矢板市立東小学校改築工事　　設計図

令和 7 年 2 月

図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
A-000	表紙	A-039	２階平面詳細図（２）	A-080	１階天井伏図（２）	A-121	建具表（６）	A-162	Ｒ階断熱範囲図
A-001-1	図面リスト（１）	A-040	２階平面詳細図（３）	A-081	１階天井伏図（３）	A-122	建具表（７）	A-163	鋼製床詳細図
A-001-2	図面リスト（２）	A-041	２階平面詳細図（４）	A-082	２階天井伏図（１）	A-123	建具表（８）	A-164	体育器具詳細図（１）
A-001-3	図面リスト（３）	A-042	２階平面詳細図（５）	A-083	２階天井伏図（２）	A-124	建具表（９）	A-165	体育器具詳細図（２）
A-002	特記仕様書（その１）	A-043	２階平面詳細図（６）	A-084	２階天井伏図（３）	A-125	建具表（１０）	A-166	体育器具詳細図（３）
A-003	特記仕様書（その２）	A-044	２階平面詳細図（７）	A-085	展開図（１）	A-126	建具表（１１）	A-167	手動バトン詳細図（１）
A-004	特記仕様書（その３）	A-045	２階平面詳細図（８）	A-086	展開図（２）	A-127	建具表（１２）	A-168	手動バトン詳細図（２）
A-005	特記仕様書（その４）	A-046	Ｒ階平面詳細図（１）	A-087	展開図（３）	A-128	建具表（１３）	A-169	電動ロールスクリーン詳細図
A-006	特記仕様書（その５）	A-047	Ｒ階平面詳細図（２）	A-088	展開図（４）	A-129	建具表（１４）	A-170	設備基礎詳細図
A-007	特記仕様書（その６）	A-048	断面詳細図（１）	A-089	展開図（５）	A-130	建具表（１５）	A-171	北側花壇詳細図
A-008	特記仕様書（その７）	A-049	断面詳細図（２）	A-090	展開図（６）	A-131	トップライト詳細図（１）	A-172	移動書架詳細図
A-009	全体配置図・案内図	A-050	断面詳細図（３）	A-091	展開図（７）	A-132	トップライト詳細図（２）	A-173	１階雨水排水計画図
A-010	敷地求積図	A-051	断面詳細図（４）	A-092	展開図（８）	A-133	トップライト詳細図（３）	A-174	仮設計画図(参考図)
A-011	構造概要及び外部仕上表	A-052	断面詳細図（５）	A-093	展開図（９）	A-134	トップライト詳細図（４）	A-175	撤去図
A-012	内部仕上表（１）	A-053	断面詳細図（６）	A-094	展開図（１０）	A-135	木製学校間仕切り詳細図（１）	A-176	撤去詳細図(1)
A-013	内部仕上表（２）	A-054	断面詳細図（７）	A-095	展開図（１１）	A-136	木製学校間仕切り詳細図（２）	A-177	撤去詳細図(2)
A-014	内部仕上表（３）	A-055	断面詳細図（８）	A-096	展開図（１２）	A-137	木製学校間仕切り詳細図（３）		
A-015	１階求積図	A-056	断面詳細図（９）	A-097	展開図（１３）	A-138	建具詳細図		
A-016	２階求積図	A-057	断面詳細図（１０）	A-098	展開図（１４）	A-139	１階家具キープラン		
A-017	求積表（１）	A-058	断面詳細図（１１）	A-099	展開図（１５）	A-140	２階家具キープラン		
A-018	求積表（２）	A-059	断面詳細図（１２）	A-100	展開図（１６）	A-141	家具図（１）		
A-019	１階法チェック図	A-060	断面詳細図（１３）	A-101	展開図（１７）	A-142	家具図（２）		
A-020	２階法チェック図	A-061	屋外階段（１）（２）詳細図	A-102	展開図（１８）	A-143	家具図（３）		
A-021	１階平面図	A-062	屋外階段（３）詳細図	A-103	展開図（１９）	A-144	１階サインキープラン		
A-022	２階平面図	A-063	階段（１）詳細図	A-104	展開図（２０）	A-145	２階サインキープラン		
A-023	Ｒ階平面図・屋根伏図	A-064	大階段詳細図	A-105	展開図（２１）	A-146	サイン図（１）		
A-024	ピット平面図	A-065	屋内運動場階段詳細図	A-106	展開図（２２）	A-147	サイン図（２）		
A-025	立面図（１）	A-066	ディテール（１）	A-107	展開図（２３）	A-148	サイン図（３）		
A-026	立面図（２）	A-067	ディテール（２）	A-108	展開図（２４）	A-149	サイン図（４）		
A-027	立面図（３）	A-068	ディテール（３）	A-109	展開図（２５）	A-150	サイン図（５）		
A-028	断面図（１）	A-069	ディテール（４）	A-110	展開図（２６）	A-151	サイン図（６）		
A-029	断面図（２）	A-070	ディテール（５）	A-111	展開図（２７）	A-152	サイン図（７）		
A-030	１階平面詳細図（１）	A-071	ディテール（６）	A-112	展開図（２８）	A-153	サイン図（８）		
A-031	１階平面詳細図（２）	A-072	ディテール（７）	A-113	１階建具キープラン	A-154	ＥＶ詳細図（１）		
A-032	１階平面詳細図（３）	A-073	ディテール（８）	A-114	２階建具キープラン	A-155	ＥＶ詳細図（２）		
A-033	１階平面詳細図（４）	A-074	ディテール（９）	A-115	Ｒ階建具キープラン	A-156	ＥＶ詳細図（３）		
A-034	１階平面詳細図（５）	A-075	ディテール（１０）	A-116	建具表（１）	A-157	ＥＶ詳細図（４）		
A-035	１階平面詳細図（６）	A-076	屋根詳細図（１）	A-117	建具表（２）	A-158	ＥＶ詳細図（５）		
A-036	１階平面詳細図（７）	A-077	屋根詳細図（２）	A-118	建具表（３）	A-159	ＥＶ詳細図（６）		
A-037	１階平面詳細図（８）	A-078	屋根詳細図（３）	A-119	建具表（４）	A-160	１階断熱範囲図		
A-038	２階平面詳細図（１）	A-079	１階天井伏図（１）	A-120	建具表（５）	A-161	２階断熱範囲図		

工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称/縮尺	図面リスト(1)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-001-1
設計者		
発注者	矢板市役所	

図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
S-001	構造特記仕様書（１）	S-121	(校舎棟）基礎リスト（１）	S-201	(屋内運動場）杭伏図・基礎伏図	S-301	木質工事特記仕様書
S-002	構造特記仕様書（２）	S-122	(校舎棟）基礎リスト（２）	S-202	(屋内運動場）1階床梁伏図・2階床梁伏図	S-302	木造標準図
S-003	鉄筋コンクリート構造配筋標準図（１）	S-123	(校舎棟）基礎大梁リスト（１）	S-203	(屋内運動場）2階中間伏図・R階床梁伏図	S-303	継手・仕口部の接合金物（ホームコネクター)標準仕様書
S-004	鉄筋コンクリート構造配筋標準図（２）	S-124	(校舎棟）基礎大梁リスト（２）	S-204	(屋内運動場）R階母屋伏図	S-304	校舎（木造）屋根7　柱状図
S-005	鉄筋コンクリート構造配筋標準図（３）	S-125	(校舎棟）1階カットオフ筋伏図	S-211	(屋内運動場）軸組図（１）	S-305	校舎（木造）屋根7　屋根伏図
S-006	鉄骨構造標準仕様（１）	S-126	(校舎棟）基礎小梁リスト	S-212	(屋内運動場）軸組図（２）	S-306	校舎（木造）屋根7　軸組図（１）
S-007	鉄骨構造標準仕様（２）	S-127	(校舎棟）柱芯寄り図	S-213	(屋内運動場）軸組図（３）	S-307	校舎（木造）屋根7　軸組図（２）
S-008	構造特記仕様　追加事項（１）	S-128	(校舎棟）柱リスト	S-214	(屋内運動場）軸組図（４）	S-308	校舎（木造）屋根7　詳細図
S-009	構造特記仕様　追加事項（２）	S-129	(校舎棟）大梁リスト（１）	S-221	(屋内運動場）基礎リスト	S-309	校舎（木造）屋根8　柱状図
S-010	構造特記仕様　追加事項（３）	S-130	(校舎棟）大梁リスト（２）	S-222	(屋内運動場）基礎梁リスト	S-310	校舎（木造）屋根8　屋根伏図
S-011	梁貫通補強仕様書（１）	S-131	(校舎棟）大梁リスト（３）	S-223	(屋内運動場）1階カットオフ筋伏図	S-311	校舎（木造）屋根8　軸組図
S-012	梁貫通補強仕様書（２）	S-132	(校舎棟）2階カットオフ筋伏図	S-224	(屋内運動場）柱芯寄り図	S-312	校舎（木造）屋根8　詳細図
S-013	梁貫通補強仕様書（３）	S-133	(校舎棟）R階カットオフ筋伏図	S-225	(屋内運動場）柱リスト	S-313	校舎（木造）屋根9　柱状図
S-014	鉄骨梁貫通補強仕様書	S-134	(校舎棟）小梁リスト	S-226	(屋内運動場）2階梁リスト	S-314	校舎（木造）屋根9　屋根伏図
S-015	高強度せん断補強筋施工仕様書	S-135	(校舎棟）スラブリスト	S-227	(屋内運動場）スラブリスト・壁リスト	S-315	校舎（木造）屋根9　軸組図（１）
S-016	MAGNUM-BASIC工法仕様書	S-136	(校舎棟）壁リスト・階段リスト	S-228	(屋内運動場）部分配筋詳細図	S-316	校舎（木造）屋根9　軸組図（２）
S-017	F.T.Pile構法仕様書（１）	S-137	(校舎棟）部分配筋詳細図（１）	S-231	(屋内運動場）鉄骨柱リスト	S-317	校舎（木造）屋根9　詳細図
S-018	F.T.Pile構法仕様書（２）	S-138	(校舎棟）部分配筋詳細図（２）	S-232	(屋内運動場）鉄骨大梁リスト・小梁リスト	S-318	校舎（木造）屋根10　柱状図
S-021	地盤調査図（１）	S-139	(校舎棟）部分配筋詳細図（３）	S-233	(屋内運動場）ブレース・胴縁・母屋リスト	S-319	校舎（木造）屋根10　屋根伏図
S-022	地盤調査図（２）	S-140	(校舎棟）鉄骨部材リスト	S-234	(屋内運動場）鉄骨詳細図（１）	S-320	校舎（木造）屋根10　軸組図
S-023	地盤調査図（３）	S-141	(校舎棟）鉄骨部分詳細図	S-235	(屋内運動場）鉄骨詳細図（２）	S-321	校舎（木造）屋根10　詳細図
S-024	地盤調査図（４）	S-151	(校舎棟）庇2鉄骨詳細図	S-236	(屋内運動場）鉄骨詳細図（３）	S-322	校舎（木造）屋根11　柱状図
S-031	(校舎棟）設計用積載荷重図	S-152	(校舎棟）屋外階段1鉄骨詳細図	S-237	(屋内運動場）鉄骨階段詳細図	S-323	校舎（木造）屋根11　屋根伏図
S-032	(屋内運動場）設計用積載荷重図	S-153	(校舎棟）屋外階段2鉄骨詳細図	S-238	(屋内運動場）鉄骨部分詳細図	S-324	校舎（木造）屋根11　軸組図（１）
S-101	(校舎棟）杭伏図	S-154	(校舎棟）屋外階段3鉄骨詳細図	S-241	(屋内運動場）配筋詳細図（１）	S-325	校舎（木造）屋根11　軸組図（２）
S-102	(校舎棟）基礎伏図	S-155	(校舎棟）大階段　伏図・軸組図（１）	S-242	(屋内運動場）配筋詳細図（２）		
S-103	(校舎棟）1階床梁伏図	S-156	(校舎棟）大階段　軸組図（２）				
S-104	(校舎棟）2階床梁伏図	S-157	(校舎棟）大階段　鉄骨詳細図（１）				
S-105	(校舎棟）R階床梁伏図	S-158	(校舎棟）大階段　鉄骨詳細図（２）				
S-106	(校舎棟）R階設備基礎配置図	S-159	(校舎棟）大階段　鉄骨詳細図（３）				
S-107	(校舎棟）R階目隠壁梁伏図	S-160	(校舎棟）大階段　鉄骨詳細図（４）				
S-111	(校舎棟）軸組図（１）	S-161	(校舎棟）大階段　鉄骨詳細図（５）				
S-112	(校舎棟）軸組図（２）	S-162	(校舎棟）大階段　鉄骨詳細図（６）				
S-113	(校舎棟）軸組図（３）	S-171	(校舎棟）配筋詳細図（１）				
S-114	(校舎棟）軸組図（４）	S-172	(校舎棟）配筋詳細図（２）				
S-115	(校舎棟）軸組図（５）	S-173	(校舎棟）配筋詳細図（３）				
S-116	(校舎棟）軸組図（６）						
S-117	(校舎棟）軸組図（７）						

工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称/縮尺	図面リスト(2)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-001-2
設計者		
発注者	矢板市役所	

図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
E-001	特記仕様書（ その１ ）	E-041	弱電設備機器姿図（６）（拡声設備③）	M-001	機械設備工事　特記仕様書（その１）	M-041	給排水設備　1階平面詳細図（５）
E-002	特記仕様書（ その２ ）	E-042	弱電設備機器姿図（７）（音楽室音響設備）	M-002	機械設備工事　特記仕様書（その２）	M-042	給排水設備　1階平面詳細図（６）
E-003	特記仕様書（ その３ ）	E-043	弱電設備機器姿図（８）（会議室映像・音響設備①）	M-003	機械設備工事　特記仕様書（その３）	M-043	給排水設備　2階平面詳細図（１）
E-004	配置図	E-044	弱電設備機器姿図（９）（会議室映像・音響設備②）	M-004	全体配置図・案内図	M-044	給排水設備　2階平面詳細図（２）
E-005	受変電設備単線結線図	E-045	弱電設備機器姿図（１０）（アリーナ音響設備①）	M-005	凡例	M-045	給排水設備　2階平面詳細図（３）
E-006	動力盤結線図（ １ ）	E-046	弱電設備機器姿図（１１）（アリーナ音響設備②）	M-006	空調設備機器表1	M-046	給排水設備　2階平面詳細図（４）
E-007	動力盤結線図（ ２ ）	E-047	弱電設備ピット平面図（構内交換・情報通信・テレビ共同受信）	M-007	空調設備機器表2	M-047	給排水設備　2階平面詳細図（５）
E-008	電灯盤結線図（ １ ）	E-048	弱電設備１階平面図（構内交換・情報通信・テレビ共同受信）	M-008	空調設備機器表3	M-048	給排水設備　R階平面詳細図
E-009	電灯盤結線図（ ２ ）	E-049	弱電設備２階平面図（構内交換・情報通信・テレビ共同受信）	M-009	空調設備機器表4	M-049	給排水設備　受水槽詳細図
E-010	電灯盤結線図（ ３ ）	E-050	弱電設備Ｒ階平面図（構内交換・情報通信・テレビ共同受信）	M-010	空調換気設備制気口リスト1	M-050	消火設備　系統図
E-011	幹線設備　系統図	E-051	拡声設備ピット平面図	M-011	空調換気設備制気口リスト2	M-051	消火設備　1階平面図
E-012	幹線・動力設備　ピット平面図	E-052	拡声設備１階平面図	M-012	空調設備　1階ダクト平面図	M-052	消火設備　2階平面図
E-013	幹線・動力設備　１ 階平面図	E-053	拡声設備２階平面図	M-013	空調設備　2階ダクト平面図	M-053	消火設備　消火用充水槽詳細図
E-014	幹線・動力設備　２ 階平面図	E-054	情報表示・呼出設備１階平面図(情報表示・呼出設備・誘導支援)	M-014	空調設備　配管系統図		
E-015	幹線・動力設備　Ｒ 階平面図	E-055	情報表示・呼出設備２階平面図(情報表示・呼出設備・誘導支援)	M-015	空調設備　1階配管平面図		
E-016	設備機器電源設備　１ 階平面図	E-056	情報表示・呼出設備Ｒ階平面図(情報表示・呼出設備・誘導支援)	M-016	空調設備　2階配管平面図		
E-017	設備機器電源設備　２ 階平面図	E-057	火災報知設備　凡例・仕様書	M-017	空調設備　R階配管平面図		
E-018	設備機器電源設備　Ｒ 階平面図	E-058	火災報知設備　系統図	M-018	換気設備機器表1		
E-019	照明器具姿図（ １ ）	E-059	火災報知設備　１ 階平面図	M-019	換気設備機器表2		
E-020	照明器具姿図（ ２ ）	E-060	火災報知設備　２ 階平面図	M-020	換気設備機器表3		
E-021	電灯設備　１ 階平面図	E-061	火災報知設備　Ｒ 階平面図	M-021	換気設備機器表4		
E-022	電灯設備　２ 階平面図	E-062	警備用配管設備　１ 階平面図	M-022	換気設備　ダクト系統図		
E-023	電灯設備　Ｒ 階平面図	E-063	警備用配管設備　２ 階平面図	M-023	換気設備　１階平面図		
E-024	誘導灯設備　１ 階平面図	E-064	配置図（撤去図）	M-024	換気設備　２階平面図		
E-025	誘導灯設備　２ 階平面図			M-025	換気設備　R階平面図		
E-026	コンセント設備　１ 階平面図			M-026	自動制御設備　１階平面図		
E-027	コンセント設備　２ 階平面図			M-027	自動制御設備　２階平面図		
E-028	コンセント設備　Ｒ 階平面図			M-028	自動制御設備　Ｒ階平面図		
E-029	特別教室　コンセント設備図（ １ ）			M-029	自動制御設備　受水槽廻り平面図		
E-030	特別教室　コンセント設備図（ ２ ）			M-030	給排水設備　機器図		
E-031	特別教室　コンセント設備図（ ３ ）			M-031	給排水設備　器具表		
E-032	弱電設備系統図（１）（構内交換設備・テレビ共同受信設備）			M-032	給排水設備　系統図		
E-033	弱電設備系統図（２）（構内情報通信網設備）			M-033	給排水設備　屋外配管平面図		
E-034	弱電設備系統図（３）（拡声設備）			M-034	給排水設備　1階平面図		
E-035	弱電設備系統図（４）（情報表示・呼出設備・誘導支援）			M-035	給排水設備　2階平面図		
E-036	弱電設備機器姿図（１）(複合防災盤参考図)			M-036	給排水設備　R階平面図		
E-037	弱電設備機器姿図（２）(構内交換・構内情報通信網・情報表示)			M-037	給排水設備　1階平面詳細図（１）		
E-038	弱電設備機器姿図（３）(呼出設備・誘導支援)			M-038	給排水設備　1階平面詳細図（２）		
E-039	弱電設備機器姿図（４）(拡声設備①)			M-039	給排水設備　1階平面詳細図（３）		
E-040	弱電設備機器姿図（５）(拡声設備②)			M-040	給排水設備　1階平面詳細図（４）		

工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称/縮尺	図面リスト(3)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-001-3
設計者		
発注者	矢板市役所	

矢板市立東小学校改築工事

特記仕様書

Ⅰ　工事概要

1．工事場所　　栃木県矢板市東町 616 番地
2．敷地面積　　31,677.96 ㎡
3．用途地域その他の地域　　第一種住居地域
4．工事種目

建築物名称	工事種別	構造概要	建築面積(㎡)	延べ面積(㎡)
小学校	新築	RC 造、一部木造２階建て	4,585.58	6,858.83

5．指定部分　　・有　●無
対象部分（　　）指定部分工期（　年　月　日）

Ⅱ　建築工事仕様

1．共通仕様
設計書、図面、特記仕様書及び現場説明書（質問回答書を含む）に記載されていない事項は、すべて国土交通大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（令和４年版）」（以下「標仕」という。）に準拠するものとし、優先順位は次による。
（１）質問回答書（（２）から（５）に対するもの）
（２）現場説明書（入札条件書(特記事項)含む）
（３）特記仕様書
（４）図面及び設計書
（５）標仕
また、公営住宅工事においては、設計書、図面、特記仕様書及び現場説明書（質問回答書を含む）に記載されていない事項は、すべて、公共住宅事業者等連絡協議会編集の「公共住宅建設工事共通仕様書（令和元年度版）」（以下、「公住仕」という。）に準拠するものとし、優先順位は次による。
（１）質問回答書（（２）から（６）に対するもの）
（２）現場説明書（入札条件書(特記事項)含む）
（３）特記仕様書
（４）図面及び設計書
（５）公住仕
（６）機材の品質・性能基準（令和元年度版）（以下、「品質・性能基準」という。）
2．特記仕様
（１）項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
（２）特記事項で●印、◎印、・印のある場合の適用は下記による。
●印の付いた仕様は全て適用する。
●印の付かない場合は、◎印の付いた仕様を適用する。
・印のみの仕様は適用しない。
（３）特記事項に記載の（．．．）内表示番号は、標仕（公営住宅工事の場合は公住仕）の当該項目、当該図または表を示す。
（４）特記事項に記載の（公住仕．．）内表示番号は、公住仕の当該項目、当該図または表を示す。
（５）特記事項に記載の（参．．）は「各部配筋　参考図」当該項目を示す。
（６）製造所名は五十音順とし、「株式会社」等の記載は省略する。また、（　　）内は製品名を示す。
[G]印は、「栃木県グリーン調達推進方針」の特定調達品目を示す。

１章　一般共通事項

○1-1 適用基準等

◎建築工事標準詳細図　　国土交通省大臣官房官庁営繕部制定(令和４年版)
◎敷地調査共通仕様書　　国土交通省大臣官房官庁営繕部制定(令和４年版)
◎工事写真撮影ガイドブック（建築工事編及び解体工事編）
国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(令和５年版)
◎建築物におけるコンクリートの品質管理実施要領　　栃木県土木部技術管理課(平成 14 年 12 月)
◎建設工事に伴う騒音振動対策技術指針　　建設省大臣官房技術参事官通達（昭和 62 年３月改正）
◎手すり先行工法に関するガイドライン　　厚生労働省(平成 21 年４月)

○1-2 工事実績情報システム(CORINS)への登録　(1.1.4)

受注者は、受注時または変更時において工事請負代金が 500 万円以上の工事について、工事実績情報を作成し監督職員の確認を受けた上、登録機関へ登録申請を行う。

○1-3 発生材の処理等

［発生土］
●構内指示の場所に敷均し　・構外指示の場所にたい積
・構内指示の場所にたい積　たい積場所（　　）
◎構外搬出適切処理（処理場所は入札条件書(特記事項)による）
［発生土以外の発生材］
・引渡しを要するもの　・有　名称（　　）　・無
・特別管理型産業廃棄物　・有　名称（　　）　・無
処理方法（　　）
・再利用及び再資源化を図るもの　・有　名称（　　）　・無
◎上記に指定されていないものは、標仕 1.3.11(2)(ｴ)及び「建設廃棄物処理指針」（平成 22 年版）によるほか、下記により構外に搬出し適切に処理する。
（１）建設副産物実態調査要領に基づき、本工事に係る再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を作成し、施工計画書に含めて提出するとともに、法令等に基づき、工事現場の公衆が見やすい場所に掲げること。また、工事完成後速やかに上記計画書の実施状況について、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を作成し提出すること。なお、これらの記録を工事完成後１年間保存しておくこと。
（２）建設副産物の処理に先立ち、あらかじめ監督職員に確認を受けた「建設副産物処理承認申請書」を提出すること。
（３）建設副産物の処分にあたって、提出事業者（元請業者）は処理業者と建設副産物処理委託契約を締結し、その契約書の写しを提出すること。なお、収集運搬業務を収集運搬業者に委託する場合は、別に収集運搬業者と建設廃棄物処理委託契約を締結し、その契約書の写しを提出すること。
（４）建設副産物処理完了後速やかに「建設副産物処理調書」を作成し、監督職員に提出するとともに、実際に要した処理等を証明する資料（受け入れ伝票、写真、位置図、経路図等）を提示し確認を受けること。
（５）建設廃棄物については、産業廃棄物処理における「産業廃棄物管理票（マニフェスト）」の交付されたもの及び回収した各票を監督職員に提示し確認を受けること。なお、回収したマニフェストについては、廃棄物の処理及び清掃に関する法を踏まえて適切に保存すること。

○1-4 品質計画　(1.2.2)

建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。
●風圧力
風速（Vo＝30m/s）
地表面粗度区分（・Ⅰ　・Ⅱ　◎Ⅲ　・Ⅳ）
●積雪荷重
平成 12 年５月 31 日建設省告示第 1455 号別表（　　）

○1-5 電気保安技術者の配置　(1.3.3)

・要　　◎不要

○1-6 施工条件明示　(1.3.5)

工事用車両の駐車場所　●敷地内　・敷地外（　　）
資機材の置場所　●敷地内　・敷地外（　　）

○1-7 材料の検査に伴う試験　(1.4.5)

構造体コンクリートの強度試験及び鉄筋のガス圧接部の引張り試験は下記の機関による。
（１）(公財)とちぎ建設技術センター
（２）足利大学
（３）(株)中研コンサルタント関東技術センター
（４）栃木県中央生コンクリート協同組合栃木県生コンクリート技術センター

○1-8 建築材料の品質等　(1.4.2)

本工事に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとしＪＩＳ及びＪＡＳマークの表示のない材料及びその製造者等は、次の（１）～（６）の項目を満たすものとし、証明となる資料（外部機関が発行する証明書の写し等）を監督職員に提出して承諾を受ける。
（１）品質及び性能に関する試験データが整備されていること。
（２）生産施設及び品質の管理が適切に行なわれていること。
（３）安定的な供給が可能であること。
（４）法令等で定める許可、認可、認定、または免許等を取得していること。
（５）製造または施工の実績があり、その信頼性があること。
（６）販売、保守等の営業体制が整えられていること。
また、本工事に使用する材料等のうち、特定のものが特記された材料は、設計図書に規定するものまたは同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、同等品等使用願を監督職員に提出して承諾を受ける。
なお、同等品の中で、一般社団法人公共建築協会編集「建築材料・設備機材等品質性能評価事業建築材料等評価名簿」(以下、「評価名簿」という。)に記載されている製造所の材料を選定した場合は、設計図書に規定するものと同等と取り扱い、主要資材使用通知書により監督職員に通知する。

○1-9 再生骨材の品質確保について

本工事に再生骨材を利用する場合は、「再生クラッシャーランの品質確保に関する当面の措置について」（平成 15 年９月 16 日栃木県県土整備部技術管理課）により、現場搬入時に目視確認を行い、「再生クラッシャーラン(RC 材)品質確認状況報告書」を作成の上、速やかに監督職員に提出するものとする。

○1-10 ゴム製品等の品質確認等について

本工事に東洋ゴム化工品(株)、ニッタ化工品(株)で製造された製品や材料(以下、「ゴム製品等」という。)を使用する場合には、受注者が指定した第三者（東洋ゴム化工品(株)、ニッタ化工品(株)と資本面、人事面で関係がない者）によって作成されたゴム製品等の品質を証明する書類を事前に監督員に提出し、確認を受けるものとする。
なお、第三者による品質証明書類を監督員に提出し、確認を受けた場合であっても、後に製品不良等が判明した場合に、受注者の契約不適合責任が免責されるものではない。

○1-11 化学物質を発散する建築材料等　(1.5.9)

本工事の建物内部に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の（１）から（５）を満たすものとする。
（１）合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、ＭＤＦ、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、仕上げ塗材及び壁紙は、ホルムアルデヒドを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。
（２）保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。
（３）接着剤は可塑剤（フタル酸ジ－ｎ－ブチル及びフタル酸ジ－２－エチルヘキシルを含有しない難揮発性の可塑剤を除く）が添加されていないものを使用する。
（４）接着剤及び塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。
（５）(１)、(３)及び（４）の建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。
また、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分において、「規制対象外」とは次の①又は②に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の③又は④に該当する材料を指す。
建築基準法施行令第 20 条の７第１項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料
建築基準法施行令第 20 条の７第４項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
建築基準法施行令第 20 条の７第１項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料
建築基準法施行令第 20 条の７第３項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料

○1-12 特殊な材料の工法

標仕に記載されていない特別な材料の工法は、材料製造所の指定する工法とする。

○1-13 技能士　(1.5.2)

適用工事種別	技能検定の種別
仮設工事	●とび作業
鉄筋工事	●鉄筋組立作業
コンクリート工事	●型枠工事作業　●コンクリート圧送工事作業
鉄骨工事	・構造物鉄工作業　・とび作業
ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ･ALC ﾊﾟﾈﾙ 押出成形ｾﾒﾝﾄ板工事	・コンクリートブロック工事作業 ・ＡＬＣパネル工事作業
防水工事	●アスファルト防水工事作業 ・ウレタンゴム系塗膜防水工事作業 ・アクリルゴム系塗膜防水工事作業 ・合成ゴム系シート防水作業 ・塩化ビニル系シート防水工事作業 ・セメント系防水工事作業 ●シーリング防水工事作業 ・改質アスファルトシートトーチ工法防水工事作業 ・FRP 防水工事作業
石工事	・石張り作業
タイル工事	・タイル張り作業
木工事	・大工工事作業
屋根及びとい工事	・内外装板金作業　・スレート工事作業
金属工事	●鋼製下地工事作業　・内外装板金作業
左官工事	・左官作業
建具工事	●ビル用サッシ施工作業　●ガラス工事作業 ・自動ドア施工作業
カーテンウォール工事	・金属製カーテンウォール工事作業 ・ビル用サッシ施工作業　・ガラス工事作業
塗装工事	●建築塗装作業
内装工事	●プラスチック系床仕上げ工事作業
	・カーペット系床仕上げ工事作業　・壁装作業 ●ボード仕上げ工事作業
排水工事	・建築配管作業
舗装工事	・溶融ﾍﾟｲﾝﾄﾊﾝﾄﾞﾏｰｶｰ工事作業 ・加熱ﾍﾟｲﾝﾄﾏｼﾝﾏｰｶｰ工事作業
植栽工事	・造園工事作業

○1-14 化学物質の濃度測定　(1.5.9)

施工完了時に室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン、パラジクロロベンゼンの濃度を測定し、測定結果を監督職員に報告する。
測定方法　◎パッシブ型　・アクティブ型
着工前の測定　◎行わない　・行う
測定対象室　・図示　●普通教室 1-5, 2-5、配膳室 1, 2、特別支援教室 3、職員室、図書室、理科室、図工室、屋内運動場
測定箇所数　・図示　●各１箇所
（住宅工事の場合は１住戸当たり２室以上）
報告の様式等については監督職員の指示による

○1-15 完成図等　(1.7.2,3)

◎作成する　・作成しない
◎完成図　◎製本　提出部数　◎２部　・　部
複写２つ折り製本、製本サイズは監督員の指示による。
●ＣＤ－Ｒ　提出部数（　２　）部
◎施工図　提出部数　◎２部　・　部
◎保全に関する資料　提出部数　◎２部　・　部

○1-16 施工図等の取り扱い　(1.7.2)

施工図等の著作権に係わる当該建築物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

○1-17 完成写真

下記のものを監督職員に提出する。

分類・規格	提出部数	画素数、画質等
◎カラーキャビネ版 ・アルバム綴じ（黒表紙金文字入り） ・べた焼き（他に外観証面１ｶｯﾄ５枚(ｶﾗｰｷｬﾋﾞﾈ版)提出	◎２	◎428 万画素以上
・カラーパネル 324×400mm	◎３	
◎電子データ	◎２	◎428 万画素以上 ◎350dpi 以上

電子データは JPEG 形式としＣＤ－Ｒにて提出する。
撮影箇所及び箇所数は監督職員との協議による。
川澄・小林研二写真事務所同等とし、監理者からの提案とする。

○1-18 他工事との取り合い

別表－１による他工事との取り合いについては、設備機器の位置、取り合い等の検討のできる施工図を支障のきたさない時期までに提出して、監督職員の承諾を受ける。

○1-19 設計 GL

監督職員の指示による

○1-20 調査試験に対する協力

（１）受注者は、発注者が自らまたは発注者が指定する第三者が行う調査及び試験に対して、監督職員の指示によりこれに協力しなければならない。
（２）受注者は、当該工事が発注者の実施する公共事業労務費調査の対象工事となった場合には、次の各号に掲げる協力をしなければならない。
ア　調査票等に必要事項を正確に記入し、発注者に提出する等必要な協力をしなければならない。
イ　調査票等を提出した事業所を発注者が、事後に訪問して行う調査・指導の対象となった場合には、その実施に協力しなければならない。
ウ　正確な調査票等の提出が行えるよう、労働基準法等に従い就業規則を作成するとともに賃金台帳を調製・保存する等、日頃より使用している現場労働者の賃金時間管理を適切に行わなければならない。
エ　対象工事の一部について下請契約を締結する場合には、当該下請負人工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。）が前号と同様の義務を負う旨を定めなければならない。

○1-21 火災保険等

火災保険、建設工事保険、組立保険または土木工事保険等のうち１以上に加入する。
契約期間の始期は、材料（仮設、型枠材を除く）搬入時以前とし、終期は、工事目的物（分離発注に於いては、引き渡しが最後となる工事目的物）の引き渡しの翌日までとする。
保険契約の締結後、その証券又はこれに代わるものを発注者に提示し、確認を受けること。

○1-22 法定外の労災保険の付保

本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
保険契約の締結後、その証券又はこれに代わるものを発注者に提示し、確認を受けること。

○1-23 下請負人の選定及び工事材料の選定

◎受注者は、下請負契約を締結する場合、当該契約の相手方を県内に本店を有する者の中から選定するよう努めること。
◎受注者は、県内で産出、生産または製造される資材等の規格品質等が本設計の仕様に適合すると認められる場合は、優先して使用するよう努めること。

○1-24 電子納品

◎適用基準は「電子納品運用に関するガイドライン(第 11 版)」とする
設計 CADﾃﾞｰﾀの貸与　・無　◎有（著作者名　◎設計者　・その他（　　））
◎貸与する CADﾃﾞｰﾀを該当工事における施工図または完成図の作成のため以外には使用してはならない。
◎書面における署名及び捺印の取り扱いは、監督職員との協議による。

○1-25 交通安全管理　(1.3.8)

受注者は、栃木県公安委員会が定める路線（令和６年５月 31 日以前：平成 21 年９月 30 日栃木県公安委員会告示第 54 号、令和６年６月１日以降：令和５年 11 月 30 日栃木県公安委員会告示第 61 号）の交通誘導を行う場合は、その現場ごとに交通誘導警備業務に係る一級検定合格警備員または二級検定合格警備員を１人以上配置しなければならない。

○1-26 環境対策　(1.3.10)

（１）騒音・振動対策
受注者は、工事の施工にあたり建設機械を使用する場合は、「低騒音・低振動型建設機械の指定に関する規程」(平成 13 年４月９日国交省告示第 487 号)に基づき指定された建設機械を使用するものとする。ただしこれにより難い場合は監督職員と協議するものとする。
（２）排出ガス対策
受注者は、工事の施工にあたり「建設機械に関する技術指針」別表第３に掲げる建設機械を使用する場合は、「排出ガス対策型建設機械指定要領(平成３年 10 月８日付け建設省経発第 249 号)」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械または同等の建設機械を使用するものとする。ただしこれにより難い場合は監督職員と協議するものとする。

（３）グリーン購入法
受注者は、資材、工法、建設機械または目的物の使用にあたっては、事業毎の特性を踏まえ、必要とされる強度や耐久性、機能の確保、コスト等に留意しつつ、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成 12 年法律第 100 号。「グリーン購入法」という。）」第 10 条及び「栃木県生活環境の保全等に関する条例」第 63 条で定めた「栃木県グリーン調達推進方針」に定められた特定調達品目の使用を推進するものとする。

○1-27 埋設物の調査等

給排水管、ガス管、ケーブル等の埋設が予想される場合は、調査を行うこと。なお、給排水管等を掘り当てた場合は、損傷しないように注意し、必要に応じて、応急処置を行い、監督職員及び関係者と協議すること。また、工事に支障となる障害物を発見した場合は、監督職員と協議すること。ただし、容易に取り除ける障害物はこの限りではない。

○1-28 事故報告

受注者は、工事の施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督職員に報告するとともに、監督職員が指示する様式（工事事故報告書）で指示する期日までに提出しなければならない。
[工事事故等が発生した場合の早期報告の徹底について]
万が一事故等が発生した場合、被災者の救護・現場の安全確保を最優先のうえ、警察・消防・労働基準監督署等関係機関への通報と合わせ、直ちに発注機関へ通報すること。
工事事故等が発生した場合、事故の大小を問わず、直ちに監督職員へ通報すること。
なお、事故発生の速報においては、休日、時間外を問わず行うこととし、資料の有無は問わない。
また、本指示内容については、下請けを含む作業員や資機材運搬業者、交通誘導員等の工事関係者全てに行き届くよう周知徹底すること。

○1-29 不正軽油使用の防止対策

（１）本工事は、地方税法(昭和 25 年法律第 226 号)及び特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律(平成 17 年５月 25 日法律第 51 号)を遵守すること。
（２）本工事で使用しまたは使用させる軽油使用の車両(資機材等の搬出入車両を含む)並びに建設機械等の燃料には規格（ＪＩＳ）に合った軽油を使用すること。また、県が使用燃料の抜き取り調査を行う場合には、現場代理人がこれに立ち会うなど協力を行うこと。

○1-30 過積載対策

ダンプトラック等による過積載等の防止については、次のとおりとする。
（１）積載重量制限を超過して工事用資材を積み込まず、また積み込ませないこと。
（２）過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。
（３）資材等の過積載を防止するため、建設発生土の処理及び骨材等の購入等にあたっては、下請事業者及び骨材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
（４）さし枠装着車、物品積載装置の不法改造をしたダンプカー及び不表示車等に土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。並びに工事現場に出入りすることのないようにすること。
（５）過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
（６）取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、またはさし枠装着車、不表示車等を土砂等運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講じること。
（７）「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」の目的に鑑み、同法第 12 条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、団体等への加入者の使用を促進すること。
（８）下請契約の相手方は資材納入業者を選定するにあたっては、交通安全に関する配慮に欠ける者または業務に関しダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させたものを排除すること。
（９）(１)～(８)のことにつき、下請業者における受注者を指導すること。

○1-31 暴力団員等による不当介入を受けた場合の措置

（１）矢板市が発注する建設工事（以下「発注工事」という。）において、暴力団員等による不当要求または工事妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに警察に通報を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
（２）(１)により警察に通報を行い、捜査上必要な協力を行った場合には、速やかにその内容を記載した書面により発注者に報告すること。
（３）発注工事において、暴力団員等により不当介入を受けたことにより工程に遅れが生じるなどの被害が生じた場合には、発注者と協議を行うこと。

○1-32 工事の一時中止

（１）契約書第 21 条の規定により工事の一時中止の通知を受けた場合は、中止期間中における工事現場の管理に関する計画（以下「基本計画書」という。）を発注者に提出し、承諾を受けるものとする。なお、基本計画書には、中止時点における工事の出来形、職員の体制、労務者数、搬入材料及び建設機械器具等の確認に関すること、中止に伴う工事現場の体制の縮小と再開に関すること及び工事現場の維持・管理に関する基本的事項を明らかにする。
（２）工事の施工を一時中止する場合は、工事の続行に備え工事現場を保全すること。

○1-33 住宅瑕疵担保履行法への対応

受注者は、『特定住宅瑕疵担保責任の履行の確保等に関する法律』（平成 19 年法律第 66 号）に基づき、保険への加入または保証金の供託を行うものとする。

・1-34 墜落制止用器具の着用

「労働安全衛生法施行令第 13 条第３項第 28 号」における墜落制止用器具の着用は、「墜落制止用器具の規格」（平成 31 年１月 25 日厚生労働省告示第 11 号）による墜落制止用器具（フルハーネス型墜落制止用器具）とする。

工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	特記仕様書（その１）	図面番号
設計年月日	令和７年２月	Ａ－００２
設計者		
発注者	矢板市役所	

（栃木県 R6.4）

２章　仮設工事

○2-1 監督職員事務所等 (2.3.1)

・設ける　◎設けない
監督職員事務所の規模　・10㎡程度　・20㎡程度　・35㎡程度　・65㎡程度　・100㎡程度
備品　種類・数量（　　）

○2-2 工事用水

構内既存の施設　◎利用できない　・利用できる（◎有償　・無償）

○2-3 工事用電力

構内既存の施設　◎利用できない　・利用できる（◎有償　・無償）

○2-4 足場その他 (2.2.4)

足場を設ける場合は、「手すり先行工法等に関するガイドライン」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する足場とし、足場の組立て、解体または変更の作業時及び使用時には、常時同ガイドラインの別紙１「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の２の（２）手すり据置方式または（３）手すり先行専用足場方式により行う。
・本工事で定置したものを別契約の関係請負者が無償で使用できる。

３章　土工事

○3-1 埋戻し及び盛土 (3.2.3)

種別　・Ａ種　◎Ｂ種　・Ｃ種　・Ｄ種
・建設汚泥から再生した処理土[Ｇ]

○3-2 建設発生土の処理 (3.2.5)

１章　一般共通事項 1-3 発生材の処理等による。

・3-3 山留めの撤去 (3.3.3)

鋼矢板等の抜き跡の処理　◎直ちに砂で充填する　・
山留め壁等の存置　・行う（存置範囲　◎図示　・　　）

４章　地業工事

・4-1 載荷試験 (4.2.3.4)

載荷試験の方法等
・平板載荷試験　（　　）箇所　最大荷重（　　）t
・杭の載荷試験　（　　）箇所　最大荷重（　　）t　試験種別（　　）
試験を行う長さ GL-（　　）m及び土質（　　）
方法及び報告書の記載事項は敷地調査共通仕様書４章７節及び 15 節による。
試験位置は図示による。

○4-2 既製コンクリート杭地業 (4.2.2) (4.3.3～6,8)

種別　◎遠心力高強度プレストレストコンクリート杭(PHC 杭)
・

	杭径(mm)	杭長(m)及び種別	継手数	セット数	備考
試験杭					
		構造図による			
本杭					

杭頭の処理　◎切断しない
先端部形状　◎開放型　・閉そく型　・半開放型
杭の継手　◎アーク溶接継手
●機械式継手(建築基準法に基づく指定機関で性能評定を受けたもの)
施工方法　・セメントミルク工法
●特定埋込杭工法
掘削深さ　・1.5m程度　●構造図による
杭の支持層への根入れ長さ　・1.0m以上　●支持力が確保できることを確認
杭の精度　・水平方向の位置ずれ
●杭径の 1/4 かつ 100mm 以下　・
・杭の傾斜
●1/100 以内　●評定条件または認定条件による　・

・4-3 場所打ちコンクリート杭地業 (4.3.4) (4.5.3～6) (表 4.5.1)

セメントの種類　◎普通ポルトランドセメント　・高炉セメントＢ種[G]
コンクリートの種別　・Ａ種　・Ｂ種
コンクリートの設計基準強度　（　　）N/mm²
構造体強度補正　・行わない　・行う（◎３N/mm²・）

	杭径(mm)	杭長(m)	セット数	長期設計支持力(kN/本)
試験杭				
本杭				

掘削工法　・アースドリル工法（◎安定液使用　・無水掘削）
・リバース工法
・オールケーシング工法　孔内の水張（◎行う　・行わない）
・場所打ち鋼管コンクリート杭工法
・拡底杭工法　（◎安定液使用　・　　）
帯筋　・各部配筋参考図 2.2④丸型(ロ)による　・図示
鉄筋の最小かぶり厚さ　・100mm　・
孔壁測定　・行う（・超音波測定器　・　　）　・行わない
杭の精度　・水平方向の位置ずれ
・杭径の 1/4 かつ 100mm 以下　・
・杭の傾斜
・1/100 以内　・評定条件または認定条件による
組み立てた鉄筋の節ごとの継手
◎重ね継手　重ね継手の長さ　・図示
・
スランプ　◎18cm　・

・4-4 鋼杭地業 (4.3.5) (4.4.2,5,6)

	杭径(mm)	杭長(m)	セット数	長期設計支持力(kN/本)
試験杭				
本杭				

試験杭位置、本数及び寸法　・図示　・
先端部形状　・開放型　・
掘削工法　・中堀り拡大根固め工法　・
杭の精度　・水平方向の位置ずれ
・杭径の 1/4 かつ 100mm 以下　・
・杭の傾斜
・1/100 以内　・評定条件または認定条件による　・
杭の現場継手
・アーク溶接継手
・機械式継手（継手部に接続金具を用いた方式のもの）
工法　◎審査（評定または大臣認定）を受けた工法　・
検査　◎審査（評定または大臣認定）により定められた項目　・
施工　◎審査（評定または大臣認定）された施工管理基準による　・
杭頭の処理（切断方法）　◎切断しない　・切断する

○4-5 砂利地業 (4.6.2)

◎再生クラッシャラン[Ｇ]　・切込砂利または切込砕石

○4-6 床下防湿層 (4.6.5)

ポリエチレンフィルム厚さ 0.15mm 以上重ね幅縦横共 250mm 以上
施工箇所　◎建物内の土間スラブ及び土間コンクリート下（ピットを除く）

○4-7 地盤改良

◎セメント及びセメント系固化材を使用した地盤改良の施工にあっては、「2018 年版建築物のための改良地盤の設計及び品質管理指針」（平成 30 年発行）により、施工前及び施工後に指定された試験を実施し、試験結果を監督職員に報告すること。また、土質条件、施工条件等により試験方法、検体数に変更が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
［試験用土壌の採取方法等］
◎採取場所は現場指示によるが、改良土柱部分にかからないよう注意して採取すること。
・採取土壌の種類（種類）
・採取最深長さ（m）
・採取箇所数（箇所）
◎採取方法　◎バックホウ　・ボーリング
［六価クロム溶出試験］
◎現場で採取した試料を用い、施工前及び施工後に環境庁告示第 46 号に基づき、試験を実施すること

試験方法	試験内容	実施時期	試験箇所数	試験の必要性
試験方法１	配合設計段階で行う検査	材齢７日	土質ごとに実施	必ず実施すること。
試験方法２	施工後の改良体を検査	材齢 28 日	20 箇所	試験方法１で六価クロム溶出量が基準値を上回った場合のみ実施。但し、火山灰質粘性土を改良する場合は試験方法１の結果にかかわらず、試験方法２及び３を実施。
試験方法３	タンクリーチング試験	材齢 28 日	試験方法２で溶出量が最大の試験体を使用	

セメント系固化材を用いた深層混合処理工法は、国土交通大臣が指定する指定性能評価機関（第三者機関）により、技術評価を受けた工法とする。工法採用にあたっては、監督職員の承諾の上、決定すること。なお、下記工法を参照のこと。

工法	審査証明番号（審査機関）
ＥＣＭ工法	BCJ-審査証明-66（財団法人日本建築センター）
ＮＣコラム工法	BCJ-審査証明-60（財団法人日本建築センター）
スーパーアイマーク工法Ⅱ	BCJ-審査証明-174（財団法人日本建築センター）
Ｄコラム工法	BCJ-審査証明-96（財団法人日本建築センター）
テノコラム工法	技審証第 202001 号（財団法人先端建設技術センター）

５章　鉄筋工事

○5-1 鉄筋の種類等 (5.2.1)（表 5.2.1）

規格	種類の記号	使用箇所	呼び名（mm）
鉄筋コンクリート用棒鋼（異形鉄筋）	●SD295	構造図による	◎D16 以下・
	●SD345	構造図による	◎D19 以上・
	・		

・5-2 溶接金網 (5.2.2)

形状等

種類	種類の記号	網目の形状、寸法	鉄線の径(mm)	使用部位
・溶接金網		◎100×100・	◎6.0　・	
・鉄筋格子				

○5-3 鉄筋の継手 (5.3.4)（表 5.3.3）

柱及び梁の主筋、耐力壁の鉄筋
●重ね継手(L=　) D16 以下　◎ガス圧接継手　D19 以上　・機械式継手　・溶接継手

○5-4 鉄筋及び溶接金網のかぶり厚さ (5.3.5)（表 5.3.6）

鉄筋及び溶接金網の最小かぶり厚さは、目地底から算定する
・耐久性上不利な箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下記による

施工箇所	標仕表 5.3.6 の値に加える長さ
・柱、梁、壁及び庇などの外気に接する打放し面	◎10 mm　・

柱及び梁の主筋に D29 以上の鉄筋の使用
●無　・有（適用箇所：　　）　主筋のかぶり厚さ・最小かぶり厚さ（　　）mm

○5-5 各部配筋 (5.3.7)

◎各部配筋参考図による　●図示（構造図による）

○5-6 最上部柱頭補強 (参 2.1)

●行う（構造図による）　・行わない

○5-7 帯筋 (参 2.2)

◎各部配筋参考図 2.2 によるＨ形(ロは除く)
●図示（構造図による）

○5-8 壁開口部の補強 (参 4.4)（参表 4.3～4）

一般壁　◎各部配筋参考図 4.3 によるＢ形
●Ａ型　●図示（構造図による）
耐震壁　◎図示

○5-9 梁貫通孔の補強 (参 7.1)（参表 7.1～3）

補強形式　◎各部配筋参考図 7.1 によるＨ形
・ＭＨ型　・Ｍ型　●既製品（　評価取得品　）

○5-10 圧接完了後の圧接部の試験 (5.4.10)

◎外観試験(全数)
◎抜取試験　◎超音波探傷試験
・引張試験（　　）

・5-11 機械式継手 (5.5.3.5)

適用箇所　◎図示による（　　）　・
種類　・ねじ式鉄筋継手（・無機グラウト方式　・有機グラウト方式　・　　）
・端部ねじ加工継手
・モルタル充填式継手
施工完了後の継手部の試験　◎外観試験(全数)
◎超音波探傷試験　・抜取り（　　）　・全数

・5-12 溶接継手 (5.6.3.5)

適用箇所　◎図示による（　　）　・
施工完了後の継手部の試験　◎外観試験(全数)
◎超音波探傷試験　・抜取り（　　）　・全数

６章　コンクリート工事

○6-1 基準の適用

◎栃木県県有建築物長寿命化実施方針に定める計画保全対象建築物については、(社) 日本建築学会　JASS5 による。

○6-2 コンクリートの類別 (6.2.1)(表 6.2.1)

◎Ⅰ類　・Ⅱ類

○6-3 セメントの種類 (6.3.1,2) (6.13.2) (6.15.2)

◎普通ポルトランドセメントまたは混合セメントのＡ種
・早強ポルトランドセメント・高炉セメントＢ種[G]・フライアッシュセメントＢ種[G]
普通ポルトランドセメントの品質は JIS R 5210 に示された規定の他、次の規定の全てに適合するものとする。ただし、無筋コンクリートに用いる場合を除く。

水和熱	７日	352J/g 以下
	28 日	402J/g 以下

○6-4 骨材の種類 (6.3.1) (6.5.4)

使用骨材のアルカリシリカ反応による区分
◎Ａ　・Ｂ(コンクリート中のアルカリ総量 Rt=3.0 kg/m³以下)

○6-5 混和材料 (6.3.1)

◎混和剤(JIS A 6204 による AE 剤、AE 減水剤または高性能 AE 減水剤とし、化学混和剤の塩化物イオン量による区分は１種とする。
・混和材(JIS A 6201 によるフライアッシュのⅠ種またはⅡ種、JIS A 6206 に適合する高炉スラグ微粉末または JIS A 6202 に適合する膨張剤

○6-6 レディーミクストコンクリート工場の選定 (6.4.1)

レディーミクストコンクリート工場の選定においては、標仕 6.4.1（コンクリート製造工場の選定）によること、かつ、配合設計及び品質管理等を適切に実施できる工場（全国品質管理監査会議の策定した統一監査基準に基づく監査に合格した工場）から選定することを基本とする。ただし、上記工場が工事現場近くに見当たらない場合は、監督員との協議により選定することとする。

○6-7 普通コンクリート (6.2.1～4) (6.5.4) (6.9.1)

◎普通コンクリート

設計基準強度 Fc (N/mm²)	気乾単位容積質量 (t/m³)	スランプ	適用箇所	施工時期
構造図による				

・
構造体強度補正値　◎標仕表 6.3.2 による・
塩化物量試験
◎行う(ただし、製造工場が行っている管理試験結果の提出により省略する事ができる)
・行わない
単位水量の測定
◎行う(「建築工事における『レディミクストコンクリート単位水量測定要領(案)』の運用について」による)
・行わない
（１）単位水量の測定は、150m³に１回以上及び荷下ろし時に品質の異常が認められたときに実施する。
（２）単位水量の上限値は、標仕 6.3.2(4)(c)による。
（３）単位水量の管理目標値は次の通りとして施工する。
ア　測定した単位水量が、計画調合書の設計値(以下、「設計値」という。)±15kg/m³の範囲にある場合は、そのまま施工する。
イ　測定した単位水量が、設計値±15kg/m³を超え±20kg/m³の範囲にある場合は、水量変動の原因を調査するとともに、生コン製造者に改善を指示し、その運搬車の生コンは打設する。その後、設計値±15kg/m³以内で安定するまで、運搬車の３台ごとに１回、単位水量の計測を行う。
ウ　設計値±20kg/m³を超える場合は、生コンを打ち込まずに持ち帰らせ、水量変動の原因を調査するとともに、生コン製造者に改善を指示しなければならない。その後の全運搬業者の測定を行い、設計値±20kg/m以内であることを確認３する。さらに、設計値±15kg/m³内で安定するまで、運搬車の３台ごとに１回単位水量の測定を行う。
エ　不合格生コンを持ち帰ったことを確認すること。
（４）単位水量管理についての記録を書面(計画調合所、製造管理記録、打ち込み時の外気温、コンクリートの温度等)と写真により提出する。
（５）単位水量の測定方法は、高周波誘電加熱乾燥法(電子レンジ法)、エアメータ法、静電容量測定法または（　　）法による。

・6-8 軽量コンクリート (6.10.1)(表 6.10.1)

設計基準強度 Fc (N/mm²)	気乾単位容積質量 (t/m³)	種類	スランプ	適用箇所、及び土または水に直接接する部分	施工時期
・	・	種	・15　・18		
・		種			

○6-9 無筋コンクリート (6.14.1～3)

種類	設計基準強度 Fc (N/mm²)	スランプ (cm)	粗骨材の最大寸法	適用箇所
◎普通コンクリート	◎18	・15　●18	◎25mm	

○6-10 打ち継ぎ目地の寸法、位置及び形状 (6.6.4) (6.8.1) (9.7.3)

打継ぎの位置　梁及びスラブ　◎スパンの中央または端から 1/4 の付近　・
柱及び壁　◎スラブ、壁または基礎の上端　・
目地の寸法　◎標仕 9.7.3 による
ひび割れ誘発目地の位置　◎図示
ひびわれ誘発目地、打ち継ぎ目地の深さ寸法は、躯体外側の打増厚さ部で処理する。

○6-11 コンクリート打放し仕上げ (6.2.5) (6.8.2)

種別	コーンの穴埋め	施工箇所
●Ａ種	●面うちに仕上げる　◎面にあわせて仕上げる	
●Ｂ種	●面うちに仕上げる　◎面にあわせて仕上げる	
・Ｃ種		
・化粧型枠		

コンクリートの仕上りの平たんさ

種別	施工箇所
・ａ種	・図示による（　　）
・ｂ種	・図示による（　　）
・ｃ種	・図示による（　　）

○6-12 打放し面の打増し (6.8.1)

打増し厚さ（外部に面する部分）　◎20mm　・
打増し厚さ（内部に面する部分）　◎10mm　・20mm
打増し範囲　◎意匠図による　・

○6-13 コンクリート躯体表面の処理

外装タイル後張り面の躯体表面の処理
ＭＣＲ工法を行う場合は、せき板面にＭＣＲ工法用気泡ポリエチレンシート張りとし、仕上がり面凹凸状態とする。高圧水洗工法の目荒しを行う場合は、水圧 50N/mm²以上かつ、2.5 分/m²以上とし、施工計画書を監督職員に提出し承諾を受ける。
また、目荒しの状態は、事前に監督職員に承諾を受ける。
コンクリートの増打ち厚さ　◎20 mm
◎施工範囲は図示による。

○6-14 寒中コンクリート (6.11.1)

●適用する　・適用しない

・6-15 高強度コンクリート (公仕仕 6.16.1～3)

設計基準強度 Fc (N/mm²)		水セメント比	単位セメント量	ｽﾗﾝﾌﾟまたはｽﾗﾝﾌﾟﾌﾛｰ		混和材料
				ｽﾗﾝﾌﾟ	ｽﾗﾝﾌﾟﾌﾛｰ	
36 以上 45 未満	・			◎21cm 以下	◎50cm 以下	◎高性能 AE 減水剤
45 以上 60 以下	・			◎23cm 以下	◎60cm 以下	◎高性能 AE 減水剤

７章　鉄骨工事

○7-1 鉄骨の製作工場 (7.1.3)

製作工場の加工能力
・監督職員の承諾する製作工場
・建築基準法第 77 条の 45 第１項に基づき国土交通大臣から性能評価機関として認可を受けた（株）日本鉄骨評価センターまたは(株)全国鉄骨評価機構（(旧)(社)全国鉄鋼工業協会)の「鉄骨製作工場の性能評価基準」に定める「(　Ｍ　) グレード以上」として国土交通大臣から認定を受けた工場

○7-2 施工管理技術者 (7.1.4)

◎適用する

○7-3 鋼材 (7.2.1) (7.2.10) (表 7.2.1)

鋼材の材質

種類の記号	使用箇所	規格等
		◎JIS 規格による
	構造図による	◎JIS 規格による
		◎JIS 規格による
		◎JIS 規格による

○7-4 高力ボルト (7.2.2)

●トルシア型高力ボルト　・JIS 型高力ボルト　●溶融亜鉛メッキ高力ボルト
摩擦面の処理（●ブラスト処理　●りん酸処理）

○7-5 普通ボルト (7.2.3)

ボルト及びナットの材料
◎標仕表 7.2.3（JIS 付属書品）による　・

○7-6 ターンバックル (7.2.6)

ターンバックル胴 ◎割枠式　・パイプ式
ターンバックルボルト　◎羽子板ボルト　・アイボルト　・両ねじボルト
ネジの呼び径（　構造図による　）

○7-7 エンドタブ (7.6.7)

鋼製エンドタブ　切断する箇所（　　）

○7-8 スカラップ (7.6.7)

◎改良型スカラップ　●ノンスカラップ

工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	特記仕様書（その２）	図面番号
設計年月日	令和７年２月	Ａ－００３
設計者		
発注者	矢板市役所	

（栃木県 R6.4）

○7-9 溶接部の試験 (7.6.12)

平 12 建告第 1464 号第二号に関する外観試験方法等
・「突合せ継手の食い違い仕口のずれの検査・補強マニュアル」3.5.2 受入検査による
・抜き取り検査①
・抜き取り検査②
JASS6 付則６［鉄骨精度検査基準］の付表３「溶接」に関する試験方法等
・JASS 6 10.4［受入検査］e.溶接部の外観検査（１）から（５）までによる。ただし、完全溶込み溶接部の外観は 7.6.12 による補修を行い、再試験する。
完全溶込み溶接部の超音波探傷試
◎行う　・行わない
・工場溶接の場合
ＡＯＱＬ　◎4.0%　・2.5%
検査水準　◎第６水準　・
・工事現場溶接の場合
◎全数
その他の試験
・試験方法（　　）　・試験箇所（　　）

○7-10 鉄鋼面の素地ごしらえ (7.8.3)

種別　・Ａ種　・Ｂ種　◎Ｃ種

○7-11 鉄鋼面の錆止め塗料塗り (7.8.2,4)

塗料の範囲
耐火被覆材の接着する面の塗装範囲　・図示　・
耐火被覆材の接着する面以外の塗装範囲　・図示　・
塗装種別　◎Ａ種　・Ｂ種
工程種別　・Ａ種　・Ｂ種

○7-12 耐火被覆 (7.9.2～8)

種別		所要性能及び適用構造区分
・ラス張りモルタル塗り		
・耐火材吹付け	・乾式吹付けロックウール	
	・半乾式吹付けロックウール	
	・湿式ロックウール	
	・	
・耐火板張り		
●耐火材巻き付け		耐火壁下地鉄骨

○7-13 アンカーボルトの保持及び埋込み工法 (7.10.3)

・構造用アンカーボルト
材質　・SNR400B　・SNR490B　●構造図による
埋込み工法　・図示
・建方用アンカーボルト
材質　・SS400
埋込み工法　・Ａ種　◎Ｂ種

○7-14 柱底均しモルタル (7.2.9)

モルタル　◎無収縮モルタル　・（　　）
無収縮モルタルの製造所　評価名簿による
工法　◎Ａ種［モルタル厚さ 50］　・Ｂ種［モルタル厚さ 30］　●構造図による

○7-15 溶融亜鉛めっき工法 (7.12.4)

亜鉛めっきの種別	材料	適用部位
Ａ種(HDZT77)	最小板厚 6mm 以上の形鋼、鋼板類	
Ｂ種(HDZT63)	最小板厚 3.2～6mm の形鋼、鋼板類	
Ｃ種(HDZT49)	最小板厚 1.6～3.2mm の形鋼、鋼板類普通ボルト、アンカーボルト	

素地ごしらえは、JIS H 9124 溶融亜鉛めっき作業指針による

○7-16 溶融亜鉛めっき高力ボルト接合 (7.12.5)

摩擦面の処理
●ブラスト処理　●ブラスト以外の特別な処理（　リン酸塩処理　）
耐力確認方法（　すべり試験　）

８章　コンクリートブロック・ＡＬＣパネル・押出成形セメント板工事

・8-1 補強コンクリートブロック造 (8.2.2～5)(表 8.2.1)

ブロックの種類等 (8.2.2)

断面形状及び圧縮強さによる区分	正味厚さ(mm)	モデュール呼び寸法(mm) 長さ	高さ	化粧の有無	適用箇所	備考
・空洞ブロック C(16)				・無・有		
・				・無・有		

モルタルの調合（容積比）
・セメント（　　）：砂（　　）
各部の配筋　◎図示　・

・8-2 コンクリートブロック帳壁及び塀 (8.3.2～4)

ブロックの種類等

断面形状及び圧縮強さによる区分	正味厚さ(mm)	モデュール呼び寸法(mm) 長さ	高さ	化粧の有無	(様仕表 8.3.1)以外の適用箇所	備考
・空洞ブロック C(16)				・無・有		
・型枠状ブロック 20				・無・有		
・				・無・有		

塀に用いるブロックの正味厚さ　・（　　）
壁鉄筋の継手、定着及び末端部の折り曲げ形状　◎図示　・
各部の配筋　◎図示・

○8-3ＡＬＣパネル (8.4.2～5)

種類	単位荷重(N/㎡)	厚さ（mm）	構法の種別
●外壁パネル	・1180・1960	◎100　●50	●Ａ種・Ｂ種
・間仕切り壁パネル		◎100　・	・Ｃ種・Ｄ種・Ｅ種
・屋根パネル	・980	◎100	・Ｆ種
・床パネル	・2350・3530	・100　●150	

パネルの相互の接合部に充填する耐火目地材（　　）
外壁、屋根パネルの工法
●建築基準法に基づき定まる風圧力の（●1　・1.15　・1.3）倍の耐風圧性能に対応した工法
●耐震性能　設計用水平震度（●1.0　・　）設計用鉛直震度（・0.5　●1.0　）
層間変形角（・1/100　・1/200　●1/150　）
●耐火性能（●１時間　・２時間）
●外壁パネルの出隅及び入隅のパネル接合ならびにパネルと他部材との取合い部の目地幅(mm)
◎10～20　・
・伸縮目地への耐火目地材の充填　・適用する　・適用しない
・パネル幅の最小限度を 300mm 未満とする場合（　　）

・8-4 押出成形セメント板（ＥＣＰ） (8.5.2～5)

◎厚物(厚さ 50mm 以上)

パネルの種類	形状	厚さ(mm)	工法種別	耐火性能
・外壁パネル	・Ｆ(ﾌﾗｯﾄﾊﾟﾈﾙ)	・50　・60　・	・Ａ種・Ｂ種	◎有（　　）・無
	・Ｄ(ﾃﾞｻﾞｲﾝﾊﾟﾈﾙ)	・50　・60		
	・Ｔ(ﾀｲﾙﾍﾞｰｽﾊﾟﾈﾙ)	・60		
・間仕切壁パネル	・Ｆ(ﾌﾗｯﾄﾊﾟﾈﾙ)	・50　・60　・	・Ｂ種・Ｃ種	◎有（　　）・無
	・Ｄ(ﾃﾞｻﾞｲﾝﾊﾟﾈﾙ)	・50　・60		
	・Ｔ(ﾀｲﾙﾍﾞｰｽﾊﾟﾈﾙ)	・60		

◎薄物（厚さ 50mm 未満）

施工箇所	形状	厚さ(mm)	耐火性能
	◎Ｆ(ﾌﾗｯﾄﾊﾟﾈﾙ)		◎無
	・Ｄ(ﾃﾞｻﾞｲﾝﾊﾟﾈﾙ)（図示）		・有

やむを得ず欠き込み等を行う場合は、下表の寸法を限度とする。ただし、欠損部分を考慮した強度を確認のうえ、施工計画書を提出する。

		開口の大きさ	切断後のパネルの残り部分の幅
パネルに開口を設ける場合	短辺	図示　・	・図示　・
	長辺	図示　・	・図示　・
パネルを切り欠く場合	短辺	図示　・	・図示　・
	長辺	図示　・	・図示　・

外壁パネルの工法

建築基準法に基づき定まる風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の耐風圧性能に対応した工法

耐震性能　設計用水平震度（・1.0　・　）設計用鉛直震度（・0.5　・　）
層間変形角（・1/100　・1/200　・　）
耐火構造以外の目地及び隙間の処理　◎パネル製造所の仕様　・

９章　防水工事

○9-1 アスファルト防水 (9.2.2～5)(表 9.2.3～9)

屋根保護防水

種別	施工箇所	断熱材［G］	絶縁用シート	立上がり部の保護
・Ａ－１			・ﾎﾞﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ 厚さ 0.15mm 以上・ﾌﾗｯﾄﾔｰﾝｸﾛｽ 70g/㎡程度・	・乾式保護材・ｺﾝｸﾘｰﾄ押え
・Ａ－２				
・Ａ－３				
・Ｂ－１				
・Ｂ－２				
●Ａｉ－１	屋上	［材質］◎様仕 9.2.2(8)(ｽｷﾝ層付き)［厚さ］◎25mm　●50 mm	◎ﾌﾗｯﾄﾔｰﾝｸﾛｽ 70g/㎡程度・	
・Ａｉ－２				
・Ａｉ－３				
・Ｂｉ－１				
・Ｂｉ－２				

屋根露出防水

種別	施工箇所	断熱材［G］	仕上塗料 種類	仕上塗料 使用量	高日射反射率防水の適用[G]
・Ｄ－１		［材質］◎様仕 9.2.2(9)(ｽｷﾝ層付き)［厚さ］◎25mm　・	・製造所の指定による・	・製造所の指定による・	・
・Ｄ－２					・
・ＤＩ－１					・
・ＤＩ－２					・

屋内防水

種別	施工箇所	種別	施工箇所
・Ｅ－１		・Ｅ－２	

保護層　◎設ける　・設けない
屋上排水溝　◎設ける　・設けない

・9-2 改質アスファルトシート防水 (9.3.2,3)(表 9.3.1～3)

防水層の種別

種別	施工箇所	断熱材[G]	防湿層	仕上塗料 種類	仕上塗料 使用量	高日射反射率防水の適用[G]
・AS－T1				・製造所の指定による	・製造所の指定による	・
・AS－T2						・
・AS－T3						・
・AS－T4						・
・AS－J1						・
・ASI－T1		［材質］・［厚さ］・25mm	・設ける（改質アスファルト製造所の使用による）			・
・ASI－J1						・

固定用金具の材質及び寸法形状

◎厚さ 0.4mm 以上の防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板及びそれらの片面または両面に樹脂を積層加工した鋼板
・
防水層の種別

種別	施工箇所	断熱材	絶縁用シート
・屋根保護防水密着工法(トーチ工法)		◎公住仕 9.3.2(3)(ｴ)	◎公住仕 9.3.2(3)(ｵ)
・屋根保護防水密着断熱工法(トーチ工法)		◎公住仕 9.3.2(3)(ｴ)	◎公住仕 9.3.2(3)(ｵ)

・9-3 合成高分子系ルーフィングシート防水 (9.4.2～4)(表 9.4.1～3)

種別	可塑剤移行防止シート	断熱材［G］	厚さ（mm）	仕上塗料	使用分類	施工箇所
・Ｓ－F1	◎発砲ﾎﾞﾘｴﾁﾚﾝｼｰﾄ・	［材質］◎様仕 9.4.2(3)(ｴ)(b)による・［厚さ］・25mm　・	◎1.2　・	・ｶﾗｰ ・ｼﾙﾊﾞｰ	◎非歩行・軽歩行	
・Ｓ－F2			◎2.0　・			
・Ｓ－M1			◎1.5　・	・ｶﾗｰ ・ｼﾙﾊﾞｰ		
・Ｓ－M2			◎1.5　・			
・SI－F1	◎発砲ﾎﾞﾘｴﾁﾚﾝｼｰﾄ・	［材質］◎様仕 9.4.2(3)(ｴ)(a)による・［厚さ］・25mm　・	◎1.2　・	・ｶﾗｰ ・ｼﾙﾊﾞｰ		
・SI－F2			◎2.0　・			
・SI－M1			◎1.5　・	・ｶﾗｰ ・ｼﾙﾊﾞｰ		
・SI－M2	◎発砲ﾎﾞﾘｴﾁﾚﾝｼｰﾄ・		◎1.5　・			

屋内防水防水層の種別

種別	施工箇所	保護層 平場のﾓﾙﾀﾙ塗り 塗り厚さ	保護層 平場のﾓﾙﾀﾙ塗り ・床塗り工法	保護層 平場のﾓﾙﾀﾙ塗り ・下地ﾓﾙﾀﾙ塗り	立上り部の保護 ﾓﾙﾀﾙ塗り厚さ
・Ｓ－Ｃ１			◎様仕 15.3.5(2)(ｲ)及び(ｳ)に準ずる	◎様仕 15.3.5(4)(ｱ)に準ずる	◎7mm 以下

機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの張付け
建築基準法に基づき定まる風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対応した工法

○9-4 塗膜防水 (9.5.3)(表 9.5.1,2)

種別	施工箇所	仕上塗料	保護層	高日射反射率防水[G]
・Ｘ－１		・ｶﾗｰ・ｼﾙﾊﾞｰ		・
●Ｘ－２	ﾊﾞﾙｺﾆｰ	●ｶﾗｰ・ｼﾙﾊﾞｰ	―	・
・Ｙ－１				・
・Ｙ－２			・適用する・適用しない	・

○9-5 ケイ酸質系塗布防水 (9.6.3)(表 9.6.1)

種別	施工箇所	種別	施工箇所
◎C-SUI	ﾋﾟｯﾄ、消火水槽	・C-SUP	

・9-6 脱気装置

種別	種類	設置数量
・D-1 ・D-2 ・D-3 ・D-4 ・DI-1 ・DI-2 ・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1 ・ASI-T1 ・ASI-J1	◎ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類製造所の仕様による	◎ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類製造所の仕様による
・X-1	・防水層の主材料の製造所の仕様による	・防水層の主材料の製造所の仕様による

○9-7 シーリング (9.7.2,3)(表 9.7.1)

下表以外は、様仕表 9.7.1 による。

施工箇所	シーリング材の種類（記号）
内部、外部	変成ｼﾘｺﾝ(MS-2)
打ち継ぎ、耐震ｽﾘｯﾄ	変成ｼﾘｺﾝ(MS-2)

接着試験
◎簡易接着性試験　・引張接着性試験

○9-8 保証書

責任施工の保証書を完了後速やかに提出する。（受注者、専門施工業者及び材料製造者の連名による）
保証年限は下記による。

種別	保証年限	種別	保証年限
●アスファルト防水	10 年	●塗膜防水	10 年
・改質アスファルト防水	10 年	・リン酸質系塗布防水	年
●合成高分子系ルーフィングシート防水	10 年	●ｹｲ酸質系塗布防水	10 年

１０章　石工事

○10-1 花こう岩及び大理石張り (10.2.1,3)(表 10.2.1～3)

石の種類・表面仕上げ

施工箇所	品質	種類・産地・名称	厚さ（mm）	仕上げの種類
ﾗｲﾆﾝｸﾞ	1 等品	御影石	25	本磨き

・10-2 大谷石及び芦野石

石の種類・表面仕上げ

施工箇所	品質	種類・産地・名称	厚さ（mm）	仕上げの種類

・10-3 テラゾ張り (10.2.1)(表 10.2.2)

種石の種類　◎大理石　・
表面仕上げ　◎本磨き　・
形状・寸法　◎図示

・10-4 壁の石張り工法 (10.2.2,3)(10.3.2,3)(10.4.2,3)

外壁石張り
工法　・外壁湿式工法（◎流し筋工法　・　）
・乾式工法（・建築基準法に基づき定まる風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対応した工法）
浸透性吸水防止剤　◎行わない　・行う
石裏面処理　◎行わない　・行う（小口共）
裏打ち処理　◎行わない　・行う
ドレンパイプ　◎ステンレス(SUS304)　・
目地　・一般目地目地幅　◎6mm 以上　・
シーリング材　・適用する　・適用しない
・伸縮調整目地位置　◎様仕表 11.1.1 による　・図示
目地寸法　◎様仕 9.7.3(1)(ｳ)による　・図示
内壁石張り
工法　・内壁空積工法
（◎あと施工アンカー横筋流し工法　・あと施工アンカー工法）
・乾式工法（・建築基準法に基づき定まる風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対応した工法）
浸透性吸水防止剤　◎行わない　・行う
石裏面処理　・行わない　・行う（小口共）
裏打ち処理　・行わない　・行う
目地　・一般目地目地幅　◎6mm 以上　・
シーリング材　・適用する　・適用しない
・伸縮調整目地位置　◎様仕表 11.1.1 による　・図示
目地寸法　◎様仕 9.7.3(1)(ｳ)による　・図示

・10-5 床及び階段の石張り (10.6.2,3)

石の厚さ　(mm)

床石張りの石裏面処理		◎行わない	・行う
階段張りの石裏面処理		◎行わない	・行う
屋内のワックス掛け		◎行う	・行わない
目地	一般目地	目地幅	・図示　・屋外 4mm 以上　・屋内 3～6mm
		シーリング材	・適用する　・適用しない
	伸縮調整目地	位置	◎様仕 10.6.2(5)(ｲ)による　・図示
		目地寸法	◎様仕 9.7.3(1)(ｳ)による　・図示

・10-6 特殊部位

◎様仕第 10 章第７節による

１１章　タイル工事

○11-1 伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地 (11.1.3)(表 11.1.1)

◎位置（◎図示　・　）　・寸法（　　）

・11-2 見本焼、試験施工 (11.1.4)

タイルの見本焼き　◎行わない　・行う（◎外壁タイル　・　）
タイルの試験張り　◎行わない　・行う（◎外壁タイル　・　）

○11-3 セメントモルタルによるタイル張り (11.2.2)

タイルの形状、寸法等

施工箇所	形状寸法(mm)	吸水率による区分 Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅲ類	うわ薬 無釉	施釉	役物 有	無	色 標準	特注	再生材の適用[G]	耐凍害性 有	無	耐滑り性	備考
床	300角	●	・	・	●	・	●	・	●	・	・	●	・	●	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・		

役物：標準的な曲がり（小口、標準、二丁、屏風）の役物は一体成形とする
躯体表面の処理　・行う（◎ＭＣＲ工法　・目荒し工法）
壁タイル張りの工法
内装タイル　・マスク張り　・モザイクタイル張り
外装タイル　・密着張り　・改良圧着張り　・改良積上げ張り

・11-4 有機系接着剤によるタイル張り (11.3.2～5)

タイルの形状、寸法等

施工箇所	形状寸法(mm)	吸水率による区分 Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅲ類	うわ薬 無釉	施釉	役物 有	無	色 標準	特注	再生材の適用[G]	耐凍害性 有	無	耐滑り性	備考
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・		
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・		

役物：標準的な曲がり（小口、標準、二丁、屏風）の役物は一体成形とする
躯体表面の処理　・行う（◎ＭＣＲ工法　・目荒し工法）
接着剤のホルムアルデヒド放散量　◎規制対象外　・第三種
外装タイル接着剤張りにおける目地のシーリング材
打継ぎ目地　◎ポリウレタン系シーリング材　・
誘発目地　◎ポリウレタン系シーリング材　・
伸縮調整目地　◎変成シリコーン系シーリング材　・
その他の目地　◎変成シリコーン系シーリング材　・

・11-5 陶版壁画デザイン張り

・益子焼　・小砂焼　・

・11-6 大谷石焼成タイル張り

・壁面タイル張り　・

工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	特記仕様書（その３）	図面番号
設計年月日	令和７年２月	Ａ－００４
設計者		
発注者	矢板市役所	

１２章　木工事

○12-1 木材の品質[G] (12.2.1)

◎標仕 12.1.2による　・市販品
・保存処理木材を適用する箇所（　　）
●受注者は、木工事において、栃木県内の森林から産出し、かつ産地証明(※)された木材の使用に努めるものとする。(※)「栃木県産出材証明制度」による。

○12-2 造作用集成材G (12.2.1)

ホルムアルデヒド放散量　　◎規制対象外　・第三種
・「集成材の日本農林規格」による造作用集成材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	見付け材面の等級	間伐材等の適用
図示	杉、桧	図示	◎１等　・２等	

・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材

施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面の等級	間伐材等の適用
					◎１等・２等	

・「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用
				◎Ａ種 ・Ｂ種	

・「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材

施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用
						◎Ａ種 ・Ｂ種	

○12-3 造作用単板積層材G (12.2.1)

ホルムアルデヒド放散量　　◎規制対象外　・第三種
・JAS 0701（単板積層材）による造作用単板積層材

施工箇所	厚さ(mm)	防虫処理	表面の化粧加工	間伐材等の適用
		・適用する ・適用しない	・有（加工） ・無（等級）	

・JAS 0701（単板積層材）以外の造作用単板積層材

施工箇所	厚さ(mm)	防虫処理	表面の化粧加工	含水率	間伐材等の適用
		・適用する ・適用しない	・有（加工） ・無（等級）	◎14%以下	・

・JAS 3079（直交集成板）によるＣＬＴ（直交集成板）G

施工箇所	品名	曲げ性能（強度等級）	種別	接着性能（使用環境）	樹種	寸法(mm)	間伐材等の適用
							・

○12-4 合板等 (12.6.1)

ホルムアルデヒド放散量　◎規制対象外　・第三種
●「合板の日本農林規格」による普通合板G

施工箇所	厚さ(mm)	表板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	間伐材等の適用
図示	◎5.5 ・	ｼﾅ	◎１類 ・２類	広葉樹 ◎２等以上 ・１等以上 針葉樹 ◎C-D 以上 ・	・適用する ・適用しない	・

●「合板の日本農林規格」による構造用合板G

施工箇所	厚さ(mm)	等級	表板の樹種名	接着の程度	板面の品質	有効断面係数比	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用
図示	◎12 ●9	◎２級以上 ・１級	ﾗﾜﾝ	◎１類 ・特類	◎C-D 以上 ・		・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない	・

・「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板G

施工箇所	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理の適用	間伐材等の適用
			・１類　・特類		・

・「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板G

施工箇所	化粧板に使用する単板の樹種名	厚さ(mm)	接着の程度	防虫処理の適用	間伐材等の適用
			・１類・２類	・適用する（　　）	・

・「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板G

施工箇所	厚さ(mm)	接着の程度	表面性能	化粧加工の方法	防虫処理の適用	間伐材等の適用
		・１類・２類			・適用する（　　）	・

・パーティクルボードG

施工箇所	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分	厚さ(mm)
		◎13タイプ ・	◎PまたはM ・		◎15 ・

・構造用パネル

施工箇所	厚さ(mm)	等級
		・１級・２級・３級・４級

・ＭＤＦG

施工箇所	厚さ(mm)	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分	間伐材等の適用
						・

○12-5 接着剤 (12.2.2,3)

接着剤は可塑剤（難揮発性の可塑剤を除く）が添加されていないものとする。
ホルムアルデヒド放散量　　◎規制対象外　・第三種

・12-6 防腐・防蟻処理 (12.3.1,2)

・防腐、防蟻処理を省略できる樹種による製材
適用部位：（　　）
・薬剤の加圧注入による防腐・防蟻処理

適用部材	保存処理性能区分
	・Ｋ２　・Ｋ３　・Ｋ４
	・Ｋ２　・Ｋ３　・Ｋ４

・薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理

適用部材	処理の方法	薬剤の種類

・薬剤の接着材への混入による防腐・防蟻処理
適用部位：（　　）

１３章　屋根及びとい工事

○13-1 長尺金属板葺 (13.2.2,3)（表 13.2.1）

屋根葺形式	長尺金属板の種類	塗装の耐久性、めっき付着量等の種類及び記号	板厚(mm)
●嵌合式ﾊｾﾞ葺	◎JIS G 3322(塗装溶融 55%ｱﾙﾐﾆｳﾑ－亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯) ・		●0.4

屋根葺工法　◎図示
・建築基準法に基づき定まる風圧力の（・１・1.15・1.3）倍の風圧力及び積雪荷重に対応した工法
下葺材料・アスファルトルーフィング 940
・改質アスファルトルーフィング下葺材(・一般　・複層材　・粘着層付)
横葺の場合のけらば納め（・つかみ込み納め　・けらば包み納め）

○13-2 折板葺 (13.2.2)(13.3.2,3)(表 13.2.1)

形式	◎重ね形　・はぜ締め形　・かん合形
形状(mm)	山高（　88　）山ピッチ（ 600 ）板厚　◎0.6　●0.8
材料（規格等）	◎標仕表 13.2.1による（　　）　・
耐力	
軒先面戸板	・有　●無
断熱材	・有(種別　　:厚さ　　mm)　・無
耐火性能	・有(30 分耐火)　・無
塗装の耐久性、めっき付着量等の種類及び記号	

タイトフレームに JIS G 3302 以外の鋼材を直接外気の影響を受けない屋内で使用する場合の表面処理
（標仕表 14.2.2による　・Ｅ種　・Ｆ種）
屋根葺工法
建築基準法に基づき定まる風圧力の（・1・1.15・1.3）倍の風圧力及び積雪荷重に対応した工法

・13-3 粘土瓦葺 (13.4.2,3)

種類　　・釉薬瓦　・
形状　　◎Ｊ型　　・
寸法　　◎53A　　・
瓦緊結用釘及びねじ　種類（　）　径（　）　長さ（　）
役物瓦　　・有（　　）　・無
JIS A 5208に基づく凍害試験等
◎行わない　　・行う
瓦桟木　材質　◎すぎまたはひのき　・
寸法　◎幅 21×高さ 15(mm)　・
金物等材質、形状、寸法及び留付け方法　◎図示
棟補強用心材　材質　◎すぎまたはひのき
寸法　◎幅 40×高さ 30(mm)
桟木の留付工法　◎図示
屋根葺工法
・建築基準法に基づき定まる風圧力の（・１・1.15・1.3）倍の風圧力及び積雪荷重に対応した工法
風圧力または地震力に対応した瓦の緊結方法
◎図示による

○13-4 とい (13.5.2,3)(表 13.5.1)

●軒どい
材種　　●着色亜鉛めっき鋼板　　・ステンレス鋼板
●硬質塩化ビニル(・前高角型　・折板用角型)
●縦どい
材種　●配管用鋼管　・硬質塩化ビニル管
・着色亜鉛めっき鋼板　・ステンレス鋼板　●アルミ製
鋼管製といの防露　◎標仕表 13.5.4による
防露材のホルムアルデヒドの放散量　◎規制対象外　・第三種
掃除口　◎有（図示）　・無

○13-5 雪止め

●有　　◎無

１４章　金属工事

○14-1 アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理 (14.2.2)(表 14.2.1)

◎表面処理は標仕表 14.2.1による

種別	施工箇所（成形板、笠木、建具以外）
・AB－1 種	
・AB－2 種	
・AC－1 種	
・AC－2 種	
・BA－1 種	
・BA－2 種	
・BB－1 種	
●BB－2 種	水切り
・BC－1 種	
・BC－2 種	
・C 種	

陽極酸化皮膜の着色方法　◎二次電解着色　・三次電解着色
色合い等　・標準色
・アンバー　・ブロンズ
・ブラック系　・ステンカラー　・
・特注色（　　）

○14-2 鉄鋼の亜鉛めっき (14.2.2)(表 14.2.2)

表面処理方法	種別	施工箇所
●溶融亜鉛めっき	●Ａ種	手摺
	●Ｂ種	
	●Ｃ種	
・電気亜鉛めっき	・Ｄ種	
	・Ｅ種	
	・Ｆ種	

○14-3 軽量鉄骨天井下地 (14.4.2～4)(表 14.4.1)

野縁等の種類　　屋外形（◎25 形　・19 形）　屋内形（◎19 形　・25 形）
●屋外の軒天井、ピロティ天井等の工法
建築基準法に基づき定まる風圧力の（●1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対応した工法
野縁、野縁受、吊りボルト及びインサート及び周辺部の間隔　・図示　・
補強方法

吊りボルトの間隔(900mm 超)	◎図示　　・
天井のふところ(1.5m 以上 3.0m 以下)	◎標仕 14.4.4(8)(ｱ)、(ｲ)による　・図示
天井のふところ(3.0m 超)	◎図示　　・

特定天井
特定天井及び特定天井の構造耐力上安全な構造方法を定める件(平成 25 年国土交通省告示第 771 号）に基づく工法　◎適用する　・適用しない

○14-4 軽量鉄骨壁下地 (14.5.3)(表 14.5.1)

スタッドの高さによる区分に応じた種類

高さ 2.7m 以下	高さ 4.0m 以下	高さ 4.0m 超、4.5m 以下	高さ 4.5m 超、5.0m 以下	5.0m 超
◎　50　形 ・	◎　65　形 ・	◎　90　形 ・	◎　100　形 ・	・図示

・14-5 金属成形板張り (14.6.2,3)(表 14.2.1)

形状	製法	材質	寸法(mm)	板幅(mm)	表面処理
・スパンドレル型	・押出し ・ロール	◎アルミニウム			・B-1 種 ・B-2 種 ・C-1 種 ・C-2 種 ・Ｄ種
・パネル型	◎プレス				

伸縮調整継手　◎設けない　・設ける　（施工箇所は図示による）

○14-6 アルミニウム製笠木 (14.7.2,3)(表 14.2.1)(表 14.7.1)

施工箇所	笠木本体(幅)mm	役物	避雷導体用ジョイントコネクター及びアース接続アングル	付属部品
図示	図示	●有　・無	・有　●無	固定金具及びｼﾞｮｲﾝﾄ金具
		・有　・無	・有　・無	固定金具及びｼﾞｮｲﾝﾄ金具
		・有　・無	・有　・無	固定金具及びｼﾞｮｲﾝﾄ金具
		・有　・無	・有　・無	固定金具及びｼﾞｮｲﾝﾄ金具

表面処理　（　　）種
固定金具
・建築基準法に基づき定まる風圧力の（・１・1.15・1.3）倍の風圧力及び積雪荷重に対応した工法

１５章　左官工事

○15-1 モルタル塗り (15.3.2.5)

防水モルタルの防水剤　　製造所　　◎評価名簿による
既製目地材　　・設ける　　施工箇所（　　）形状（　　）
●設けない
モルタル　●現場調合材料　・既調合材料（　　）
床の目地　●設ける
（目地割り　　◎２㎡程度（最大目地間隔３ｍ程度）　・　　）
（種類　　◎押し目地　・　　）
・設けない

・15-2 セルフレベリング材塗り (15.5.2)(表 15.5.1)

・せっこう系　・セメント系

○15-3 仕上塗材仕上げ (15.6.2)

種類	呼び名	仕上げの形状及び工法等
・薄付け仕上塗材	・外装薄塗材 Si ・可とう形外装薄塗材 Si ・外装薄塗材 E ・可とう形外装薄塗材 E ・防水形外装薄塗材 E ・外装薄塗材 S ・内装薄塗材 C ・内装薄塗材 L ・内装薄塗材 Si ・内装薄塗材 E ・内装薄塗材 W	・砂壁状 ・ゆず肌状（・吹付け　・ローラー塗り） ・さざ波状 ・平たん状 ・凹凸状（・吹付け　・こて塗り） ・着色骨材砂壁状（・吹付け　・こて塗り） ・砂壁状じゅらく ・京壁状じゅらく 吸放湿性　・適用する　・適用しない
・厚付け仕上塗材	・外装厚塗材 C ・外装厚塗材 Si ・外装厚塗材 E ・内装厚塗材 C ・内装厚塗材 L ・内装厚塗材 G ・内装厚塗材 Si ・内装厚塗材 E	・吹放し　・凸部処理　・平たん状 ・凹凸状　・ひき起こし　・かき落とし 吸放湿性　・適用する　・適用しない 上塗材　・適用する　・適用しない
●複層仕上塗材	・複層塗材 CE ・可とう形複層塗材 CE ・複層塗材 RE ・複層塗材 Si ●複層塗材 E ・防水形複層塗材 CE ・防水形複層塗材 RE ・防水形複層塗材 E ・防水形複層塗材 RS	●ゆず肌状　・凸部処理　・凹凸状 耐候性　◎耐侯形３種　・ 上塗材 溶媒　◎水系　・溶剤系　・弱溶剤系 樹脂　◎アクリル系・ 外観　◎つやあり　・つやなし　・メタリック
・軽量骨材仕上塗材	・吹付用軽量塗材 ・こて塗用軽量塗材	・砂壁状 ・平たん状

建築内部に使用する塗料のホルムアルデヒド放散量　◎規制対象外　・第三種

防火材料の指定　◎屋内の壁及び天井の仕上げ材は建築基準法に基づき認定を受けた防火材料とする。

・15-4 マスチック塗材塗り (15.7.2)

種別　・Ａ種　・Ｂ種

○15-5 ロックウール吹付け (15.12.2,3)

材料及び接着剤のホルムアルデヒド放散量　　◎規制対象外　・第三種

種別	色彩	厚さ(mm)	施工箇所
●一般用	・着色　●原色	・10　・15　・20　・25　●50	図示

・15-6 ラス系下地 (15.2.4)

施工箇所　・図示　・
ラス系下地のホルムアルデヒド放散量　◎規制対象外　・

・15-7 こまい下地 (15.2.6)

施工箇所　・図示　・
こまい下地のホルムアルデヒド放散量　◎規制対象外　・

・15-8 木ずり下地 (15.2.7)

施工箇所　・図示　・

・15-9 ドロマイトプラスター塗り (15.9.1)

施工箇所　・図示　・

・15-10 しっくい塗り (15.10.1)

施工箇所　・図示　・
色しっくい・適用する　・適用しない

１６章　建具工事

○16-1 見本の製作等 (16.1.4)

建具見本の製作　　・行う　◎行わない
特殊な建具の仮組　　・行う　◎行わない

・16-2 防犯建物部品 (16.1.6)

・適用する（・図示　・　　）

○16-3 アルミニウム製建具 (16.2.2,4,5)(表 16.2.1)

外部に面する建具　※複層ガラスの引違いの場合は 100 とする。

種別	枠見込(mm)	施工箇所
●Ａ種	◎70	◎図示　・
・Ｂ種	・	◎図示　・
・Ｃ種	100	◎図示　・

・防音ドアセット　・防音サッシ　　遮音性の等級（　　）
・断熱ドアセット　・断熱サッシG　　断熱性の等級（　　）
・耐震ドアセット　　面内変形追随性の等級（　　）
表面処理　　種別◎BB-1　●BB-2（◎ﾌﾟﾗｳﾝ　●ﾌﾟﾗｯｸ(一部色分け)　・ｽﾃﾝｶﾗｰ）
屋内建具
表面処理　　種別・BC-1　・BC-2（◎ﾌﾟﾗｳﾝ・ﾌﾟﾗｯｸ・ｽﾃﾝｶﾗｰ）
結露水の処理方法　　◎図示　・
水切り板、ぜん板　　◎図示　・
公共住宅のアルミサッシの品質及び性能
・「品質・性能基準」による　・

○16-4 網戸の網 (16.2.3)

種類	材質	線径	網目
●防虫網	・合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ●ステンレス(SUS316)製	◎0.25mm 以上 ・	◎16～18 メッシュ ・
●防鳥網	ステンレス(SUS304)線材	1.5mm	網目寸法 15mm

・16-5 樹脂製建具 (16.2.5)（16.3.2～5）

外部に面する建具

種別	枠見込(mm)	施工箇所
・Ａ種	・70	◎図示　・
・Ｂ種	・	◎図示　・
・Ｃ種	100	◎図示　・

・防音ドアセット　・防音サッシ　　遮音性の等級（　　）
・断熱ドアセット　・断熱サッシG　　断熱性の等級（　　）
・耐震ドアセット　　面内変形追随性の等級（　　）
日射熱取得性の等級（　　）
表面色　◎標準色　・特注色
水切り板、ぜん板　　◎図示　・
ガラス　　◎複層ガラス　・

○16-6 鋼製建具 (16.2.2)(16.4.2～4)(表 16.4.2)

簡易気密型ドアセット　　●適用する　・適用しない
外部に面する建具の耐風圧性　　●S-4　・S-5　・S-6
●防音ドアセット・防音サッシ　　遮音性の等級（ T3 ）
・断熱ドアセット・断熱サッシG　　断熱性の等級（　　）
・耐震ドアセット　　面内変形追随性の等級（　　）
鋼板類

材料	厚さ
●JIS G 3302(溶融亜鉛めっき鋼板)	●標仕表 16.4.2 による
・JIS G 3317(溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板)	・

公共住宅の玄関ドアの品質及び性能
・「品質・性能基準」による　・
公共住宅のパイプシャフトドアの品質及び性能
・「品質・性能基準」による　・

工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	特記仕様書（その４）	図面番号
設計年月日	令和７年２月	Ａ－００５
設計者		
発注者	矢板市役所	

○16-7 鋼製軽量建具 (16.2.2)(16.5.2～4)

簡易気密扉の簡易気密型ドアセット性能値　・適用する（◎A-3　・）　●適用しない
・防音ドアセット・防音サッシ　遮音性の等級（　　）
・断熱ドアセット・断熱サッシ［G］　断熱性の等級（　　）
・耐震ドアセット　面内変形追随性の等級（　　）

材料　鋼板　◎亜鉛めっき鋼板　・ビニル被膜鋼板　・カラー鋼板　・ステンレス鋼板
鋼板類の厚さ（㎜）　◎標仕 16.5.4による
召合せ、縦小包み板の材質　◎鋼板　・
品質規格　◎製造所標準仕様による
製造所　評価名簿による
公共住宅のクロゼットドアの品質及び性能
・「品質・性能基準」による　・

・16-8 ステンレス製建具 (16.2.2)(16.4.2)(16.6.2～5)

簡易気密扉の簡易気密型ドアセット性能値　・適用する　・適用しない
・防音ドアセット　・防音サッシ　遮音性の等級（　　）
・断熱ドアセット　・断熱サッシ［G］　断熱性の等級（　　）
・耐震ドアセット　面内変形追随性の等級（　　）

ステンレス建具の鋼材の種類

施工箇所	鋼材の種類
屋外	◎SUS304,SUS430J1L,SUS443J1　・
屋内	◎SUS304,SUS430J1L,SUS443J1　・

表面の仕上げ　◎ＨＬ仕上げ　・鏡面仕上げ
鋼板の曲げ加工　◎普通仕上げ　・角出し仕上げ

○16-9 木製建具 (16.7.2～4)

・フラッシュ戸

合板の種類	規格等	備考
・普通合板G	表面の樹種 生地、透明塗料塗り（◎ラワン合板程度　・　　） 不透明塗料塗り（◎しな合板程度　・　　） 板面の品質（　　）	
・天然木化粧合板G	樹種名（　　）	
・特殊加工化粧合板G	化粧加工の方法（・オーバーレイ　・プリント　・塗装） 表面性能（　　）タイプ	

防虫処理（・行う　・行わない）　接着の程度（・１類・２類）
表面板の厚さ　◎標仕表 16.7.6による　・
建具材の含水率　◎Ａ種　・
・かまち戸　かまち樹種（　　）　鏡板樹種（　　）
・ふすま
張りの種別（・Ⅰ型　・Ⅱ型）
上張り（押入等の裏側以外）　・鳥の子　・新鳥の子またはビニル紙程度
建物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量
◎規制対象外　・
公共住宅の内装ドアの品質及び性能
・「品質・性能基準」による
公共住宅の量産ふすまの品質及び性能
・「品質・性能基準」による

○16-10 建具用金物 (16.8.2,3)(表 16.8.1～3)

建具金物の種類

種別	品質・規格
●本締まり付きモノロック	評価名簿による
・シリンダ箱錠	
●シリンダ本締まり錠	
●ドアクローザ	
・ヒンジクローザ	
●フロアヒンジ	
●ハンドル	◎レバーハンドル　・

吊金物
・丁番(内部建具については、軸を鉄芯としてもよい)
・ピボットヒンジ
◎ステンレス製(軸は鋼製　外部用は軸も含めてステンレス製)
公共住宅の各住戸建具用金物（公住仕 16.8.2～4）
各住戸玄関扉用及び勝手口扉用錠前の品質及び性能
・「品質・性能基準」による　・
各住戸玄関扉用及び内装扉用ドアクローザの品質及び性能
・「品質・性能基準」による　・
ｺﾝｽﾄﾗｸｼｮﾝﾀｲﾌﾟの使用　・可　・不可
玄関扉用ﾄﾞｱｸﾛｰｻﾞｰ　◎Ａ型　・Ｂ型　・Ｃ型　・Ｄ型　色彩　◎ｼﾙﾊﾞｰ
内装扉用ﾄﾞｱｸﾛｰｻﾞｰ・使用する（◎Ｅ型　色彩　◎ｼﾙﾊﾞｰ　・ﾌﾞﾛﾝｽﾞ）　◎使用しない
内装扉用戸当　材質　◎ステンレス
金属製建具用丁番　材質　◎ステンレス　・
形状、寸法（　　）
木製建具用丁番　材質　◎ステンレス　・
形状、寸法　◎102×2.0

○16-11 鍵 (16.8.4)

マスターキー　◎製作する　・製作しない
その他の鍵　◎各室３本１組　・

・16-12 自動ドア開閉装置 (16.9.2,3)（表 16.9.1～5）

引き戸用駆動装置

自動ドア	性能	引き戸用検出装置の種類	凍結防止	防錆
・SSLD-1 ・SSLD-2 ・DSLD-1 ・DSLD-2	◎耐電圧、温度上昇、耐久性（サイクル）は標仕表 16.9.1による ・	・マットスイッチ ・光線（反射）スイッチ ・熱線スイッチ ・音波スイッチ ・光電スイッチ ・電波スイッチ ・タッチスイッチ ・押しボタンスイッチ ・ペダルスイッチ ・多機能トイレスイッチ	・行う （適用箇所は、建具表による） ・行わない	・適用する ・適用しない

多機能トイレ出入り口引き戸用駆動装置
開閉方法　◎片開き　・
耐電圧、温度上昇、耐久性（サイクル）、防錆、電源
◎標仕表 16.9.2による
・耐電圧（　　）　・温度上昇（　　）
・耐久性（サイクル）（　　）　・防錆・電源（　　）
（　　）

引き戸用検出装置
放射無線周波数電磁界耐性、耐電圧、防錆、防滴、電源
◎標仕表 16.9.3による
・放射無線周波数電磁界耐性（　　）・耐電圧（　　）
・防錆（　　）　・防滴（　　）　・電源（　　）
戸の開閉方式　・図示
引き戸検出装置の種類（引き戸検出装置標仕表 16.9.4）　・図示
凍結防止装置　・適用する（図示）　・適用しない

○16-13 自閉式上吊り引戸装置 (16.10.3)（表 16.10.1）

品質規格　◎標仕表 16.10.1　・製造所標準仕様による
製造所　◎評価名簿による

○16-14 重量シャッター (16.11.2,3)　(表 16.11.1)

シャッターの種類	耐風圧強度
・管理用シャッター	耐風圧強度（　　）N/㎡
・外壁用防火シャッター	耐風圧強度（　　）N/㎡
●屋内用防火シャッター	
・屋内用防煙シャッター	

開閉方式による種類　◎上部電動式（手動併用）　・上部手動式
危害防止機構　◎危害防止装置

管理用シャッターのシャッターケース　◎設ける　・設けない
鋼板の種類　・JIS G 3302（溶融亜鉛めっき鋼板）
・JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき鋼板）
めっきの付着量　◎Z12 またはF12　・

・16-15 軽量シャッター (16.12.2～4)

開閉方式による種類　◎手動式　・上部電動式（手動併用）
耐風圧強度　・（　　）N/㎡
スラットの材質
・JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき鋼板）めっき付着量（◎Z06 またはF06　・　　）
・JIS G 3322（塗装溶融 55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板）
めっき付着量（◎AZ90　・　　）
スラットの形状　◎インターロッキング形　・オーバーラッピング形

・16-16 オーバーヘッドドア (16.13.2,3)　(表 16.13.1)

セクション材料による区分	耐風圧区分(Pa)	開閉方式による区分	収納形式による区分	ガイドレールの材質
◎スチールタイプ ・アルミニウムタイプ ・ファイバーグラスタイプ	・125（1250Pa） ・100（1000Pa） ・75（750Pa） ・50（500Pa）	◎バランス式 ・チェーン式 ・電動式	・スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイリフト形 ・バーチカル形	◎溶融亜鉛めっき鋼板 ・ステンレス鋼板

○16-17 ガラス (16.14.2～4)(9.7.3)

●フロート板ガラス　・
●型板ガラス　・
・網入板ガラス　・網入磨き板ガラス　・網入型板ガラス
・合わせガラス

品種	特性	材料板ガラス
◎フロート合わせガラス	・Ⅰ類	・フロート板合わせガラス
・網入磨き合わせガラス	・Ⅱ-1類 ・Ⅱ-2類 ・Ⅲ類	・熱線吸収、フロート板合わせガラス ・網入磨き、フロート板合わせガラス ・網入磨き、熱線吸収板合わせガラス

●強化ガラス

材料板ガラスによる種類	性能	種類（厚さ）
◎フロート強化ガラス	・Ⅰ類 ・Ⅱ類 ●Ⅲ類	●フロート強化ガラス
		・熱線吸収強化ガラス
・型板強化ガラス		◎型板強化ガラス

・熱線吸収板ガラス

材料板ガラスによる種類	性能	種類（厚さ）
◎熱線吸収フロート板ガラス	・１種	・ブルー　・グレー
・熱線吸収網入磨き板ガラス	・２種	・ブロンズ　・グリーン

●複層ガラス

品種	断熱性	日射取得性、日射遮蔽性	乾燥気体の種類
●断熱複層ガラス	・Ｔ１●Ｔ２・Ｔ３	・Ｇ	●空気
●日射遮へい複層ガラス	・Ｔ４・Ｔ５・Ｔ６	●Ｓ	・アルゴン

・熱線反射板ガラス

品種	日射熱遮へい性	耐久性	ガラスの種類
◎熱線反射ガラス	・１種	◎Ａ種	
色調（・ﾌﾞﾙｰ　・ｸﾞﾚｰ）	・２種	・Ａ種　・Ｂ種	
・高性能熱線反射ガラス 色調（・ﾌﾞﾛﾝｽﾞ　・ｼﾙﾊﾞｰ）	・３種	◎Ｂ種	

反射皮膜面　◎内面　・外面

・倍強度ガラス

材料板ガラスによる種類	色調
◎フロート倍強度ガラス	―
・熱線吸収倍強度ガラス	・ﾌﾞﾙｰ　・ｸﾞﾚｰ　・ﾌﾞﾛﾝｽﾞ

●ガラス留め材及び溝の大きさ

建具の種類	材質	ガラス溝の大きさ(㎜)
アルミニウム製	◎シーリング材 ・ガスケット(Fix 部はシーリング材)	◎標仕 16.14.3（製造所の仕様）による ・図示
鋼製・鋼製軽量	◎シーリング材	
ステンレス製	◎シーリング材	

ただし、防火戸のガラス留め材は建築基準法に基づく防火性能を有するものとする。
・ガラスブロック　品質　JIS A 5212 によるものまたは評価名簿によるもの

表面形状	呼び寸法(㎜)	厚さ(㎜)	色調	防火性能
・正方形			◎クリア	◎無
・長方形			・	・有

目地幅　・平積み　◎8～15㎜　・
・曲面積み　外側（◎15㎜以下　・　　）　内側（◎6㎜以上　・　　）
伸縮調整目地　◎6m以下ごとに 10～25㎜　・図示
壁用金属枠及び補強材　・設ける(図示)　・設けない
力骨材質　◎ステンレス鋼(SUS304)
寸法　◎径 5.5㎜
形状　◎はしご形状複筋及び単筋
工法
・建築基準法に基づき定まる風圧力の（・１・1.15・1.3）倍の風圧力及び積雪荷重に対応した工法

・ガラス用フィルム

名称	種類	張り面	性能値
◎ガラス用飛散フィルム	第２種	◎内張り　・外張り	飛散防止率 D1

品質　JIS A 5759 による。

１７章　カーテンウォール工事

・17-1 メタルカーテンウォール (9.7.2)　(17.1.3)　(17.2.2,3,5)　(表 14.2.1)

設計図書による規定の他、特記なき事項は（社）日本建築学会 JASS14 による。
カーテンウォール材料の種類

種類	規格等
◎アルミニウム製	◎標仕 16.2.3 のアルミニウム製建具の材料による
・	・

シーリング材及びガラス取付材料

被着体の組合せ		シーリング材の種別		
		記号	主成分による区分	耐久性による区分
金属	ガラス			
	石・タイル			
ガラス	ガラス			

◎上記以外のシーリング材の種類は標仕表 9.7.1 による
構造用ガスケット　◎適用しない　・適用する（施工箇所：　　）
断熱材　◎適用しない　・適用する（種類：　　厚さ(㎜)　　：施工箇所：　　）
製品の寸法許容差　◎標仕表 17.2.1 による　・製作所標準製作規定寸法許容差による
アルミニウムの表面処理

種別	色彩等
・A-1 種・B-1 種	無着色
・A-2 種・B-2 種	◎ﾌﾟﾗｳﾝ系　・ﾌﾟﾗｯｸ　・ｽﾃﾝｶﾗｰ
・D 種	塗装材料（　　）　焼付け方法（　　）　コート（　　）　ベーク

耐風圧性能値　◎建築基準法施行令第 87 条及び建設省告示第 1454 号に定められた風圧力に対して安全であること。
・正圧（　　）N/㎡以上、負圧（　　）N/㎡以上に対して安全であること。
主要部材のたわみ

支点間距離(h)	たわみ量	状態
◎４m以下	◎±(1/150)×h かつ絶対量 20㎜以下	◎各部の破損，残留変形，有害な変形が起こらないこと
・４mを超える		

耐震性能　設計用震度　水平方向（Kh）◎1.0　・
垂直方向（Kv）◎0.5　・

建物の構造種別	層間変位量（h=支点間距離）	状態
鉄骨造	◎±(1/100)×h　以上 ・	◎部材の脱落，ガラスの破損及び主要部材に有害な歪みが起こらない。シーリングは補修程度
鉄筋コンクリート造 鉄骨鉄筋コンクリート造	◎±(1/200)×h　以上 ・	

水密性　・W-4　・W-5
気密性　・A-3　・A-4
耐火性能　◎適用しない　・適用する（　時間，施工箇所：図示）
耐温度差性(℃)　・60　・70　・80
遮音性　・T3　・T4　・T5
断熱性　・H-2　・H-3　・H-4　・H-5
映像調整　・行わない　◎行う（建具表による）
製造所　◎監督職員の承諾する製作所

・17-2ＰＣカーテンウォール (14.2.2)(表 14.2.2)　(17.3.2～5)(表 17.3.1、2)

設計図書による規定の他、特記無き事項は(社)日本建築学会 JASS14 による。
コンクリートの種類及び品質　◎標仕 17.3.2 による
・下表による。下表以外は標仕 17.3.2 による。

コンクリートの種類	設計基準強度(Fc N/mm²)	所要スランプ(cm)

鉄筋　種類記号　◎SD295A（　）
補強鉄線　径(㎜)　・3.2　・4.0　・5.0　・6.0
網目寸法

取付け用金物の表面処理（鉄の亜鉛めっき）及び材質

金物種類及び部位	内部	外部
ＰＣ版打込み金物	◎Ｅ種　・	◎Ａ種　・
ＰＣ版打込み取付ボルト	◎Ｅ種　・	◎ステンレスボルト
２次ファスナー	◎Ｅ種　・	◎Ａ種　・
取付ボルト	◎Ｅ種　・	◎Ａ種　・
レベル調整ボルト	◎Ｅ種　・	◎Ａ種　・

◎上記以外はカーテンウォール製作所の仕様による
シーリング材料

施工箇所	シーリング材の種別		
	記号	主成分による区分	耐久性による区分
カーテンウォール板間目地			

◎上記以外のシーリング材の種類は標仕表 9.7.1 による
耐火目地材　・適用する（図示）
断熱材　◎適用しない　・適用する（種類：　厚さ(㎜)：施工箇所：　）
製品の寸法許容差　◎標仕表 17.3.1 による　・製造所標準製作規定寸法許容差による
表面仕上げ（　　）
耐火材料

施工部位	種別	規格等
ファスナー部		
取付ブラケット		
パネル目地部		
層間ふさぎ		

耐風圧性能値◎建築基準法施行令第 87 条及び建設省告示第 1454 号に定められた風圧力に対して安全であること。
・正圧（　　）N/㎡以上負圧（　　）N/㎡以上に対して安全であること。
耐震性能設計用震度　水平方向（Kh）◎1.0　・
垂直方向（Kv）◎0.5　・

１８章　塗装工事

○18-1 材料 (18.1.3)

屋内の壁・天井仕上げ材は防火材料とする。
建物内部に使用する塗料のホルムアルデヒドの放散量　◎規制対象外　・第三種

○18-2 素地ごしらえ (18.2.2～7)

下地面等		種別
木部	不透明塗料塗りの場合	◎Ａ種　・Ｂ種
	透明塗りの場合	・Ａ種　◎Ｂ種
鉄鋼面	DP 以外	・Ａ種　・Ｂ種　◎Ｃ種
	DP	・Ａ種　◎Ｂ種　・Ｃ種
亜鉛めっき鋼面		・Ａ種　・Ｂ種
モルタル面及びせっこうプラスター面		・Ａ種　◎Ｂ種
コンクリート面（DP 以外）及び ALC パネル面		・Ａ種　◎Ｂ種
押出成形セメント板面		・Ａ種　・Ｂ種
せっこうボード面及びその他ボード面	目地：継目処理工法	●Ａ種　・Ｂ種
	目地：継目処理工法以外	・Ａ種　・Ｂ種

○18-3 錆止め塗料塗り (18.3.2,3)

下地面等	塗料の種別	錆止め塗料の種別	錆止め塗料塗りの工程の種別
鉄鋼面	SOP	◎Ａ種	見え掛り部分　◎Ａ種　・Ｂ種 見え隠れ部分　・Ａ種　◎Ｂ種
	DP	１回目　◎Ｃ種 ２・３回目　◎Ｄ種	標仕表 18.3.4 による
	EP-G	・Ａ種　◎Ｂ種	見え掛り部分　◎Ａ種　・Ｂ種 見え隠れ部分　・Ａ種　◎Ｂ種
亜鉛めっき鋼面	SOP	◎Ａ種　・Ｂ種	鋼製建具等　◎Ａ種　・Ｂ種 その他　・Ａ種　◎Ｂ種
	DP	◎Ｂ種	標仕表 18.3.6 による
	EP-G	◎Ｃ種	鋼製建具等　◎Ｃ種 その他　・Ａ種　◎Ｂ種

○18-4 各種塗料塗り (18.4.1～18.12.2)

塗装		種別	塗料の種類
●合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)	木部屋外	◎Ａ種　・Ｂ種	◎１種・２種
	木部屋内	・Ａ種　◎Ｂ種	◎１種・２種
	鉄鋼面	・Ａ種　◎Ｂ種	◎１種・２種
	亜鉛めっき鋼面	―	◎１種・２種
・クリヤラッカー塗り (CL)		・Ａ種◎Ｂ種	―
・アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)		・Ａ種◎Ｂ種	―
●耐候性塗料塗り (DP)	鉄鋼面	―	上塗り等級（　）級
	亜鉛めっき鋼面	―	上塗り等級（　）級
	コンクリート面及び押出成形セメント板面	・Ａ種　・Ｂ種　・Ｃ種	
●つや有合成樹脂エマルションペイント塗り (EP-G)	コンクリート面、モルタル面、プラスター面、せっこうボード面その他ボード面等	・Ａ種　◎Ｂ種	―
	屋内の鉄鋼面	・Ａ種　・Ｂ種	―
●合成樹脂エマルションペイント塗り (EP)		・Ａ種　◎Ｂ種	―
●ウレタン樹脂ワニス塗り (UC)		・Ａ種　◎Ｂ種	―
・ステイン塗り		・ピグメントステイン塗り ・オイルステイン塗り (OS)	
●木材保護塗料塗り (WP)		・Ａ種　◎Ｂ種	―

高日射反射率塗料の適用　・適用する（適用箇所◎屋上、屋根面　・　　）　・適用しない

１９章　内装工事

○19-1 接着剤 (19.2.2)

接着剤のホルムアルデヒド放散量　◎規制対象外　・
接着剤は可塑剤（難揮発性の可塑剤を除く）が添付されていないものとする
施工箇所の下地がセメント系下地及び木質系下地以外の場合の接着剤の種別（・図示　・　）

○19-2 ビニル床シートG (19.2.2、3)

種別	種類の記号	色柄	厚さ(㎜)
●発泡層のないもの	◎FS（複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ） ・	◎無地 ・マーブル柄	◎2.0 ・
・発泡層のあるもの	・	◎柄物 ・無地	

目地処理する場合の工法　◎熱溶接工法　・突付け(施工箇所　　)

工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	特記仕様書（その５）	図面番号
設計年月日	令和７年２月	Ａ－００６
設計者		
発注者	矢板市役所	

（栃木県 R6.4）

○19-3 ビニル床タイルG (19.2.2)

種類の記号	色柄	寸法（mm）	厚さ（mm）	備考
◎ＫＴ（コンポジションビニル床タイル） ・ＦＴ（複層ビニル床タイル） ・ＦＯＡ（置敷きビニル床タイル）	◎無地 ・柄物	・300×300 ・450×450 ・500×500	◎2.0 ●4.0	

○19-4 特殊機能床 (19.2.2)

シート種別	厚さ、寸法、形状	性能	種類
・帯電防止床シート	（mm）		
●帯電防止床タイル	×　（mm）		
・視覚障害者用床タイル	（mm）		
・耐動荷重性床シート	（mm）		
●防滑性床シート	（mm）		
・防滑性床タイル	×　（mm）		

○19-5 ビニル幅木 (19.2.2)

材質　●軟質　・硬質
高さ（mm）　◎60　・75　・100
厚さ（mm）　◎1.5以上　・

・19-6 ゴム床タイル (19.2.2)

種類　・単層　・複層
色柄　（　）
厚さ（mm）　・3.0　・4.5　・6.0　・9.0
寸法（mm）　（　）

・19-7 カーペット敷きG (19.3.2,3)(表 19.3.1)

・織じゅうたん

種別	パイル形状	色柄	帯電性	糸の種類	工法
・Ａ類 ・Ｂ類 ・Ｃ類	・カットパイル ・ループパイル ・カット、ループ併用	◎無地 ・柄物	◎適用する ・適用しない	・	◎ヒートボンド工法

・タフテッドカーペット

パイル形状	パイル長（mm）	工法	帯電性	備考
・カットパイル	◎５～７	・全面接着工法 ・グリッパー工法	・適用する（　）	
・ループパイル	◎４～６			
・カット、ループ併用	・		・適用しない	

・タイルカーペット

パイル形状	種別	寸法（mm）	総厚さ（mm）	備考
◎ループパイル ・カットパイル ・カット、ループ併用	◎第一種 ・第二種	◎ 500 × 500 ・	◎6.5 ・	平場　◎市松敷き　・模様流し 階段　◎模様流し　・市松敷き

・19-8 合成樹脂塗床 (19.4.2,3)(表 19.4.4,5)

種別	施工箇所	工法	仕上げの種類
・厚膜型塗床材 （弾性ウレタン樹脂系塗床）			◎平滑仕上げ ・防滑仕上げ ・つや消し仕上げ
・厚膜型塗床材 （エポキシ樹脂系塗床）		・薄膜流しのべ工法 ・厚膜流しのべ工法 ・樹脂モルタル工法	・平滑仕上げ ・防滑仕上げ
・薄膜型塗床材			

塗料のホルムルデヒド放散量　◎規制対象外　・

○19-9 フローリング張りG (19.5.2～6)(表 19.5.1～5)

単層フローリング張り

種別	樹種	厚さ(mm)	工法	備考
・ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾎﾞｰﾄﾞ１等	・ぶな ◎なら ・さくら ・いたや ・杉	◎15	・釘止め工法(根太張り)	
		・12 以上	・釘止め工法(直張り)	
		・	・接着工法	
・ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾎﾞｰﾄﾞ１等（体育館用）		・	・	
・ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ１等		◎15	・接着工法	303×303

複合フローリング張り

種別		樹種	厚さ(mm)	工法	種別	種別（住宅）
●天然木化粧複合フローリング張り	●一般用・住宅用	◎なら ●カバ	●15	・釘留め工法(根太張り)	・Ａ種 ・Ｂ種	・Ａ種 ・Ｂ種 ・Ｃ種 ◎Ｄ種
				・釘留め工法(直張り)		
				・発砲ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ系床下地張り工法		
				・乾式遮音二重床下地材張り工法		
			・8 以上 ・12 以上	●接着工法(合成樹脂発泡ｼｰﾄ裏打ち)		
	●体育館用	●カバ	●18 ・27	・普通張り　◎特殊張り		

ホルムアルデヒドの発散量　◎規制対象外　・第三種

・19-10 畳敷き (19.6.2,3)(表 19.6.1)

下地の種類	畳の種別
標仕表 12.6.1 による床組	・Ａ種・Ｂ種・Ｃ種・Ｄ種（　）
ポリスチレンフォーム床下地	・Ａ種・Ｂ種・Ｃ種・Ｄ種（　）

畳表及び畳床はＶＯＣ含有量が少ないものとする

○19-11 せっこうボードその他ボード及び合板張り (19.7.2,3)(表 19.7.1,3,5)

種類	厚さ(mm)、規格等
・硬質木毛セメント板	・15　・20　・25　・
・普通木毛セメント板	・15　・20　・25　・
・普通木片セメント板	・30　・
●けい酸カルシウム板	◎タイプ２(無石綿)
●ロックウール化粧吸音板	◎フラットタイプ（◎9　・12）（不燃） ・凸凹タイプ（◎12　・15　・19）（不燃）
・ロックウール化粧吸音板(軒天井用)	◎フラットタイプ　9（不燃） ・凸凹タイプ（・12　・15）（不燃）
●せっこうボード	・9.5（不燃）　●12.5（不燃）
・不燃積層せっこうボード	◎9.5（不燃）　・化粧無（下地張り用）　・化粧有(ﾄﾗﾊﾟｰﾁ模様)
●シージングせっこうボード	●12.5（不燃）
●強化せっこうボード	●12.5（不燃）　・15.0（不燃）　●21
・せっこうラスボード	◎9.5
●化粧せっこうボード	◎9.5（・準不燃　●不燃）
・化粧せっこうボード(木目)	◎12.5（不燃）幅 440 程度 模様（◎柾目・板目）専用下地材付
・普通合板	表面の材種 生地、透明塗料塗り （◎ラワン程度　・　）不透明塗料塗り （◎しな程度　・　） 板面の品質（　） 厚さ(mm)（　） 接着の程度（・１類・２類） ・防虫処理・
・メラミン樹脂化粧板	JIS K 6903 による厚さ 1.2
・ﾐﾃﾞｨｱﾑﾃﾞﾝｼﾃｨﾌｧｲﾊﾞｰﾎﾞｰﾄﾞ	・3・7・9・12
・パーティクルボード	

・軽量鉄骨下地ボード遮音壁の遮音シール材
◎アクリル系シーリング材　・ジョイントコンパウンド
工法合板の張り付け　・Ａ種　◎Ｂ種
せっこうボードの目地工法　・目透し（・ベベルエッジ　・スクェアエッジ）
・突付け（・ベベルエッジ　・スクェアエッジ）
・継目処理
合板類、繊維板、及びパーティクルボードのホルムアルデヒドの放散量　◎規制対象外　・第三種

○19-12 吸音材 (表 19.7.1)

種類	JISの記号	厚さ(mm)
・ロックウール吸音ボード１号	RW-B	◎25　・
◎グラスウール吸音ボード32Ｋ	GW-B	◎25　・

・19-13 壁紙張り (19.8.2,3)

施工箇所	壁紙の種類					防火性能	備考
	紙	繊維（織物）	プラ（ﾋﾞﾆﾙ）	その他（化学繊維）	無機質		
	・	・	・	・	・	・不燃　・準不燃　・難燃	
	・	・	・	・	・	・不燃　・準不燃　・難燃	

モルタル、せっこうプラスター面の素地ごしらえ　・Ａ種　◎Ｂ種
せっこうボード面の素地ごしらえ　・Ａ種　◎Ｂ種
壁紙のホルムアルデヒドの放散量　◎規制対象外　・第三種

○19-14 断熱材G (19.9.2,3)（表 18.2.4,7)

断熱材打込み工法

種類	施工箇所	厚さ（mm）	品質等
・ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	・	・	
●押出法ポリスチレンフォーム断熱材（スキン層なし）	●ﾋﾟｯﾄ	●25	
●硬質ウレタンフォーム断熱材	●図示	●図示	
・フェノールフォーム断熱材	・	・	

断熱材現場発泡工法
断熱材の種類　・Ａ種１　●Ａ種 1H
厚さ（mm）　・25　・30　●50
施工箇所　●図示　・

断熱材あと張り工法(S1 工法等)

種類		施工箇所	厚さ(mm)	品質等
・ﾋﾞｰｽﾞ法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ保温材				
◎押出法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ保温材（ｽｷﾝなし）	・保温板（２種ｂ）			
	◎保温板（３種ｂ）			
	・			
・Ａ種硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ保温材				
・ﾌｪﾉｰﾙﾌｫｰﾑ保温材（３種２号を除く）				

ロックウール、グラスウール、ユリア樹脂またはメラミン樹脂を使用した断熱材のホルムアルデヒドの放散量
◎規制対象外　・第三種

・19-15 発泡ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ系床下地張り工法 (公仕仕 19.10.1,2)(公仕仕表 19.10.1)

発泡ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ系床下地材(部位)	施工箇所	厚さ(mm)	下張り用合板厚さ(mm)
・発泡（基準階ﾀｲﾌﾟ）（洗面所・脱衣室、和室、物入、押入等を除く。）	・	◎床仕上げ高 100～140	
・発泡（１階ﾀｲﾌﾟ）（洗面所・脱衣室、和室、物入、押入等を除く。）		◎床仕上げ高 100～140	
・発泡（和室ﾀｲﾌﾟ）（和室の床下地）	・	◎床仕上げ高 102～143	

・19-16 乾式遮音二重床下地張り工法 (公仕仕 19.11.1)(公仕仕表 19.11.1,2)

二重床下地材(部位)	施工箇所	下張用合板の有無	ﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞの厚さ(mm)	下張り用合板厚さ(mm)
・乾式（基準階ﾀｲﾌﾟ）（洗面所・脱衣室、物入、押入等を除く。）	・	・有 ・無	・25 以上 ・20	・5.5 以上 ・12 以上
・乾式（1 階ﾀｲﾌﾟ）（洗面所・脱衣室、和室、物入、押入等を除く。）	・	・有 ・無	・25 以上 ・20	・5.5 以上 ・12 以上
・乾式（1 階ﾀｲﾌﾟ）（洗面・脱衣室の床下地）	・	・有 ・無	・25 以上 ・20	・5.5 以上 ・12 以上

・19-17 内装プレハブ工法 (公仕仕 19.12.2)

内装プレハブの採用　◎有　・無
鋼板の表面処理　◎JIS H 8610 の２種３級に準ずる

２０章　ユニット及びその他工事

○20-1 フリーアクセスフロア (20.2.2)

施工箇所	構法	設定高さ(mm)	適用地震時水平力	耐荷重性能(N/㎡)	表面仕上げ材
図示	●パネル構法	●100	●1.0G ・0.6G	●3,000 ・5,000	●帯電防止ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ ・タイルカーペット
	・溝工法	・			
	・パネル構法	・	・1.0G ・0.6G	・3,000 ・5,000	・帯電防止ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ ・タイルカーペット
	・溝工法	・			

表面仕上げ材の品質・規格等は、標仕 19 章内装工事による
配線用取出しパネル　配線取出し開口：パネル１枚につき 40㎜×80㎜程度の開口１カ所以上
フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合　◎20～30%
空調用吹し出しパネル　◎無・有（◎固定式　・可変式：施工箇所は図示）
製造所：評価名簿による

○20-2 可動間仕切 (20.2.3)

構造形式	パネル部の総厚さ(mm)	表面材種厚さ(mm)	表面仕上げ	遮音性能	防火性能
・スタッド式 ・スタッドパネル式 ◎パネル式	・	◎鋼板 （◎0.6　・0.8） ・	◎メラミン樹脂または アクリル樹脂焼付け ・	・有 （　） ・無	・有 ・無

品質 JIS A 6512 によるものまたは評価名簿による
パネル材のホルムアルデヒド放射量　◎規制対象外

・20-3 移動間仕切 (20.2.4)

遮音性能による区分	厚さ(mm)	表面材	表面仕上げ	操作方法
・一般タイプ		・鋼板 ・	・焼付塗装 ・壁紙張り	・手動式・電動式 ・部分電動式
・遮音タイプ（36db 以上）		・鋼板 ・	・焼付塗装 ・壁紙張り	・手動式・電動式 ・部分電動式

表面仕上げの壁紙張りの品質は標仕 19 章内装工事による
製造所：評価名簿による

○20-4 トイレブース (20.2.5)

表面仕上げ材　◎メラミン樹脂系化粧板（標準色アルミ製コーナーエッジ付き）
・ポリエステル樹脂系化粧板　・
足形状　◎幅木型　・足金物型
製造所：監督職員の承諾する製造所による
パネル材のホルムアルデヒド放射量　◎規制対象外

○20-5 手すり及びタラップ (20.2.6,12)

・手すり　・アルミニウム製（表面処理　）
・ステンレス SUS304（表面処理　）
・鋼製（表面処理　）
●タラップ　◎ステンレス SUS304

○20-6 階段滑り止め (20.2.7)

材種　◎ステンレス（SUS304）
形状　◎ビニールタイヤ入り両端フラットエンド　◎有（◎ビニル製　・ステンレス製）　・無
幅(mm)　◎約 35　・
取付工法　◎接着工法　・埋込み工法

○20-7 階段手すり

種別	施工箇所
●集成材クリアラッカー仕上げ（市販品径：約 40mm）	大階段、屋内運動場階段
●ビニル製ハンドレール（幅：約 40mm）	階段 1

○20-8 黒板及びホワイトボードG (20.2.9)（備品）

種類		寸法	色彩	備考
●黒板	◎焼付け		◎緑　・黒	◎平面　・曲面　・スクリーン付引分
			◎緑　・黒	◎平面　・曲面　・スクリーン付引分
●ホワイトボード	◎ほうろう		◎白	◎平面　・曲面　・スクリーン付引分
			◎白	◎平面　・曲面　・スクリーン付引分

○20-9 鏡 (20.2.10)

厚さ　◎５mm　・

○20-10 表示 (20.2.11)

区分	材質	取付位置
●衝突防止表示	・ステンレス製　●図示	●図示　・
●室名札	・アクリル板　●図示	●図示　・
・	・　・	・　・

誘導標識、非常用進入口表示等は市販品とする。
表示標識は図示による。ただし、案内用図記号は JISZ8210 による。
製造所：監督職員の承諾する製造所

・20-11 煙突用成型ライニング材 (20.2.13)

最高使用温度 650℃
製造所：評価名簿による

・20-12 キャスタブル耐火材 (20.2.13)

工法　◎こて押さえ
最高使用温度　◎400℃
製造所：監督職員の承諾する製造所

・20-13 ブラインド (20.2.14)

形式	操作方法	操作方法の種類	スラットの材質	スラット幅(mm)	ボックス、レールの材種
◎横型	・手動	◎ギヤ式 ・コード式 ・操作棒式	◎アルミニウム合金製G ・	◎25 ・35	・鋼製 ・
	・電動	―			
・縦型	・手動	・２本操作コード式 ・１本操作コード式	・アルミスラット ・クロススラット ・	・80 ・100	アルミニウム合金製
	・電動	―			

・20-14 ロールスクリーンG (20.2.15)

防火性能　◎有　・無
操作方式　・スプリング式　・コード式　・電動式
スクリーンの材質　・ポリエステル　・綿

・20-15 カーテン (20.2.16)

施工箇所	形式				開閉装置			ひだの種類	品質等
	ｼﾝｸﾞﾙ	ﾀﾞﾌﾞﾙ	片引	引分	電動	ひも	手引		

・20-16 カーテンレール (20.2.16)

材種　・ステンレス製　・アルミニウム製
形式　・片開き　・引き分け（暗幕用は 300㎜ 以上の召合わせの重掛けとする）
・シングル　・ダブル
断面形状　◎Ｃ型　・Ｄ型　・角型

・20-17 耐震スリット

方向	タイプ	耐火性能	防水性能
・垂直方向	◎完全（全貫通型）スリット	・耐火型	・有
・水平方向		・非耐火型	・無

目地	内壁（幅×高さ）	外壁（幅×高さ）
・垂直方向	シーリング材（見え掛りのみ）	シールング材（内外とも）
・水平方向	◎20×10　・	◎20×10　・

目地材の材質は標仕 9.7.1 による

○20-18 止水板

形状　・据置式　・壁張り式　●差込式
寸法
製造所

○20-19 天井点検口

材質　アルミニウム製（◎額縁タイプ　●目地タイプ）
製造所：評価名簿による

○20-20 床点検口

材質　アルミニウム製（受け枠　◎アルミ製　●ステンレス製）
製造所：評価名簿による

○20-21 かご箱

市販品　形式　・30 組用　・60 組用　●120 組用　・200 組用

・20-22 くつふきマット

市販品　材質・塩化ビニル製（コイル状ステンレス製受枠）
・硬質アルミニウム製（受枠とも）
・ビニル製（ステンレス製受枠）
・ステンレス製（受枠とも）

○20-23 誘導用及び注意喚起用床材

ブロックパターンは JIS T 9251 による色彩は黄色を原則とする。
屋内　◎塩化ビニル製　磁器またはせっ器質タイル（◎300　・　）　●ステンレス製
屋外　◎レジンコンクリート製　●磁器またはせっ器質タイル（◎300　・　）

○20-24 昇降機設備

◎適用範囲
本項は、乗用・寝台用・人荷共用・荷物用・非常用エレベーター、小荷物専用昇降機及びエスカレーターに適用する。
◎規格基準
図面及び特記仕様書に記載のない項目は、全て国土交通省大臣官房官庁営繕部制定「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和４年度版）第９編昇降機設備工事による。
◎その他
基本仕様、乗場仕様、カゴ仕様、その他の仕様等については図面による。
公共住宅の品質及び性能（・「品質・性能基準」による　・　）

・20-25 浴室ユニット (公仕仕 20.2.15)

公共住宅の品質及び性能（・「品質・性能基準」による　・　）
種類、形状、寸法（内法）、材質（　）

・20-26 キッチンキャビネット (公仕仕 20.2.16)

公共住宅の品質及び性能（・「品質・性能基準」による　・　）
種類　◎ｾｸｼｮﾅﾙｷｯﾁﾝ（◎Ｉ型　・Ⅱ型）　・ｼｽﾃﾑｷｯﾁﾝ
流し台、調理台、ｺﾝﾛ台、吊り戸棚等の形状、寸法　◎設計図による　・
カウンタートップ及びシンクの材質　◎ステンレス　・
付属部品　◎水切り棚　・

○20-27 郵便受箱 (公仕仕 20.2.17)

公共住宅の品質及び性能（・「品質・性能基準」による　・　）
形状　・縦型　◎横型　寸法（　×　）
個数（　）個　材質　◎ステンレス　・

・20-28 手すりユニット (公仕仕 20.2.18)

公共住宅の品質及び性能（・「品質・性能基準」による　・　）

名称	種類	材質	形状	寸法（支柱間隔、高さ等）	支持方法
墜落防止手すり	・廊下用	・ｱﾙﾐ ・ｽﾁｰﾙ ・ｽﾃﾝﾚｽ	・手すり子 ・目隠しﾊﾟﾈﾙ	◎設計図による ・	・床支持 ・壁支持 ・方立て支持
	・ﾊﾟﾙﾕﾆｰ用	・ｱﾙﾐ ・ｽﾁｰﾙ ・ｽﾃﾝﾚｽ	・手すり子 ・目隠しﾊﾟﾈﾙ	◎設計図による ・	・床支持 ・壁支持 ・方立て支持
	・窓用	・ｱﾙﾐ ・ｽﾁｰﾙ ・ｽﾃﾝﾚｽ	・手すり子 ・目隠しﾊﾟﾈﾙ	◎設計図による ・	・壁支持

・20-29 補助手すり (公仕仕 20.2.19)

公共住宅の品質及び性能（・「品質・性能基準」による　・　）

名称	材質	形状	寸法	設置場所
◎廊下階段手すり	◎合成樹脂被覆ｱﾙﾐ手すり			
◎補助手すり	・樹脂被覆ｽﾃﾝﾚｽ手すり			
	・集成材ｸﾘｱﾗｯｶｰ塗り			

工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	特記仕様書（その６）	図面番号
設計年月日	令和７年２月	Ａ－００７
設計者		
発注者	矢板市役所	

２１章　排水工事

○21-1 排水管 (21.2.1,2)(表 21.2.1,2)

配水管用材料

材種	管の種類	管形状（接合方法）
◎遠心力鉄筋コンクリート管	◎外圧管（１種２種）	B形(ゴム接合)
●硬質塩化ビニル管	◎VPVU　・	
・ﾘｻｲｸﾙ硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管	・RS-VP[G]	

車道部の配水管の敷設　◎図示　・
現場打ちの場合のコンクリート材料　設計基準強度◎18N/mm²　・
現場打ちの場合の鉄筋　種類の記号　◎SD295　・
　材質　・鋼製　・合成樹脂被覆加工されたもの
凍上抑制層の厚さ　◎図示　・
凍上抑制層に用いる材料　・
砂の粒度試験　◎行う　・行わない

・21-2 排水桝及びふた (21.2.1)

鋳鉄製マンホールふた

種類	適用荷重
・水封形 ・簡易密閉形（パッキン式） ・密閉形（テーパ・パッキン式） ・中ふた付き密閉形（テーパ・パッキン式） ・RS-VU[G]	・T-2 用 ・T-6 用 ・T-20 用 ・

製造所：評価名簿による
グレーチングふた

材質	形式	用途	適用荷重	ﾒｲﾝﾊﾞｰﾋﾟｯﾁ	上面形状
・鋼製 ・ステンレス製	◎受枠付き ・ ボルト固定 ◎無 ・図示	・溝ふた用 ・桝ふた用 ・かさ上げ用 ・U字溝用	・歩行用 ・T-2 用 ・T-6 用 ・T-14 用 ・T-20 用	◎細目 ◎普通目 ・細目	◎凹凸形 ・平形 ・

製造所：評価名簿による

○21-3 埋戻し土 (21.2.1)

◎Ｂ種（標仕表3.2.1）　・

２２章　舗装工事

・22-1 盛り土に用いる材料 (22.2.3)

・Ａ種　・Ｂ種　・Ｃ種　・Ｄ種

・22-2 凍上抑制層の材料 (22.2.3)

●再生クラッシャラン[G]　・クラッシャラン　・切込み砂利　・砂

・22-3 路床安定処理材料 (22.2.3)(表 22.2.1)

・添加材料による安定処理
種類　・普通ポルトランドセメント　・フライアッシュセメントＢ種
　・生石灰（　　）　・消石灰（　　）
添加量　kg/m3（目標ＣＢＲ　・５以上　・　　）

・22-4 試験 (22.2.5)

路床土の支持力比（ＣＢＲ）試験　・行う（・乱した土　・乱さない土）　・行わない
路床締固め度の試験　・行う　・行わない
砂の粒度試験　・行う　・行わない
現場ＣＢＲ試験　・行う　・行わない
セメント及びセメント系固化剤を使用した路床安定処理を行った場合の六価クロム溶出試験
◎行う　「セメント及びセメント系固化剤を使用した六価クロム溶出試験要領(案)」による。

・22-5 路盤材料 (22.3.2,3,5)(表 22.3.1)

◎再生クラッシャラン(RC-40)[G]
・クラッシャラン鉄鋼スラグ(CS-40)[G]
・クラッシャラン(C-40)
透水性アスファルト舗装に用いる場合は透水性の高いもの

・22-6 路盤の締め固め度試験 (22.3.5)

◎行う

・22-7 アスファルト舗装 (22.4.2～6)(表 22.4.4)

車道部の基層　◎無
アスファルト　◎再生アスファルト[G]　・ストレートアスファルト
・加熱アスファルト混合物の種類

区分	・一般地域	・寒冷地域
表層	・密粒度ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物（13） ・細粒度ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物（13）	・密粒度ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物（13F） ・細粒度ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物（13F）

・アスファルト混合物の抽出試験　・行わない　・行う

・22-8 コンクリート舗装 (22.5.2～4,6)(表 22.5.1,3)

コンクリート
◎普通コンクリート、標仕表 22.5.1 による
・普通コンクリートではない場合は下記による
コンクリートの種類　・
設計基準強度　・
所定のスランプ　◎８　・
粗骨材の最大寸法　・
早強ポルトランドセメント　・使用する　・使用しない
注入目地材料　◎低弾性タイプ　・高弾性タイプ
溶接金網　・有　・無
厚さ試験　・行わない　・行う

・22-9 カラー舗装 (22.6.2～4)

・加熱系カラー舗装

材料	区分	車道部の基層	厚さ(mm)
・有機骨材(焼成)　・自然石　・着色骨材(樹脂皮膜)	・車道・歩道	◎なし　・あり	

・常温系カラー舗装
工法　・ニート工法　・塗布工法
着色部の下部　・アスファルト舗装　・コンクリート舗装

・22-10 透水性アスファルト舗装

アスファルト混合物等の抽出試験　・行う　・行わない

・22-11 ブロック系舗装 (22.8.2,3)

・コンクリート平板舗装[G]

種類	寸法(mm)	厚さ(mm)	目地材
◎普通平板（Ｎ）　・透水平板（Ｐ） ・保水性平板（Ｍ）	◎300 角 ・	◎60 ・	◎砂 ・モルタル

クッション材　◎砂　・空練りモルタル
製造所：監督職員の承諾する製造所
●インターロッキングブロック舗装[G]

種類	厚さ(mm)	色彩及び表面加工等
◎標準ブロック（Ｎ） ●透水性ブロック（Ｐ） ・誘導、注意喚起用ブロック	車道部　◎80 歩道部　◎60	◎標準品
・植生ブロック（Ｖ）	◎80　・100	

製造所：監督職員の承諾する製造所
・縞石舗装（歩行者用通路）の構成及び厚さ　◎図示

種類	厚さ(mm)	施工方法	基層
◎小舗石（花こう岩）	◎80～100	◎うろこ張り ・	◎コンクリート版 ・アスファルト混合物

・22-12 路面標示用塗料

路面標示用塗料は JIS K 5665 による。

種類	施工	適用	色	幅(mm)	塗布厚さ(mm)	揮発性有機溶剤の含有率
・3 種 1 号	溶融	粉体状	◎白 ・	●150 ・100	・1.0	塗料総質量に対して５%以下
・1 種[G]	常温	液状				
・2 種[G]	加熱					

２３章　植栽及び屋上緑化工事

・23-1 樹木の植栽基盤整備 (23.2.2,4)

◎行う

樹木の樹高(m)	有効土層の厚さ(cm)	工法	整備範囲
・12m以上	◎100　・	◎Ａ種 ・Ｂ種 ・Ｃ種 ・Ｄ種	・葉張りの範囲 ただし、低木は植栽範囲 ●図示
・7m超～12m未満	◎80　・		
●3m超～7m未満	◎60　・		
●3m未満	◎50　・		
・芝、地被類	◎20	◎Ｂ種	◎植栽範囲　・図示

工法Ｄ種以外の工法で，現状地盤高と計画地盤高が同一でない場合は，計画地盤高からを有効土層とする。ただし、計画地盤高が現状地盤高より高い場合は、計画地盤まで植込み用土で盛土を行う。

・23-2 植込み用土 (23.2.3)

◎現場発生土の良質土　●客土（・畑土　●黒土）

・23-3 土壌改良材 (23.2.3)

土壌改良材の適用
・適用する　・パーク堆肥[G](50 ﾘｯﾄﾙ/㎡)または発酵汚泥コンポスト(10 ﾘｯﾄﾙ/㎡)
施工箇所　・植栽範囲　・図示

・23-4 支柱材 (23.3.2,3)

◎杉の丸太（間伐材）[G]　・真竹（良質な２年生以上）

・23-5 幹巻き用材料 (23.3.2)

材料　◎幹巻き用テープ　・わら及びこも

・23-6 芝張り (23.4.2,3)

種類　◎こうらい芝　・野芝　・
工法　・目地張り　・べた張り

・23-7 屋上緑化[G] (23.5.2～4)

植栽基盤及び材料
●屋上緑化システム
土壌層の厚さ　◎図示　・
排水層　・軽量骨材（層の厚さ：　　）　・板状成型品
植込み用土　◎改良土　・人工軽量土
透水層、保水層及び排水層　・
・屋上緑化軽量システム
樹木、芝及び地被類の樹種並びに種類等　◎図示　・
見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等　◎図示　・
工法
支柱　・設置する（形式　・図示　・　　）
かん水装置　・設置する（種類　・図示　・　　）

・23-8 ウォール・擁壁 (公住仕 23.6.2)

調査支持力試験　・行う(方法：　　)　・行わない
石の種類

施工箇所	品質	種類・産地・名称	厚さ（mm）	備考

種類　・現場打ち擁壁　・ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ擁壁　・ﾌﾞﾛｯｸ積(張)擁壁
・石積(張)擁壁　・その他擁壁(・ﾚﾝｶﾞｳｫｰﾙ　・ﾀｲﾙｳｫｰﾙ　・ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸｳｫｰﾙ)

・23-9 柵 (公住仕 23.9.2)

・ﾊﾟｲﾌﾟ柵
・ﾈｯﾄﾌｪﾝｽ（種類・図示、寸法・図示）
・焼丸太（材種　◎杉　◎桧　・　　）
●ﾒｯｼｭﾌｪﾝｽ（●図示）

・23-10 自転車置き場ユニット (公住仕 23.10.2)

公共住宅の品質及び性能（・「品質・性能基準」による　・　　）
収容台数（・　台）

・23-11 物置ユニット (公住仕 23.10.3)

材質	寸法	形状	備考
	●図示　・	●図示　・	

２４章　ＰＣ工法による工事

・24-1 セメントの種類 (公住仕 24.2.1)

・普通ポルトランドセメント　・早強ポルトランドセメント　・混合セメントのＡ種　・

・24-2 混和材料 (公住仕 24.2.4)

混和剤　・ＡＥ剤　・減水剤　・ＡＥ減水剤　・高性能減水剤　・高性能ＡＥ減水剤　・流動化剤
混和材　・ﾌﾗｲｱｯｼｭ　・高炉ｽﾗｸﾞ微粉末　・ｼﾘｶﾌｫｰﾑ　・膨張材

・24-3 鉄筋 (公住仕 24.2.5)

規格	種類の記号	使用箇所	呼び名（mm）
鉄筋コンクリート用棒鋼(異形鉄筋)	・SD295A		◎D16 以下　・
	・SD345		◎D19 以上　・
	・		

・24-4 鋼材 (公住仕 24.2.5)

種類の記号	使用箇所	規格等
		◎JIS 規格による
		◎JIS 規格による

・24-5 接合用金物 (公住仕 24.2.6)

仕上がり形状　・図示　・寸法　・図示　・

・24-6 コンクリートの種類 (公住仕 24.3.2)

・普通コンクリート　・軽量コンクリート１種　・軽量コンクリート２種

設計基準強度 Fc (N/mm²)	水セメント比	スランプ
	◎55%以下　・	◎12cm 以下　・

かぶり厚さ

非耐力壁・床・屋根(cm)	耐力壁・柱・梁(cm)
◎20　・	◎30　・

・24-7 溶接接合 (公住仕 24.6.6)

添えプレートの材質　・
フレアグルーブ溶接の余盛(mm)　・
超音波探傷試験　・行う　・行わない

・24-8 スリーブ接合 (公住仕 24.7.1)

材料　・
施工方法　・
検査　・行う(方法：　　判定基準：　　)　・行わない

・24-9 狭小部充填コンクリート (公住仕 24.9.1)

コンクリートの設計基準強度
Fc(N/mm²)（ＰＣ部材の設計基準強度以上とする）

・24-10 敷きモルタルの圧縮強度 (公住仕 24.10.1)

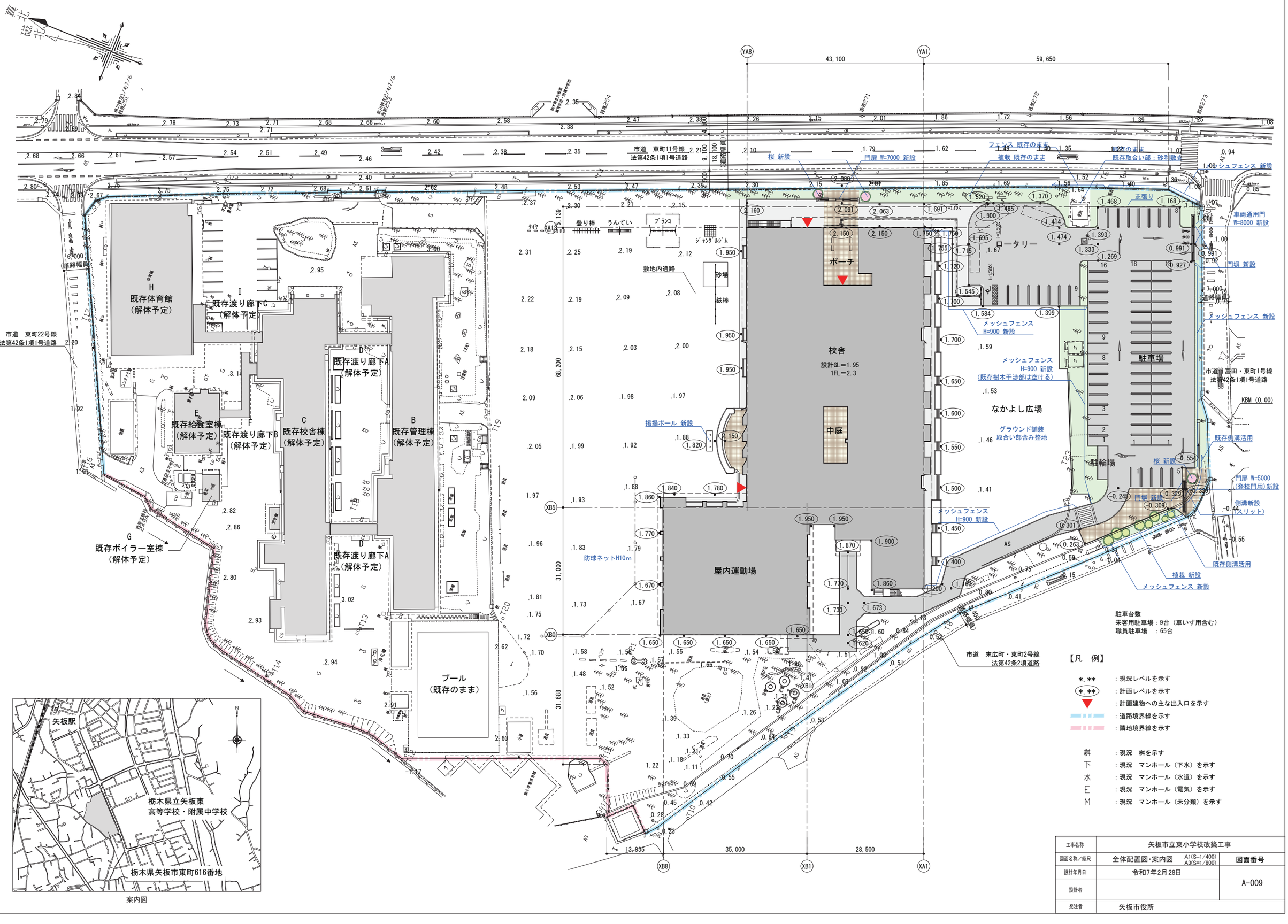
敷きﾓﾙﾀﾙの圧縮強度
Fc(N/mm²)（ＰＣ部材の設計基準強度以上とする）

別表－１　他工事との取り合い

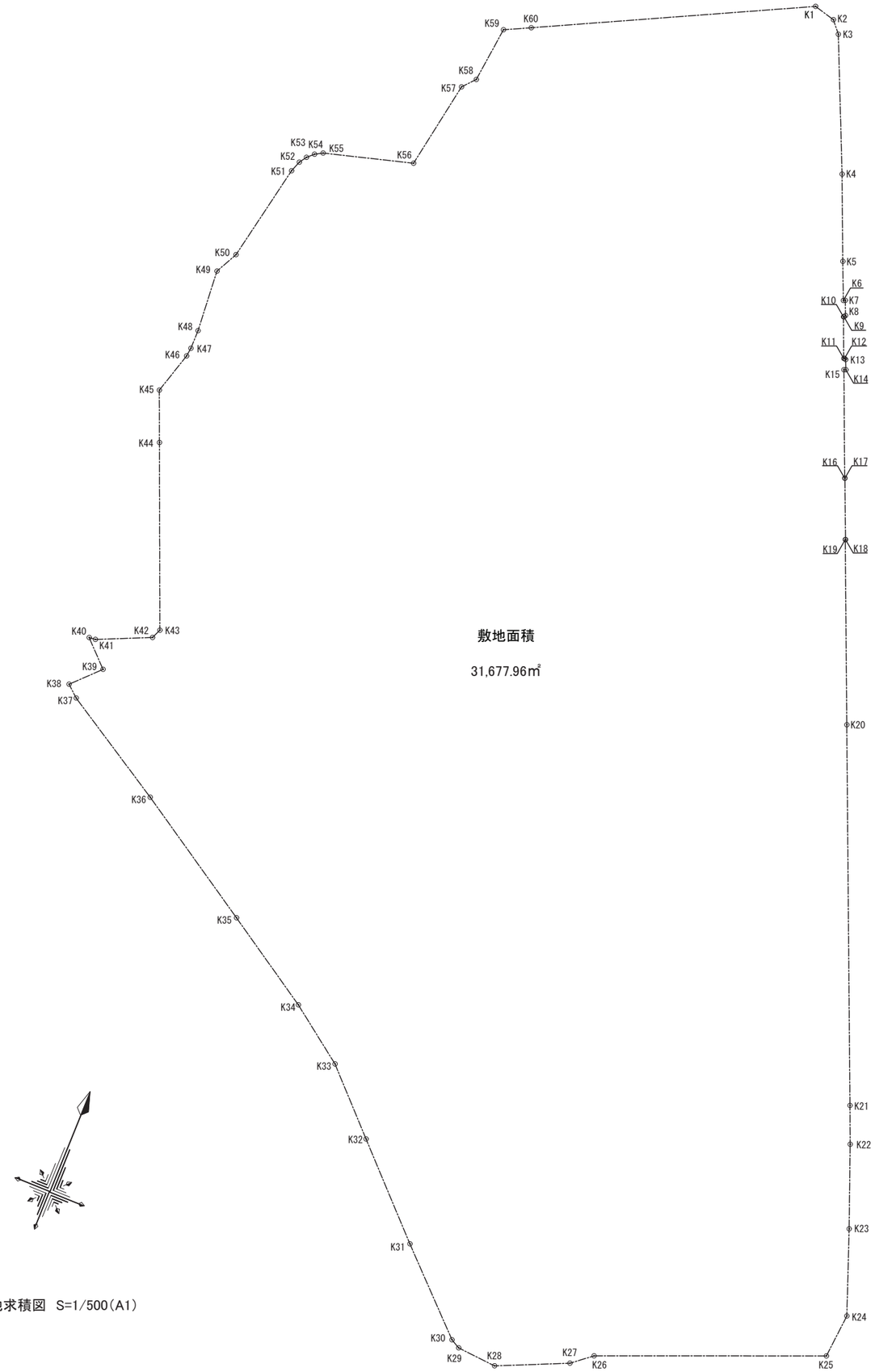
●印を適用する

工事内容	建築工事	電気設備工事	機械設備工事	塗装工事	昇降機設備工事	
仮設電力の引込み（分電盤・キュービクルまで）	●	○	○	○	○	○
仮設電力の引込み（分電盤・キュービクル以降）	●	●	●	○	○	○
仮設電力の電気料	●	●	●	○	○	○
本受電後の電気基本料金	○	●	○	○	○	○
本受電後引渡しまでの電気使用料	●	●	●	○	○	○
仮設水道の引込み（メーターまで）	●	○	○	○	○	○
仮設水道の引込み（メーター以降）	●	●	●	○	○	○
仮設水道及び本設後引き渡しまでの使用料	●	●	●	○	○	○
梁・壁・床の開口、貫通、埋込部のスリーブ・型枠（電気、機械の配管等）	○	●	●	○	○	○
すべての開口、貫通、埋込部の補強	●	○	○	○	○	○
屋上に設置する機器の基礎（電気及び機械機器）	●	○	○	○	○	○
屋内及び屋外に設置する機器の基礎（電気及び機械機器）	○	●	●	○	○	○
天井・壁（軽量鉄骨下地）に付く機器の位置・墨出し	○	●	●	○	○	○
天井・壁(軽量鉄骨下地)に付く機器の開口部補強を要しない場合の切込み	○	●	●	○	○	○
天井・壁（軽量鉄骨下地）に付く機器の開口部補強を要する場合の切込み	●	○	○	○	○	○
天井・壁（軽量鉄骨下地）に付く機器の開口部補強	●	○	○	○	○	○
天井換気扇の取付	○	○	●	○	○	○
壁・窓用換気扇の取付	○	○	●	○	○	○
壁・窓用換気扇取付枠	●	○	○	○	○	○
点検口の取付（床・壁・天井・ＰＳ等）	●	○	○	○	○	○
防煙ダンパー	○	○	●	○	○	○
防煙ダンパー用煙感知器の配管・配線	○	○	○	○	○	○
床仕上げ材の施工（フローリングブロック等）	●	●	○	○	○	○
ルーフドレイン及び縦どい(桝及び側溝までの配管)	●	○	○	○	○	○
配線ピット及び蓋	●	○	○	○	○	○
電極棒及びフロートスイッチ	○	○	○	○	○	○
自動扉、電動シャッター、電動スクリーン及び電動カーテン等２次側配線	●	●	○	○	○	○
機械設備の制御、操作盤への電源供給制御	○	○	○	○	○	○
機械設備の制御、操作盤の２次側配線	○	●	●	○	○	○
天井吊り形放熱器（ＦＣＵ等）と操作スイッチとの配管・配線・接地工事	○	○	○	○	○	○
消火栓箱総合盤用穴あけ	○	○	●	○	○	○
設備機器のインターロックの配管・配線	○	○	○	○	○	○
電気設備のフェンス・金網	○	●	○	○	○	○
ガス漏れ警報器（単設型）	○	●	●	○	○	○
ガス漏れ警報器（集中監視型）	○	○	○	○	○	○
ガス漏れ警報用器用コンセント	○	●	○	○	○	○
造り付け流し台	●	●	○	○	○	○
造り付け流し台排水トラップ	●	○	○	○	○	○
既製流し台及び排水トラップ（ガス台・洗面化粧台等を含む）	○	○	●	○	○	○
既製吊戸棚	●	○	○	○	○	○
鏡（姿見は建築工事）	○	○	●	○	○	○
昇降機の出入口開口の型枠	●	○	○	○	○	○
昇降機の乗場ボタン、インジケーター配管用スリーブ及び型枠	●	○	○	○	○	○
昇降機のピット内保守用コンセント	○	●	○	○	○	○
外壁取付ガラリ、排煙口	●	○	○	○	○	○
体育館などの器具・安定器など取付下地金物	●	○	○	○	○	○
昇降機インターホンの配管・配線	○	●	○	○	○	○

工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	特記仕様書（その７）	図面番号
設計年月日	令和７年２月	Ａ－００８
設計者		
発注者	矢板市役所	



工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	全体配置図・案内図　A1(S=1/400) A3(S=1/800)	図面番号	
設計年月日	令和7年2月28日	A-009	
設計者			
発注者	矢板市役所		



敷地面積

31,677.96㎡

敷地求積図 S=1/500(A1)

【 求 積 表 】

地 番	矢板市立東小学校			
NO	Xn	Yn	Yn+1−Yn−1	Xn・(Yn+1−Yn−1)
K1	88952.970	9227.253	55.951	4977007.624470
K2	88951.832	9231.591	6.362	565911.555184
K3	88949.466	9233.615	13.304	1183383.695664
K4	88923.570	9244.895	18.016	1602047.037120
K5	88907.293	9251.631	9.788	870224.583884
K6	88900.029	9254.683	3.411	303237.998919
K7	88900.182	9255.042	1.547	137528.581554
K8	88897.365	9256.230	0.999	88808.467635
K9	88896.998	9256.041	−0.279	−24802.262442
K10	88896.962	9255.951	3.106	276113.963972
K11	88889.204	9259.147	3.339	296801.052156
K12	88889.261	9259.290	0.456	40533.503016
K13	88889.124	9259.603	1.101	97866.925524
K14	88887.247	9260.391	0.427	37954.854469
K15	88887.094	9260.030	7.983	709585.671402
K16	88866.863	9268.374	8.390	745592.980570
K17	88866.882	9268.420	4.804	426916.501128
K18	88855.421	9273.178	4.716	419042.165436
K19	88855.403	9273.136	14.240	1265300.938720
K20	88820.860	9287.418	43.673	3879073.418780
K21	88749.845	9316.809	32.359	2871856.234355
K22	88742.594	9319.777	9.176	814302.042544
K23	88726.680	9325.985	12.365	1097105.398200
K24	88710.199	9332.142	5.341	473801.172859
K25	88701.181	9331.326	−44.309	−3930260.628929
K26	88683.621	9287.833	−47.444	−4207505.714724
K27	88680.422	9283.882	−17.874	−1585073.862828
K28	88674.229	9269.959	−21.978	−1948882.204962
K29	88674.874	9261.904	−9.931	−880630.173694
K30	88675.891	9260.028	−16.998	−1507312.795218
K31	88690.650	9244.906	−31.263	−2772735.790950
K32	88706.972	9228.765	−27.630	−2450973.636360
K33	88718.669	9217.276	−22.826	−2025092.338594
K34	88726.965	9205.939	−29.502	−2617622.921430
K35	88738.582	9187.774	−43.414	−3852496.798948
K36	88754.619	9162.525	−46.617	−4137474.073923
K37	88767.581	9141.157	−23.736	−2106987.302616
K38	88769.634	9138.789	2.851	253082.226534
K39	88774.986	9144.008	0.220	19530.496920
K40	88779.899	9139.009	−3.701	−328574.406199
K41	88780.007	9140.307	11.861	1053019.663027
K42	88784.703	9150.870	11.383	1010636.274249
K43	88786.625	9151.690	−13.445	−1193736.173125
K44	88821.713	9137.425	−18.252	−1621173.905676
K45	88831.516	9133.438	−1.471	−130671.160036
K46	88839.985	9135.954	2.746	243954.598810
K47	88841.739	9136.184	0.227	20167.074753
K48	88845.566	9136.181	−0.964	−85647.125624
K49	88858.146	9135.220	1.364	121202.511144
K50	88862.661	9137.545	6.375	566499.463875
K51	88882.572	9141.595	4.843	430458.296196
K52	88884.763	9142.388	1.774	157681.569562
K53	88886.208	9143.369	2.240	199105.105920
K54	88887.411	9144.628	2.791	248084.764101
K55	88888.273	9146.160	19.238	1710032.595974
K56	88893.210	9163.866	20.910	1858757.021100
K57	88911.124	9167.070	5.398	479942.247352
K58	88913.638	9169.264	3.531	313954.055778
K59	88924.988	9170.601	6.376	566985.723488
K60	88927.472	9175.640	56.652	5037919.143744
			合 計	63355.923810
			合 計 面 積	31677.9619050
			地 積	31677.96 ㎡

工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	敷地求積図	A1(S=1/500) A3(S=1/1000)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-010
設計者			
発注者	矢板市役所		

構造概要及び外部仕上表

施設概要			構造規模		外壁		開口部	屋根等					その他	
工事名称	矢板市立東小学校改築工事		校舎	鉄筋コンクリート造一部木造 地上２階	外壁	コンクリート打放しの上　RDC 一部　鉄骨下地 金属系断熱サンドイッチパネルｱ50 ひがしっこホール屋上壁・ YA2通り、YA6通り屋上壁：ALCｱ50 複層塗材E	アルミサッシュ（カラー） スチールドア（DP-1） ※複層ガラス、Low-Eガラス（一部） 一部網戸設置	屋根1～6	押えコンクリート打ｱ80 打金ゴテ押え （成形伸縮目地 W=20@3000程度） （ワイヤーメッシュ6.0φ 100クロス） 断熱材：硬質ポリスチレンフォーム　ｱ50 アスファルト防水　A1-1（密着断熱工法） コンクリート打金ゴテ押え（水勾配付） 立上り部　砂付露出アスファルト防水 機械基礎：立上り部砂付露出アスファルト防水 ウレタン塗膜防水 鉄骨部：溶融亜鉛メッキ処理	屋根12 ワークテラス 1～3	フッ素ガルバリウム鋼板　ｱ0.4　立ハゼ葺き （発泡ポリエチレンｱ2.0裏貼） 改質アスファルトルーフィングｱ1.0（片面接着） 複合板 ｱ54 （高圧木毛セメント板 ｱ20 ＋断熱材＋ロックウール吸音板 ｱ9） 押えコンクリート打ｱ80 打金ゴテ押え （成形伸縮目地 W=20@3000程度） （ワイヤーメッシュ6.0φ 100クロス） 防藻塗装（ワークテラス3のみ） 断熱材：硬質ポリスチレンフォーム　ｱ50 アスファルト防水　A1-1（密着断熱工法） コンクリート打金ゴテ押え（水勾配付） 立上り部　砂付露出アスファルト防水			竪樋	アルミ製　バンドレスタイプ　カラー
主要用途		小学校			軒天	構造用合板ｱ24 WP							ポーチ	磁器タイル張り　300角（別途工事）
工事種別		新築			外壁（屋内運動場）	コンクリート打放しの上　RDC 一部　鉄骨下地 金属系サイディングｱ18 金属胴縁15 防水紙 上張り：強化石こうボードｱ21 下張り：強化石こうボードｱ21		屋根1（一部）	アスファルト化粧板仕上ｱ6 アスファルト防水A-1（密着工法） コンクリート打金ゴテ押え（水勾配付）					中庭	磁器タイル張り　300角
敷地面積		31677.96㎡			軒天（屋内運動場）	ケイカル板ｱ8目透かし張りEP （一部有孔ボード）		屋根2（一部）	ウレタン塗膜防水 断熱工法ｱ50 コンクリート打金ゴテ押え（水勾配付）				犬走り	コンクリート打金ゴテ押え カッター目地切り仕上げ　@3000内外（別途工事）
	容積率	200%						屋根7～11	フッ素ガルバリウム鋼板　ｱ0.4　立ハゼ葺き （発泡ポリエチレンｱ2.0裏貼） 改質アスファルトルーフィングｱ1.0（片面接着） 構造用合板ｱ12				バルコニー	コンクリート打金ゴテ押え（水勾配付）の上 ウレタン塗装防水（ノンスリップ）
	建ぺい率	60%											屋外階段1,2,3	PL-4.5の上モルタル金ゴテ押えｱ30 （ワイヤーメッシュ3.2φ 100クロス） ウレタン塗装防水（ノンスリップ）
その他	関連法規等													
延床面積	新築	校舎　１階　4,224.44㎡ ２階　2,634.40㎡ 屋内運動場　1,114㎡ 新築合計　6,858.84㎡												
	既存	既存管理棟　1,837.00㎡ 既存校舎棟　2,621.20㎡ 渡り廊下１　146.00㎡ 給食室棟　156.51㎡ 渡り廊下２　44.56㎡ ボイラー室棟　26.00㎡ 体育館　778.23㎡ 渡り廊下棟３　52.90㎡ 既存合計　5,662.40㎡												
	合計	12,521.24㎡												
建築面積	新築	4,594.95㎡												
	既存	3,107.03㎡												
	合計	7,701.98㎡												

共通特記事項

塗装記号

塗装材料はすべてＦ☆☆☆☆とする。
室内については、TVOC、VVOC、VOC、SVOCの少ない材料を使用する。
トルエン、キシレン、スチレン、エチルベンゼン、パラジクロロベンゼン、クロルピリホスを含まない材料を使用する。

塗装 記号	塗装 名称	同等品商品名	対応　標準仕様書
ＳＯＰ	合成樹脂調合ペイント（Ｆ☆☆☆☆）		－
ＥＰ	合成樹脂エマルションペイント		－
ＥＰ-Ｇ	つや有り合成樹脂エマルションペイント		－
ＵＣ	ウレタン樹脂ワニス塗り		－
ＳＵＣ	水性ウレタン樹脂ワニス塗着色仕上	ステイン①＋_水性ファインウレタン Ｕ100木部用クリヤー③　（日本ペイント同等品）	－
ＷＰ	木材保護塗料	キシラデコール３回塗	－
ＲＤＣ	フッ素樹脂光触媒クリアー仕上	ピアレックスRC工法　N-RCシステム　同等品	－
ＤＰ	対候性塗装		－

認定略号

表示事項				認定番号	備考
石こうボード	ｱ 9.5	（準不燃）	ＮＭ－９８２８	
	ｱ 12.5	（不燃）	ＮＭ－８６１９	
化粧石こうボード	ｱ 9.5	（不燃）	ＮＭ－８６１３	
	ｱ 9.5	（準不燃）	ＱＭ－９８２４	
ケイカル板	ｱ 6.0	（不燃）	ＮＭ－８５７６	
ロックウール吸音板	ｱ 12.0	（不燃）	ＮＭ－９７１４	
グラスウール		（不燃）	ＮＭ－８６０５	
グラスウールボード	ｱ 25.0	（不燃）	ＮＭ－８６１０	
強化石こうボード＋硬質石こうボード	ｱ 12.5 + 9.5 二重貼（両面）	（耐火）	ＦＰ０６０ＮＰ－０１３５	ＬＧＳ下地
不燃積層石こうボード	ｱ 9.5	（不燃）	ＮＭ－８６１３	
フッ素ガルバリウム鋼板	ｱ 0.4	（不燃）	ＮＭ－８６９７	
吹付ロックウール耐火被覆	ｱ 25	（耐火） （60分）梁	ＦＰ０６０ＢＭ－９４０８	
耐火塗料塗	ｱ 0.75～4.5	（耐火） （60分）柱	ＦＰ０６０ＣＮ－９４７２	

共通特記事項

断熱
- 屋上に基礎等がある場合は、ウレタンフォームｱ25㎜を吹付ける。
- １階の土間コンクリートと捨コンクリートの間は、防湿材（ポリエチレンフィルム　ｱ0.15㎜（数重ねｔ250㎜以上）＋ポリスチレンフォームｱ25㎜）を敷き込む。
- 1階床スラブの配管ピット側にはポリスチレンフォームｱ25を打込む。
- 外壁面の断熱材は硬質ウレタンフォーム　ｱ50吹付とする。

点検口
- 天井点検口は、アルミ製（450角、600角　ｱ3㎜目地タイプ）とし、表面仕上材は天井と同じとする。
- 床点検口は、ステンレス製（防臭型・600角）とし、表面仕上材は床と同じとする。

内外装
- コンクリート面は、外壁ｱ20㎜、内壁10㎜、床ｱ20㎜の増打とする。
- 天井下地は特記無き限り軽量鉄骨製とし、天井ふところが1500㎜以上の場合吊ボルト振止め補強を行う。（丸鋼9φ　タテヨコ　@1800㎜）「大規模空間を持つ建築物の天井の崩落対策について」（国住指2402号）に従う。
- 木材の塗装は、全て艶消しとする。
- 廻縁は、塩ビ製・天井見切型とし、壁と天井が取り合う部分にすべて施す、また天井見切縁は塩ビ製ジョイナーを使用する。
- 長尺塩ビシートの額は、目地溶接とする。
- 珪酸カルシウム板ｱ６㎜目スカシ張の目スカシ部は、テープ数とする。
- 天井の塗装はつや無しとする。
- 水廻り家具、洗面カウンター等と壁との入り隅部の取り合いは、変性シリコン系シーリング5㎜×5㎜を施工する。
- 外部シーリング（外壁取り合い、外部建具廻り、その他）は、変成シリコン系シーリングとする。
- 内部取合シーリングは、変性シリコン系シーリングとする。
- スチール・ステンレスのＦＢ等は、角に糸面取り処理を施す。
- 外壁面誘発目地は、パラペットの裏側にも同位置に設ける。
- エキスパンスリットのある内壁仕上面は、変性シリコン系シーリングW=20㎜を施す。（ボード面を除く）
- 内装材及び家具、建具等内部に取り付ける物はすべてホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、スチレン、エチルベンゼン、パラジクロロベンゼン、クロルピリホスの基準をみたす材料とすること。
- 壁のコンクリート面と石膏ボードの取合い部は変性シリコン系シーリング5×5を行う。
- フローリングはひき板ｔ3㎜、ＵＶセラミック塗装品とする。（屋内運動場除く）
- 男子便所，女子便所，多目的便所間を間仕切るＬＧＳの壁は、ボード共、スラブ面まで施工する。グラスウール　ｱ50(24kg/m^3)組込みとする。
- ＬＧＳ壁で手摺の取付く部分には、下地補強を施す。
- ＲＤＣ部コンクリート出隅はピン角とする。ただし児童通行部となる外部、及び内壁のコンクリート打放し部分出隅は床よりH=2mまで面木を入れる。
- 床材（ビニル床タイル）はパターン貼とする。
- 内壁のＲＣ下地とＬＧＳ下地の取合い部は目地を入れる。
- ＬＧＳ壁で盤が取付く部分には、転倒防止のため下地補強金物を施す。壁の石膏ボード類の下地がRCとLGSにまたがる場合、塩ビ目地（フクビ振動吸収目地3同等）を施す。
- 天井ケイカル板は目透かし張りとする。
- 校歌等の移設物について本工事にて旧校舎から移設を行うこと。
- 屋上に垂れ流しとなる樋には樋受け石を設けること。

その他
- 仕上材料は全てＦ☆☆☆☆品とする。
- ステンレスは、特記なき限り全てSUS304HL仕上とする。
- 床仕上材の異なる部分の見切には、SUS304　ＦＢ－６×15HLを使用する。
- 建具のステンレス容摺及び下枠は、建具工事とする。
- 家具のツマミ、扉等を開く時にあたる部分には塩ビ透明ゴムt10φを設ける。
- エキスパンションカバーはエラストマ製とする。外壁用・屋上用他は耐火仕様とする。
- 給排水衛生設備の配管類は、間仕切り壁内には設けないこと。必ず、ライニング内に配管する。
- 設備のスリーブ位置については、必ず監督員承認の上施工すること。
- パラペットの立上り部は、スラブと一体で、コンクリートを打設する。
- 防水工事は、全て責任施工とする。
- 押えモルタル内には、ワイヤーメッシュ3.2φ100クロスを施す。
- 押えコンクリート内には、ワイヤーメッシュ6.0φ100クロスを施す。
- 便所等のスチール三方枠は溶融亜鉛メッキ鋼板の上SOPとする。
- 消火器ボックスは本工事とし、消火器は別途工事とする。
- 内樋は特記なき限り耐火二層管100φとする。
- 監理者の指示する書類、及び施工図等を提出すること。

建具
- 寸法は全て枠内有効寸法を示す。
- アルミ製建具は、既製押出型材とする。
- 窓クレセント及び開閉用レバーの取付高さは床上800㎜以上1500㎜以下とする。（ランマ以外）
- 引違い窓は、内はずしとする。
- 外部に付く開き扉は、ステンレス丁番・ドアクローザー（室内側バックチェック付）とする。
- フラッシュ戸は両面フラッシュ戸とする。
- ドアの把手はレバーハンドルとする。（ステンレス製）
- 把手及び引手は両面仕様とする。
- 防火戸には、ストッパーなしのドアクローザー装置を設ける。(親子扉、両開扉は２ヶ所、順位調整器を含む)
- 開き扉には、戸当りを設ける。
- 本締錠（シリンダー錠）はサムターン付とする。
- ドアクローザーはストップ付とし、取付位置は監督員の許可を得る。
- 把手・ヒンジ・付属金物類はステンレス製とする。
- ハンガードアは全てストップ付、ガイドローラ付とする。（防火設備を除く）
- シリンダー錠はマスターキー方式とする。
- ハキ出し窓の容摺、下枠はステンレス製とする。
- デッキに接するハキ出し窓はフラットレールとする。
- 建具のオペレーターは壁埋込とする。
- スチールパーティーションに手摺の取付く部分は、下地補強を施す。
- トイレブースに手摺が取付く部分は、下地補強を施す。

木材
- 木材は県産材を原則活用する。
- 造作材は小節以上とする。
- 下地材は一等とする。
- 天井の羽目板梁張りは接着剤併用（点付）とする。
- 羽目板張は杉上小節とする。
- 羽目板張は本実加工とする。
- 床材は特等とする。

製造所

ＲＤＣ：	ピアレックステクノロジーズ・ピアレックスＲＣ工法　Ｎ－ＲＣシステム 同等品
フリーアクセスフロア：	共同カイテック・クワッドフィックス600 (3000N) 同等品
二重床下地（音楽室廻りＨ100）：	三洋工業・メタルベース：ＳＬタイプ（遮音低床用）同等品
二重床下地（屋内運動場廻りＨ500）：	染野製作所・ジムエース同等品
フローリングｱ15（直張）：	北海道パーケット・キャンパス101 同等品
体育館用フローリングｱ18：	北海道パーケット・スペシャルハイド 同等品
トイレ用ビニル床シート：	ロンシール・サニタリウム　同等品
耐薬品性ビニル床シート：	タジマ・タイヤクフロア・ＭＤⅡ　同等品
磁器質タイル：	ＩＮＡＸ・ビアッツアＯＸ　同等品
防塵塗装：	ＡＢＣ商会・カラートップＵ　同等品
グラスウールボードｱ25：	イアルマグウォール　同等品
ワゴン摺り：	ナカユ工業・セフティーラインＮＷ　同等品
化粧ケイカル板　ｱ3.0：	ＤＩＣ・ＤＩＣフネンクリーンカラー　同等品
ロックウール吸音材：	吉野石こう・ソーラトン平板(ハルタカ板)　同等品
消火器ボックス：	ユニオン・ＵＦＢ　IF-2204　同等品
防水防臭型マンホール　φ600：	カネソウ・ＭＫＷ　同等品
屋内運動場他床下換気口：	三洋工業・ベースピット　同等品
金属系断熱サンドイッチパネル：	日鉄鋼板・イソバンド-BL-Hｱ50フッ素系塗装品　同等品
金属系サイディング：	ニチハ・NS型 ネオスパンプレミアム　同等品
アスファルト化粧板：	田島ルーフィング・パリキャップ　同等品
ボンベ庫：	タクボ・シリンダーストッカー GB-2510　同等品

工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	構造概要及び外部仕上表	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-011
設計者		
発注者	矢板市役所	

	階数	室名	床 仕上	SL	巾木 仕上	巾木 塗装	巾木 H	腰・壁 仕上	腰・壁 塗装	天井 仕上	天井 塗装	天井 廻縁	天井 天井高さ	備考 カーテン	備考 暗幕	備考 ブラインド	備考 その他
1F																	
	1F	普通教室1-1～1-9	コンクリート打金ゴテ押え フローリングァ15　直張り（UVセラミック塗装品）	FL-20	桧	SUC	60	腰壁:木下地組の上　杉羽目板張りァ15 壁:石こうボードァ12.5下地　硬質石こうボードァ9.5	腰壁:SUC 壁:EP-G	石こうボードァ9.5下地　ロックウール化粧吸音板ァ12	—	塩ビ	2,700	○	—	—	背面壁:掲示板
	1F	少人数教室 1	コンクリート打金ゴテ押え フローリングァ15　直張り（UVセラミック塗装品）	FL-20	桧	SUC	60	腰壁:木下地組の上　杉羽目板張りァ15 壁:石こうボードァ12.5下地　硬質石こうボードァ9.5	腰壁:SUC 壁:EP-G	石こうボードァ9.5下地　ロックウール化粧吸音板ァ12	—	塩ビ	2,700	○	—	—	背面壁:掲示板
	1F	特別支教室1～5	コンクリート打金ゴテ押え フローリングァ15　直張り（UVセラミック塗装品）	FL-20	桧	SUC	60	腰壁:木下地組の上　杉羽目板張りァ15 壁:石こうボードァ12.5下地　硬質石こうボードァ9.5	腰壁:SUC 壁:EP-G	石こうボードァ9.5下地　ロックウール化粧吸音板ァ12	—	塩ビ	2,700	○	—	—	背面壁:掲示板
	1F	会議室	コンクリート打金ゴテ押え フローリングァ15　直張り（UVセラミック塗装品）	FL-20	塩ビ	—	60	石こうボードァ12.5下地　硬質石こうボードァ9.5	EP-G	石こうボードァ9.5下地　ロックウール化粧吸音板ァ12	—	塩ビ	2,700	—	—	○	
	1F	地域活動室	コンクリート打金ゴテ押え フローリングァ15　直張り（UVセラミック塗装品）	FL-20	塩ビ	—	60	石こうボードァ12.5下地　硬質石こうボードァ9.5	EP-G	石こうボードァ9.5下地　ロックウール化粧吸音板ァ12	—	塩ビ	2,700	—	—	○	
	1F	印刷室	コンクリート打金ゴテ押え 長尺塩ビシート張り　ァ2.0	FL-100	塩ビ	—	60	石こうボードァ12.5下地　硬質石こうボードァ9.5	EP-G	化粧石こうボードァ9.5	—	塩ビ	2,700	—	—	—	
	1F	書庫	コンクリート打金ゴテ押え 長尺塩ビシート張り　ァ2.0	FL-20 一部FL-35	塩ビ	—	60	石こうボードァ12.5下地　硬質石こうボードァ9.5	EP-G	化粧石こうボードァ9.5	—	塩ビ	2,700	—	—	—	移動書架
	1F	女子更衣室1	コンクリート打金ゴテ押え 長尺塩ビシート張り　ァ2.0	FL-20	塩ビ	—	60	石こうボードァ12.5下地　硬質石こうボードァ9.5	EP-G	化粧石こうボードァ9.5	—	塩ビ	2,700	天吊	—	—	
	1F	男子更衣室1	コンクリート打金ゴテ押え 長尺塩ビシート張り　ァ2.0	FL-20	塩ビ	—	60	石こうボードァ12.5下地　硬質石こうボードァ9.5	EP-G	化粧石こうボードァ9.5	—	塩ビ	2,700	天吊	—	—	
	1F	職員更衣室（女）	コンクリート打金ゴテ押え 長尺塩ビシート張り　ァ2.0	FL-20	塩ビ	—	60	石こうボードァ12.5下地　硬質石こうボードァ9.5	EP-G	化粧石こうボードァ9.5	—	塩ビ	2,700	天吊	—	—	
	1F	職員更衣室（男）	コンクリート打金ゴテ押え 長尺塩ビシート張り　ァ2.0	FL-20	塩ビ	—	60	石こうボードァ12.5下地　硬質石こうボードァ9.5	EP-G	化粧石こうボードァ9.5	—	塩ビ	2,700	天吊	—	—	
	1F	教材室1-1～1-4	コンクリート打金ゴテ押え 長尺塩ビシート張り　ァ2.0	FL-20	塩ビ	—	60	石こうボードァ12.5下地　硬質石こうボードァ9.5	EP-G	化粧石こうボードァ9.5	—	塩ビ	2,700	—	—	—	
	1F	校長室	フリーアクセスフロア　H=100の上　帯電防止塩ビタイルァ4.0	FL-100	桧	SUC	60	腰壁:石こうボードァ12.5下地　杉羽目板張りァ15 壁:石こうボードァ12.5＋ァ9.5下地　ビニルクロス張り	腰壁:SUC	石こうボードァ9.5下地　ロックウール化粧吸音板ァ12	—	塩ビ	2,700	—	—	○	
	1F	職員室	フリーアクセスフロア　H=100の上　帯電防止塩ビタイルァ4.0	FL-100	塩ビ	—	60	石こうボードァ12.5下地　硬質石こうボードァ9.5	EP-G	石こうボードァ9.5下地　ロックウール化粧吸音板ァ12	—	塩ビ	2,700	○	—	—	
	1F	給湯室	コンクリート打金ゴテ押え 長尺塩ビシート張り　ァ2.0	FL-100	塩ビ	—	60	石こうボードァ12.5下地　硬質石こうボードァ9.5 一部化粧ケイカル板	EP-G	石こうボードァ9.5下地　ロックウール化粧吸音板ァ12	—	塩ビ	2,500	—	—	—	
	1F	放送室	フリーアクセスフロア　H=100の上　帯電防止塩ビタイルァ4.0	FL-100	桧	SUC	60	木下地組の上　有孔ラワン合板 T2　ァ9+有孔シナ合板ァ5.5 （グラスウールァ50　ガラスクロス押え）	SUC	石こうボードァ9.5下地　ロックウール化粧吸音板ァ12	—	塩ビ	2,700	○	○	—	
	1F	保健室	コンクリート打金ゴテ押え 長尺塩ビシート（耐薬品）張り　ァ2.0	FL-20 一部FL-50	塩ビ	—	60	石こうボードァ12.5下地　硬質石こうボードァ9.5	EP-G	石こうボードァ9.5下地　ロックウール化粧吸音板ァ12	—	塩ビ	2,700	○	—	—	
	1F	保健室用WC	コンクリート打金ゴテ押え 長尺塩ビシート張り（防汚タイプ）　ァ2.0	FL-20	床立上げ	—	60	シージング石こうボードァ12.5下地 化粧ケイカル板ァ6.0	—	石こうボードァ9.5下地　ロックウール化粧吸音板ァ12	—	塩ビ	2,500	—	—	—	
	1F	脱衣室	コンクリート打金ゴテ押え 長尺塩ビシート張り　ァ2.0	FL-20	塩ビ	—	60	シージング石こうボードァ12.5下地 化粧ケイカル板ァ6.0	—	化粧石こうボードァ9.5	—	塩ビ	2,500	—	—	—	
	1F	相談室	コンクリート打金ゴテ押え 長尺塩ビシート張り　ァ2.0	FL-20	塩ビ	—	60	石こうボードァ12.5下地　硬質石こうボードァ9.5	EP-G	石こうボードァ9.5下地　ロックウール化粧吸音板ァ12	—	塩ビ	2,700	○	—	—	
	1F	倉庫1-1	コンクリート打金ゴテ押え 長尺塩ビシート張り　ァ2.0	FL-20	塩ビ	—	60	石こうボードァ12.5下地　硬質石こうボードァ9.5	EP-G	化粧石こうボードァ9.5	—	塩ビ	2,400	—	—	—	
	1F	倉庫1-2	コンクリート打金ゴテ押え 長尺塩ビシート張り　ァ2.0	FL-20	塩ビ	—	60	石こうボードァ12.5下地　硬質石こうボードァ9.5	EP-G	化粧石こうボードァ9.5	—	塩ビ	1,800	—	—	—	
	1F	ひがしっこホール	コンクリート打金ゴテ押え フローリングァ15　直張り（UVセラミック塗装品）	FL-20	桧	SUC	60	石こうボードァ12.5下地　硬質石こうボードァ9.5	EP-G	石こうボードァ12.5の上 OSSB（ハーベストパネル）ァ8有孔　塗装品　木架構表し	—	杉	図示	電動ロール スクリーン	—	—	
	1F	ワークスペース 1-1～1-2	コンクリート打金ゴテ押え フローリングァ15　直張り（UVセラミック塗装品）	FL-20	桧	SUC	60	腰壁:木下地組の上　杉羽目板張りァ15 壁:石こうボードァ12.5下地　硬質石こうボードァ9.5	腰壁:SUC 壁:EP-G	石こうボードァ9.5下地　ロックウール化粧吸音板ァ12 （一部W300スリット）	スリット部 EP	塩ビ	2,700	—	—	—	掲示用木桟(3段)
	1F	ワークスペース 1-3	コンクリート打金ゴテ押え フローリングァ15　直張り（UVセラミック塗装品）	FL-20	桧	SUC	60	腰壁:木下地組の上　杉羽目板張りァ15 壁:石こうボードァ12.5下地　硬質石こうボードァ9.5	腰壁:SUC 壁:EP-G	石こうボードァ9.5下地　ロックウール化粧吸音板ァ12	—	塩ビ	2,700	—	—	—	掲示用木桟(3段)
	1F	自習室1-1,1-2	コンクリート打金ゴテ押え フローリングァ15　直張り（UVセラミック塗装品）	FL-20	桧	SUC	60	腰壁:木下地組の上　杉羽目板張りァ15 壁:石こうボードァ12.5下地　硬質石こうボードァ9.5	腰壁:SUC 壁:EP-G	石こうボードァ9.5下地　ロックウール化粧吸音板ァ12	—	塩ビ	2,700	○	—	—	

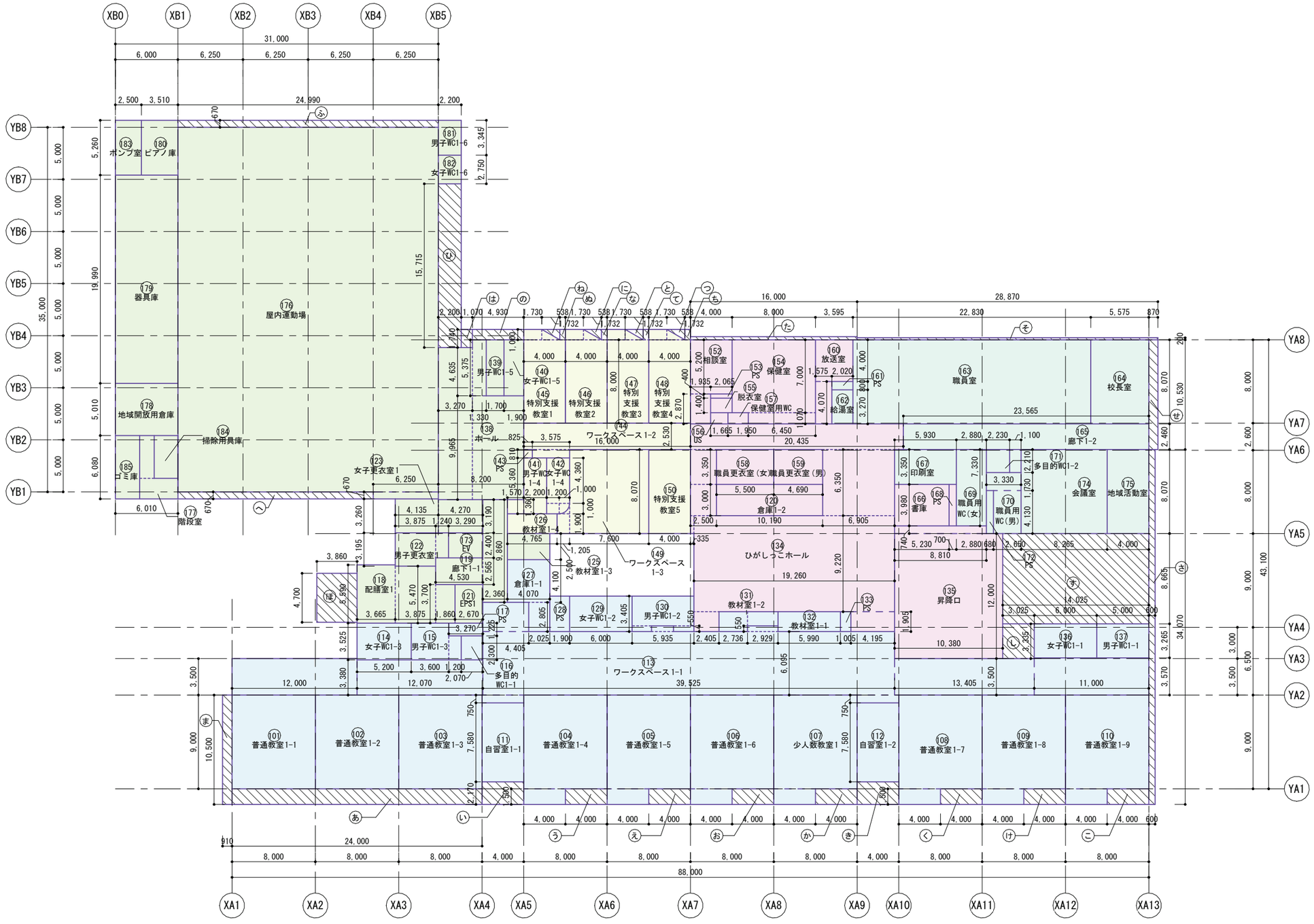
工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称/縮尺	内部仕上表(1)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-012
設計者		
発注者	矢板市役所	

階数	室名	床 仕上	SL	巾木 仕上	巾木 塗装	巾木 H	腰・壁 仕上	腰・壁 塗装	天井 仕上	天井 塗装	天井 廻縁	天井 天井高さ	備考 カーテン	備考 暗幕	備考 ブラインド	備考 その他
1F	昇降口	コンクリート打金ゴテ押え　長尺塩ビシート張り　ァ 2.0 一部　磁器質タイル張り 300角	FL-50	桧 一部御影石	SUC —	60 60	腰壁:木下地組の上　杉羽目板張りァ 15 壁:石こうボードァ 12.5下地　硬質石こうボードァ 9.5	腰壁:SUC 壁:EP-G	杉ルーバー張り	SUC	—	2,700	—	—	—	
1F	ホール	コンクリート打金ゴテ押え 長尺塩ビシート張り　ァ 2.0	FL-20 一部FL-50	塩ビ	—	60	石こうボードァ 12.5下地　硬質石こうボードァ 9.5	EP-G	杉ルーバー張り	SUC	—	2,700	○	—	—	
1F	廊下1-1	コンクリート打金ゴテ押え 長尺塩ビシート張り　ァ 2.0	FL-20	塩ビ	—	60	石こうボードァ 12.5下地　硬質石こうボードァ 9.5	EP-G	石こうボードァ 9.5下地　ロックウール化粧吸音板ァ 12	—	塩ビ	2,700	—	—	—	
1F	廊下1-2	コンクリート打金ゴテ押え フローリングァ 15　直張り（UVセラミック塗装品）	FL-20 一部FL-100	桧	SUC	60	石こうボードァ 12.5下地　硬質石こうボードァ 9.5	EP-G	石こうボードァ 9.5下地　ロックウール化粧吸音板ァ 12	—	塩ビ	2,700	○	—	—	掲示用木桟（3段）
1F	屋内運動場	鋼製床組＋　耐水合板Ｔ1ァ15下地 体育館用フローリング　ァ18　水性ウレタン4回塗	FL-500	桧	SUC	60	下部：ラワン合板 T2　ァ12下地 杉羽目板張りァ 15 上部：石こうボードァ　12.5下地 グラスウールボードァ 25張り	SUC	表し	鉄骨SOP	—	図示	○	○	—	
1F	地域開放用倉庫	コンクリート打金ゴテ押え 長尺塩ビシート張り　ァ 2.0	FL-20	塩ビ	—	60	石こうボードァ 12.5下地　硬質石こうボードァ 9.5	EP-G	化粧石こうボードァ 9.5	—	塩ビ	2,400	—	—	—	
1F	ピアノ庫	コンクリート打金ゴテ押え 長尺塩ビシート張り　ァ 2.0	FL-20	塩ビ	—	60	石こうボードァ 12.5下地　硬質石こうボードァ 9.5	EP-G	化粧石こうボードァ 9.5	—	塩ビ	2,400	—	—	—	
1F	器具庫	コンクリート打金ゴテ押え 長尺塩ビシート張り　ァ 2.0	FL-20	塩ビ	—	60	石こうボードァ 12.5下地　硬質石こうボードァ 9.5	EP-G	化粧石こうボードァ 9.5	—	塩ビ	2,400	○	○	—	
1F	掃除用具庫	コンクリート打金ゴテ押え 長尺塩ビシート張り　ァ 2.0	FL-20	塩ビ	—	60	石こうボードァ 12.5下地　硬質石こうボードァ 9.5	EP-G	化粧石こうボードァ 9.5	—	塩ビ	2,400	—	—	—	
1F	階段室	コンクリート打金ゴテ押え 長尺塩ビシート張り　ァ 2.0		ササラ	SOP	—	石こうボードァ 12.5下地　硬質石こうボードァ 9.5	EP-G	化粧石こうボードァ 9.5	—	塩ビ	—	—	—	—	
1F	配膳室1	コンクリート打金ゴテ押え　特殊防滑長尺塩ビシート張りァ 2.5	FL-20	床立上げ	—	300	シージング石こうボードァ 12.5下地 化粧ケイカル板ァ 6.0	—	ケイカル板ァ6.0 目透し張り	結露防止塗料	塩ビ	2,700	—	—	—	ワゴン摺
1F	女子WC1-1～1-5	コンクリート打金ゴテ押え 長尺塩ビシート張り（防汚タイプ）　ァ2.0	FL-20	床立上げ	—	60	シージング石こうボードァ 12.5下地 化粧ケイカル板ァ 6.0	—	石こうボードァ 9.5下地　ロックウール化粧吸音板ァ 12	—	塩ビ	2,500	—	—	—	
1F	男子WC1-1～1-5	コンクリート打金ゴテ押え 長尺塩ビシート張り（防汚タイプ）　ァ2.0	FL-20	床立上げ	—	60	シージング石こうボードァ 12.5下地 化粧ケイカル板ァ 6.0	—	石こうボードァ 9.5下地　ロックウール化粧吸音板ァ 12	—	塩ビ	2,500	—	—	—	汚垂部シート色分け
1F	多目的WC1-1,1-2	コンクリート打金ゴテ押え 長尺塩ビシート張り（防汚タイプ）　ァ2.0	FL-20	床立上げ	—	60	シージング石こうボードァ 12.5下地 化粧ケイカル板ァ 6.0	—	石こうボードァ 9.5下地　ロックウール化粧吸音板ァ 12	—	塩ビ	2,500	—	—	—	
1F	職員用WC（女）	コンクリート打金ゴテ押え 長尺塩ビシート張り（防汚タイプ）　ァ2.0	FL-20	床立上げ	—	60	シージング石こうボードァ 12.5下地 化粧ケイカル板ァ 6.0	—	石こうボードァ 9.5下地　ロックウール化粧吸音板ァ 12	—	塩ビ	2,500	—	—	—	
1F	職員用WC（男）	コンクリート打金ゴテ押え 長尺塩ビシート張り（防汚タイプ）　ァ2.0	FL-20	床立上げ	—	60	シージング石こうボードァ 12.5下地 化粧ケイカル板ァ 6.0	—	石こうボードァ 9.5下地　ロックウール化粧吸音板ァ 12	—	塩ビ	2,500	—	—	—	汚垂部シート色分け
1F	女子WC1-6	磁器質タイル　100角	FL-350	タイル	—	60	シージング石こうボードァ 12.5下地 化粧ケイカル板ァ 6.0	—	ケイカル板ァ6.0 目透し張り	EP	塩ビ	2,500	—	—	—	
1F	男子WC1-6	磁器質タイル　100角	FL-350	タイル	—	60	シージング石こうボードァ 12.5下地 化粧ケイカル板ァ 6.0	—	ケイカル板ァ6.0 目透し張り	EP	塩ビ	2,500	—	—	—	
1F	ポンプ室	コンクリート打金ゴテ押え　防塵塗装	FL-20	—	—	—	表し	—	表し	—	—	—	—	—	—	マンホール蓋
1F	PS	コンクリート打金ゴテ押え	FL-20	—	—	—	表し	—	表し	—	—	—	—	—	—	
1F	ゴミ庫	コンクリート打金ゴテ押え　防塵塗装	FL-500	—	—	—	表し	—	ケイカル板ァ6.0 目透し張り	EP	塩ビ	3,200	—	—	—	
1F	EPS1	コンクリート打金ゴテ押え　防塵塗装	FL-20	—	—	—	表し	—	表し	—	—	—	—	—	—	
2F																
2F	普通教室2-1～2-9	コンクリート打金ゴテ押え フローリングァ 15　直張り（UVセラミック塗装品）	FL-20	桧	SUC	60	腰壁:木下地組の上　杉羽目板張りァ 15 壁:石こうボードァ 12.5下地　硬質石こうボードァ 9.5	腰壁SUC 壁:EP-G	石こうボードァ 12.5の上 OSSB（ハーベストパネル）ァ 8有孔 塗装品　木架構表し	—	杉 SUC	図示	○	—	—	背面壁:掲示板
2F	少人数教室 2	コンクリート打金ゴテ押え フローリングァ 15　直張り（UVセラミック塗装品）	FL-20	桧	SUC	60	腰壁:木下地組の上　杉羽目板張りァ 15 壁:石こうボードァ 12.5下地　硬質石こうボードァ 9.5	腰壁SUC 壁:EP-G	石こうボードァ 12.5の上 OSSB（ハーベストパネル）ァ 8有孔 塗装品　木架構表し	—	杉 SUC	図示	○	—	—	背面壁:掲示板
2F	理科室	コンクリート打金ゴテ押え 長尺塩ビシート（耐薬品）張り　ァ2.0	FL-20	塩ビ	—	60	石こうボードァ 12.5下地　硬質石こうボードァ 9.5	EP-G	石こうボードァ 9.5下地　ロックウール化粧吸音板ァ 12	—	塩ビ	2,700	○	○	—	
2F	理科準備室	コンクリート打金ゴテ押え 長尺塩ビシート（耐薬品）張り　ァ2.0	FL-20	塩ビ	—	60	石こうボードァ 12.5下地　硬質石こうボードァ 9.5	EP-G	化粧石こうボードァ 9.5	—	塩ビ	2,700	○	—	—	
2F	図工室	コンクリート打金ゴテ押え フローリングァ 15　直張り（UVセラミック塗装品）	FL-20	桧	SUC	60	石こうボードァ 12.5下地　硬質石こうボードァ 9.5	EP-G	石こうボードァ 9.5下地　ロックウール化粧吸音板ァ 12	—	塩ビ	2,700	○	—	—	

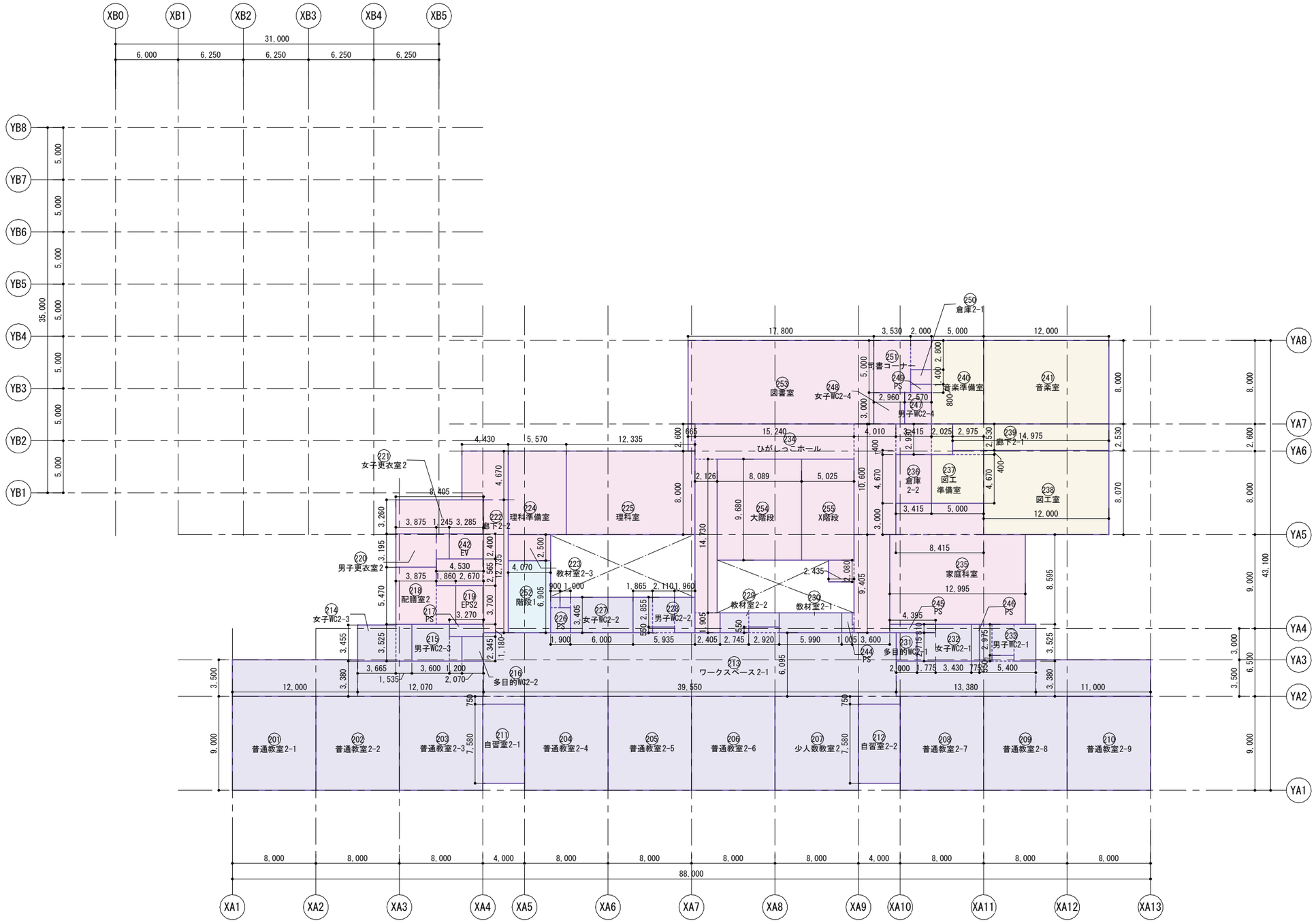
工事名称	矢板市立東小学校改築工事
図面名称/縮尺	内部仕上表(2)
図面番号	A-013
設計年月日	令和7年2月28日
設計者	
発注者	矢板市役所

	階数	室名	床	SL	巾木			腰・壁		天井				備考			
			仕上		仕上	塗装	H	仕上	塗装	仕上	塗装	廻縁	天井高さ	カーテン	暗幕	ブラインド	その他
	2F	図工準備室	コンクリート打金ゴテ押え フローリングァ15　直張り（UVセラミック塗装品）	FL-20	桧	SUC	60	石こうボードァ12.5下地　硬質石こうボードァ9.5	EP-G	化粧石こうボードァ9.5	—	塩ビ	2,700	—	—	—	
	2F	家庭科室	コンクリート打金ゴテ押え 長尺塩ビシート張り　ァ2.0	FL-20	塩ビ	—	60	石こうボードァ12.5下地　硬質石こうボードァ9.5	EP-G	石こうボードァ9.5下地　ロックウール化粧吸音板ァ12	—	塩ビ	2,700	○	—	—	
	2F	音楽室	置床下地H=100の上 フローリングァ15　（UVセラミック塗装品）	FL-20	桧	SUC	60	木下地組の上 有孔シナ合板ァ9（グラスウールァ50充填 ガラスクロス押え）	SUC	木下地の上 OSSB（ハーベストパネル）ァ8有孔　塗装品 木架構表し	—	杉	図示	○	—	—	
	2F	音楽準備室	置床下地H=100の上 フローリングァ15　（UVセラミック塗装品）	FL-20	桧	SUC	60	木下地組の上 有孔シナ合板ァ9（グラスウールァ50充填　ガラスクロス押え）	SUC	化粧石こうボードァ9.5	—	塩ビ	2,700	○	—	—	
	2F	教材室2-1～2-3	コンクリート打金ゴテ押え 長尺塩ビシート張り　ァ2.0	FL-20	塩ビ	—	60	石こうボードァ12.5下地　硬質石こうボードァ9.5	EP-G	化粧石こうボードァ9.5	—	塩ビ	2,700	—	—	—	
	2F	女子更衣室2	コンクリート打金ゴテ押え 長尺塩ビシート張り　ァ2.0	FL-20	塩ビ	—	60	石こうボードァ12.5下地　硬質石こうボードァ9.5	EP-G	化粧石こうボードァ9.5	—	塩ビ	2,700	天吊	—	—	
	2F	男子更衣室2	コンクリート打金ゴテ押え 長尺塩ビシート張り　ァ2.0	FL-20	塩ビ	—	60	石こうボードァ12.5下地　硬質石こうボードァ9.5	EP-G	化粧石こうボードァ9.5	—	塩ビ	2,700	天吊	—	—	
	2F	倉庫2-1	コンクリート打金ゴテ押え 長尺塩ビシート張り　ァ2.0	FL-20	塩ビ	—	60	石こうボードァ12.5下地　硬質石こうボードァ9.5	EP-G	化粧石こうボードァ9.5	—	—	2,400	—	—	—	
	2F	倉庫2-2	コンクリート打金ゴテ押え 長尺塩ビシート張り　ァ2.0	FL-20	塩ビ	—	60	石こうボードァ12.5下地　硬質石こうボードァ9.5	EP-G	化粧石こうボードァ9.5	—	—	2,400	—	—	—	
	2F	ワークスペース2-1	コンクリート打金ゴテ押え フローリングァ15　直張り（UVセラミック塗装品）	FL-20	桧	SUC	60	腰壁:木下地組の上　杉羽目板張りァ15 壁:石こうボードァ12.5下地硬質石こうボードァ9.5	腰壁SUC 壁:EP-G	石こうボードァ9.5下地　ロックウール化粧吸音板ァ12 （一部W300スリット）	スリット部 EP	塩ビ	2,700	—	—	—	掲示用木桟(3段)
	2F	廊下2-1,廊下2-2	コンクリート打金ゴテ押え フローリングァ15　直張り（UVセラミック塗装品）	FL-20	桧	SUC	60	石こうボードァ12.5下地　硬質石こうボードァ9.5	EP-G	石こうボードァ9.5下地　ロックウール化粧吸音板ァ12	—	塩ビ	2,700	—	—	—	掲示用木桟(3段)
	2F	図書室	コンクリート打金ゴテ押え フローリングァ15　直張り（UVセラミック塗装品）	FL-20	桧	SUC	60	石こうボードァ12.5下地　硬質石こうボードァ9.5	EP-G	ラワン合板T2 ァ9下地 杉羽目板張りァ12　（一部W300スリット）	SUC	塩ビ	3,500	—	—	○	
	2F	司書コーナー	コンクリート打金ゴテ押え フローリングァ15　直張り（UVセラミック塗装品）	FL-20	桧	SUC	60	石こうボードァ12.5下地　硬質石こうボードァ9.5	EP-G	石こうボードァ9.5下地　ロックウール化粧吸音板ァ12	—	塩ビ	2,700	—	—	○	
	2F	自習室2-1,2-2	コンクリート打金ゴテ押え フローリングァ15　直張り（UVセラミック塗装品）	FL-20	桧	SUC	60	腰壁:木下地組の上　杉羽目板張りァ15 壁:石こうボードァ12.5下地硬質石こうボードァ9.5	腰壁SUC 壁:EP-G	石こうボードァ9.5下地　ロックウール化粧吸音板ァ12	—	塩ビ	2,700	○	—	—	
	2F	配膳室2	コンクリート打金ゴテ押え　特殊防滑長尺塩ビシート張りァ 2.5	FL-20	床立上げ		300	シージング石こうボードァ12.5下地 化粧ケイカル板ァ6.0	—	ケイカル板ァ6.0 目透し張り	結露防止塗料	塩ビ	2,700	—	—	—	ワゴン摺
	2F	女子WC2-1～2-4	コンクリート打金ゴテ押え 長尺塩ビシート張り（防汚タイプ）　ァ2.0	FL-20	床立上げ	—	60	シージング石こうボードァ12.5下地 化粧ケイカル板ァ6.0	—	石こうボードァ9.5下地　ロックウール化粧吸音板ァ12	—	塩ビ	2,500	—	—	—	
	2F	男子WC2-1～2-4	コンクリート打金ゴテ押え 長尺塩ビシート張り（防汚タイプ）　ァ2.0	FL-20	床立上げ	—	60	シージング石こうボードァ12.5下地 化粧ケイカル板ァ6.0	—	石こうボードァ9.5下地　ロックウール化粧吸音板ァ12	—	塩ビ	2,500	—	—	—	汚垂部シート色分け
	2F	多目的WC2-1,2-2	コンクリート打金ゴテ押え 長尺塩ビシート張り（防汚タイプ）　ァ2.0	FL-20	床立上げ	—	60	シージング石こうボードァ12.5下地 化粧ケイカル板ァ6.0	—	石こうボードァ9.5下地　ロックウール化粧吸音板ァ12	—	塩ビ	2,500	—	—	—	
	2F	PS	コンクリート打金ゴテ押え	FL-20	—	—	—	表し	—	表し	—	—	—	—	—	—	
	2F	EPS2	コンクリート打金ゴテ押え　防塵塗装	FL-20	—	—	—	表し	—	表し	—	—	—	—	—	—	
共通																	
	共通	階段1	コンクリート打金ゴテ押え　長尺塩ビシート張り　ァ 2.0	FL-20	塩ビ	—	60 一部	コンクリート打放し 石こうボードァ12.5下地硬質石こうボードァ9.5	RDC EP-G	石こうボードァ9.5下地　ロックウール化粧吸音板ァ12	—	塩ビ	図示	—	—	—	
	共通	大階段	ラワン合板ァ12下地フローリングァ15　W=60　SUC	FL-20	桧	SUC	60	石こうボードァ12.5下地硬質石こうボードァ9.5	EP-G	—	—	—	図示	—	—	—	
	共通	X階段	ラワン合板ァ12下地 フローリングァ15　W=60　SUC	FL-20	桧	SUC	60	石こうボードァ12.5下地硬質石こうボードァ9.5	EP-G	—	—	—	図示	—	—	—	
	共通	EV	ケイ酸系塗布防水（ピット）	FL-20	—	—	—	コンクリート打放し	—	コンクリート打放し	—	—	—	—	—	—	

工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称/縮尺	内部仕上表(3)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-014
設計者		
発注者	矢板市役所	



工事名称	矢板市立東小学校改築工事
図面名称/縮尺	1階求積図　A1(S=1/200) A3(S=1/400)
図面番号	A-015
設計年月日	令和7年2月28日
設計者	
発注者	矢板市役所



工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称/縮尺	2階求積図	A1(S=1/200) A3(S=1/400)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-016
設計者			
発注者	矢板市役所		

床面積　求積表

		計算式		計算面積
1F	101.普通教室1-1			
	1	8000 × 9000	=	72.000 ㎡
				72.000 ㎡
	102.普通教室1-2			
	1	8000 × 9000	=	72.000 ㎡
				72.000 ㎡
	103.普通教室1-3			
	1	8000 × 9000	=	72.000 ㎡
				72.000 ㎡
	104.普通教室1-4			
	1	8000 × 9000	=	72.000 ㎡
	2	4000 × 1500	=	6.000 ㎡
				78.000 ㎡
	105.普通教室1-5			
	1	8000 × 9000	=	72.000 ㎡
	2	4000 × 1500	=	6.000 ㎡
				78.000 ㎡
	106.普通教室1-6			
	1	8000 × 9000	=	72.000 ㎡
	2	4000 × 1500	=	6.000 ㎡
				78.000 ㎡
	107.少人数教室1			
	1	8000 × 9000	=	72.000 ㎡
	2	4000 × 1500	=	6.000 ㎡
				78.000 ㎡
	108.普通教室1-7			
	1	8000 × 9000	=	72.000 ㎡
	2	4000 × 1500	=	6.000 ㎡
				78.000 ㎡
	109.普通教室1-8			
	1	8000 × 9000	=	72.000 ㎡
	2	4000 × 1500	=	6.000 ㎡
				78.000 ㎡
	110.普通教室1-9			
	1	8000 × 9000	=	72.000 ㎡
	2	4000 × 1500	=	6.000 ㎡
				78.000 ㎡
	111.自習室1-1			
	1	4000 × 7580	=	30.320 ㎡
				30.320 ㎡
	112.自習室1-2			
	1	4000 × 7580	=	30.320 ㎡
				30.320 ㎡
	113.ワークスペース1-1			
	1	39525 × 6095	=	240.904 ㎡
	2	4000 × 750	=	3.000 ㎡
	3	4000 × 750	=	3.000 ㎡
	4	12000 × 3500	=	42.000 ㎡
	5	11000 × 3570	=	39.270 ㎡
	6	12070 × 3380	=	40.796 ㎡
	7	13405 × 3500	=	46.917 ㎡
	8	4405 × 2805	=	12.356 ㎡
	9	2929 × 550	=	1.610 ㎡
	10	2109 × 550	=	1.159 ㎡
				431.012 ㎡
	114.女子WC1-3			
	1	5200 × 3525	=	18.330 ㎡
				18.330 ㎡
	115.男子WC1-3			
	1	3600 × 3525	=	12.690 ㎡
	2	1200 × 2300	=	2.760 ㎡
				15.450 ㎡
	116.多目的WC1-1			
	1	2070 × 2300	=	4.761 ㎡
				4.761 ㎡
	117.PS			
	1	3270 × 1225	=	4.005 ㎡
				4.005 ㎡
	118.配膳室1			
	1	3665 × 5590	=	20.487 ㎡
	2	1860 × 3700	=	6.882 ㎡
	3	3875 × 5470	=	21.196 ㎡
				48.565 ㎡

		計算式		計算面積
1F	119.廊下1-1			
	1	4530 × 2565	=	11.619 ㎡
	2	2360 × 9860	=	23.269 ㎡
				34.888 ㎡
	120.倉庫1-2			
	1	10190 × 3000	=	30.570 ㎡
				30.570 ㎡
	121.EPS1			
	1	2670 × 3700	=	9.879 ㎡
				9.879 ㎡
	122.男子更衣室1			
	1	3875 × 3195	=	12.380 ㎡
	2	1240 × 2400	=	2.976 ㎡
				15.356 ㎡
	123.女子更衣室1			
	1	4135 × 3260	=	13.480 ㎡
	2	4270 × 3190	=	13.621 ㎡
				27.101 ㎡
	125.教材室1-3			
	1	4070 × 2500	=	10.175 ㎡
				10.175 ㎡
	126.教材室1-4			
	1	4765 × 1900	=	9.053 ㎡
				9.053 ㎡
	127.倉庫1-1			
	1	2025 × 2805	=	5.680 ㎡
	2	4070 × 4100	=	16.687 ㎡
				22.367 ㎡
	128.PS			
	1	1900 × 3405	=	6.469 ㎡
				6.469 ㎡
	129.女子WC1-2			
	1	6000 × 3405	=	20.430 ㎡
				20.430 ㎡
	130.男子WC1-2			
	1	5935 × 2855	=	16.944 ㎡
	2	1866 × 550	=	1.026 ㎡
	3	1960 × 550	=	1.078 ㎡
				19.048 ㎡
	131.教材室1-2			
	1	2736 × 1905	=	5.212 ㎡
	2	2929 × 1355	=	3.968 ㎡
				9.180 ㎡
	132.教材室1-1			
	1	5990 × 1905	=	11.410 ㎡
				11.410 ㎡
	133.PS			
	1	1005 × 1905	=	1.914 ㎡
				1.914 ㎡
	134.ひがしっこホール			
	1	19260 × 9220	=	177.577 ㎡
	2	20435 × 2460	=	50.270 ㎡
	3	2500 × 3350	=	8.375 ㎡
	4	2500 × 3000	=	7.500 ㎡
	5	6905 × 6350	=	43.846 ㎡
	6	2405 × 1905	=	4.581 ㎡
	7	4195 × 1905	=	7.991 ㎡
	8	335 × 1720	=	0.576 ㎡
				300.716 ㎡
	135.昇降口			
	1	10380 × 12000	=	124.560 ㎡
	2	8810 × 740	=	6.519 ㎡
				131.079 ㎡
	136.女子WC1-1			
	1	6000 × 3265	=	19.590 ㎡
				19.590 ㎡
	137.男子WC1-1			
	1	5000 × 3265	=	16.325 ㎡
				16.325 ㎡

		計算式		計算面積
1F	138.ホール			
	1	4930 × 9965	=	49.127 ㎡
	2	3270 × 14600	=	47.742 ㎡
	3	1330 × 5375	=	7.148 ㎡
				104.017 ㎡
	139.男子WC1-5			
	1	1700 × 5375	=	9.137 ㎡
				9.137 ㎡
	140.女子WC1-5			
	1	1900 × 5375	=	10.212 ㎡
				10.212 ㎡
	141.男子WC1-4			
	1	2200 × 5360	=	11.792 ㎡
	2	1570 × 1360	=	2.135 ㎡
				13.927 ㎡
	142.女子WC1-4			
	1	2200 × 4360	=	9.592 ㎡
	2	1000 × 1000 × 3.14 × 90.000 ÷ 360	=	0.785 ㎡
	3	1200 × 1000	=	1.200 ㎡
				11.577 ㎡
	143.PS			
	1	825 × 810	=	0.668 ㎡
				0.668 ㎡
	144.ワークスペース1-2			
	1	16000 × 2530	=	40.480 ㎡
	2	3575 × 810	=	2.895 ㎡
				43.375 ㎡
	145.特別支援教室1			
	1	4000 × 8000	=	32.000 ㎡
	2	1732 × 1000 ÷ 2	=	0.860 ㎡
	3	1730 × 1000	=	1.730 ㎡
				34.590 ㎡
	146.特別支援教室2			
	1	4000 × 8000	=	32.000 ㎡
	2	1732 × 1000 ÷ 2	=	0.860 ㎡
	3	1730 × 1000	=	1.730 ㎡
				34.590 ㎡
	147.特別支援教室3			
	1	4000 × 8000	=	32.000 ㎡
	2	1732 × 1000 ÷ 2	=	0.860 ㎡
	3	1730 × 1000	=	1.730 ㎡
				34.590 ㎡
	148.特別支援教室4			
	1	4000 × 8000	=	32.000 ㎡
	2	1732 × 1000 ÷ 2	=	0.860 ㎡
	3	1730 × 1000	=	1.730 ㎡
				34.590 ㎡
	149.ワークスペース1-3			
	1	7600 ×8070	=	61.332 ㎡
	2	1205 × 1900	=	2.289 ㎡
	3	1000× 1000-（1000 × 1000 × 3.14 × 90.000 ÷ 360）	=	0.215 ㎡
				63.836 ㎡
	150.特別支援教室5			
	1	4000 × 8070	=	32.280 ㎡
				32.280 ㎡
	152.相談室			
	1	4000 × 5200	=	20.800 ㎡
	2	1935 × 2870	=	5.553 ㎡
				26.353 ㎡
	153.PS			
	1	2065 × 400	=	0.826 ㎡
				0.826 ㎡
	154.保健室			
	1	8000 × 7000	=	56.000 ㎡
	2	6450 × 1070	=	6.901 ㎡
				62.901 ㎡
	155.脱衣室			
	1	2065 × 1400	=	2.891 ㎡
				2.891 ㎡
	156.US			
	1	1665 × 1070	=	1.781 ㎡
				1.781 ㎡

		計算式		計算面積
1F	157.保健室用WC			
	1	1950 × 1070	=	2.086 ㎡
				2.086 ㎡
	158.職員更衣室(女)			
	1	5500 × 3350	=	18.425 ㎡
				18.425 ㎡
	159.職員更衣室(男)			
	1	4690 × 3350	=	15.711 ㎡
				15.711 ㎡
	160.放送室			
	1	3595 × 4000	=	14.380 ㎡
	2	1575 × 4070	=	6.410 ㎡
				20.790 ㎡
	161.PS			
	1	2020 × 800	=	1.616 ㎡
				1.616 ㎡
	162.給湯室			
	1	2020 × 3270	=	6.605 ㎡
				6.605 ㎡
	163.職員室			
	1	22830 × 8070	=	184.238 ㎡
				184.238 ㎡
	164.校長室			
	1	5575 × 8070	=	44.990 ㎡
				44.990 ㎡
	165.廊下1-2			
	1	23565 × 2460	=	57.969 ㎡
				57.969 ㎡
	166.書庫			
	1	5230 × 3980	=	20.815 ㎡
				20.815 ㎡
	167.印刷室			
	1	5930 × 3350	=	19.865 ㎡
				19.865 ㎡
	168.PS			
	1	700 × 3980	=	2.786 ㎡
				2.786 ㎡
	169.職員用WC(女)			
	1	2880 × 7330	=	21.110 ㎡
				21.110 ㎡
	170.職員用WC(男)			
	1	2650 × 4130	=	10.944 ㎡
	2	3330 × 1730	=	5.760 ㎡
	3	1100 × 2210	=	2.431 ㎡
				19.135 ㎡
	171.多目的WC1-2			
	1	2230 × 2210	=	4.928 ㎡
				4.928 ㎡
	172.PS			
	1	680 × 4130	=	2.808 ㎡
				2.808 ㎡
	173.EV			
	1	3290 × 2400	=	7.896 ㎡
				7.896 ㎡
	174.会議室			
	1	8265 × 8070	=	66.698 ㎡
				66.698 ㎡
	175.地域活動室			
	1	4000 × 8070	=	32.280 ㎡
				32.280 ㎡
	176.屋内運動場			
	1	24990 × 35000	=	874.650 ㎡
	2	6250 × 670	=	4.187 ㎡
				878.837 ㎡
	177.階段室			
	1	1400 × 4110	=	5.754 ㎡
	2	3680 × 1970	=	7.249 ㎡
				13.003 ㎡
	178.地域開放用倉庫			
	1	6010 × 5010	=	30.110 ㎡
				30.110 ㎡

工事名称	矢板市立東小学校改築工事
図面名称/縮尺	求積表(1)　　図面番号
設計年月日	令和7年2月28日　　A-017
設計者	
発注者	矢板市役所

床面積　求積表

		計算式		計算面積
1F	179.器具庫			
	1	6010 × 19990	=	120.139 ㎡
				120.139 ㎡
	180.ピアノ庫			
	1	3510 × 5260	=	18.462 ㎡
				18.462 ㎡
	181.男子WC1-6			
	1	2200 × 3345	=	7.359 ㎡
				7.359 ㎡
	182.女子WC1-6			
	1	2200 × 2750	=	6.050 ㎡
				6.050 ㎡
	183.ポンプ室			
	1	2500 × 5260	=	13.150 ㎡
				13.150 ㎡
	184. 掃除用具庫			
	1	2280 × 4110	=	9.370 ㎡
				9.370 ㎡
	185.ゴミ庫			
	1	2330 × 6080	=	14.166 ㎡
				14.166 ㎡
	1FL			4223.851 ㎡
2F	201.普通教室2-1			
	1	8000 × 9001	=	72.008 ㎡
				72.008 ㎡
	202.普通教室2-2			
	1	8000 × 9001	=	72.008 ㎡
				72.008 ㎡
	203.普通教室2-3			
	1	8000 × 9001	=	72.008 ㎡
				72.008 ㎡
	204.普通教室2-4			
	1	8000 × 9000	=	72.000 ㎡
				72.000 ㎡
	205.普通教室2-5			
	1	8000 × 9000	=	72.000 ㎡
				72.000 ㎡
	206.普通教室2-6			
	1	8000 × 9000	=	72.000 ㎡
				72.000 ㎡
	207.少人数教室2			
	1	8000 × 9000	=	72.000 ㎡
				72.000 ㎡
	208.普通教室2-7			
	1	8000 × 9000	=	72.000 ㎡
				72.000 ㎡
	209.普通教室2-8			
	1	8000 × 9000	=	72.000 ㎡
				72.000 ㎡
	210.普通教室2-9			
	1	8000 × 9000	=	72.000 ㎡
				72.000 ㎡
	211.自習室2-1			
	1	4000 × 7580	=	30.320 ㎡
				30.320 ㎡
	212.自習室2-2			
	1	4000 × 7580	=	30.320 ㎡
				30.320 ㎡
	213.ワークスペース2-1			
	1	39550 × 6095	=	241.057 ㎡
	2	4000 × 750	=	3.000 ㎡
	3	12000 × 3500	=	42.000 ㎡
	4	12070 × 3380	=	40.796 ㎡
	5	13380 × 3380	=	45.224 ㎡
	6	11000 × 3500	=	38.500 ㎡
	7	4000 × 750	=	3.000 ㎡
	8	2110 × 550	=	1.160 ㎡
	9	2920 × 550	=	1.606 ㎡
	10	2110 × 550	=	1.160 ㎡
				417.503 ㎡

		計算式		計算面積
2F	214.女子WC2-3			
	1	3665 × 3455	=	12.662 ㎡
	2	1535 × 3525	=	5.410 ㎡
				18.072 ㎡
	215.男子WC2-3			
	1	3600 × 3525	=	12.690 ㎡
	2	1200 × 2345	=	2.814 ㎡
				15.504 ㎡
	216.多目的WC2-2			
	1	2070 × 2345	=	4.854 ㎡
				4.854 ㎡
	217.PS			
	1	3270 × 1180	=	3.858 ㎡
				3.858 ㎡
	218.配膳室2			
	1	3875 × 5470	=	21.196 ㎡
	2	1860 × 3700	=	6.882 ㎡
				28.078 ㎡
	219.EPS2			
	1	2670 × 3700	=	9.879 ㎡
				9.879 ㎡
	220.男子更衣室2			
	1	3875 × 3195	=	12.380 ㎡
	2	1245 × 2400	=	2.988 ㎡
				15.368 ㎡
	221.女子更衣室2			
	1	8405 × 3260	=	27.400 ㎡
				27.400 ㎡
	222.廊下2-2			
	1	2360 × 12735	=	30.054 ㎡
	2	4530 × 2565	=	11.619 ㎡
	3	4430 × 4670	=	20.688 ㎡
				62.361 ㎡
	223.教材室2-3			
	1	4070 × 2500	=	10.175 ㎡
				10.175 ㎡
	224.理科準備室			
	1	5570 × 8000	=	44.560 ㎡
				44.560 ㎡
	225.理科室			
	1	12335 × 8000	=	98.680 ㎡
				98.680 ㎡
	226.PS			
	1	1900 × 2405	=	4.569 ㎡
	2	900 × 1000	=	0.900 ㎡
				5.469 ㎡
	227.女子WC2-2			
	1	6000 × 3405	=	20.430 ㎡
	2	1000 × 1000	=	1.000 ㎡
				21.430 ㎡
	228.男子WC2-2			
	1	2110 × 2855	=	6.024 ㎡
	2	1960 × 3405	=	6.673 ㎡
	3	1865 × 3405	=	6.350 ㎡
				19.047 ㎡
	229.教材室2-2			
	1	2745 × 1905	=	5.229 ㎡
	2	2920 × 1355	=	3.956 ㎡
				9.185 ㎡
	230.教材室2-1			
	1	5990 × 1905	=	11.410 ㎡
				11.410 ㎡
	231.多目的WC2-1			
	1	2000 × 2715	=	5.430 ㎡
				5.430 ㎡
	232.女子WC2-1			
	1	3430 × 3525	=	12.090 ㎡
	2	1775 × 2715	=	4.819 ㎡
				16.909 ㎡

		計算式		計算面積
2F	233.男子WC2-1			
	1	1200 × 3525	=	4.230 ㎡
	2	2110 × 2975	=	6.277 ㎡
	3	2090 × 3525	=	7.367 ㎡
				17.874 ㎡
	234.ひがしっこホール			
	1	15240 × 3370	=	51.358 ㎡
	2	665 × 2600	=	1.729 ㎡
	3	2126 × 14730	=	31.315 ㎡
	4	2435 × 2080	=	5.064 ㎡
	5	3425 × 9405	=	32.212 ㎡
	6	4010 × 10600	=	42.506 ㎡
	7	3415 × 2930	=	10.005 ㎡
	8	175 × 1095	=	0.191 ㎡
	9	2405 × 1905	=	4.581 ㎡
				178.961 ㎡
	235.家庭科室			
	1	12995 × 8595	=	111.692 ㎡
	2	8415 × 3000	=	25.245 ㎡
				136.937 ㎡
	236.倉庫2-2			
	1	3415 × 4670	=	15.948 ㎡
				15.948 ㎡
	237.図工準備室			
	1	5000 × 4670	=	23.350 ㎡
	2	2975 × 400	=	1.190 ㎡
				24.540 ㎡
	238.図工室			
	1	12000 × 8070	=	96.840 ㎡
				96.840 ㎡
	239.ワークスペース2-2			
	1	14975 × 2530	=	37.886 ㎡
	2	2025 × 2930	=	5.933 ㎡
				43.819 ㎡
	240.音楽準備室			
	1	5000 × 8000	=	40.000 ㎡
				40.000 ㎡
	241.音楽室			
	1	12000 × 8000	=	96.000 ㎡
				96.000 ㎡
	242.EV			
	1	3285 × 2400	=	7.884 ㎡
				7.884 ㎡
	244.PS			
	1	1005 × 1905	=	1.914 ㎡
	2	175 × 810	=	0.141 ㎡
				2.055 ㎡
	245.PS			
	1	4395 × 810	=	3.559 ㎡
				3.559 ㎡
	246.PS			
	1	775 × 3525	=	2.731 ㎡
				2.731 ㎡
	247.男子WC2-4			
	1	2570 × 3000	=	7.710 ㎡
				7.710 ㎡
	248.女子WC2-4			
	1	2960 × 3000	=	8.880 ㎡
				8.880 ㎡
	249.PS			
	1	2000 × 800	=	1.600 ㎡
				1.600 ㎡
	250.倉庫2-1			
	1	2000 × 1400	=	2.800 ㎡
				2.800 ㎡
	251.司書コーナー			
	1	3530 × 5000	=	17.650 ㎡
	2	2000 × 2800	=	5.600 ㎡
				23.250 ㎡

		計算式		計算面積
2F	252.階段1			
	1	4070 × 6905	=	28.103 ㎡
				28.103 ㎡
	253.図書室			
	1	17800 × 8000	=	142.400 ㎡
				142.400 ㎡
	254.大階段			
	1	8089 × 9680	=	78.301 ㎡
				78.301 ㎡
	255.X階段			
	1	5025 × 9680	=	48.642 ㎡
				48.642 ㎡
	2FL			2634.670 ㎡
	延床面積			6858.521 ㎡
	延床面積(小数点第二位)			6858.52 ㎡

番号	計算式		計算面積
あ	24000 × 1500	=	36.000 ㎡
い	4000 × 2170	=	8.680 ㎡
う	4000 × 1500	=	6.000 ㎡
え	4000 × 1500	=	6.000 ㎡
お	4000 × 1500	=	6.000 ㎡
か	4000 × 1500	=	6.000 ㎡
き	4000 × 2170	=	8.680 ㎡
く	4000 × 1500	=	6.000 ㎡
け	4000 × 1500	=	6.000 ㎡
こ	4000 × 1500	=	6.000 ㎡
さ	600 × 34070	=	20.442 ㎡
し	3025 × 3335	=	10.088 ㎡
す	14025 × 8665	=	121.526 ㎡
せ	870 × 10530	=	9.161 ㎡
そ	28870 × 200	=	5.774 ㎡
た	16000 × 300	=	4.800 ㎡
ち	538 × 1000	=	0.538 ㎡
つ	1732 × 1000 ÷ 2	=	0.860 ㎡
て	538 × 1000	=	0.538 ㎡
と	1732 × 1000 ÷ 2	=	0.860 ㎡
な	538 × 1000	=	0.538 ㎡
に	1732 × 1000 ÷ 2	=	0.860 ㎡
ぬ	538 × 1000	=	0.538 ㎡
ね	1732 × 1000 ÷ 2	=	0.860 ㎡
の	4930 × 1000	=	4.930 ㎡
は	1070 × 1740	=	1.861 ㎡
ひ	2200 × 15715	=	34.573 ㎡
ふ	24990 × 670	=	16.743 ㎡
へ	18740 × 670	=	12.555 ㎡
ほ	3860 × 4700	=	18.142 ㎡
ま	910 × 10500	=	9.555 ㎡
建築面積算定部分			371.102 ㎡
		=	4594.953 ㎡
建築面積			4594.953 ㎡

工事名称	矢板市立東小学校改築工事
図面名称/縮尺	求積表(2)
図面番号	A-018
設計年月日	令和7年2月28日
設計者	
発注者	矢板市役所

建築基準法施行令112条1項の区画（面積区画1500㎡）面積算定表		
区画名称	室番号	面積
区画1	118～119, 121～123, 125, 138～140, 173, 176～185	1387.87 ㎡
区画2	120, 134～135, 152～160, 166, 168, 224～225, 234～236, 247～251, 253～255	1426.40 ㎡
区画3	101～117, 127～133, 136～137, 252	1451.03 ㎡
区画4	126, 141～150	313.08 ㎡
区画5	161～165, 167, 169～172, 174～175	462.24 ㎡
区画6	201～217, 226～233, 244～246	1355.55 ㎡
区画7	218～223, 242	161.15 ㎡
区画8	237～241	301.20 ㎡

（凡例1）

消	消火器
	床下点検口　600角
⊗	マンホール　600φ

（凡例2）

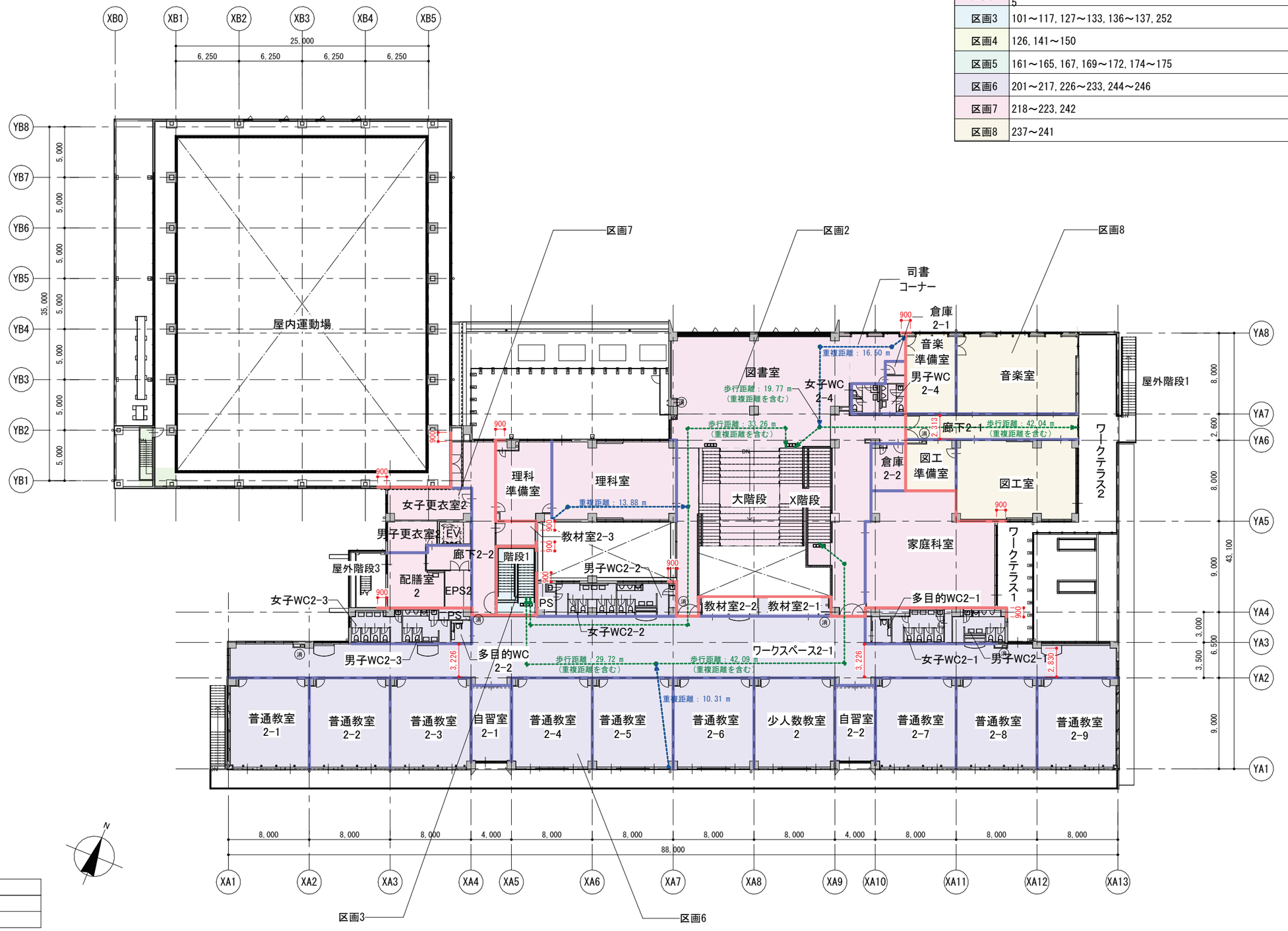
	建令112条1項の区画（面積区画）
	建令114条の区画（小屋裏・天井裏まで）
	歩行距離
	歩行距離（重複距離）

階段寸法

	階段1	大階段	X階段	屋外階段1	屋外階段2
巾	1762.5	1,700	1,700	1,400	1,400
蹴上	154	148.07	148.07	157.4	157.4
踏面	270	320	320	270	270
踊場の踏面	1,300	2,000	2,000	1,500	1,400

工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称/縮尺	1階法チェック図	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-019
設計者		
発注者	矢板市役所	

建築基準法施行令112条1項の区画（面積区画1500㎡）面積算定表		
区画名称	室番号	面積
区画1	118～119, 121～123, 125, 138～140, 173, 176～185	1387.87 ㎡
区画2	120, 134～135, 152～160, 166, 168, 224～225, 234～236, 247～251, 253～255	1426.40 ㎡
区画3	101～117, 127～133, 136～137, 252	1451.03 ㎡
区画4	126, 141～150	313.08 ㎡
区画5	161～165, 167, 169～172, 174～175	462.24 ㎡
区画6	201～217, 226～233, 244～246	1355.55 ㎡
区画7	218～223, 242	161.15 ㎡
区画8	237～241	301.20 ㎡



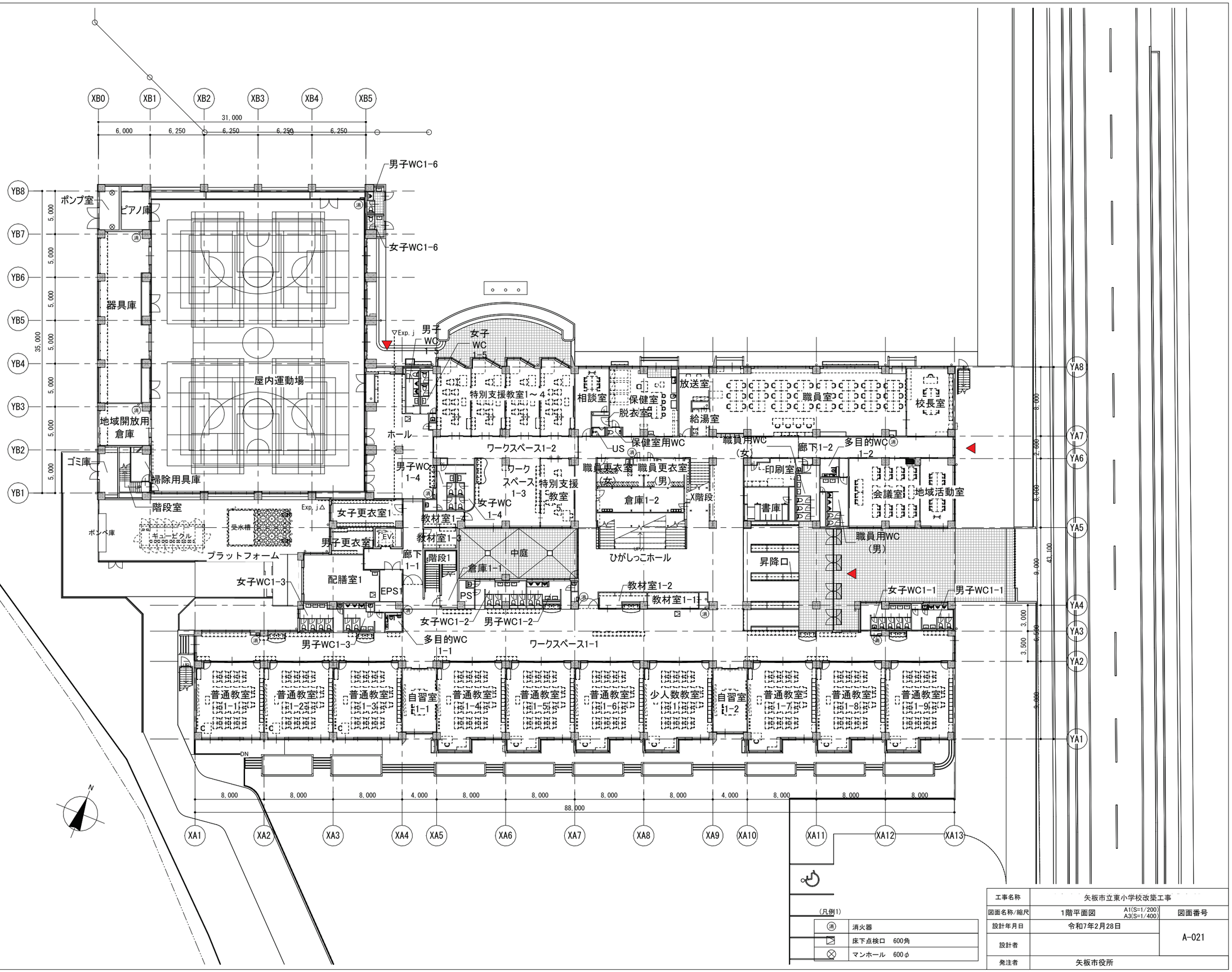
（凡例1）

消	消火器
	床下点検口　600角
	マンホール　600φ

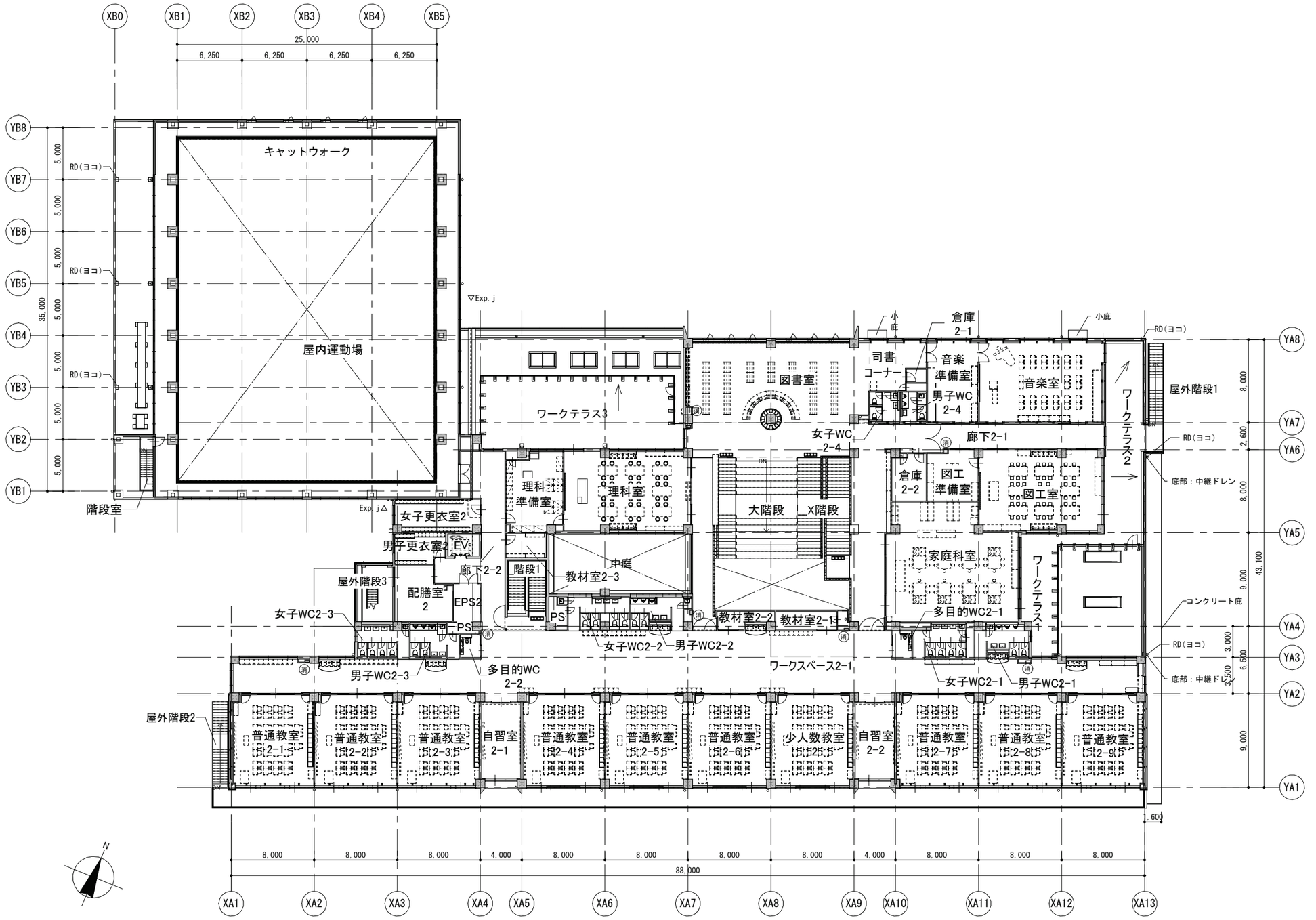
（凡例2）

	建令112条1項の区画（面積区画）
	建令114条の区画（小屋裏・天井裏まで）
	歩行距離
	歩行距離（重複距離）

工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称/縮尺	2階法チェック図	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-020
設計者		
発注者	矢板市役所	



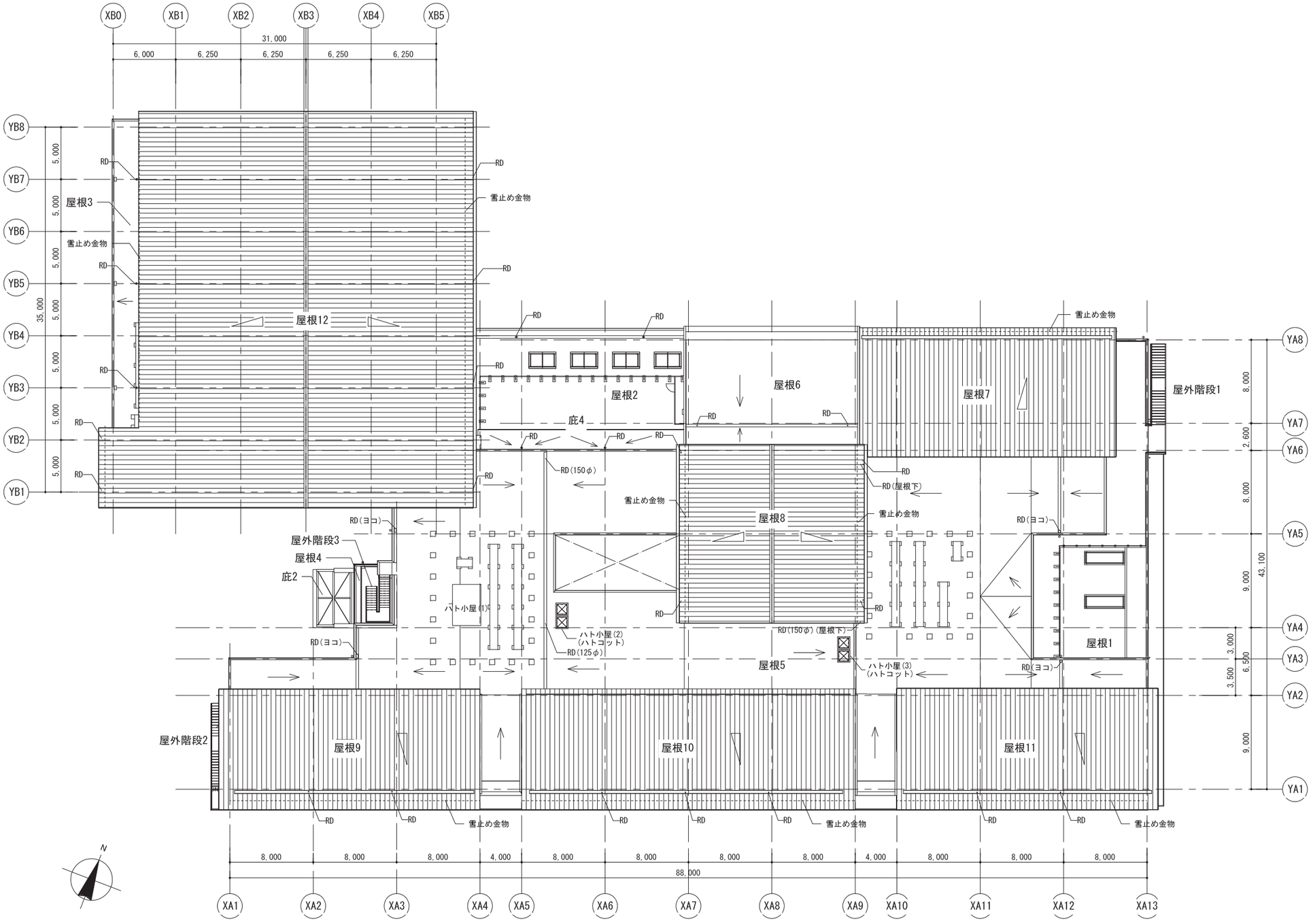
工事名称	矢板市立東小学校改築工事
図面名称/縮尺	1階平面図　A1(S=1/200) A3(S=1/400)
図面番号	A-021
設計年月日	令和7年2月28日
設計者	
発注者	矢板市役所



（凡例1）

消	消火器
	床下点検口　600角
⊗	マンホール　600φ

工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称/縮尺	2階平面図　A1(S=1/200) A3(S=1/400)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-022
設計者		
発注者	矢板市役所	



凡例

RD　：竪型ルーフドレン
（特配以外は鋳鉄製 100φ用）
RD(ヨコ)：横引ルーフドレン
（特配以外は鋳鉄製 100φ用）
：雪止め金物 @455

工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称/縮尺	R階平面図・屋根伏図	A1(S=1/200) A3(S=1/400)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-023
設計者			
発注者	矢板市役所		

：上部　化粧蓋床下点検口
SUS製600角(防水防臭型・鍵付)

：上部化粧蓋マンホール
鋳鉄製φ600(防水防臭型・鍵付)
マンホールφ600

：釜場　特記なき場合
500×500×H500とする

：ケーブルラック用開口（本工事）
特記なき場合　600×600とする

：人通口　特記なき場合φ600とする。
(上にステンレスタラップ両側(計2本)設置)

：外部通気管　VPφ100
ベントキャップ(防虫網付)

：通気管　VPφ100(上部)
通水管　VPφ100半割(下部)

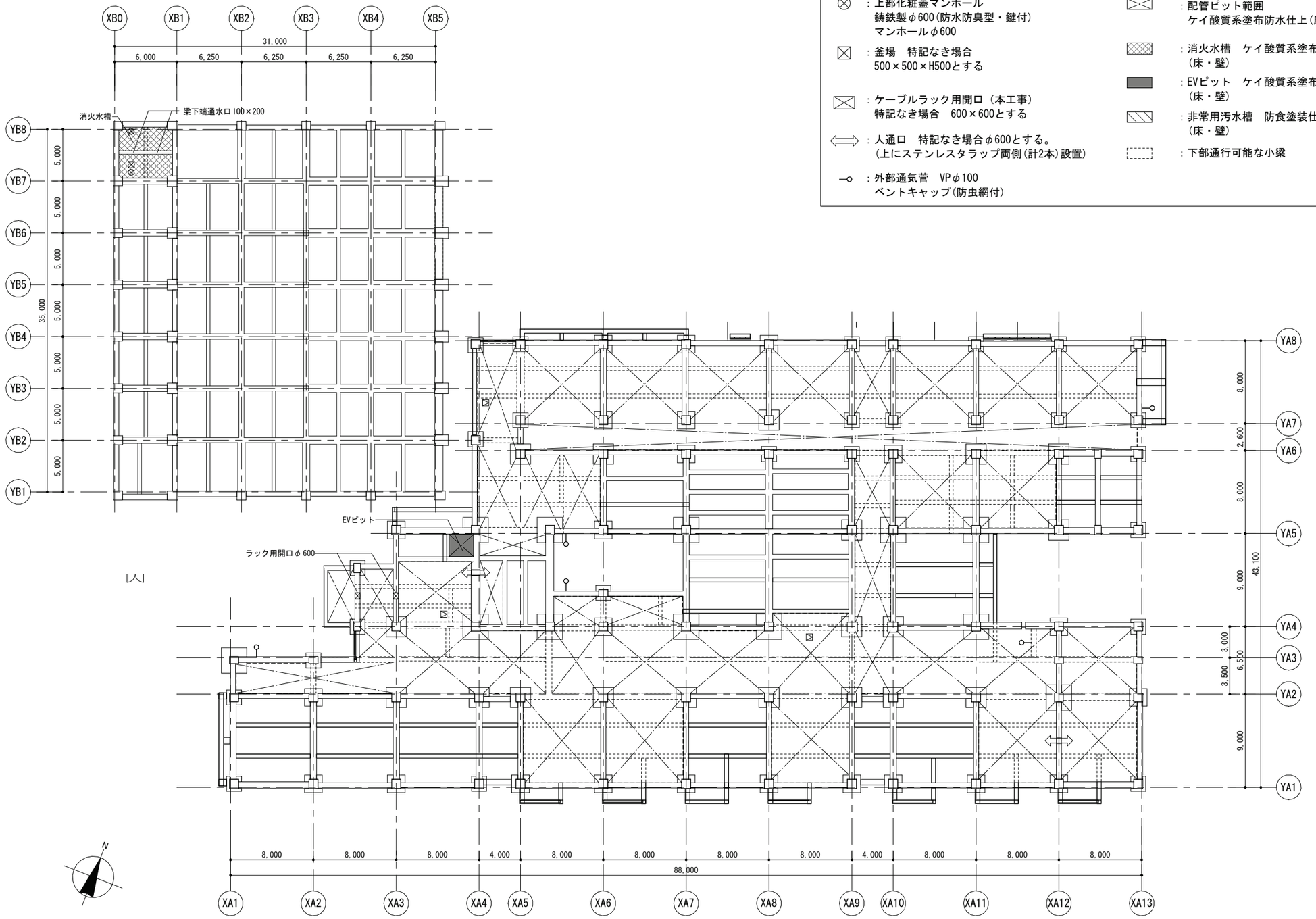
：配管ピット範囲
ケイ酸質系塗布防水仕上(床・壁)

：消火水槽　ケイ酸質系塗布防水仕上
(床・壁)

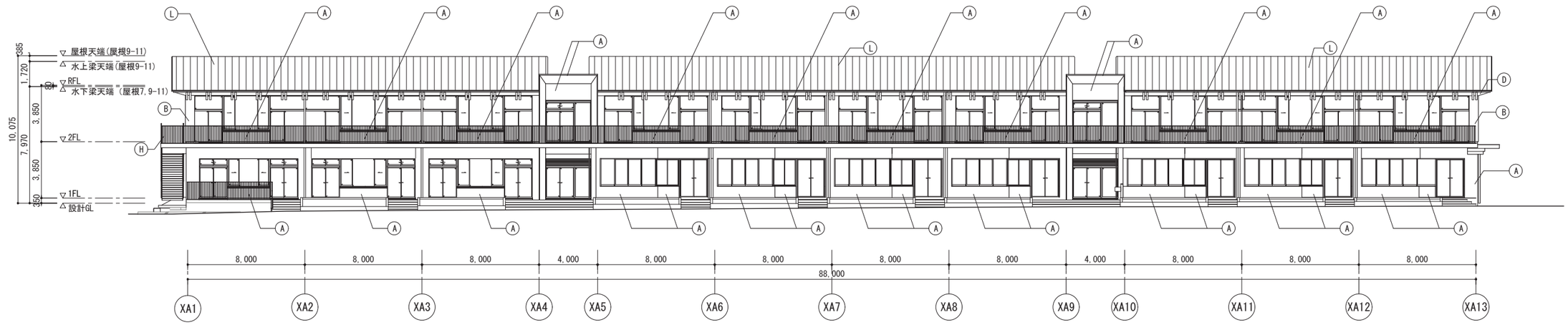
：EVピット　ケイ酸質系塗布防水仕上
(床・壁)

：非常用汚水槽　防食塗装仕上
(床・壁)

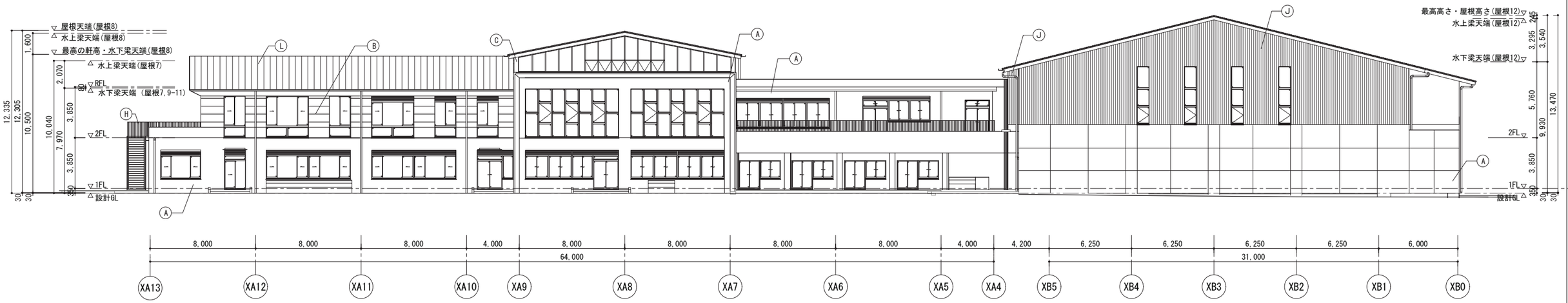
：下部通行可能な小梁



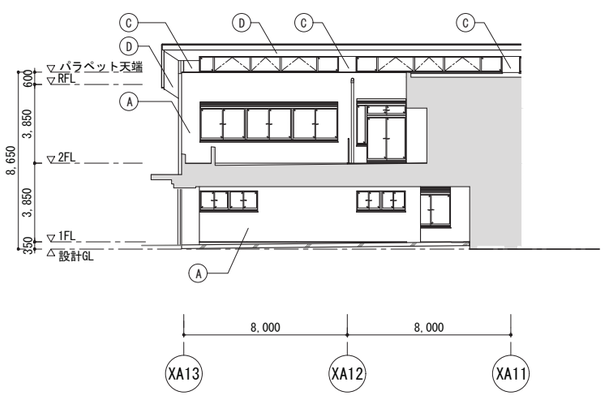
工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称/縮尺	ピット平面図	A1(S=1/200) A3(S=1/400)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-024
設計者			
発注者	矢板市役所		



南立面図

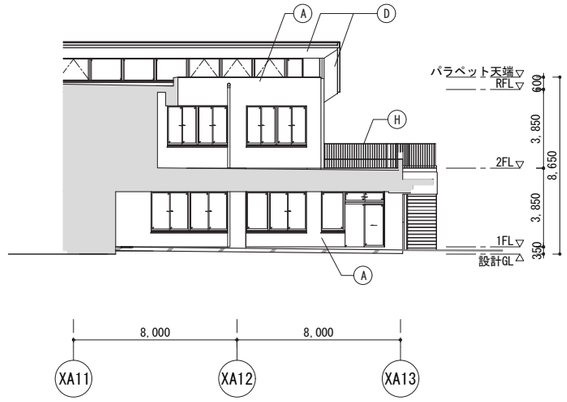


北立面図１



北立面図２（ワークテラス２）

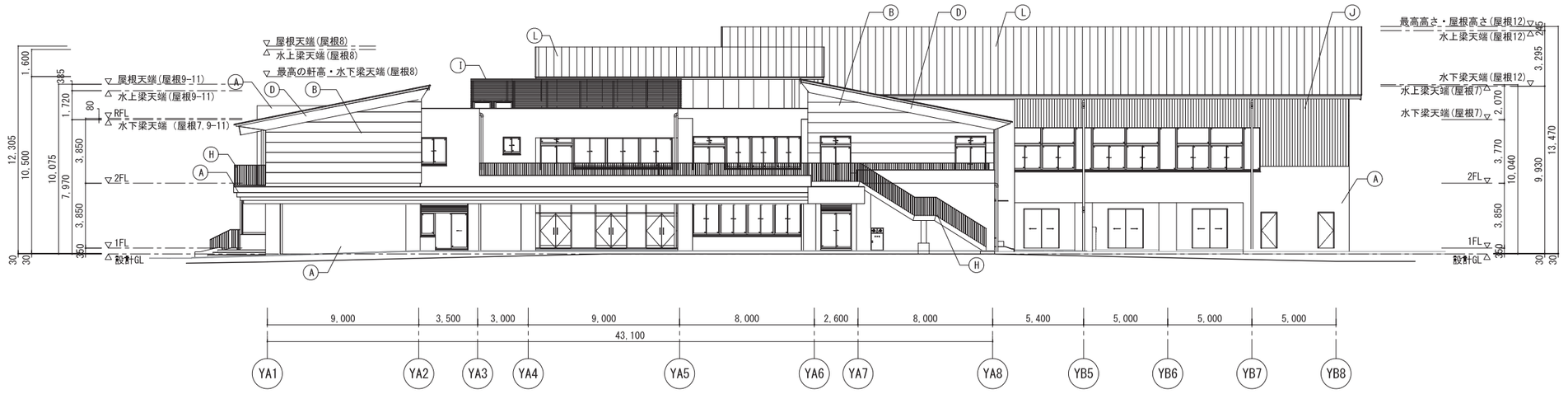
北立面図３



南立面図２（ワークテラス２）

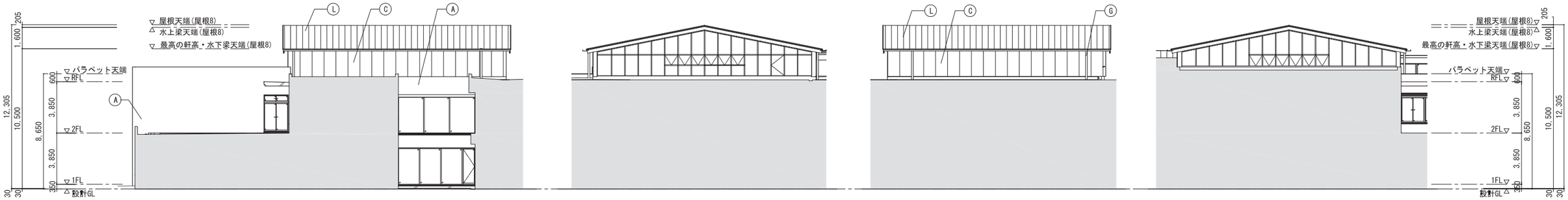
A	コンクリート打放し　RDC	E	軒天：ケイカル板ァ8目透かし張りEP	J	金属系サイディング
B	金属系断熱サンドイッチパネル	F	竪樋：アルミ製　60φ	L	屋根：フッ素ガルバリウム鋼板　ァ0.4　立てハゼ葺き
C	ALC版ァ100のうえ　複合塗材E	G	竪樋：アルミ製　100φ		
D	軒天：構造用合板ァ24 WP	H	手摺：スチール　溶融亜鉛メッキ		
		I	目隠しフェンス：アルミ製		

工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	立面図(1) A1(S=1/150) A3(S=1/200)	図面番号	A-025
設計年月日	令和7年2月28日		
設計者			
発注者	矢板市役所		



東立面図

西立面図



西立面図（ひがしっこホール・中庭）

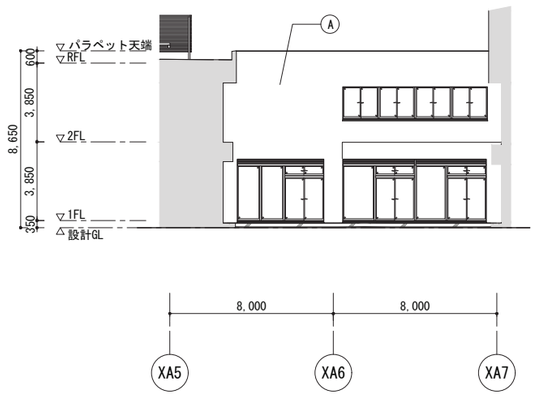
南立面図（ひがしっこホール）

東立面図（ひがしっこホール）

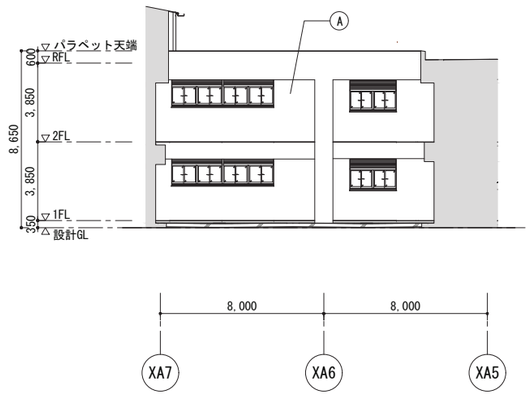
北立面図（ひがしっこホール）

A	コンクリート打放し　RDC	E	軒天：ケイカル板ァ8目透かし張りEP	J	金属系サイディング
B	金属系断熱サンドイッチパネル	F	竪樋：アルミ製　60φ	L	屋根：フッ素ガルバリウム鋼板　ァ0.4　立てハゼ葺き
C	ALC版ァ100のうえ　複合塗材E	G	竪樋：アルミ製　100φ		
D	軒天：構造用合板ァ24 WP	H	手摺：スチール　溶融亜鉛メッキ		
		I	目隠しフェンス：アルミ製		

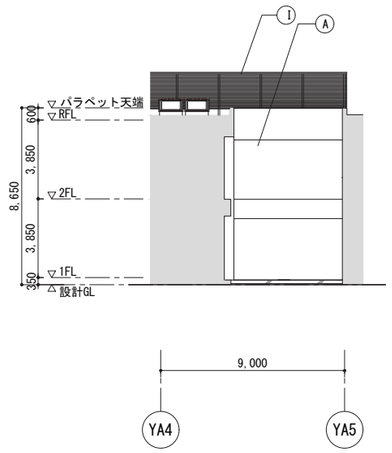
工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	立面図(2) A1(S=1/150) A3(S=1/200)	図面番号	A-026
設計年月日	令和7年2月28日		
製図者			
発注者	矢板市役所		



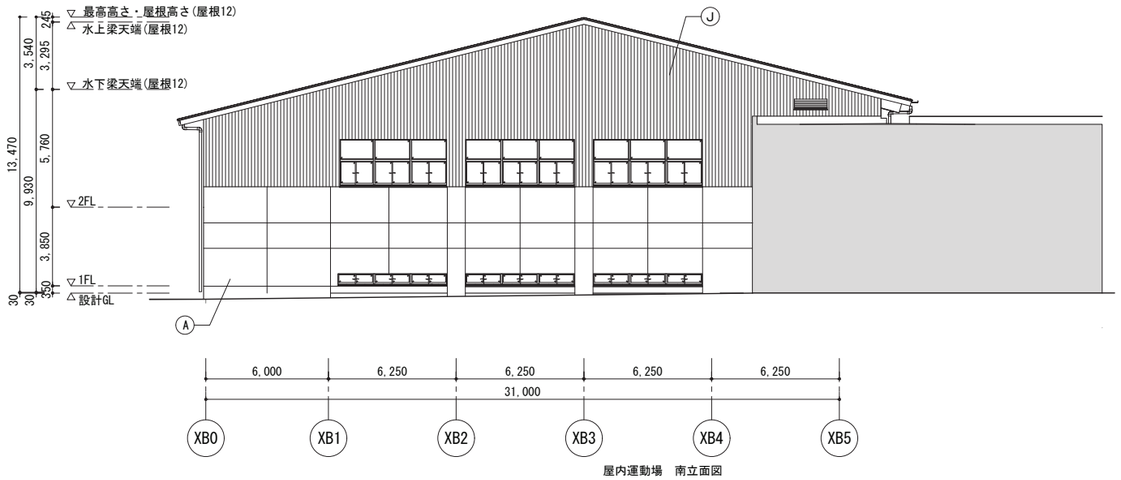
中庭　南立面図



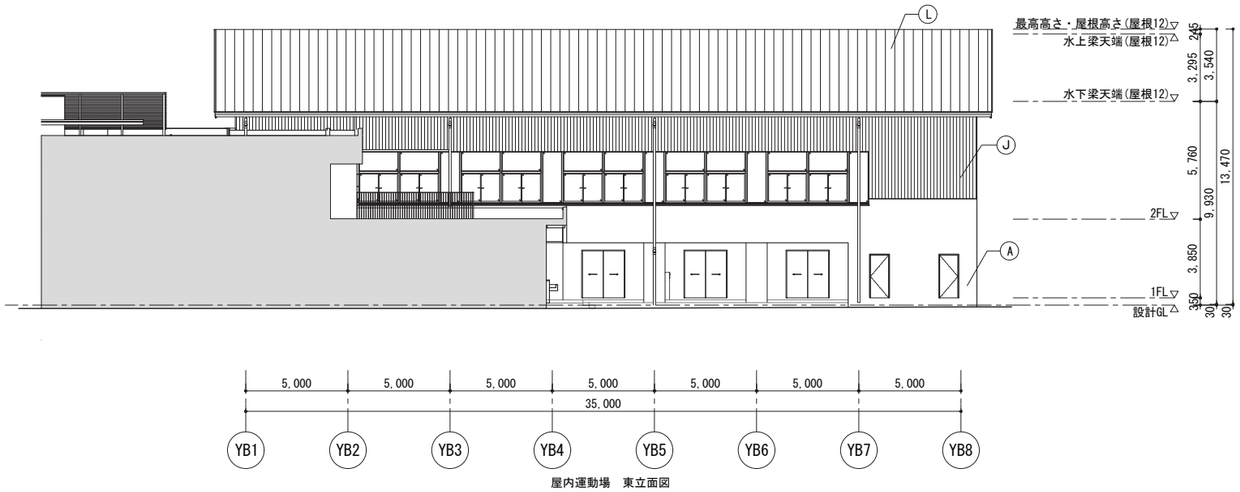
中庭　北立面図



中庭　東立面図



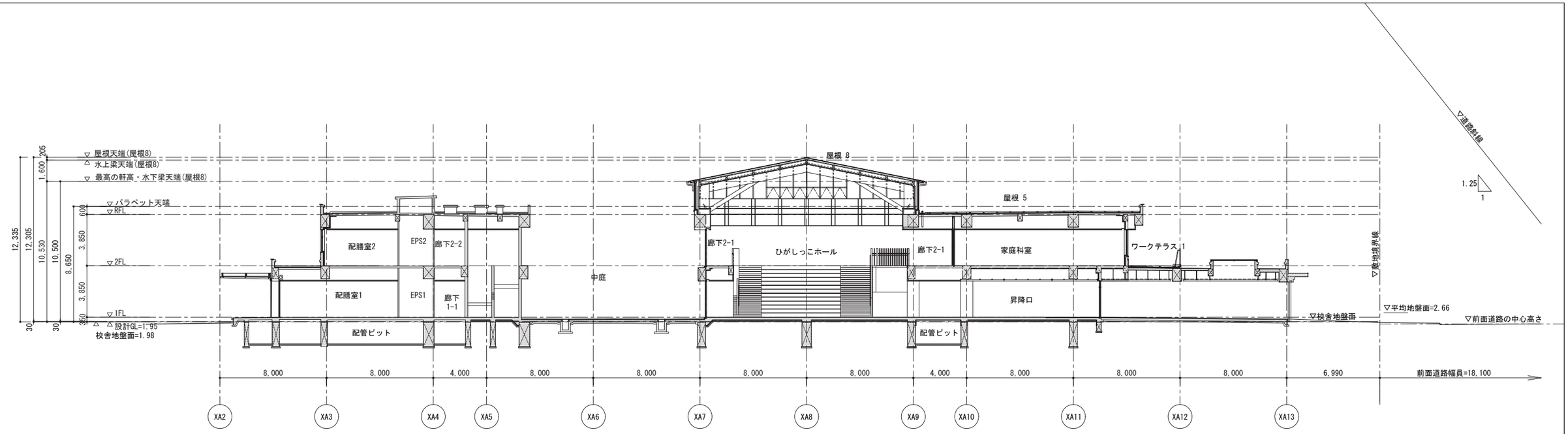
屋内運動場　南立面図



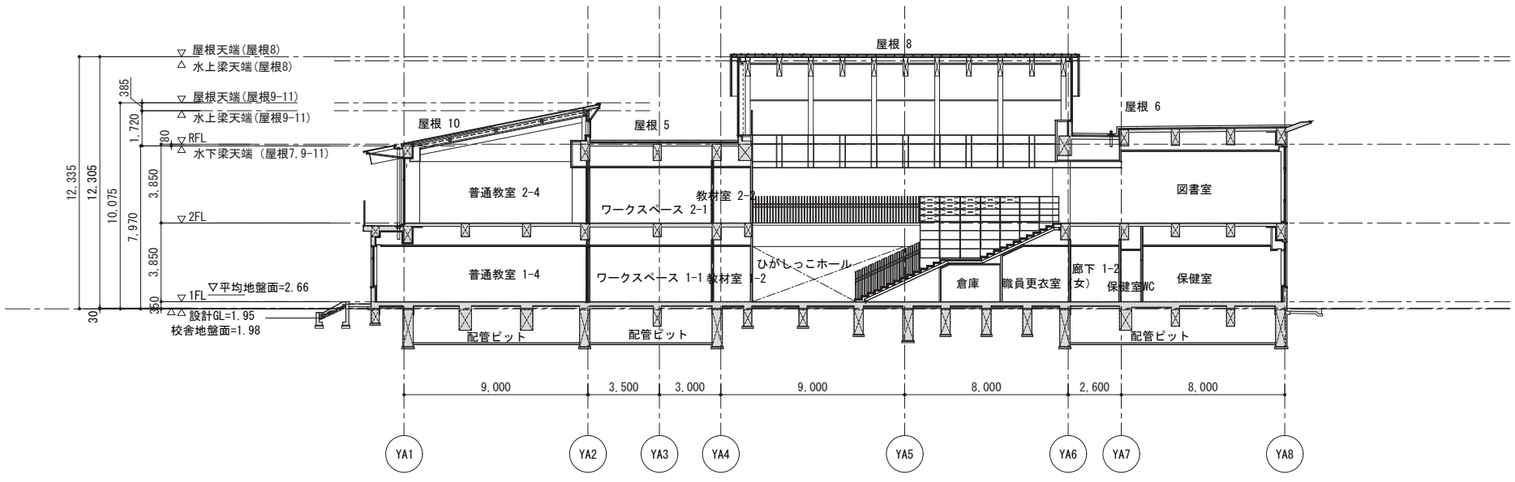
屋内運動場　東立面図

A	コンクリート打放し　RDC	E	軒天：ケイカル板ァ8目透かし張りEP	J	金属系サイディング
B	金属系断熱サンドイッチパネル	F	竪樋：アルミ製　60φ	L	屋根：フッ素ガルバリウム鋼板　ァ0.4　立てハゼ葺き
C	ALC版ァ100のうえ　複合塗材E	G	竪樋：アルミ製　100φ		
D	軒天：構造用合板ァ24 WP	H	手摺：スチール　溶融亜鉛メッキ		
		I	目隠しフェンス：アルミ製		

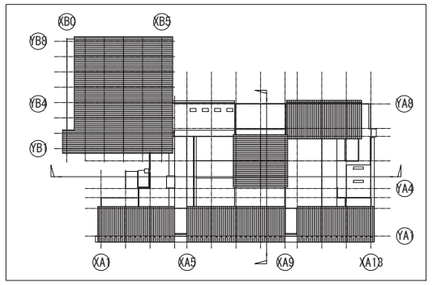
工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	立面図(3)	A1(S=1/150) A3(S=1/200)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-027
設計者			
発注者	矢板市役所		



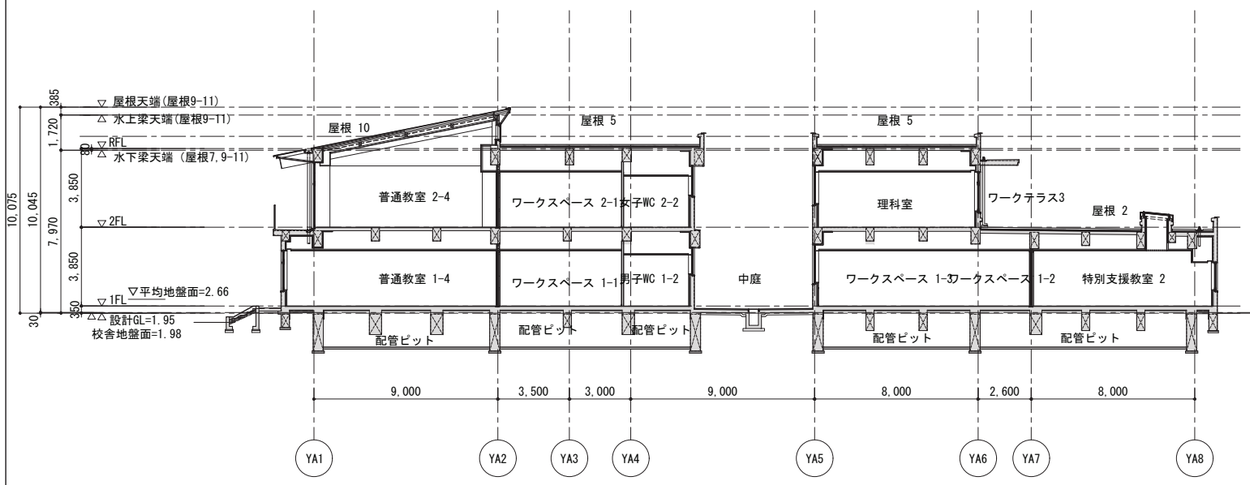
YA4-YA5断面図



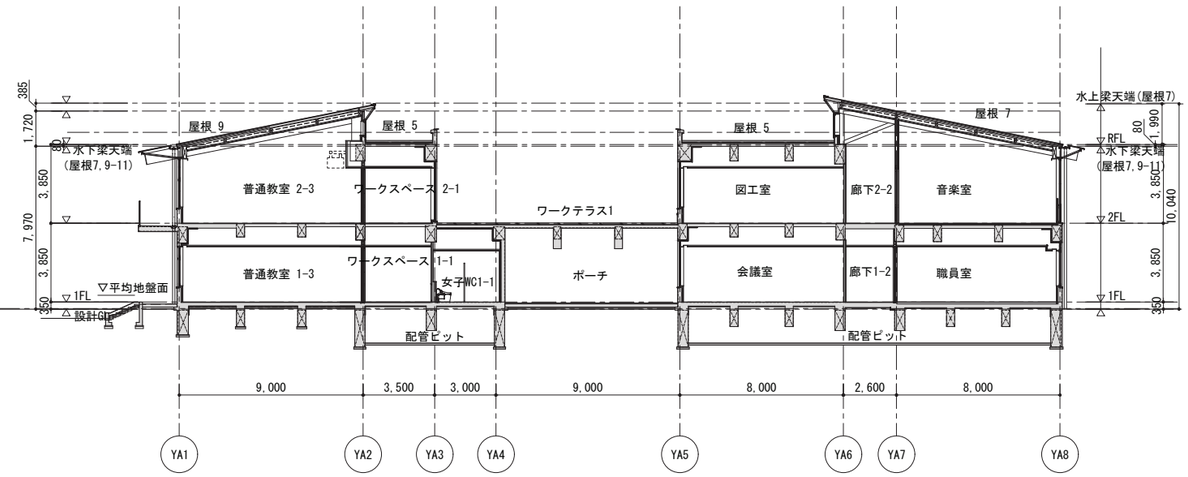
XA8-XA9断面図



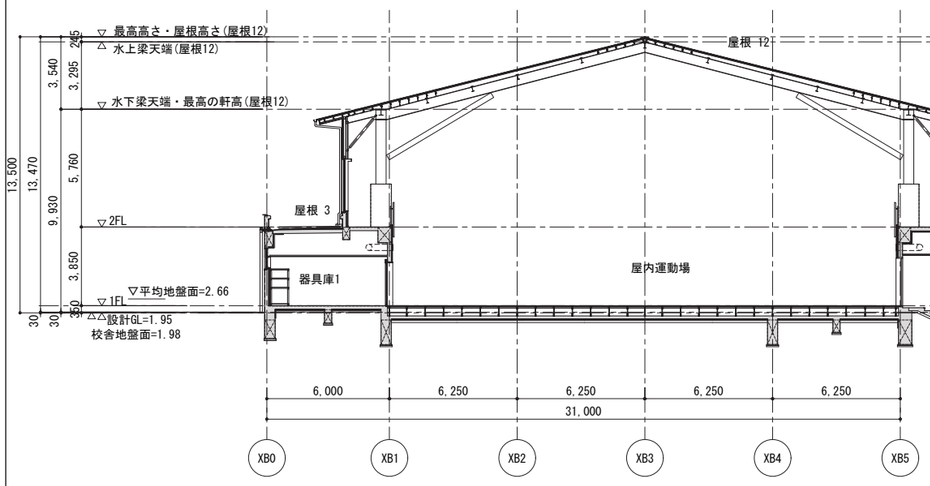
工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	断面図(1)	A1(S=1/150) A3(S=1/300)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-028
設計者			
発注者	矢板市役所		



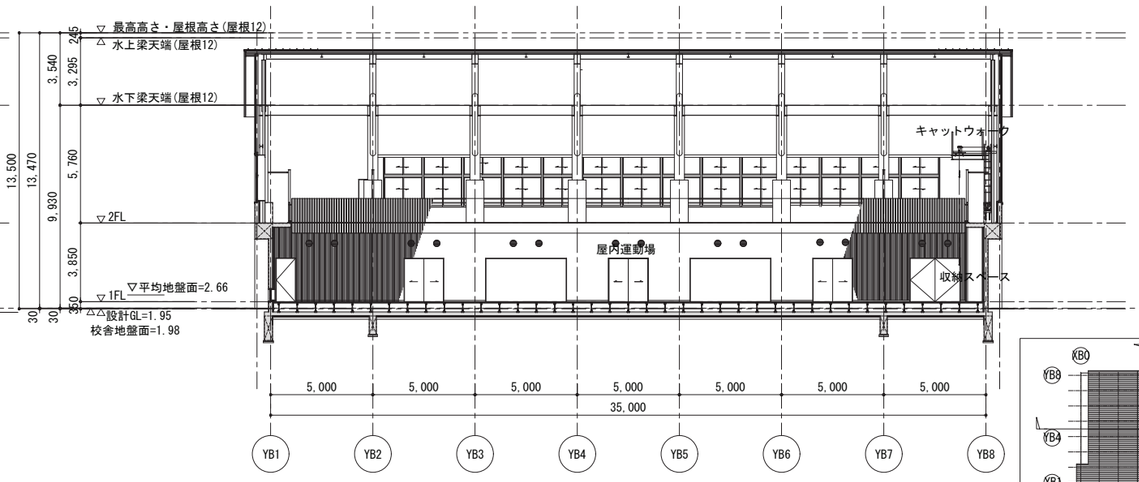
XA4-XA5断面図



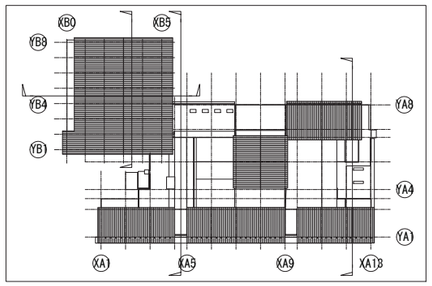
XA12-XA13断面図



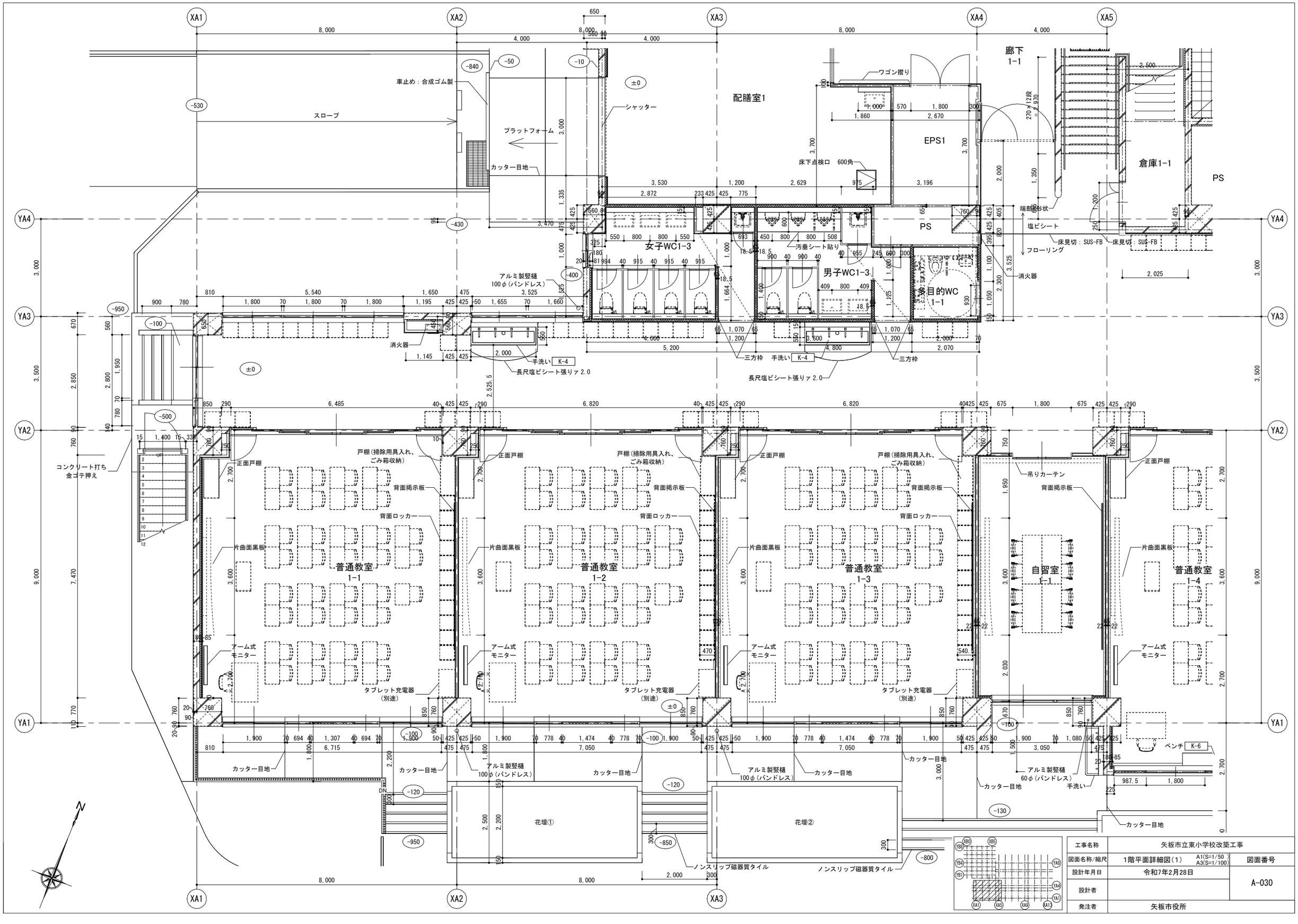
YB4-YB5断面図



XA2-XA3断面図



工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	断面図(2) A1(S=1/150) A3(S=1/300)		図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-029
設計者			
発注者	矢板市役所		



工事名称	矢板市立東小学校改築工事
図面名称/縮尺	1階平面詳細図(1)　A1(S=1/50)　A3(S=1/100)
図面番号	A-030
設計年月日	令和7年2月28日
設計者	
発注者	矢板市役所

XA5 XA6 XA7 XA8 XA9

8,000 8,000 8,000 8,000

ひがしっこホール

YA4 YA3 YA2 YA1

3,000 3,500 9,000 1,500

倉庫1-1 PS 女子WC1-2 男子WC1-2 汚垂シート貼り 消火器

教材室1-2 ラック 教材室1-1 PS 内樋 150φ 消火器

塩ビシート フローリング 床見切：SUS-FB 内樋 125φ

手洗い K-4

三方枠 三方枠 長尺塩ビシート張りア2.0

ワークスペース1-1

床下点検口 600角

自習室 1-1 普通教室 1-4 普通教室 1-5 普通教室 1-6 少人数教室 1 自習室 1-2

吊りカーテン 背面掲示板 正面戸棚 戸棚（掃除用具入れ、ごみ箱収納） 背面ロッカー 片曲面黒板 アーム式モニター タブレット充電器（別途）

ベンチ K-6

アルミ製竪樋 60φ（バンドレス） 手洗い アルミ製竪樋 100φ（バンドレス） 屋外消火栓（機械設備工事） カッター目地

花壇③ 花壇④ 花壇⑤ 花壇⑥

-750 -700 -650 -130 -100

2,000 300

工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称/縮尺	1階平面詳細図（2） A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-031
設計者		
発注者	矢板市役所	

XA9 XA10 XA11 XA12 XA13

YA4 YA3 YA2 YA1

4,000 8,000 8,000 8,000

床見切：SUS-FB

ステンレスロストルマット W1800×D600

砂落とし溝

下足入れ

フローリング 塩ビシート

防火シャッター

アルミ製竪樋 100φ（バンドレス）

磁器質タイル

コンクリート打 刷毛引き仕上

女子WC1-1

男子WC1-1

手洗い K-4

長尺塩ビシート張りｱ2.0

三方枠

消火器

PS

内樋 150φ

自習室 1-2

普通教室 1-7

普通教室 1-8

普通教室 1-9

戸棚（掃除用具入れ、ごみ箱収納）

吊りカーテン

正面戸棚

背面掲示板

背面ロッカー

片曲面黒板

アーム式モニター

タブレット充電器（別途）

ベンチ K-6

アルミ製竪樋 60φ（バンドレス）手洗い

アルミ製竪樋 100φ（バンドレス）

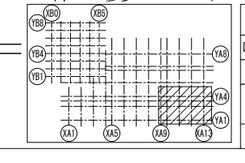
カッター目地

花壇⑦ 花壇⑧ 花壇⑨

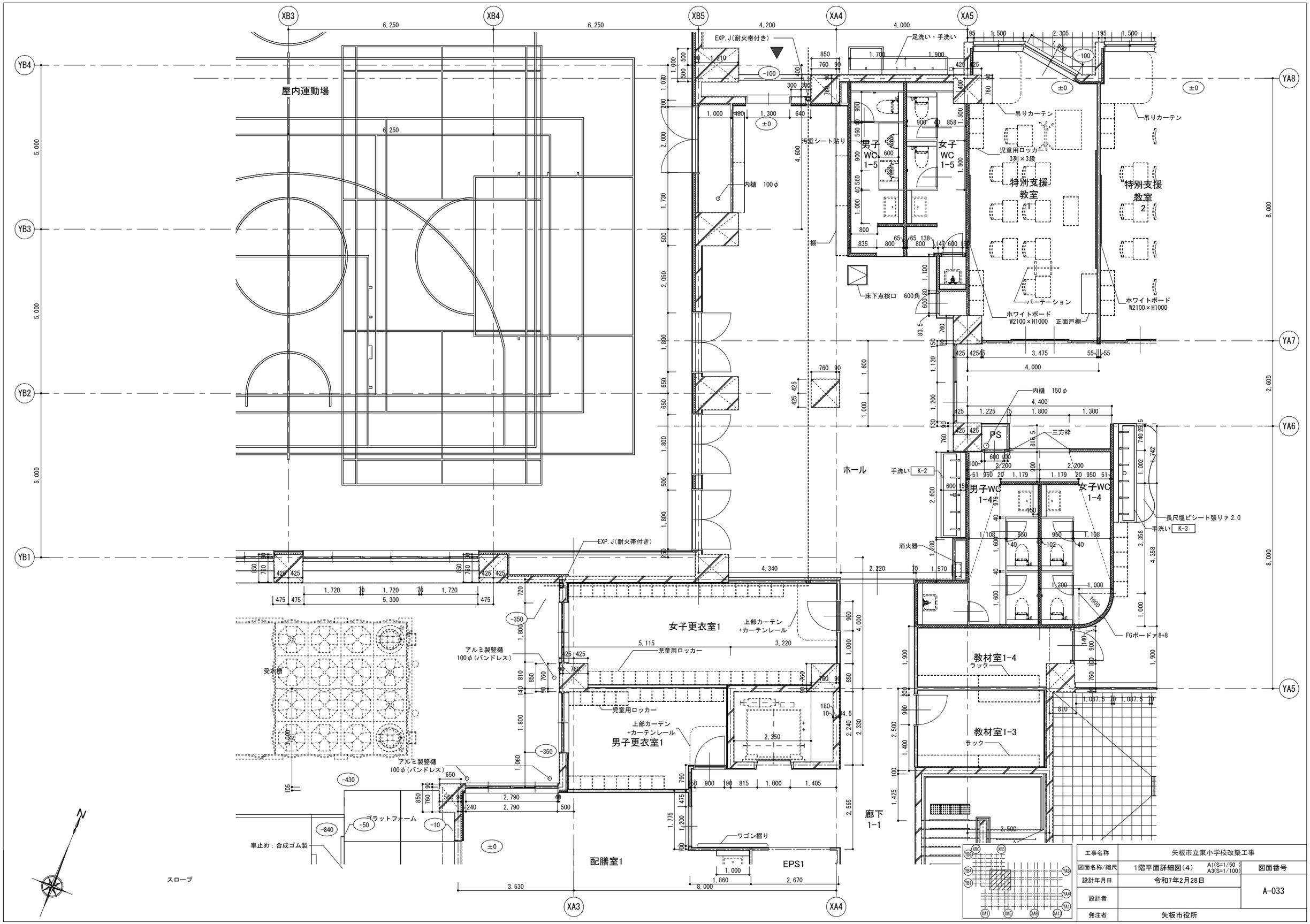
コンクリート打 金ゴテ押え 目地切仕上

ノンスリップ磁器質タイル

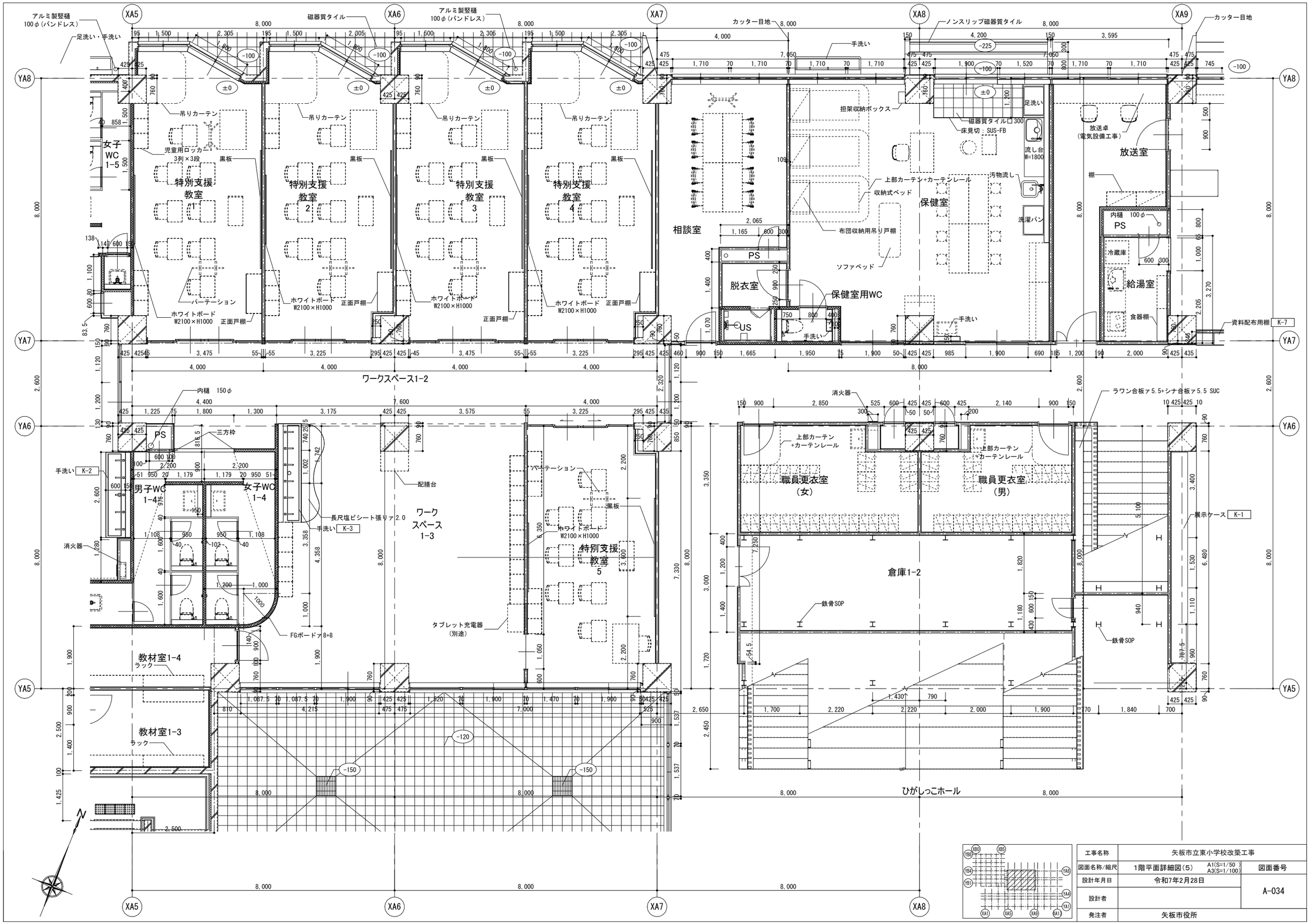
300×2段



工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称/縮尺	1階平面詳細図(3) A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-032
設計者		
発注者	矢板市役所	



工事名称	矢板市立東小学校改築工事
図面名称/縮尺	1階平面詳細図(4) A1(S=1/50) A3(S=1/100)
図面番号	A-033
設計年月日	令和7年2月28日
設計者	
発注者	矢板市役所



工事名称	矢板市立東小学校改築工事
図面名称/縮尺	1階平面詳細図（5）　A1(S=1/50) A3(S=1/100)
図面番号	A-034
設計年月日	令和7年2月28日
設計者	
発注者	矢板市役所

XA9 XA10 XA11 XA12 XA13
YA8 YA7 YA6 YA5
放送室
放送卓（電気設備工事）
棚
内樋 100φ
PS
給湯室
食器棚
資料配布用棚 K-7
ラワン合板ァ5.5+シナ合板ァ5.5 SUC
展示ケース K-1
印刷室
プリンター
ラック
フリーアクセスフロアのうえ 塩ビシート張り SL=1FL-100
サーバーラック（別途）
印刷作業台
書庫
移動書架
職員室
シューズボックス
窓下戸棚
ホワイトボード W2100×H1000
総合防災盤（電気設備工事）
防火シャッター
パイプシャッター
廊下1-2
多目的WC 1-2
職員用WC（女）
職員用WC（男）
ホワイトボード W3600×H1000
下足入れ
砂落とし溝
ローリング
塩ビシート
床見切：SUS-FB
コンクリート打 金ゴテ押え 目地切仕上
アルミ製竪樋 100φ（バンドレス）
カッター目地
シューズボックス
磁器質タイル□300
床見切：SUS-FB
金庫
校長室
戸棚
上下式行事ホワイトボード W3000×H1800
屋外消火栓（機械設備工事）
ロッカー
洗面化粧台（機械設備工事）
消火器
管理用扉
地域活動室
会議室
アルミ製竪樋 100φ（バンドレス）
コンクリート打 刷毛引き仕上
磁器質タイル
アルミ製竪樋 100φ（バンドレス）
ステンレスロストルマット W1800×D600

工事名称	矢板市立東小学校改築工事
図面名称/縮尺	1階平面詳細図（6） A1(S=1/50) A3(S=1/100)
図面番号	A-035
設計年月日	令和7年2月28日
設計者	
発注者	矢板市役所

XB0 XB1 XB2 XB3 XB4 XB5

6,000 6,250 6,250 6,250 6,250

YB4 YB3 YB2 YB1 YA5

屋内運動場

地域開放用
倉庫

ゴミ庫
-500

掃除用具庫

階段室

-650

ボンベ庫

キュービクル

受水槽

女子更衣室1

男子更衣室

ホール

棚

消火器

肋木

アルミ製竪樋
100φ(バンドレス)

EXP.J(耐火帯付き)

内径 100φ

児童用ロッカー

-100

±0

-350

UP

工事名称	矢板市立東小学校改築工事
図面名称/縮尺	1階平面詳細図(7) A1(S=1/50) A3(S=1/100)
図面番号	A-036
設計年月日	令和7年2月28日
設計者	
発注者	矢板市役所

XB0 XB1 XB2 XB3 XB4 XB5

YB8 YB7 YB6 YB5

ポンプ室

ピアノ庫

器具庫

屋内運動場

男子WC1-6

女子WC1-6

φ600 防臭防臭型マンホール

φ600 防臭防臭型マンホール

消火器

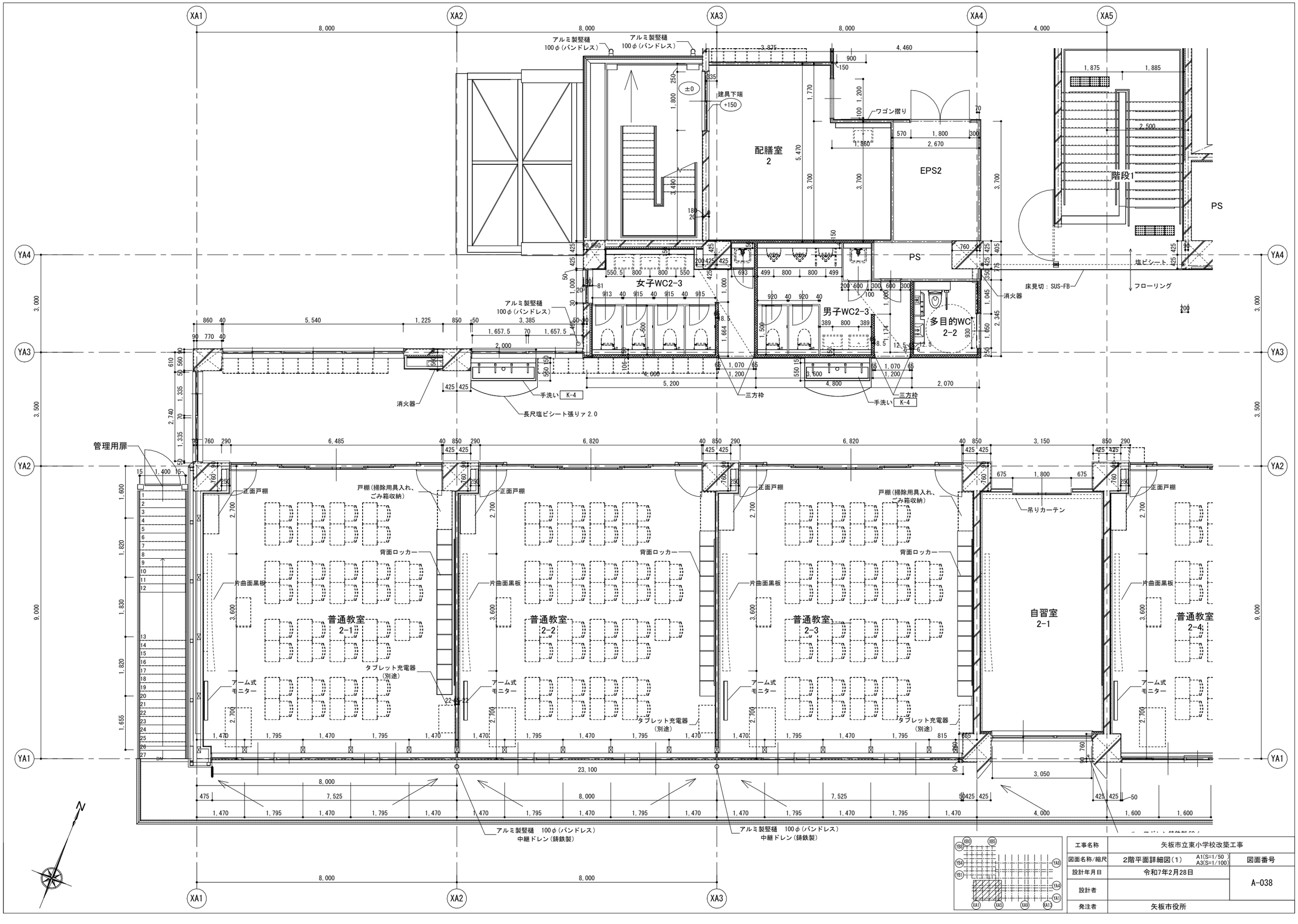
消火器

棚

アルミ製竪樋
100φ（バンドレス）

屋外消火栓
（機械設備工事）

工事名称	矢板市立東小学校改築工事
図面名称/縮尺	1階平面詳細図（8）　A1(S=1/50) A3(S=1/100)
図面番号	A-037
設計年月日	令和7年2月28日
設計者	
発注者	矢板市役所



工事名称	矢板市立東小学校改築工事
図面名称/縮尺	2階平面詳細図（1）　A1(S=1/50)　A3(S=1/100)
図面番号	A-038
設計年月日	令和7年2月28日
設計者	
発注者	矢板市役所

XA5 XA6 XA7 XA8 XA9

YA4 YA3 YA2 YA1

階段1

女子WC2-2

男子WC2-2

PS

内樋 125φ

塩ビシート

フローリング

床見切：SUS-FB

長尺塩ビシート張りｱ 2.0

三方枠

手洗い K-4

消火器

教材室2-2

教材室2-1

PS

内樋 50φ

ワークスペース2-1

自習室自習室
2-1 2-1

普通教室
2-4

普通教室
2-5

普通教室
2-6

少人数教室
2

自習室
2-2

正面戸棚

戸棚（掃除用具入れ、ごみ箱収納）

吊りカーテン

背面ロッカー

片曲面黒板

アーム式モニター

タブレット充電器（別途）

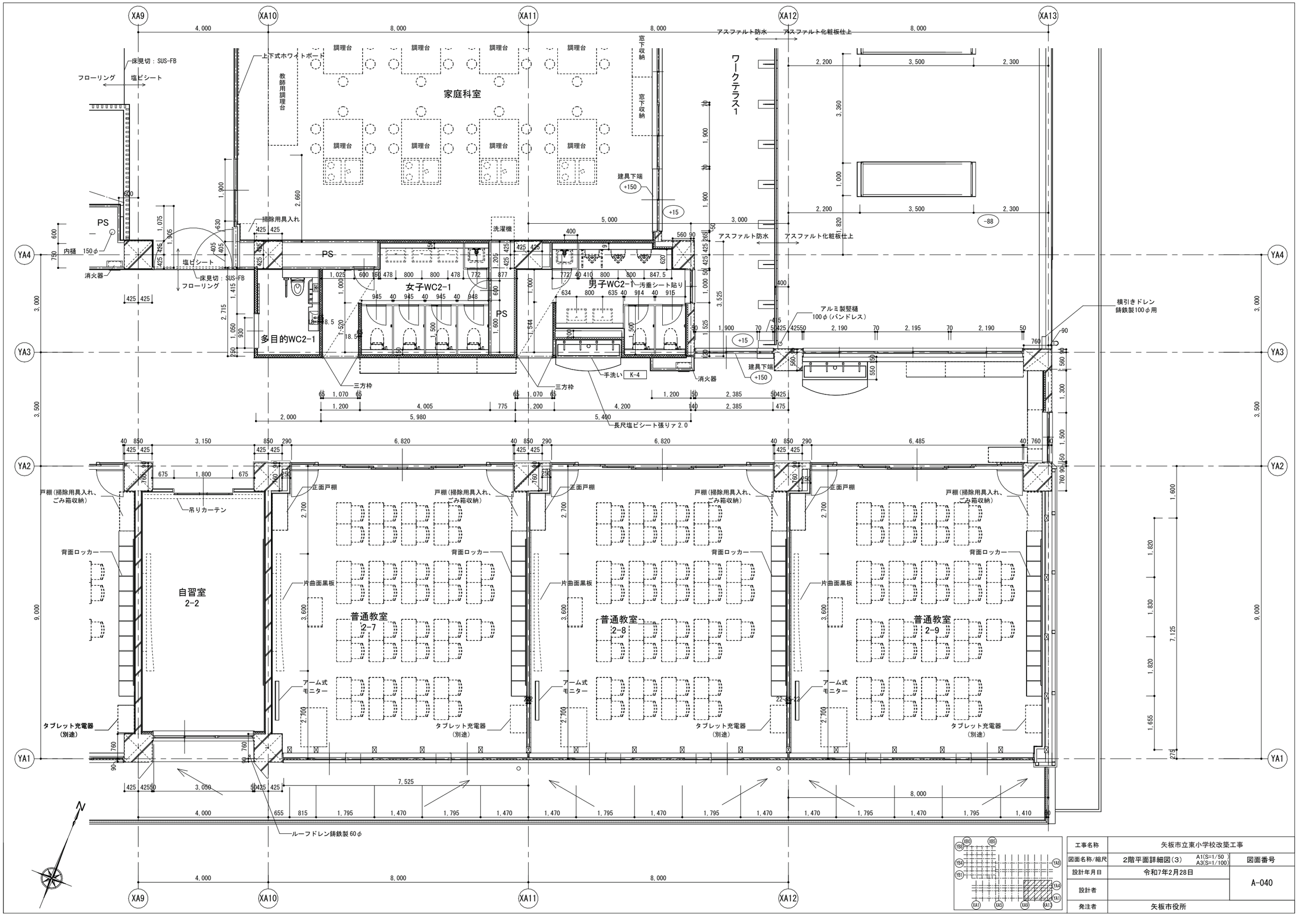
ルーフドレン鋳鉄製 60φ

アルミ製竪樋 100φ（バンドレス）
中継ドレン（鋳鉄製）

8,000 8,000 8,000

工事名称	矢板市立東小学校改築工事
図面名称/縮尺	2階平面詳細図（2） A1(S=1/50) A3(S=1/100)
設計年月日	令和7年2月28日
設計者	
発注者	矢板市役所

図面番号 A-039



工事名称	矢板市立東小学校改築工事
図面名称/縮尺	2階平面詳細図（3） A1(S=1/50) A3(S=1/100)
図面番号	A-040
設計年月日	令和7年2月28日
設計者	
発注者	矢板市役所

XB4 XB5 XA4 XA5 XA6 XA7
YA8 YA7 YA6 YA5
6,250 4,200 4,000 4,000 8,000 8,000
8,000 2,600 8,000
オーバーフロー管
ルーフドレン 鋳鉄製100φ用
ステンレス Exp.jカバー
アルミ製竪樋 100φ(バンドレス) 中継ドレン(鋳鉄製)
押えコンクリート目地切り仕上 防藻塗装
手すりH=1300
点検用扉 W=800 (鍵付き)
給湯機(機械設備工事)
Exp.j(耐火帯付)
樋受石 アルミ製竪樋 100φ(バンドレス)
消火栓 内樋 100φ
建具下端 +150
Exp.j(エラストマー製)
内樋 150φ
人体模型棚
窓下戸棚
手洗い K-5
フローリング
床見切:SUS-FB
塩ビシート
上下式ホワイトボード(暗線入)
背面掲示板
理科準備室
理科室
EXP.J(耐火帯付き)
上部カーテン +カーテンレール
女子更衣室2
児童用ロッカー
廊下2-2
男子更衣室2
EV
教材室2-3
ラック
配膳室2
階段1
±0
2,735 6,480 2,600 2,435 1,800 6,150 3,600 2,150 2,580 1,860
8,000 4,000 8,000
XA3 XA4 XA5 XA6
N

XA7 XA8 XA9 XA10

YA8 YA7 YA6 YA5

8,000 8,000 4,000

40 1,970 5,100 40 850 40 1,970 5,140 425 425 1,175 5,400

425 425 40 950 70 950 70 950 70 950 70 950 70 950 70 950 70 950 40 850 40 950 70 950 70 950 70 950 70 950 70 950 70 950 70 950 40

1,600 800 800 800 800 800 800 600 1,000

アルミ製竪樋 100φ（バンドレス）

−105 760 760 760 865

2,220 850 800 800 1,600 1,600 1,600 1,600 1,800

6,480

司書カウンター K-10

倉庫 2-1

音楽 準備室

350 1,400 900 150 800

PS

1,174 40 800 40 800 709 1,575 40 850

棚

点検用扉 W=800 （鍵付き）

手すりH=1300

給湯機（機械設備工事）

汚垂シート貼り

男子WC 2-4

女子WC 2-4

1,402 450 40 800 400 400 1,204 1,600 930 930

3,000

内樋 100φ 20

760 90 425 425

棚

1,845 1,050 65 485 1,050 1,035

2,960 2,570

610 760 850 90 520 410 425 425

±0 361 消火器 20 内樋 100φ

建具下端 +150 1,800 50 100

床見切：SUS-FB

フローリング 塩ビシート

426 426 760 90

窓下戸棚

フローリング 床見切 SUS-FB

塩ビシート 書架 K-11

770 1,090 770

展示棚 K-9 2,575

425 425 1,800 900 300 2,600

850 410 330 760 90 330 65

425 550 600 50

棚

倉庫 2-2

図工 準備室

4,240 4,260

棚 K-8

1,900 背面掲示板 窓下戸棚 手すり 2,580 8,000

理科室

アイロン収納 ミシン収納 食器戸棚 900

3,000

1,900 1,900 760 90 50 110

窓下戸棚

ミシン収納

家庭科室

2,300

50 425 425 1,860 1,860

4,000

調理台

上下式ホワイトボード

教師用調理台

2,100 5,950 2,400

床見切：SUS-FB

フローリング 塩ビシート

8,000 8,000

XA7 XA8 XA9

工事名称	矢板市立東小学校改築工事
図面名称/縮尺	2階平面詳細図（5） A1(S=1/50) A3(S=1/100)
図面番号	A-042
設計年月日	令和7年2月28日
設計者	
発注者	矢板市役所

XA9 XA10 XA11 XA12 XA13
YA8 YA7 YA6 YA5
アルミ製竪樋 100φ（バンドレス）
横引きドレン 鋳鉄製100φ用
司書カウンター K-10
倉庫 2-1
音楽 準備室
PS
音楽室
グランドピアノ
上下式ホワイトボード（暗線入り・五線入り）
電子ピアノ
楽器収納棚
棚
汚垂シート貼り
男子WC 2-4
女子WC 2-4
内樋 100φ
廊下2-1
建具下端 +85
-65
ワークテラス2
床見切：SUS-FB
フローリング
塩ビシート
展示棚 K-9
消火器
掃除用具入れ
手洗い K-5
ルーフドレン 鋳鉄製100φ用
倉庫 2-2
図工 準備室
図工室
上下式ホワイトボード
窓下収納
棚 K-8
まな板・包丁殺菌乾燥庫
食器戸棚
ミシン収納
アイロン収納
冷蔵庫
メンテナンス用扉（鍵付き）
調理台
教師用調理台
家庭科室
ワークテラス1
アルミ製竪樋 100φ（バンドレス）
中継ドレン（鋳鉄製）
アスファルト防水
アスファルト化粧板仕上
建具下端 +150

工事名称	矢板市立東小学校改築工事
図面名称/縮尺	2階平面詳細図（6） A1(S=1/50) A3(S=1/100)
図面番号	A-043
設計年月日	令和7年2月28日
設計者	
発注者	矢板市役所

XB0 XB1 XB2 XB3 XB4 XB5

6,000 6,250 6,250 6,250 6,250

YB4 YB3 YB2 YB1

5,000 5,000 5,000

屋内運動場

アルミ製竪樋
100φ(バンドレス)

横引きドレン
鋳鉄製100φ用

樋受石

アルミ製竪樋
100φ(バンドレス)

DN

950 1,920 1,920 1,920 300 205 695 4,305

535 40 1,620 10 1,720 10 1,720 10 1,720 50 425 425 50 1,720 10 1,720 10 1,720 50 425 425 50 1,720 10 1,720 10 1,720 50 425

575 5,200 950 5,300 950 5,300 475

オーバーフロー管

ステンレス
Exp. Jカバー

1,000 1,435 1,800 1,435

EXP. J(耐火帯付き)

720 1,800 50 760 100 40

上部カーテン
+カーテンレール

女子更衣室2

児童用ロッカー

アルミ製竪樋
100φ(バンドレス)

児童用ロッカー

3,190 4,000

YA5

EV

男子

N

工事名称	矢板市立東小学校改築工事
図面名称/縮尺	2階平面詳細図(7) A1(S=1/50) A3(S=1/100)
図面番号	A-044
設計年月日	令和7年2月28日
設計者	
発注者	矢板市役所

XB0 XB1 XB2 XB3 XB4 XB5

6,000 6,250 6,250 6,250 6,250

2,200

435 900 2,675 900 2,680 900 2,675 900 435

YB8 YB7 YB6 YB5

5,000 5,000 5,000 5,000

4,565 4,525

2,200

アルミ製竪樋
100φ（バンドレス）

横引きドレン
鋳鉄製100φ用

950 70 1,920 70 950 70 1,920 70 950 70 1,920 70 950 70 1,920

アルミ製竪樋
100φ（バンドレス）

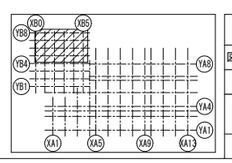
横引きドレン
鋳鉄製100φ用

オーバーフロー管

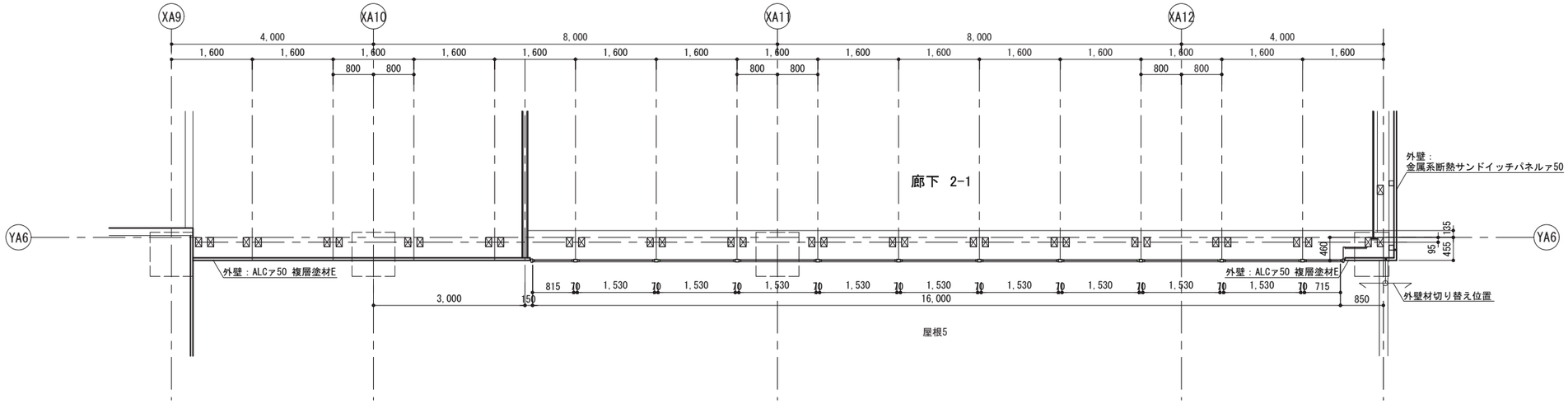
屋内運動場

6,000 6,250 6,250 6,250

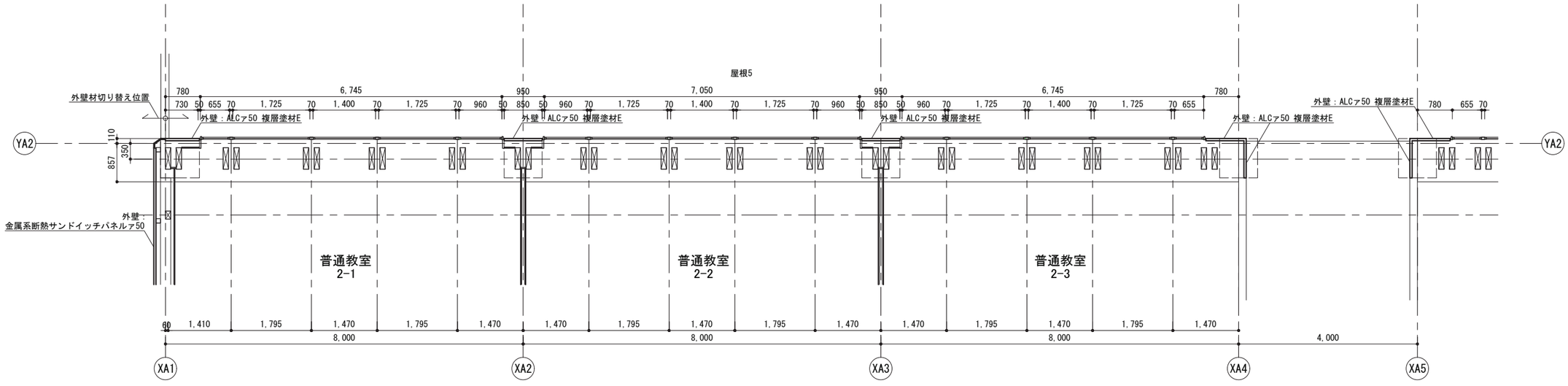
XB0 XB1 XB2 XB3 XB4



工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称/縮尺	2階平面詳細図（8）	A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-045
設計者			
発注者	矢板市役所		

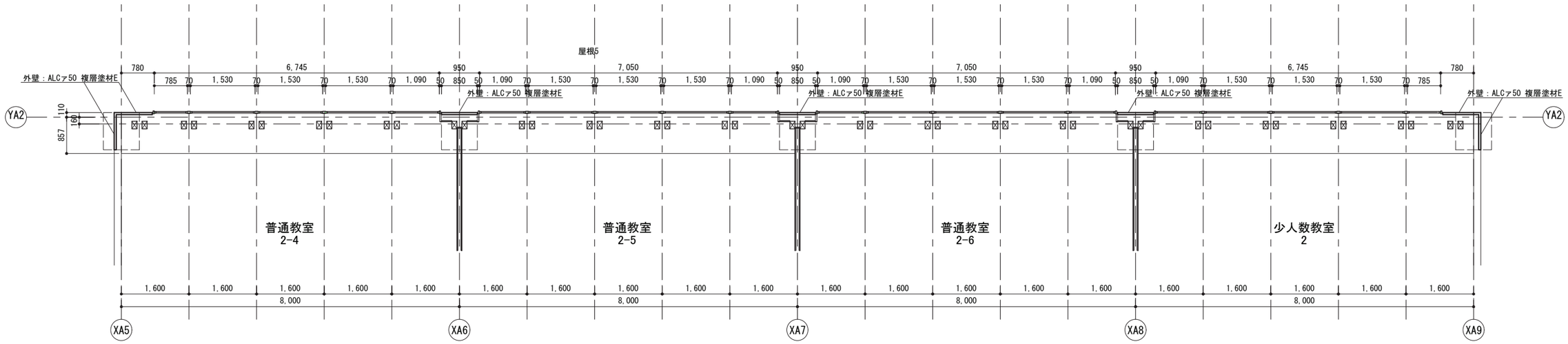


屋根7廻り平面詳細図

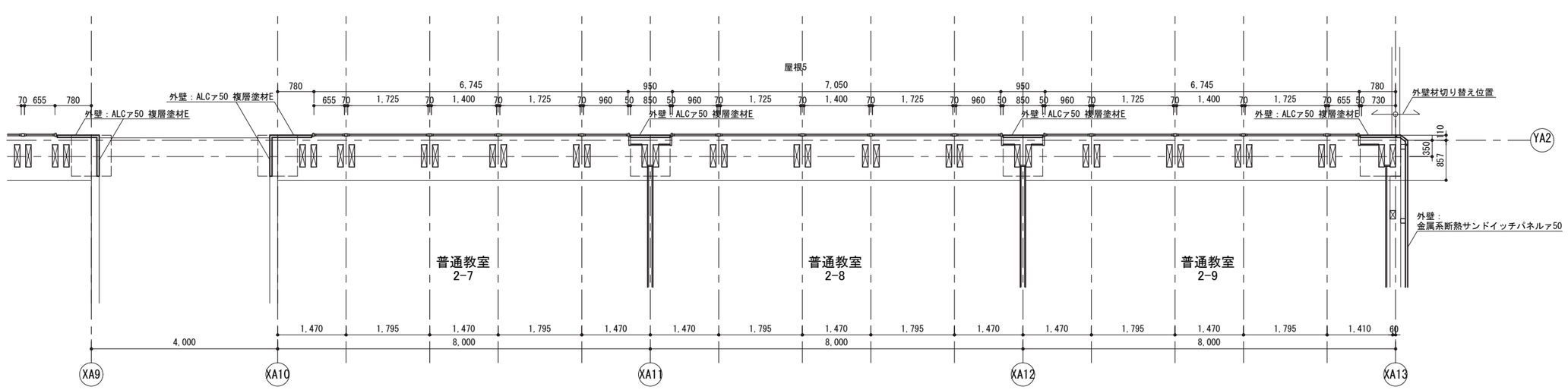


屋根9廻り平面詳細図

工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	R階平面詳細図(1)	50/100	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-046
設計者			
発注者	矢板市役所		

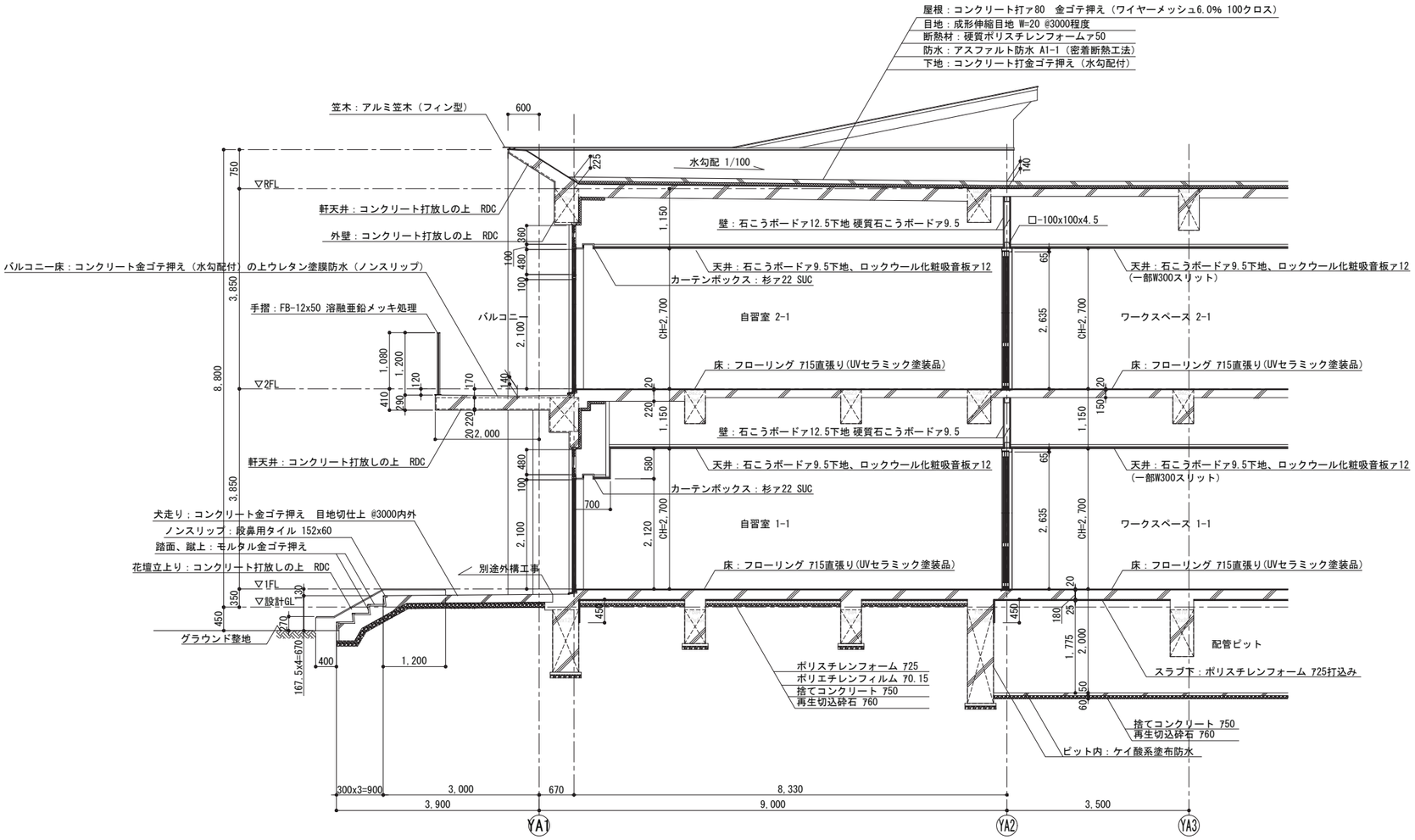


屋根10廻り平面詳細図

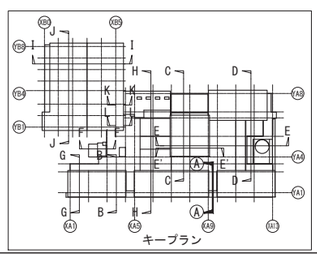


屋根11廻り平面詳細図

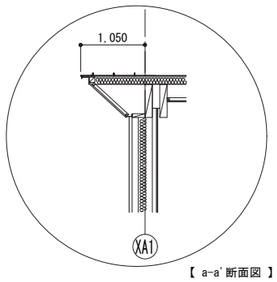
工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	R階平面詳細図（2）	50/100	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-047
設計者			
発注者	矢板市役所		



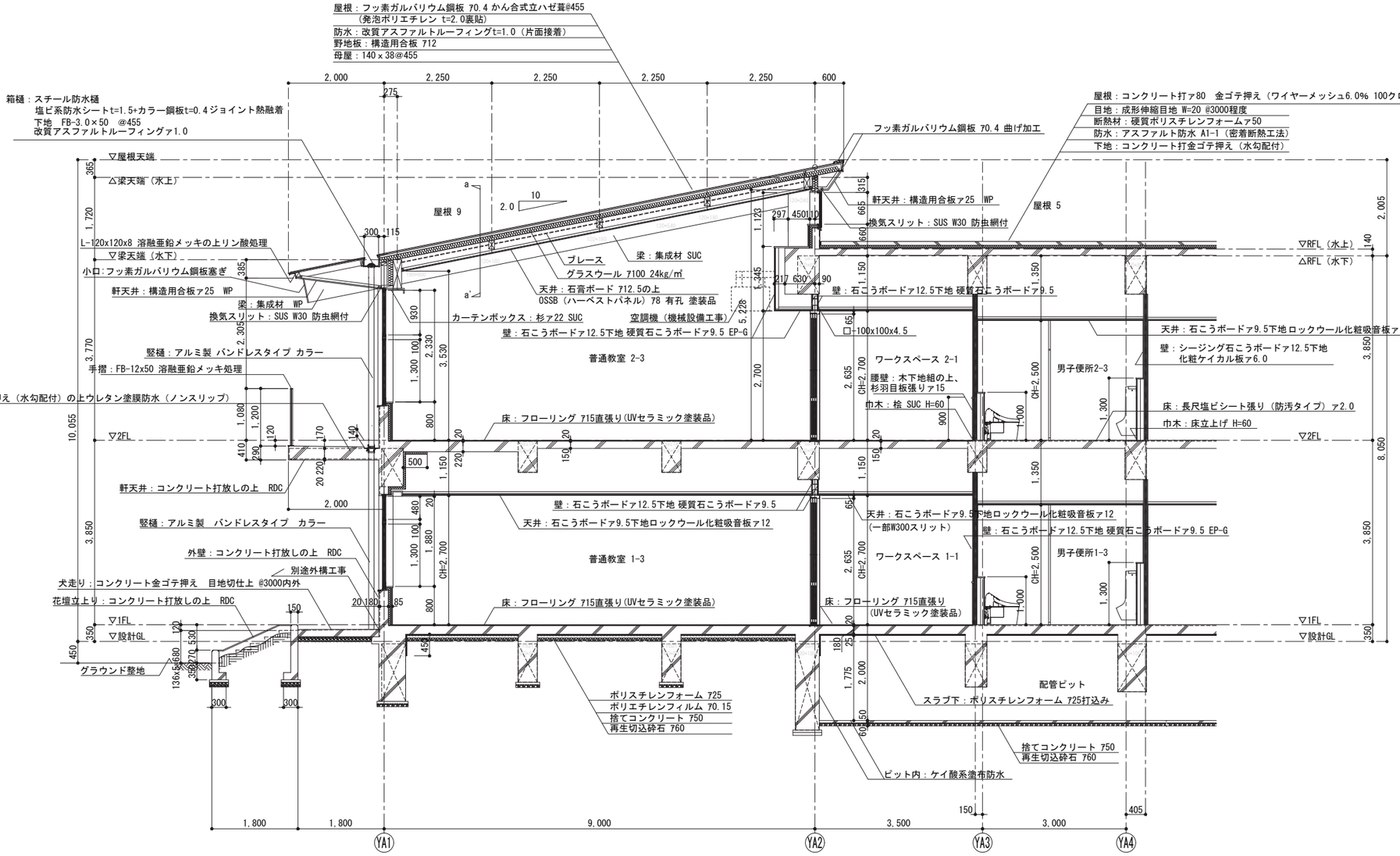
A-A　断面詳細図



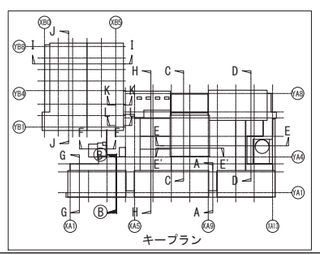
工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	断面詳細図(1)	A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-048
設計者			
発注者	矢板市役所		



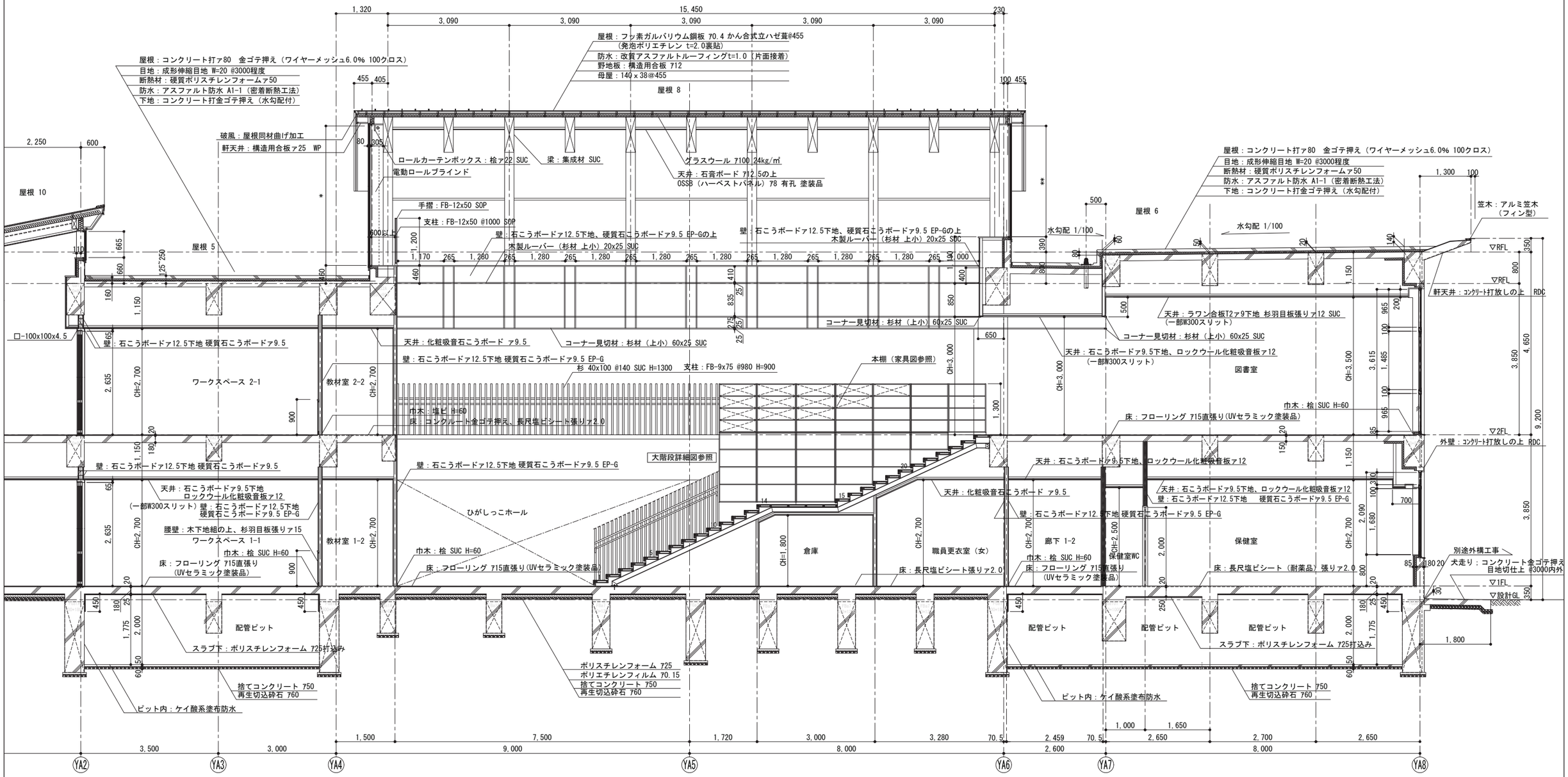
【 a-a' 断面図 】



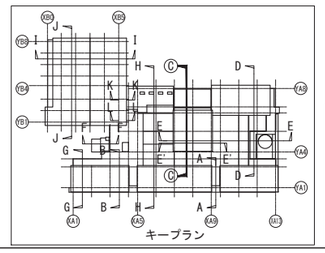
B-B 断面詳細図



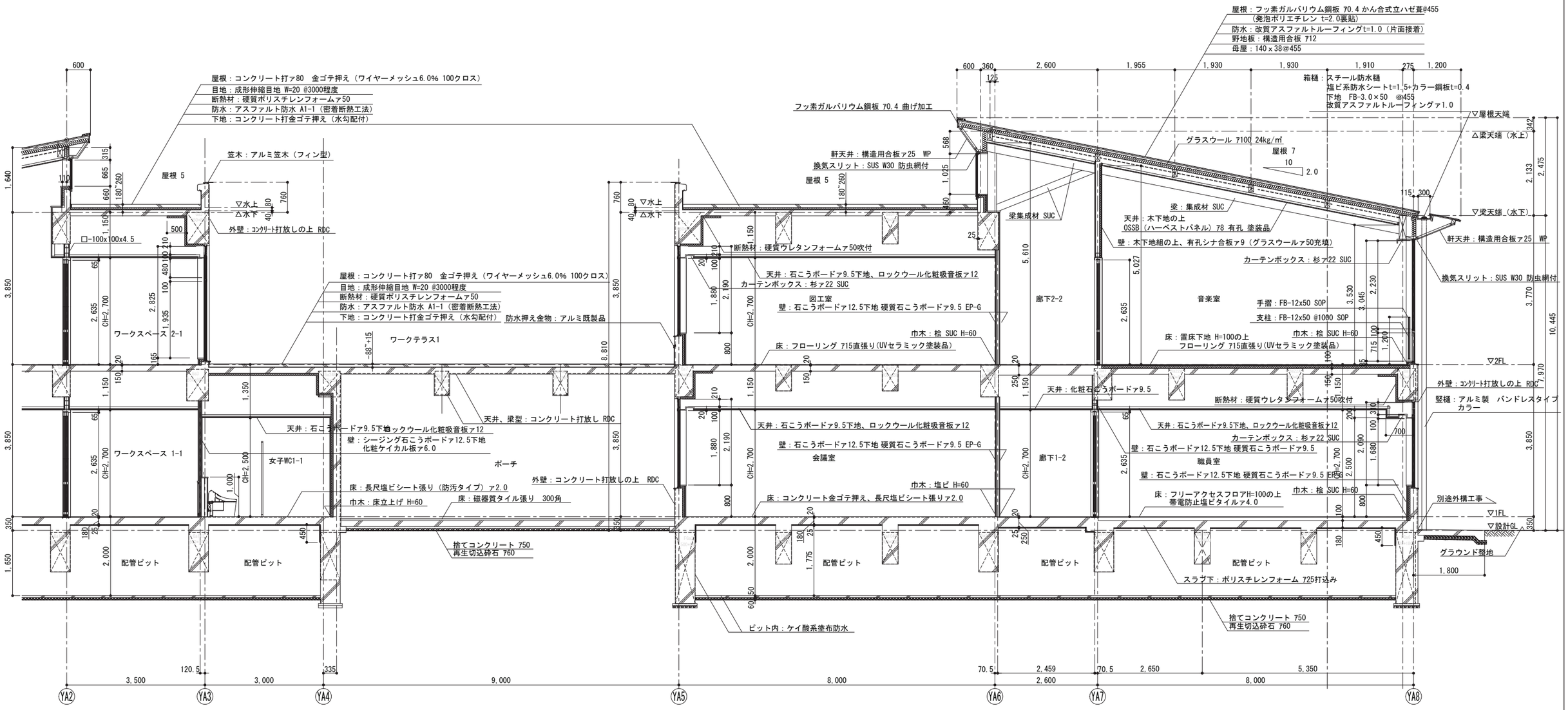
工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	断面詳細図(2)	A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-049
設計者			
発注者	矢板市役所		



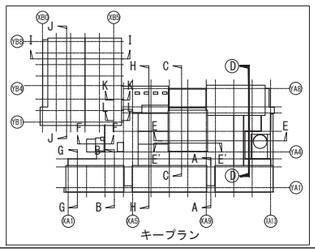
C-C　断面詳細図



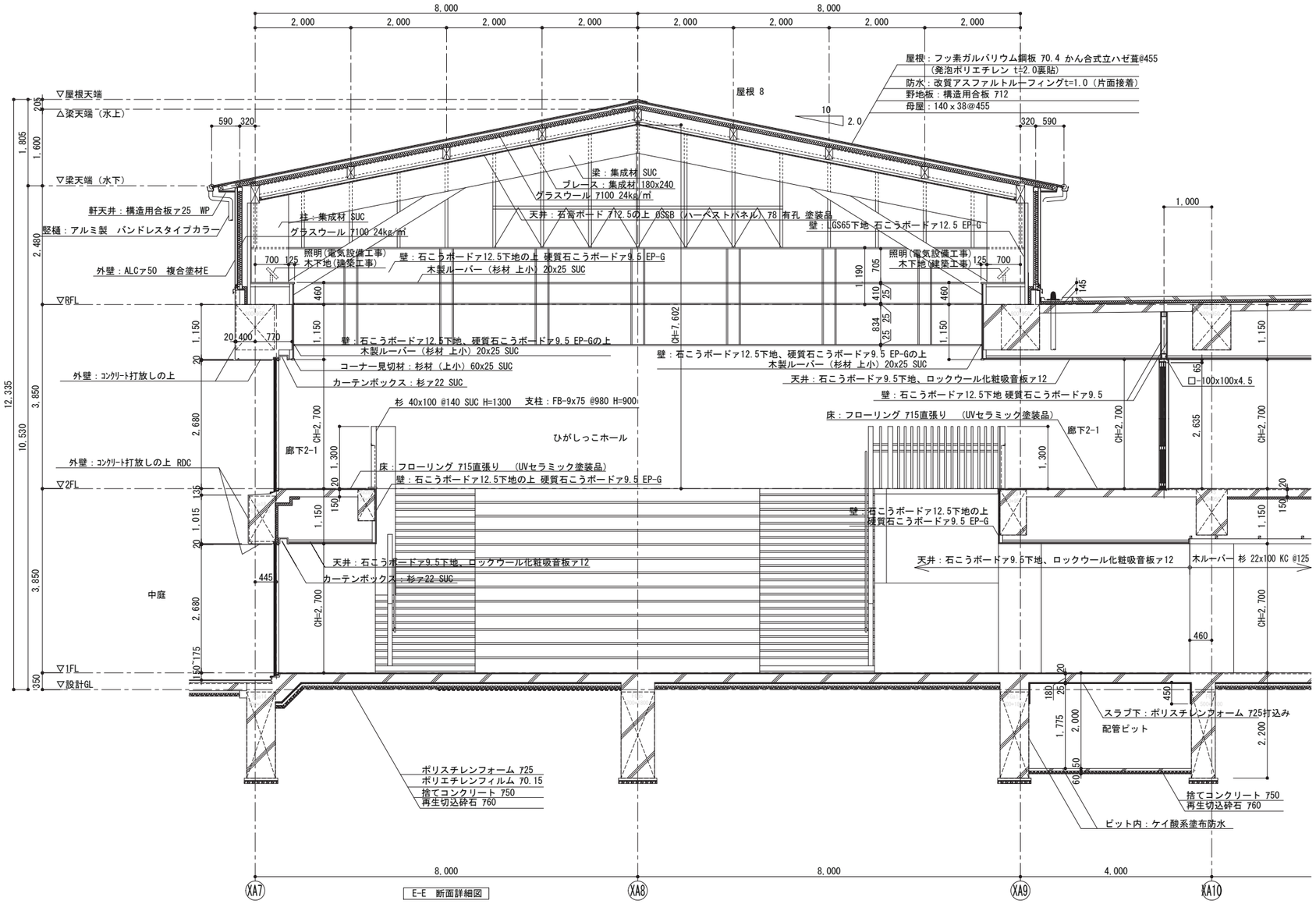
工事名称	矢板市立東小学校改築工事
図面名称／縮尺	断面詳細図(3)　A1(S=1/50) A3(S=1/100)
図面番号	A-050
設計年月日	令和7年2月28日
設計者	
発注者	矢板市役所



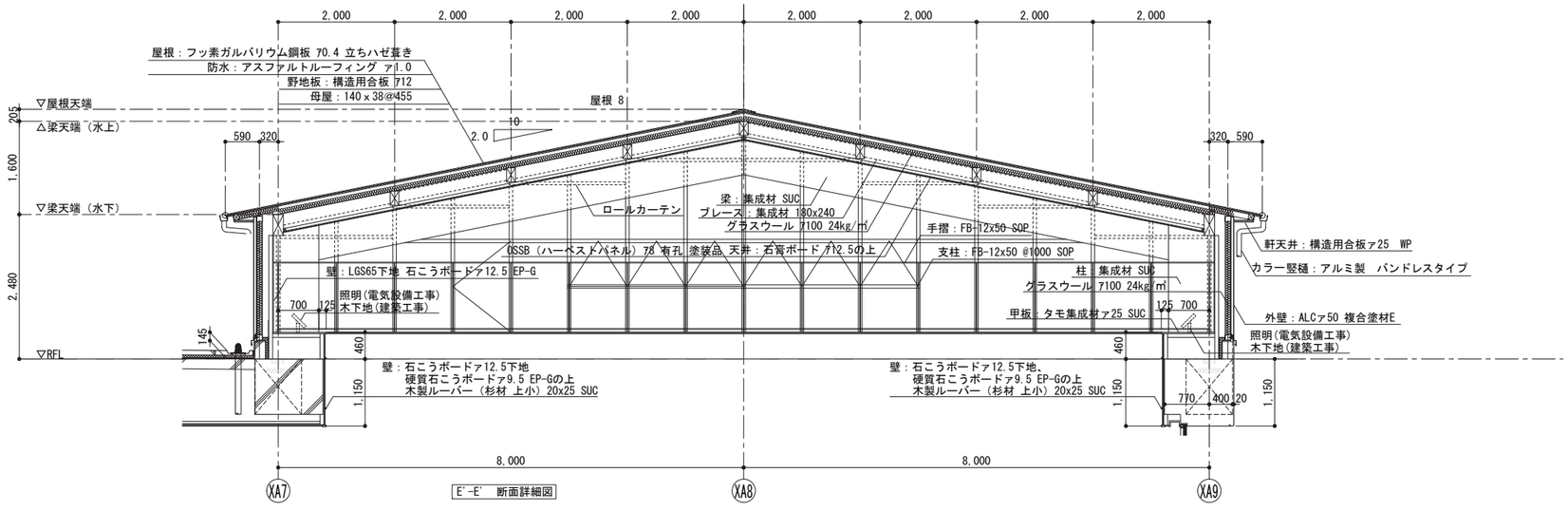
D-D　断面詳細図



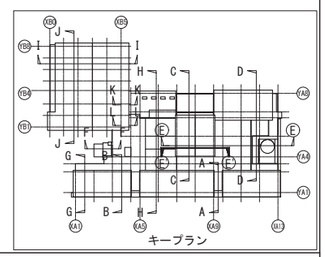
工事名称	矢板市立東小学校改築工事
図面名称／縮尺	断面詳細図(4)　A1(S=1/50) A3(S=1/100)
図面番号	A-051
設計年月日	令和7年2月28日
設計者	
発注者	矢板市役所



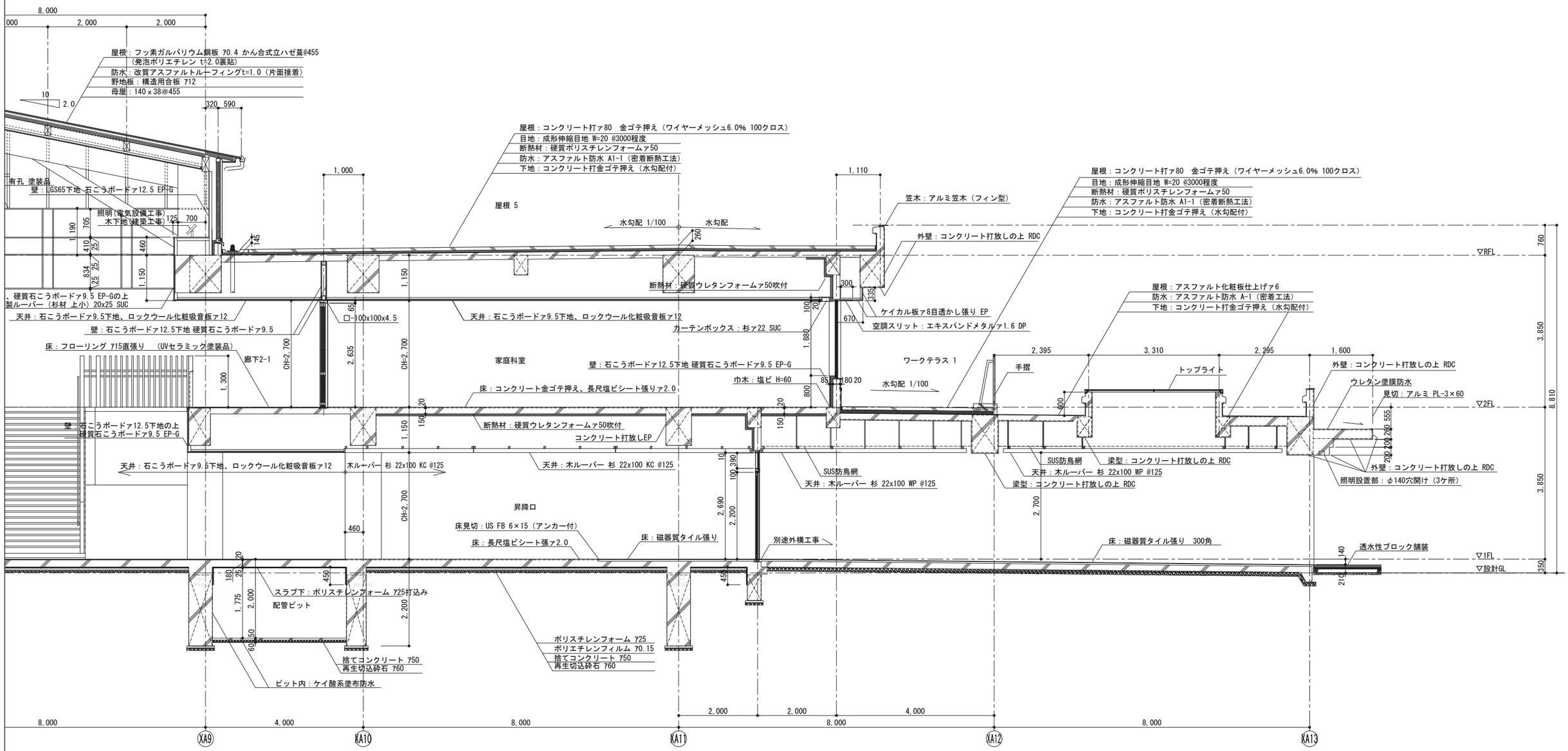
E-E 断面詳細図



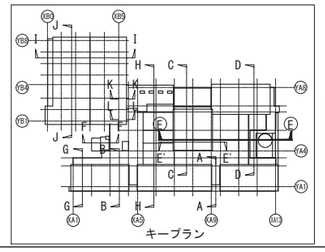
E'-E' 断面詳細図



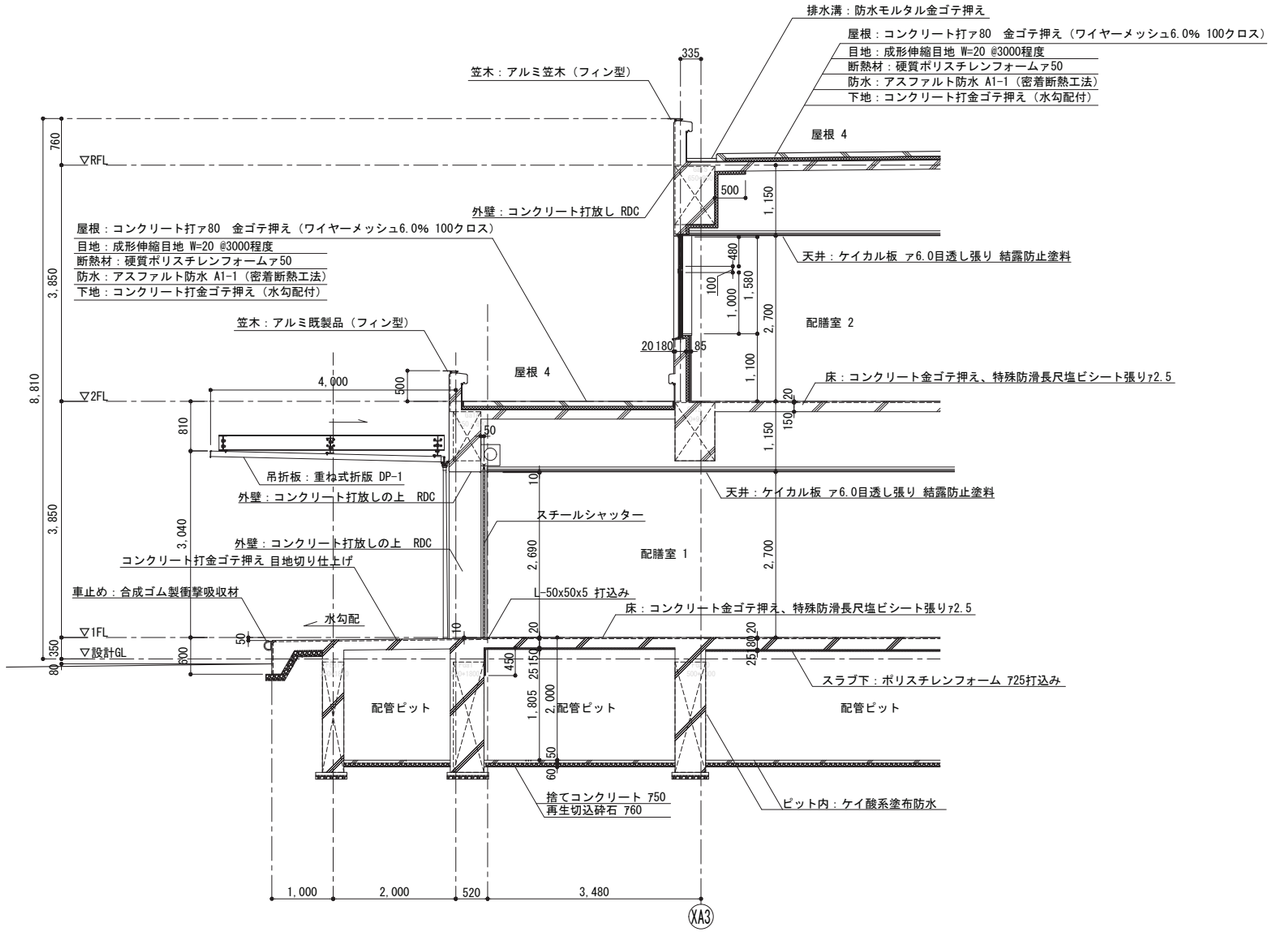
工事名称	矢板市立東小学校改築工事
図面名称／縮尺	断面詳細図(5) A1(S=1/50) A3(S=1/100)
図面番号	A-052
設計年月日	令和7年2月28日
設計者	
発注者	矢板市役所



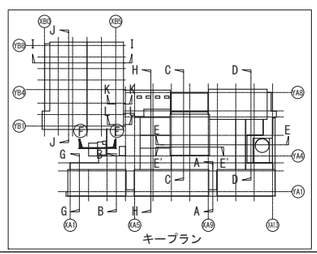
E-E 断面詳細図



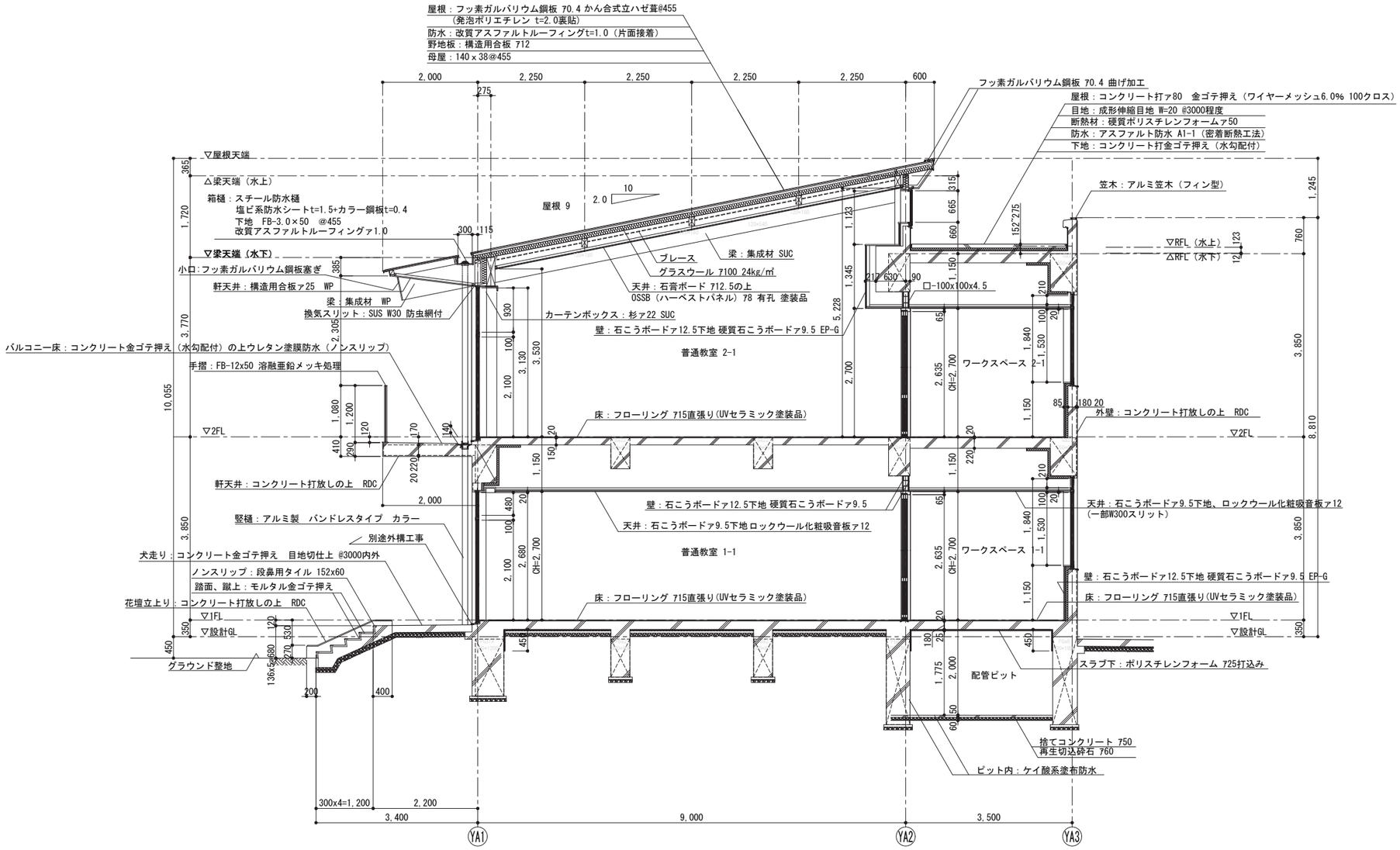
工事名称	矢板市立東小学校改築工事
図面名称／縮尺	断面詳細図(6) A1(S=1/50) A3(S=1/100)
図面番号	A-053
設計年月日	令和7年2月28日
設計者	
発注者	矢板市役所



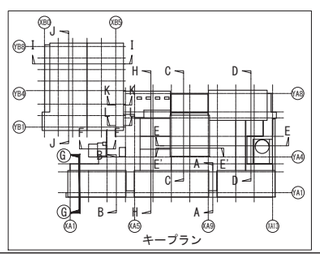
F-F　断面詳細図



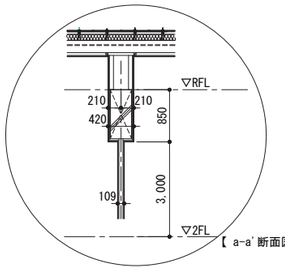
工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	断面詳細図(7)	A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-054
設計者			
発注者	矢板市役所		



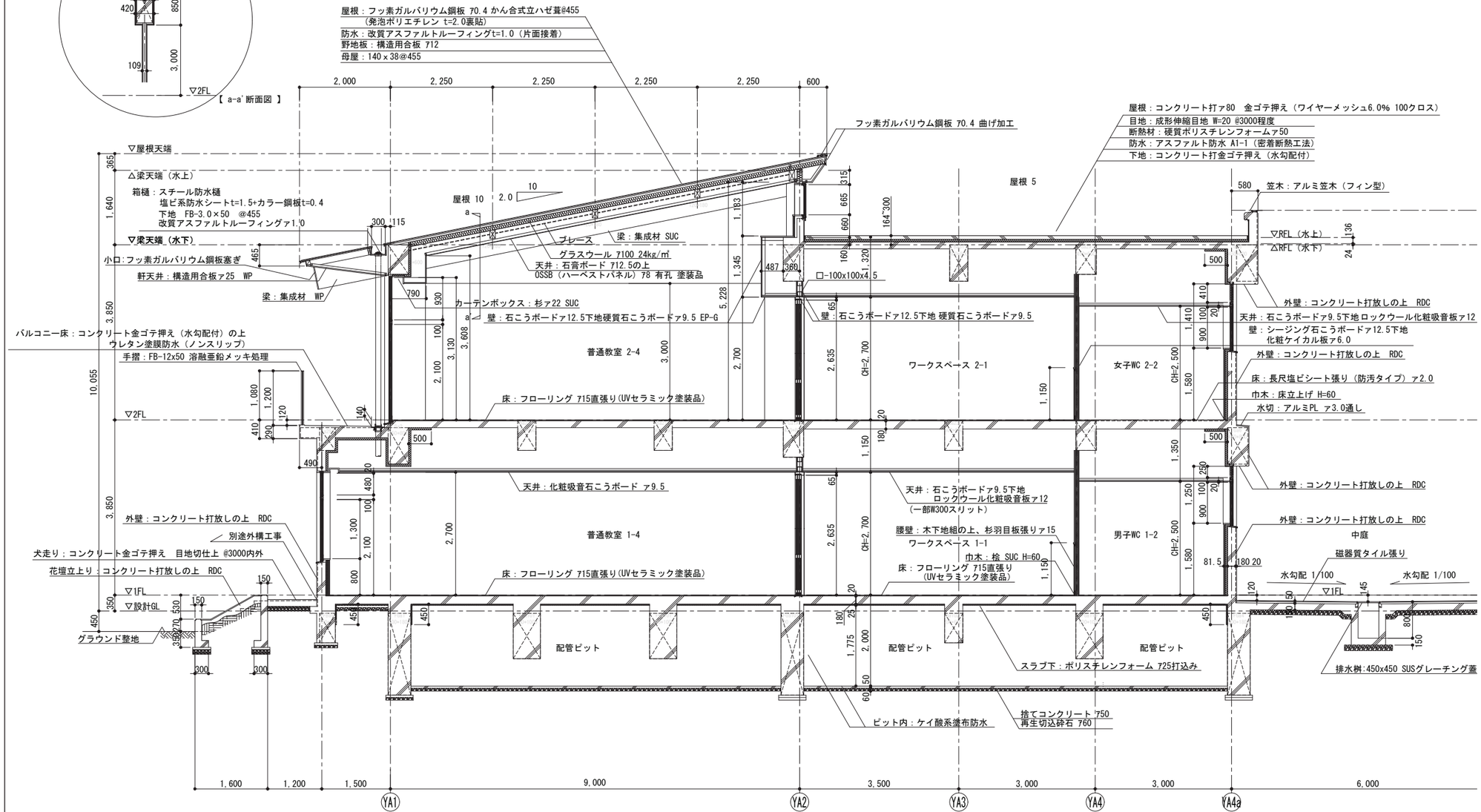
G-G 断面詳細図



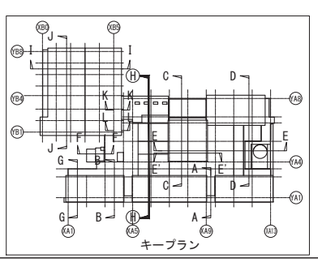
工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	断面詳細図(8)	A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-055
設計者			
発注者	矢板市役所		



【 a-a' 断面図 】



H-H　断面詳細図



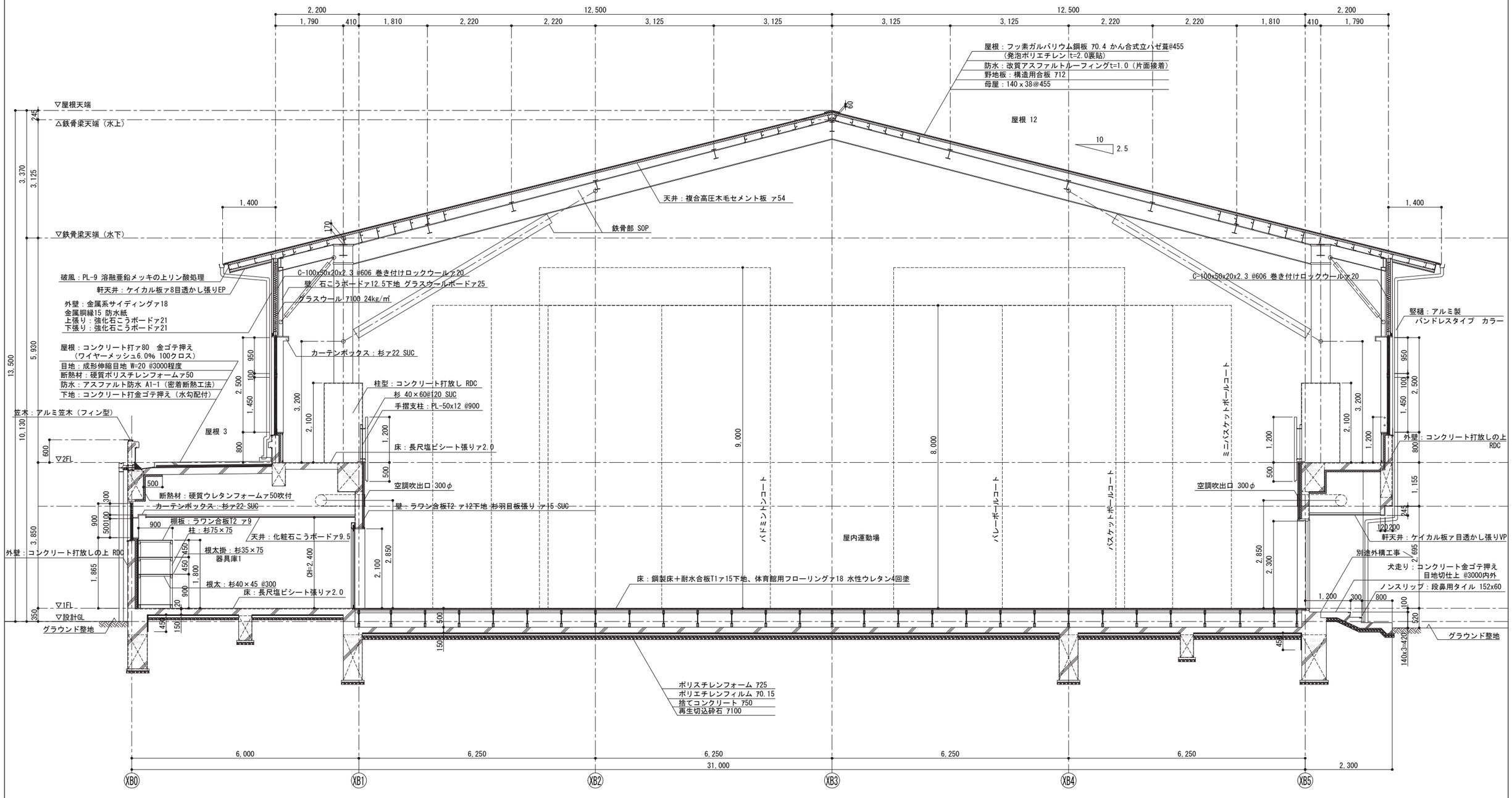
工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	断面詳細図(9)	A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-056
設計者			
発注者	矢板市役所		

H-H　断面詳細図

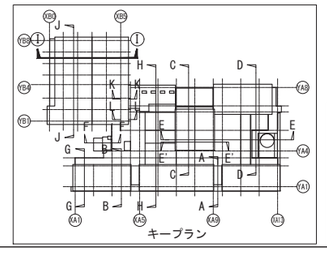
特別支援教室　断面詳細図

キープラン

工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	断面詳細図(10)	A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-057
設計者			
発注者	矢板市役所		



I-I 断面詳細図



工事名称	矢板市立東小学校改築工事
図面名称／縮尺	断面詳細図(11) A1(S=1/50) A3(S=1/100)
図面番号	A-058
設計年月日	令和7年2月28日
設計者	
発注者	矢板市役所

屋根：フッ素ガルバリウム鋼板 ｱ0.4 かん合式立ハゼ葺@455
（発泡ポリエチレン t=2.0裏貼）
防水：改質アスファルトルーフィングt=1.0（片面接着）
野地板：構造用合板 ｱ12
母屋：140ｘ38@455

軒天井：ケイカル板ｱ8目透かし張りEP

外壁：金属系サイディングｱ18
金属胴縁15 防水紙
上張り：強化石こうボードｱ21
下張り：強化石こうボードｱ21

鉄骨部 SOP

天井：複合高圧木毛セメント板 ｱ54
TSプラスボード（竹村工業 同等）カラー

C-100x50x20x2.3 @606 巻き付けロックウールｱ20

壁：石こうボードｱ12.5+硬質石こうボードｱ9.5 EP-G

（水下）
▽鉄骨梁天端

C-100x50x20x2.3 @606 巻き付けロックウールｱ20

床：ファインフロア

壁：石こうボードｱ12.5下地 グラスウールボードｱ25

手摺：FB-12x50 SOP

キャットウォーク

カーテンボックス：杉ｱ22 SUC

補強：PL-50×9(2枚)

振れ止め：スチール89.1φ SOP

杉 40×60@120 SUC

手摺支柱：PL-50x12 @900

SUSタラップ

床 長尺塩ビシート張りｱ2.0

▽2FL

柱型：コンクリート打放し RDC

壁：石こうボードｱ12.5下地 グラスウールボードｱ25

空調吹出口 300φ（躯体開口350φ）

外壁：コンクリート
打放しの上 RDC

コンクリート打放しの上 RDC

壁：ラワン合板T2 ｱ12下地 杉羽目板張り ｱ15 SUC

屋内運動場

巾木：桧 SUC H=60

床：鋼製床＋耐水合板T1ｱ15下地、体育館用フローリングｱ18 水性ウレタン4回塗

硬質ウレタンフォームｱ50吹付

収納スペース

スチール面格子 SOP

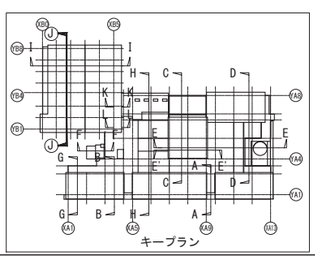
▽1FL
▽設計GL

ポリスチレンフォーム ｱ25
ポリエチレンフィルム ｱ0.15
捨てコンクリート ｱ50
再生切込砕石 ｱ100

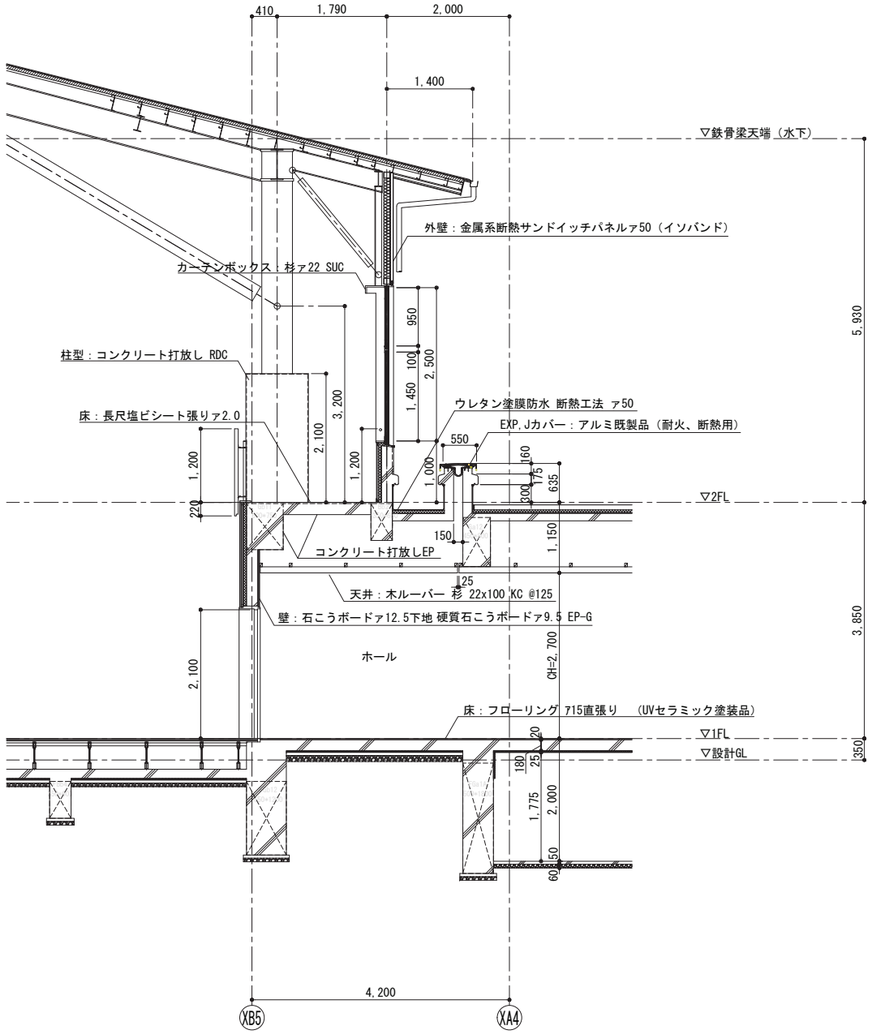
5,000 5,000 5,000 5,000 5,000 5,000 5,000
35,000

YB1 YB2 YB3 YB4 XB5 XB6 XB7 XB8

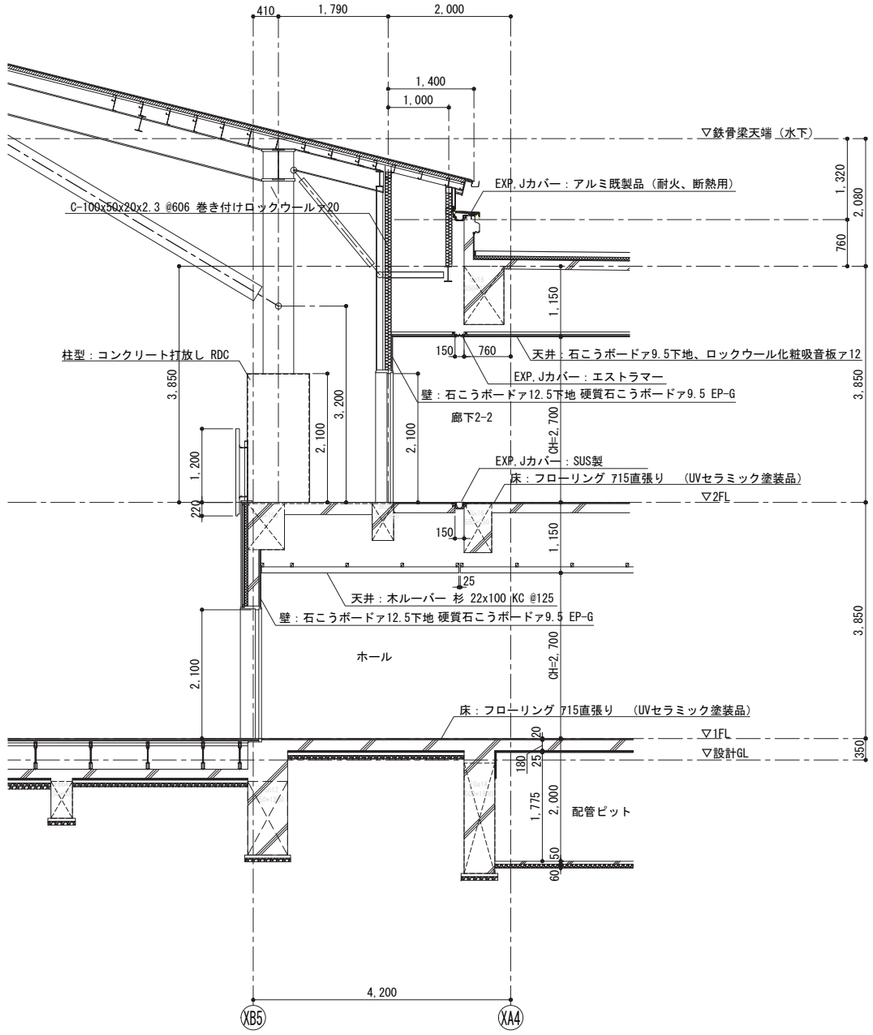
J-J 断面詳細図



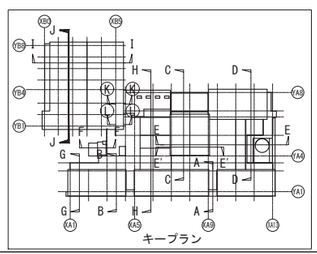
工事名称	矢板市立東小学校改築工事
図面名称／縮尺	断面詳細図(12) A1(S=1/50) A3(S=1/100)
図面番号	A-059
設計年月日	令和7年2月28日
設計者	
発注者	矢板市役所



K-K 断面詳細図

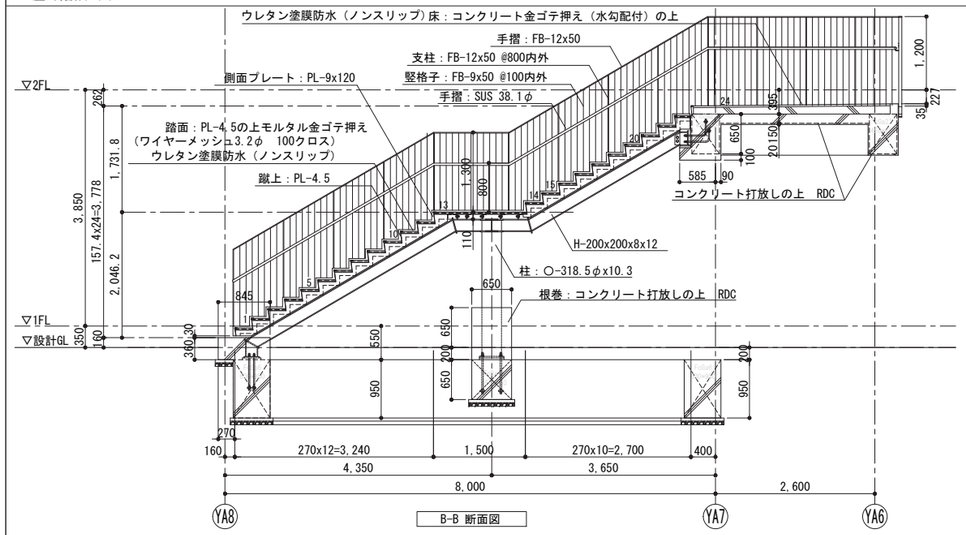


L-L 断面詳細図

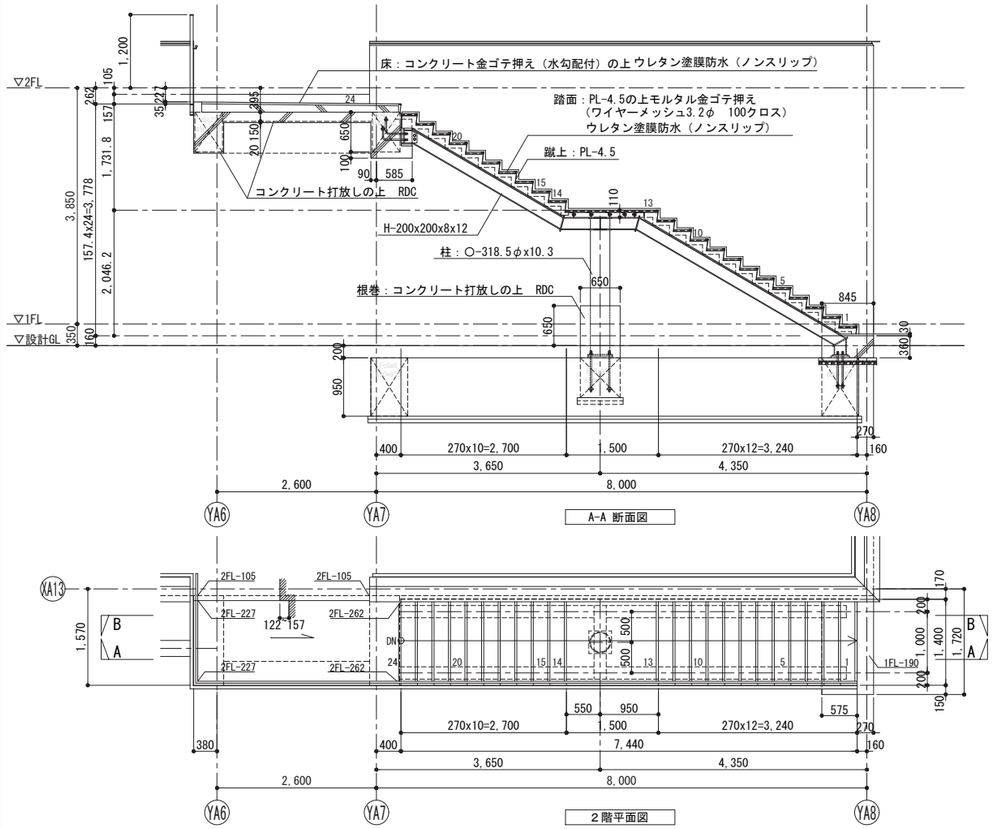


工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	断面詳細図(13)	A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-060
設計者			
発注者	矢板市役所		

屋外階段（1）



B-B 断面図



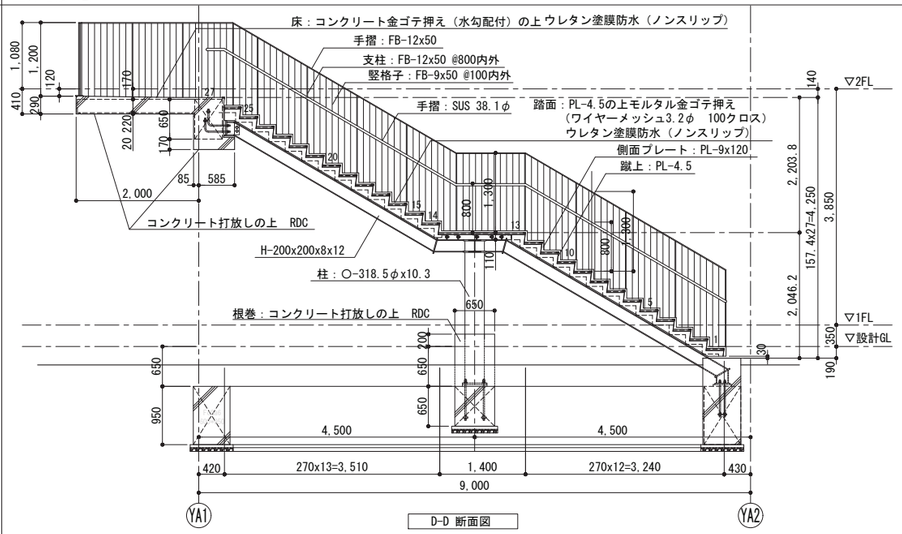
A-A 断面図

２階平面図

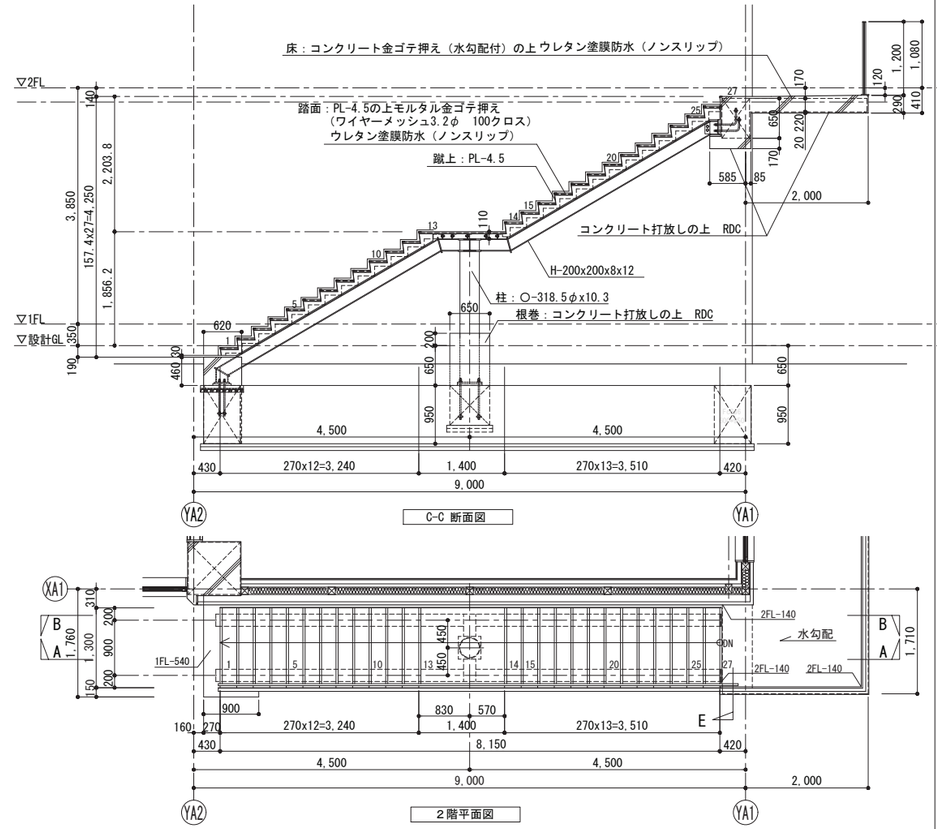
１階平面図

※露出となる鉄骨及び手摺等は全て全て溶融亜鉛メッキ処理とする。

屋外階段（2）



D-D 断面図

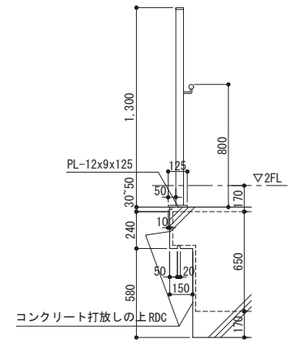


C-C 断面図

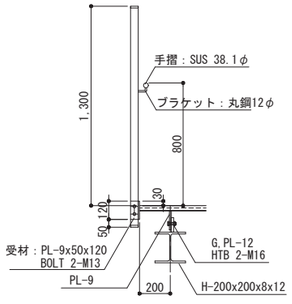
２階平面図

１階平面図

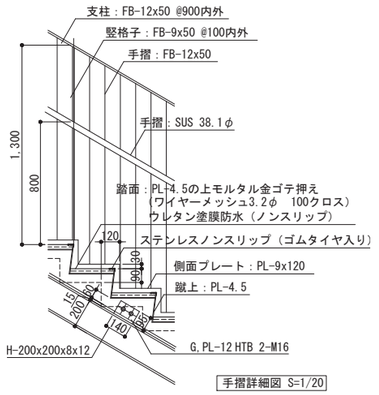
※露出となる鉄骨及び手摺等は全て全て溶融亜鉛メッキ処理とする。



E 断面図 S=1/20

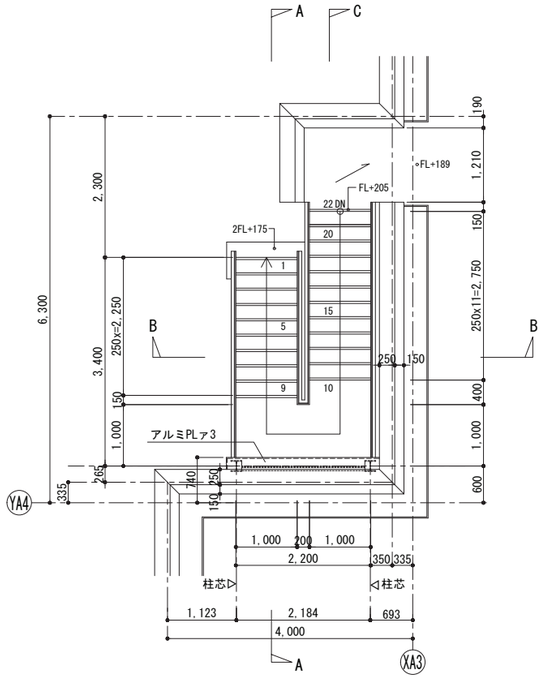


手摺詳細図 S=1/20

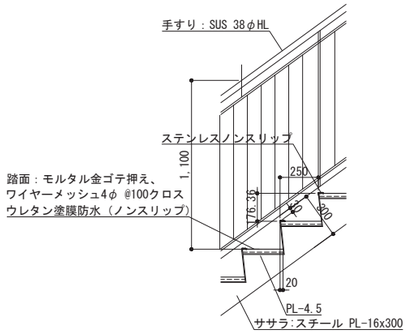


手摺詳細図 S=1/20

工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	屋外階段(1)(2)詳細図 A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-061
設計者		
発注者	矢板市役所	

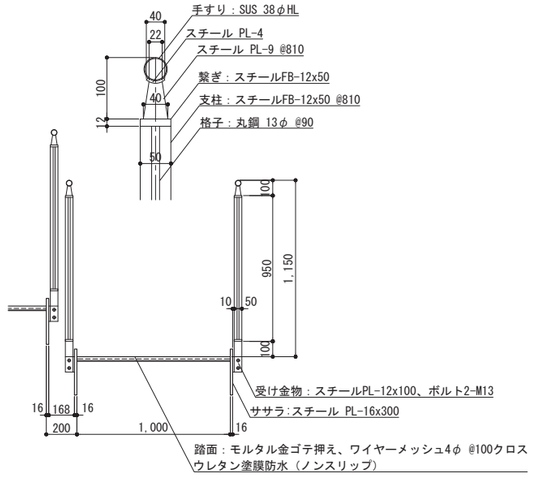


R階平面図



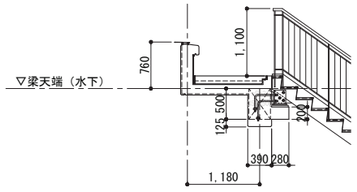
階段詳細図　S=1/20

*鉄部はすべて溶融亜鉛メッキ処理とする。

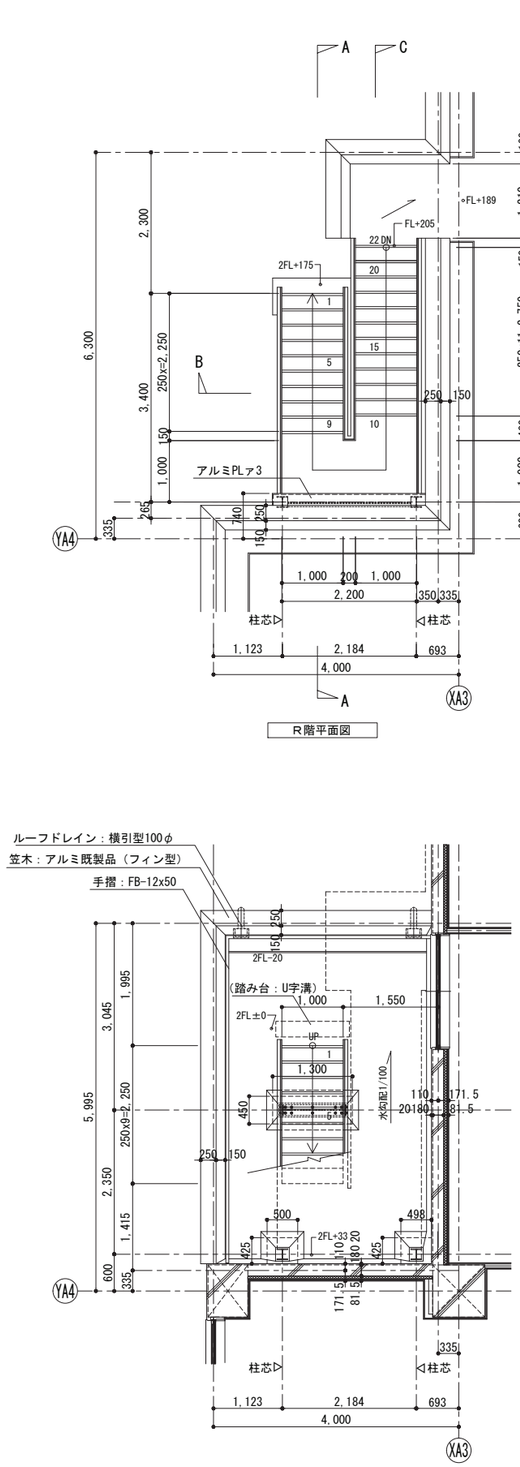


手摺詳細図　S=1/20

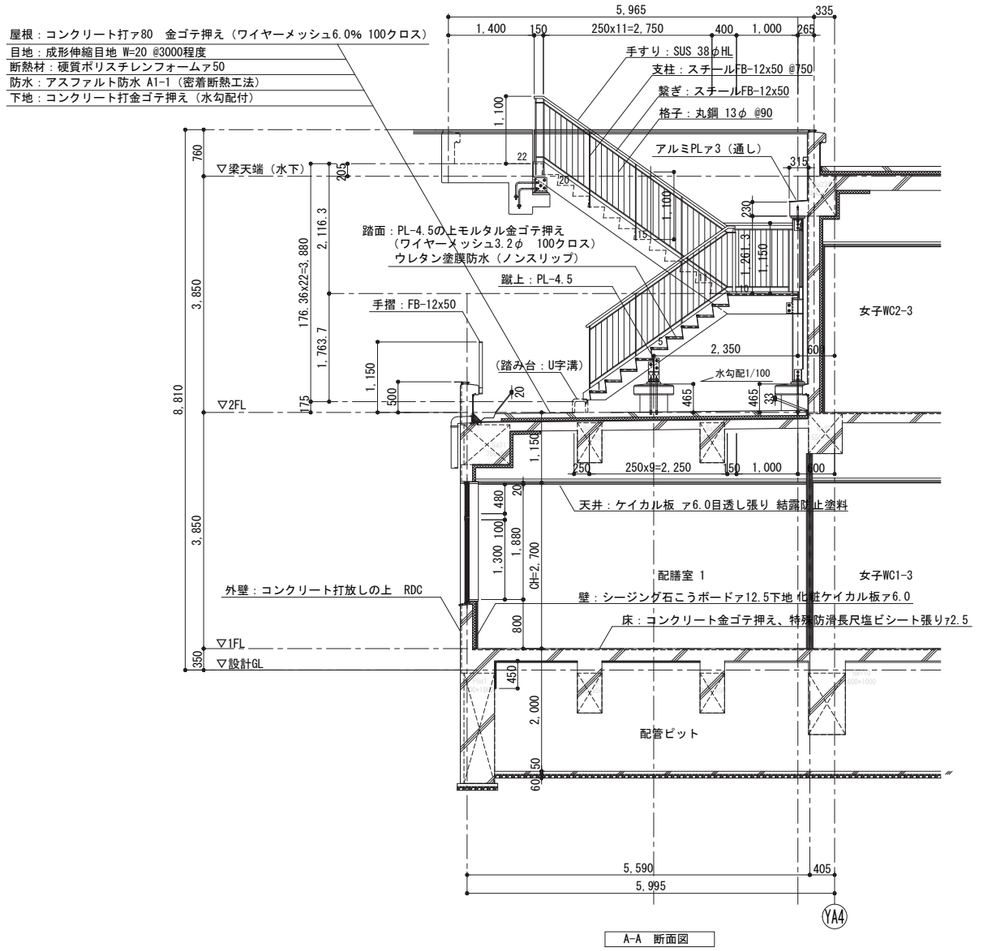
*鉄部はすべて溶融亜鉛メッキ処理とする。



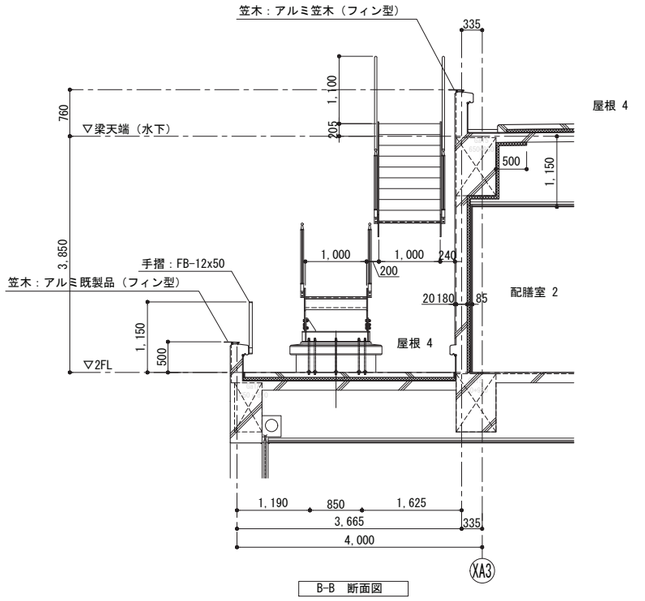
C-C　断面図



２階平面図

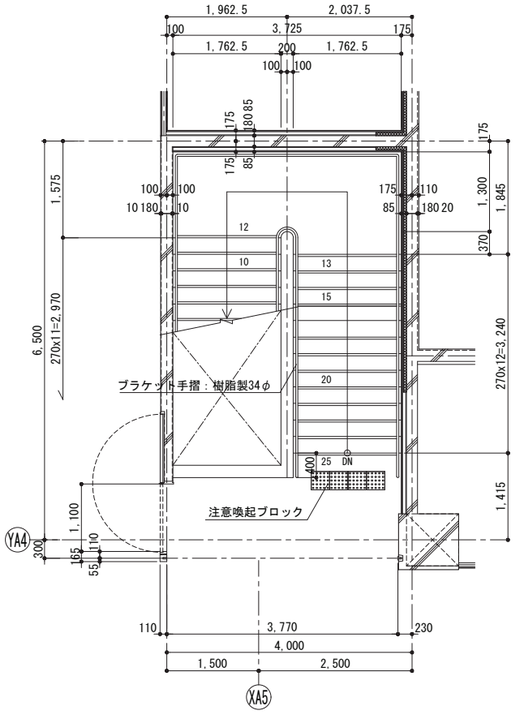


A-A　断面図

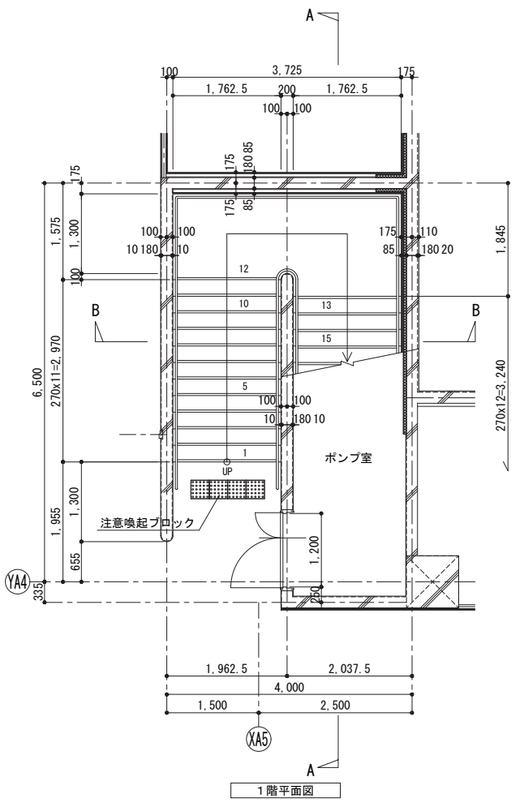


B-B　断面図

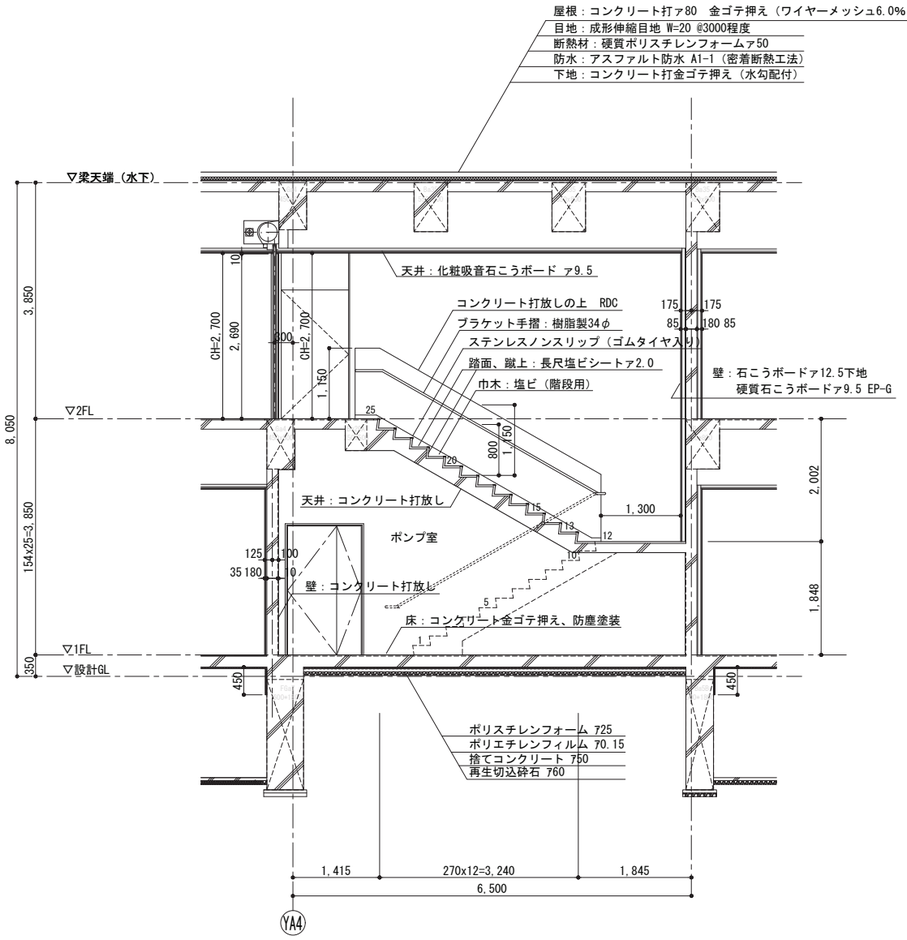
工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	屋外階段(3)詳細図　A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-062
設計者		
発注者	矢板市役所	



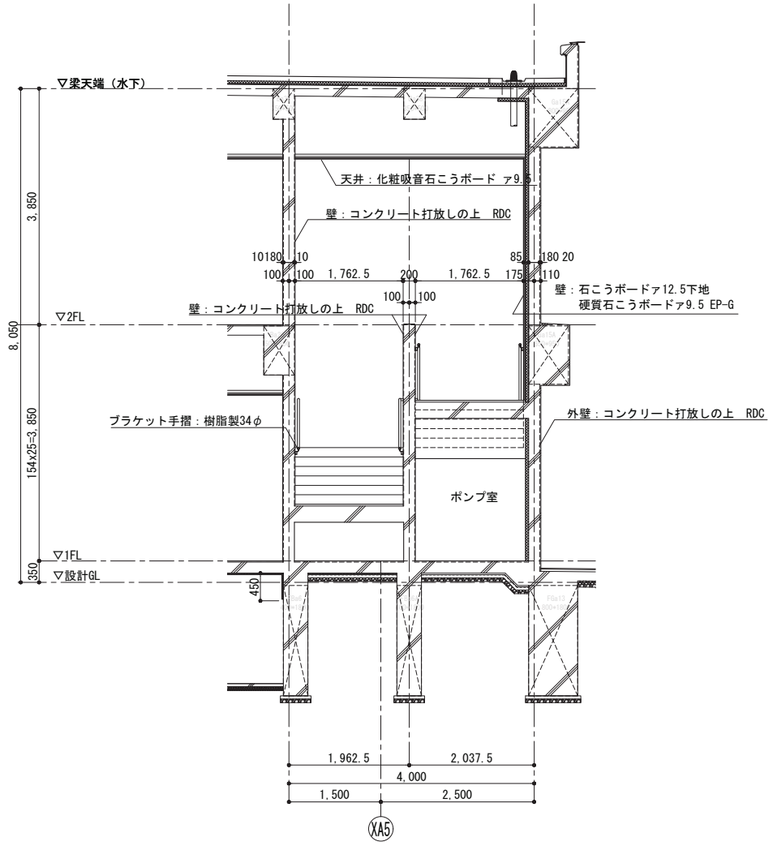
２階平面図



１階平面図

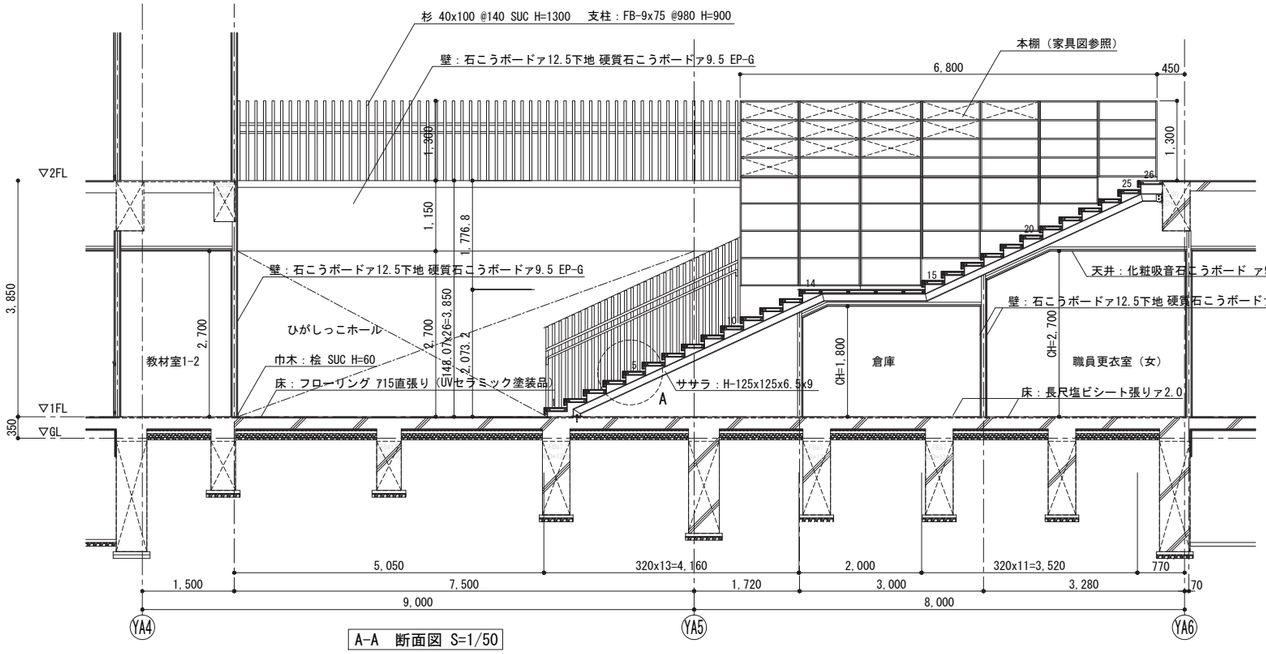


A-A　断面図

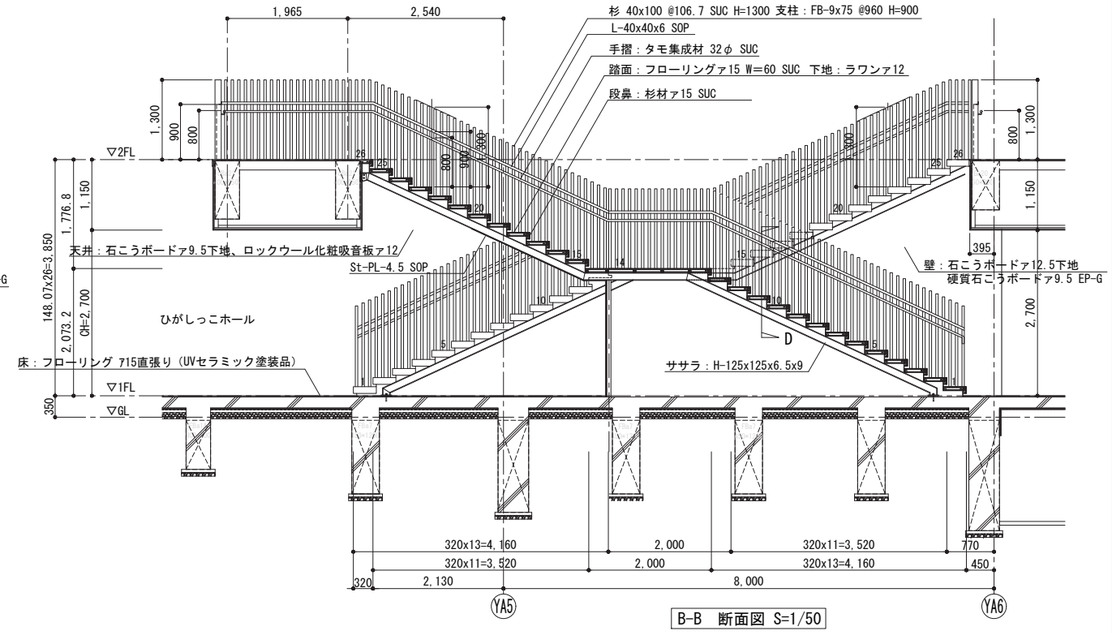


B-B　断面図

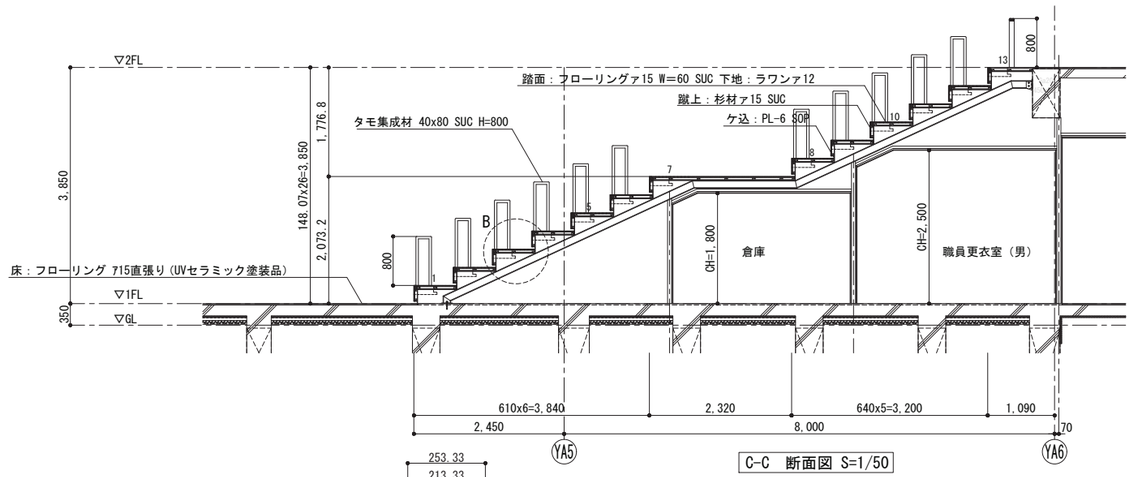
工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	階段(1)詳細図　A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号	
設計年月日	令和7年2月28日	A-063	
設計者			
発注者	矢板市役所		



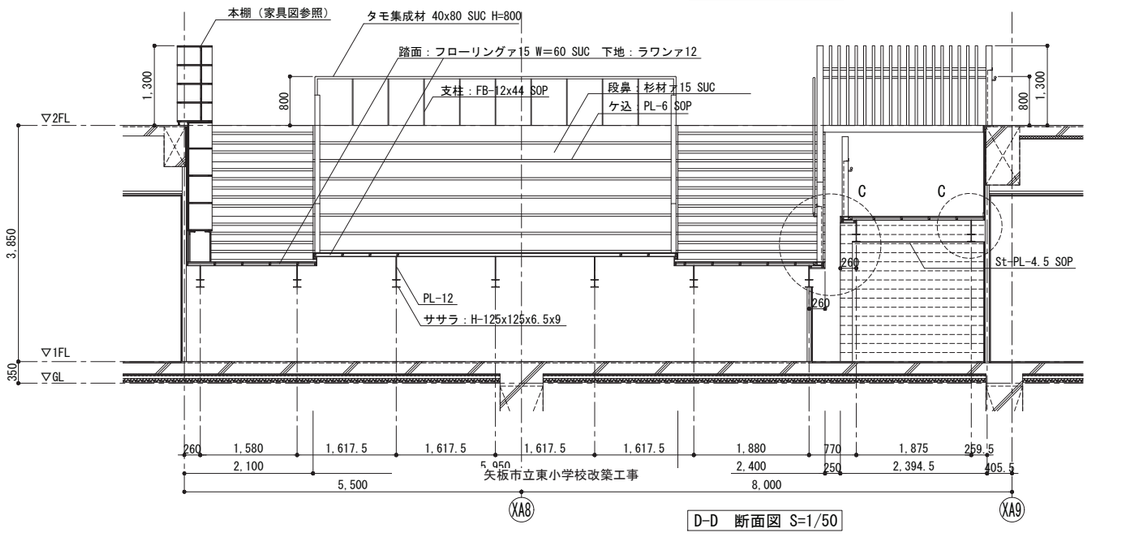
A-A　断面図 S=1/50



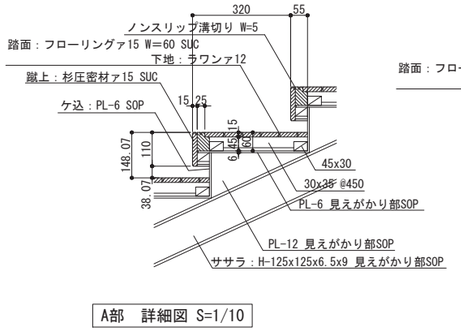
B-B　断面図 S=1/50



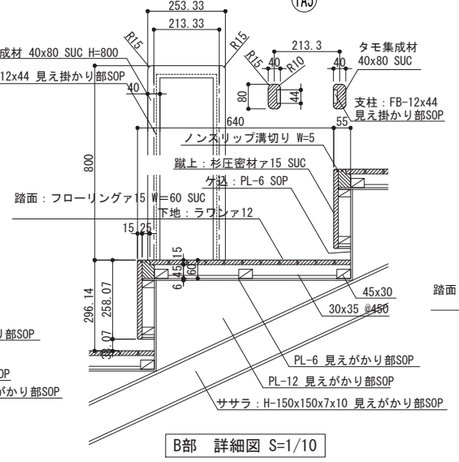
C-C　断面図 S=1/50



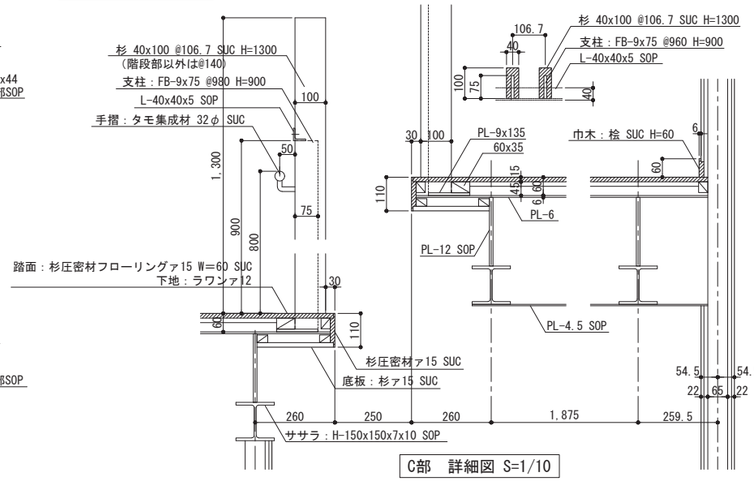
D-D　断面図 S=1/50



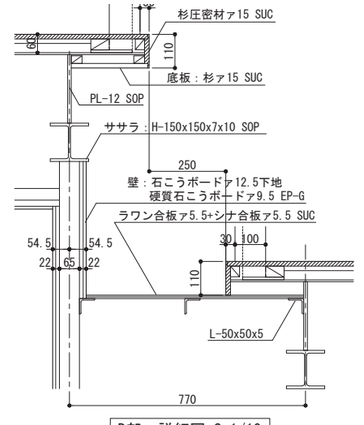
A部　詳細図 S=1/10



B部　詳細図 S=1/10

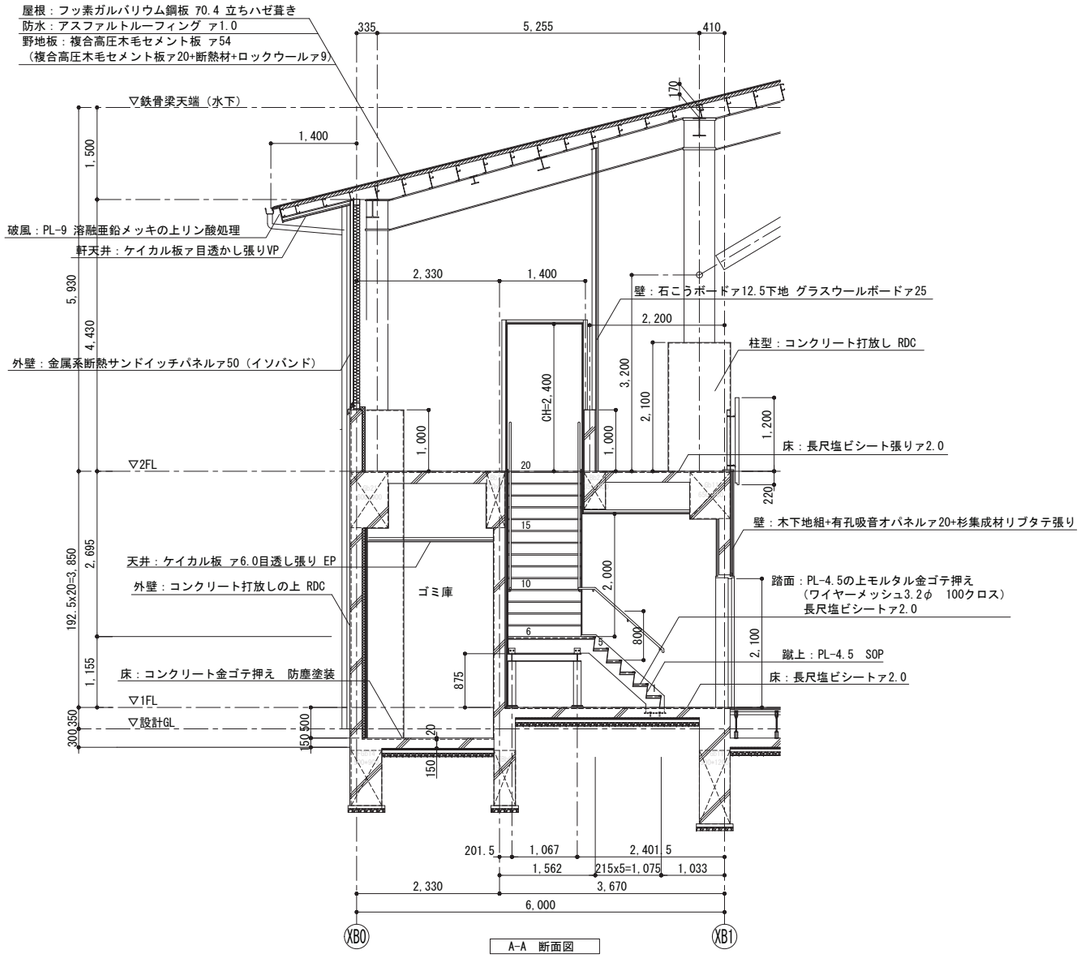


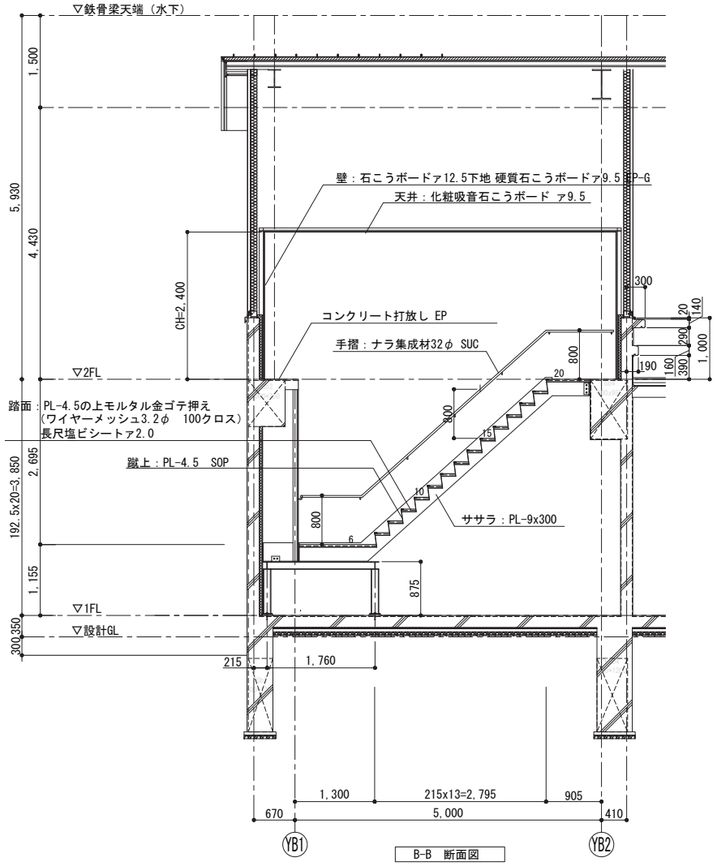
C部　詳細図 S=1/10

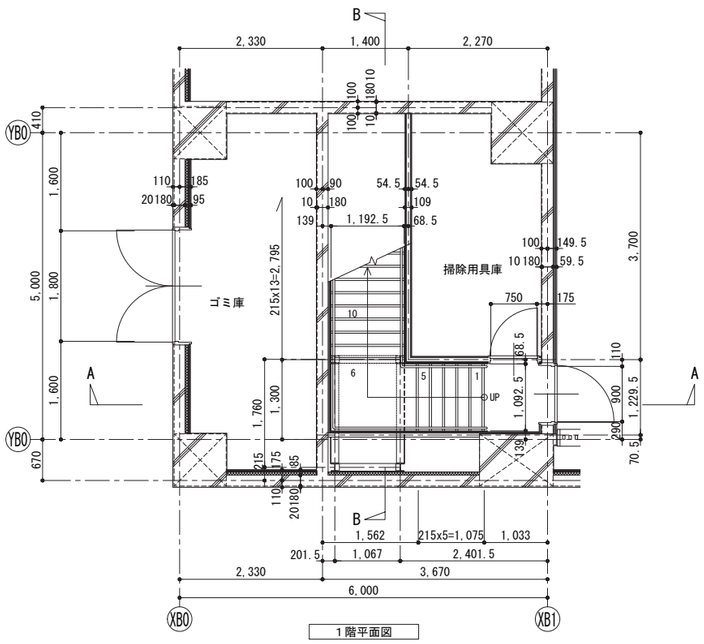


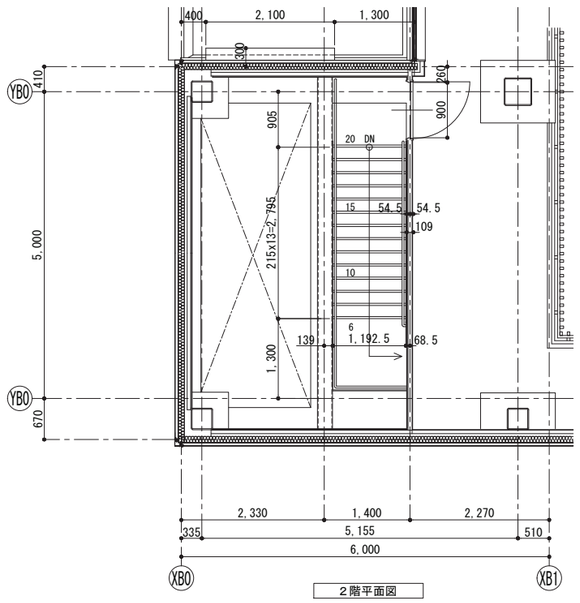
D部　詳細図 S=1/10

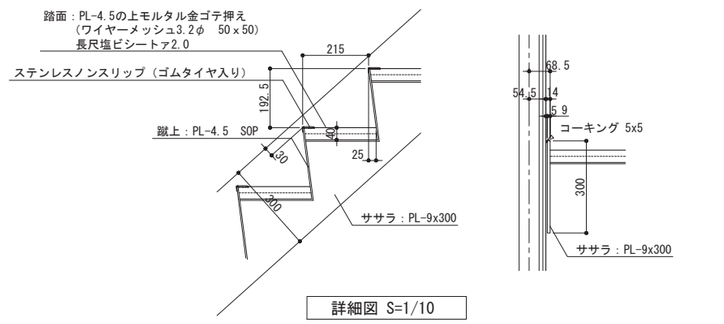
工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	大階段詳細図	A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-064
設計者			
発注者	矢板市役所		







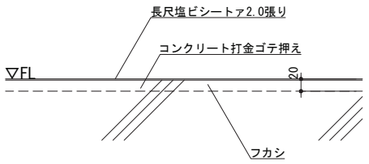




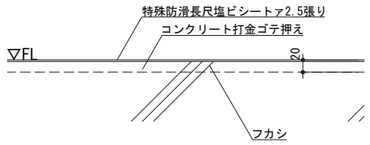
詳細図 S=1/10

工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	屋内運動場階段詳細図 A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号	A-065
設計年月日	令和7年2月28日		
設計者			
発注者	矢板市役所		

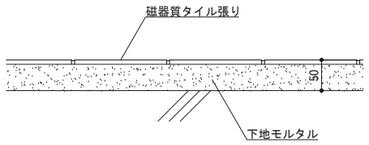
長尺塩ビシート張り　1：5



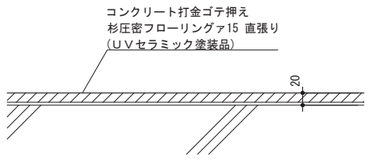
特殊防滑長尺塩ビシート張り（配膳室）　1：5



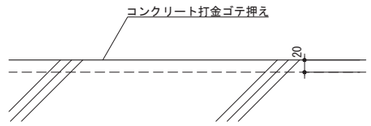
磁器質タイル床　1：5



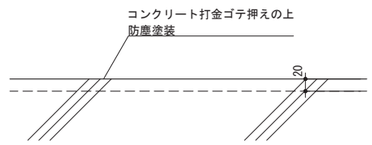
フローリング床　1：5



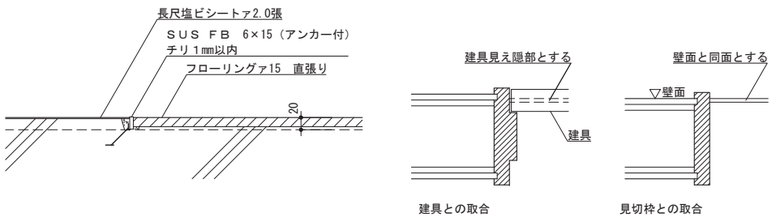
コンクリート金ゴテ押え　1：5



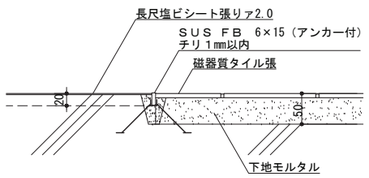
防塵塗装　1：5



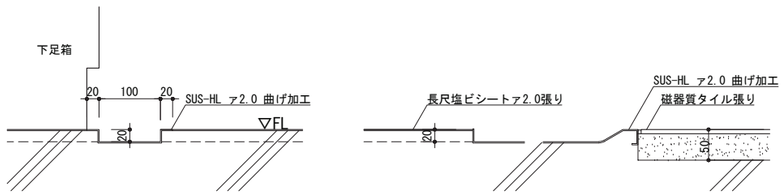
床見切り　1：5



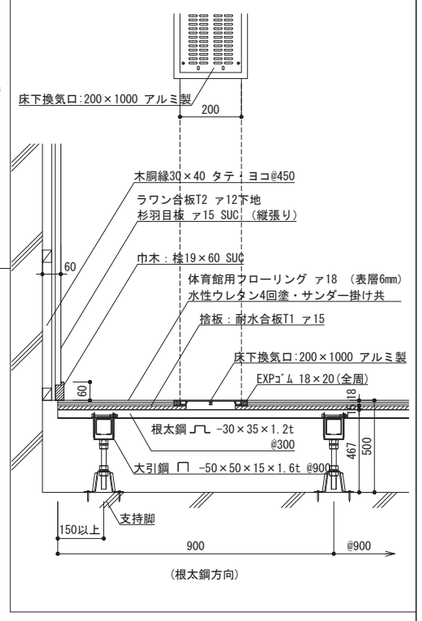
床見切り（玄関）　1：5



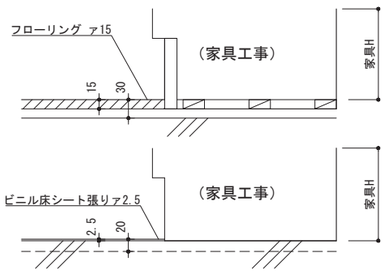
砂落し溝　1：5



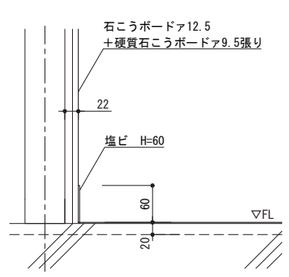
屋内運動場　床・壁　1：10



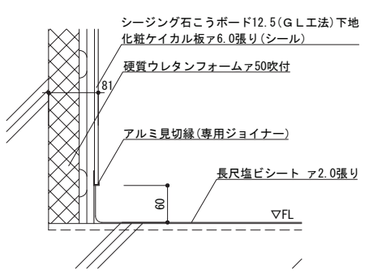
家具巾木部　1:5



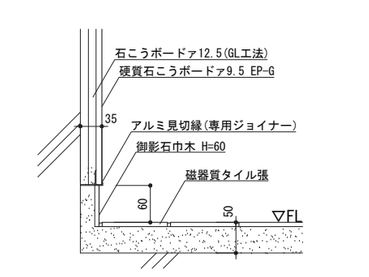
塩ビ巾木　1:5



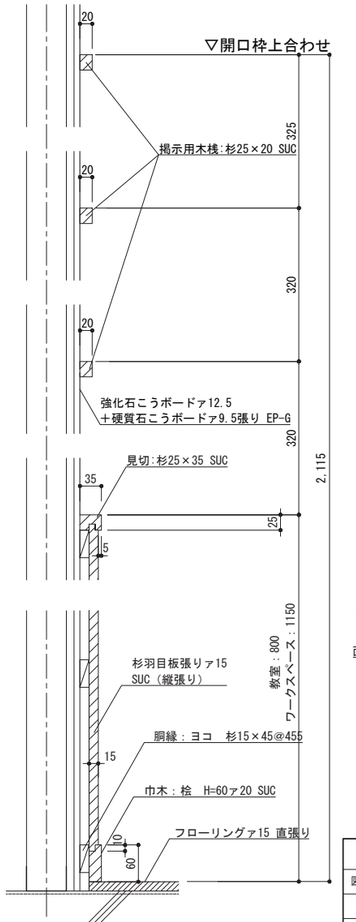
長尺ビニルシート立上げ巾木（便所内部）　1：5



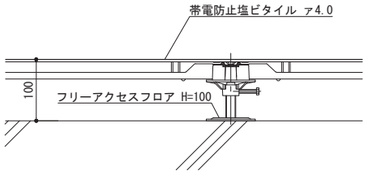
御影石巾木　1：5



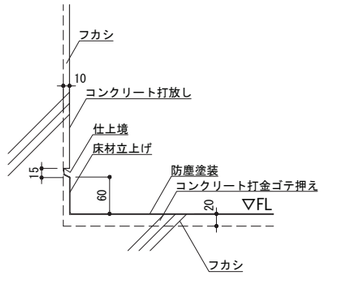
▽開口枠上合わせ



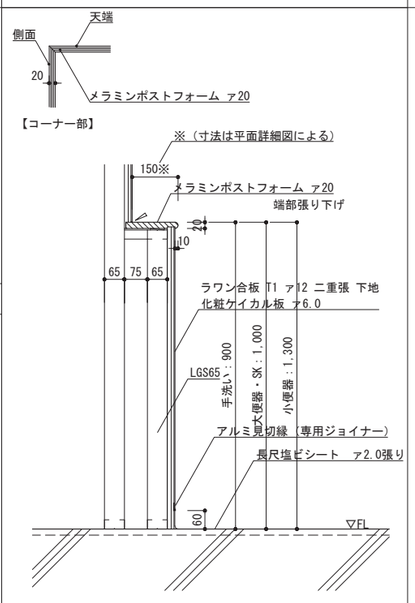
フリーアクセスフロア　1：5



防塵塗装立上げ巾木（ＲＣ壁廻り）　1：5

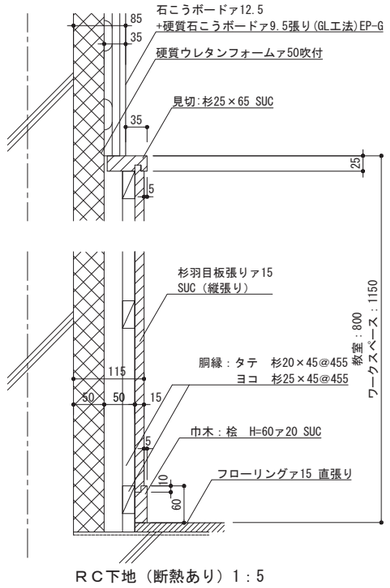


ライニング　1：10

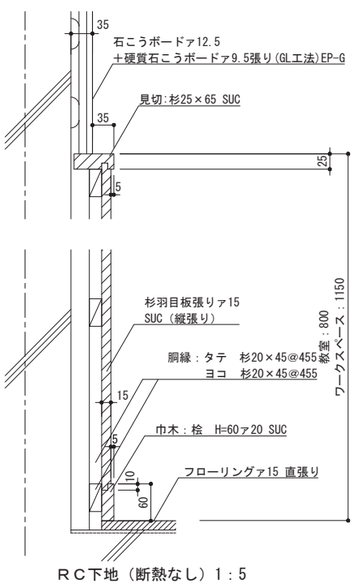


※LGS壁に衛生器具を取付ける部分は
下地補強(C-75×45×15×2.3)を施す

杉板張り壁　1：5,1：2

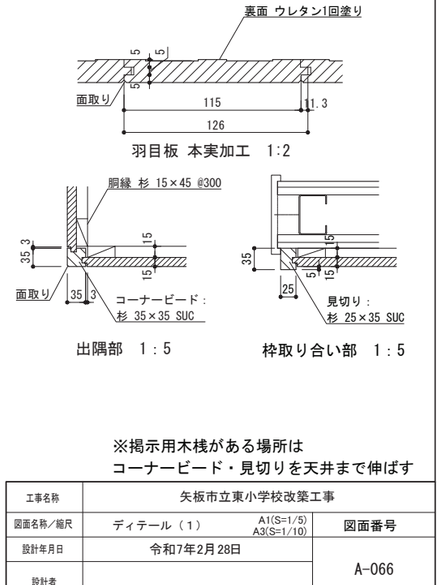


ＲＣ下地（断熱あり）1：5



ＲＣ下地（断熱なし）1：5

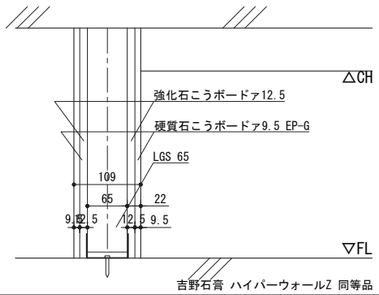
ＬＧＳ下地(114条区画部)　1：5



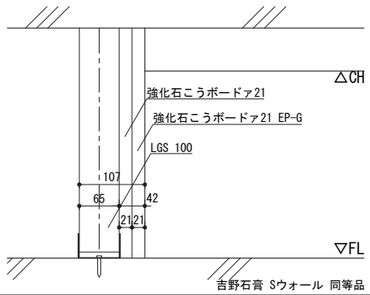
※掲示用木桟がある場所は
コーナービード・見切りを天井まで伸ばす

工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	ディテール（１）	A1(S=1/5) A3(S=1/10)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-066
設計者			
発注者	矢板市役所		

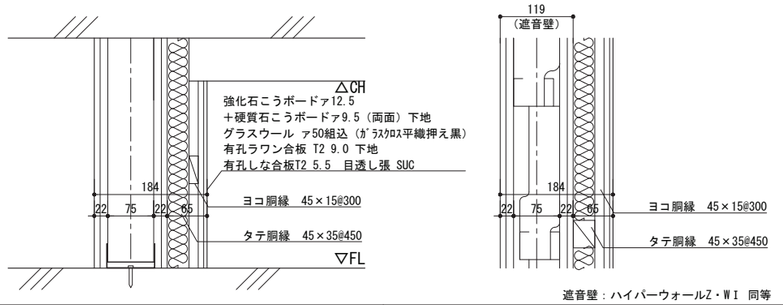
防火区画・114条区画(LGS下地)(両側仕上)　1：5



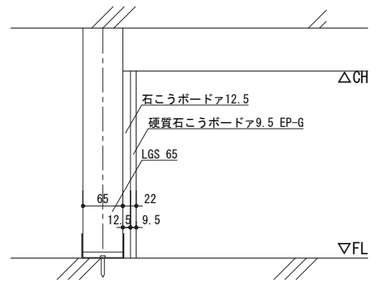
防火区画・114条区画(LGS下地)(片側仕上)　1：5



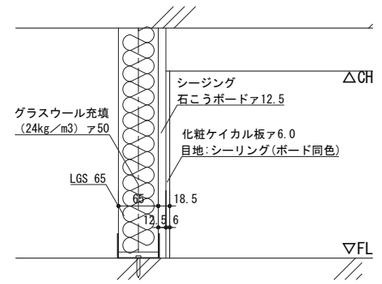
防火区画・114条区画(LGS下地)(放送室)　1：5



内壁(LGS下地)　1：5



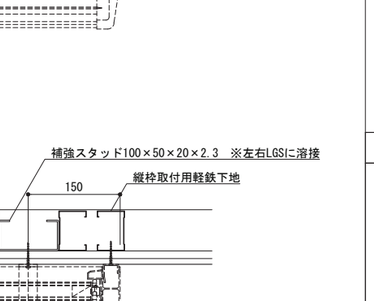
内壁(LGS下地)(WC内壁)　1：5



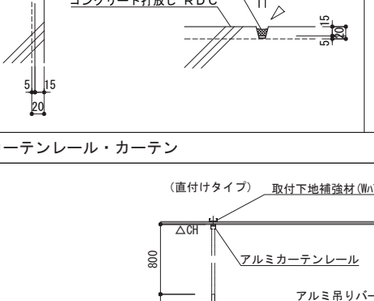
内壁(LGS下地)(屋内運動場)　1：5

内壁(RC下地･断熱なし)　1：5

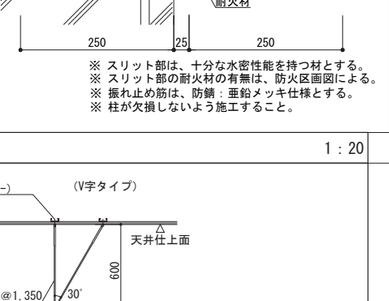
内壁(RC下地･断熱あり)　1：5



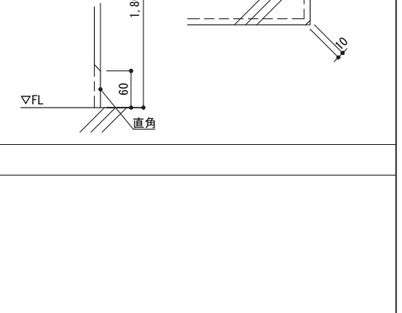
内壁(RC下地･断熱あり)(WC内壁)　1：5



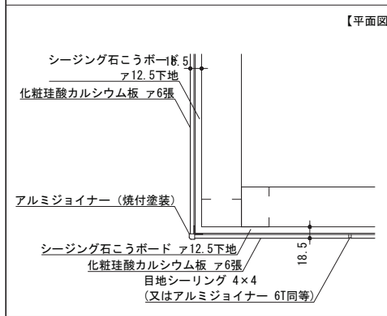
外壁 (RC壁)　1：5



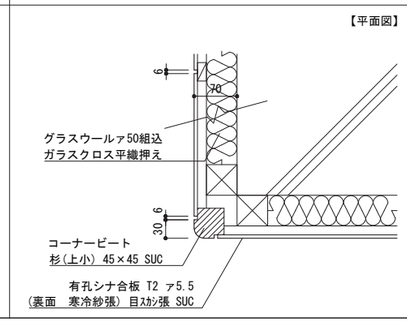
掲示板木枠廻り現場製作詳細図　1：5



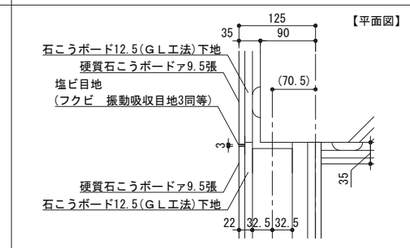
便所内壁(LGS下地)コーナー部詳細図　1：5



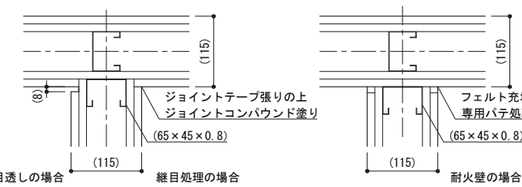
有孔シナ合板壁 コーナー部詳細図　1：5



壁　取り合い部　1：5

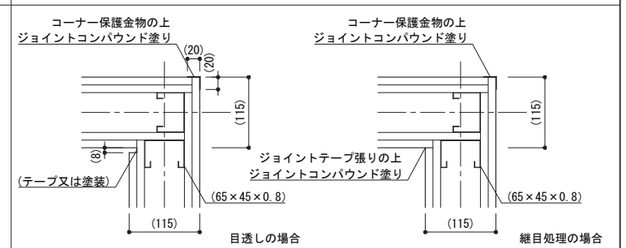


T形取合い　1：5

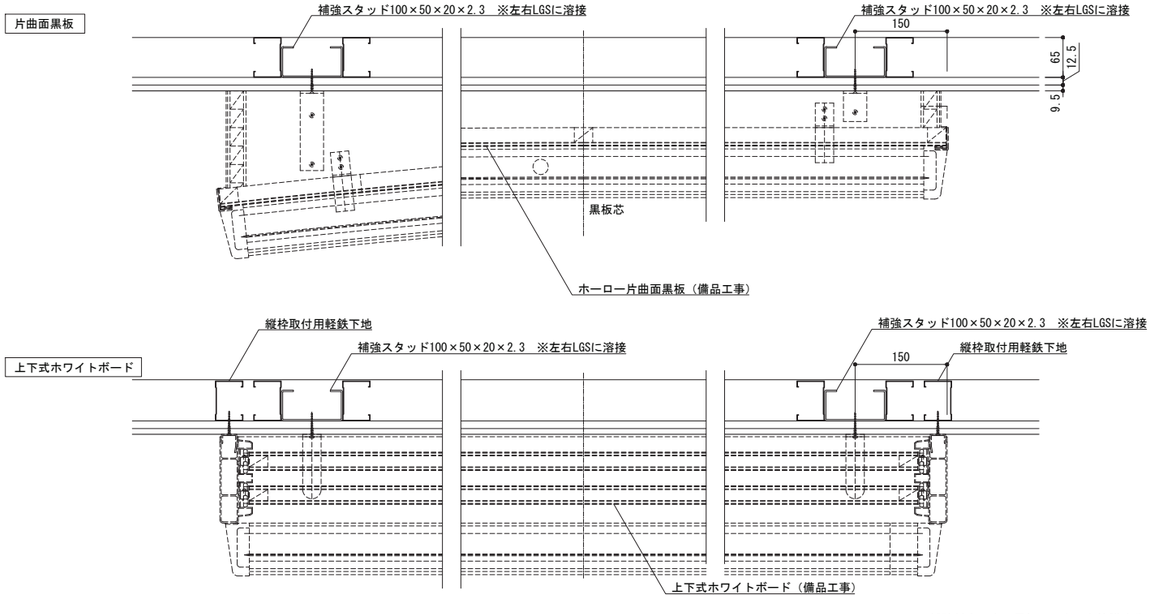


※耐火壁取合いはメーカー仕様に従う

L形取合い　1：5

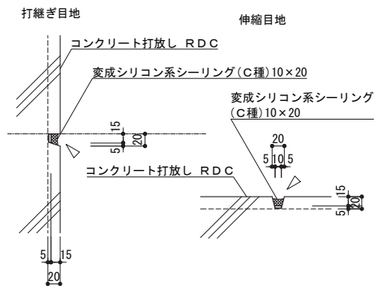


黒板補強

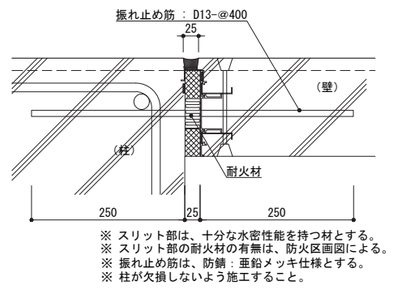


※補強材本工事　黒板メーカーと協議すること。

目地詳細　1：5

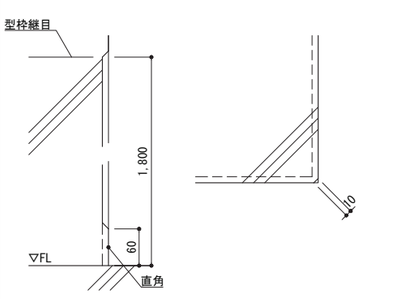


構造スリット　1：5

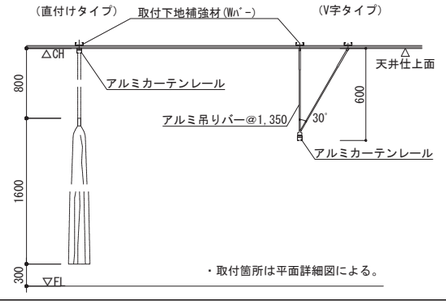


※ スリット部は、十分な水密性能を持つ材とする。
※ スリット部の耐火材の有無は、防火区画図による。
※ 振れ止め筋は、防錆：亜鉛メッキ仕様とする。
※ 柱が欠損しないよう施工すること。

RC柱・壁 内壁出隅部　1：5

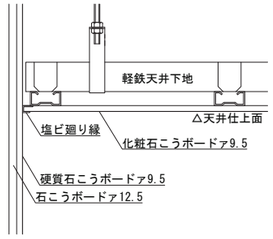


カーテンレール・カーテン　1：20

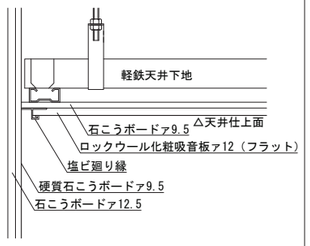


工事名称	矢板市立東小学校改築工事
図面名称／縮尺	ディテール（2） A1(S=1/5) A3(S=1/10)
図面番号	A-067
設計年月日	令和7年2月28日
設計者	
発注者	矢板市役所

廻り縁（塩ビ）（1）　1：5

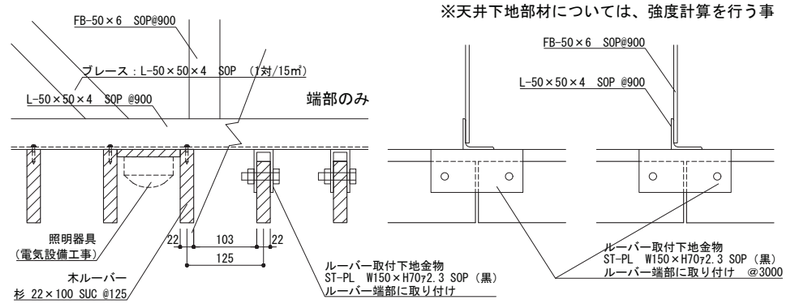


廻り縁（塩ビ）（2）　1：5

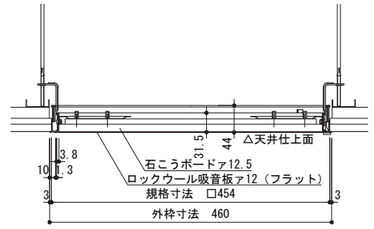


天井木ルーバー　1：5

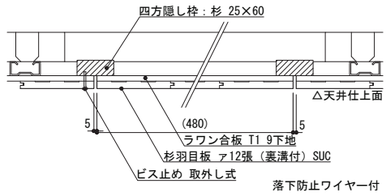
※天井下地部材については、強度計算を行う事



天井点検口（一般部）　1：5

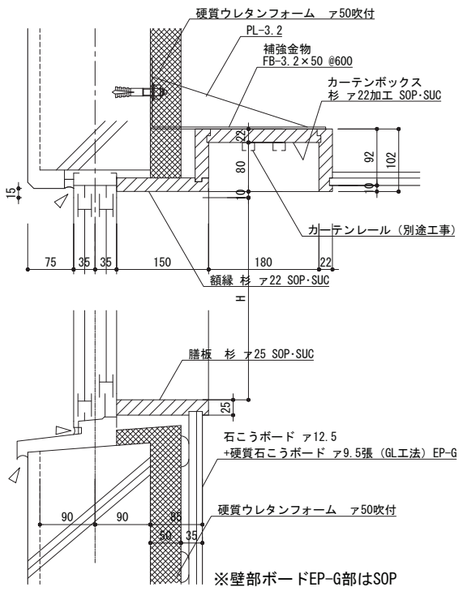


天井点検口（軒天羽目板部）　1：5



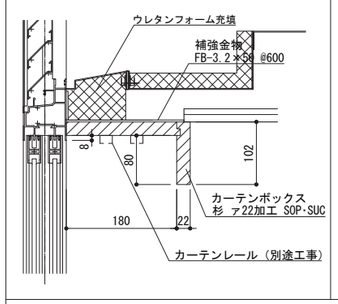
※天井の羽目板張は接着剤併用(点付)とする。(内部・外部共)

カーテンボックス（ＣＢ－Ａ）　1：5

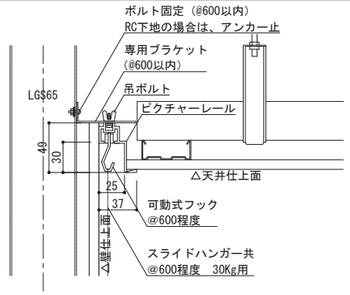


※壁部ボードEP-G部はSOP
羽目板等木調の部分はSUC塗とする。

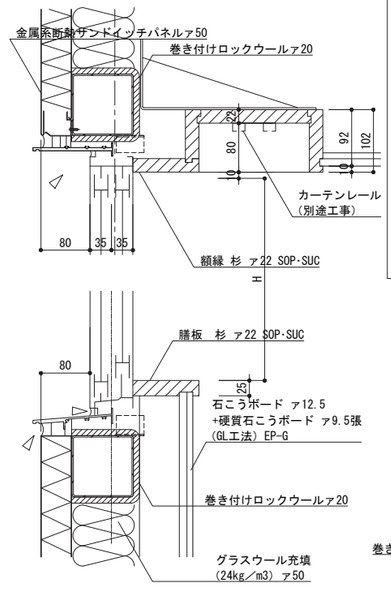
カーテンボックス（ＣＢ－Ｂ）　1：5



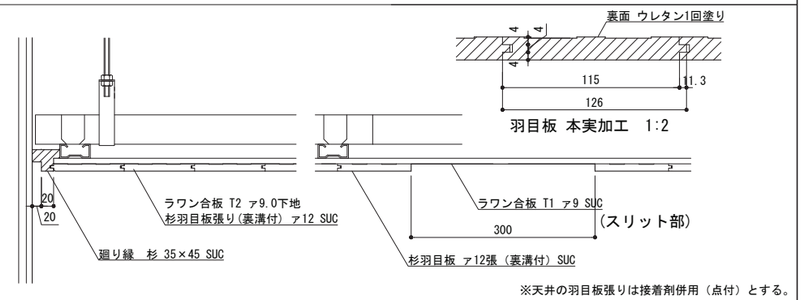
ピクチャーレール　1：3



建具廻り(鉄骨壁)

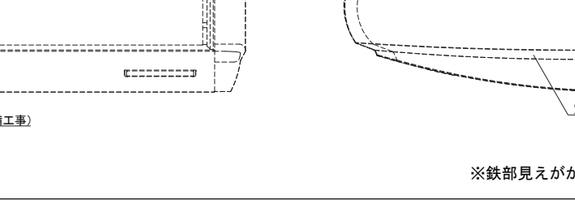


杉羽目板天井　1：5



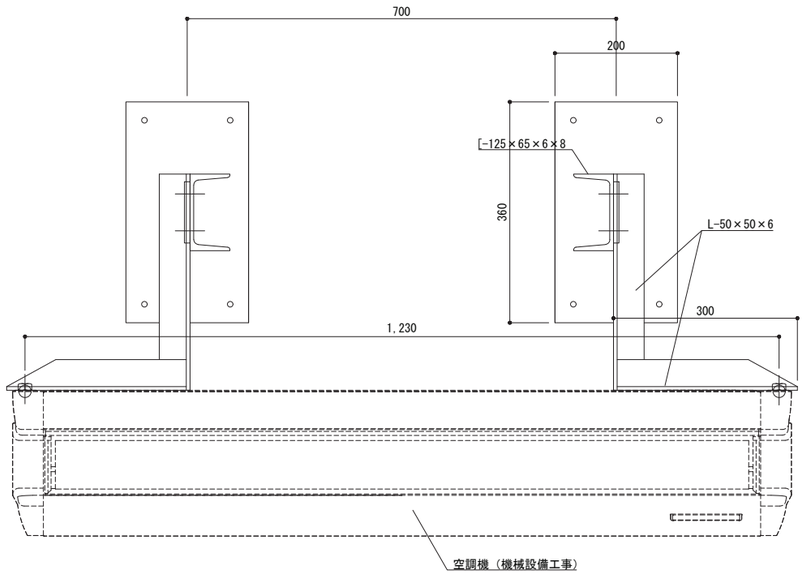
※天井の羽目板張りは接着剤併用（点付）とする。

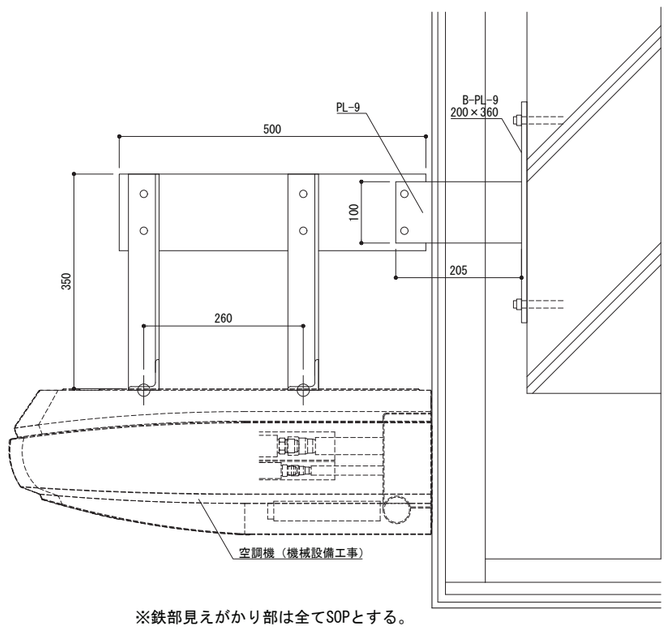
建具廻り(RC壁)



ロックウール吸音板スリット詳細　1：5

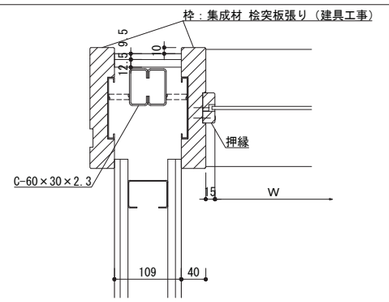
普通教室空調機支持部材



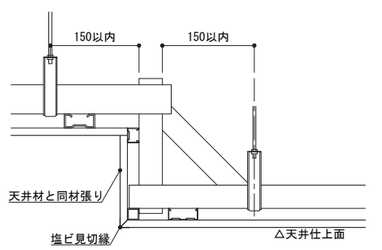


※鉄部見えがかり部は全てSOPとする。

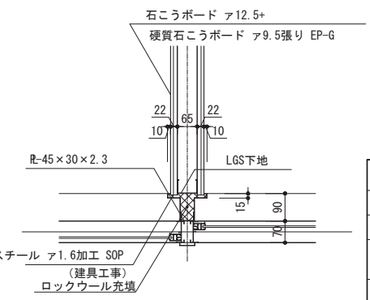
特別支援教室　間仕切・WP取合い　1：5



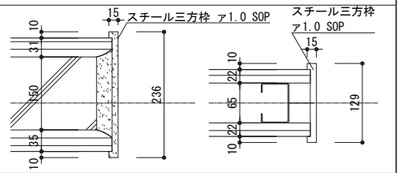
折上天井･折下出隅　1：5



廊下間仕切り壁・サッシ取り合い詳細図　1：10

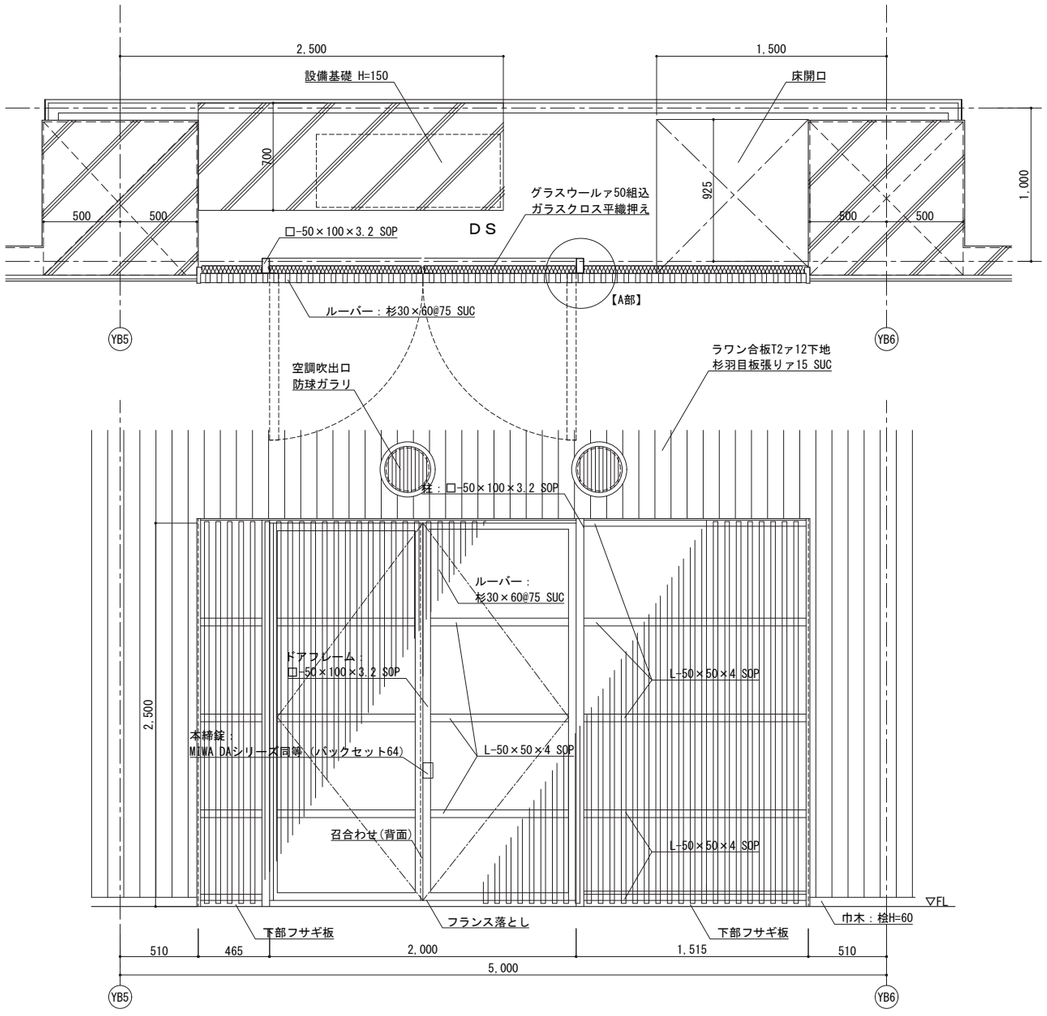


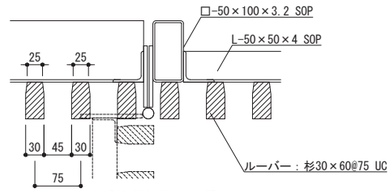
スチール三方枠　1：5



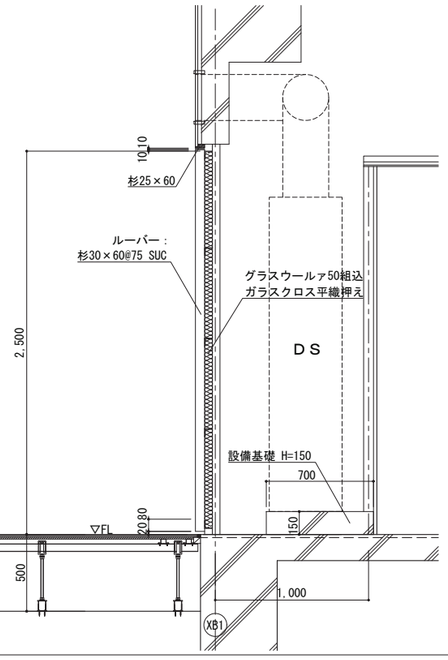
工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	ディテール（3）	A1(S=1/5) A3(S=1/10)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-068
設計者			
発注者	矢板市役所		

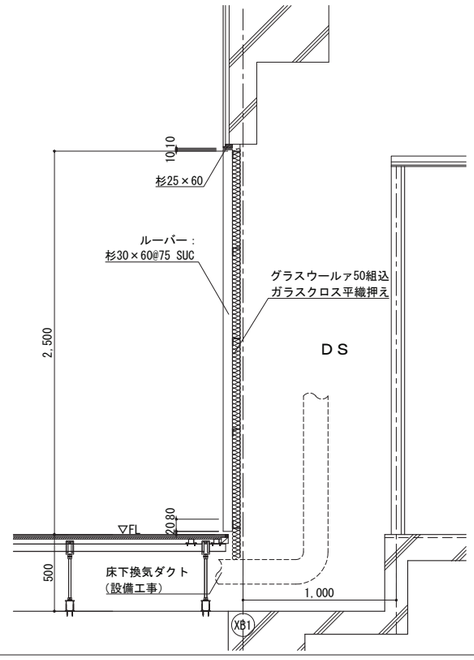
SD-117 詳細図（屋内運動場）　　1：20



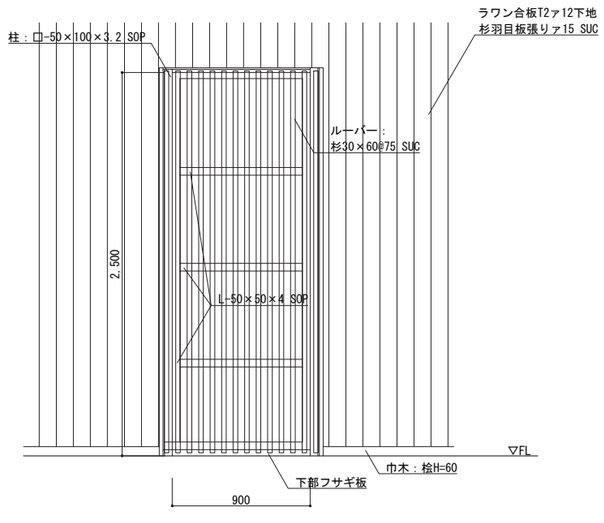


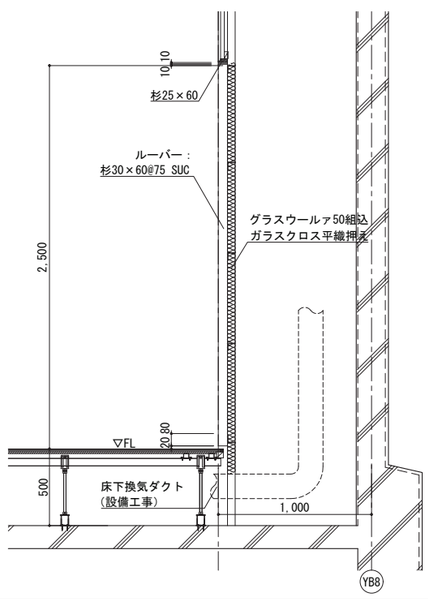
【A部詳細図　S=1:5】





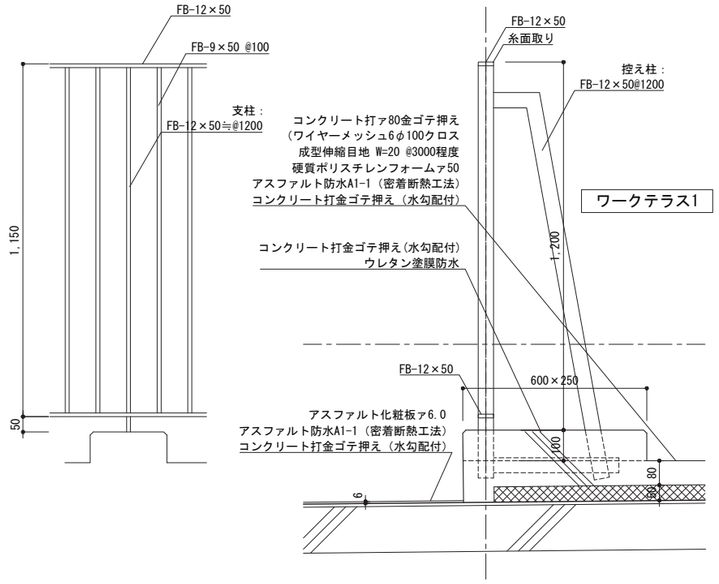
設備給気ガラリ詳細図（屋内運動場）　　1：20





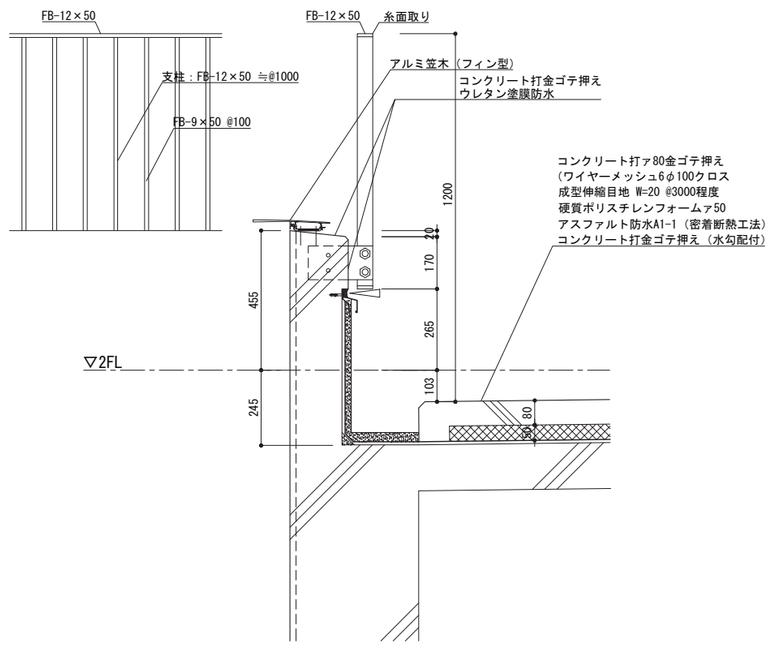
工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	ディテール（４）	A1(S=1/20) A3(S=1/40)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-069
設計者			
発注者	矢板市役所		

手すり（ワークテラス1、3） 1：10



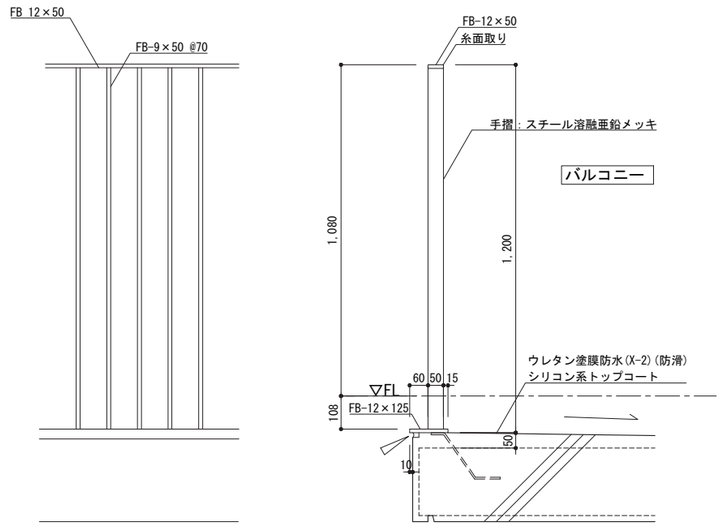
※鉄部は全て溶融亜鉛メッキ処理とする。

手すり（ワークテラス2） 1：10



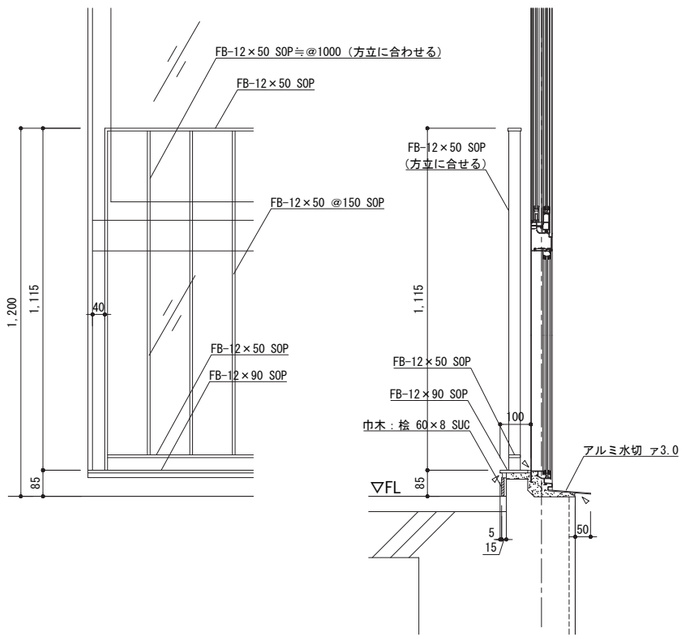
※鉄部は全て溶融亜鉛メッキ処理とする。

手すり（バルコニー） 1：10

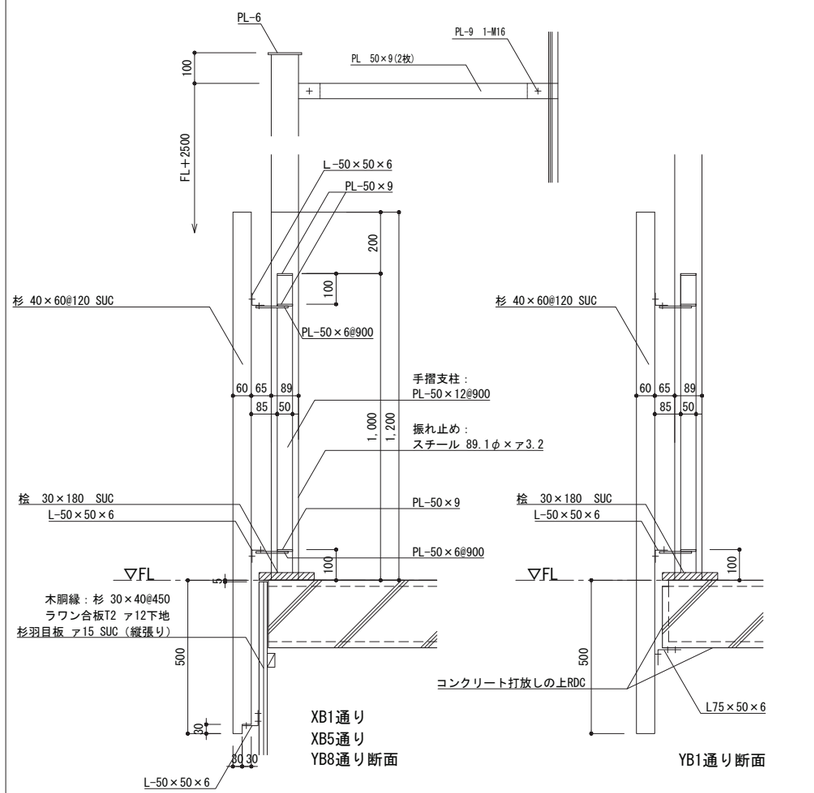


※鉄部は全て溶融亜鉛メッキ処理とする。

手すり（腰窓部） 1：10

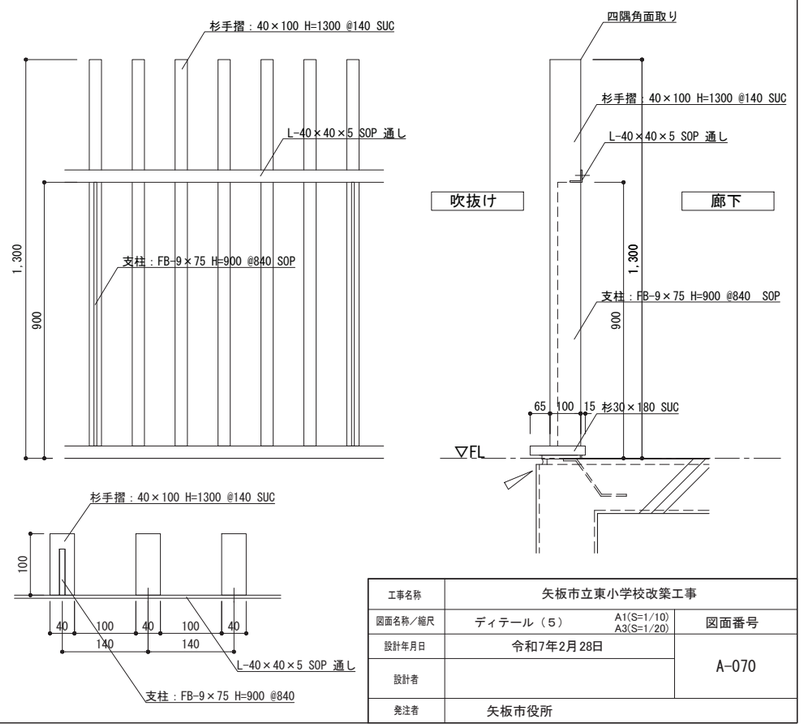


手すり（キャットウォーク） 1：10



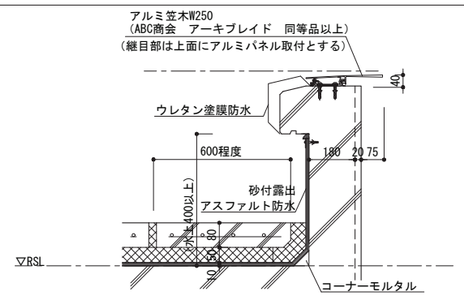
※鉄部見えがかり部は全てSOPとする。

手すり（ひがしっこホール、大階段） 1：10

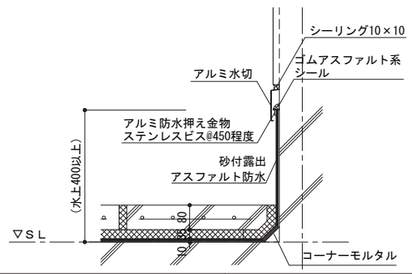


工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	ディテール（５）	A1(S=1/10) A3(S=1/20)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-070
設計者			
発注者	矢板市役所		

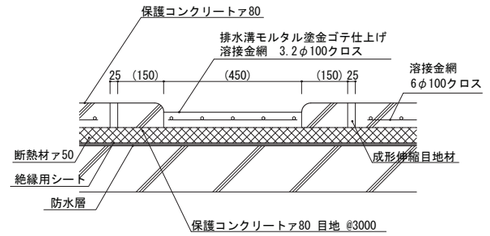
アスファルト露出防水（立上り）(パラペット部)　1：10



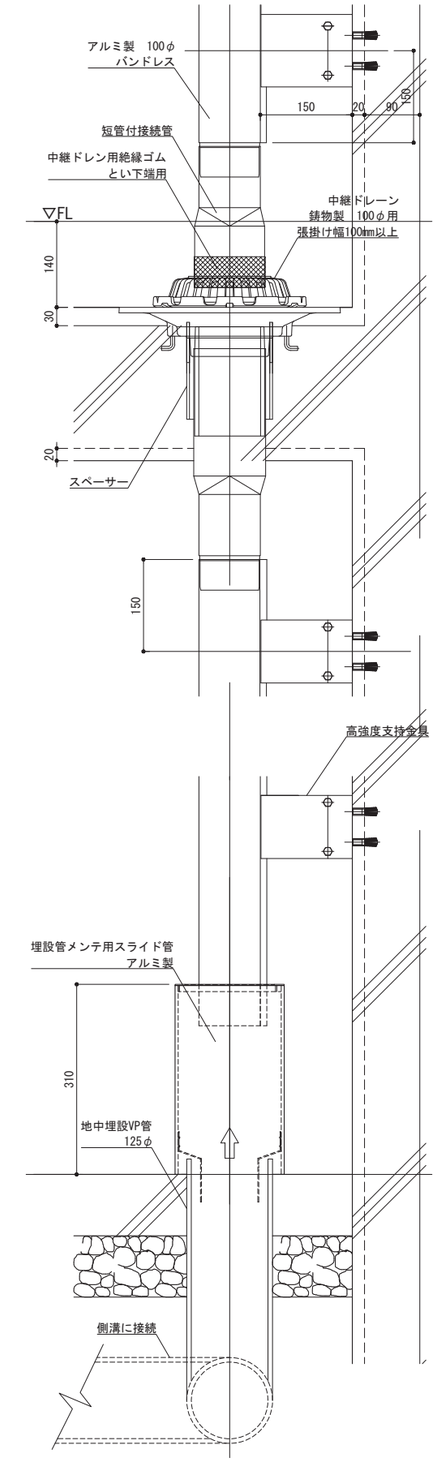
アスファルト露出防水（立上り）(壁部)　1：10



排水溝　1：10

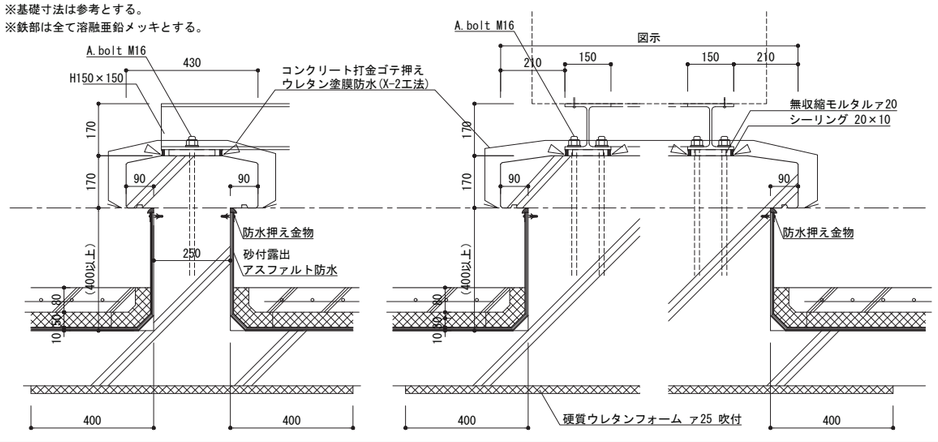


アルミ防水押え水切　1：5

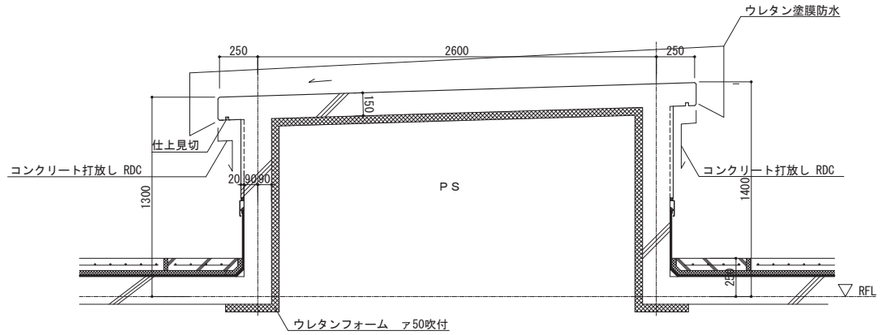


室外機基礎詳細図　1：10

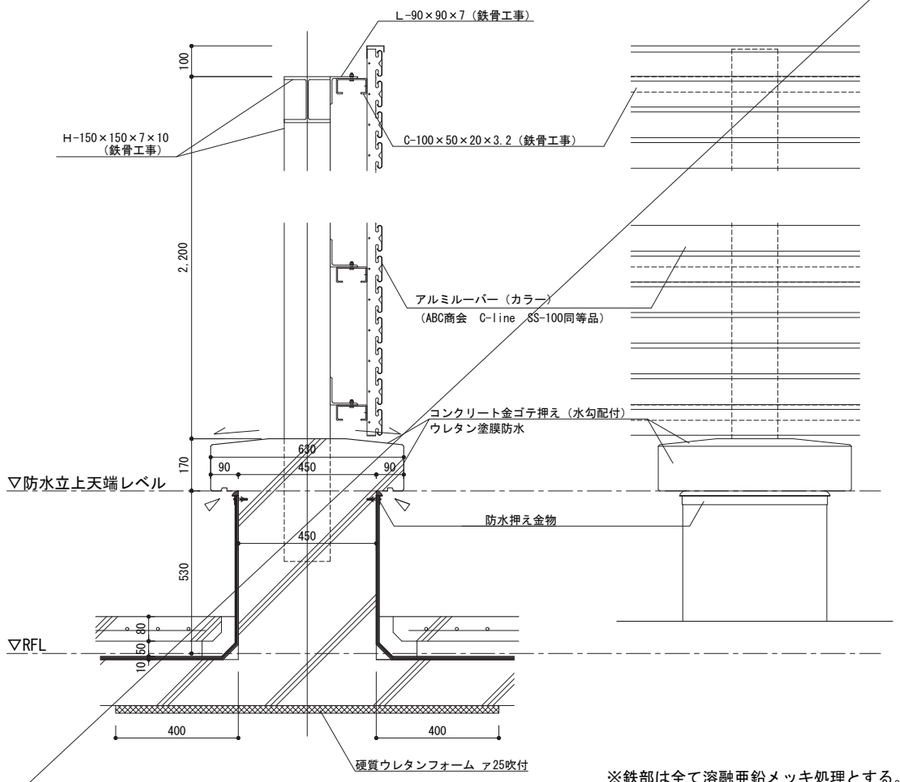
※基礎寸法は参考とする。
※鉄部は全て溶融亜鉛メッキとする。



屋上ハコ小屋詳細図　1：20



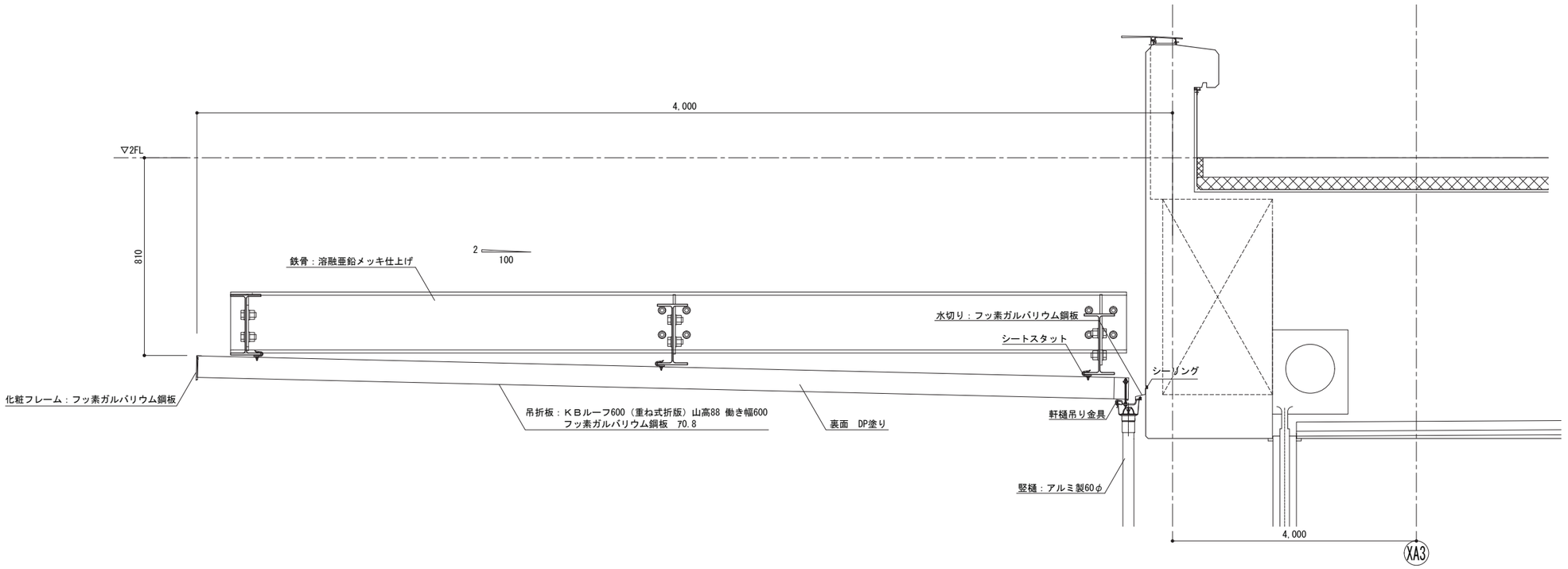
目隠しアルミルーバー　1:10



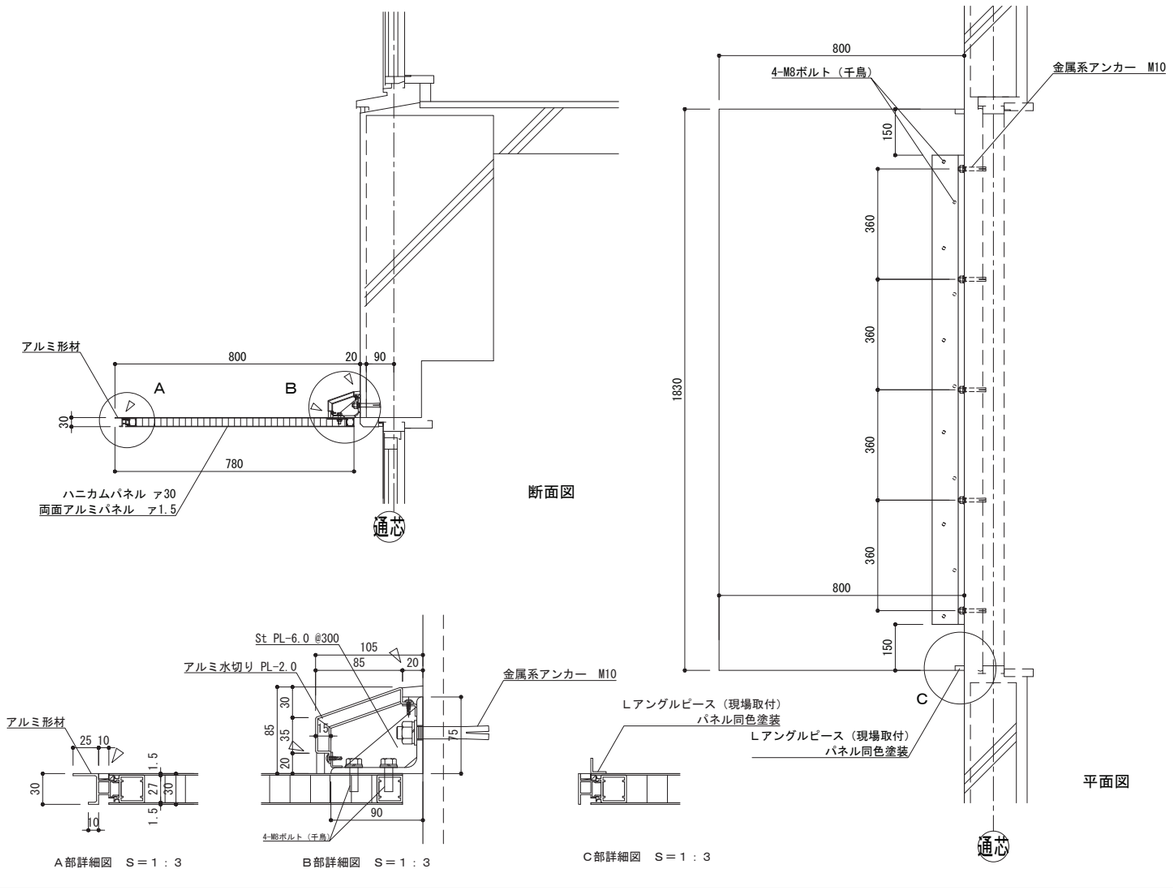
※鉄部は全て溶融亜鉛メッキ処理とする。

工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	ディテール（６）　A1(S=1/5,10) A3(S=1/10,20)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-071
設計者		
発注者	矢板市役所	

庇 2 詳細図（配膳室1）　1：10



小庇 詳細図　1：10



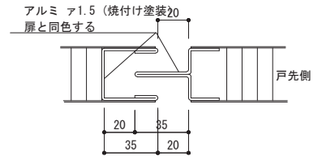
点字鋲・線字鋲　1：10

点字鋲
（警告鋲）止まれ

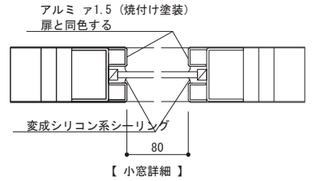
線字鋲
（誘導鋲）すすめ

（TYPE A）A：樹脂、B：ステンレス
（TYPE B）A，B：硬質樹脂、埋込部分：ステンレス

建具（スリットガラリ）（小窓）詳細図　1：2

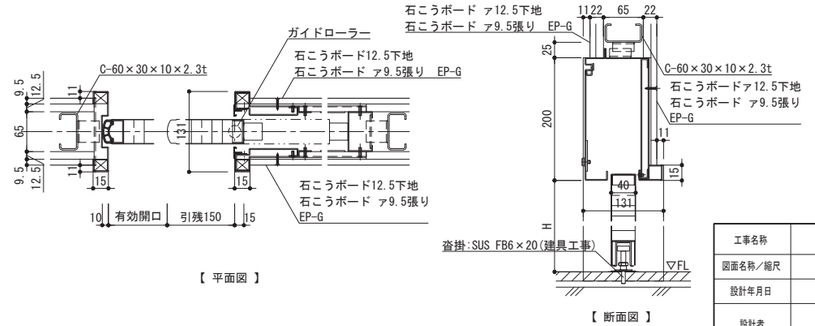


【 スリットガラリ詳細 】



【 小窓詳細 】

ＬＳＤ片引き（ＬＧＳ）　1：5



【 平面図 】

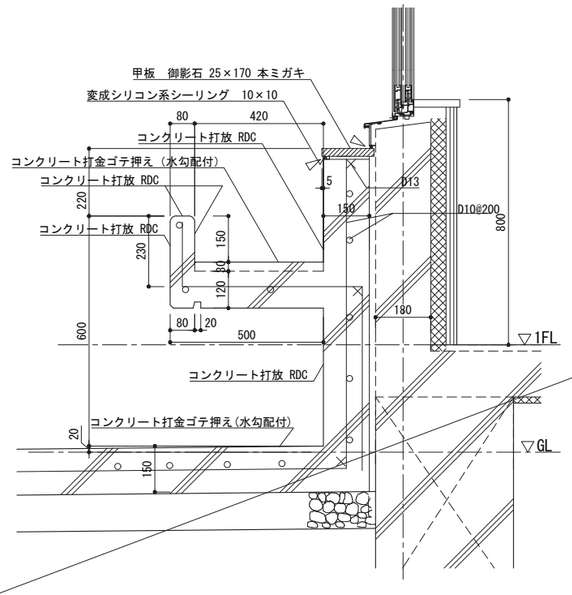
【 断面図 】

工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	ディテール（７）　A1(S=1/5,10) A3(S=1/10,20)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-072
設計者		
発注者	矢板市役所	

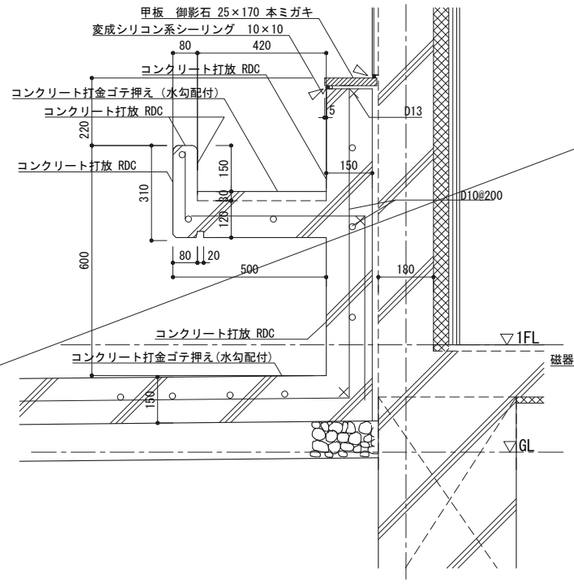
手洗い・足洗い

1：10

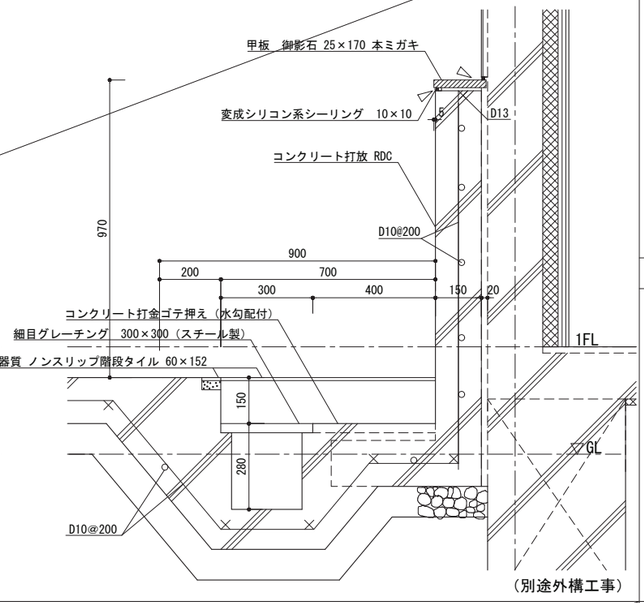
手洗い（保健室・職員室側）



手洗い（特別支援教室・自習室1-1, 1-2側）



足洗い



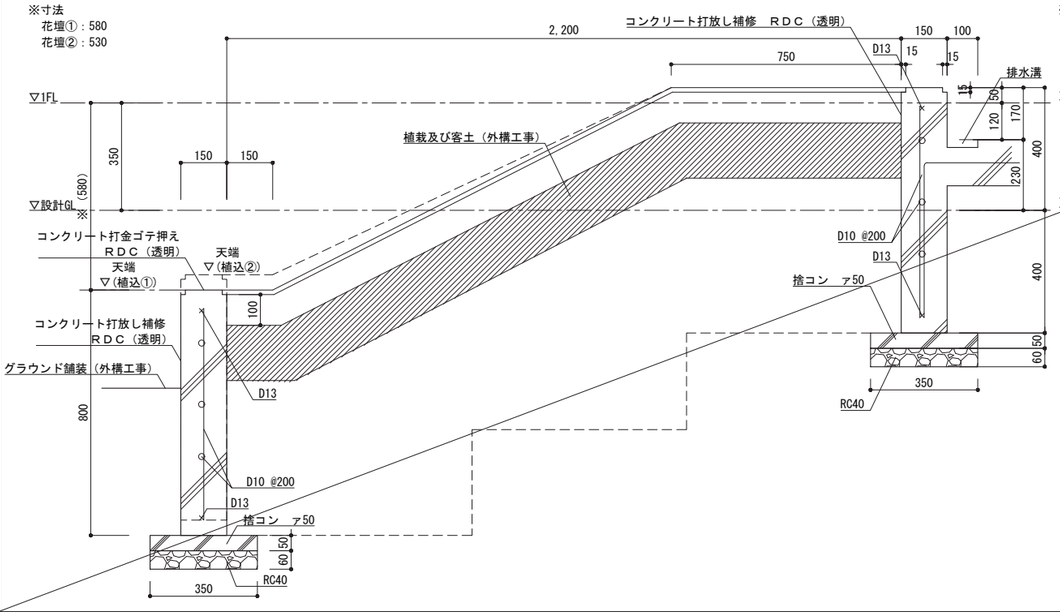
（別途外構工事）

花壇

1：10

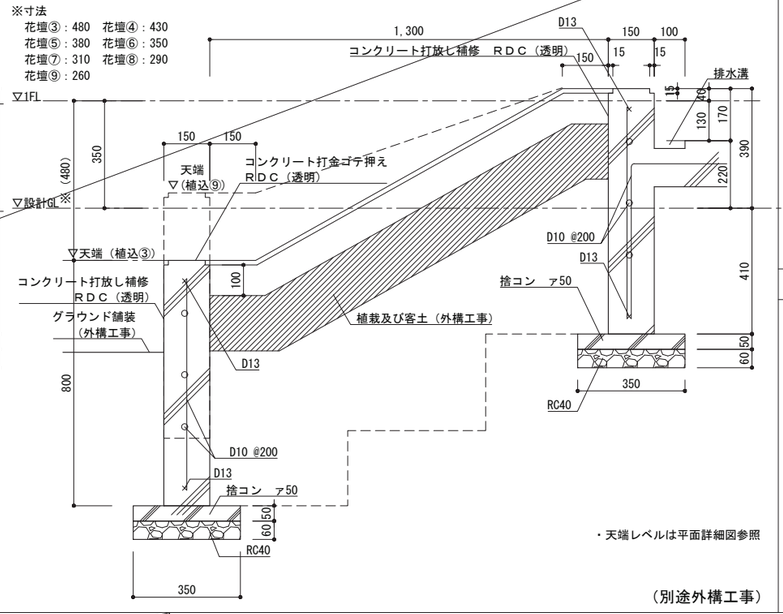
花壇①, ②

※寸法
花壇①：580
花壇②：530



花壇③～⑨

※寸法
花壇③：480　花壇④：430
花壇⑤：380　花壇⑥：350
花壇⑦：310　花壇⑧：290
花壇⑨：260

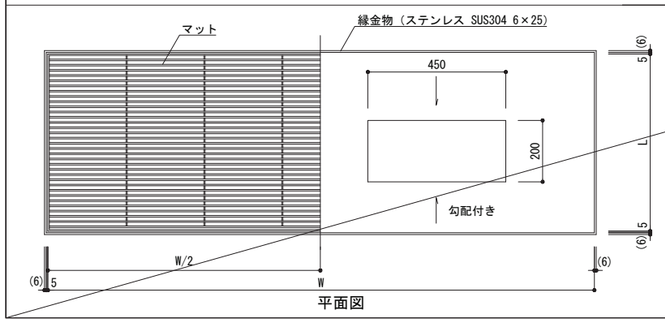


・天端レベルは平面詳細図参照

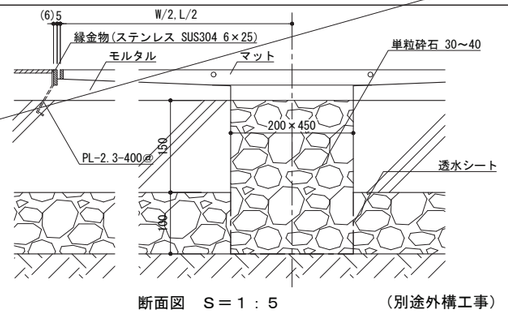
（別途外構工事）

ステンレスロストルマット

1：10



平面図

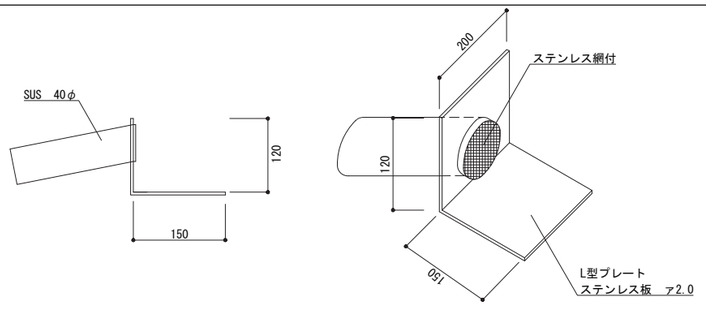


断面図　Ｓ＝１：５

（別途外構工事）

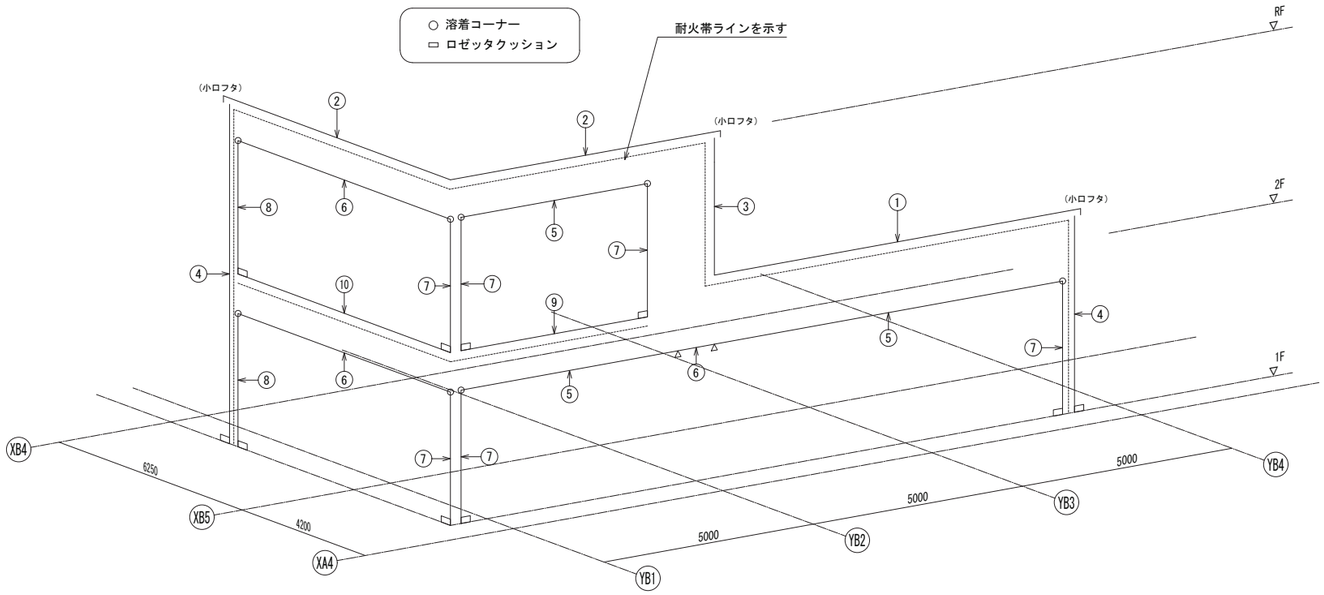
オーバーフロー管

1：5



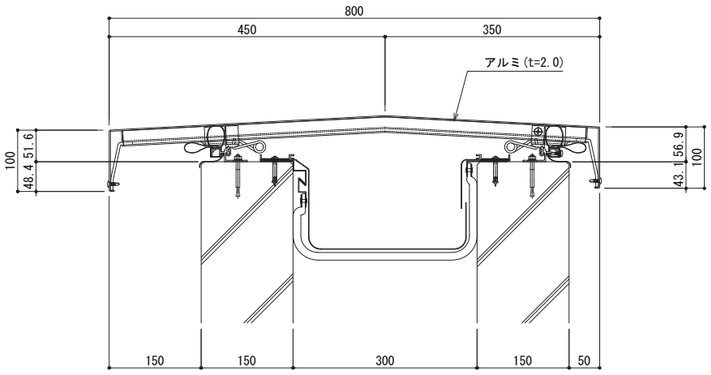
工事名称	矢板市立東小学校改築工事
図面名称／縮尺	ディテール（８）　A1(S=1/5,10) A3(S=1/10,20)
図面番号	A-073
設計年月日	令和7年2月28日
設計者	
発注者	矢板市役所

Exp. j キープラン



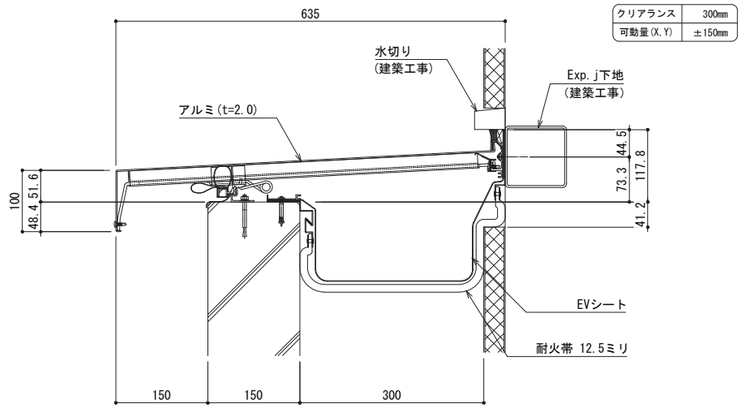
① 屋根－屋根 Exp. j（アルミ製） H800-APR-ST 耐火仕様 S=1:5

クリアランス	300mm
可動量(X,Y)	±150mm



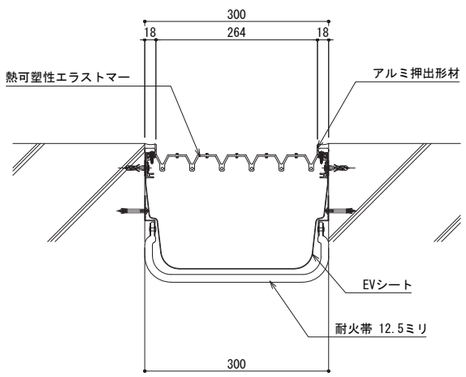
② 屋根－外壁 Exp. j（アルミ製） H635-APW 耐火仕様 S=1:5

クリアランス	300mm
可動量(X,Y)	±150mm



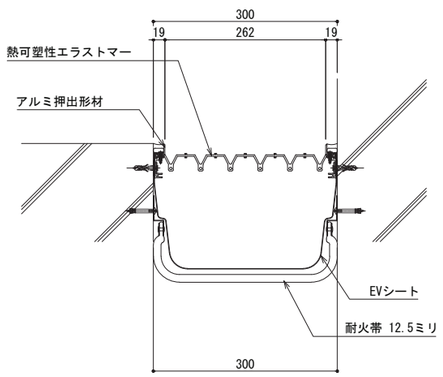
③ 外壁－外壁 Exp. j（エラストマー製） EU-300 耐火仕様 S=1:5

クリアランス	300mm
可動量(X,Y)	±150mm



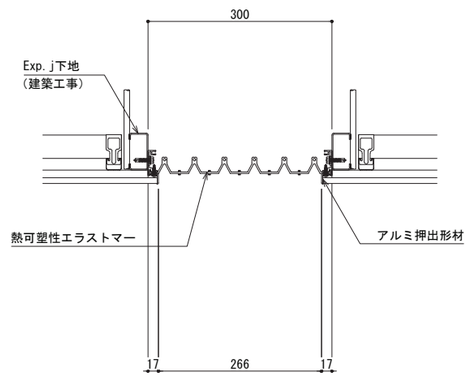
④ 外壁コーナー Exp. j（エラストマー製） EU-300 耐火仕様 S=1:5

クリアランス	300mm
可動量(X,Y)	±150mm



⑤ 天井－天井 Exp. j（エラストマー製） EU-BT300 S=1:5

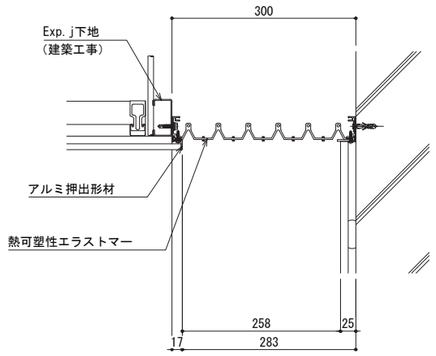
クリアランス	300mm
可動量(X,Y)	±150mm



工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	ディテール（９） A1(S=1/5) A3(S=1/10)	図面番号	A-074
設計年月日	令和7年2月28日		
設計者			
発注者	矢板市役所		

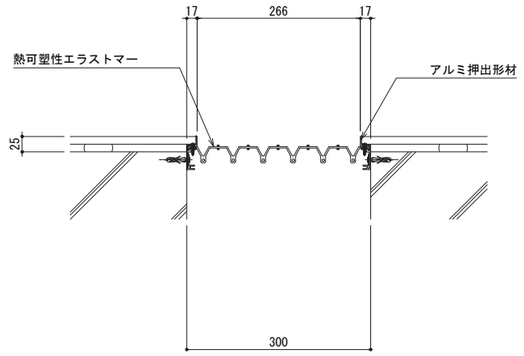
⑥ 天井コーナー Exp.j（エラストマー製）　EU-BT300C　S=1:5

クリアランス	300mm
可動量(X,Y)	±150mm



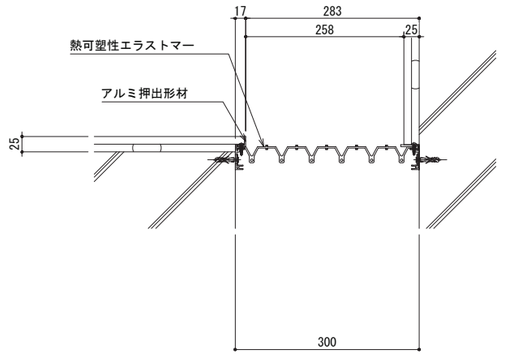
⑦ 内壁ー内壁 Exp.j（エラストマー製）　EU-BU300　S=1:5

クリアランス	300mm
可動量(X,Y)	±150mm



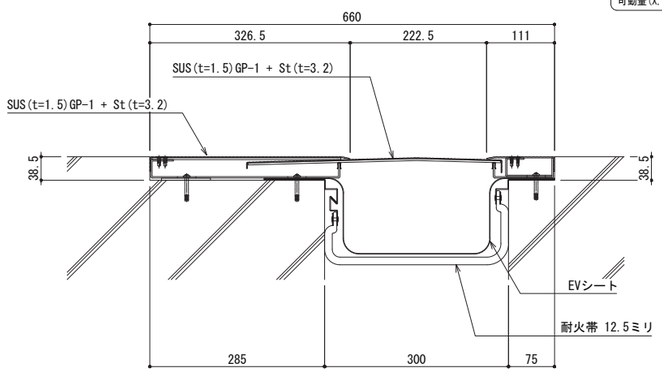
⑧ 内壁コーナー Exp.j（エラストマー製）　EU-BU300C　S=1:5

クリアランス	300mm
可動量(X,Y)	±150mm



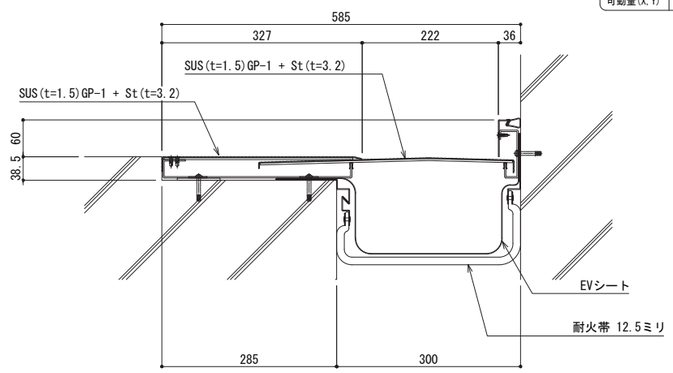
⑨ 床ー床 Exp.j（ステンレス製）　H30-SFX-BT 耐火仕様　S=1:5

クリアランス	300mm
可動量(X,Y)	±150mm



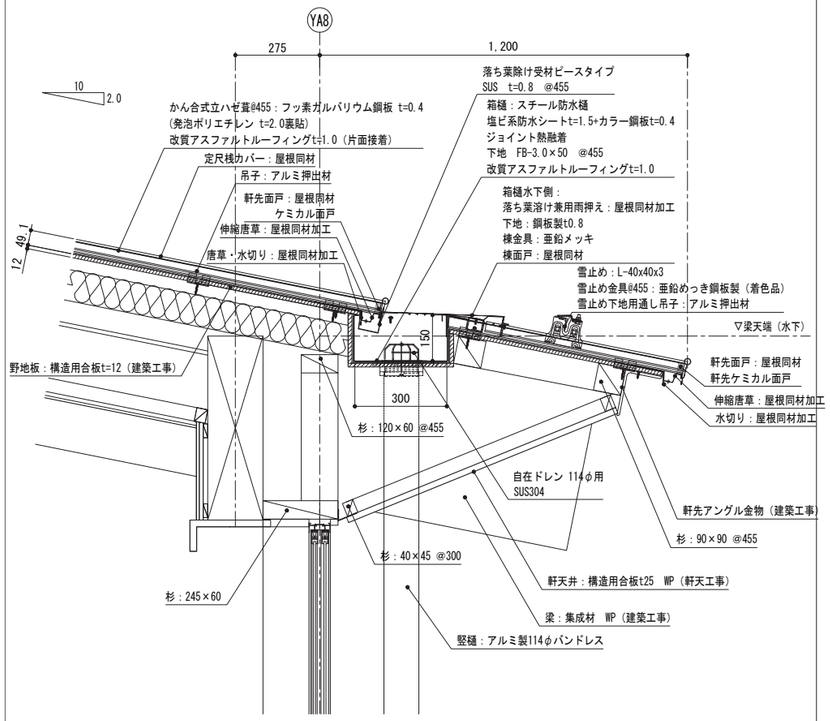
⑩ 床コーナー　Exp.j （ステンレス製）　H30-SFXC 耐火仕様　S=1:5

クリアランス	300mm
可動量(X,Y)	±150mm

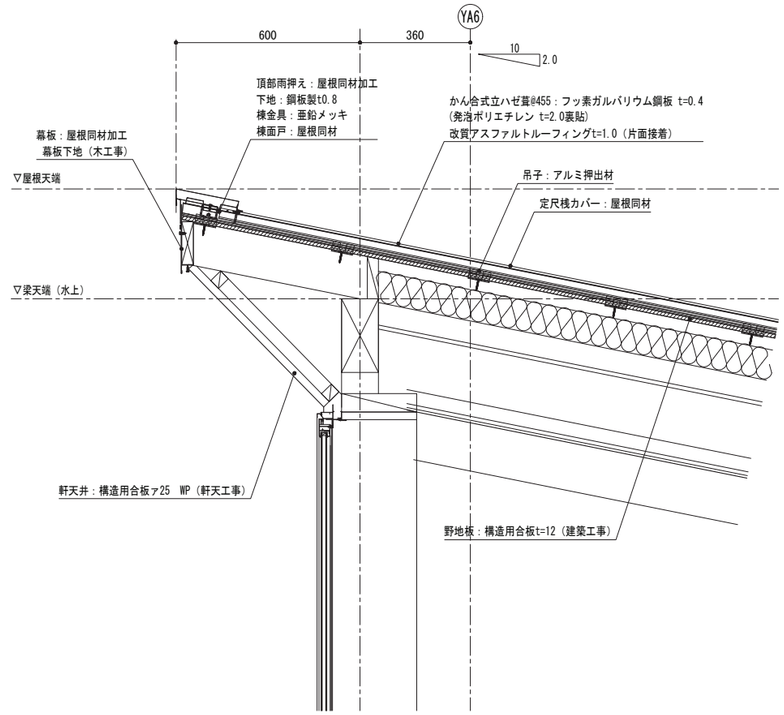


工事名称	矢板市立東小学校改築工事
図面名称／縮尺	ディテール（１０）　A1(S=1/5) A3(S=1/10)　図面番号
設計年月日	令和7年2月28日　A-075
設計者	
発注者	矢板市役所

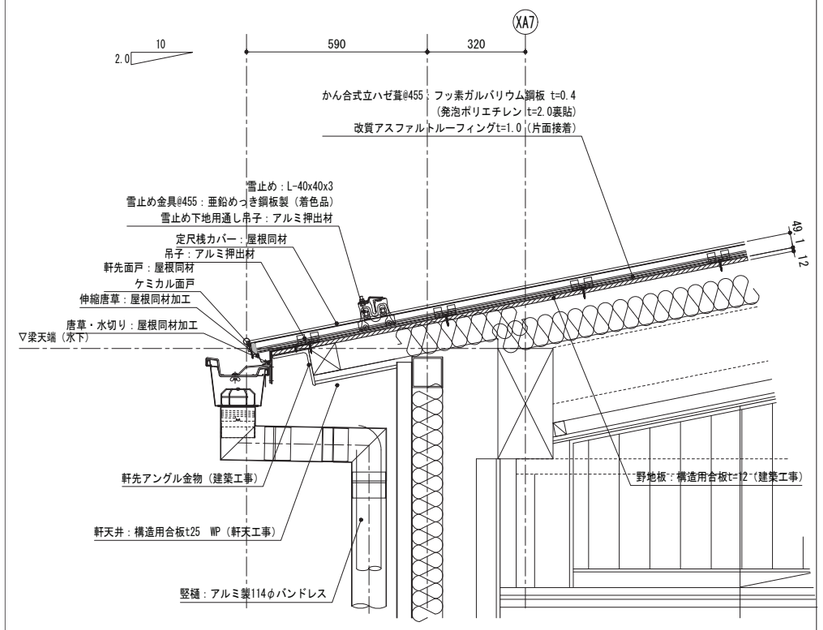
屋根7　軒先納め



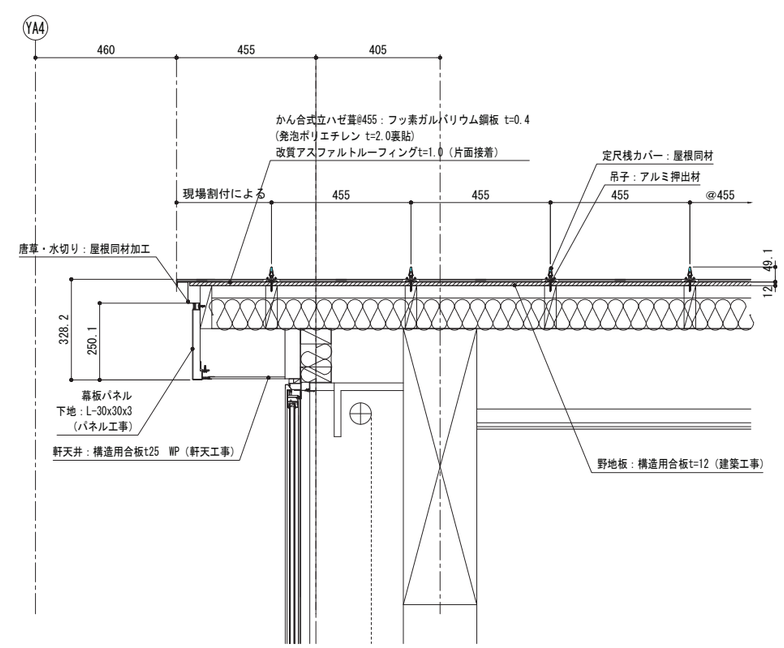
屋根7　頂部納め



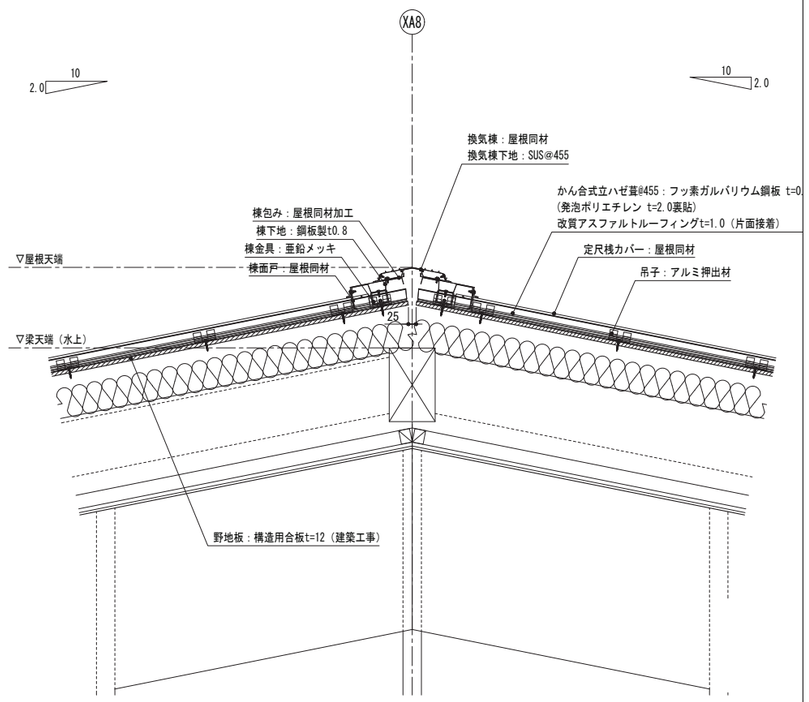
屋根8　軒先納め



屋根8　ケラバ納め

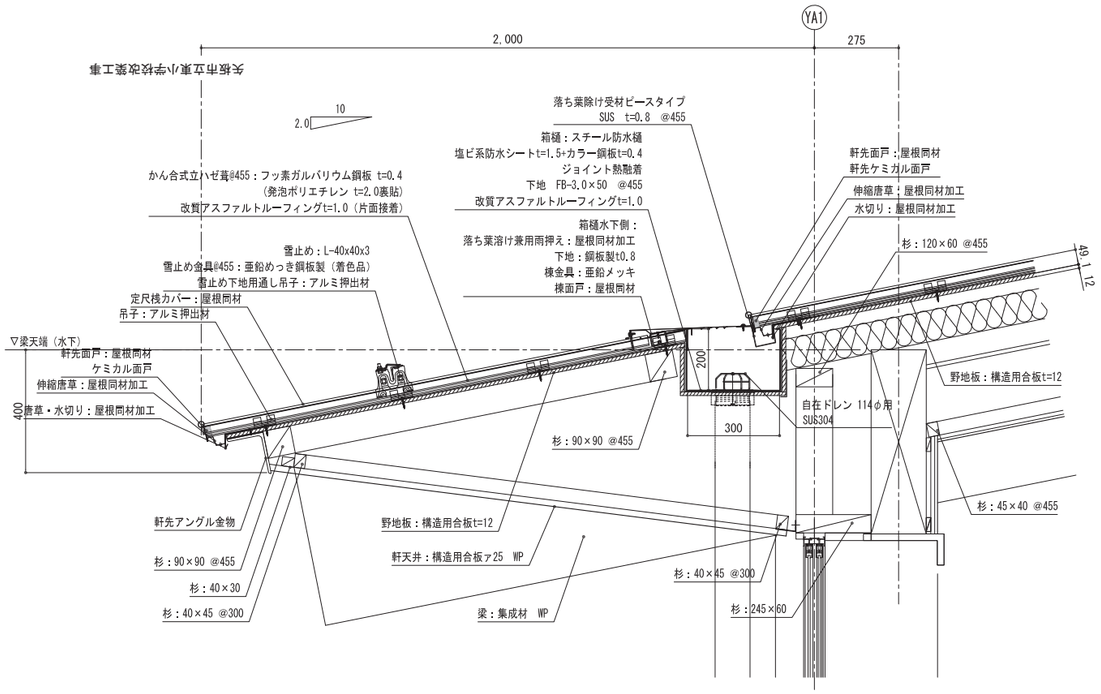


屋根8　棟（換気棟）納め

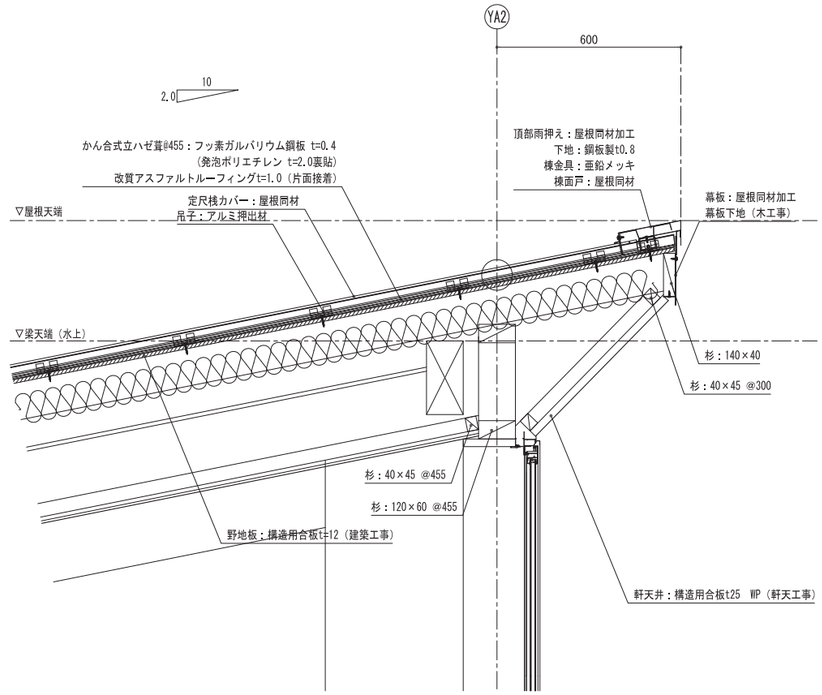


工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	屋根詳細図（1）　A1(S=1/10) A3(S=1/20)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-076
設計者		
発注者	矢板市役所	

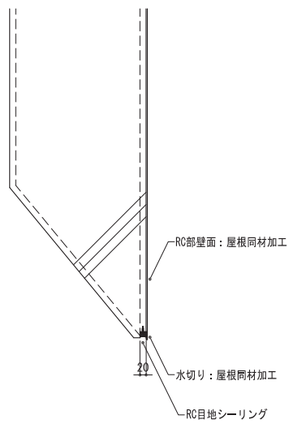
屋根9、10、11　軒先納め



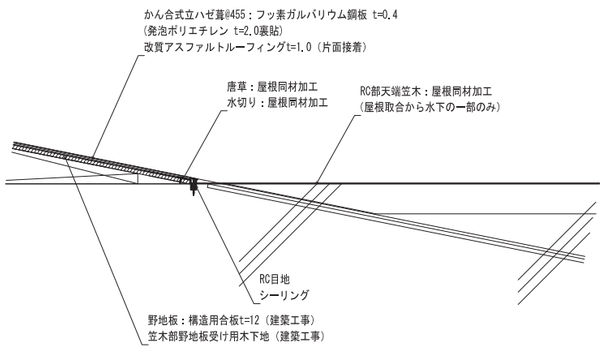
屋根9、10、11　頂部納め

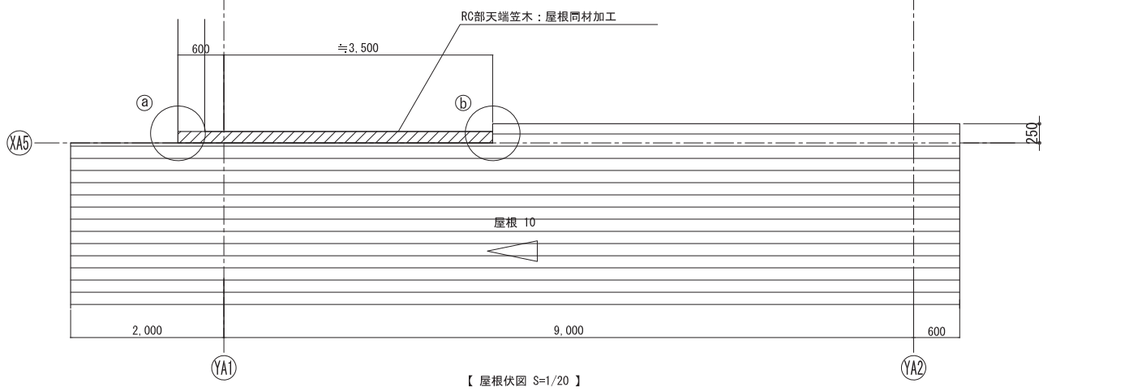


ⓐ詳細図

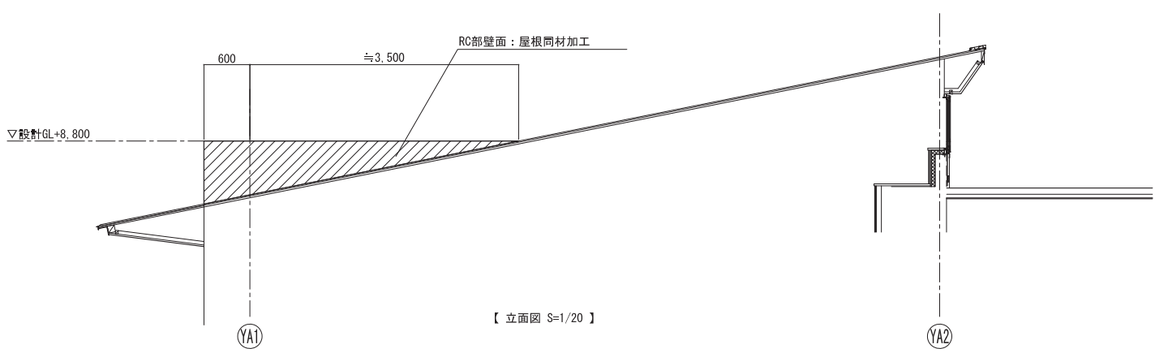


ⓑ詳細図





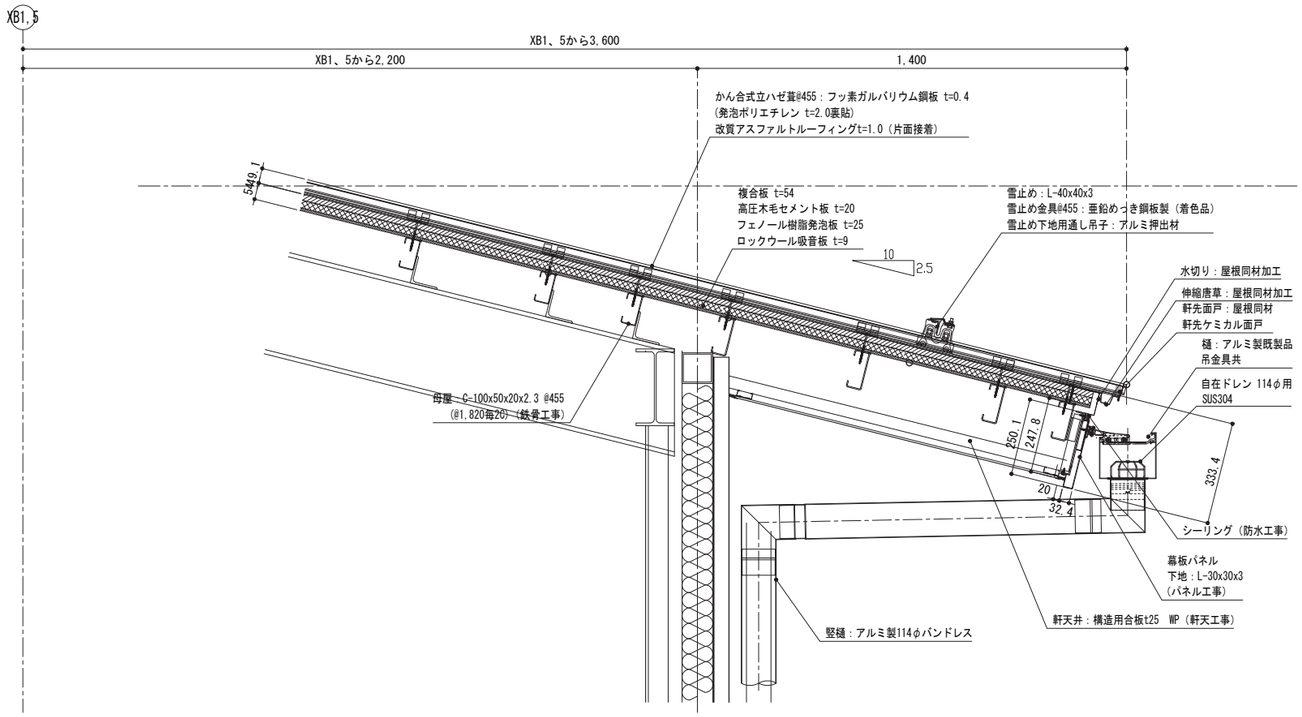
【 屋根伏図 S=1/20 】



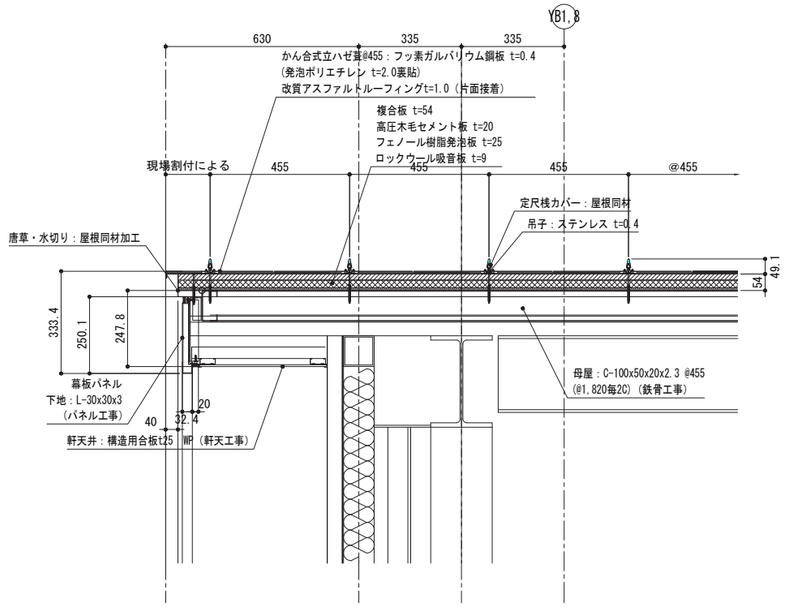
【 立面図 S=1/20 】

工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	屋根詳細図（2）	A1(S=1/10) A3(S=1/20)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-077
設計者			
発注者	矢板市役所		

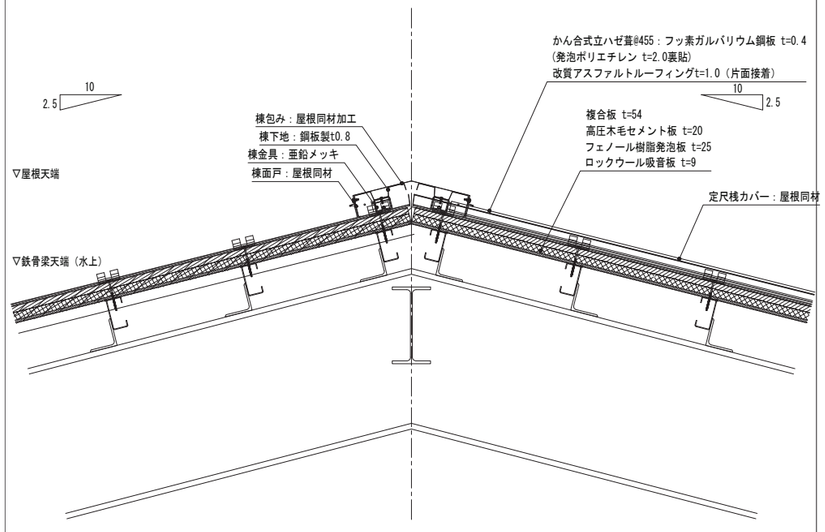
屋根12　軒先納め



屋根12　ケラバ納め

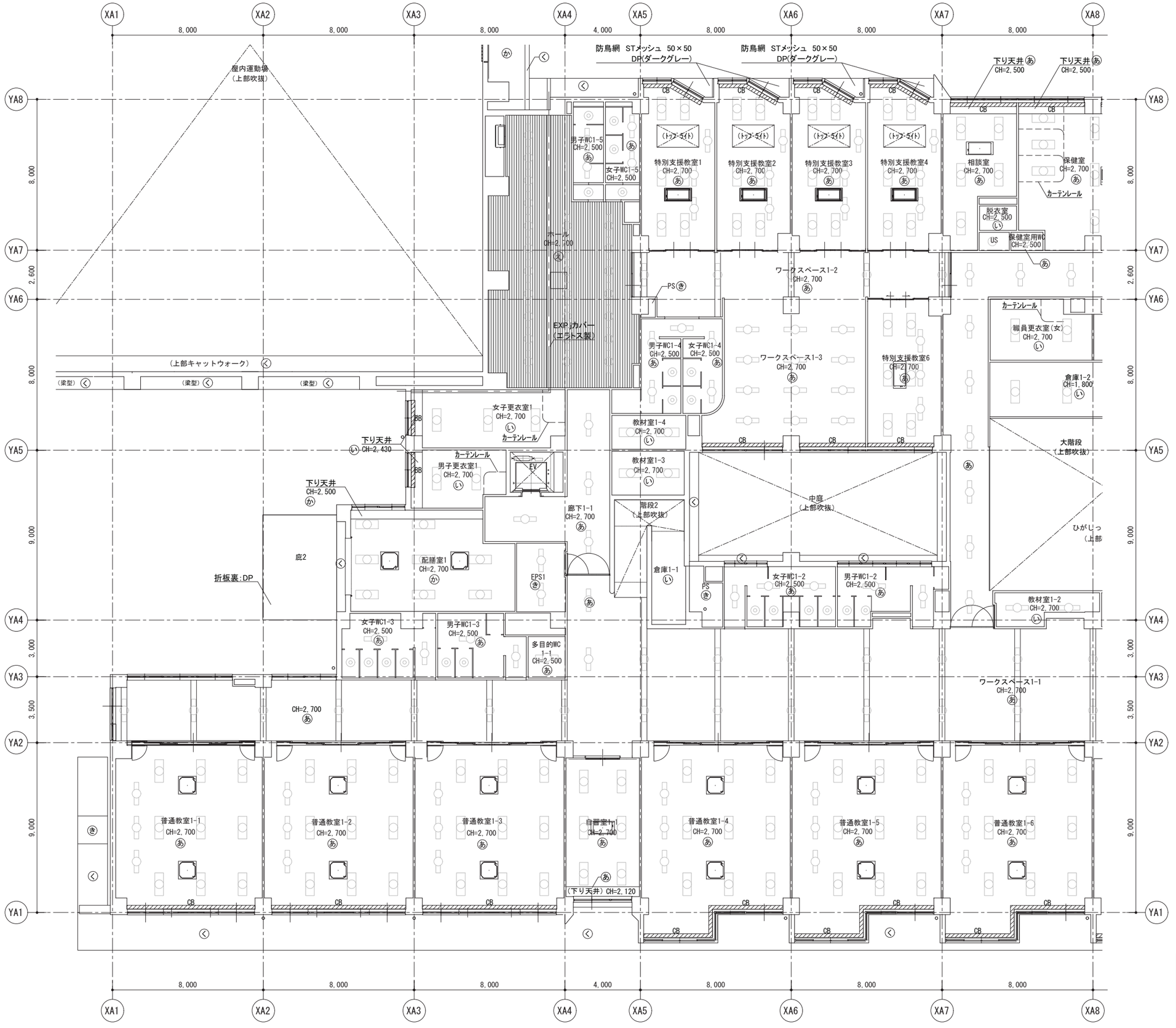


ケラバ断面詳細図-1



太陽電池取付部

工事名称	矢板市立東小学校改築工事
図面名称／縮尺	屋根詳細図（3）　A1(S=1/10) A3(S=1/20)
図面番号	A-078
設計年月日	令和7年2月28日
設計者	
発注者	矢板市役所



【凡　例】

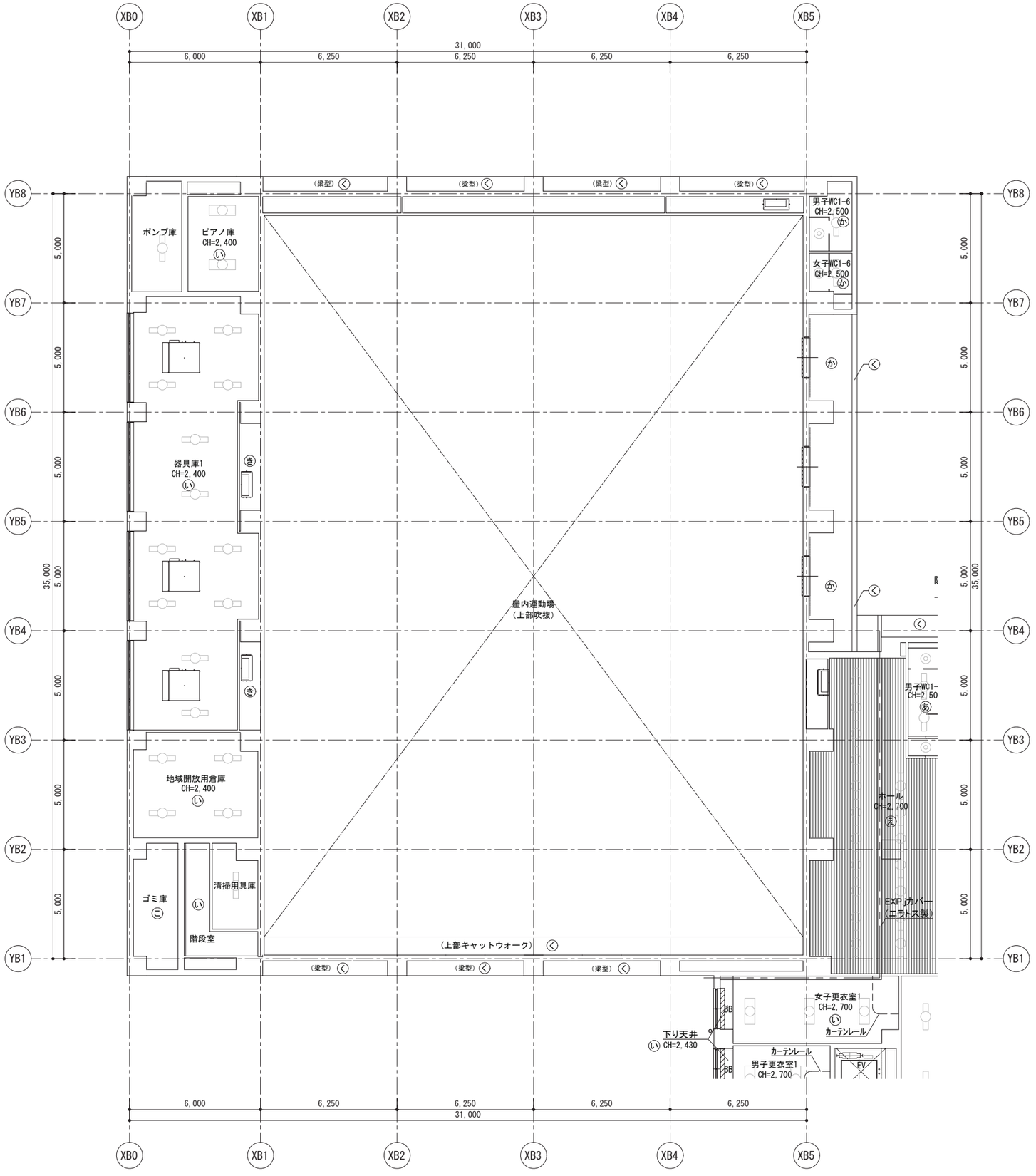
	記　号	仕　上
天井	あ	石こうボードァ9.5下地 ロックウール化粧吸音板ァ12
	い	化粧石こうボードァ9.5
	う	石こうボードァ12.5の上OSSB(ﾊｰﾍﾞｽﾄﾊﾞﾈﾙ)ァ8　有孔　塗装品 木架構表し
	え	杉ルーバー張り　SUC・WP
	お	複合高圧木毛セメント板　ァ54
	か	ケイカル板ァ6.0　目透し張り　EP
	き	表し
	く	コンクリート打放し　RDC
	け	構造用合板ァ24　WP
	こ	ケイカル板ァ6　目透し張り　EP ▨ 部：有孔ボード
	さ	ラワン合板　T1ァ9下地 桧羽目板張り　ァ12　WP
	し	ラワン合板　T2ァ9下地 杉羽目板張り　ァ12　SUC
カーテン等	CB	カーテンボックス
	BB	ブラインドボックス
	RB	ロールスクリーンボックス
	天C	天吊りカーテンレール
その他	P	ピクチャーレール
	☒	天井点検口　450×450

工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	1階天井伏図(1)　A1(S=1/100)　A3(S=1/200)	図面番号	
設計年月日	令和7年2月28日	A-079	
設計者			
発注者	矢板市役所		

【凡　例】

	記　号	仕　上
天井	あ	石こうボードァ9.5下地 ロックウール化粧吸音板ァ12
	い	化粧石こうボードァ9.5
	う	石こうボードァ12.5の上OSSB(ﾊｰﾍﾞｽﾄﾊﾟﾈﾙ)ァ8　有孔　塗装品 木架構表し
	え	杉ルーバー張り　SUC・WP
	お	複合高圧木毛セメント板　ァ54
	か	ケイカル板ァ6.0　目透し張り　EP
	き	表し
	く	コンクリート打放し　RDC
	け	構造用合板ァ24　WP
	こ	ケイカル板ァ6　目透し張り　EP 部：有孔ボード
	さ	ラワン合板　T1ァ9下地 桧羽目板張り　ァ12　WP
	し	ラワン合板　T2ァ9下地 杉羽目板張り　ァ12　SUC
カーテン等	CB	カーテンボックス
	BB	ブラインドボックス
	RB	ロールスクリーンボックス
	天C	天吊りカーテンレール
その他	P	ピクチャーレール
		天井点検口　450×450

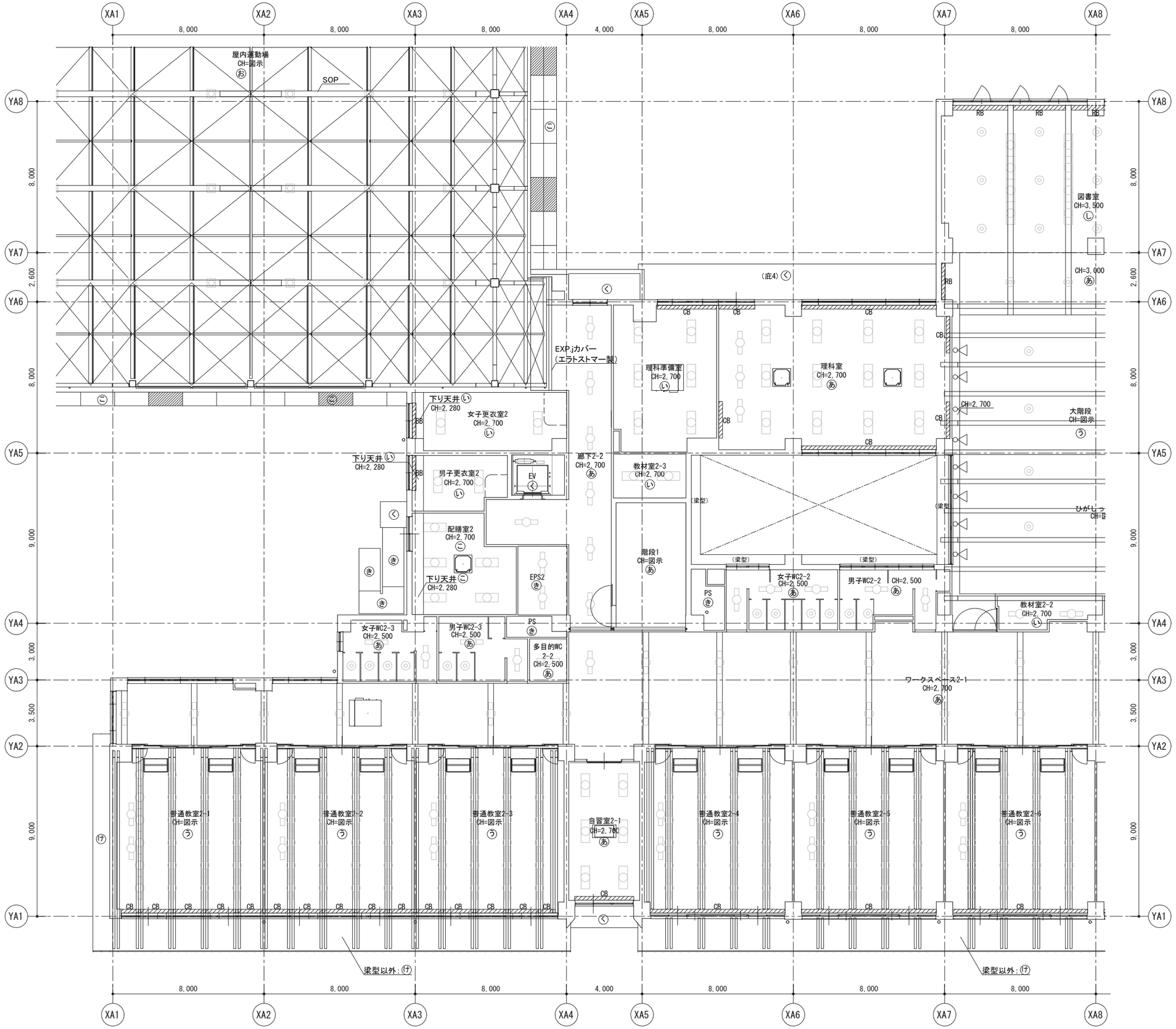
工事名称	矢板市立東小学校改築工事
図面名称／縮尺	1階天井伏図(2)　A1(S=1/100) A3(S=1/200)
図面番号	A-080
設計年月日	令和7年2月28日
設計者	
発注者	矢板市役所



【凡　例】

	記　号	仕　上
天井	あ	石こうボードァ9.5下地 ロックウール化粧吸音板ァ12
	い	化粧石こうボードァ9.5
	う	石こうボードァ12.5の上OSSB(ﾊｰﾍﾞｽﾄﾊﾟﾈﾙ) ァ8　有孔　塗装品 木架構表し
	え	杉ルーバー張り　SUC・WP
	お	複合高圧木毛セメント板　ァ54
	か	ケイカル板ァ6.0　目透し張り　EP
	き	表し
	く	コンクリート打放し　RDC
	け	構造用合板ァ24　WP
	こ	ケイカル板ァ6　目透し張り　EP 部：有孔ボード
	さ	ラワン合板　T1ァ9下地 桧羽目板張り　ァ12　WP
	し	ラワン合板　T2ァ9下地 杉羽目板張り　ァ12　SUC
カーテン等	CB	カーテンボックス
	BB	ブラインドボックス
	RB	ロールスクリーンボックス
	天C	天吊りカーテンレール
その他	P	ピクチャーレール
	☒	天井点検口　450×450

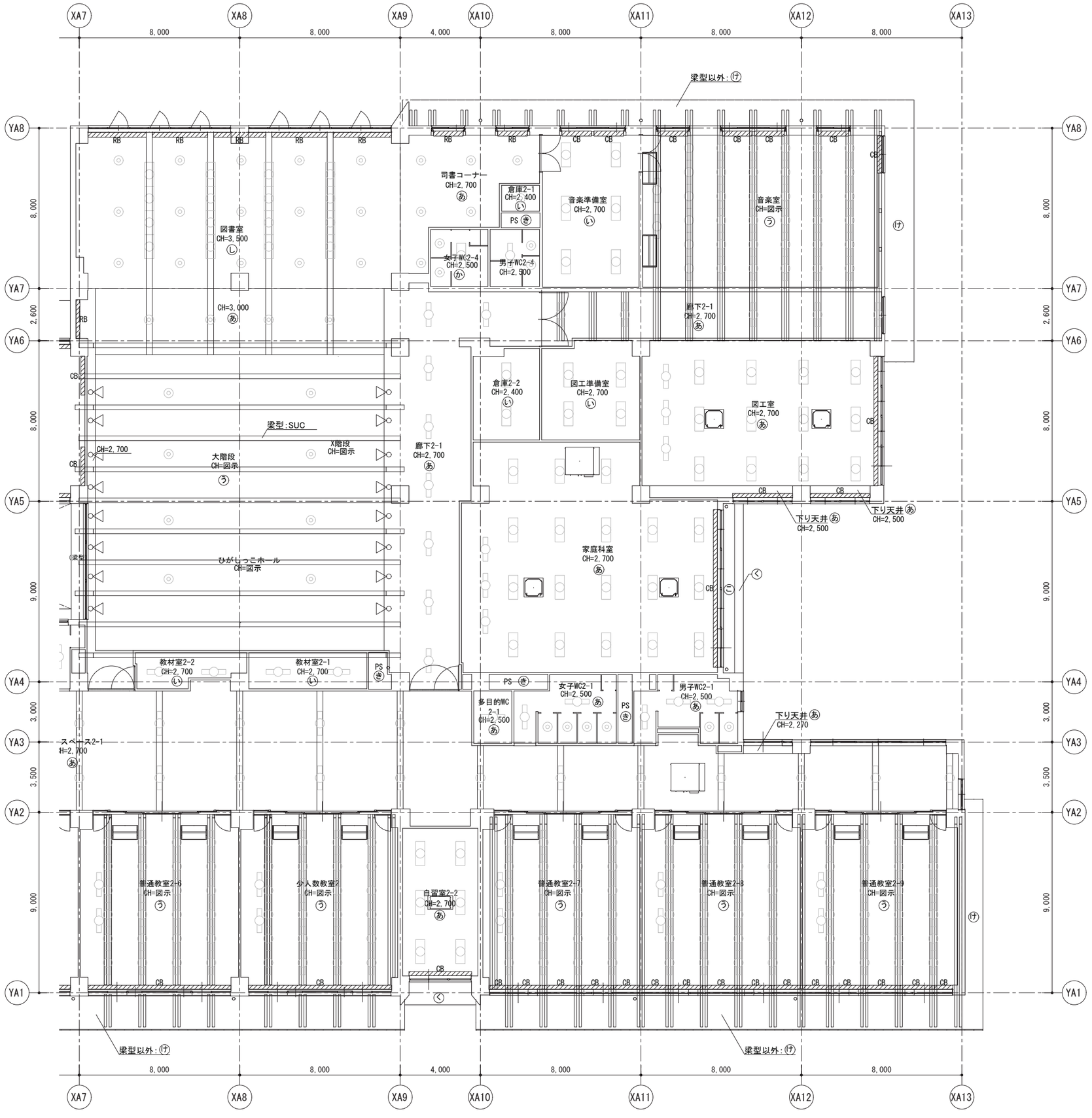
工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	1階天井伏図(3)	A1(S=1/100) A3(S=1/200)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-081
設計者			
発注者	矢板市役所		



【凡　例】

	記　号	仕　上
天井	(あ)	石こうボードァ9.5下地 ロックウール化粧吸音板ァ12
	(い)	化粧石こうボードァ9.5
	(う)	石こうボードァ12.5の上OSSB(ﾊｰﾍﾞｽﾄﾊﾟﾈﾙ)ァ8　有孔　塗装品 木架構表し
	(え)	杉ルーバー張り　SUC・WP
	(お)	複合高圧木毛セメント板　ァ54
	(か)	ケイカル板ァ6.0　目透し張り　EP
	(き)	表し
	(く)	コンクリート打放し　RDC
	(け)	構造用合板ァ24　WP
	(こ)	ケイカル板ァ6　目透し張り　EP 部：有孔ボード
	(さ)	ラワン合板　T1ァ9下地 桧羽目板張り　ァ12　WP
	(し)	ラワン合板　T2ァ9下地 杉羽目板張り　ァ12　SUC
カーテン等	CB	カーテンボックス
	BB	ブラインドボックス
	RB	ロールスクリーンボックス
	天C	天吊りカーテンレール
その他	P	ピクチャーレール
		天井点検口　450×450

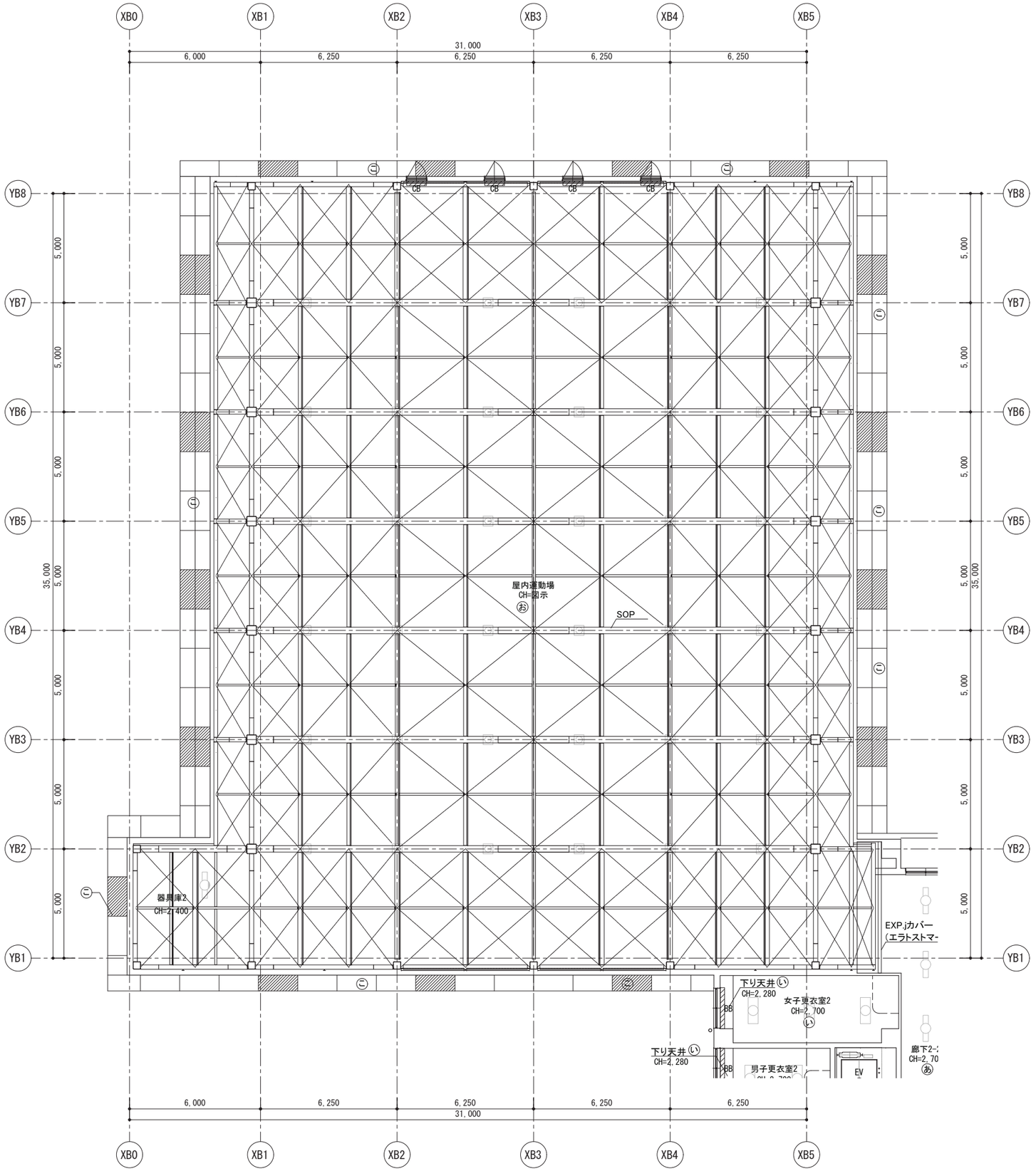
工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	2階天井伏図(1)　A1(S=1/100)　A3(S=1/200)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-082
設計者		
発注者	矢板市役所	



【凡　例】

	記　号	仕　上
天井	(あ)	石こうボードァ9.5下地 ロックウール化粧吸音板ァ12
	(い)	化粧石こうボードァ9.5
	(う)	石こうボードァ12.5の上OSSB(ﾊｰﾍﾞｽﾄﾊﾟﾈﾙ)ァ8　有孔　塗装品 木架構表し
	(え)	杉ルーバー張り　SUC・WP
	(お)	複合高圧木毛セメント板　ァ54
	(か)	ケイカル板ァ6.0　目透し張り　EP
	(き)	表し
	(く)	コンクリート打放し　RDC
	(け)	構造用合板ァ24　WP
	(こ)	ケイカル板ァ6　目透し張り　EP 部：有孔ボード
	(さ)	ラワン合板　T1ァ9下地 桧羽目板張り　ァ12　WP
	(し)	ラワン合板　T2ァ9下地 杉羽目板張り　ァ12　SUC
カーテン等	CB	カーテンボックス
	BB	ブラインドボックス
	RB	ロールスクリーンボックス
	天C	天吊りカーテンレール
その他	P	ピクチャーレール
		天井点検口　450×450

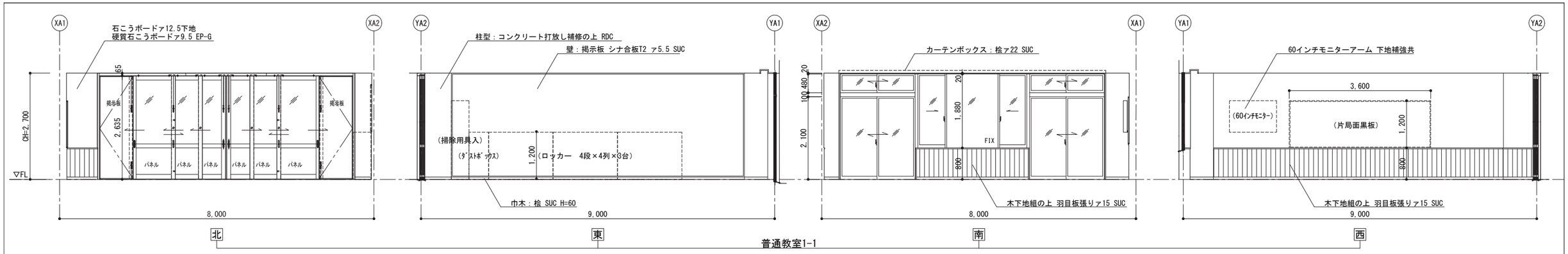
工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	2階天井伏図(2)	A1(S=1/100) A3(S=1/200)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-083
設計者			
発注者	矢板市役所		

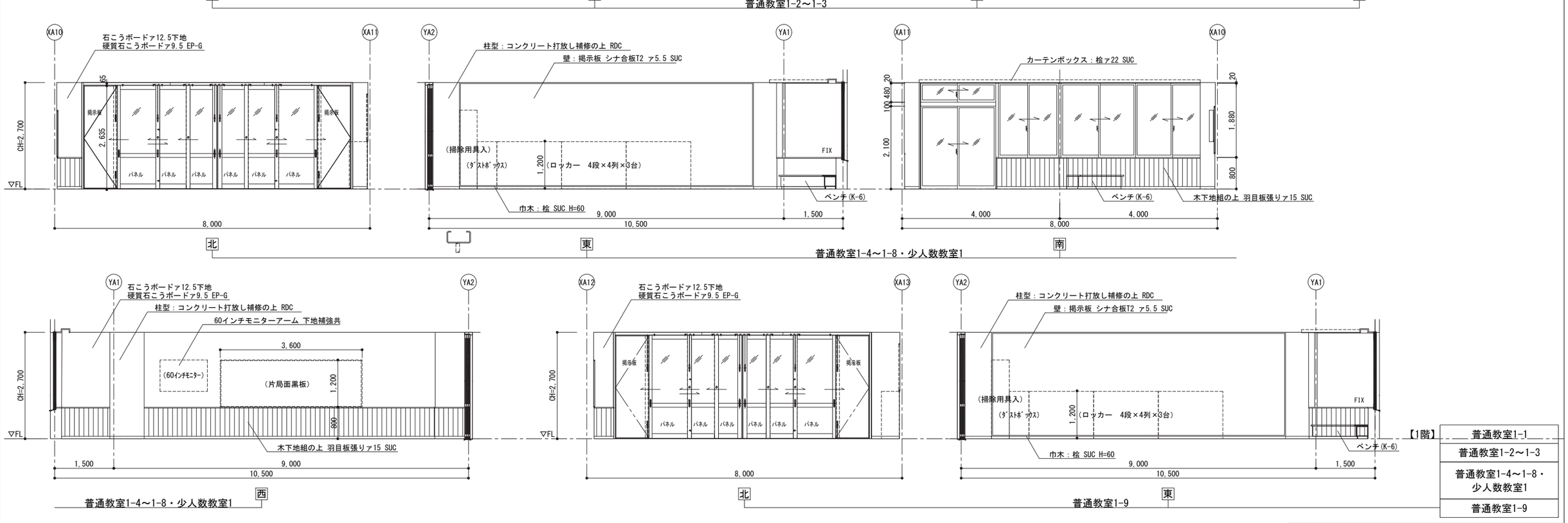


【凡　例】

	記　号	仕　上
天井	㋐	石こうボードァ9.5下地 ロックウール化粧吸音板ァ12
	㋑	化粧石こうボードァ9.5
	㋒	石こうボードァ12.5の上OSSB(ﾊｰﾍﾞｽﾄﾊﾟﾈﾙ) ァ8　有孔　塗装品 木架構表し
	㋓	杉ルーバー張り　SUC・WP
	㋔	複合高圧木毛セメント板　ァ54
	㋕	ケイカル板ァ6.0　目透し張り　EP
	㋖	表し
	㋗	コンクリート打放し　RDC
	㋘	構造用合板ァ24　WP
	㋙	ケイカル板ァ6　目透し張り　EP ▨ 部：有孔ボード
	㋚	ラワン合板　T1ァ9下地 桧羽目板張り　ァ12　WP
	㋛	ラワン合板　T2ァ9下地 杉羽目板張り　ァ12　SUC
カーテン等	CB	カーテンボックス
	BB	ブラインドボックス
	RB	ロールスクリーンボックス
	天C	天吊りカーテンレール
その他	P	ピクチャーレール
	☒	天井点検口　450×450

工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	2階天井伏図(3)　A1(S=1/100) A3(S=1/200)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-084
設計者		
発注者	矢板市役所	

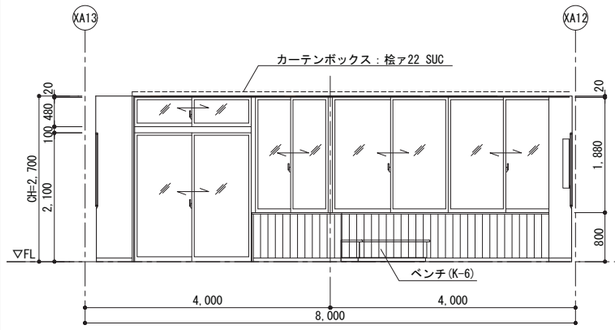




【1階】

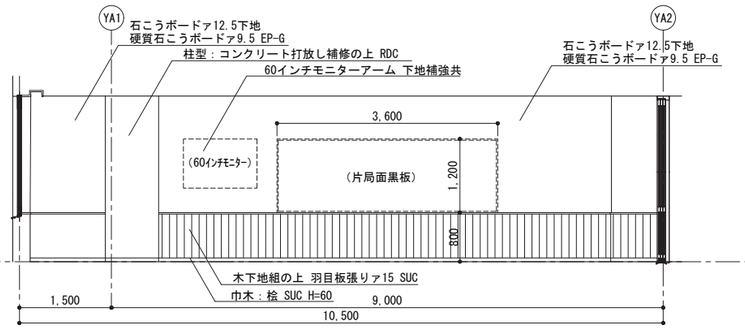
普通教室1-1
普通教室1-2～1-3
普通教室1-4～1-8・少人数教室1
普通教室1-9

工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	展開図(1) A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-085
設計者		
発注者	矢板市役所	

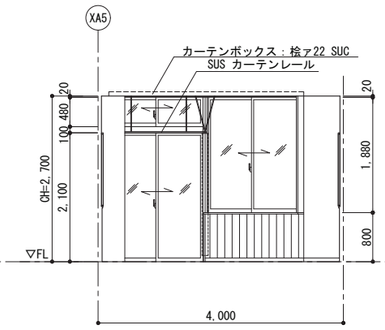


南

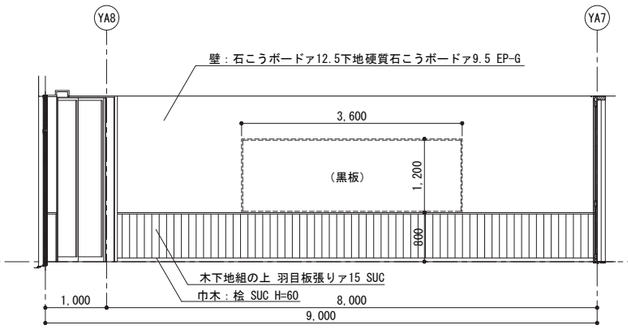
普通教室1-9



西

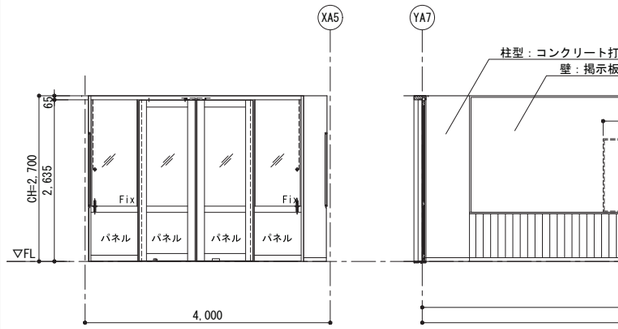


北

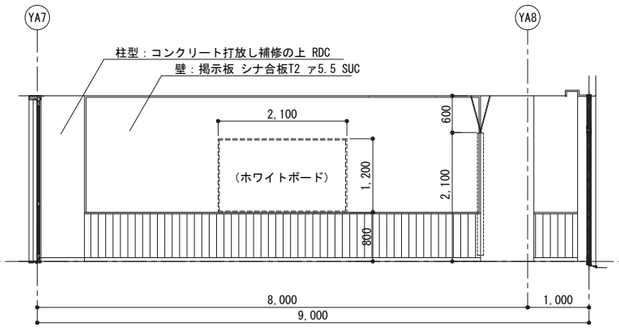


東

特別支援教室1～4

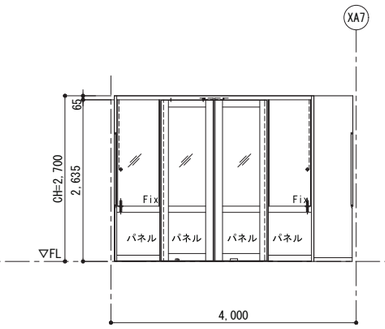


南

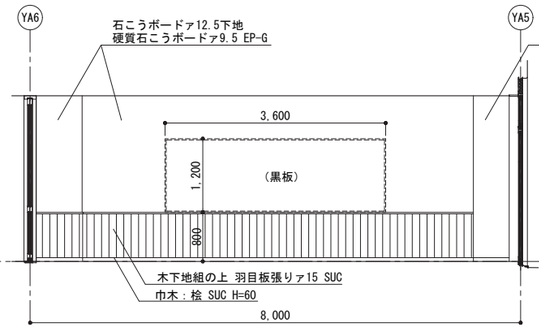


西

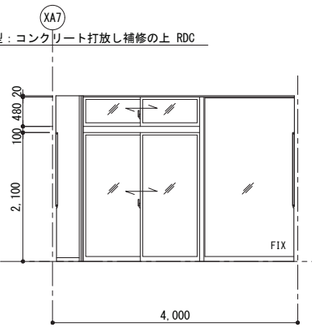
特別支援教室1～4



北

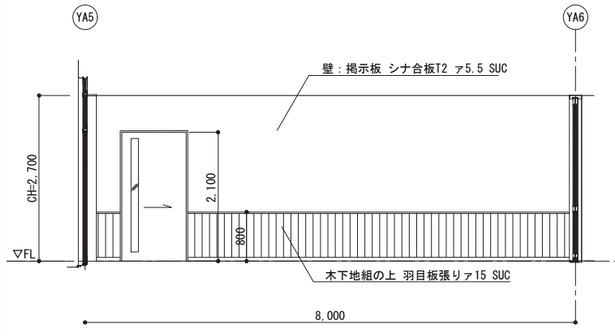


東



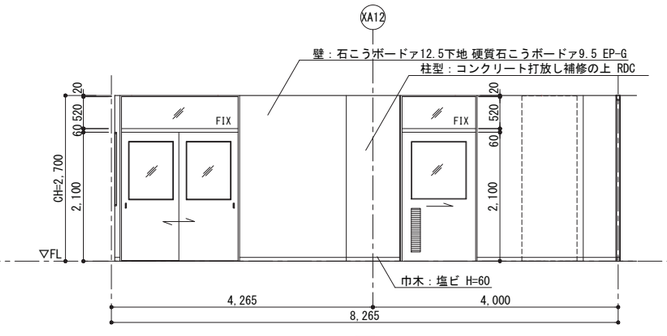
南

特別支援教室5

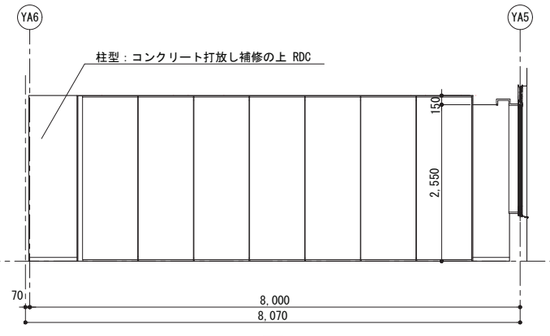


西

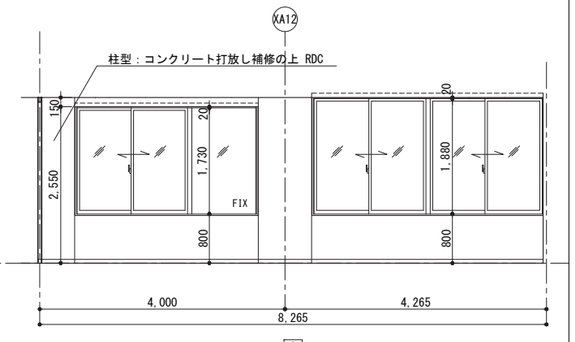
特別支援教室5



北

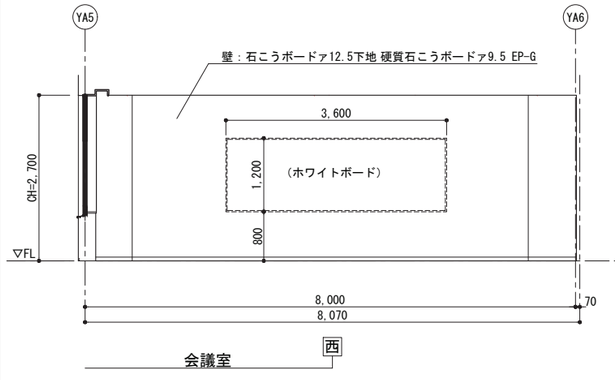


東



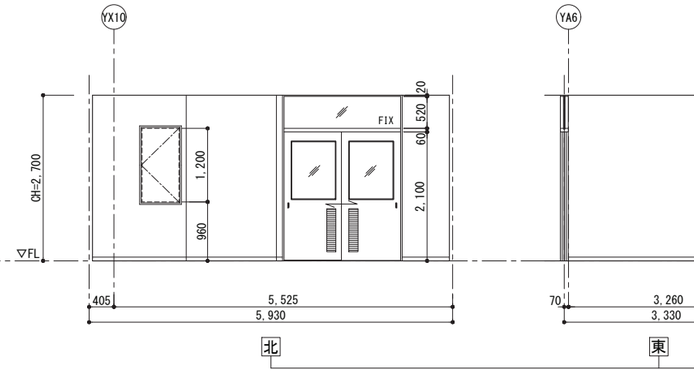
南

会議室

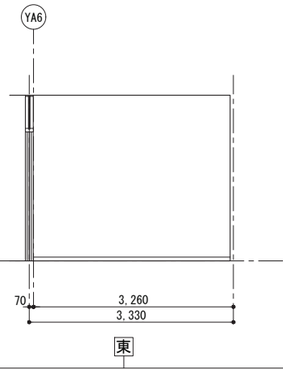


西

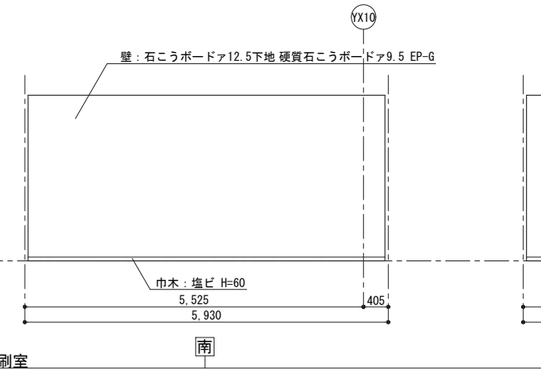
会議室



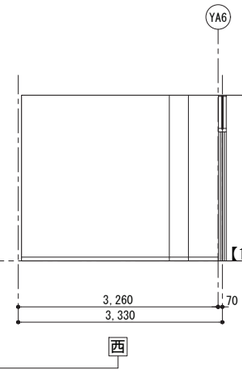
北



東



南



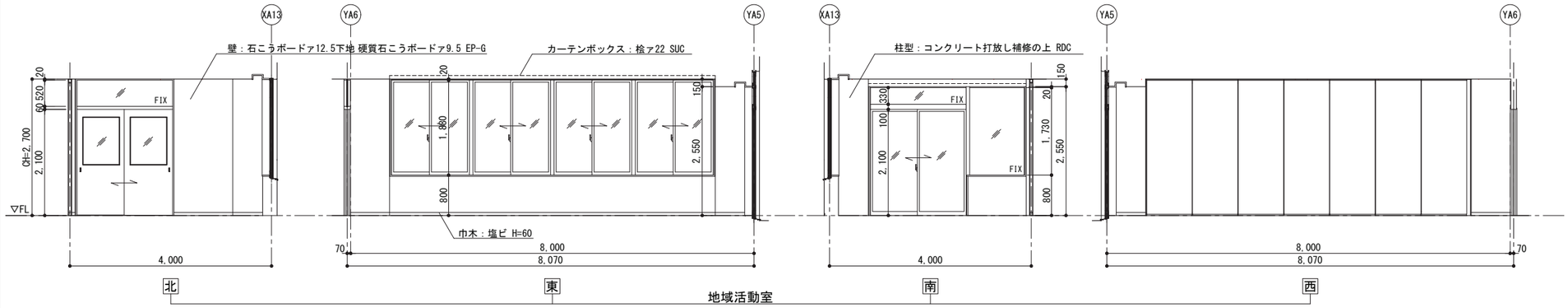
西

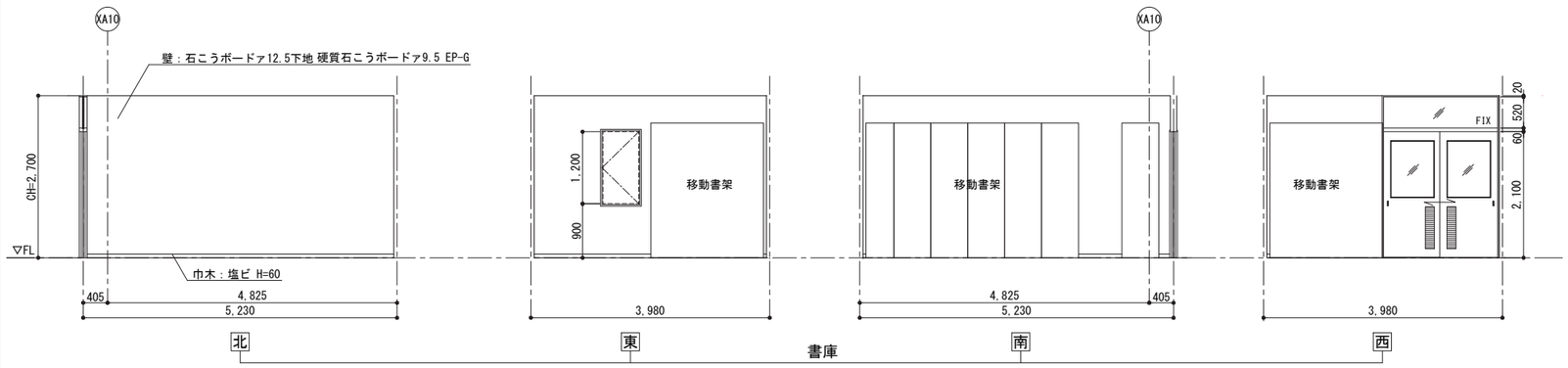
印刷室

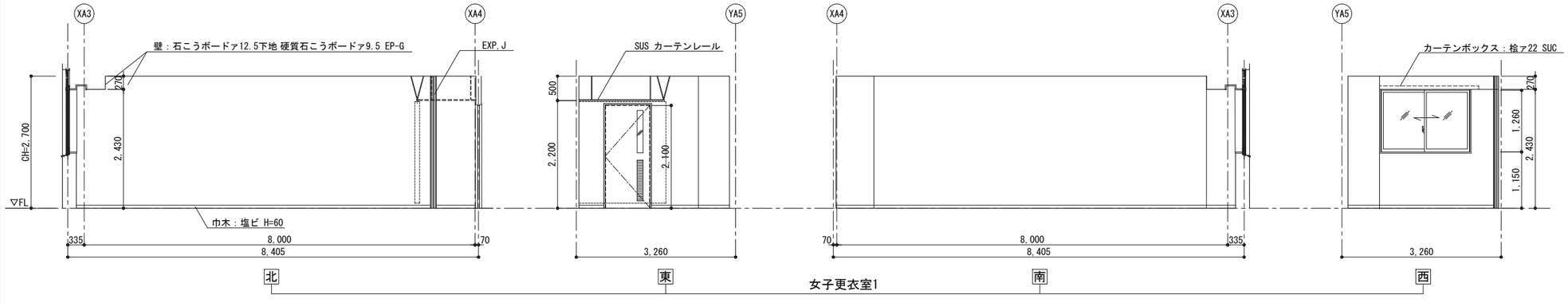
【1階】

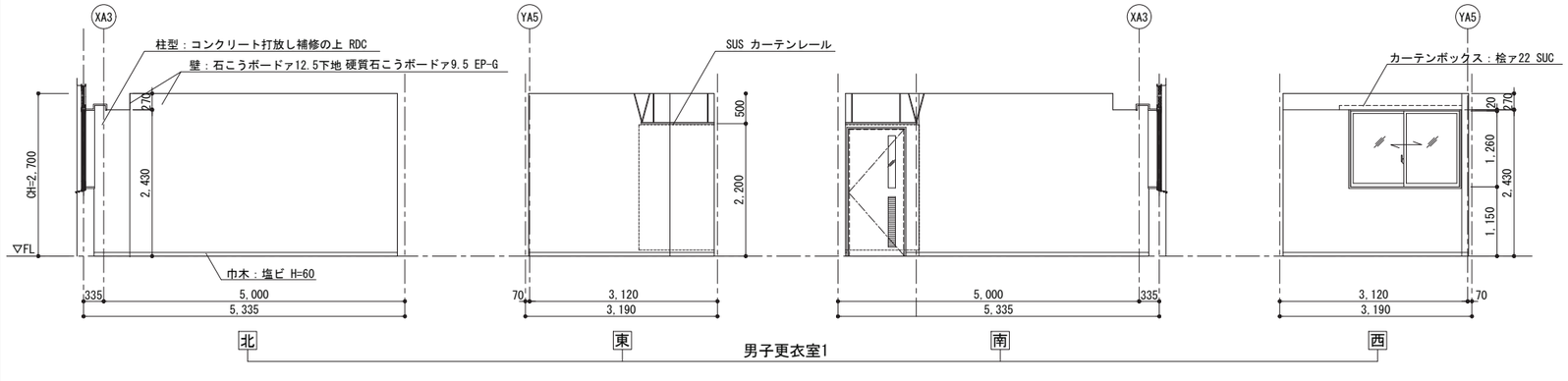
普通教室1-9
特別支援教室1～4
特別支援教室5
会議室
印刷室

工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	展開図(2)	A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-086
設計者			
発注者	矢板市役所		





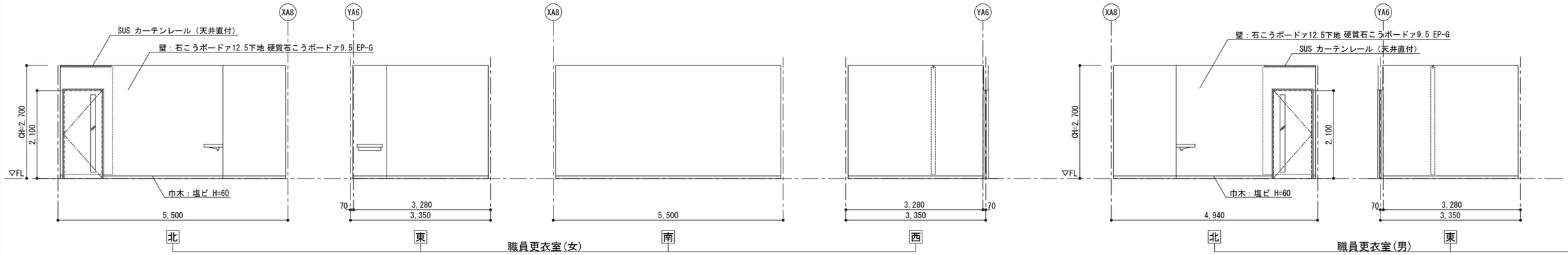


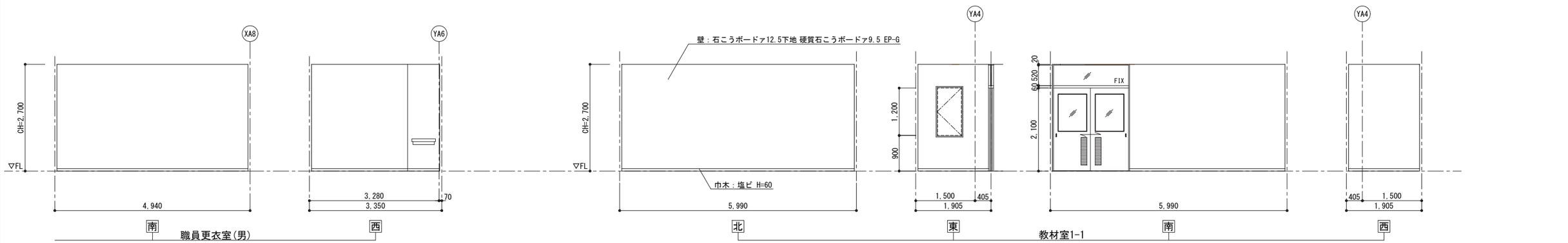


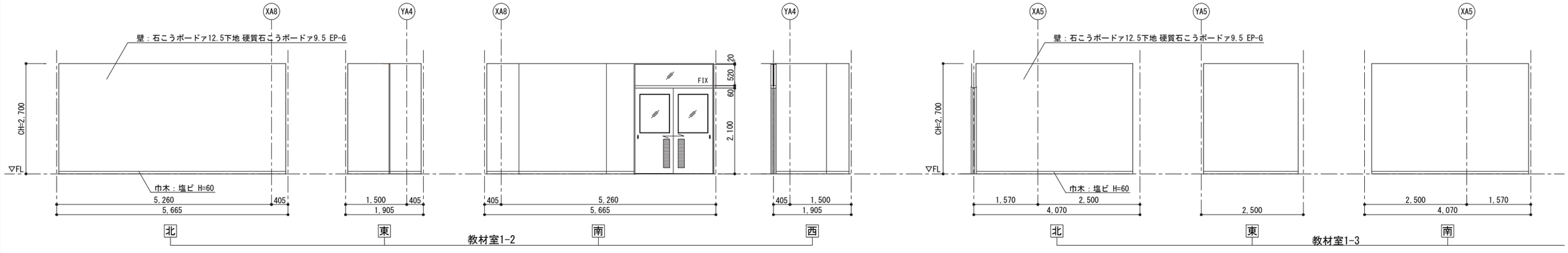
【1階】

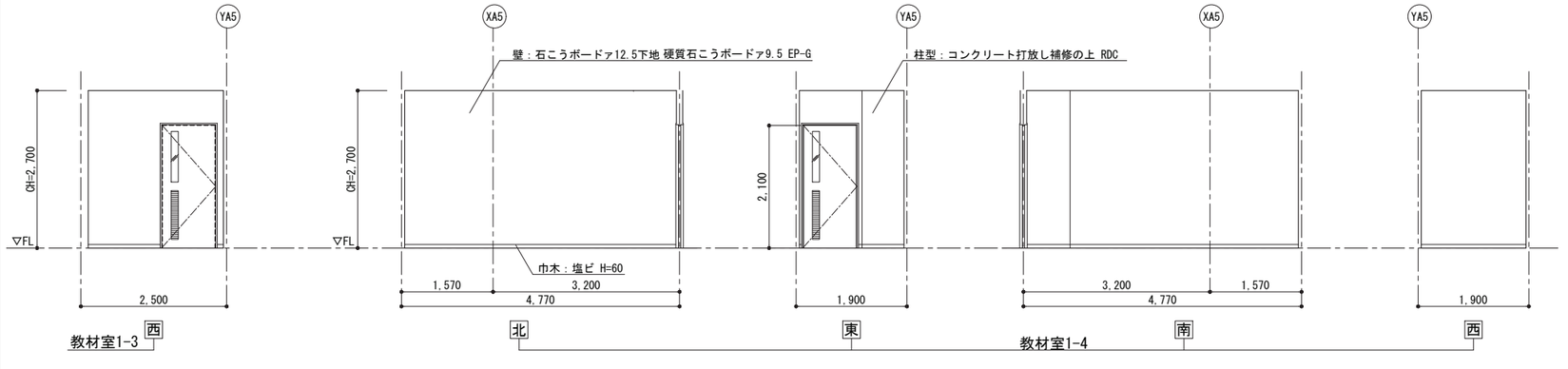
地域活動室
書庫
女子更衣室1
男子更衣室1

工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	展開図(3) A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-087
設計者		
発注者	矢板市役所	





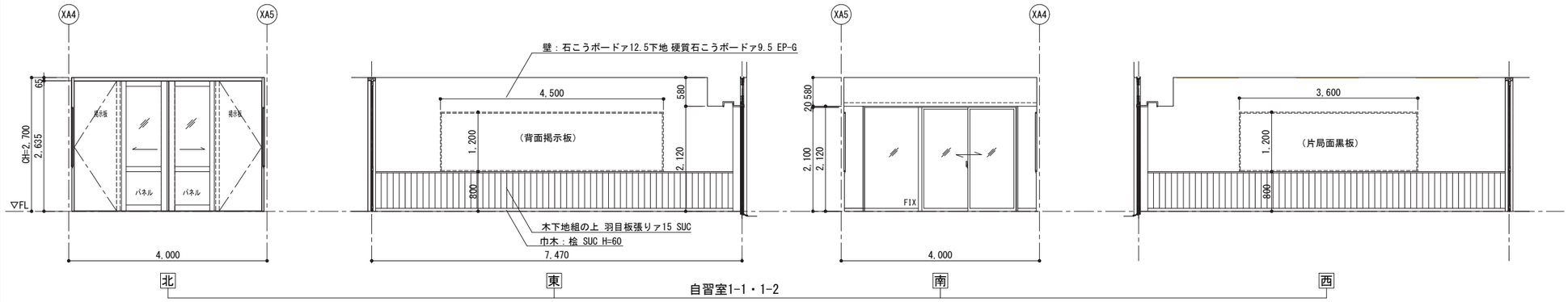




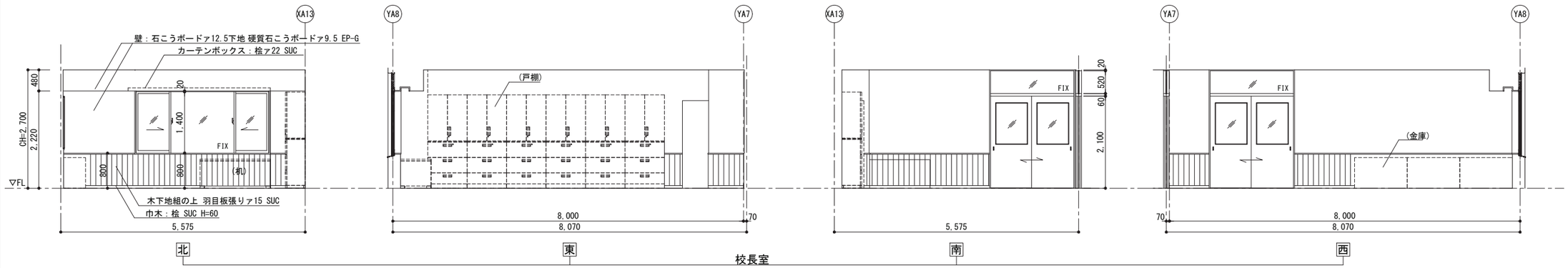
【1階】

職員更衣室(女)
職員更衣室(男)
教材室1-1
教材室1-2
教材室1-3
教材室1-4

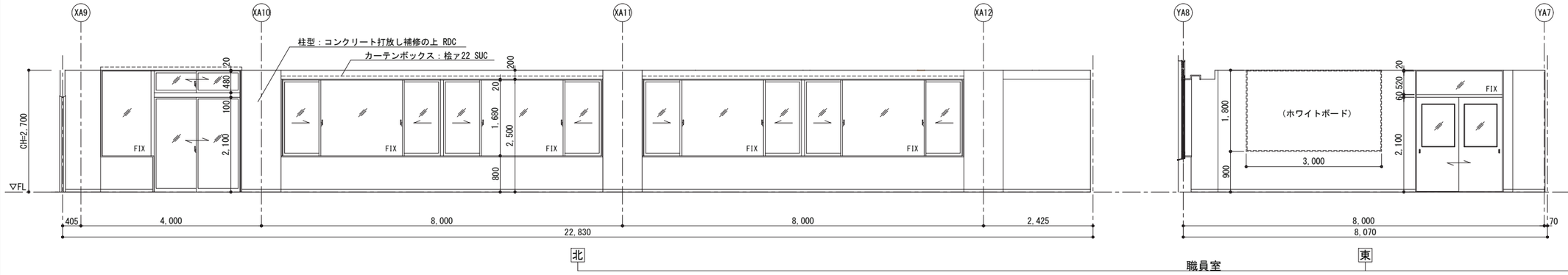
工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	展開図(4) A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-088
設計者		
発注者	矢板市役所	



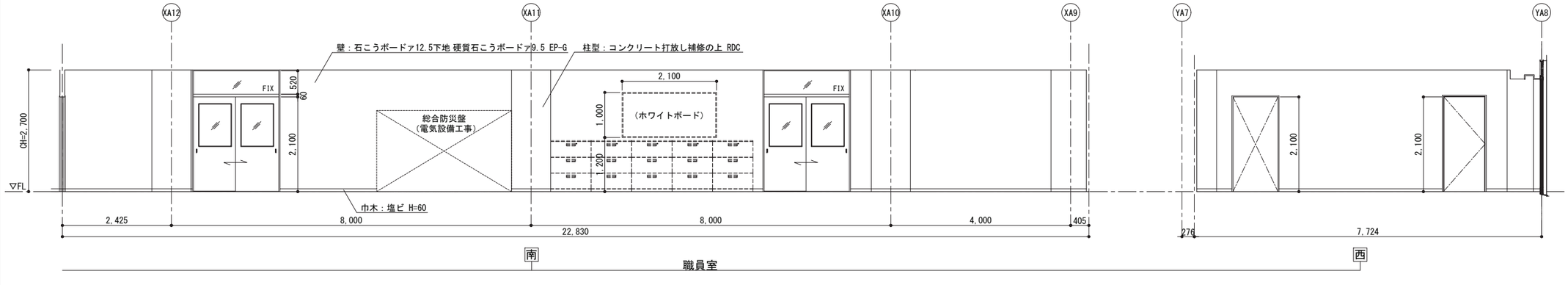
自習室1-1・1-2



校長室



職員室

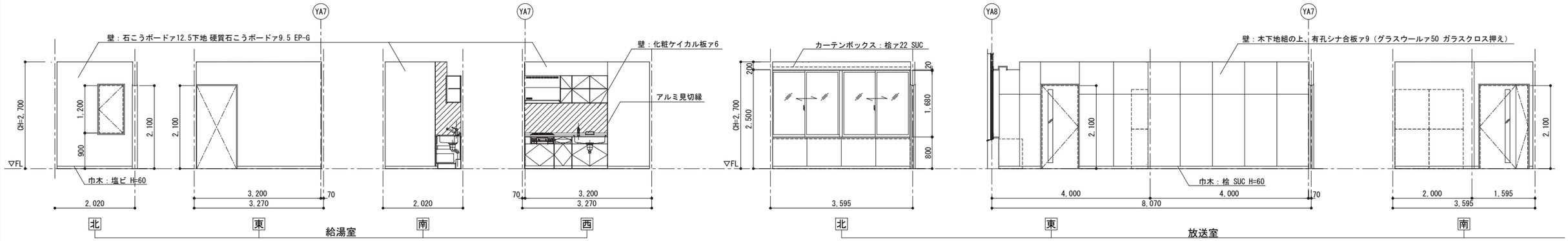


職員室

【1階】

自習室1-1・1-2
校長室
職員室

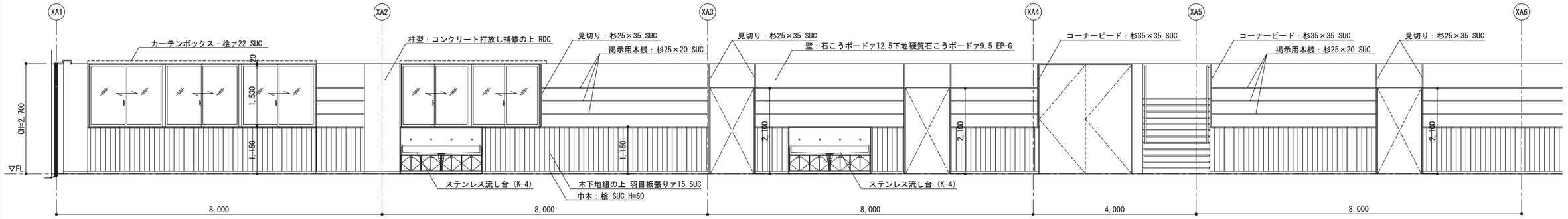
工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	展開図(5)	A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-089
設計者			
発注者	矢板市役所		

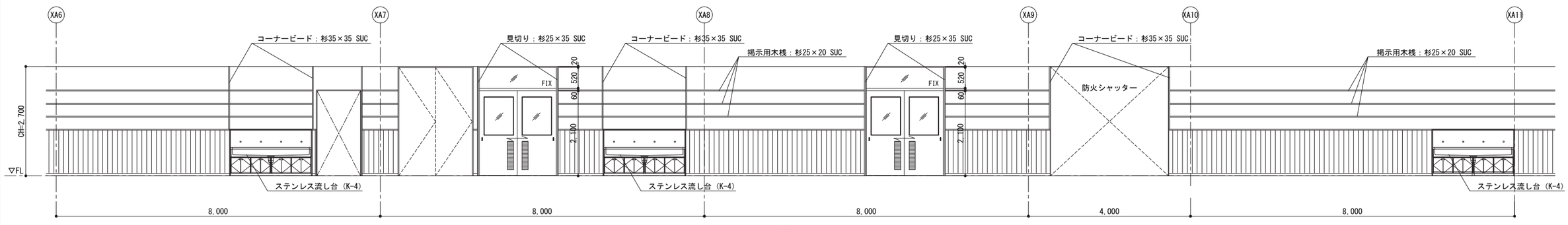


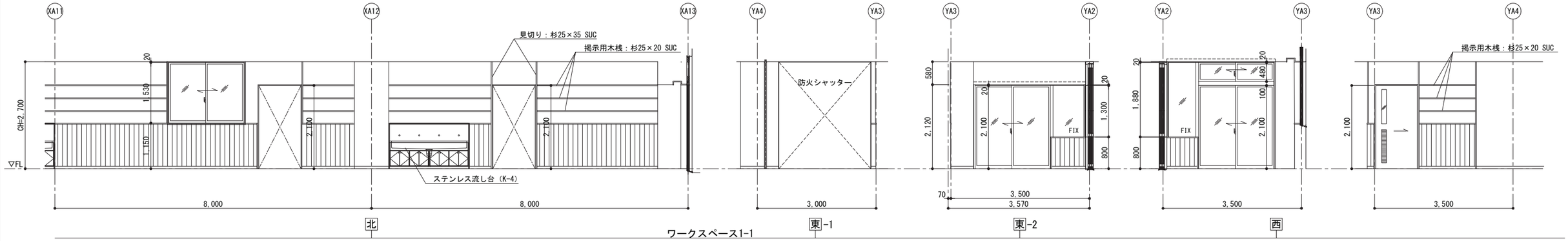
【1階】

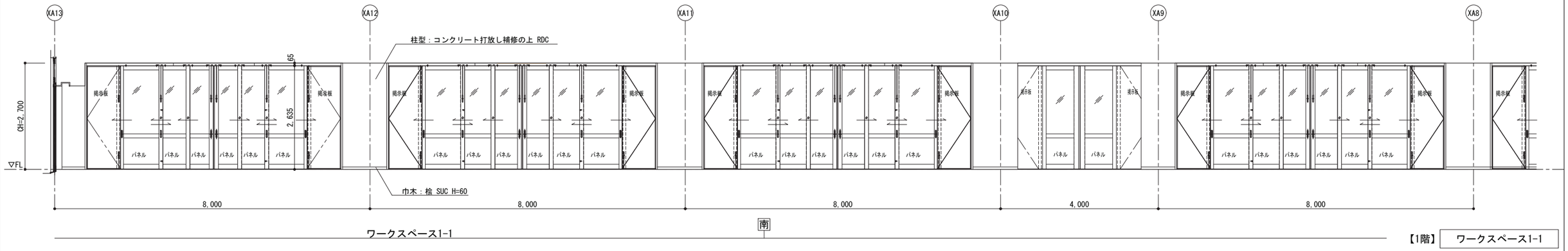
給湯室
放送室
相談室
保健室
保健室用WC
脱衣室

工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	展開図(6) A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-090
設計者		
発注者	矢板市役所	



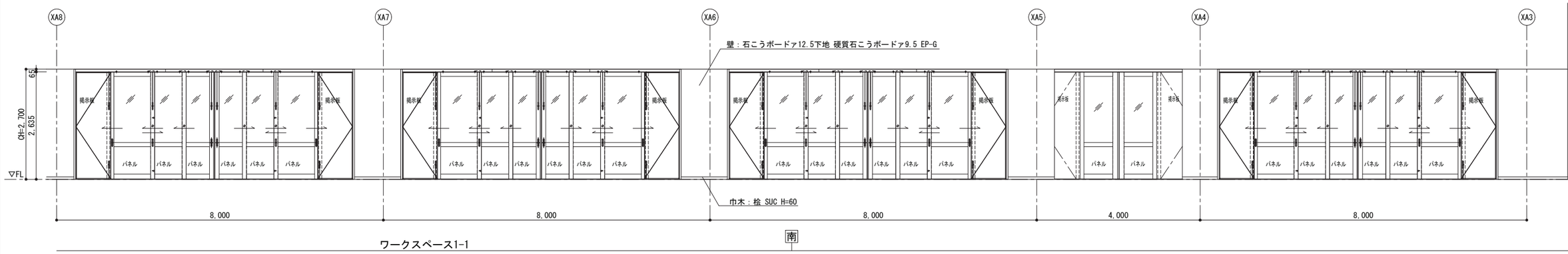






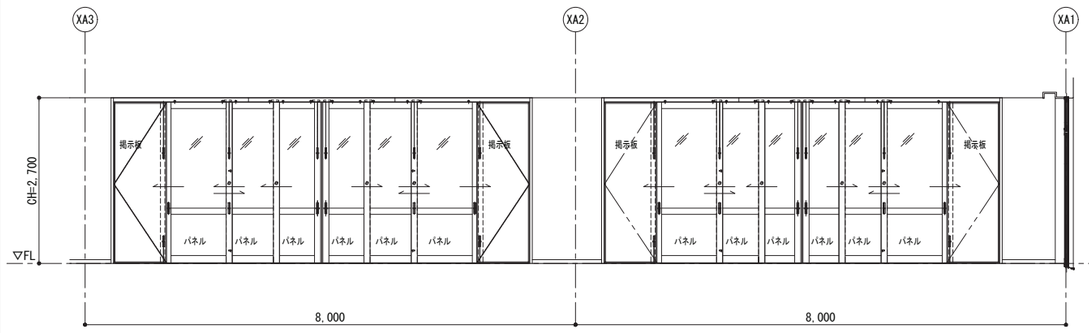
【1階】 ワークスペース1-1

工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	展開図(7)	A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-091
設計者			
発注者	矢板市役所		



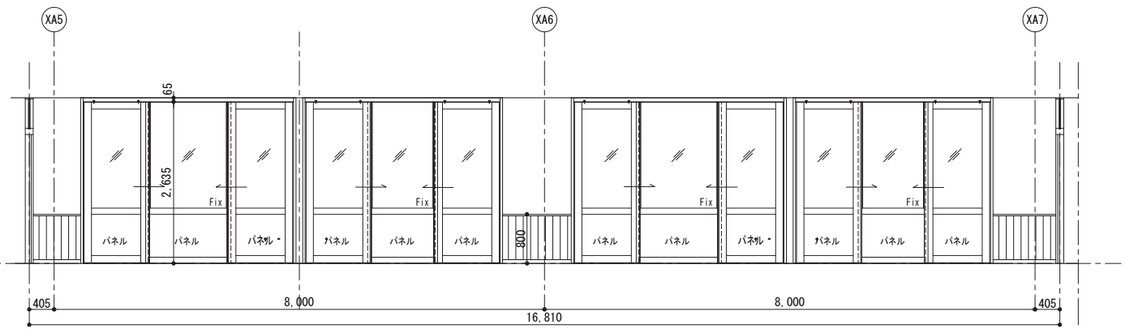
ワークスペース1-1

南



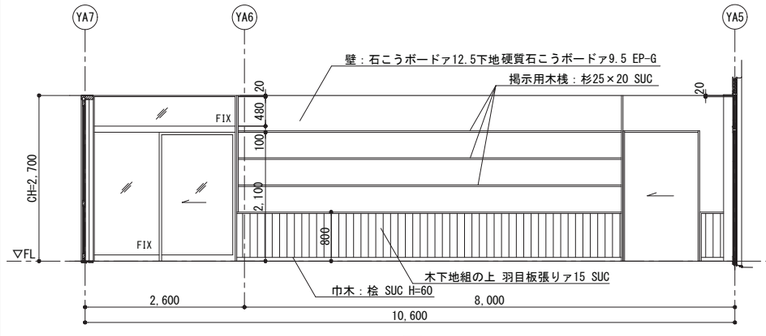
ワークスペース1-1

南

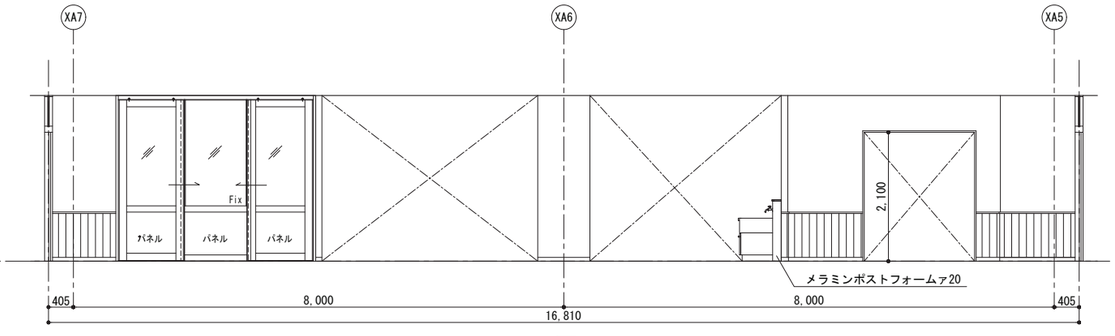


北

ワークスペース1-2.1-3

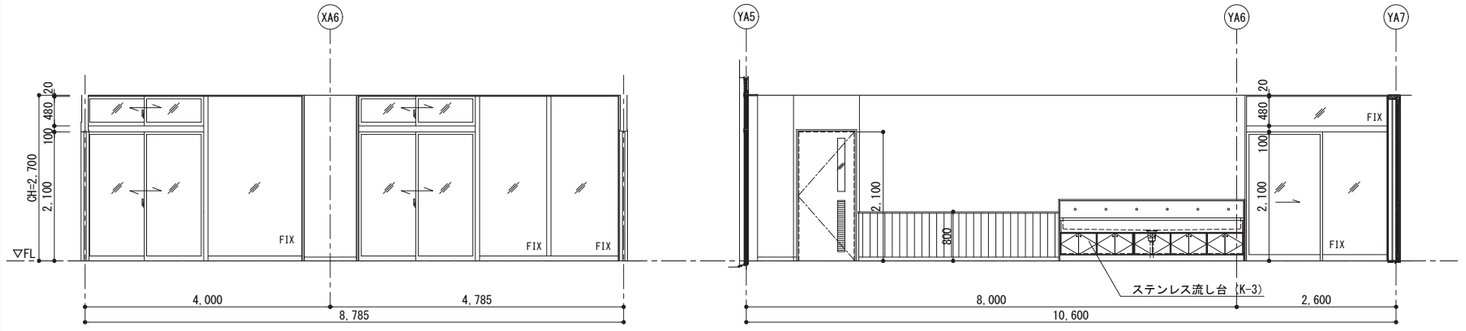


東



南-1

ワークスペース1-2.1-3



南-2

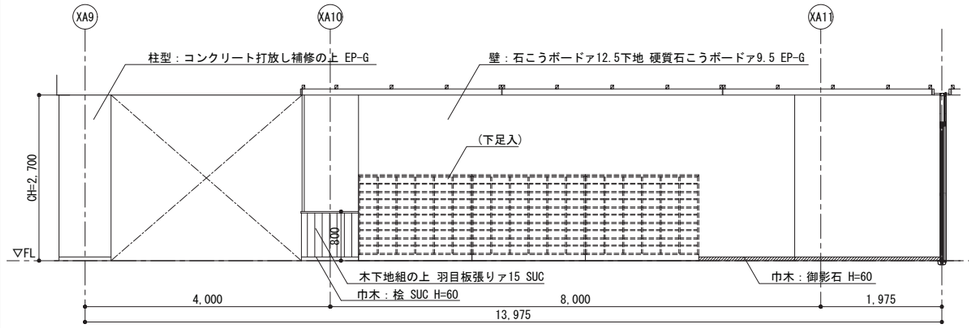
西

ワークスペース1-2.1-3

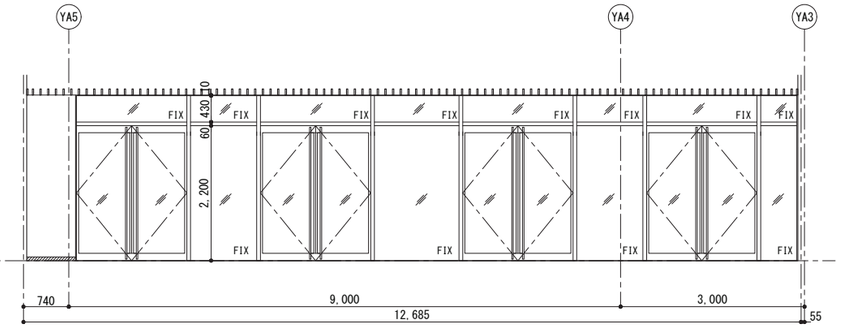
【1階】

ワークスペース1-1
ワークスペース1-2
ワークスペース1-3

工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	展開図(8) A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-092
設計者		
発注者	矢板市役所	

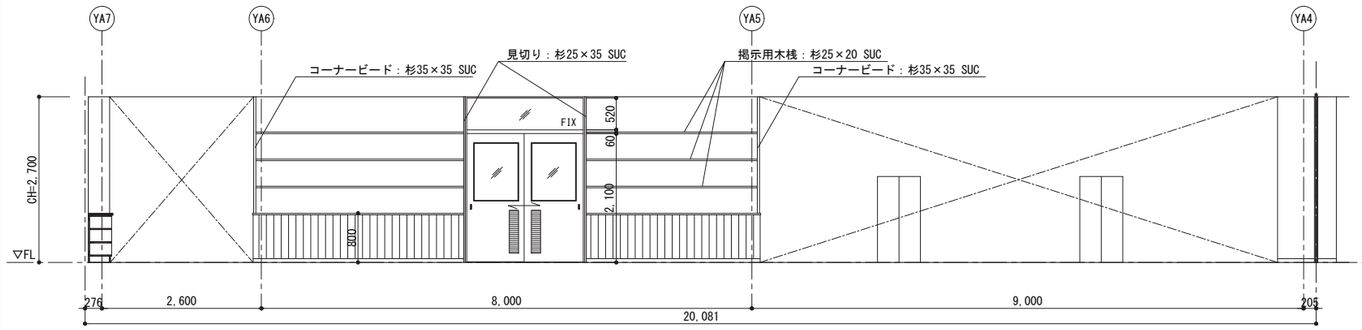


北

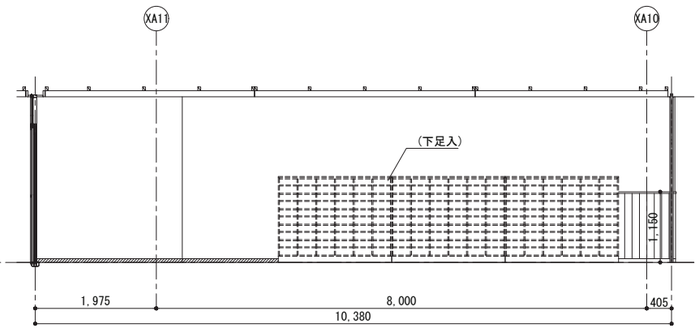


東-1

昇降口



東-2



南

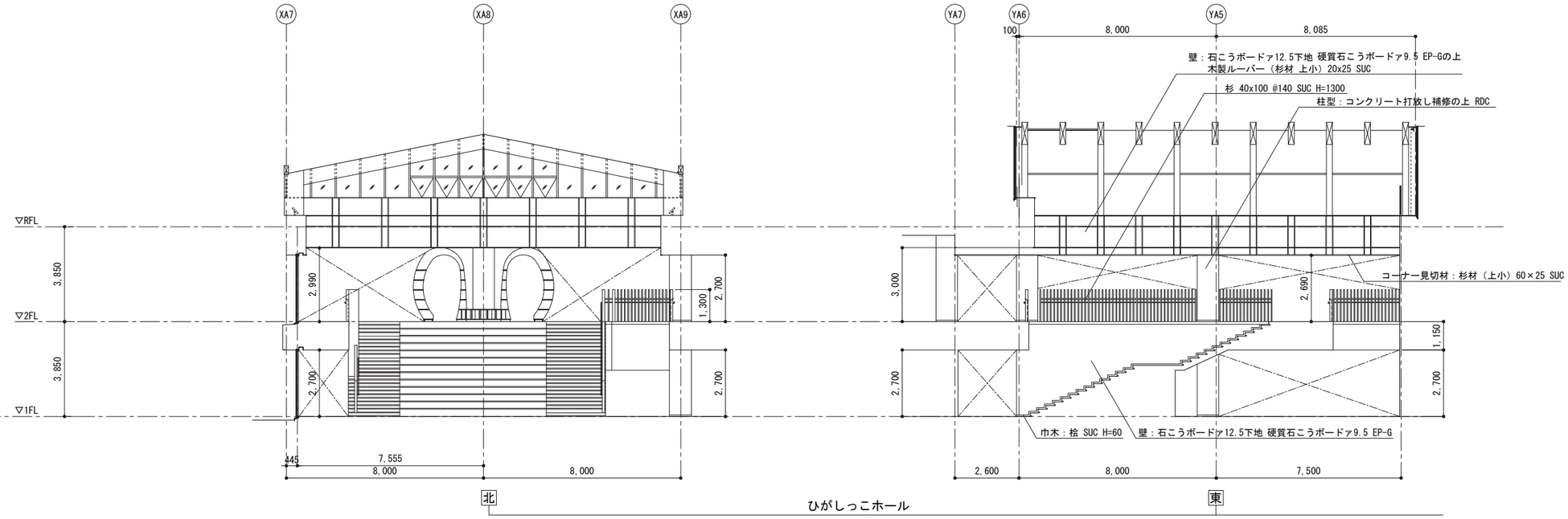
昇降口

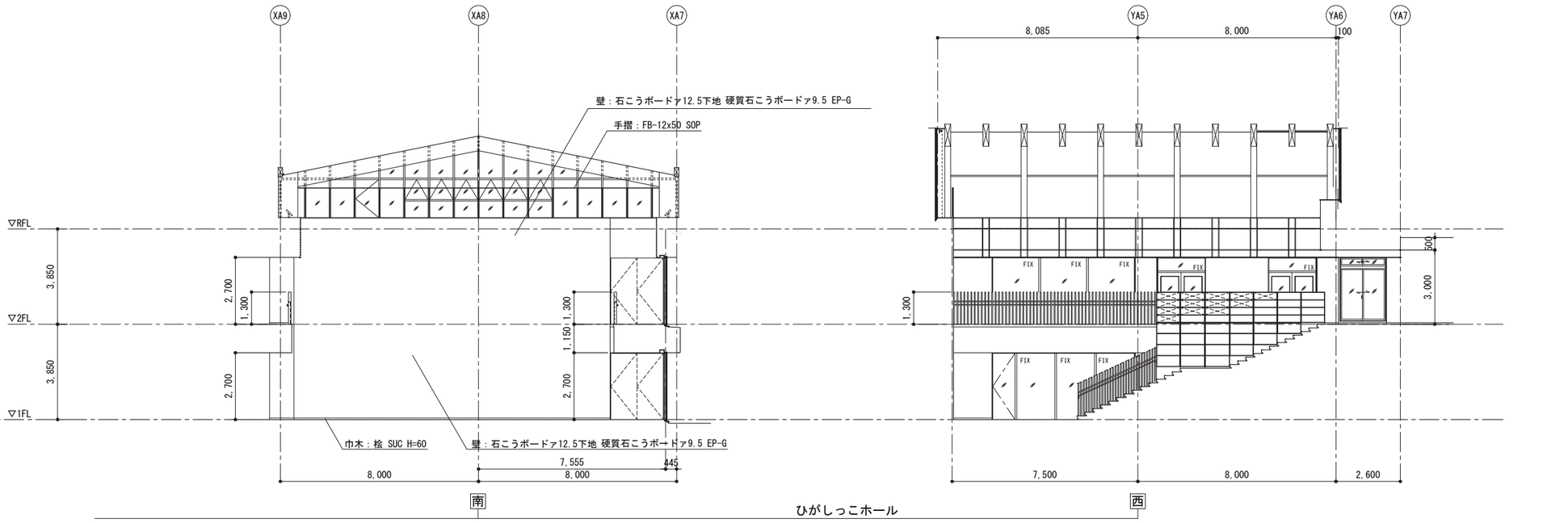
西

昇降口

【1階】 昇降口

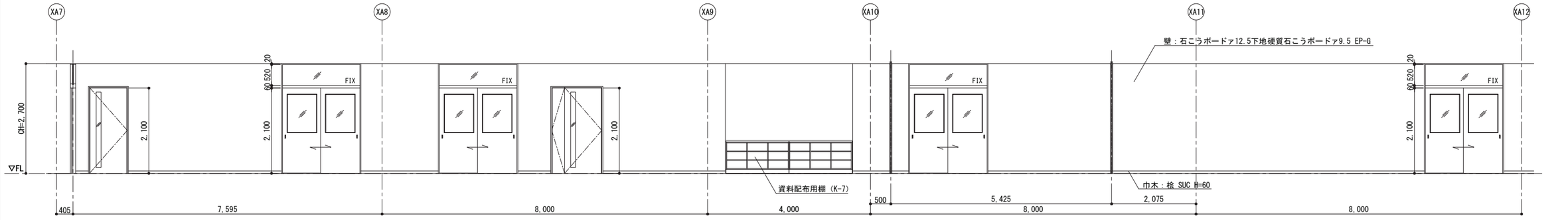
工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	展開図(9)	A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-093
設計者			
発注者	矢板市役所		

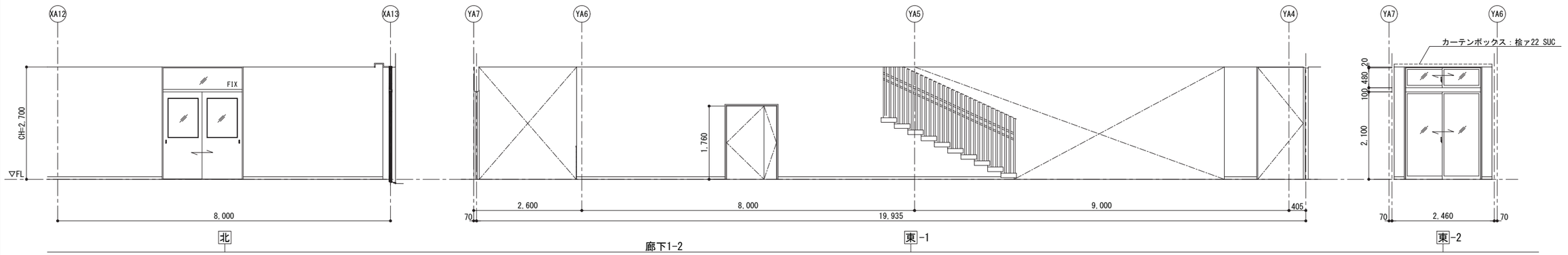


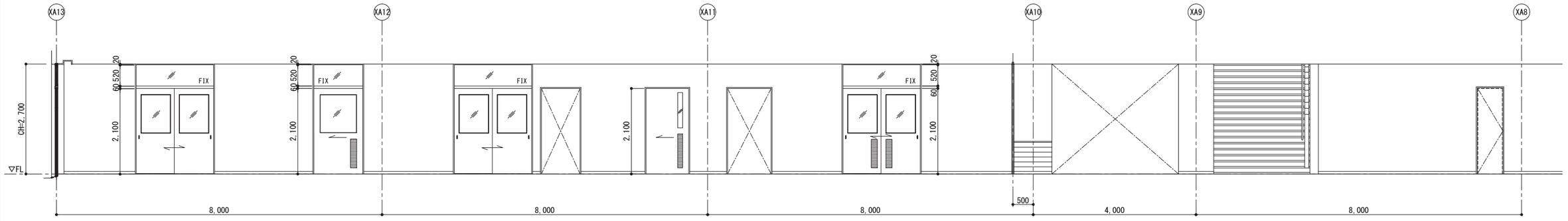


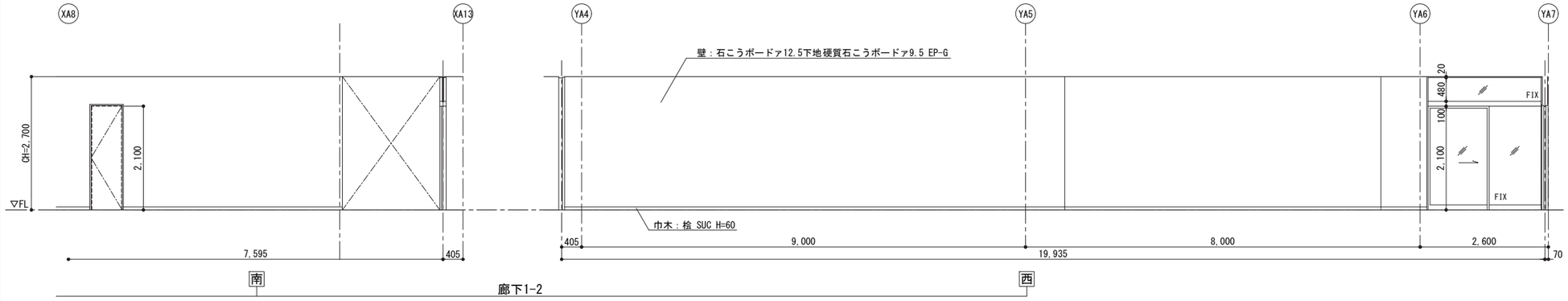
【1階】 ひがしっこホール

工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	展開図(10)	A1(S=1/100) A3(S=1/200)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-094
設計者			
発注者	矢板市役所		



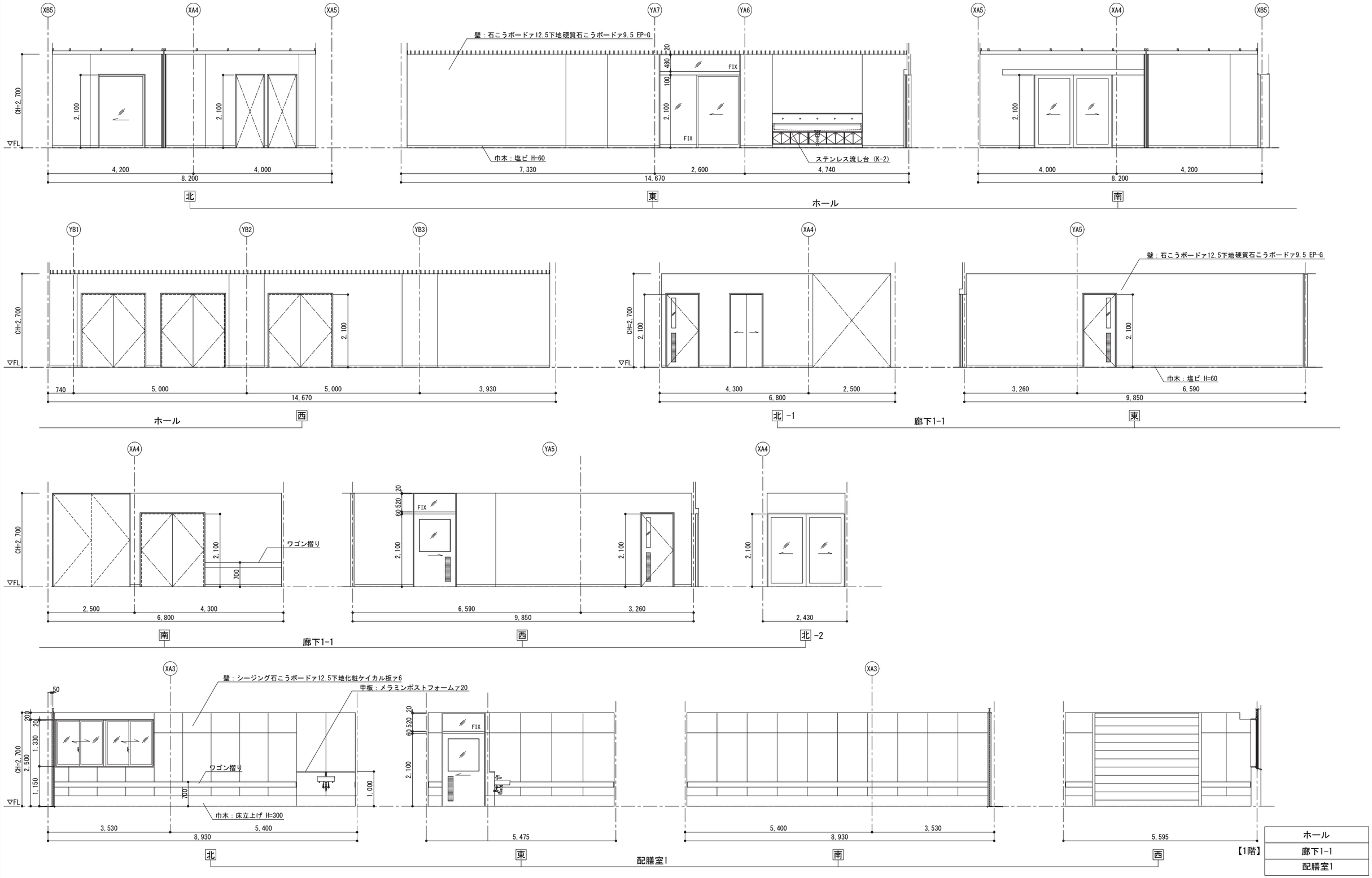






【1階】 廊下1-2

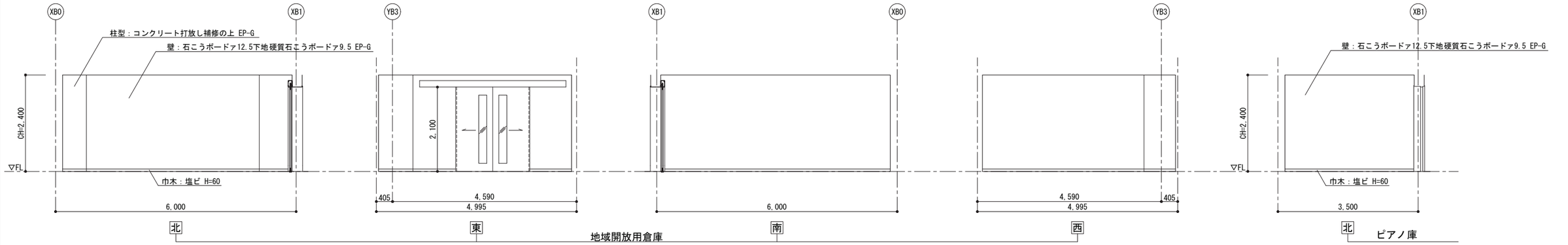
工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	展開図(11)	A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-095
設計者			
発注者	矢板市役所		

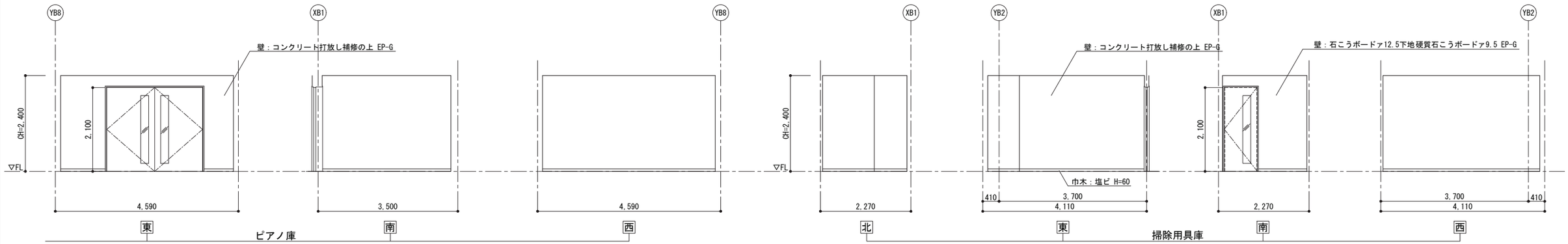


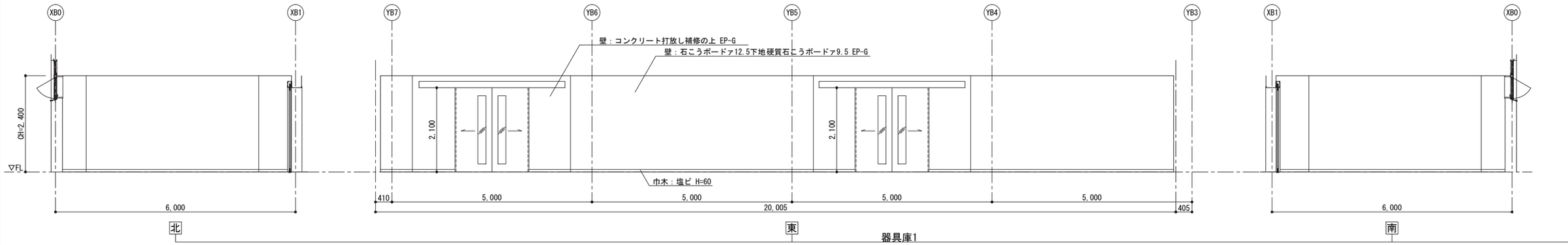
【1階】

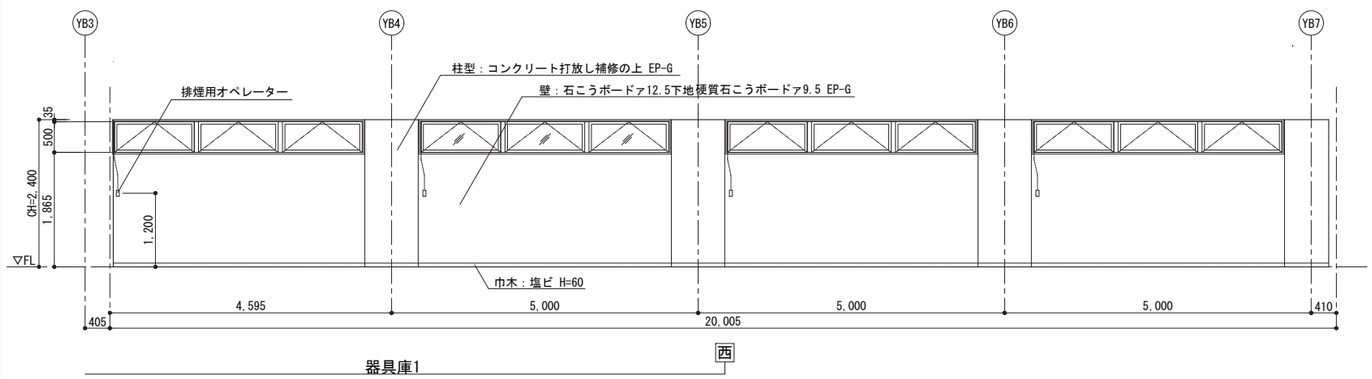
ホール
廊下1-1
配膳室1

工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	展開図(12)	A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-096
設計者			
発注者	矢板市役所		





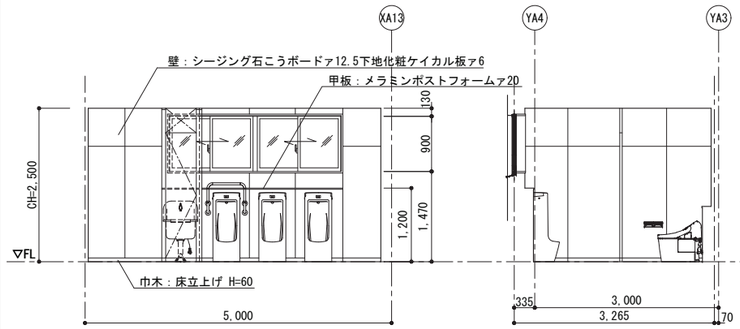




【1階】

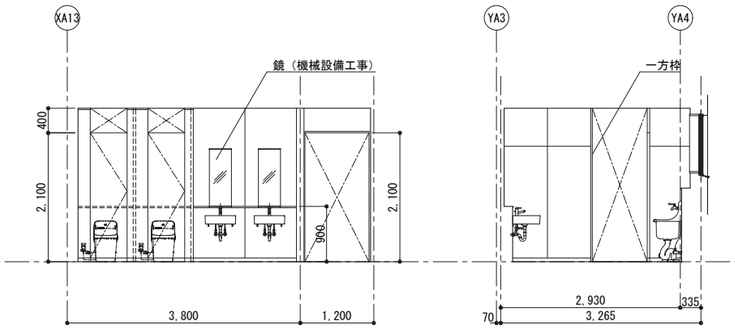
地域開放用倉庫
ピアノ庫
掃除用具庫
器具庫1

工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	展開図(13)	A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-097
設計者			
発注者	矢板市役所		

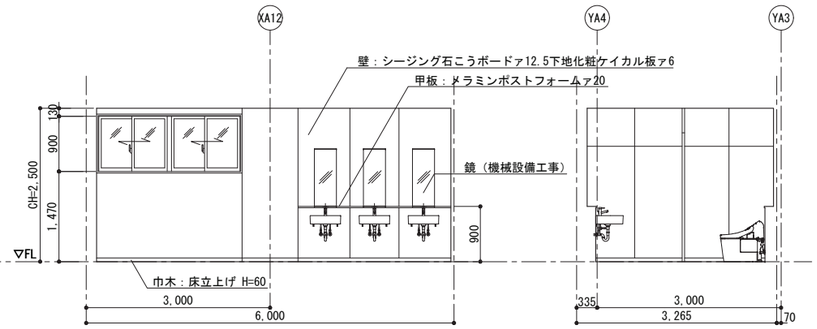


北 東

男子WC1-1

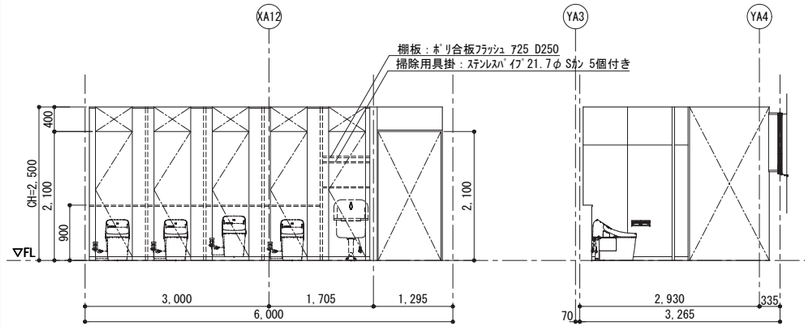


南 西



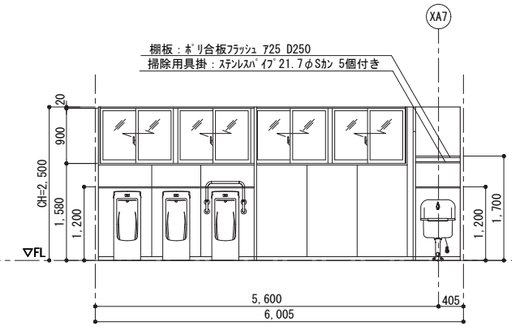
北 東

女子WC1-1

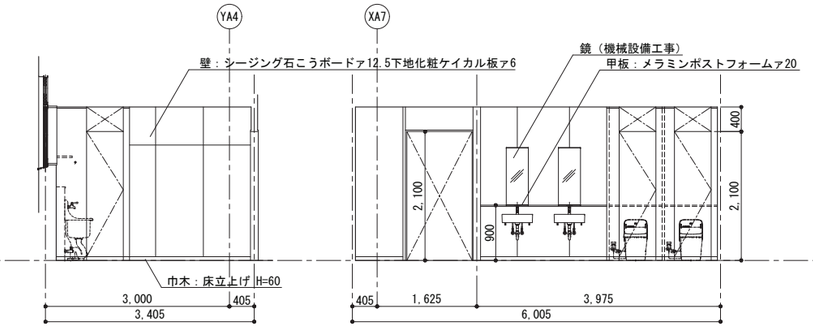


南 西

女子WC1-1

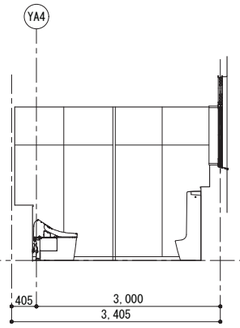


北

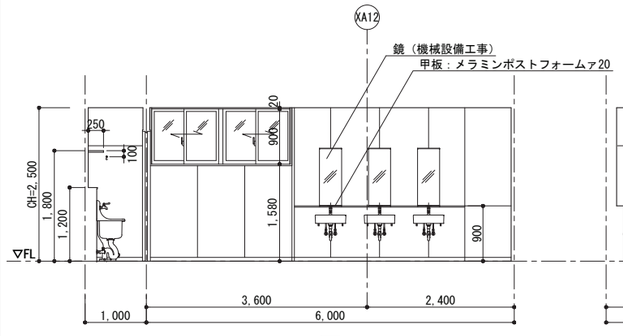


東 南

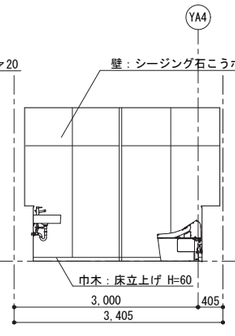
男子WC1-2



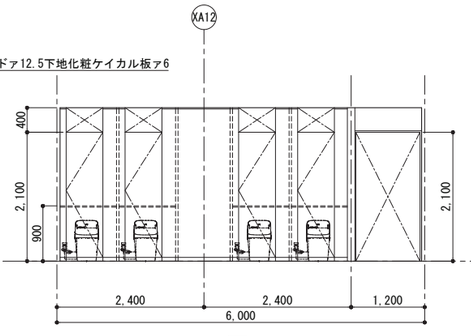
西



北

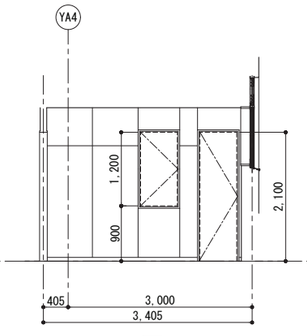


東

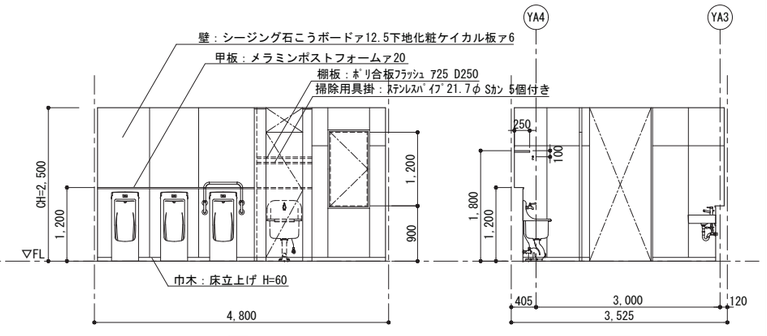


南

女子WC1-2

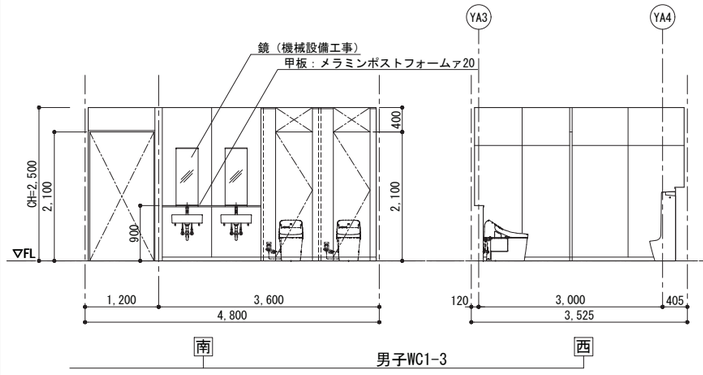


西



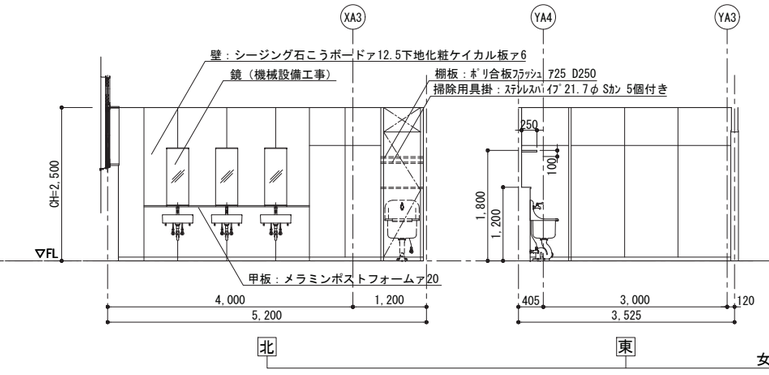
北 東

男子WC1-3

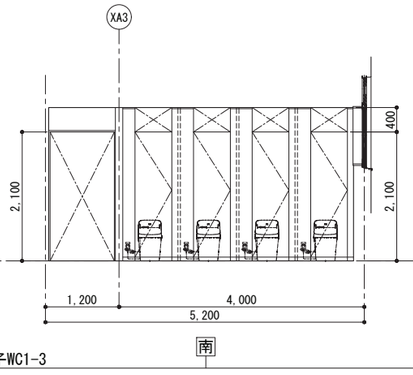


南 西

男子WC1-3

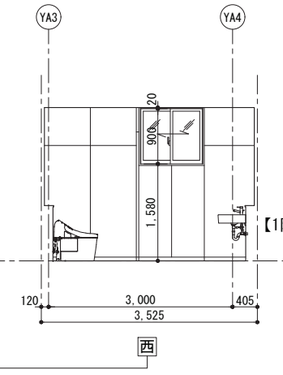


北 東



南

女子WC1-3

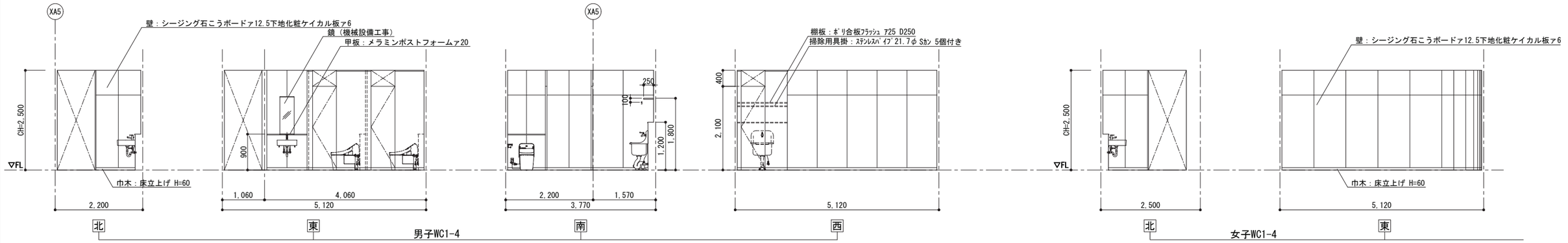


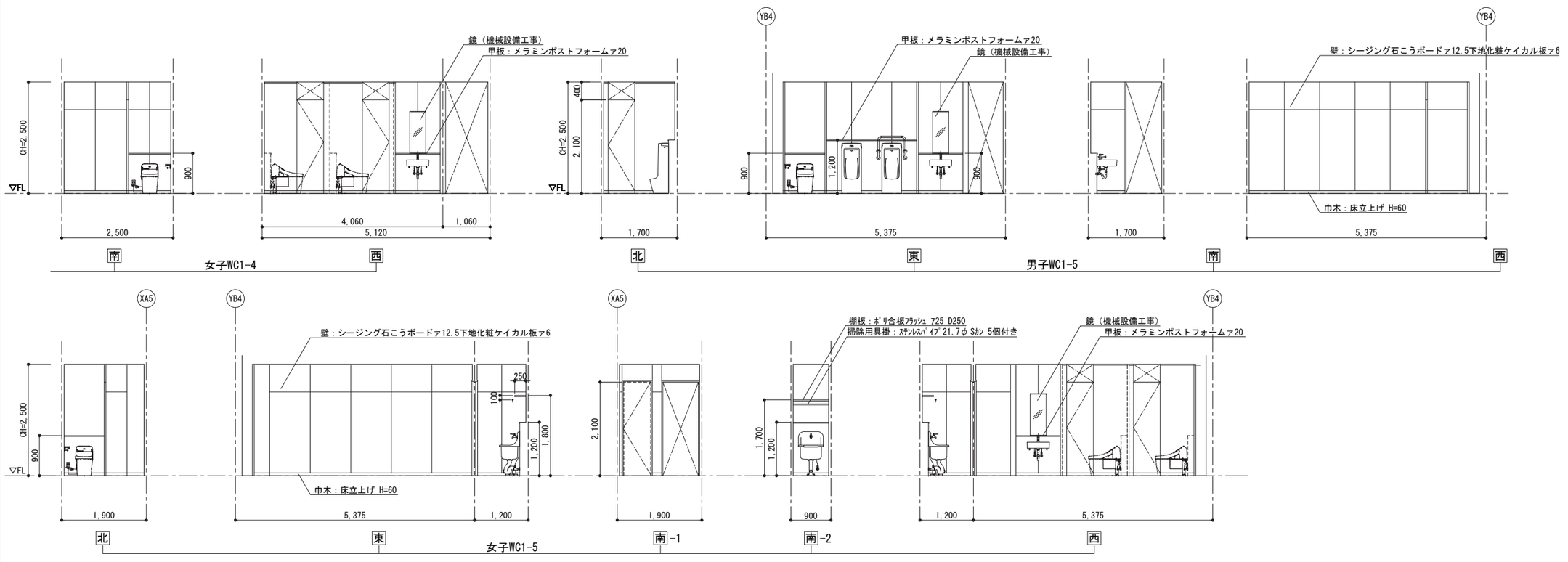
西

【1階】

男子WC1-1
女子WC1-1
男子WC1-2
女子WC1-2
男子WC1-3
女子WC1-3

工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	展開図(14)	A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-098
設計者			
発注者	矢板市役所		

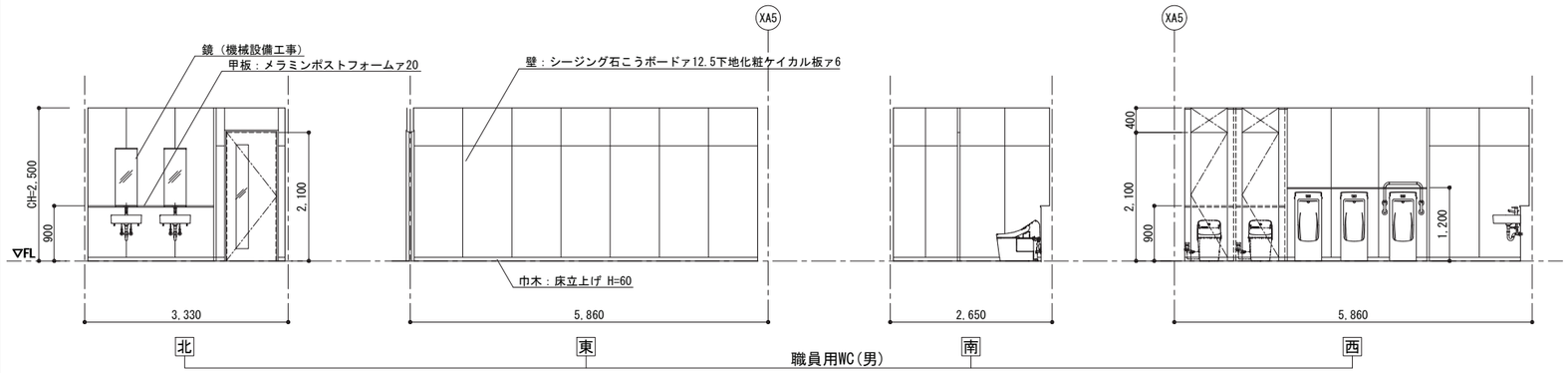


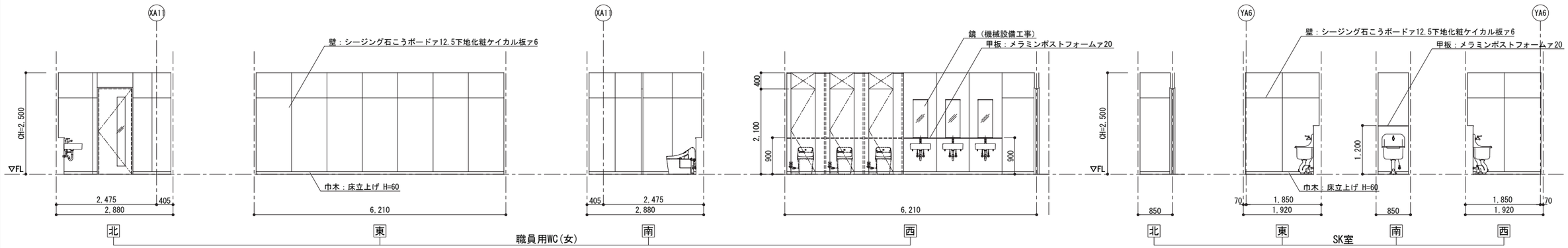


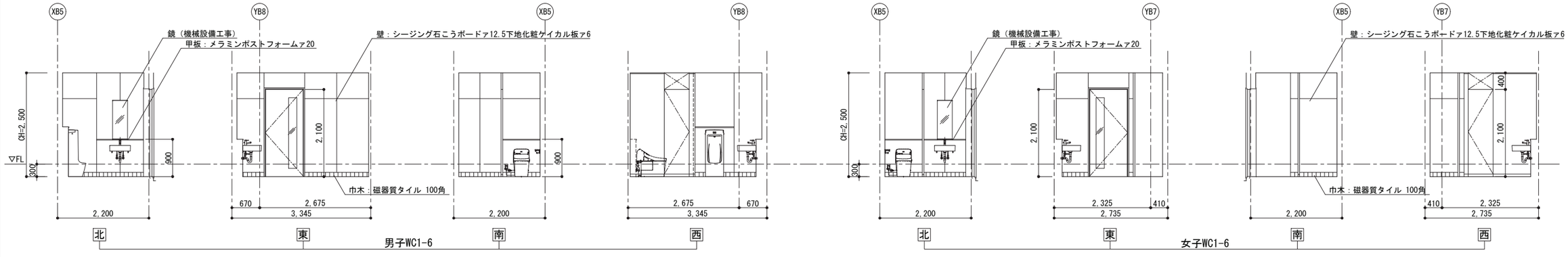
【1階】

男子WC1-4
女子WC1-4
男子WC1-5
女子WC1-5
多目的WC1-1
多目的WC1-2

工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	展開図(15)	A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-099
設計者			
発注者	矢板市役所		



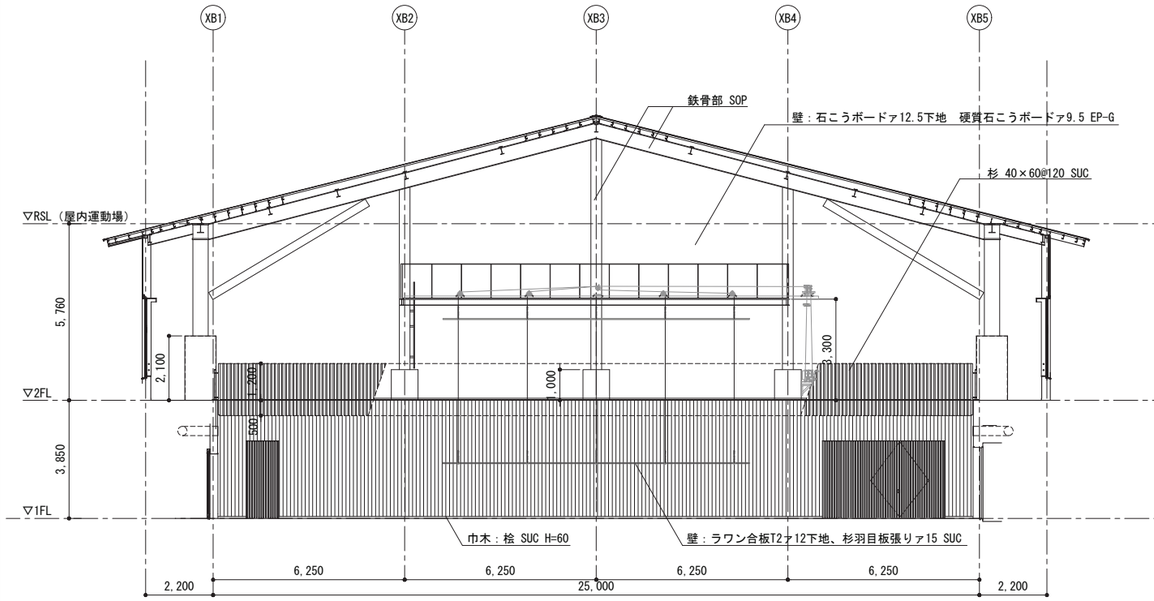




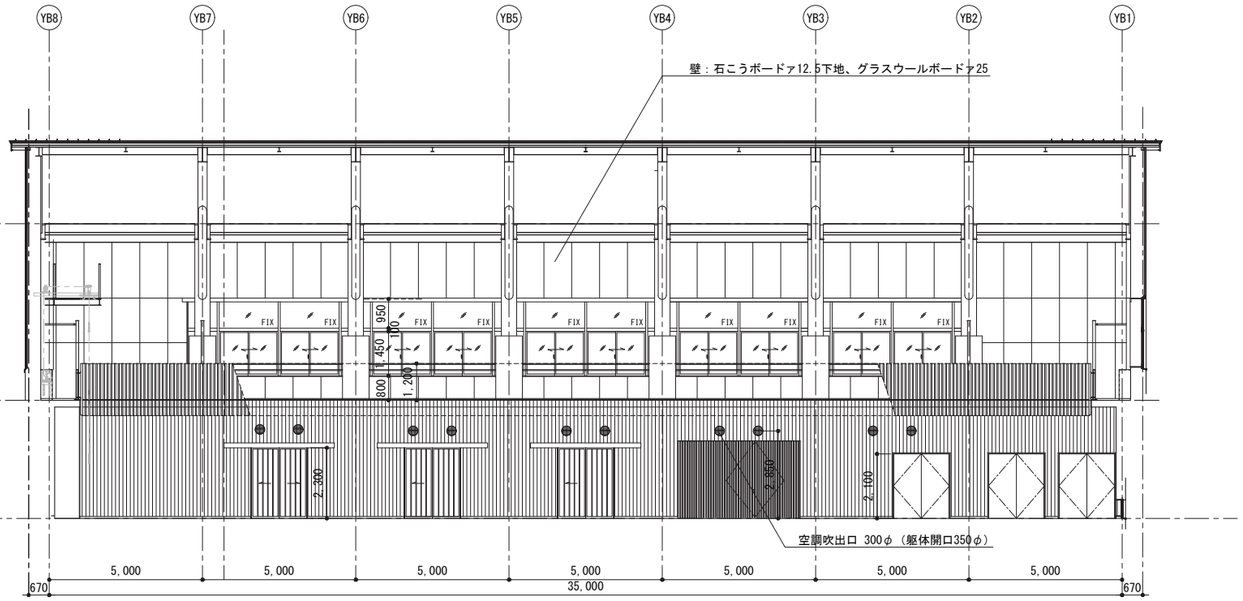
【1階】

職員用WC(男)
職員用WC(女)
SK室
男子WC1-6
女子WC1-6

工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	展開図(16)　A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-100
設計者		
発注者	矢板市役所	

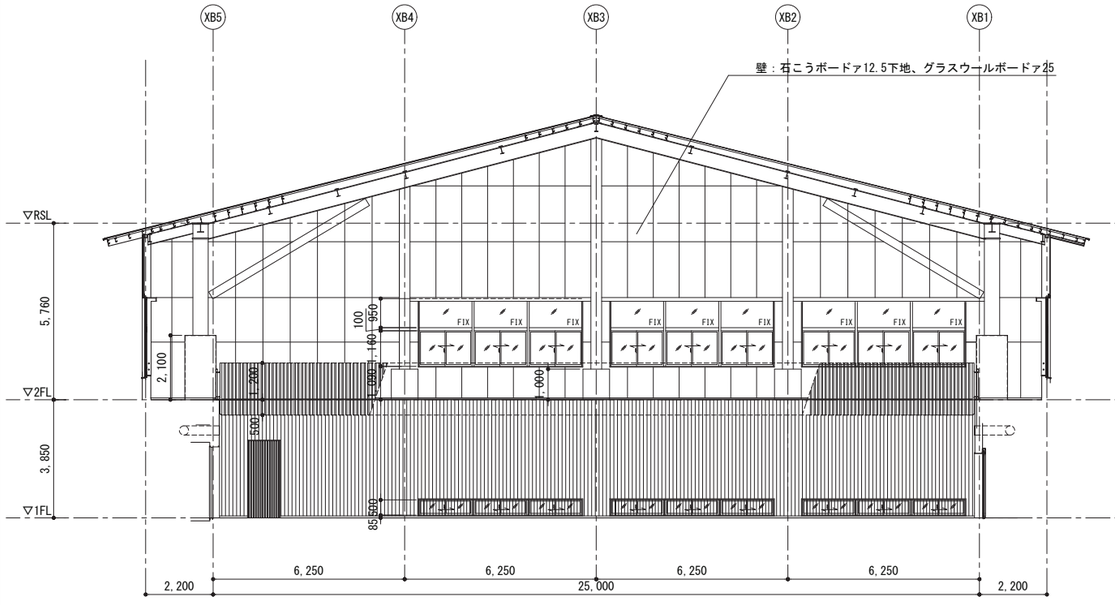


北

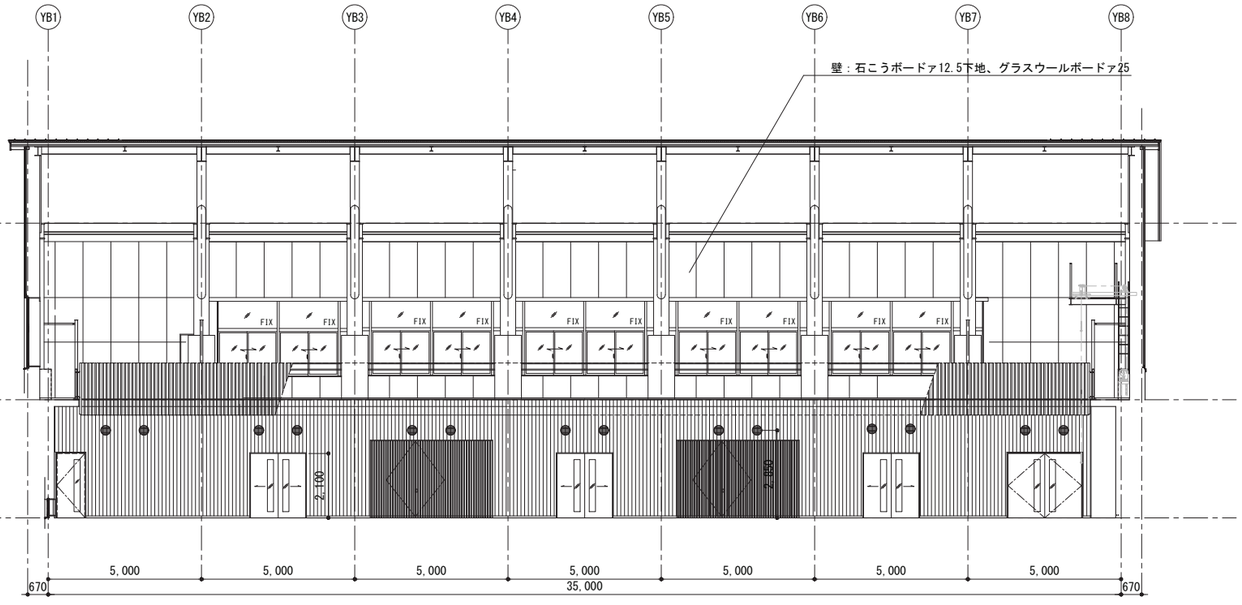


東

屋内運動場



南

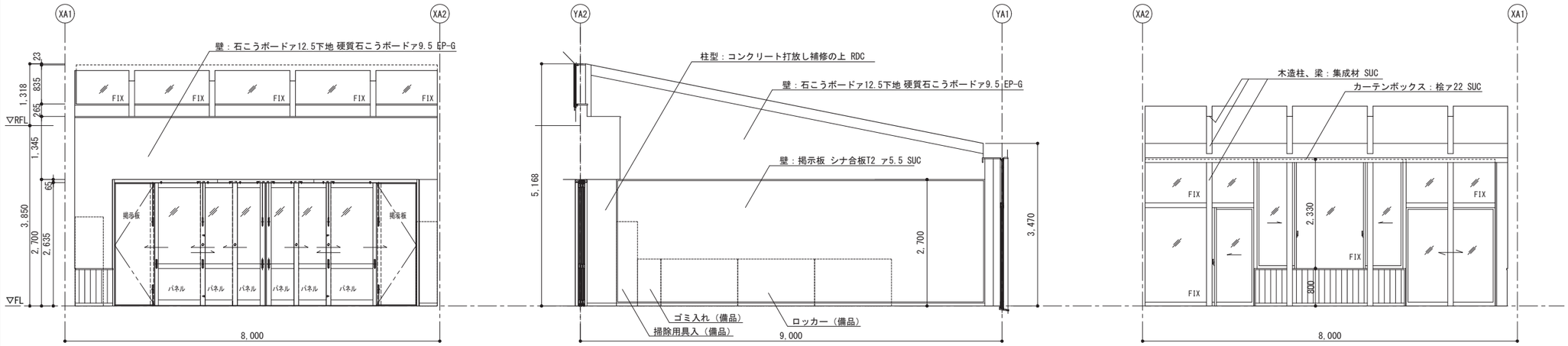


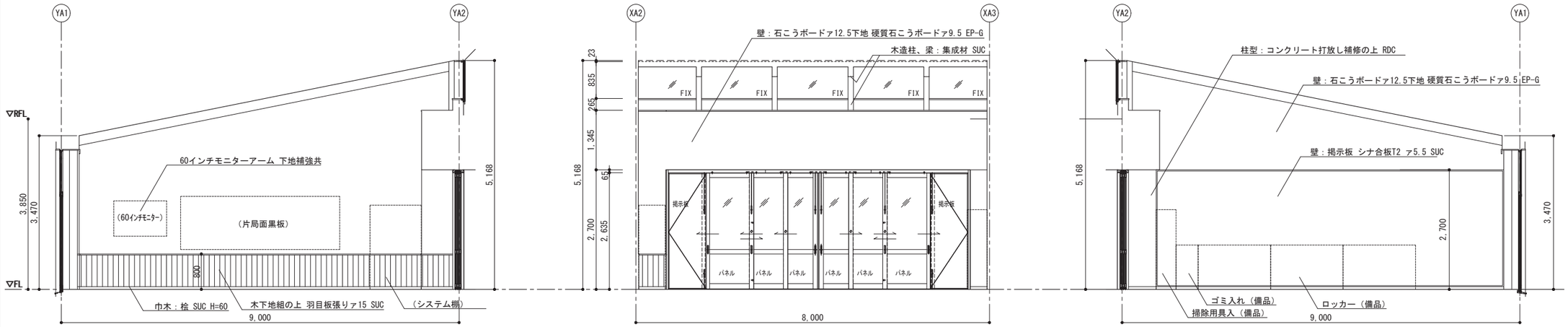
西

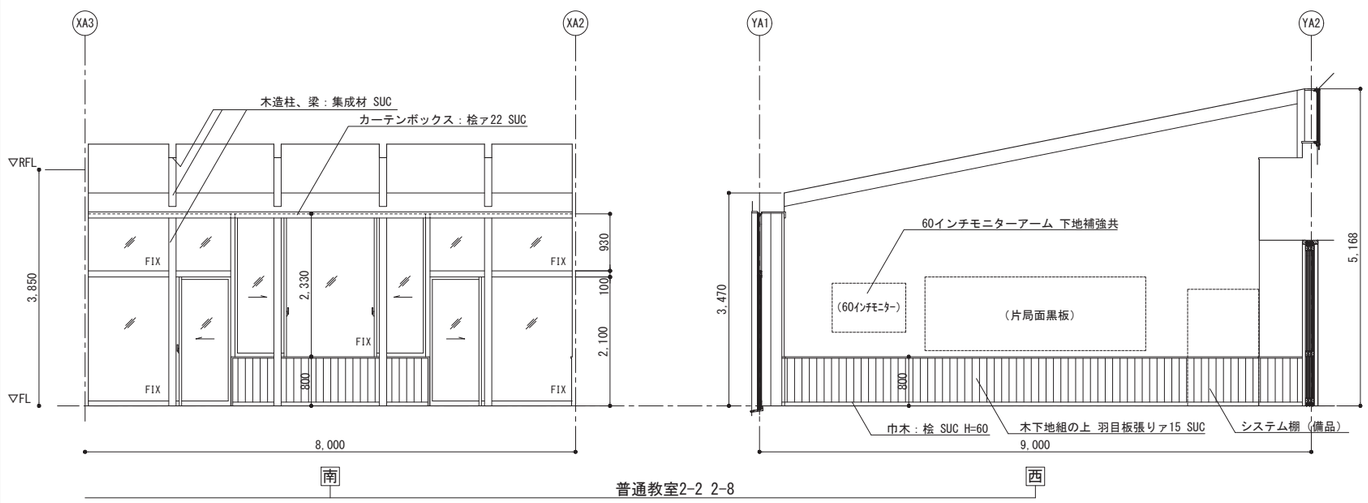
屋内運動場

【1階】 屋内運動場

工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	展開図(17)	A1(S=1/100) A3(S=1/200)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-101
設計者			
発注者	矢板市役所		



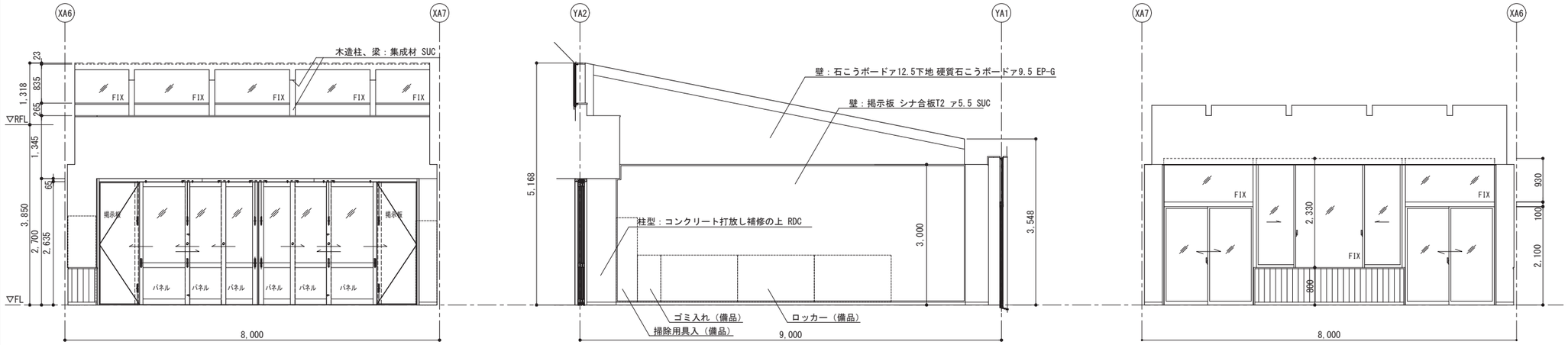


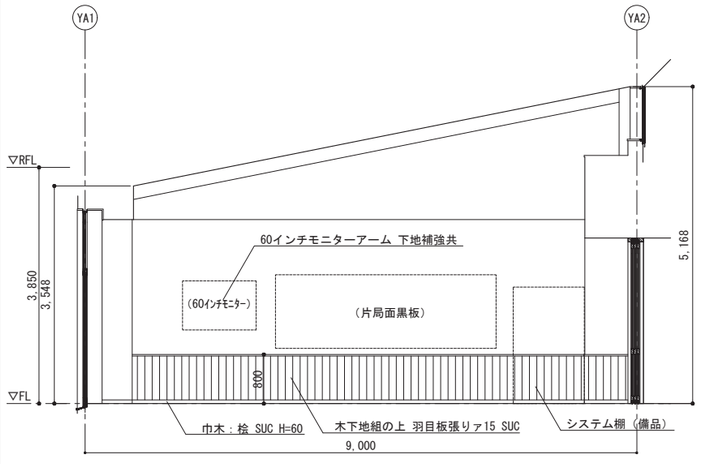


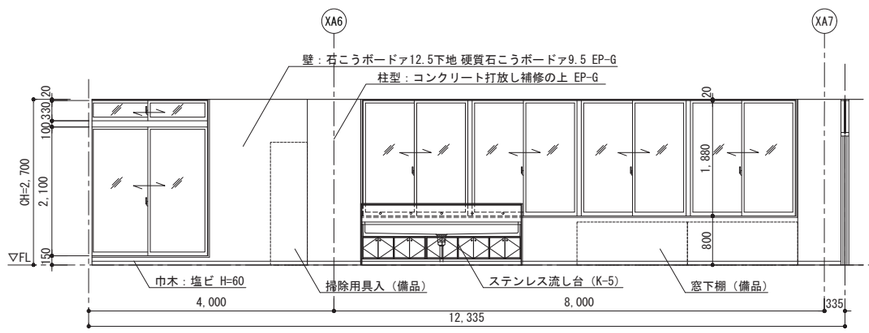
【2階】

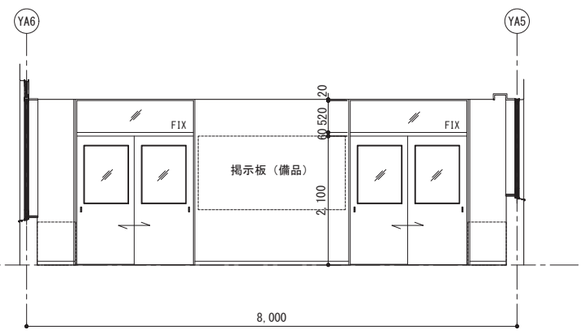
普通教室2-1
普通教室2-2 2-8

工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	展開図(18)	A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-102
設計者			
発注者	矢板市役所		

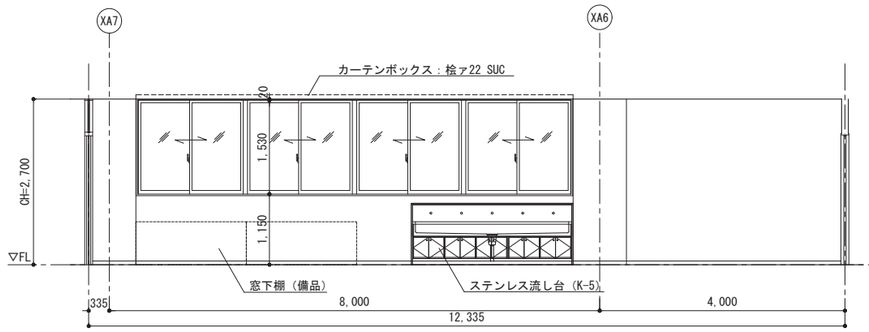


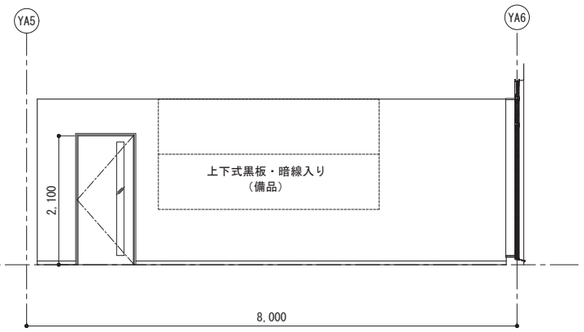




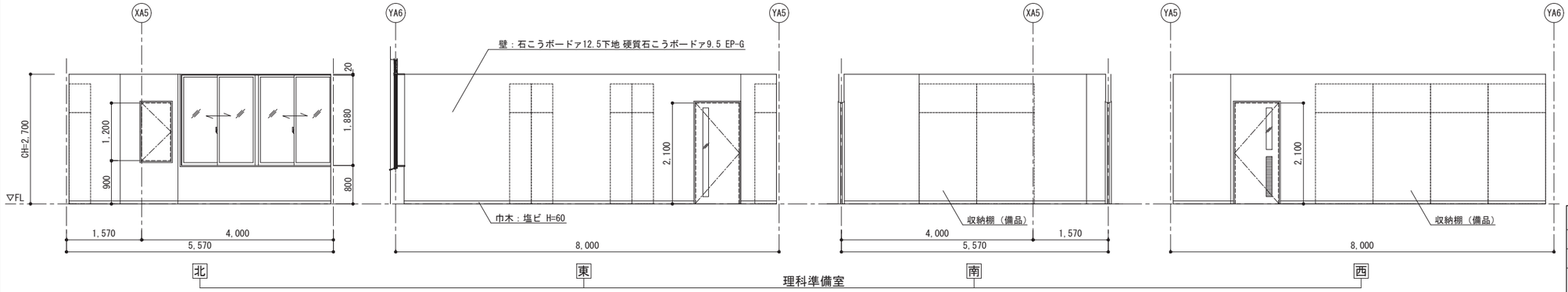


理科室





理科室

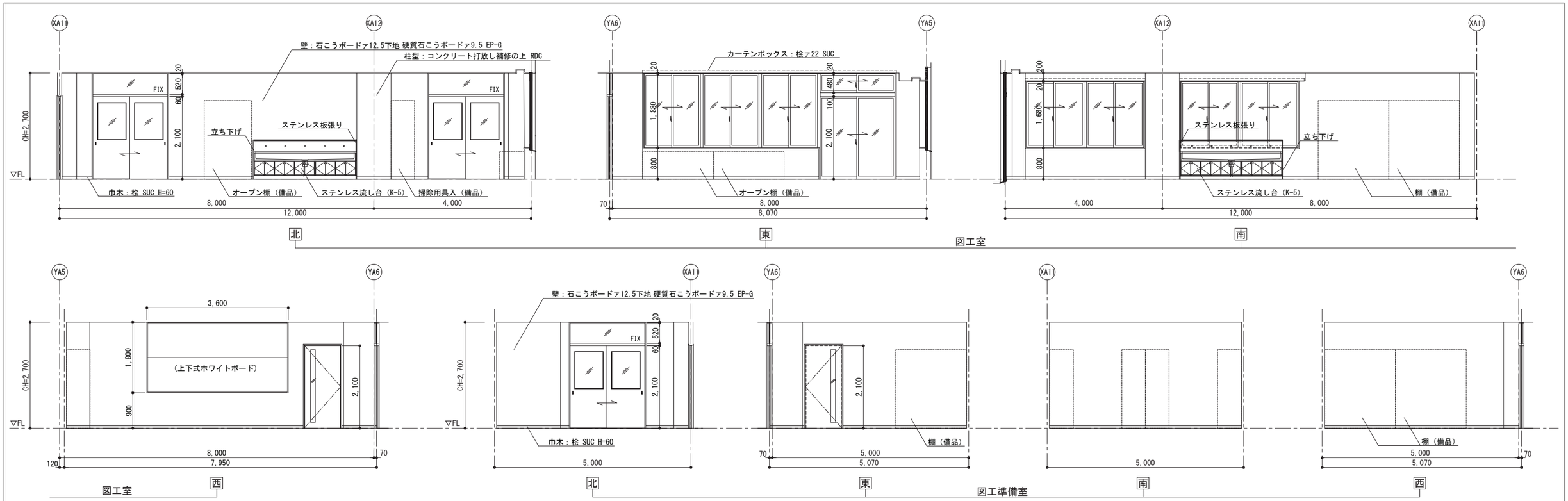


理科準備室

【2階】

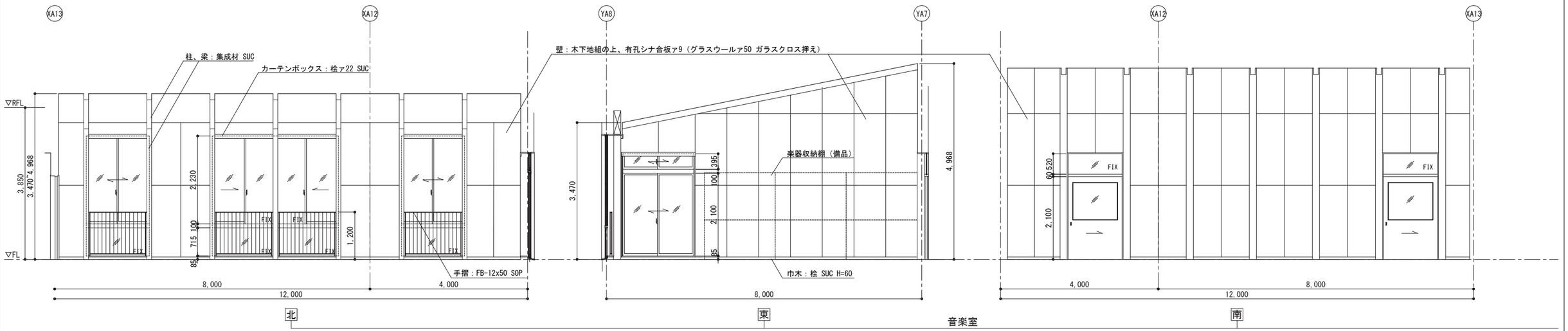
普通教室2-4～2-6 少人数教室2
理科室
理科準備室

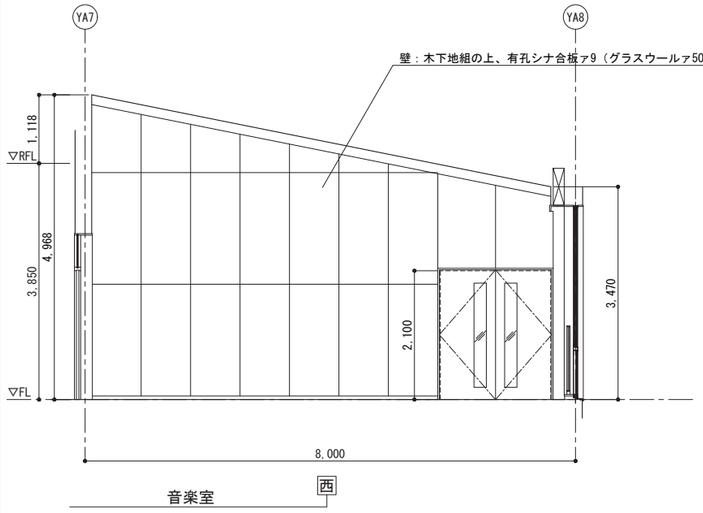
工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	展開図(19)	A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-103
設計者			
発注者	矢板市役所		

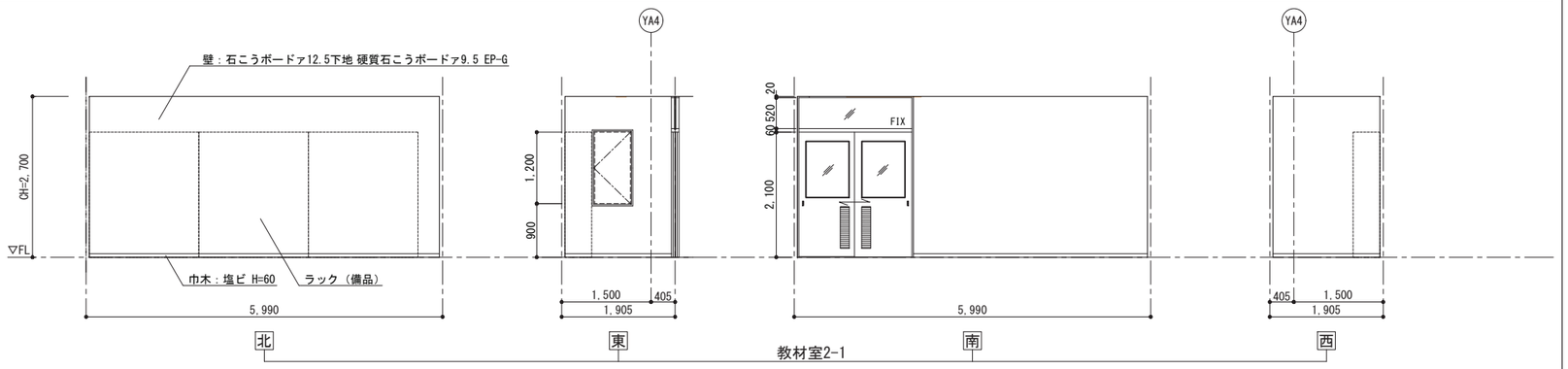


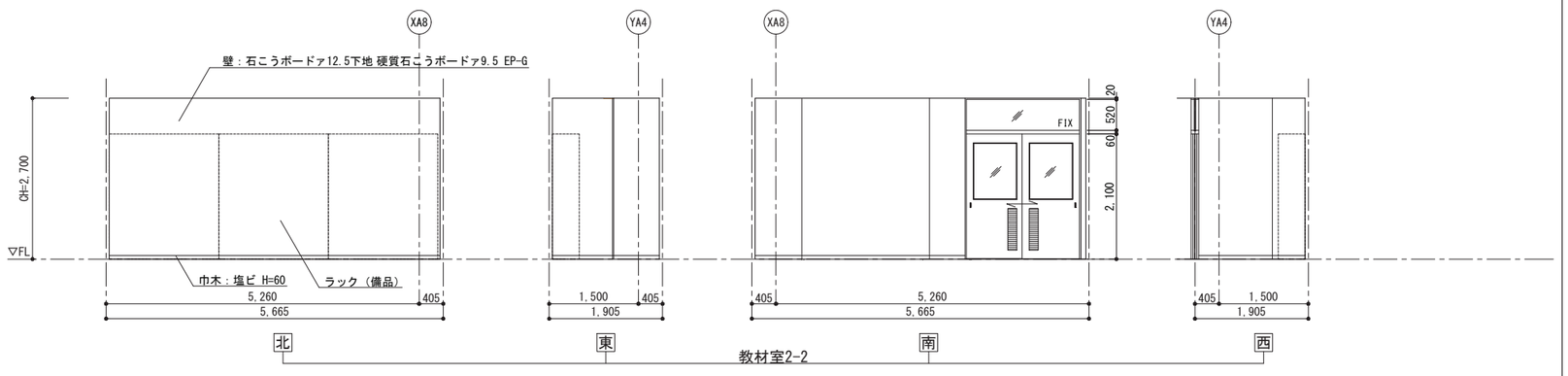
図工室
図工準備室
家庭科室

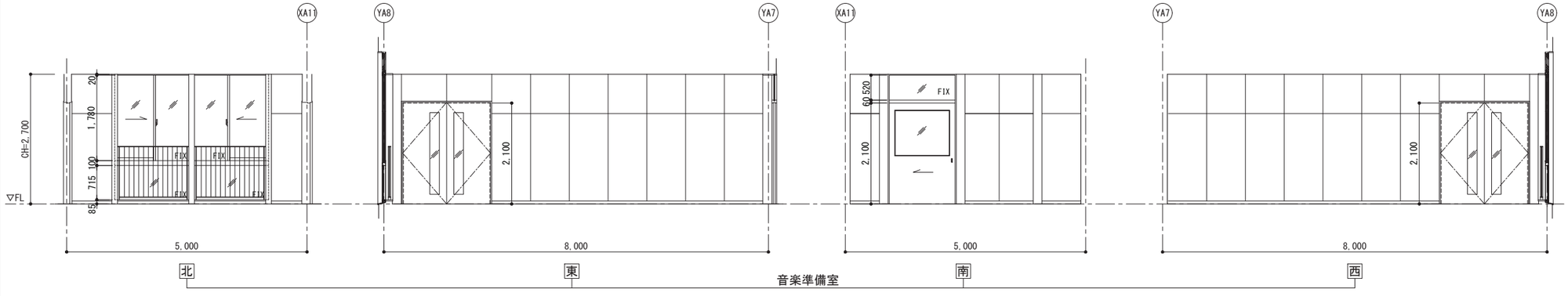
工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	展開図(20)	A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-104
設計者			
発注者	矢板市役所		







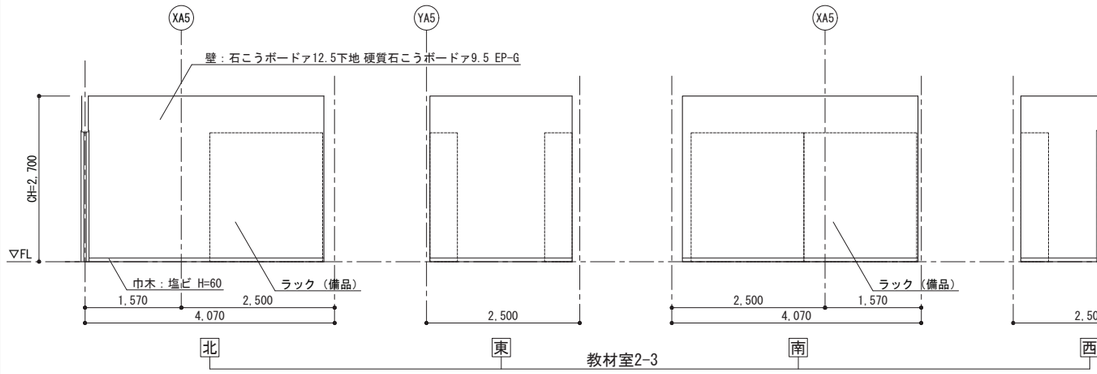




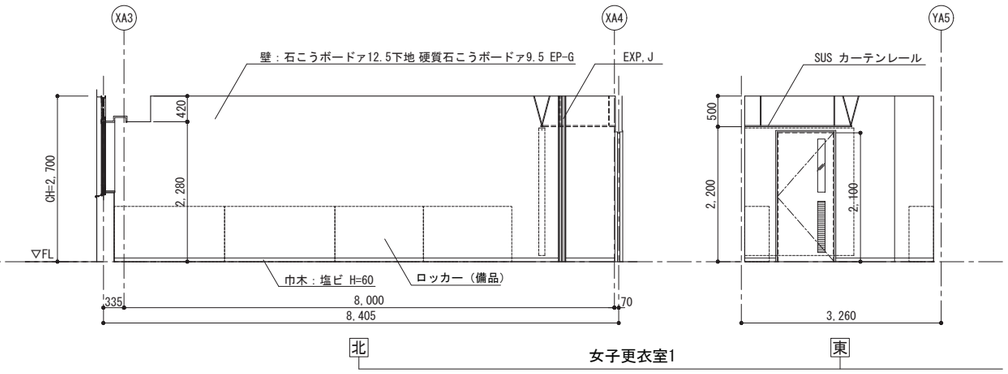
音楽室
教材室2-1
教材室2-2
音楽準備室

工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	展開図(21) A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-105
設計者		
発注者	矢板市役所	

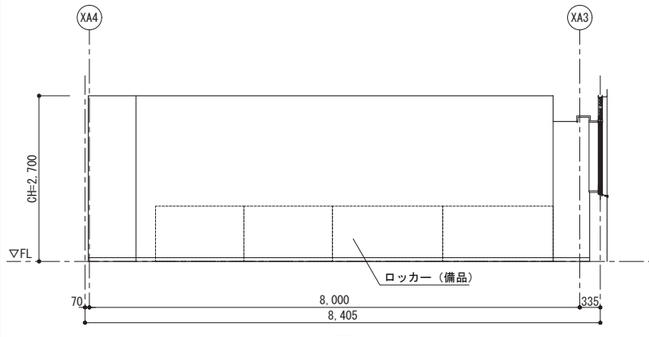
教材室2-3



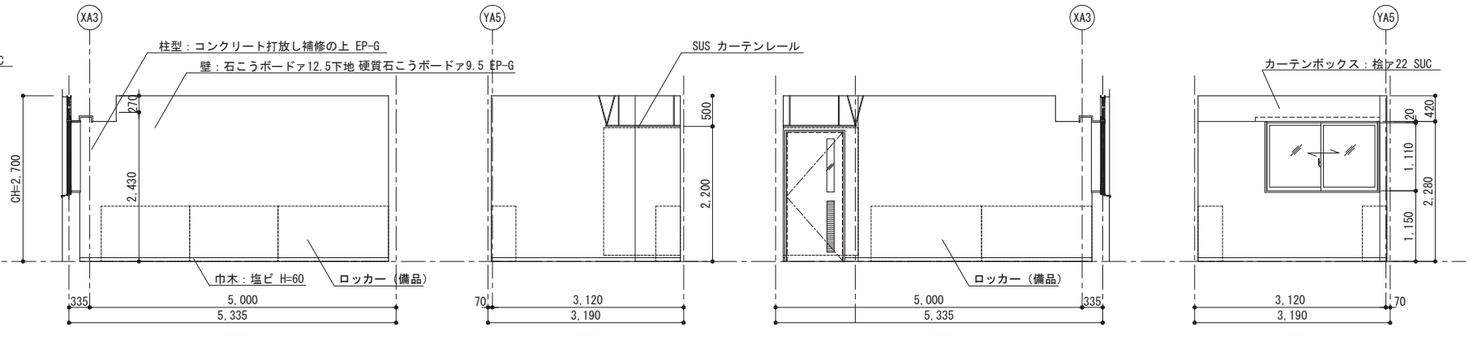
女子更衣室1



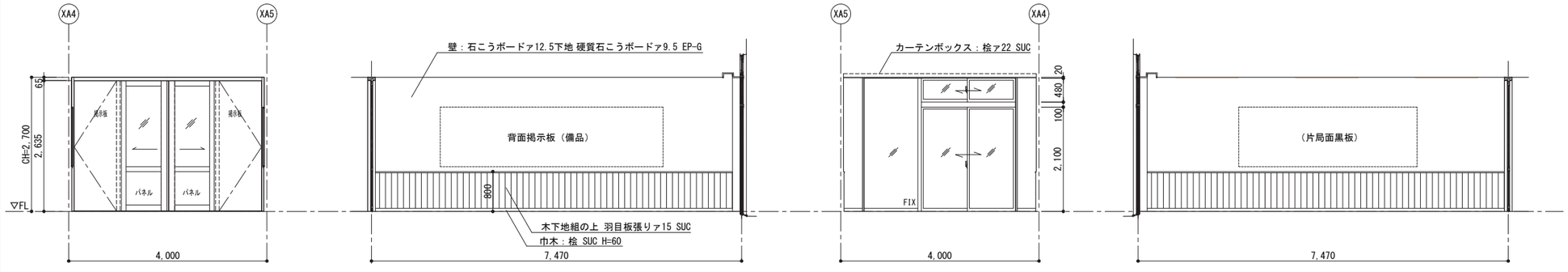
女子更衣室1



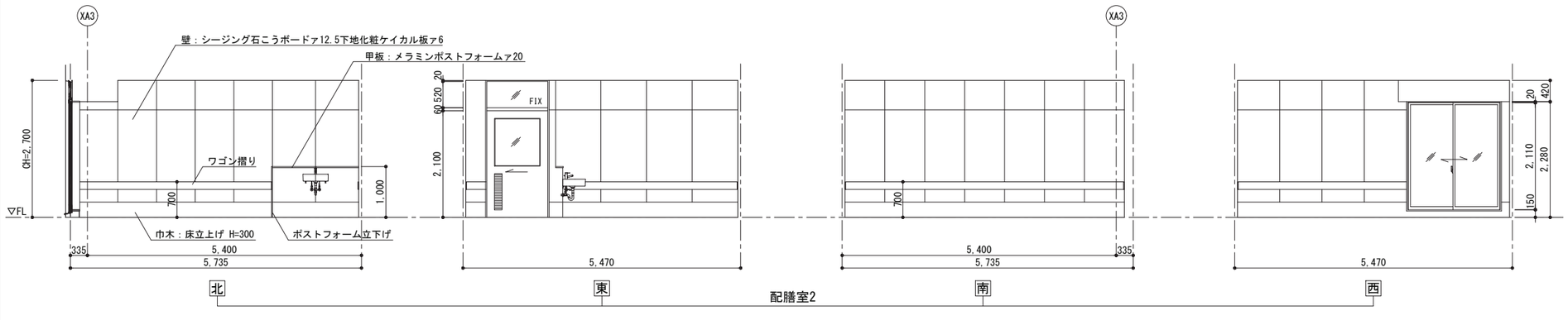
男子更衣室1



自習室2-1・2-2

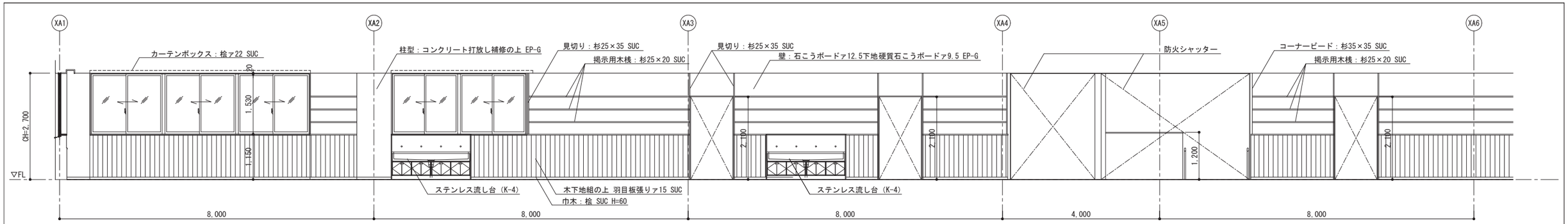


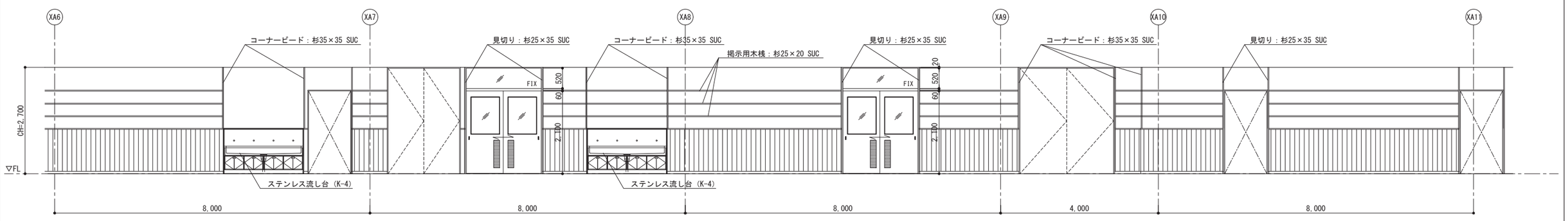
配膳室2

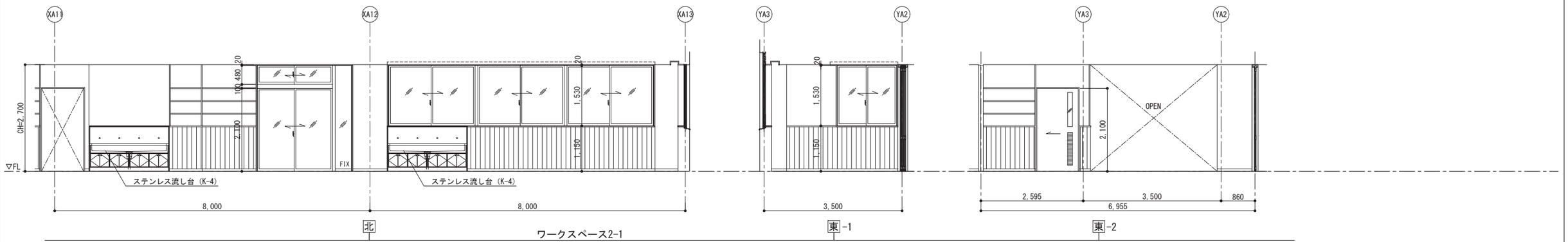


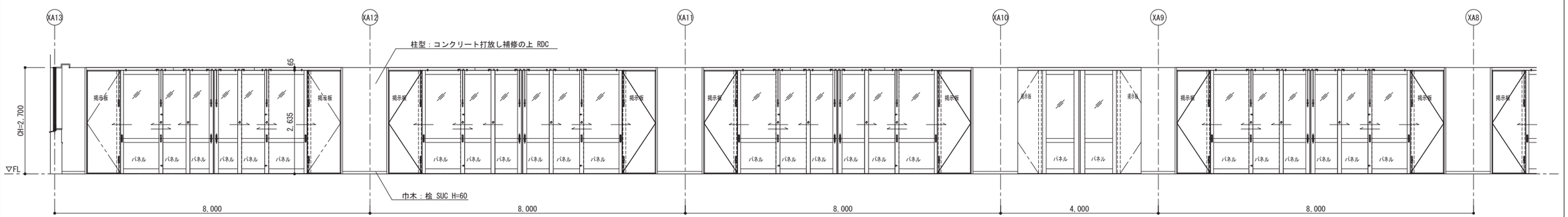
教材室2-3
女子更衣室1
男子更衣室1
自習室2-1・2-2
配膳室2

工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	展開図(22) A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-106
設計者		
発注者	矢板市役所	



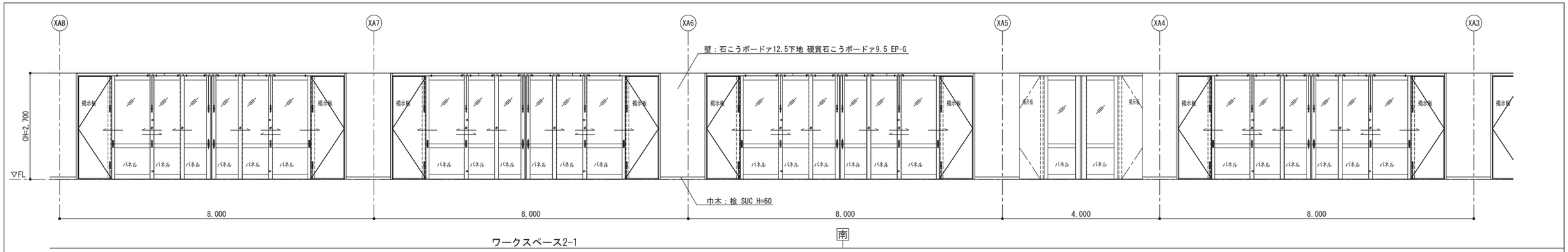




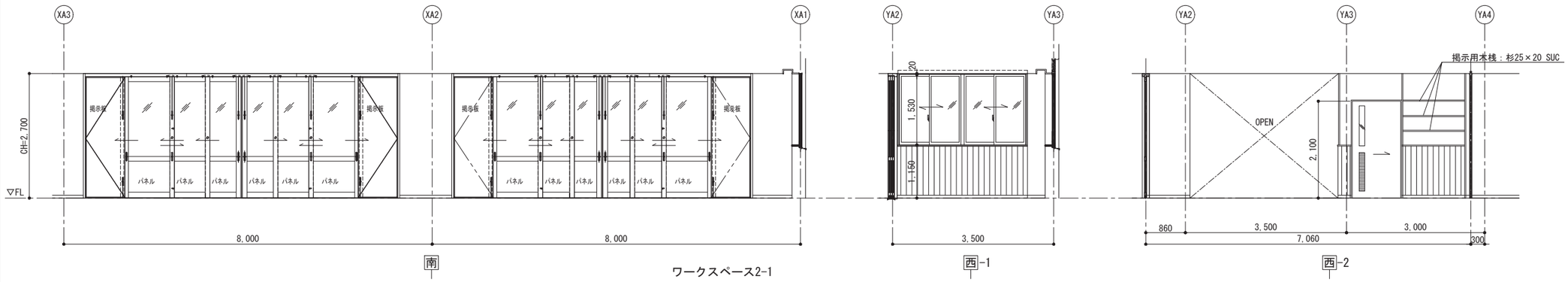


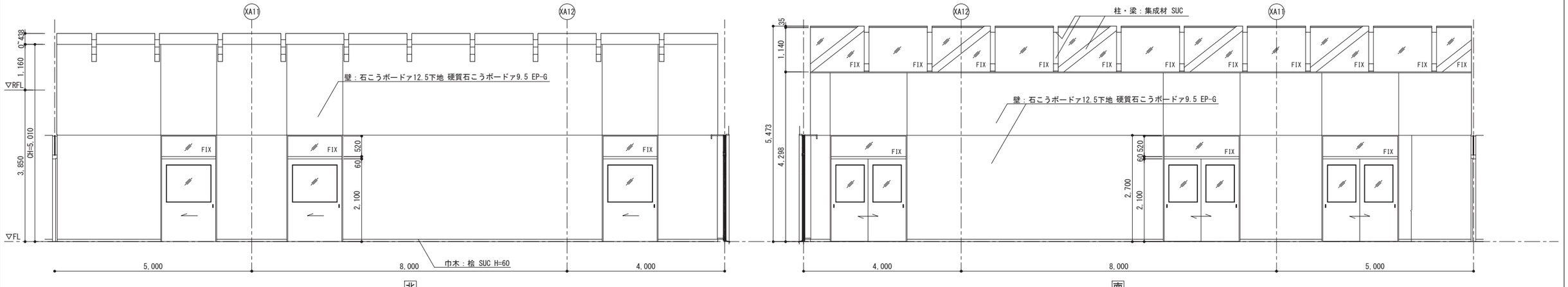
【2階】 ワークスペース2-1

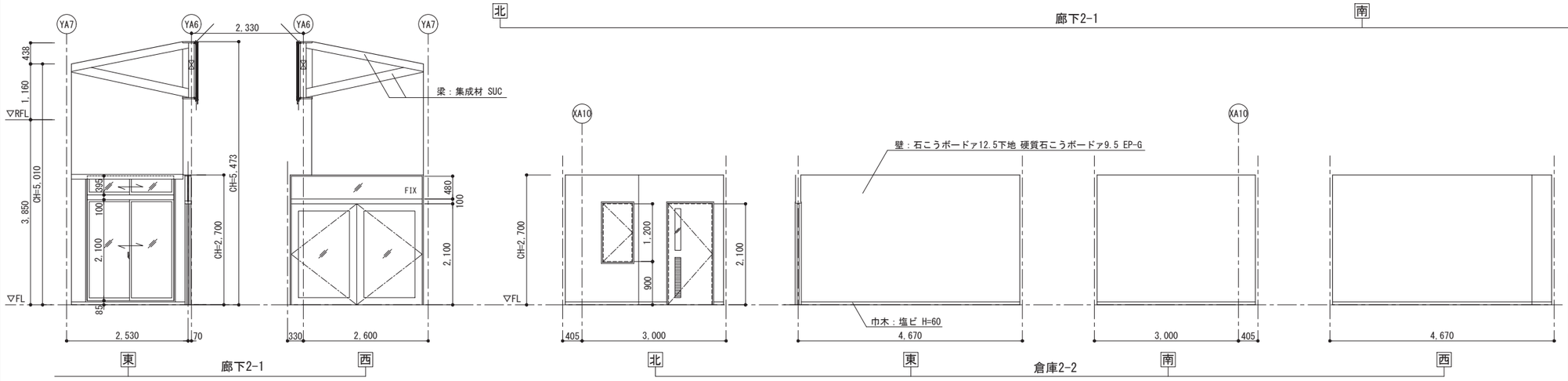
工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	展開図(23)	A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-107
設計者			
発注者	矢板市役所		



ワークスペース2-1



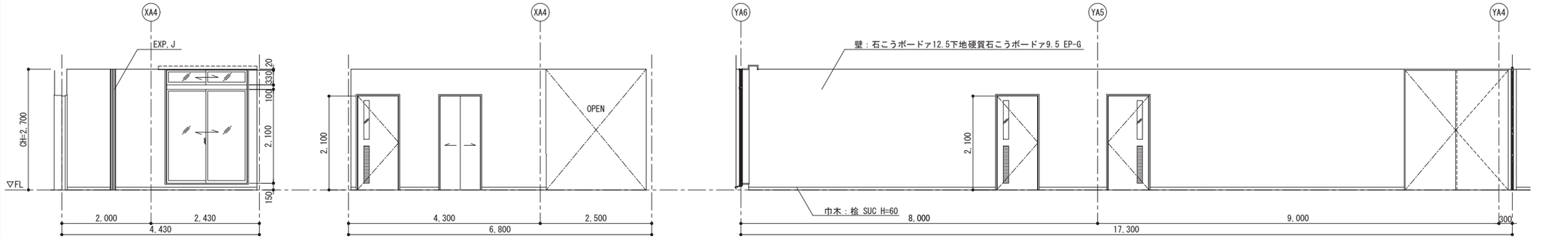


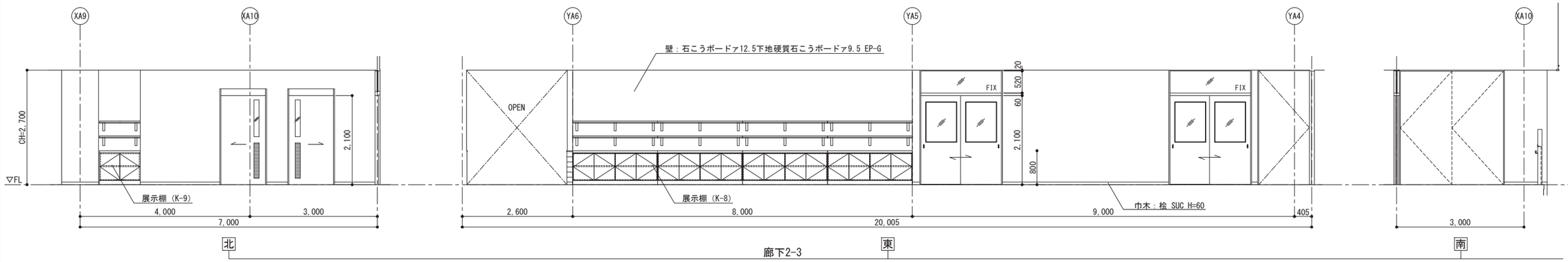


【2階】

ワークスペース2-1
廊下2-1
倉庫2-2

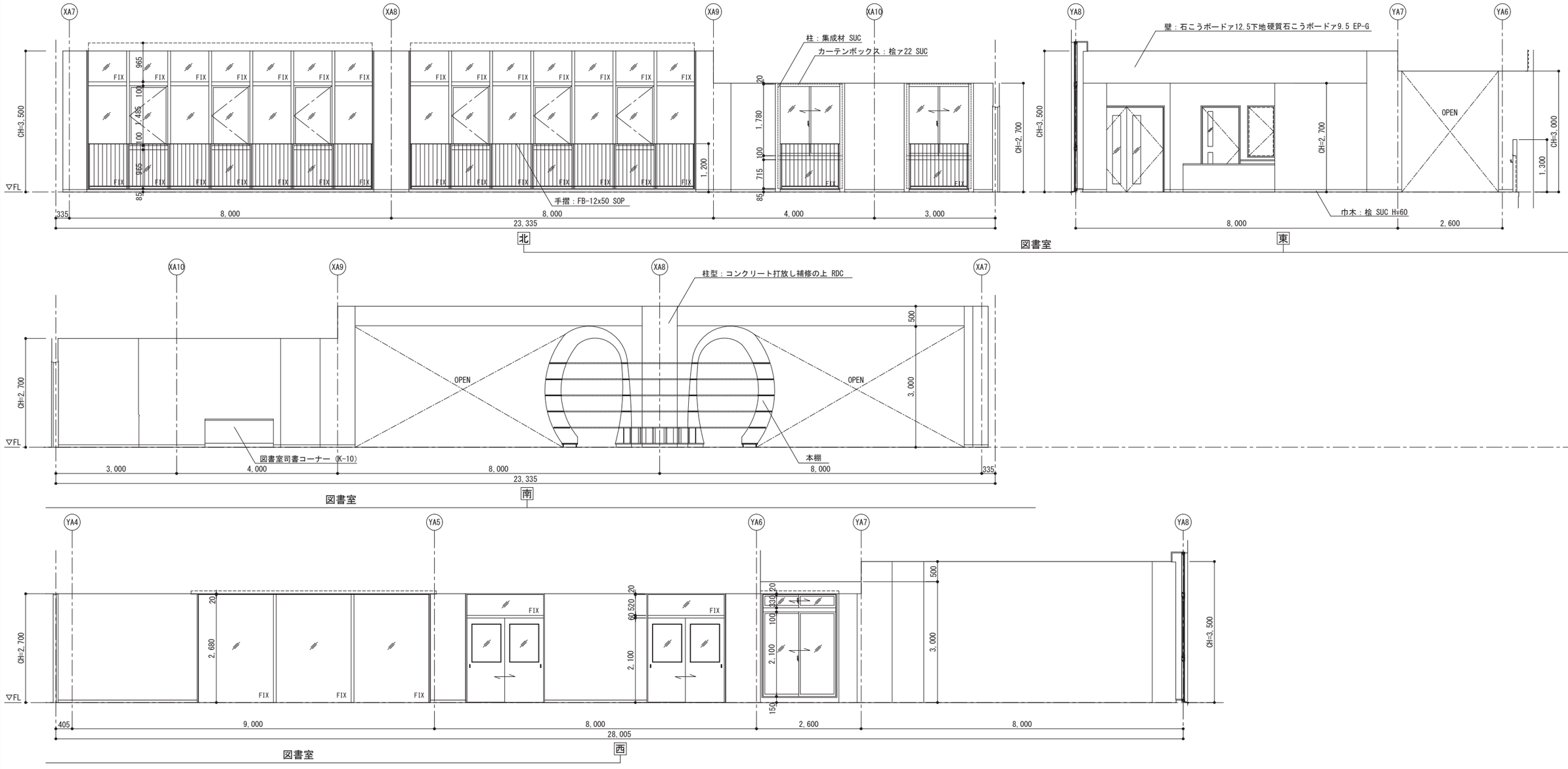
工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	展開図(24)	A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-108
設計者			
発注者	矢板市役所		





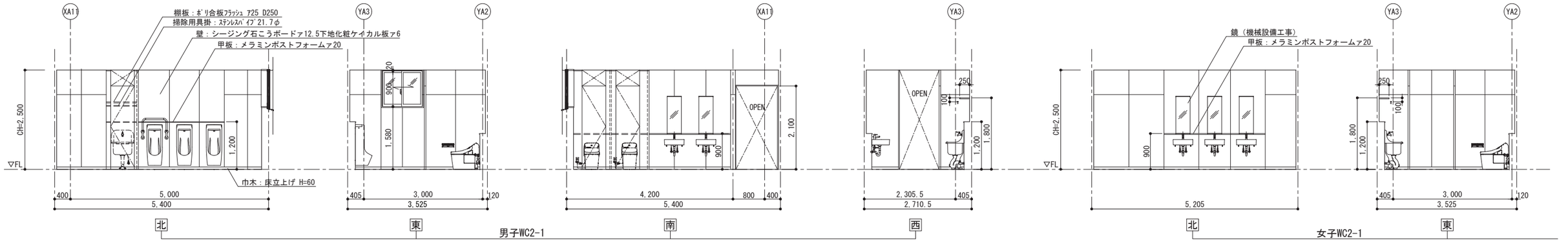
廊下2-2
廊下2-3
倉庫2-1

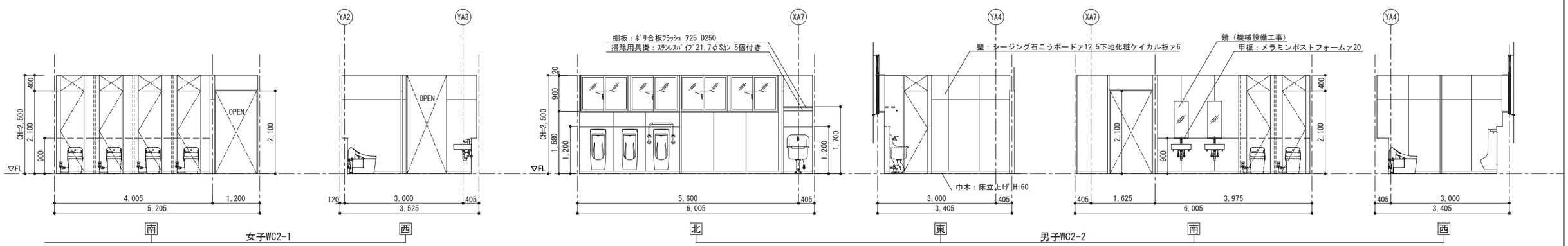
工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	展開図(25) A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-109
設計者		
発注者	矢板市役所	

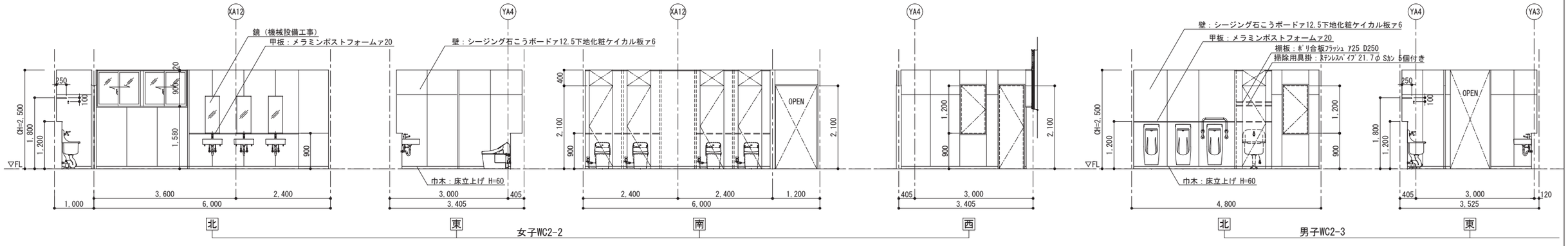


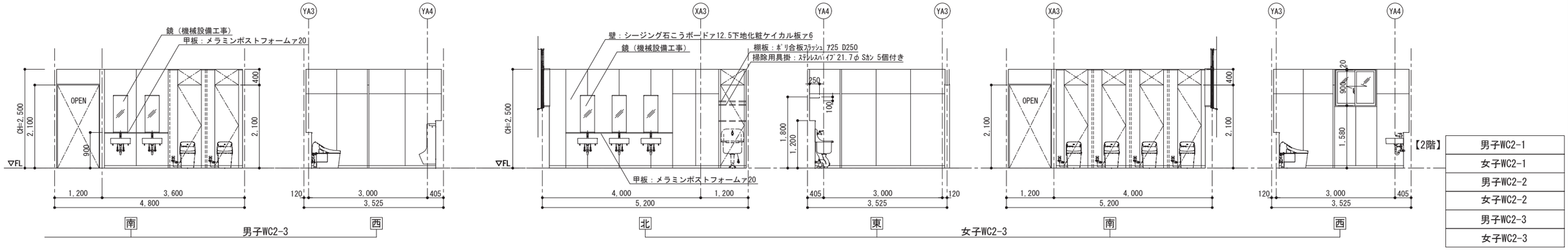
【2階】 図書室

工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	展開図(26)	A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-110
設計者			
発注者	矢板市役所		





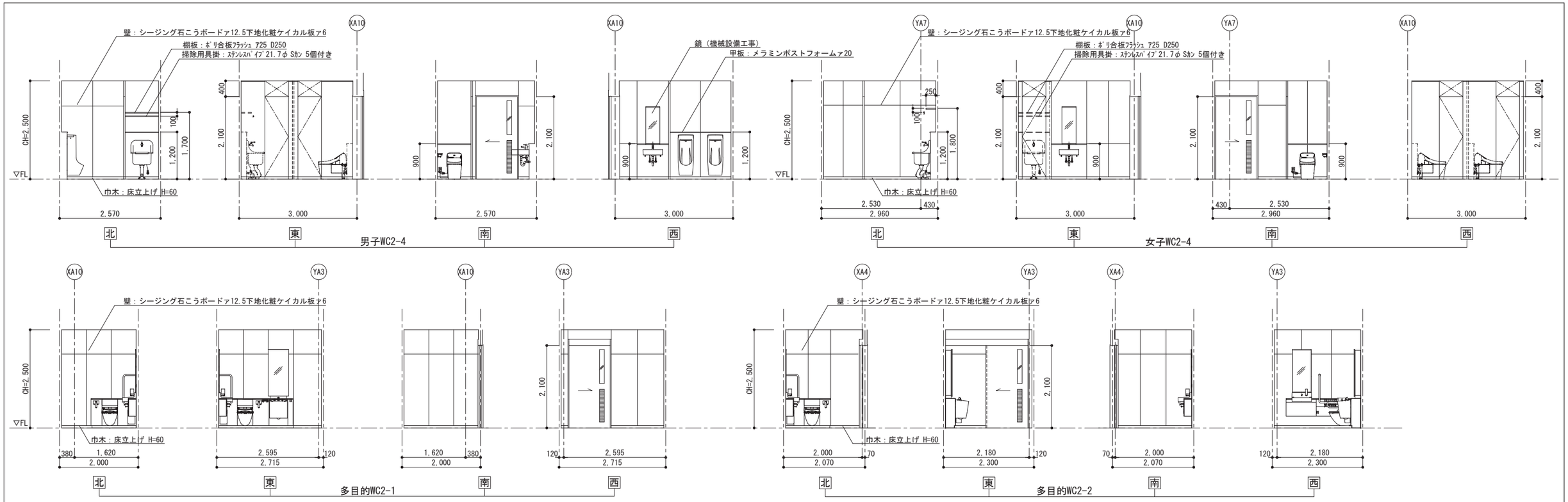




【2階】

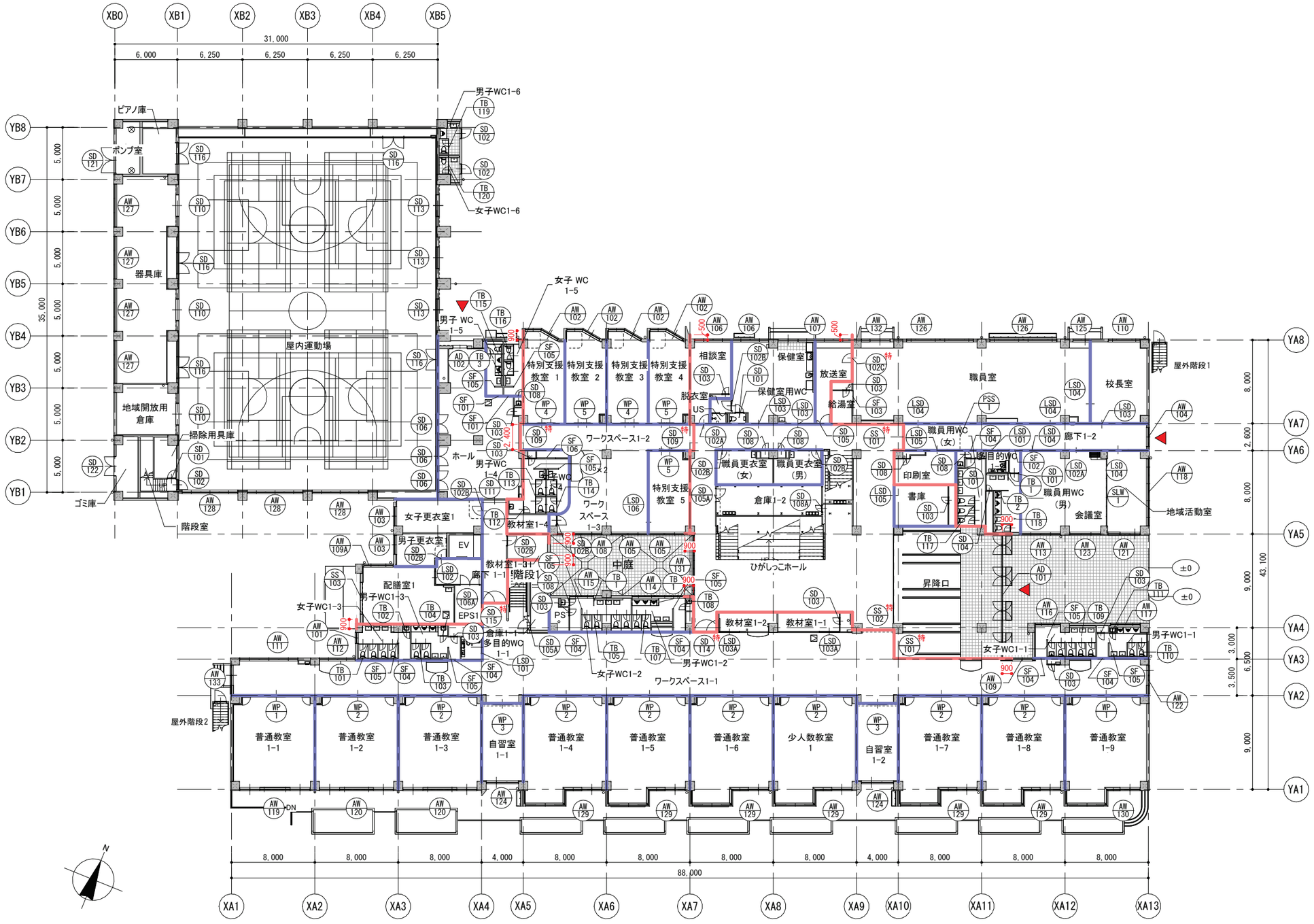
男子WC2-1
女子WC2-1
男子WC2-2
女子WC2-2
男子WC2-3
女子WC2-3

工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	展開図(27) A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-111
設計者		
発注者	矢板市役所	



男子WC2-4
女子WC2-4
多目的WC2-1
多目的WC2-2

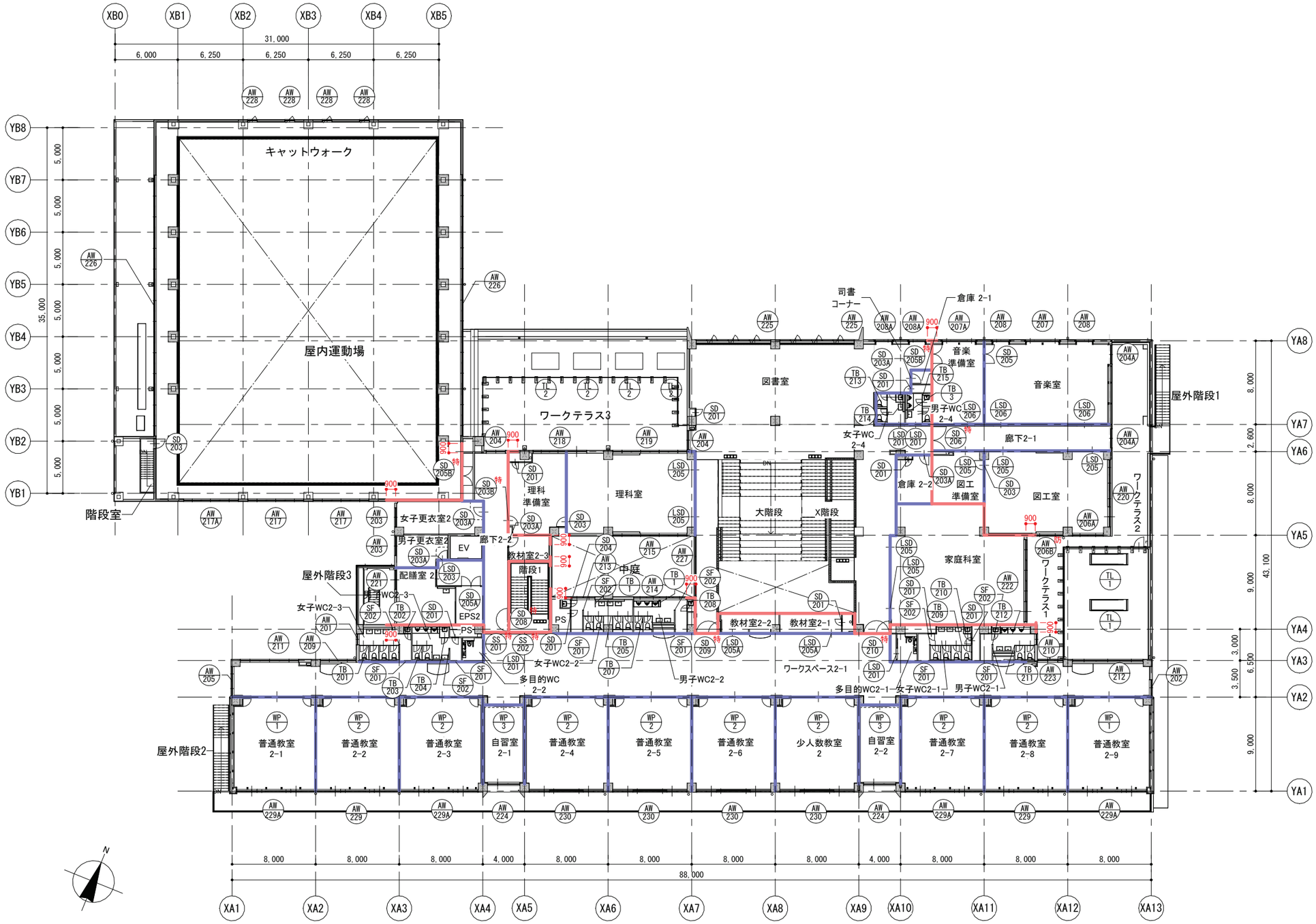
工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	展開図(28) A1(S＝1/50) A3(S＝1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-112
設計者		
発注者	矢板市役所	



（凡例2）

	建令112条1項の区画（面積区画）	防	防火設備（令112条19項一号に適合する構造）
	建令114条の区画（小屋裏・天井裏まで）	特	特定防火設備（令112条19項一号に適合する構造）
		防S	防火設備（遮煙）（令112条19項二号に適合する構造）
		特S	特定防火設備（遮煙）（令112条19項二号に適合する構造）

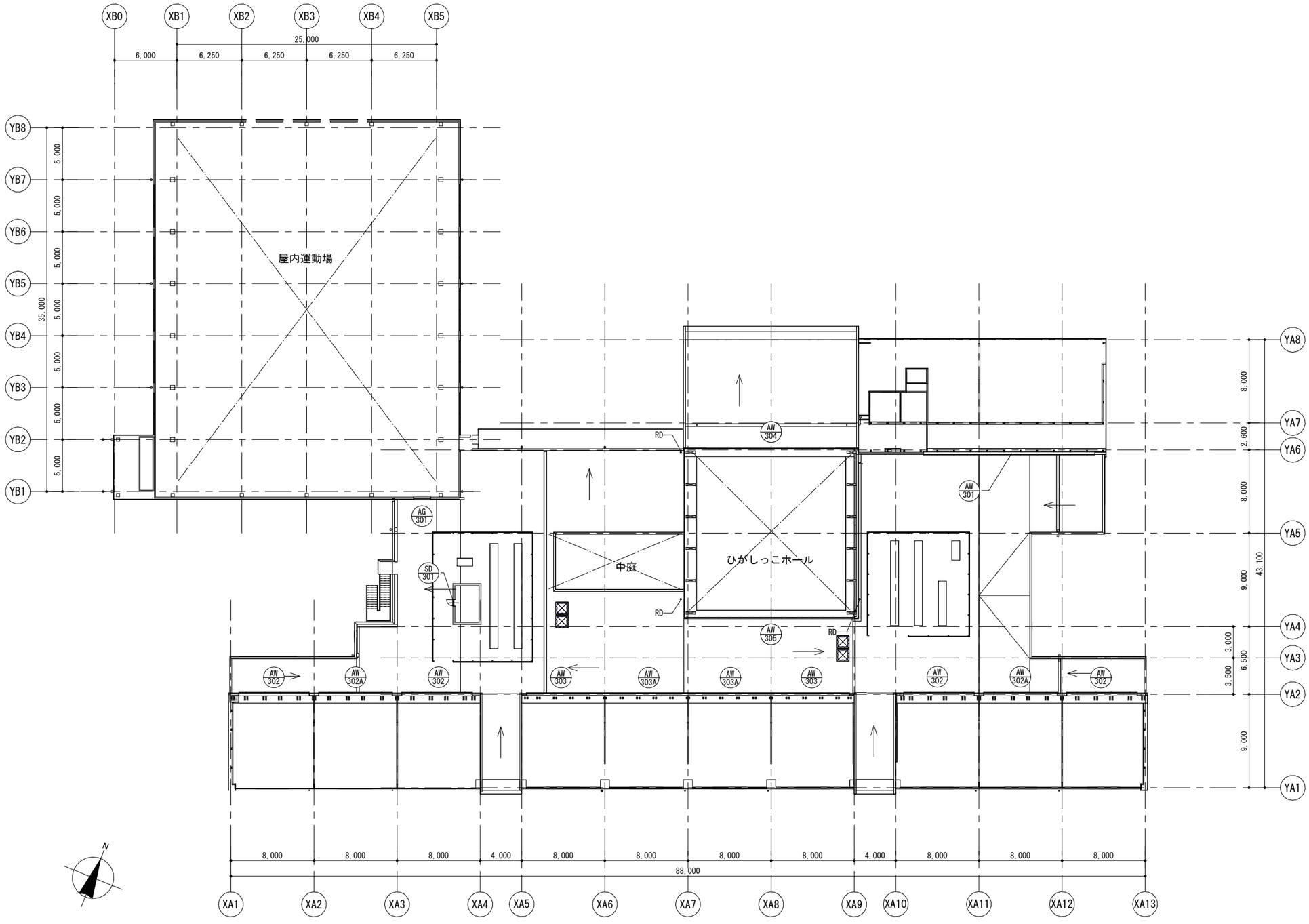
工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称/縮尺	1階建具キープラン　A1(S=1/200) A3(S=1/400)	図面番号	
設計年月日	令和7年2月28日	A-113	
設計者			
発注者	矢板市役所		



(凡例2)

	建令112条1項の区画（面積区画）	防	防火設備（令112条19項一号に適合する構造）
	建令114条の区画（小屋裏・天井裏まで）	特	特定防火設備（令112条19項一号に適合する構造）
		防S	防火設備（遮煙）（令112条19項二号に適合する構造）
		特S	特定防火設備（遮煙）（令112条19項二号に適合する構造）

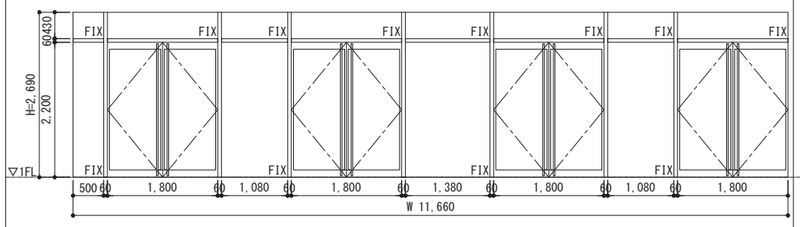
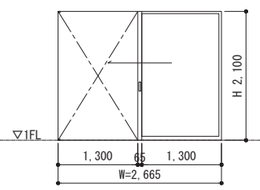
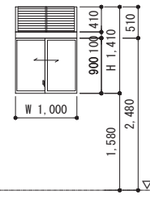
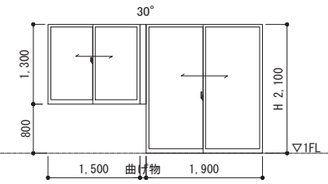
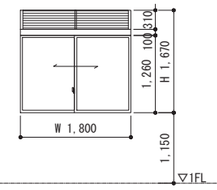
工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称/縮尺	2階建具キープラン	A1(S=1/200) A3(S=1/400)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-114
設計者			
発注者	矢板市役所		

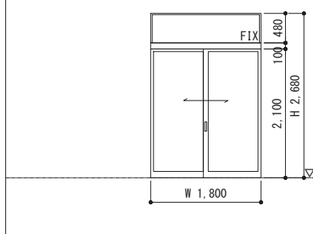
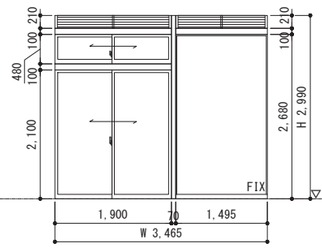
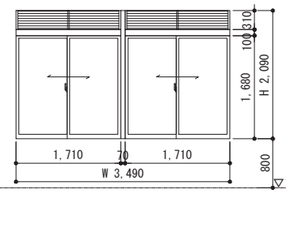
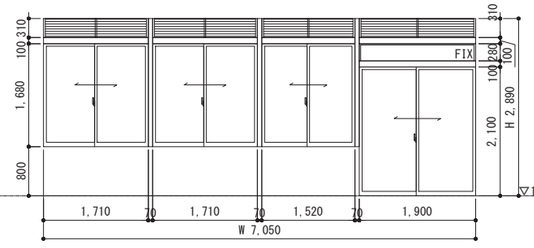
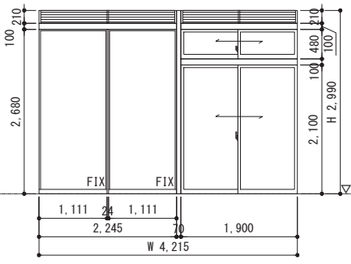


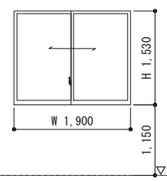
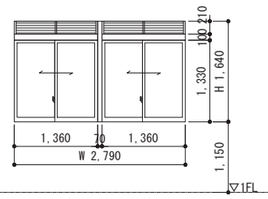
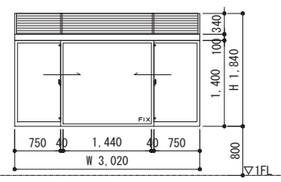
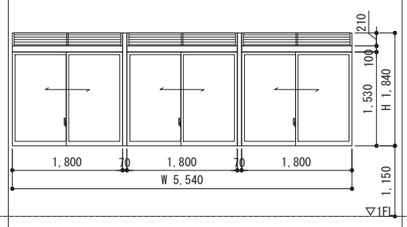
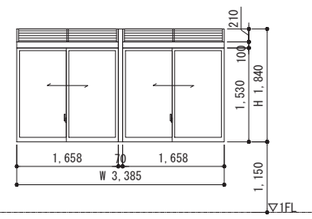
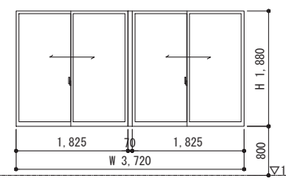
（凡例2）

	建令112条1項の区画（面積区画）	防	防火設備（令112条19項一号に適合する構造）
	建令114条の区画（小屋裏・天井裏まで）	特	特定防火設備（令112条19項一号に適合する構造）
		防S	防火設備（遮煙）（令112条19項二号に適合する構造）
		特S	特定防火設備（遮煙）（令112条19項二号に適合する構造）

工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称/縮尺	R階建具キープラン A1(S=1/200) A3(S=1/400)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-115
設計者		
発注者	矢板市役所	

建具記号	AD101　外開きフロアヒンジドア＋FIX窓ランマFIX　8連窓　（数量）1	AD102　片引き戸（戸袋付き）　（数量）1	AW101　引違窓ランマガラリ　（数量）1	AW102　引違窓　2連窓　（数量）4	AW103　引違窓ランマガラリ　（数量）2
材質等	見込 125　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜
金物	フロアヒンジ　錠前 押し棒 附属取付金物一式	引戸錠　戸車 附属取付金物一式	クレセント　戸車　防鳥網　ダクト接続金物 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸	クレセント　戸車 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸　水切りコーナー部Ｒ加工	クレセント　戸車　防鳥網　ダクト接続金物 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸
使用場所	昇降口	ホール	女子ＷＣ1-3	特別支援教室1～4	男子更衣室１、女子更衣室１
備考	複層透明ガラス　強化4mm・A6・強化5mm	複層透明ガラス　強化4mm・A6・強化5mm	複層ガラス　Low-E4mm・A12・型板4mm	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm	複層ガラス　Low-E4mm・A12・型板4mm
姿図					

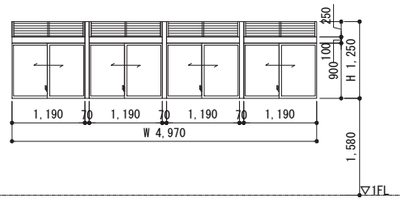
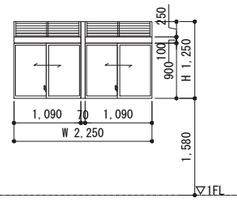
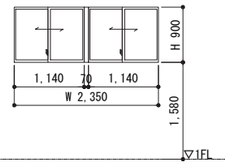
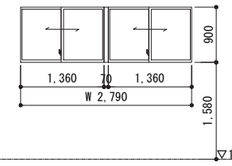
建具記号	AW104　引違窓ランマFIX　（数量）1	AW105　引違窓2段＋FIX窓ランマガラリ　2連窓　（数量）2	AW106　引違窓ランマガラリ　2連窓　（数量）2	AW107　引違窓＋引違窓FIX窓ランマガラリ　4連窓　（数量）1	AW108　引違窓2段＋FIX窓ランマガラリ　2連窓（数量）1
材質等	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜
金物	引き戸錠　戸車 附属取付金物一式	クレセント　戸車　防鳥網　ダクト接続金物 附属取付金物一式	クレセント　戸車　防鳥網　ダクト接続金物 附属取付金物一式	クレセント　戸車　防鳥網　ダクト接続金物 附属取付金物一式	クレセント　戸車 附属取付金物一式
使用場所	アルミアングル　可動網戸 廊下1-2	アルミアングル　可動網戸 特別支援教室5、ワークスペース1-3	アルミアングル　可動網戸 相談室、保健室	アルミアングル　可動網戸 保健室、放送室	アルミアングル　可動網戸 ワークスペース1-3
備考	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm	複層透明ガラス　強化4mm・A6・強化5mm	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm	複層透明ガラス　強化4mm・A6・強化5mm
姿図					

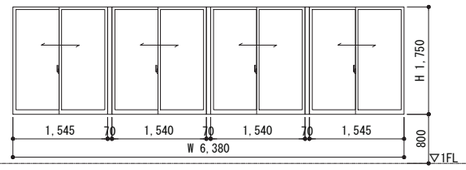
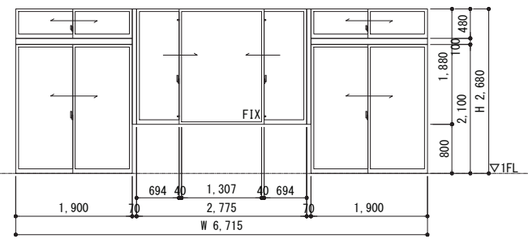
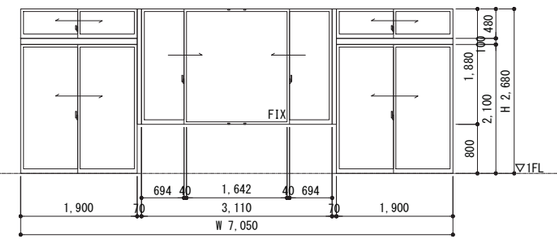
建具記号	AW109　引違窓　（数量）1	AW109A　引違窓ランマガラリ　2連窓　（数量）1	AW110　両袖片引き窓ランマガラリ　（数量）1	AW111　引違窓ランマガラリ　3連窓　（数量）1	AW112　引違窓ランマガラリ　2連窓　（数量）1	AW113　引違窓　2連窓　（数量）1
材質等	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜
金物	クレセント　戸車 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸	クレセント　戸車　防鳥網　ダクト接続金物 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸	クレセント　戸車　防鳥網　ダクト接続金物 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸	クレセント　戸車　防鳥網　ダクト接続金物 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸	クレセント　戸車　防鳥網　ダクト接続金物 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸	クレセント　戸車 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸
使用場所	ワークスペース1-1	配膳室1	校長室	ワークスペース1-1	ワークスペース1-1	会議室
備考	複層ガラス　型板4mm・A6・強化5mm	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm	複層透明ガラス　強化4mm・A6・強化5mm
姿図						

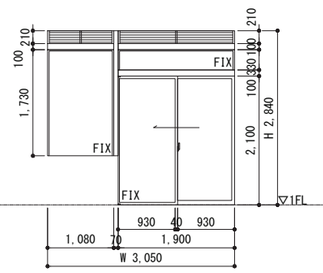
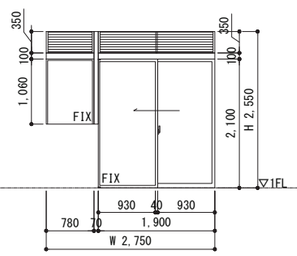
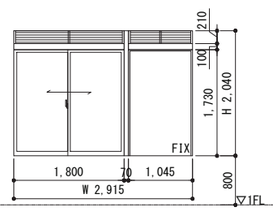
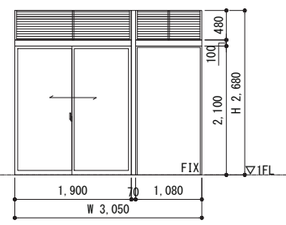
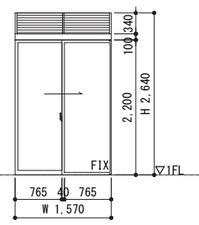
【特記事項】

※　腰窓の水切両端部は、両側アルミプレート立上げとする。（汚れ防止）

工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	建具表（１）　A1(S=1/ 50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和 7年 2月 28日	A-116
設計者		
発注者	矢板市役所	

建具記号	AW114　引違窓ランマガラリ　4連窓　（数量）1	AW115　引違窓ランマガラリ　2連窓　（数量）1	AW116　引違窓　2連窓　（数量）1	AW117　引違窓　2連窓　（数量）1
材質等	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜
金物	クレセント　戸車　防鳥網　ダクト接続金物 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸	クレセント　戸車　防鳥網　ダクト接続金物 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸	クレセント　戸車 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸	クレセント　戸車 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸
使用場所	男子WC1-2	女子WC1-2	女子WC1-1	男子WC1-1
備考	複層ガラス　型板4mm・A6・強化5mm	複層ガラス　型板4mm・A6・強化5mm	複層ガラス　型板4mm・A6・強化5mm	複層ガラス　型板4mm・A6・強化5mm
姿図				

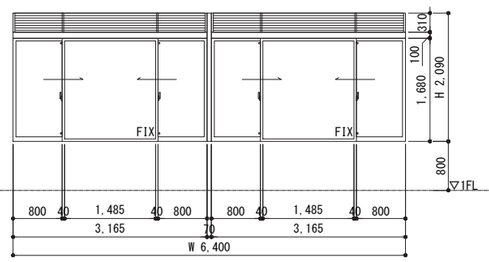
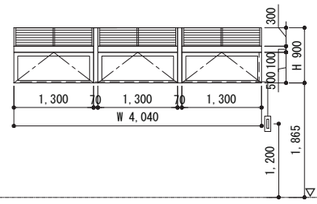
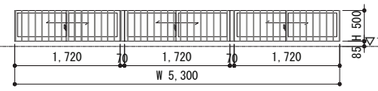
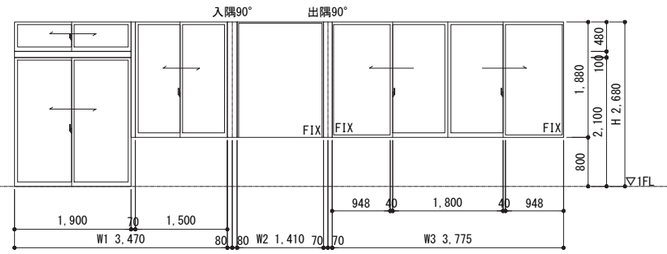
建具記号	AW118　引違窓　4連窓　（数量）1	AW119　引違窓2段＋両袖片引き窓　3連窓　（数量）1			AW120　引違窓2段＋両袖片引き窓　3連窓　（数量）2
材質等	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜			見込 70　陽極酸化複合被膜
金物	クレセント　戸車 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸	クレセント　戸車 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸			クレセント　戸車 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸
使用場所	地域活動室	普通教室1-1			普通教室1-2、1-3
備考	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm			複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm
姿図					

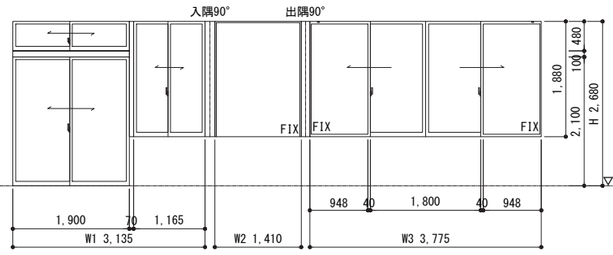
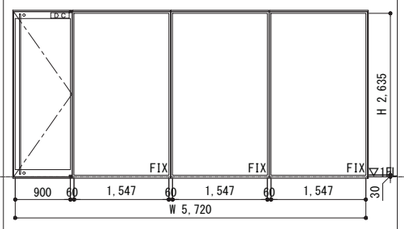
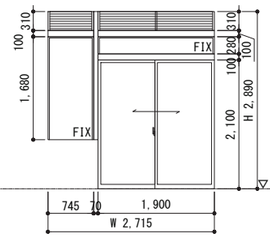
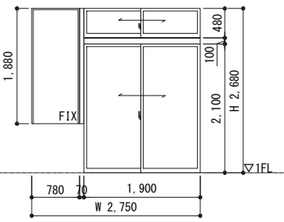
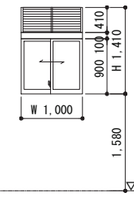
建具記号	AW121　FIX窓＋片引き窓ランマガラリ　2連窓　（数量）1	AW122　FIX窓＋片引き窓ランマガラリ　2連窓　（数量）1	AW123　FIX窓＋引違窓ランマガラリ　2連窓　（数量）1	AW124　FIX窓＋引違窓ランマガラリ　2連窓　（数量）2	AW125　片引き窓ランマガラリ　（数量）1
材質等	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜
金物	クレセント　戸車　防鳥網　ダクト接続金物 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸	クレセント　戸車　防鳥網　ダクト接続金物 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸	クレセント　戸車　防鳥網　ダクト接続金物 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸	クレセント　戸車　防鳥網　ダクト接続金物 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸	クレセント　戸車　防鳥網　ダクト接続金物 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸
使用場所	地域活動室	ワークスペース1-1	会議室	自習室1-1、1-2	職員室
備考	複層透明ガラス　強化4mm・A6・強化5mm	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm	複層透明ガラス　強化4mm・A6・5mm	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm
姿図					

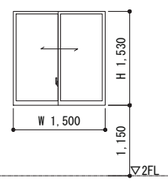
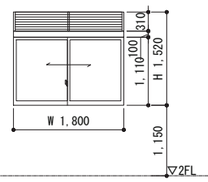
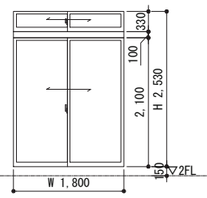
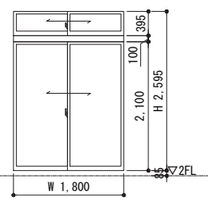
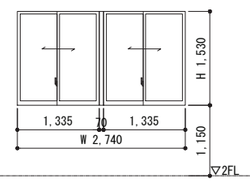
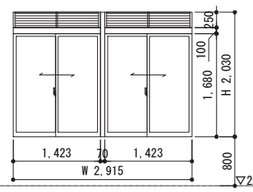
【特記事項】

※　腰窓の水切両端部は、両側アルミプレート立上げとする。（汚れ防止）

工事名称	矢板市立東小学校改築工事
図面名称／縮尺	建具表（２）　A1(S=1/ 50)　A3(S=1/100)　図面番号
設計年月日	令和７年２月28日　A-117
設計者	
発注者	矢板市役所

建具記号	AW126　両袖片引き窓ランマガラリ　2連窓　（数量）2	AW127　突き出し窓ランマガラリ　3連窓　（数量）4	AW128　引違窓　3連窓　（数量）3	AW129　引き分け窓＋FIX窓＋引違窓＋引違窓2段　4連窓　（数量）6
材質等	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜
金　物	クレセント　戸車　防鳥網　ダクト接続金物 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸	露出OP 一式　防鳥網　ダクト接続金物 附属取付金物一式 アルミアングル　固定網戸	クレセント　戸車 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸　スチール防球格子SOP	クレセント　戸車 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸　水切り出隅部Ｒ加工
使用場所	職員室	器具庫	屋内運動場	普通教室1-4～1-8、少人数教室1
備　考	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm	複層透明ガラス　強化4mm・A6・5mm	複層透明ガラス　強化4mm・A6・5mm	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm
姿　図				

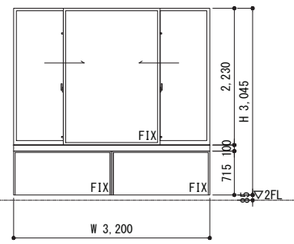
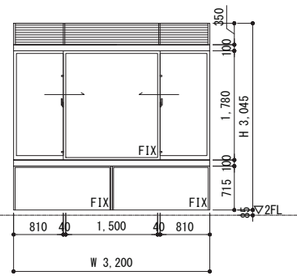
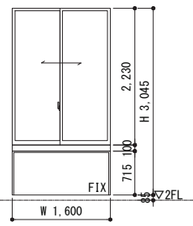
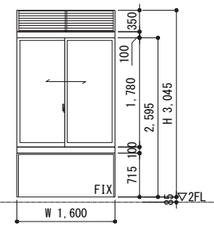
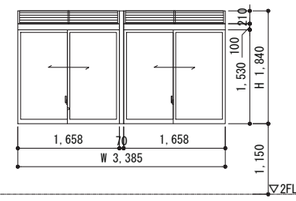
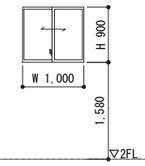
建具記号	AW130　引き分け窓＋FIX窓＋引違窓＋引違窓2段　4連窓　（数量）1	AW131　開き窓＋FIX窓　4連窓　（数量）1	AW132　引違窓FIX窓＋FIX窓ランマガラリ　2連窓　（数量）1	AW133　引違窓2段＋FIX窓　2連窓　（数量）1	AW201　引違窓ランマガラリ　（数量）1
材質等	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 150　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜
金　物	クレセント　戸車 附属取付金物一式	押し棒、DC.PH 附属取付金物一式	クレセント　戸車　防鳥網　ダクト接続金物 附属取付金物一式	クレセント　戸車 附属取付金物一式	クレセント　戸車　防鳥網　ダクト接続金物 附属取付金物一式
使用場所	アルミアングル　可動網戸　水切り出隅部Ｒ加工	アルミアングル ひがしっこホール	アルミアングル　可動網戸 職員室	アルミアングル　可動網戸 ワークスペース1-1	アルミアングル　可動網戸 女子WC2-3
備　考	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm	複層透明ガラス　強化4mm・A6・強化5mm	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm	複層ガラス　Low-E4mm・A12・型板4mm
姿　図					

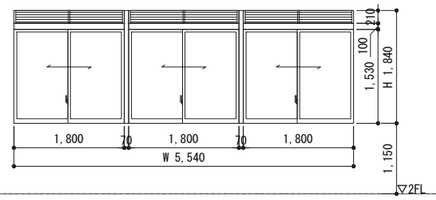
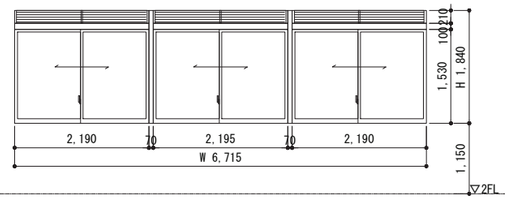
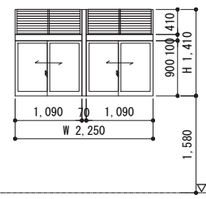
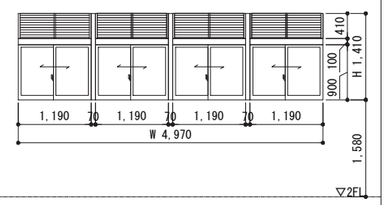
建具記号	AW202　引違窓　（数量）1	AW203　引違窓ランマガラリ　（数量）2	AW204　引違窓2段　（数量）2	AW204A　引違窓2段　（数量）2	AW205　引違窓　2連窓　（数量）1	AW206A・206B　引違窓ランマガラリ　2連窓　（数量）206A：1
材質等	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜　206B：1
金　物	クレセント　戸車 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸	クレセント　戸車　防鳥網　ダクト接続金物 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸	クレセント　戸車 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸	クレセント　戸車 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸	クレセント　戸車 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸	クレセント　戸車　防鳥網　ダクト接続金物 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸
使用場所	ワークスペース2-1	男子更衣室2、女子更衣室2	図書室、廊下2-2	音楽室、廊下2-1	ワークスペース2-1	図工室
備　考	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm	複層ガラス　Low-E4mm・A12・型板4mm	複層透明ガラス　強化4mm・A6・強化5mm	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm　防火設備(206B)
姿　図						

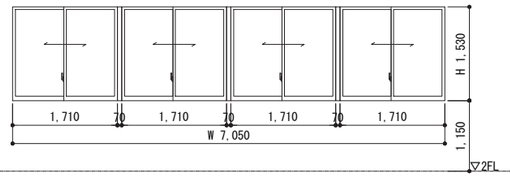
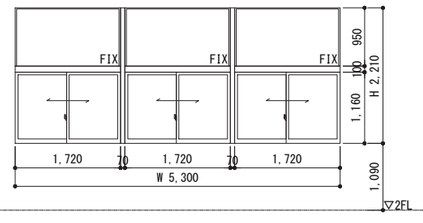
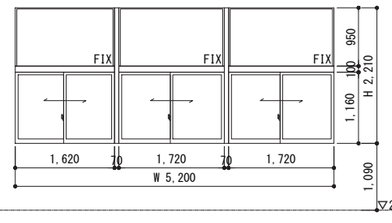
【特記事項】

※　腰窓の水切両端部は、両側アルミプレート立上げとする。（汚れ防止）

工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	建具表（３）　A1(S=1/ 50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和 7年 2月 28日	A-118
設計者		
発注者	矢板市役所	

建具記号	AW207　下段FIX窓2連窓＋上段両袖片引き窓　（数量）1	AW207A　下段FIX窓2連窓＋上段両袖片引き窓ﾗﾝﾏｶﾞﾗﾘ　（数量）1	AW208　下段FIX窓＋上段引違窓　（数量）2	AW208A　下段FIX窓＋上段引違窓ランマガラリ　（数量）2	AW209　引違窓ランマガラリ　2連窓　（数量）1	AW210　引違窓　（数量）1
材質等	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜
金物	クレセント　戸車 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸	クレセント　戸車　防鳥網　ダクト接続金物 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸	クレセント　戸車 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸	クレセント　戸車　防鳥網　ダクト接続金物 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸	クレセント　戸車　防鳥網　ダクト接続金物 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸	クレセント　戸車 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸
使用場所	音楽室	音楽準備室	音楽室	図書室	ワークスペース2-1	男子ＷＣ2-1
備考	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm	複層ガラス　Low-E4mm・A12・型板4mm
姿図						

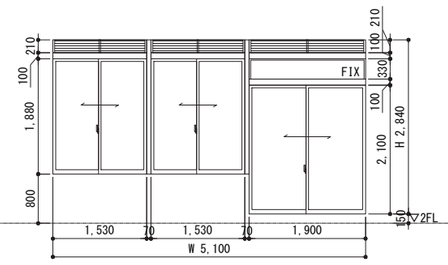
建具記号	AW211　引違窓ランマガラリ　3連窓　（数量）1	AW212　引違窓ランマガラリ　3連窓　（数量）1	AW213　引違窓ランマガラリ　2連窓　（数量）1	AW214　引違窓ランマガラリ　4連窓　（数量）1
材質等	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜
金物	クレセント　戸車　防鳥網　ダクト接続金物 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸	クレセント　戸車　防鳥網　ダクト接続金物 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸	クレセント　戸車　防鳥網　ダクト接続金物 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸	クレセント　戸車　防鳥網　ダクト接続金物 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸
使用場所	ワークスペース2-1	ワークスペース2-1	女子ＷＣ2-2	男子ＷＣ2-2
備考	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm	複層ガラス　型板4mm・A6・強化5mm	複層ガラス　型板4mm・A6・強化5mm
姿図				

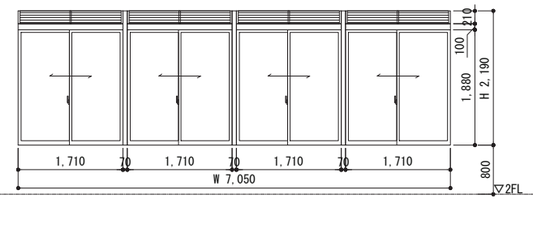
建具記号	AW215　引違窓　4連窓　（数量）1	AW217　引違窓ランマFIX窓　3連窓　（数量）2	AW217A　引違窓ランマFIX窓　3連窓　（数量）1
材質等	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜
金物	クレセント　戸車 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸	クレセント　戸車 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸	クレセント　戸車 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸
使用場所	理科室	屋内運動場（キャットウォーク）	屋内運動場（キャットウォーク）
備考	複層透明ガラス　強化4mm・A6・強化5mm	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm
姿図			

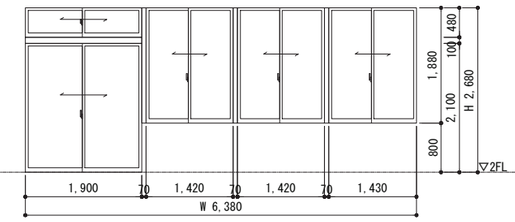
【特記事項】

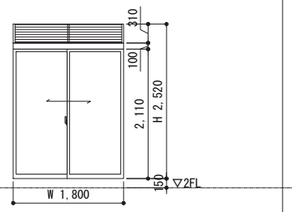
※　腰窓の水切両端部は、両側アルミプレート立上げとする。（汚れ防止）

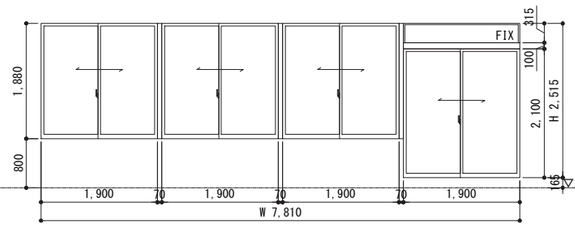
工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	建具表（４）　A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号	
設計年月日	令和 7年 2月 28日	A-119	
設計者			

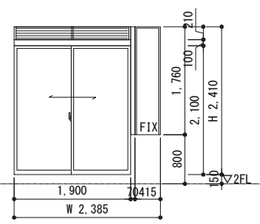
建具記号	AW218	引違窓＋引違窓FIX窓ランマガラリ　3連窓	（数量）1
材質等	見込 70	陽極酸化複合被膜	
金　物	クレセント　戸車　防鳥網　ダクト接続金物		
	附属取付金物一式		
	アルミアングル　可動網戸		
使用場所	理科準備室、理科室		
備　考	複層透明ガラス　強化4mm・A6・強化5mm		
姿　図			

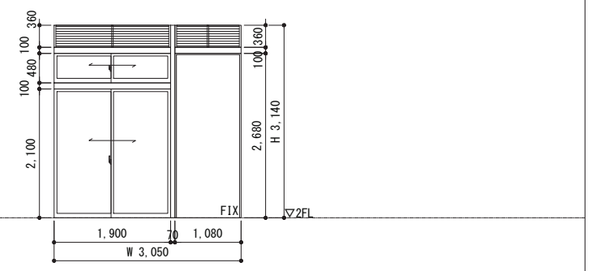
建具記号	AW219	引違窓ランマガラリ　4連窓	（数量）1
材質等	見込 70	陽極酸化複合被膜	
金　物	クレセント　戸車　防鳥網　ダクト接続金物		
	附属取付金物一式		
	アルミアングル　可動網戸		
使用場所	理科室		
備　考	複層透明ガラス　強化4mm・A6・強化5mm		
姿　図			

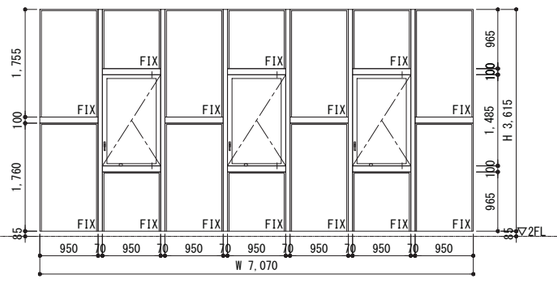
建具記号	AW220	引違窓2段+引違窓　4連窓	（数量）1
材質等	見込 70	陽極酸化複合被膜	
金　物	クレセント　戸車		
	附属取付金物一式		
	アルミアングル　可動網戸		
使用場所	図工室		
備　考	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm		
姿　図			

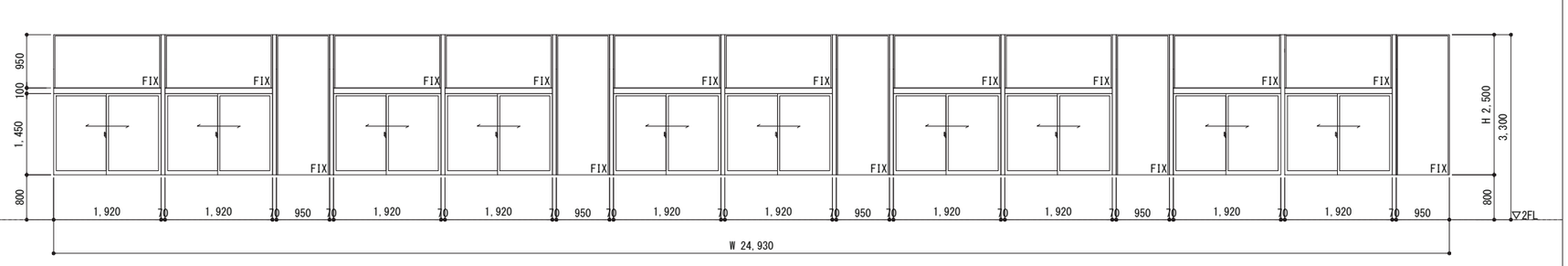
建具記号	AW221	引違窓ランマガラリ	（数量）1
材質等	見込 70	陽極酸化複合被膜	
金　物	クレセント　戸車　防鳥網　ダクト接続金物		
	附属取付金物一式		
	アルミアングル　可動網戸		
使用場所	配膳室2		
備　考	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm		
姿　図			

建具記号	AW222	引違窓＋引違窓FIX窓　4連窓	（数量）1
材質等	見込 70	陽極酸化複合被膜	
金　物	クレセント　戸車		
	附属取付金物一式		
	アルミアングル　可動網戸		
使用場所	家庭科室		
備　考	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm		
姿　図			

建具記号	AW223	FIX窓＋引違窓ランマガラリ　2連窓	（数量）1
材質等	見込 70	陽極酸化複合被膜	
金　物	クレセント　戸車　防鳥網　ダクト接続金物		
	附属取付金物一式		
	アルミアングル　可動網戸		
使用場所	ワークスペース2-1		
備　考	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm		
姿　図			

建具記号	AW224	FIX窓＋引違窓2段ランマガラリ　2連窓	（数量）2
材質等	見込 70	陽極酸化複合被膜	
金　物	クレセント　戸車　防鳥網　ダクト接続金物		
	附属取付金物一式		
	アルミアングル　可動網戸		
使用場所	自習室2-1、2-2		
備　考	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm		
姿　図			

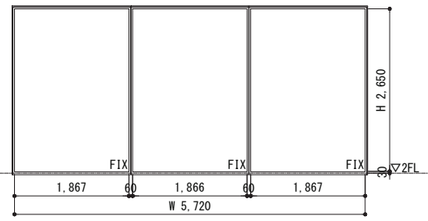
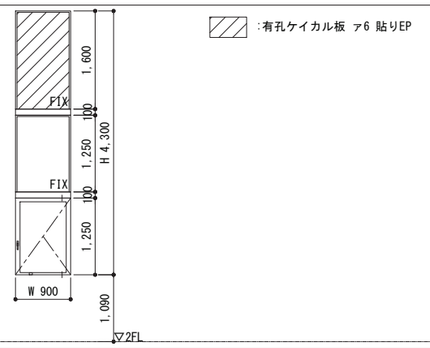
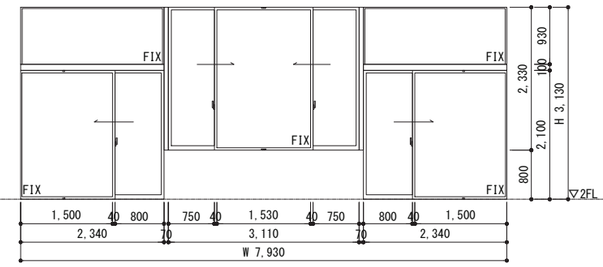
建具記号	AW225	FIX窓2段＋FIX窓縦ﾋﾚり窓ランマFIX3段　7連窓	（数量）2
材質等	見込 70	陽極酸化複合被膜	
金　物	ハンドル（FL+1200以下）　フリクションステイ		
	附属取付金物一式		
	アルミアングル　開き網戸		
使用場所	図書室		
備　考	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm		
姿　図			

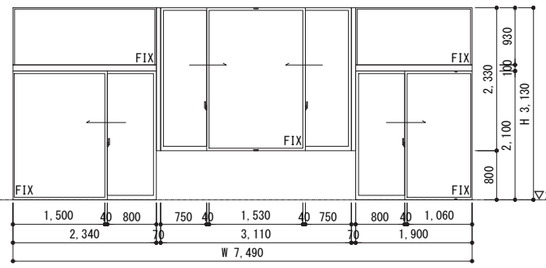
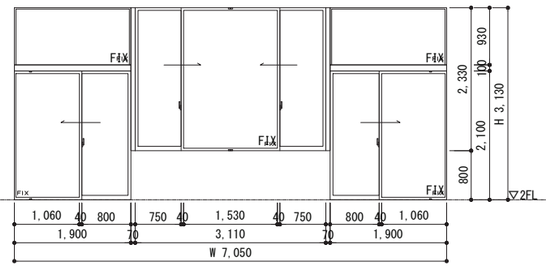
建具記号	AW226	引違窓ランマFIX＋FIX窓　15連窓	（数量）2
材質等	見込 70	陽極酸化複合被膜	
金　物	クレセント　戸車		
	附属取付金物一式		
	アルミアングル　可動網戸		
使用場所	屋内運動場（キャットウォーク）		
備　考	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm		
姿　図			

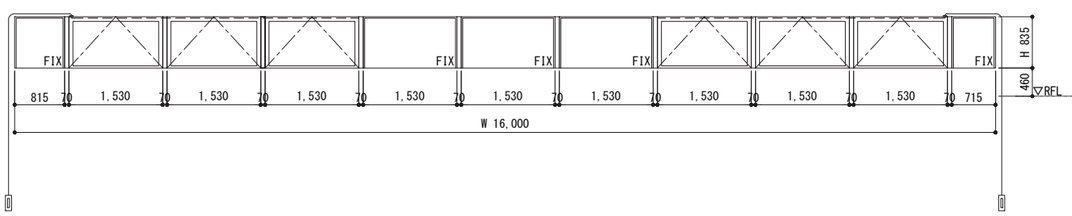
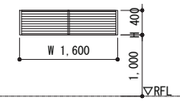
【特記事項】

※　腰窓の水切両端部は、両側アルミプレート立上げとする。（汚れ防止）

工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	建具表（５）　A1(S=1/ 50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和７年２月28日	A-120
設計者		
発注者	矢板市役所	

建具記号	AW227　FIX窓　3連窓　（数量）1	AW228　縦ﾋﾟﾘ窓＋FIX窓ランマFIX　（数量）4	AW229　両袖片引き窓＋片引きランマFIX　3連窓　（数量）4
材質等	見込 150　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜
金　物	アルミアングル	フリクションスティ　ハンドル（FL+1200以下） 附属取付金物一式 アルミアングル　開き網戸	クレセント　戸車 附属取付金物一式 アルミアングル　可動網戸
使用場所	ひがしっこホール	屋内運動場（キャットウォーク）	普通教室2-2、2-8
備　考	複層透明ガラス　強化4mm・A6・強化5mm	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm
姿　図			

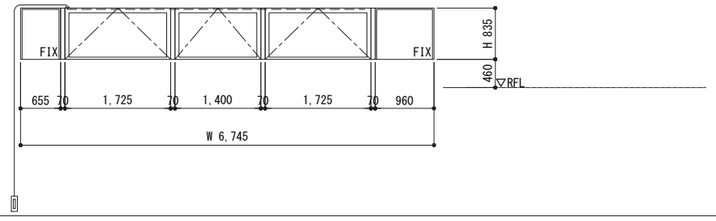
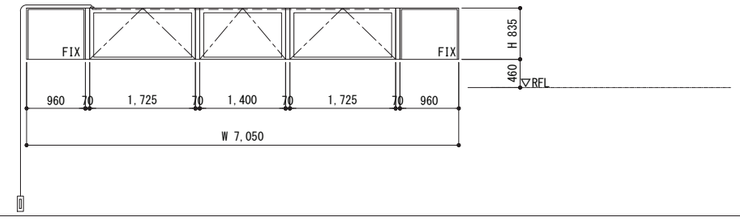
建具記号	AW229A　両袖片引き窓＋片引きランマFIX　3連窓　（数量）2	AW230　両袖片引き窓＋片引きランマFIX　3連窓　（数量）4
材質等	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜
金　物	クレセント　戸車 附属取付金物一式	クレセント　戸車 附属取付金物一式
使用場所	アルミアングル　可動網戸	アルミアングル　可動網戸
備　考	普通教室2-1、2-3、2-7、2-9 複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm	普通教室2-4、2-5、2-6、少人数教室2 複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm
姿　図		

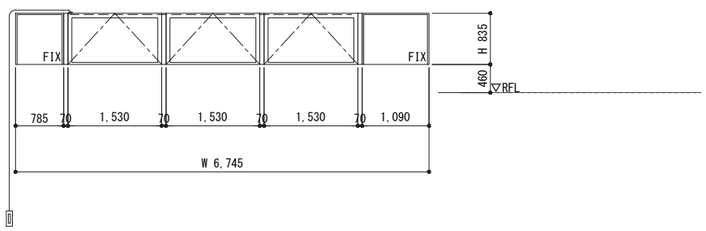
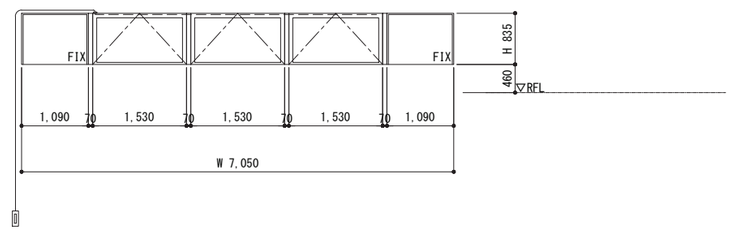
建具記号	AW301　突き出し窓＋FIX窓　11連窓　（数量）1	AG301　ガラリ窓　（数量）1
材質等	見込 70　陽極酸化複合被膜	見込 70　陽極酸化複合被膜（色分け）
金　物	OP一式 附属取付金物一式 アルミアングル　固定網戸	附属取付金物一式
使用場所	廊下2-1上部	屋内運動場（キャットウォーク上部）
備　考	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm	
姿　図		

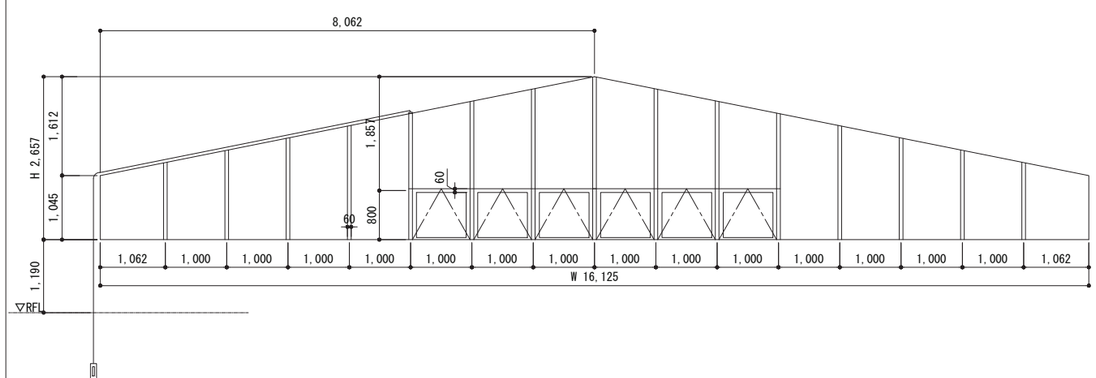
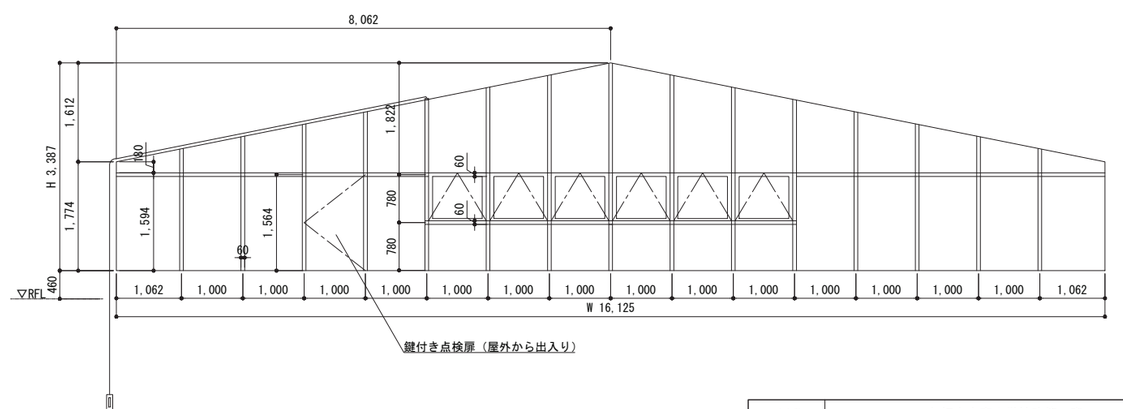
【特記事項】

※　腰窓の水切両端部は、両側アルミプレート立上げとする。（汚れ防止）

工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	建具表（6）　A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号	A-121
設計年月日	令和7年2月28日		
設計者			
発注者	矢板市役所		

建具記号	AW302	突き出し窓＋FIX窓　5連窓	（数量）4	AW302A	突き出し窓＋FIX窓　5連窓	（数量）2
材質等	見込 70	陽極酸化複合被膜		見込 70	陽極酸化複合被膜	
金　物	OP一式			OP一式		
	附属取付金物一式			附属取付金物一式		
	アルミアングル　　固定網戸			アルミアングル　　固定網戸		
使用場所	普通教室2-1,2-3,2-7,2-9上部			普通教室2-2,2-8上部		
備　考	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm			複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm		
姿　図						

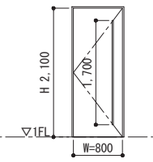
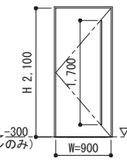
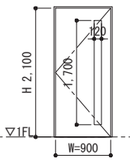
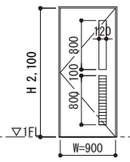
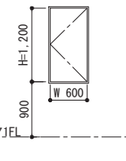
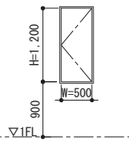
建具記号	AW303	突き出し窓＋FIX窓　5連窓	（数量）2	AW303A	突き出し窓＋FIX窓　5連窓	（数量）2
材質等	見込 70	陽極酸化複合被膜		見込 70	陽極酸化複合被膜	
金　物	OP一式			OP一式		
	附属取付金物一式			附属取付金物一式		
	アルミアングル　　固定網戸			アルミアングル　　固定網戸		
取付場所	普通教室2-4,少人数教室2 上部			普通教室2-5,2-6上部		
備　考	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm			複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm		
姿　図						

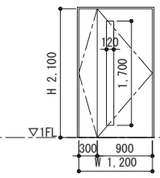
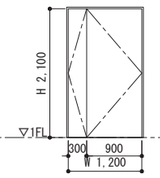
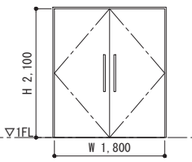
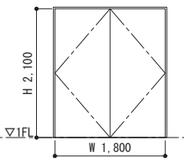
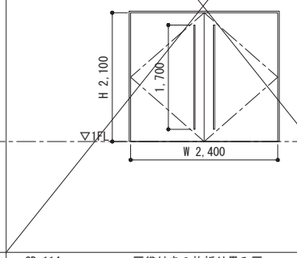
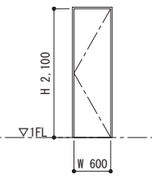
建具記号	AW304	突き出し窓FIX窓＋FIX窓　16連窓	（数量）1	AW305	突き出し窓FIX窓＋FIX窓　16連窓	（数量）1
材質等	見込	陽極酸化複合被膜		見込	陽極酸化複合被膜	
金　物	OP一式（電動）			OP一式（電動）		
	附属取付金物一式			附属取付金物一式		
	普通教室上部					
使用場所	図書室上部			ひがしっこホール上部		
備　考	複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm			複層透明ガラス　Low-E4mm・A12・強化5mm		
姿　図						

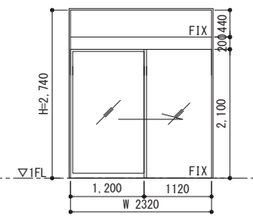
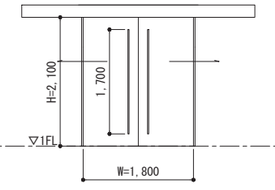
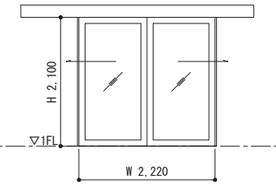
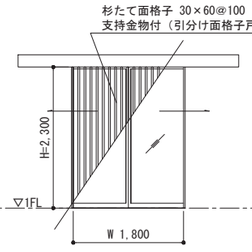
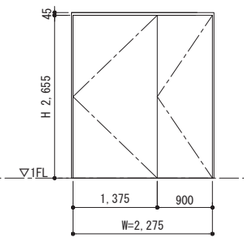
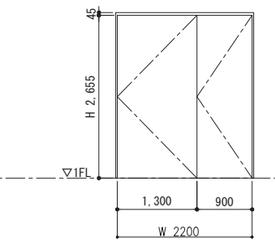
【特記事項】

※　腰窓の水切両端部は、両側アルミプレート立上げとする。（汚れ防止）

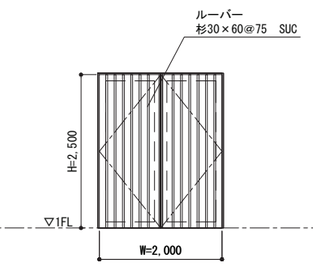
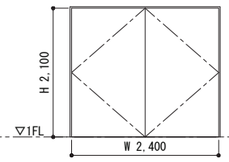
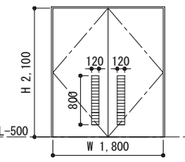
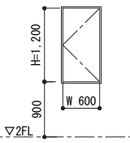
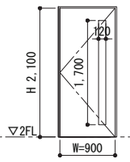
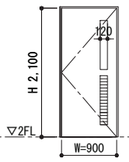
工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	建具表（７）　A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和 7年 2月 28日	A-122
設計者		
発注者	矢板市役所	

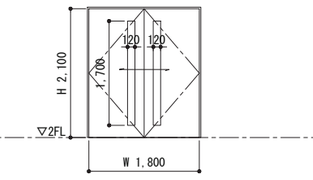
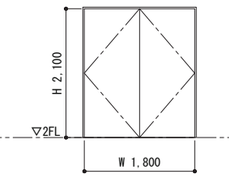
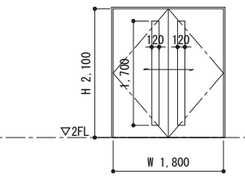
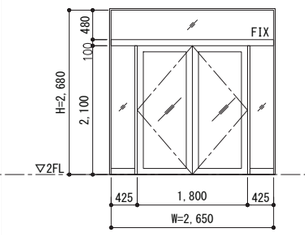
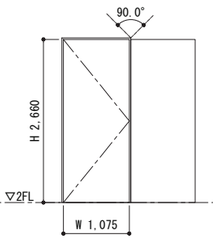
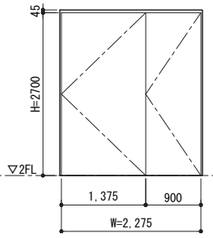
建具記号	SD 101　片開きフラッシュドア　（数量）4	SD 102　片開きフラッシュドア　（数量）3	SD 102A　片開きフラッシュドア　（数量）1	SD 102B　片開きフラッシュドア　（数量）7	SD 103　片開き点検口　（数量）10	SD 104　片開き点検口　（数量）1
材質等	見込　防火種別　スチール SOP	見込　防火種別　スチール SOP	見込　防火種別　スチール SOP セミＡＴ	見込　防火種別　スチール SOP	見込　防火種別　スチール SOP	見込　防火種別　スチール SOP
金　物	ピボットヒンジ・レバーハンドル錠・戸当り・ステンレス容摺 付属金物一式・DC	ピボットヒンジ・レバーハンドル錠・戸当り・ステンレス容摺 付属金物一式・DC	ピボットヒンジ・レバーハンドル錠・戸当り・ステンレス容摺 付属金物一式・DC	ピボットヒンジ・レバーハンドル錠・戸当り・ステンレス容摺 付属金物一式・DC	平面ハンドル・ワイヤーストッパー・隠し丁番 付属金物一式	平面ハンドル・ワイヤーストッパー・隠し丁番 付属金物一式
使用場所	職員用ＷＣ(男)、職員用ＷＣ(女)、保健室用ＷＣ、掃除用具庫	男子ＷＣ1-6、女子ＷＣ1-6、階段室	相談室	保健室、職員更衣室(男)(女)、男子更衣室1、女子更衣室1、 教材室1-3、1-4	ＰＳ	ＰＳ
備　考	スチール枠無スリット（W20xH1700）	スチール枠無スリット（W20xH1700）	スチール枠無切窓　型ガラス4mm	スチール枠無切窓　型ガラス4mm	片面フラッシュ	片面フラッシュ
姿　図						

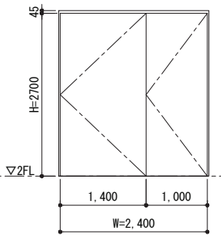
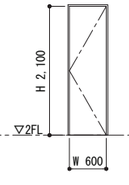
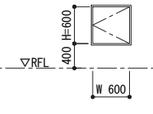
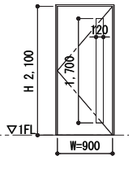
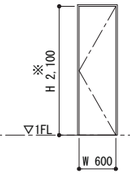
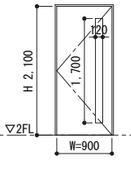
建具記号	SD 105　両開きフラッシュドア　（数量）1	SD 105A　両開きフラッシュドア　（数量）2	SD 106　両開きフラッシュドア　（数量）3	SD 106A　両開きフラッシュドア　（数量）1	SD 107　片開きフラッシュドア　（数量）1	SD 108　片開きフラッシュドア　（数量）6
材質等	見込　防火種別　スチール SOP	見込　防火種別　スチール SOP	見込　防火種別　スチール SOP	見込　防火種別　スチール SOP	見込　防火種別　スチール SOP	見込　防火種別　スチール SOP
金　物	ピボットヒンジ・レバーハンドル錠・戸当り・ステンレス容摺 付属金物一式・DC・フランス落し	ピボットヒンジ・レバーハンドル錠・戸当り・ステンレス容摺 付属金物一式・DC・フランス落し	ピボットヒンジ・本締錠・押し棒（SUS）・戸当り・ステンレス容摺 付属金物一式・DC・フランス落し	ピボットヒンジ・レバーハンドル錠・戸当り・ステンレス容摺 付属金物一式・DC・フランス落し	ピボットヒンジ・レバーハンドル錠・戸当り・ステンレス容摺 付属金物一式・DC・フランス落し	ピボットヒンジ・平面ハンドル・戸当り・ステンレス容摺 付属金物一式・DC
使用場所	放送室	階段1、倉庫1-2	屋内運動場	ＥＰＳ1		女子ＷＣ1-2,1-5、廊下1-2、印刷室
備　考	スチール枠無切窓　強化ガラス4mm				スチール枠無スリット（W20xH1700）	
姿　図						

建具記号	SD 109　片引きハンガー戸　（数量）2	SD 110　引け分けハンガー戸　（数量）3	SD 111　引け分けハンガー戸　（数量）1	SD 113　引け分けハンガー戸　（数量）3	SD 114　戸袋付き２枚折り畳み戸　（数量）1	SD 115　戸袋付き２枚折り畳み戸　（数量）1
材質等	見込　防火種別　特定防火設備　EA-0522-1 スチール SOP	見込　防火種別　スチール SOP	見込　防火種別　スチール SOP	見込　防火種別　スチール SOP	見込　防火種別　特定防火設備　スチール SOP	見込　防火種別　特定防火設備　スチール SOP
金　物	引き戸クローザー・引き棒・引戸錠・ステンレス容摺 付属金物一式	引き戸クローザー・引き棒・引戸錠・ステンレス容摺 付属金物一式	引き戸クローザー・引き棒・引戸錠・ステンレス容摺 付属金物一式	引き戸クローザー・引き棒・引戸錠・ステンレス容摺 付属金物一式	オートヒンジ・ドアキャッチ・ケースハンドル 付属金物一式	オートヒンジ・ドアキャッチ・ケースハンドル 付属金物一式
使用場所	ワークスペース1-2	器具庫1、地域解放用倉庫	ホール	屋内運動場	ワークスペース1-1	廊下1-1
硝　子	耐熱結晶化ガラス 8mm	スチール枠無スリット（W20xH1700）	学校用強化ガラス　5mm	学校用強化ガラス　5mm		
備　考						
姿　図						

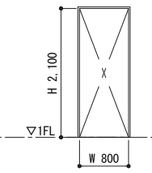
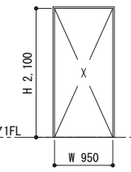
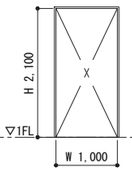
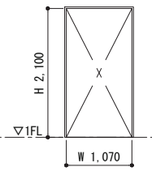
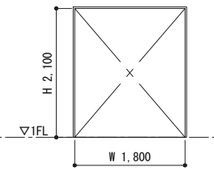
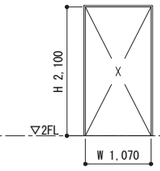
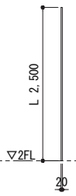
工事名称	矢板市立東小学校改築工事
図面名称／縮尺	建具表(8)　A1(S=1/ 50)　A3(S=1/100)　図面番号
設計年月日	令和7年2月28日　A-123
設計者	
発注者	矢板市役所

建具記号	SD 116　両開きアングルドア　（数量）5	SD 121　両開きフラッシュドア　（数量）1	SD 122　両開きフラッシュドア　（数量）1	SD 201　片開き点検口　（数量）9	SD 203　片開きフラッシュドア　（数量）3	SD 203A　片開きフラッシュドア　（数量）5
材質等	見込　防火種別　スチール SOP	見込　防火種別　スチール SOP	見込　防火種別　スチール SOP	見込　防火種別　スチール SOP	見込　防火種別　スチール SOP	見込　防火種別　スチール SOP
金　物	丁番・本締錠：MIWA DAシリーズ同等（バックセット64）	丁番・レバーハンドル錠・戸当り・ステンレス容摺	丁番・レバーハンドル錠・戸当り・ステンレス容摺	平面ハンドル・ワイヤーストッパー・隠し丁番	ピボットヒンジ・レバーハンドル錠・戸当り・ステンレス容摺	ピボットヒンジ・レバーハンドル錠・戸当り・ステンレス容摺
	付属金物一式・フランス落とし	付属金物一式・DC・フランス落し	付属金物一式・DC・フランス落し	付属金物一式	付属金物一式・DC	付属金物一式・DC
使用場所	屋内運動場	ポンプ室	ゴミ庫	ＰＳ	理科準備室、図工準備室、屋内運動場	男子更衣室2、女子更衣室2、教材室2-3、 倉庫2-1、2-2
備　考						
			腰ガラリ付き	片面フラッシュ	スチール枠無切窓　強化ガラス4mm	スチール枠無切窓　型ガラス4mm
姿　図						

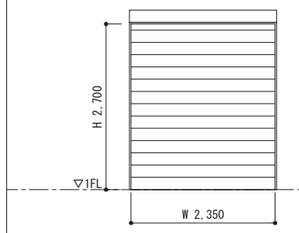
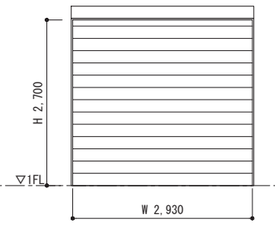
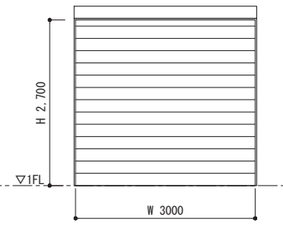
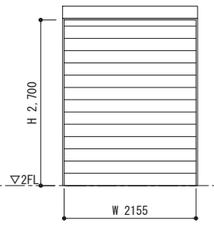
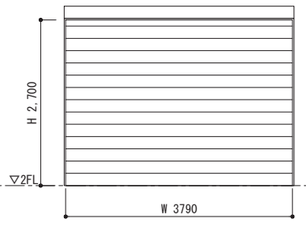
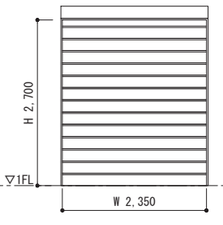
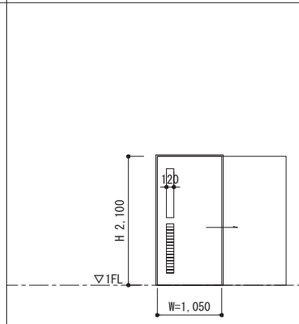
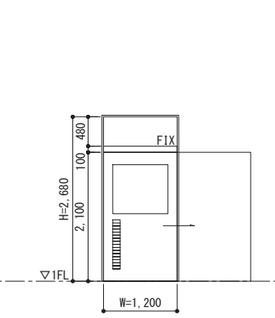
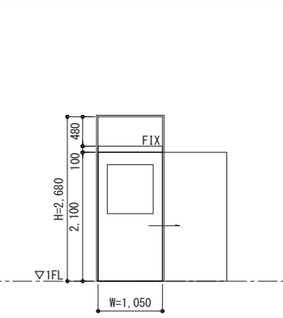
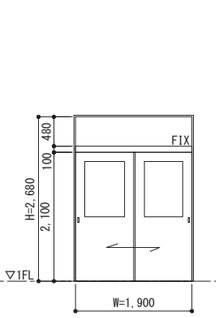
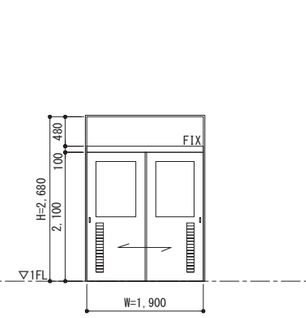
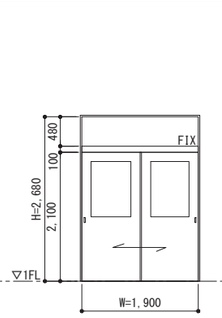
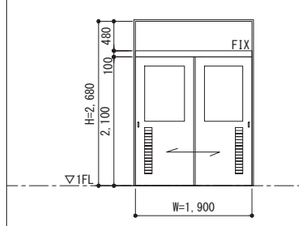
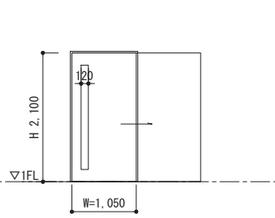
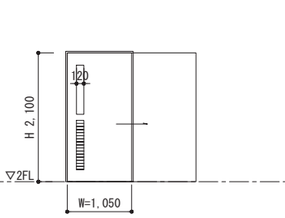
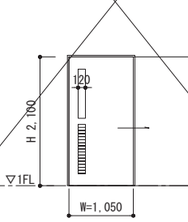
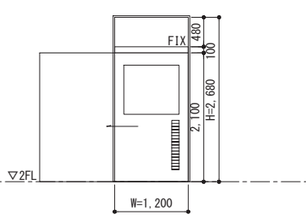
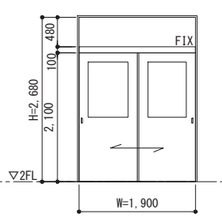
建具記号	SD 205　両開きフラッシュドア　（数量）1	SD 205A　両開きフラッシュドア　（数量）1	SD 205B　両開きフラッシュドア　（数量）2	SD 206　両開きフラッシュドア＋両袖FIX窓ﾗﾝﾏFIX　（数量）1	SD 208　戸袋付き片開き防火戸　（数量）1	SD 209　戸袋付き２枚折り畳み戸　（数量）1
材質等	見込　防火種別　スチール SOP	見込　防火種別　スチール SOP	見込　防火種別　特定防火設備　スチール SOP	見込　防火種別　特定防火設備　スチール SOP	見込　防火種別　特定防火設備　スチール SOP	見込　防火種別　特定防火設備　スチール SOP
		セミＡＴ	セミＡＴ	セミＡＴ		
金　物	ピボットヒンジ・レバーハンドル錠・戸当り・ステンレス容摺	ピボットヒンジ・レバーハンドル錠・戸当り・ステンレス容摺	ピボットヒンジ・レバーハンドル錠・戸当り・ステンレス容摺	ピボットヒンジ・レバーハンドル錠・戸当り・ステンレス容摺	オートヒンジ・ドアキャッチ・ケースハンドル	オートヒンジ・ドアキャッチ・ケースハンドル
	付属金物一式・DC・フランス落し	付属金物一式・DC・フランス落し	付属金物一式・DC・フランス落し	付属金物一式・DC・フランス落し	付属金物一式	付属金物一式
使用場所	音楽室	EPS2	屋内運動場（キャットウォーク）、音楽準備室	廊下2-1	廊下2-2	ワークスペース2-1
備　考						
	スチール枠無切窓　強化ガラス4mm		スチール枠無切窓　耐熱結晶化ガラス 5mm	耐熱結晶化ガラス 8mm		
姿　図						

建具記号	SD 210　戸袋付き２枚折り畳み戸　（数量）1	SD 204　片開きフラッシュドア　（数量）1	SD 301　片開き点検口　（数量）1	SD 102C　片開きフラッシュドア　（数量）1	SD 108A　片開きフラッシュドア　（数量）1	SD 203B　片開きフラッシュドア　（数量）1
材質等	見込　防火種別　特定防火設備　スチール SOP	見込　防火種別　スチール SOP	見込　防火種別　スチール DP	見込　防火種別　特定防火設備　スチール SOP	見込　防火種別　スチール SOP	見込　防火種別　特定防火設備　スチール SOP
				セミＡＴ		セミＡＴ
金　物	オートヒンジ・ドアキャッチ・ケースハンドル	ピボットヒンジ・平面ハンドル・戸当り・ステンレス容摺	点検口錠・ワイヤーストッパー	ピボットヒンジ・レバーハンドル錠・戸当り・ステンレス容摺	ピボットヒンジ・平面ハンドル・戸当り・ステンレス容摺	ピボットヒンジ・レバーハンドル錠・戸当り・ステンレス容摺
	付属金物一式	付属金物一式・DC	付属金物一式	付属金物一式・DC	付属金物一式・DC	付属金物一式・DC
使用場所	ワークスペース2-1	女子ＷＣ2-2	ＰＳ	放送室	倉庫1-2	理科準備室
備　考						
			片面フラッシュ	スチール枠無切窓　耐熱結晶化ガラス 5mm		スチール枠無切窓　耐熱結晶化ガラス 5mm
姿　図						

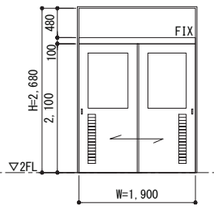
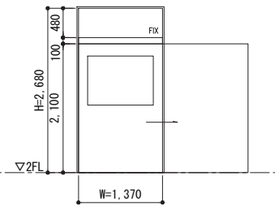
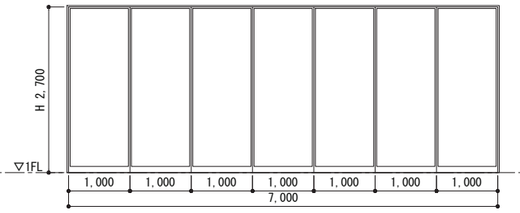
工事名称	矢板市立東小学校改築工事
図面名称／縮尺	建具表(9)　A1(S=1/ 50)　A3(S=1/100)　図面番号
設計年月日	令和7年2月28日　A-124
設計者	
発注者	矢板市役所

建具記号	SF 101　三方枠　（数量）2	SF 102　三方枠　（数量）1	SF 103　三方枠　（数量）1	SF 104　三方枠　（数量）7	SF 105　一方枠　（数量）10	SF 106　三方枠　（数量）1
材質等	見込　防火種別　スチール SOP	見込　防火種別　スチール SOP	見込　防火種別　スチール SOP	見込　防火種別　スチール SOP	見込　防火種別　スチール SOP	見込　防火種別　スチール SOP
金　物						
使用場所	男子ＷＣ1-5、女子ＷＣ1-5	職員用ＷＣ(男)	給湯室	男子ＷＣ1-1、1-2、1-3、女子ＷＣ1-1、1-2、1-3、廊下1-2	男子ＷＣ1-1～1-5、女子ＷＣ1-1～1-5	ワークスペース1-2
硝　子						
備　考						
姿　図						
建具記号	SF 201　三方枠　（数量）6	SF 202　一方枠　（数量）6				
材質等	見込　防火種別　スチール SOP	見込　防火種別　スチール SOP				
金　物						
使用場所	男子ＷＣ2-1～2-3、女子ＷＣ2-1～2-3	男子ＷＣ2-1～2-3、女子ＷＣ2-1～2-3				
硝子						
備考						
姿　図						
建具記号						
材質等						
金　物						
使用場所						
硝子						
備考						
姿　図						

工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	建具表（1O）　A1(S=1/ 50) A3(S=1/100)	図面番号	
設計年月日	令和7年2月28日	A-125	
設計者			
発注者	矢板市役所		

建具記号	SS 101　防火防煙シャッター　数量：2	SS 102　防火防煙シャッター　数量：1	SS 103　シャッター　数量：1	SS 201　防火防煙シャッター　数量：1	SS 202　防火防煙シャッター　数量：1	PSS 1　パイプシャッター　数量：1
材質等	スチール SOP　防火種別　特定防火	スチール SOP　防火種別　特定防火	スチール SOP　防火種別	スチール SOP　防火種別　特定防火	スチール SOP　防火種別　特定防火	グリル：φ13　ステンレス 枠：　スチール SOP
金　物	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式
使用場所	廊下1-2、昇降口	ワークスペース1-1	配膳室1	廊下2-2	階段1	廊下1-2
硝子						
備　考						
姿　図						
建具記号	LSD 101　軽量スチール片引きハンガー戸　数量：2	LSD 102　軽量スチール片引きハンガー戸ランマFIX　数量：1	LSD 102A　軽量スチール片引きハンガー戸ランマFIX　数量：1	LSD 103　軽量スチール引違い戸ランマFIX　数量：3	LSD 103A　軽量スチール引違い戸ランマFIX　数量：2	LSD 104　軽量スチール引違い戸ランマFIX　数量：5
材質等	スチール SOP	スチール SOP	スチール SOP	スチール SOP	スチール SOP	スチール SOP
金　物	吊り車・引き棒・引き戸錠・自閉装置・ステンレス沓摺 付属金物一式	吊り車・引き棒・引き戸錠・自閉装置・ステンレス沓摺 付属金物一式	吊り車・引き棒・引き戸錠・自閉装置・ステンレス沓摺 付属金物一式	吊り車・引き棒・引き戸錠・自閉装置・ステンレス沓摺 付属金物一式	吊り車・引き棒・引き戸錠・自閉装置・ステンレス沓摺 付属金物一式	吊り車・引き棒・引き戸錠・自閉装置・ステンレス沓摺 付属金物一式
使用場所	多目的ＷＣ1-1、1-2	配膳室1	会議室	校長室、保健室	教材室1-1、1-2	職員室、会議室、地域活動室
硝子	スチール枠無切窓　型ガラス4mm	学校強化硝子　4mm	学校強化硝子　4mm	型板４mm　指詰め防止ゴム	型板４mm 腰ガラリ付き　指詰め防止ゴム	学校強化硝子 4mm 指詰め防止ゴム
備　考						
姿　図						
建具記号	LSD 105　軽量スチール引違い戸ランマFIX　数量：2	LSD 106　軽量スチール片引きハンガー戸　数量：1	LSD 201　軽量スチール片引きハンガー戸　数量：4	LSD 202　軽量スチール片引きハンガー戸　数量：2	LSD 203　軽量スチール片引きハンガー戸ランマFIX　数量：1	LSD 205　軽量スチール引違い戸ランマFIX　数量：7
材質等	スチール SOP	スチール SOP	スチール SOP	スチール SOP	スチール SOP	スチール SOP
金　物	吊り車・引き棒・引き戸錠・自閉装置・ステンレス沓摺 付属金物一式	吊り車・引き棒・引き戸錠・自閉装置・ステンレス沓摺 付属金物一式	吊り車・引き棒・引き戸錠・自閉装置・ステンレス沓摺 付属金物一式	吊り車・引き棒・引き戸錠・自閉装置・ステンレス沓摺 付属金物一式	吊り車・引き棒・引き戸錠・自閉装置・ステンレス沓摺 付属金物一式	吊り車・引き棒・引き戸錠・自閉装置・ステンレス沓摺 付属金物一式
使用場所	印刷室、書庫	特別支援教室5	男子ＷＣ2-4、女子ＷＣ2-4、多目的ＷＣ2-1,2-2	多目的ＷＣ2-1、2-2	配膳室2	図工室、図工準備室、家庭科室、理科室
硝子	学校強化硝子　4mm	スチール枠無切窓　強化ガラス4mm	スチール枠無切窓　型ガラス4mm	スチール枠無切窓　型ガラス4mm	学校強化硝子　4mm	学校強化硝子　4mm
備　考	指詰め防止ゴム					指詰め防止ゴム
姿　図						

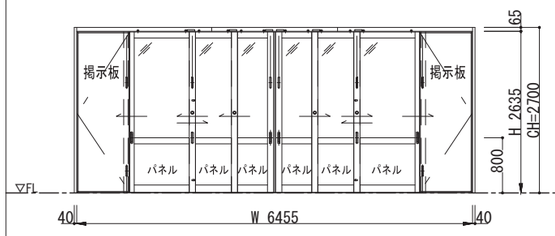
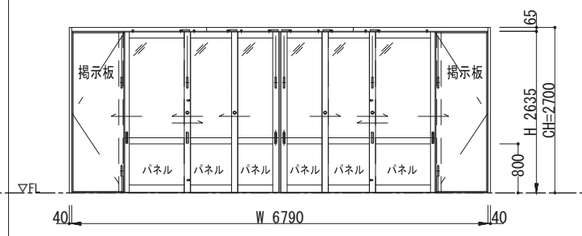
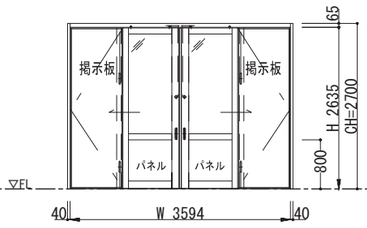
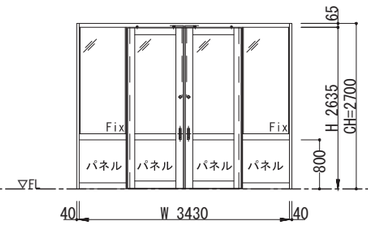
工事名称	矢板市立東小学校改築工事
図面名称／縮尺	建具表（11）　A1(S=1/ 50)　A3(S=1/100)　図面番号
設計年月日	令和7年2月28日　A-126
設計者	
発注者	矢板市役所

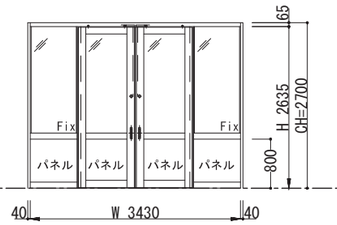
建具記号	LSD 205A　軽量スチール引違い戸ランマFIX　数量：2	LSD 206　軽量スチール片引きハンガー戸ランマFIX　数量：3	SLW 1　スライディングウォール　数量：1		
材質等	スチール SOP	スチール SOP	電気亜鉛メッキ鋼板（焼付塗装）		
金　物	吊り車・引き棒・引き戸錠・自閉装置・ステンレス沓摺	吊り車・引き棒・引き戸錠・自閉装置・ステンレス沓摺	吊り車・グラスウール32K 50mm		
	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式		
使用場所	教材室2-1、2-2	音楽室、音楽準備室	会議室		
硝子	型板４mm	学校強化硝子　4mm			
備　考	指詰め防止ゴム				
姿　図					

建具記号					
材質等					
金　物					
使用場所					
硝子					
備　考					
姿　図					

建具記号					
材質等					
金　物					
使用場所					
硝子					
備　考					
姿　図					

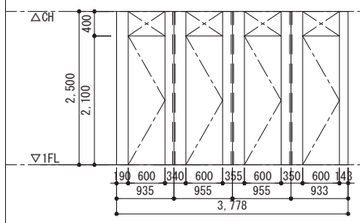
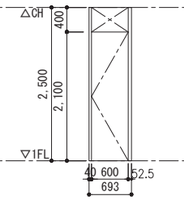
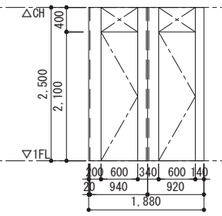
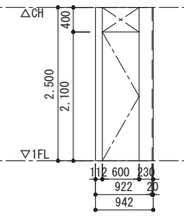
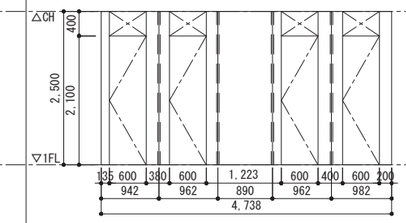
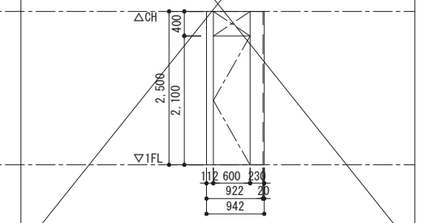
工事名称	矢板市立東小学校改築工事
図面名称／縮尺	建具表（12）　A1(S=1/ 50) A3(S=1/100)
図面番号	A-127
設計年月日	令和7年2月28日
設計者	
発注者	矢板市役所

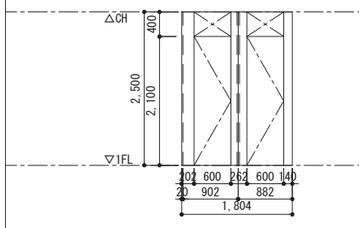
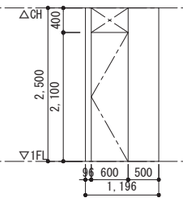
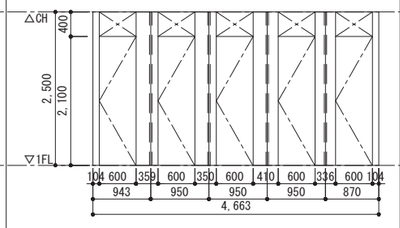
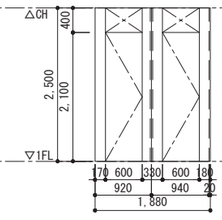
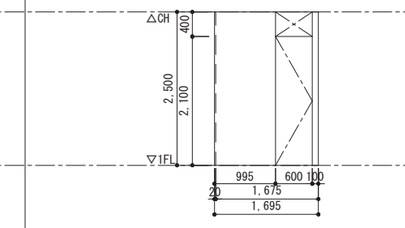
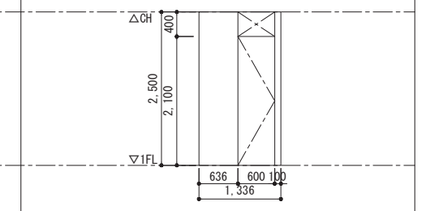
建具記号	WP-1　　木製学校ま間仕切り：6枚引分戸（戸袋・点検扉付）　　数量：4	WP-2　　木製学校ま間仕切り：6枚引分戸（戸袋・点検扉付）　　数量：16	WP-3　　木製学校ま間仕切り：2枚引分戸（戸袋・点検扉付）　　数量：4	WP-4　　木製学校ま間仕切り：2枚引分戸（片面戸袋付）　　数量：2
材質等	枠：集成材桧突板貼り　　框扉：集成材桧突板貼り（扉厚40）　　開戸：シナ合板（扉厚40）	枠：集成材桧突板貼り　　框扉：集成材桧突板貼り（扉厚40）　　開戸：シナ合板（扉厚40）	枠：集成材桧突板貼り　　框扉：集成材桧突板貼り（扉厚40）　　開戸：シナ合板（扉厚40）	枠：集成材桧突板貼り　　框扉：集成材桧突板貼り（扉厚40）
金物	堀込引手・引違戸錠・フランス落とし・連動金物	堀込引手・引違戸錠・フランス落とし・連動金物	堀込引手・錠前（ロッド錠）、フランス落とし	堀込引手・錠前（ロッド錠）
	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式
硝子	学校用強化4t	学校用強化4t	学校用強化4t	学校用強化4t
使用場所	普通教室1-1、1-9 、普通教室2-1、2-9	普通教室1-2～1-8、普通教室2-2～2-8	自習室1-1、1-2 、自習室2-1、2-2	特別支援教室1、3
備考	工場塗装品	工場塗装品	工場塗装品	工場塗装品
姿図				

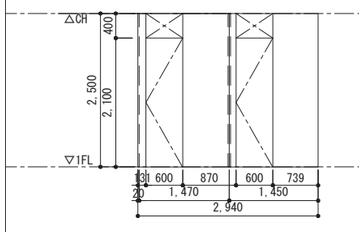
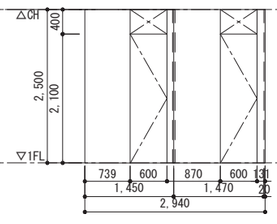
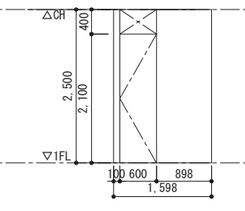
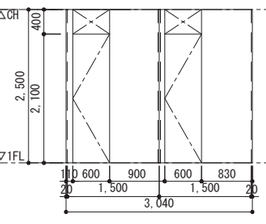
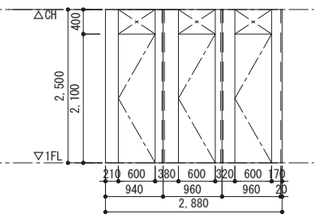
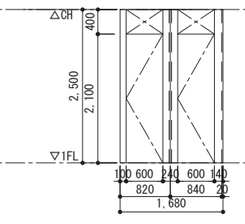
建具記号	WP-5　　木製学校ま間仕切り：2枚引分戸（片面戸袋付）　　数量：3
材質等	枠：集成材桧突板貼り　　框扉：集成材桧突板貼り（扉厚40）
金物	堀込引手・錠前（ロッド錠）
	付属金物一式
硝子	学校用強化4t
使用場所	特別支援教室2、4、5
備考	工場塗装品
姿図	

建具記号	
材質等	
金物	
硝子	
使用場所	
備考	
姿図	▽FL

工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	建具表(13)　A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-128
設計者		
発注者	矢板市役所	

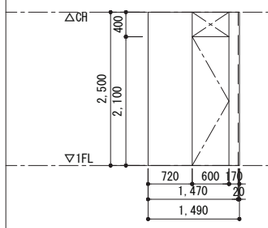
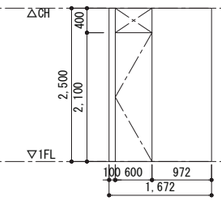
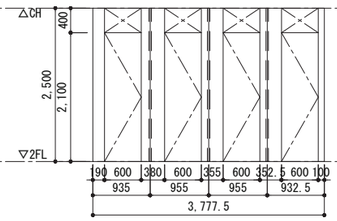
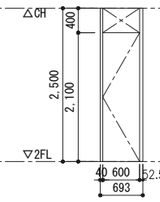
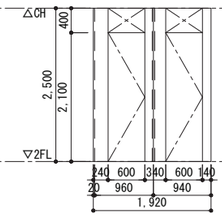
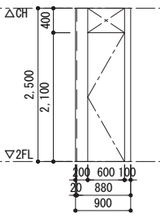
建具記号	TB101　トイレブース　（数量）1	TB102　トイレブース　（数量）1	TB103　トイレブース　（数量）1	TB104　トイレブース　（数量）1	TB105　トイレブース　（数量）1	TB106　トイレブース　（数量）1
材質等	見込 :40 高圧メラミン化粧板（MDF2.5mm裏打ち）	**見込** :40 高圧メラミン化粧板（MDF2.5mm裏打ち）	見込 :40 高圧メラミン化粧板（MDF2.5mm裏打ち）	見込 :40 高圧メラミン化粧板（MDF2.5mm裏打ち）	見込 :40 高圧メラミン化粧板（MDF2.5mm裏打ち）	見込 :40 高圧メラミン化粧板（MDF2.5mm裏打ち）
金　物	天井レール・中心吊ヒンジ・ロック・戸当り帽子掛け・ステンレス巾木	天井レール・中心吊ヒンジ・ロック・戸当り帽子掛け・ステンレス巾木	天井レール・中心吊ヒンジ・ロック・戸当り帽子掛け・ステンレス巾木	天井レール・中心吊ヒンジ・ロック・戸当り帽子掛け・ステンレス巾木	天井レール・中心吊ヒンジ・ロック・戸当り帽子掛け・ステンレス巾木	天井レール・中心吊ヒンジ・ロック・戸当り帽子掛け・ステンレス巾木
	附属取付金物一式	附属取付金物一式	附属取付金物一式	附属取付金物一式	附属取付金物一式	附属取付金物一式
使用場所	女子WC1-3	女子WC1-3	男子WC1-3	男子WC1-3	女子WC1-2	
備　考						
姿　図						

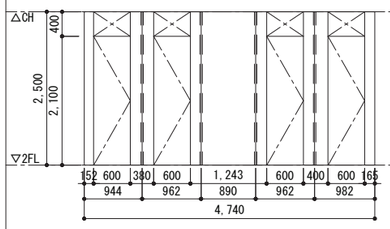
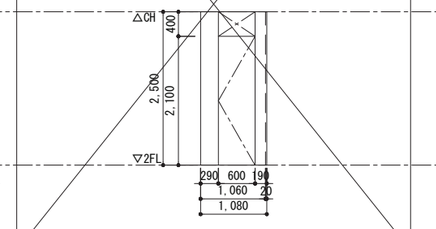
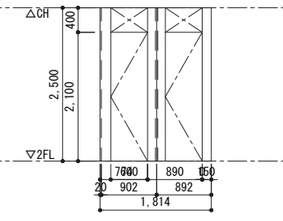
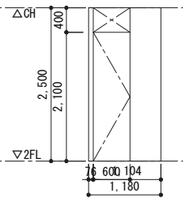
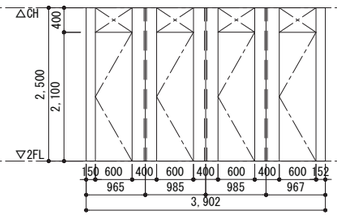
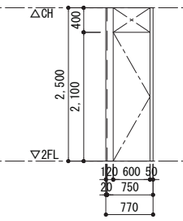
建具記号	TB107　トイレブース　（数量）1	TB108　トイレブース　（数量）1	TB109　トイレブース　（数量）1	TB110　トイレブース　（数量）1	TB111　トイレブース　（数量）1	TB112　トイレブース　（数量）1
材質等	見込 :40 高圧メラミン化粧板（MDF2.5mm裏打ち）	見込 :40 高圧メラミン化粧板（MDF2.5mm裏打ち）	見込 :40 高圧メラミン化粧板（MDF2.5mm裏打ち）	見込 :40 高圧メラミン化粧板（MDF2.5mm裏打ち）	見込 :40 高圧メラミン化粧板（MDF2.5mm裏打ち）	**見込** :40 高圧メラミン化粧板（MDF2.5mm裏打ち）
金　物	天井レール・中心吊ヒンジ・ロック・戸当り帽子掛け・ステンレス巾木	天井レール・中心吊ヒンジ・ロック・戸当り帽子掛け・ステンレス巾木	天井レール・中心吊ヒンジ・ロック・戸当り帽子掛け・ステンレス巾木	天井レール・中心吊ヒンジ・ロック・戸当り帽子掛け・ステンレス巾木	天井レール・中心吊ヒンジ・ロック・戸当り帽子掛け・ステンレス巾木	天井レール・中心吊ヒンジ・ロック・戸当り帽子掛け・ステンレス巾木
	附属取付金物一式	附属取付金物一式	附属取付金物一式	附属取付金物一式	附属取付金物一式	**附属取付金物一式**
使用場所	男子WC1-2	男子WC1-2	女子WC1-1	男子WC1-1	男子WC1-1	男子WC1-4
備　考						
姿　図						

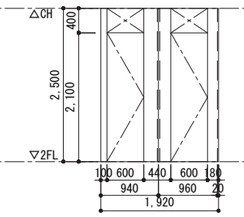
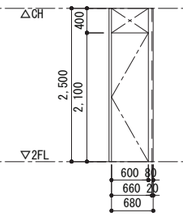
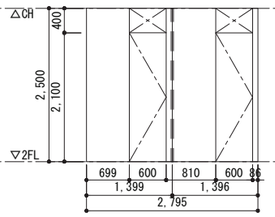
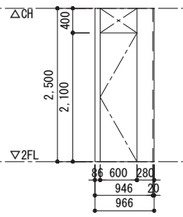
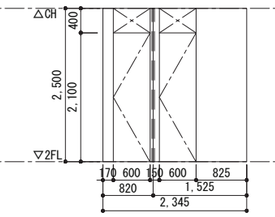
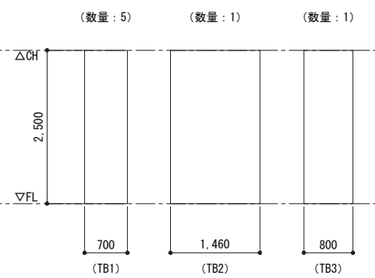
建具記号	TB113　トイレブース　（数量）1	TB114　トイレブース　（数量）1	TB115　トイレブース　（数量）1	TB116　トイレブース　（数量）1	TB117　トイレブース　（数量）1	TB118　トイレブース　（数量）1
材質等	見込 :40 高圧メラミン化粧板（MDF2.5mm裏打ち）	見込 :40 高圧メラミン化粧板（MDF2.5mm裏打ち）	見込 :40 高圧メラミン化粧板（MDF2.5mm裏打ち）	見込 :40 高圧メラミン化粧板（MDF2.5mm裏打ち）	見込 :40 高圧メラミン化粧板（MDF2.5mm裏打ち）	見込 :40 高圧メラミン化粧板（MDF2.5mm裏打ち）
金　物	天井レール・中心吊ヒンジ・ロック・戸当り帽子掛け・ステンレス巾木	天井レール・中心吊ヒンジ・ロック・戸当り帽子掛け・ステンレス巾木	天井レール・中心吊ヒンジ・ロック・戸当り帽子掛け・ステンレス巾木	天井レール・中心吊ヒンジ・ロック・戸当り帽子掛け・ステンレス巾木	天井レール・中心吊ヒンジ・ロック・戸当り帽子掛け・ステンレス巾木	天井レール・中心吊ヒンジ・ロック・戸当り帽子掛け・ステンレス巾木
	附属取付金物一式	附属取付金物一式	附属取付金物一式	附属取付金物一式	附属取付金物一式	附属取付金物一式
使用場所	男子WC1-4	女子WC1-4	男子WC1-5	女子WC1-5	職員用WC(女)	職員用WC(男)
備　考						
姿　図						

※トイレブース間の隔て板については
奥行寸法:平面詳細図参照、高さ寸法:天井高さまでとする。

工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	建具表（14）　A1(S=1/ 50) A3(S=1/100)	図面番号	
設計年月日	令和7年2月28日	A-129	
設計者			
発注者	矢板市役所		

建具記号	TB119 （数量）1	TB120 トイレブース （数量）1	TB201 トイレブース （数量）1	TB202 トイレブース （数量）1	TB203 トイレブース （数量）1	TB204 トイレブース （数量）1
材質等	見込 :40 高圧メラミン化粧板（MDF2.5mm裏打ち）	見込 :40 高圧メラミン化粧板（MDF2.5mm裏打ち）	見込 :40 高圧メラミン化粧板（MDF2.5mm裏打ち）	見込 :40 高圧メラミン化粧板（MDF2.5mm裏打ち）	見込 :40 高圧メラミン化粧板（MDF2.5mm裏打ち）	見込 :40 高圧メラミン化粧板（MDF2.5mm裏打ち）
金 物	天井レール・中心吊ヒンジ・ロック・戸当り帽子掛け・ステンレス巾木	天井レール・中心吊ヒンジ・ロック・戸当り帽子掛け・ステンレス巾木	天井レール・中心吊ヒンジ・ロック・戸当り帽子掛け・ステンレス巾木	天井レール・中心吊ヒンジ・ロック・戸当り帽子掛け・ステンレス巾木	天井レール・中心吊ヒンジ・ロック・戸当り帽子掛け・ステンレス巾木	天井レール・中心吊ヒンジ・ロック・戸当り帽子掛け・ステンレス巾木
	附属取付金物一式	附属取付金物一式	附属取付金物一式	附属取付金物一式	附属取付金物一式	附属取付金物一式
使用場所	矢板市立東小学校改築工事	女子ＷＣ1-6	女子ＷＣ2-3	女子ＷＣ2-3	男子ＷＣ2-3	男子ＷＣ2-3
備 考						
姿 図						

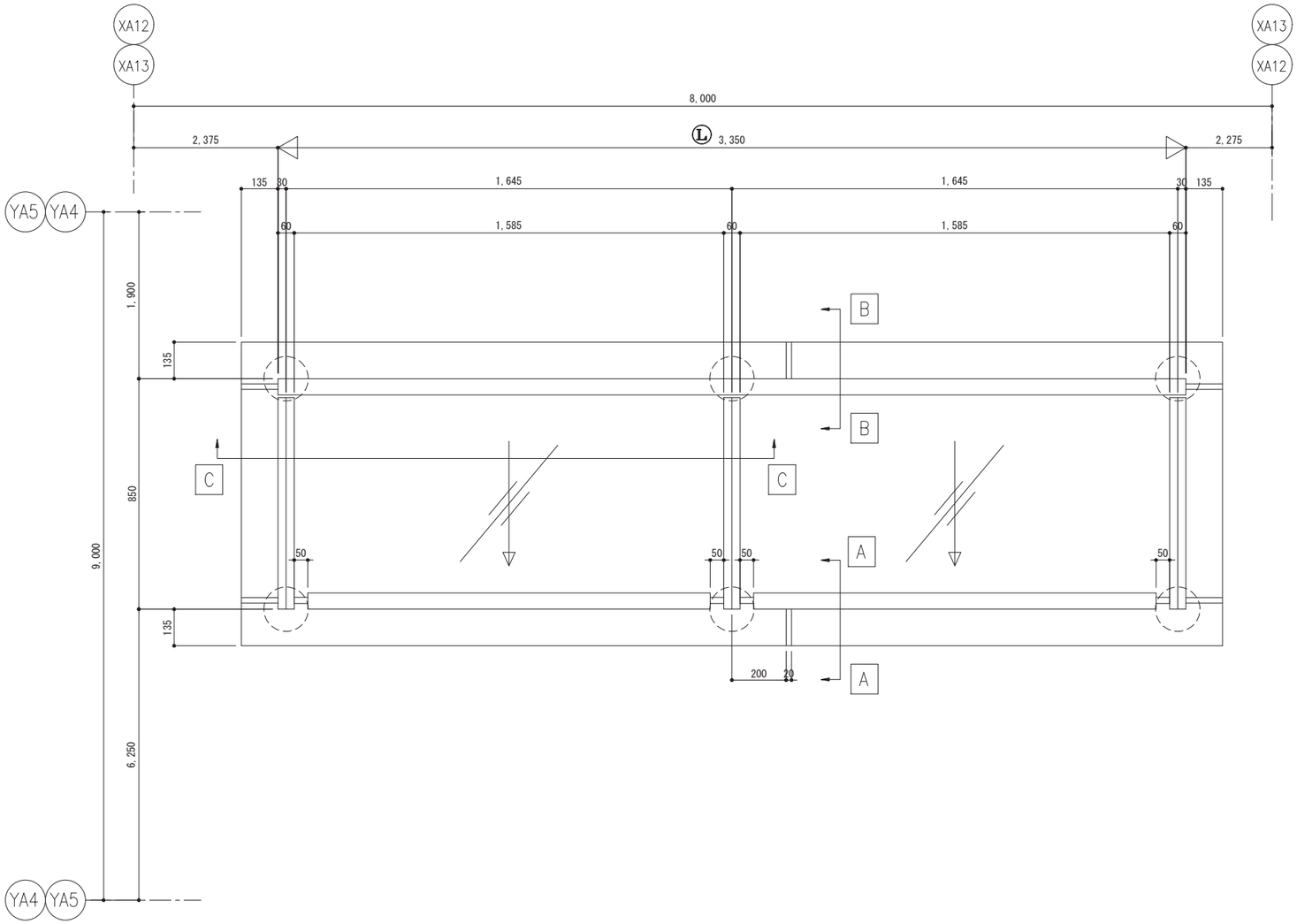
建具記号	TB205 トイレブース （数量）1	TB206 トイレブース （数量）1	TB207 トイレブース （数量）1	TB208 トイレブース （数量）1	TB209 トイレブース （数量）1	TB210 トイレブース （数量）1
材質等	見込 :40 高圧メラミン化粧板（MDF2.5mm裏打ち）	見込 :40 高圧メラミン化粧板（MDF2.5mm裏打ち）	見込 :40 高圧メラミン化粧板（MDF2.5mm裏打ち）	見込 :40 高圧メラミン化粧板（MDF2.5mm裏打ち）	見込 :40 高圧メラミン化粧板（MDF2.5mm裏打ち）	見込 :40 高圧メラミン化粧板（MDF2.5mm裏打ち）
金 物	天井レール・中心吊ヒンジ・ロック・戸当り帽子掛け・ステンレス巾木	天井レール・中心吊ヒンジ・ロック・戸当り帽子掛け・ステンレス巾木	天井レール・中心吊ヒンジ・ロック・戸当り帽子掛け・ステンレス巾木	天井レール・中心吊ヒンジ・ロック・戸当り帽子掛け・ステンレス巾木	天井レール・中心吊ヒンジ・ロック・戸当り帽子掛け・ステンレス巾木	天井レール・中心吊ヒンジ・ロック・戸当り帽子掛け・ステンレス巾木
	附属取付金物一式	附属取付金物一式	附属取付金物一式	附属取付金物一式	附属取付金物一式	附属取付金物一式
使用場所	女子ＷＣ2-2		男子ＷＣ2-2	男子ＷＣ2-2	女子ＷＣ2-1	女子ＷＣ2-1
備 考						
姿 図						

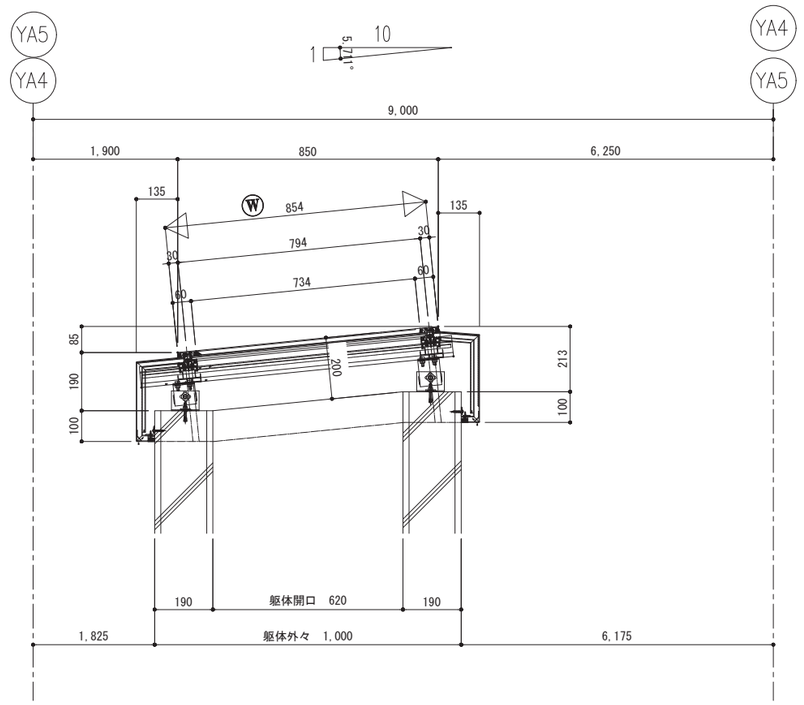
建具記号	TB211 トイレブース （数量）1	TB212 トイレブース （数量）1	TB213 トイレブース （数量）1	TB214 トイレブース （数量）1	TB215 トイレブース （数量）1	TB1、TB2、TB3 隔て板
材質等	見込 :40 高圧メラミン化粧板（MDF2.5mm裏打ち）	見込 :40 高圧メラミン化粧板（MDF2.5mm裏打ち）	見込 :40 高圧メラミン化粧板（MDF2.5mm裏打ち）	見込 :40 高圧メラミン化粧板（MDF2.5mm裏打ち）	見込 :40 高圧メラミン化粧板（MDF2.5mm裏打ち）	見込 :40 高圧メラミン化粧板（MDF2.5mm裏打ち）
金 物	天井レール・中心吊ヒンジ・ロック・戸当り帽子掛け・ステンレス巾木	天井レール・中心吊ヒンジ・ロック・戸当り帽子掛け・ステンレス巾木	天井レール・中心吊ヒンジ・ロック・戸当り帽子掛け・ステンレス巾木	天井レール・中心吊ヒンジ・ロック・戸当り帽子掛け・ステンレス巾木	天井レール・中心吊ヒンジ・ロック・戸当り帽子掛け・ステンレス巾木	天井レール・ステンレス巾木
	附属取付金物一式	附属取付金物一式	附属取付金物一式	附属取付金物一式	附属取付金物一式	附属取付金物一式
使用場所	男子ＷＣ2-1	男子ＷＣ2-1	女子ＷＣ2-4	女子ＷＣ2-4	男子ＷＣ2-4	TB1：男子ＷＣ1-2、女子ＷＣ1-2、男子ＷＣ2-2、女子ＷＣ2-2、職員用ＷＣ(男)
						TB2：職員用ＷＣ(男)、TB3：男子ＷＣ2-4
備 考						
姿 図						

※トイレブース間の隔て板については
奥行寸法:平面詳細図参照、高さ寸法:天井高さまでとする。

工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	建具表（15） A1(S=1/ 50) A3(S=1/100)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-130
設計者		
発注者	矢板市役所	

ファスナー取付位置

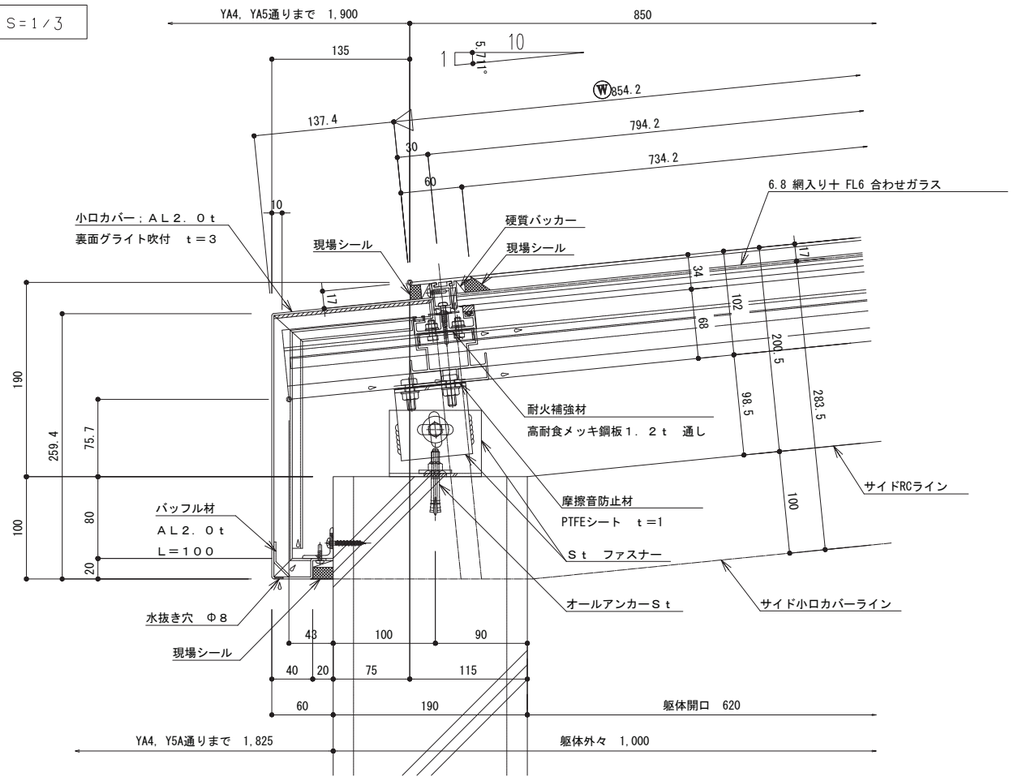




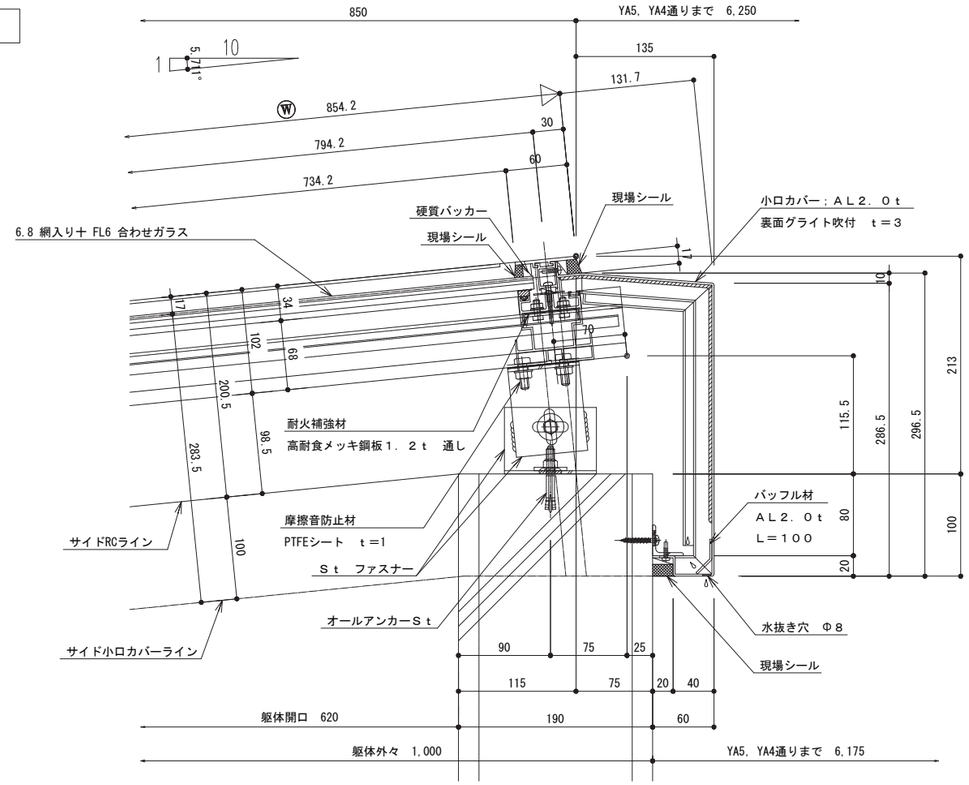
TL-1

工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	トップライト詳細図（1）	A1(S=1/10) A3(S=1/20)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-131
設計者			
発注者	矢板市役所		

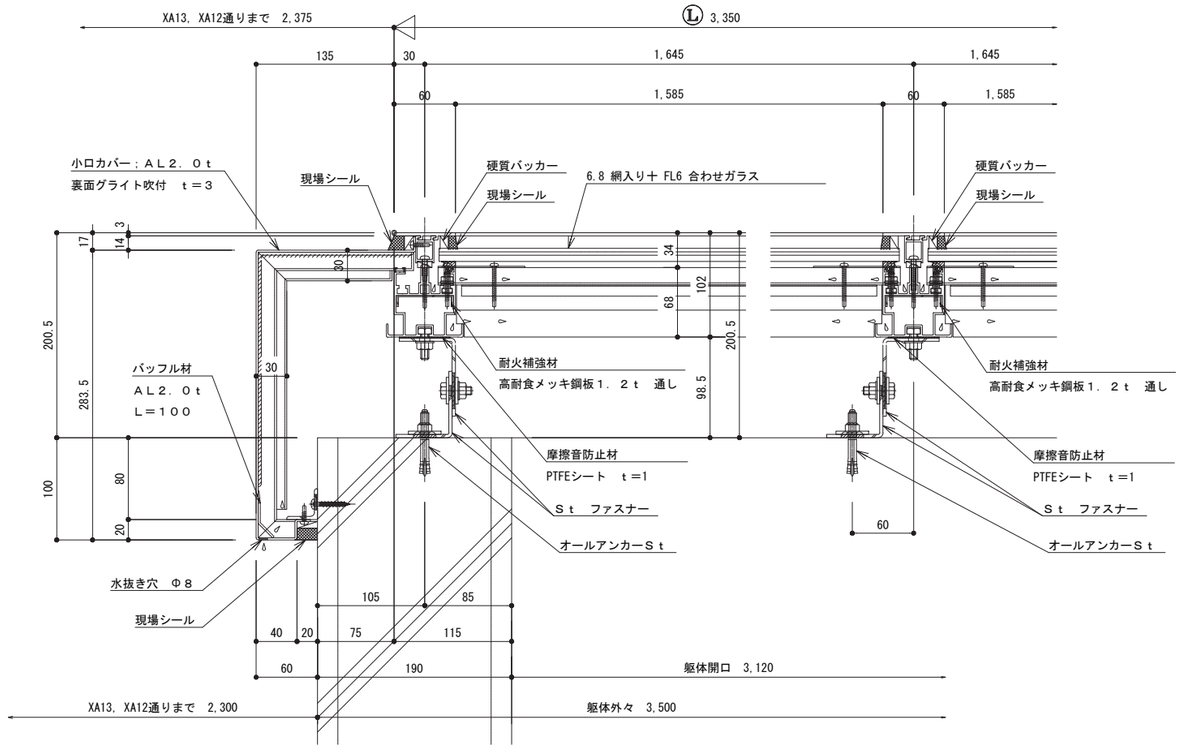
A~A 断面 S=1/3



B~B 断面 S=1/3



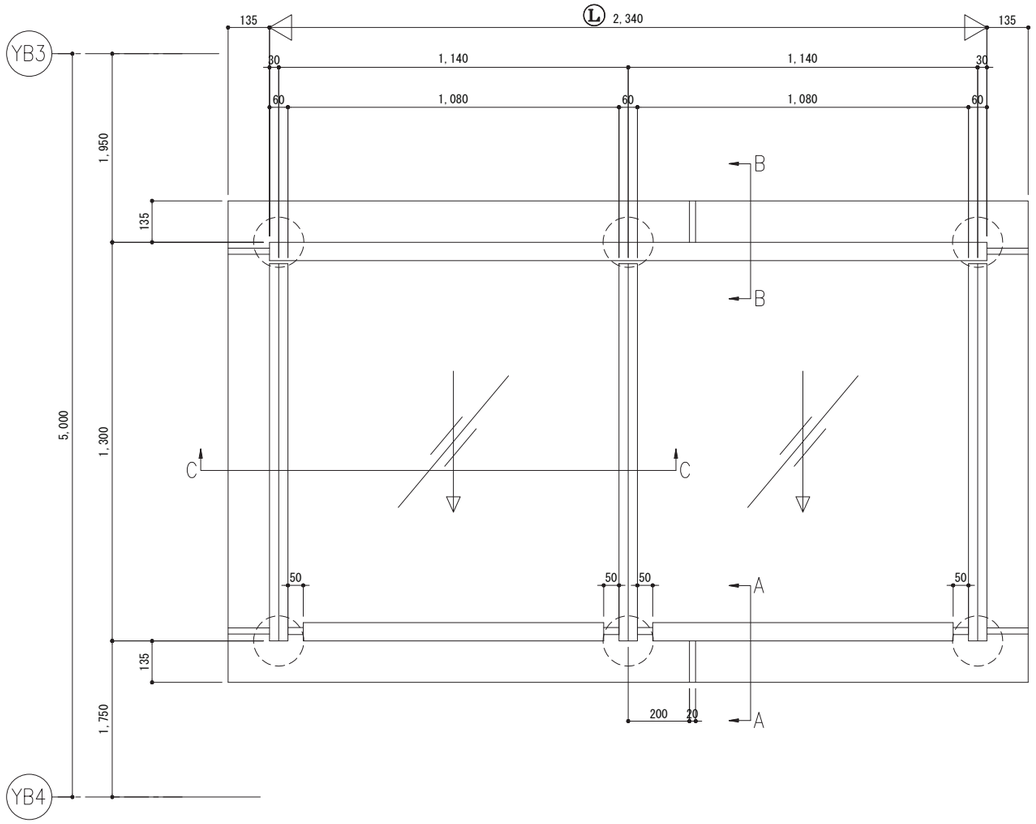
C~C 断面 S=1/3

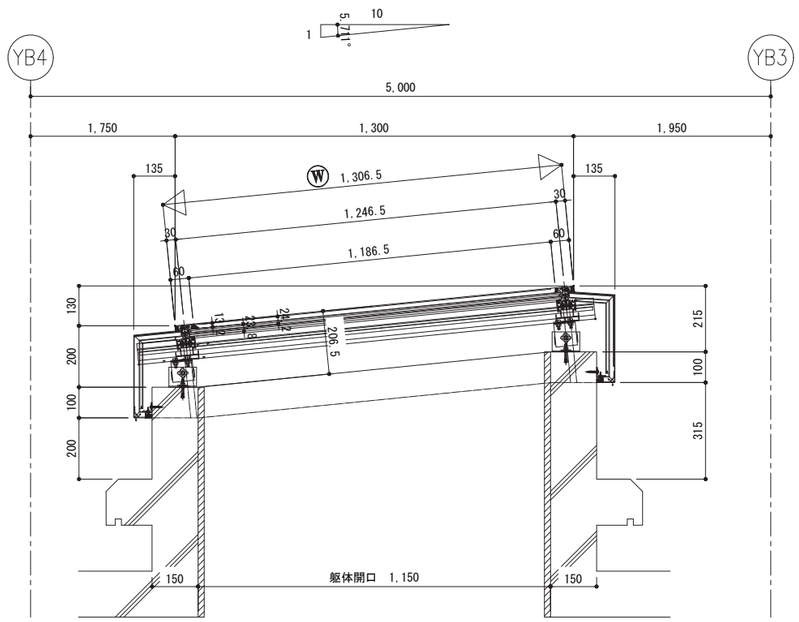


TL-1

工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	トップライト詳細図(2)	A1(S=1/3) A3(S=1/6)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-132
設計者			
発注者	矢板市役所		

ファスナー取付位置

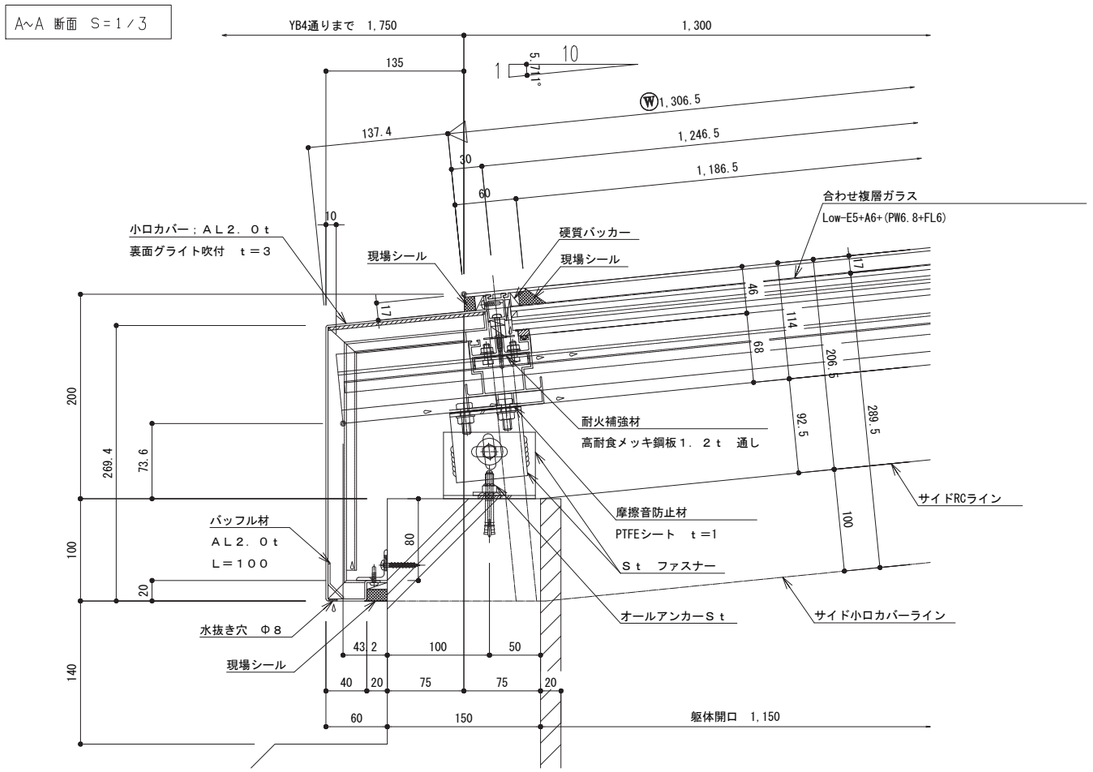




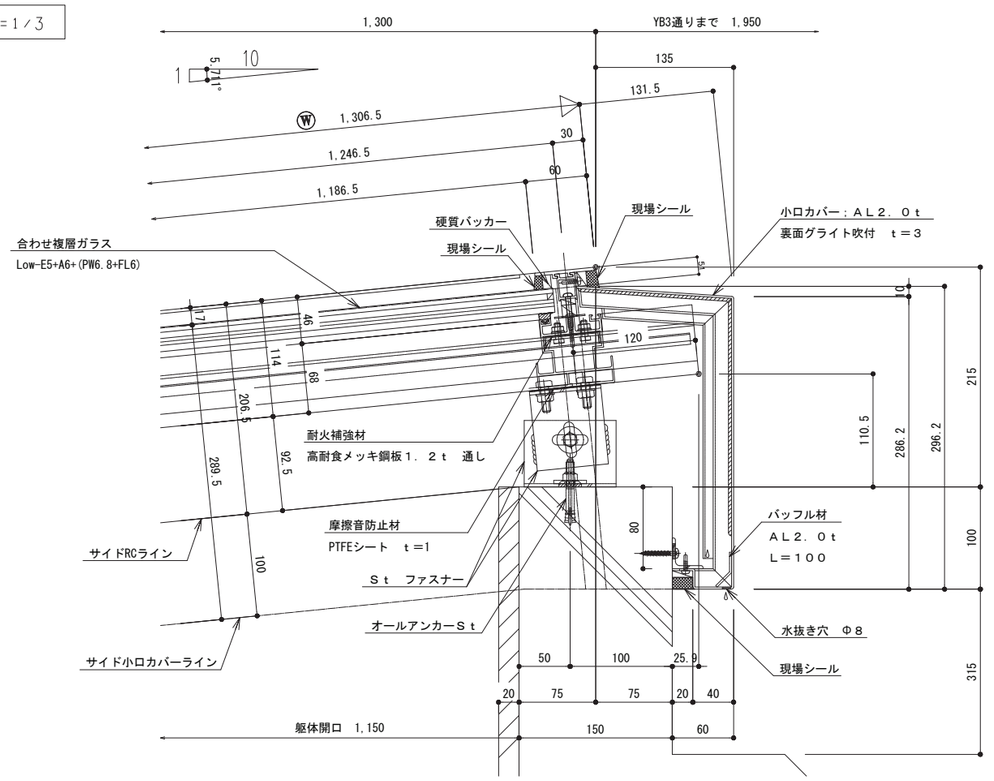
TL-2

工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	トップライト詳細図（3）	A1(S=1/20) A3(S=1/40)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-133
設計者			
発注者	矢板市役所		

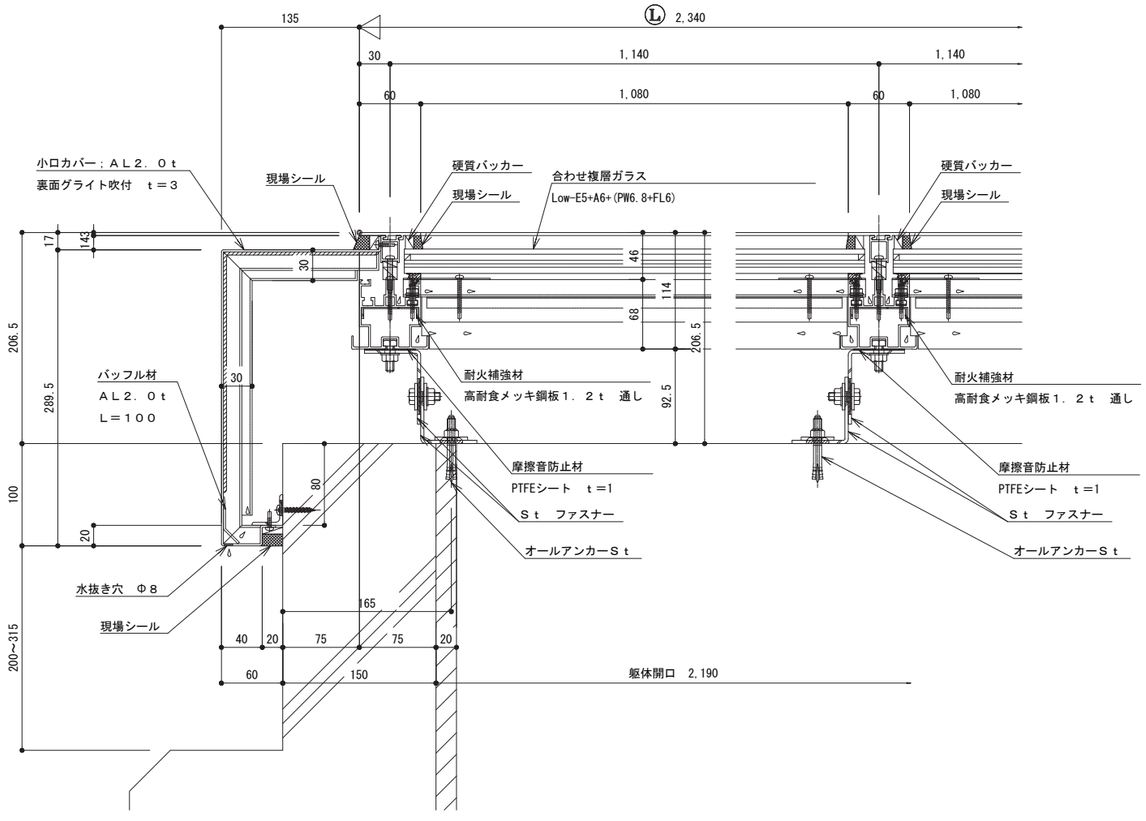
A~A 断面 S=1/3



B~B 断面 S=1/3



C~C 断面 S=1/3

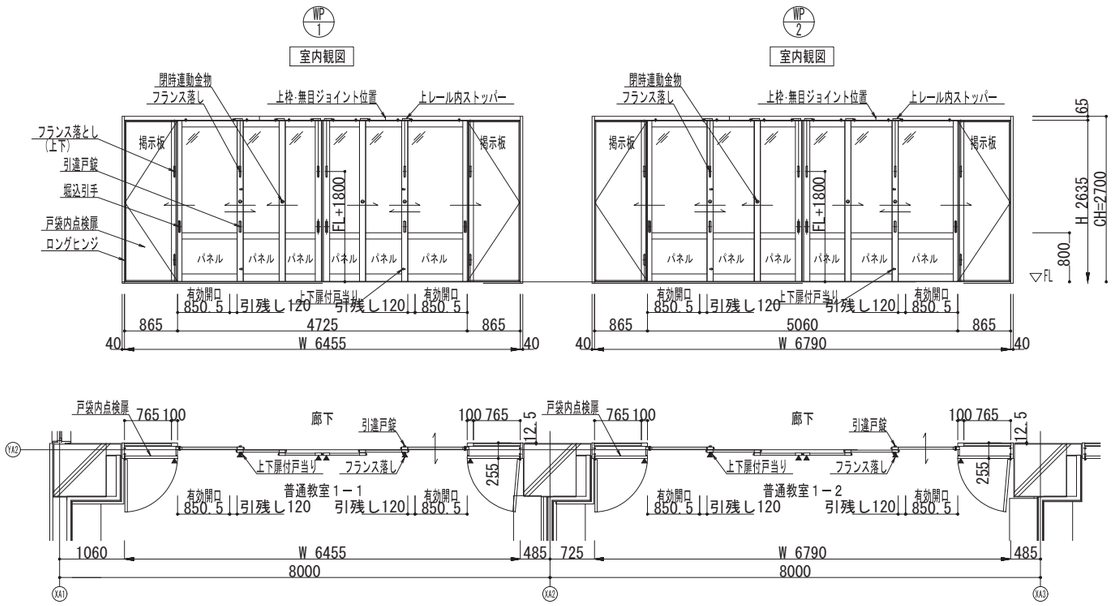


TL-2

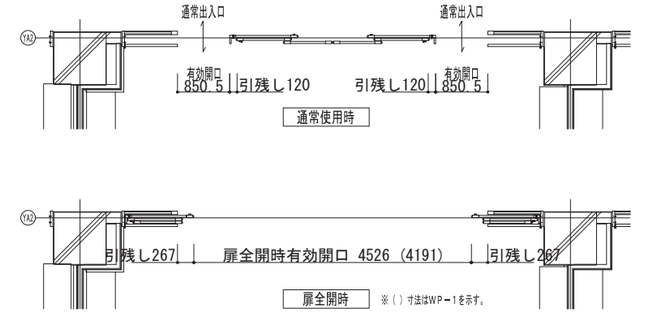
工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	トップライト詳細図（4） A1(S=1/3) A3(S=1/6)	図面番号	A-134
設計年月日	令和7年2月28日		
設計者			
発注者	矢板市役所		

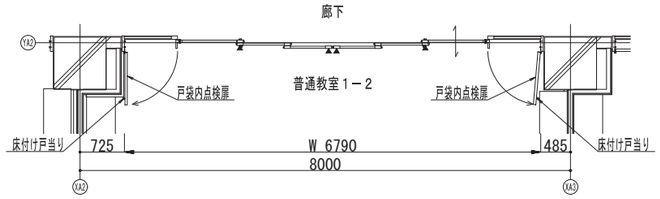
WP－1、2：木製学校間仕切り大開口タイプ仕様

区分	部材名	見込(mm)	見付(mm)	材料仕様	備考
枠	竪枠	255	40	集成材(針葉樹) 桧突板貼	押込ロパスト工法
	上枠	252	65		
	上レール	34	33	A-6063S-T5 アルミ	ブロンズ色
	下枠	154	15	タモ集成材	ウレタン塗装全面2回塗り
	下レール	9	9	A-6063S-T5 アルミ	ブロンズ色
	竪枠補強			溶融亜鉛めっき鋼板 1.6mm	
引戸	竪框	40	100	集成材(針葉樹) 桧突板貼	
	上框	33	109		
	中框		100		
	下框		120		
	腰パネル			シナ合板4.0mm	
				ラワン合板2.5mm芯	
	戸先補強材			A-6063S-T5 アルミ	
	樹脂製戸車			POM樹脂	
	手掛け止パッキン			PVC(硬軟質塩ビ)	ブラウン色
	戸当り(戸尻側)			溶融亜鉛めっき鋼板 1.2mm	単色塗装(ウッドカラー)
戸袋パネル	方立	56	100	集成材(針葉樹) 桧突板貼	
	下枠	53	82		
	表面材	33		シナ合板4.0mm	掲示用クロス貼(廊下側)
	補強材			針葉樹材	
	芯材			ペーパーコア	
開戸	表面材	40		シナ合板4.0mm	掲示用クロス貼(室内側)
	補強材			針葉樹材	
	芯材			ペーパーコア	
	エッヂ材			スプルース	
	ステー・アンカー			溶融亜鉛めっき鋼板 1.6mm	
仕上げ	保護塗料：レノナカラー(カラレス) 工場一回塗り				
備考	・ユニット枠の取付は溶接取付け工法とする。 ・監督員がサンプルの提出を求めた場合は、その要求に応じること。 ・ガラス、ガラスシール、パッカー材、ガラスの組込みはガラス工事とする ・枠取付用下地及び床ハツリが必要な場所のハツリは建築工事とする ・掲示部の掲示用クロス貼りは建築工事とする ・三和システムウォール(株) SPW(大開口仕様) 同等品以上とする				

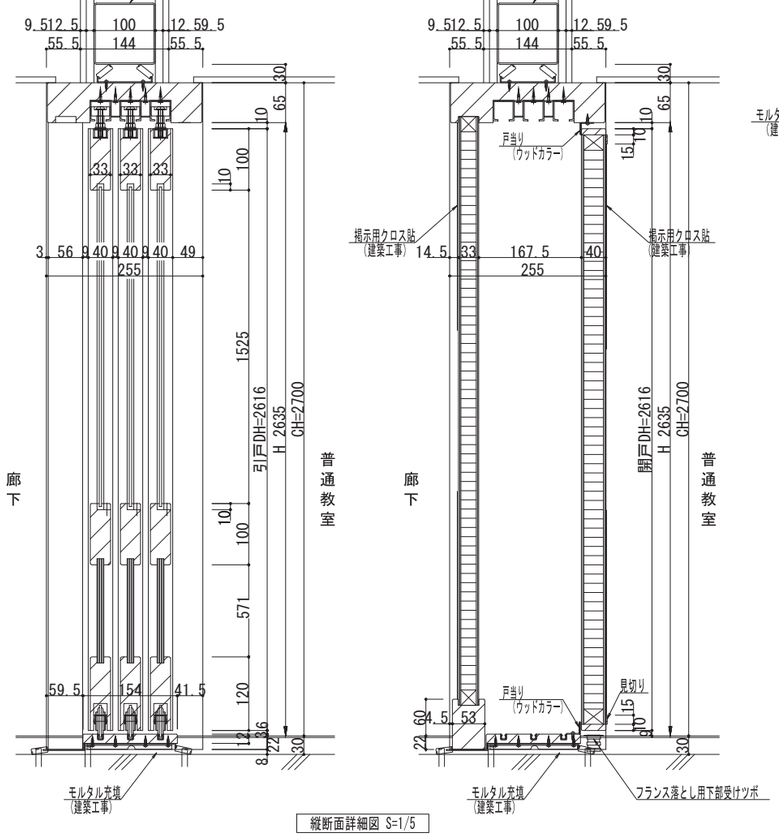


展開図・平面図 S=1/50

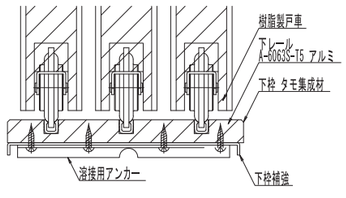




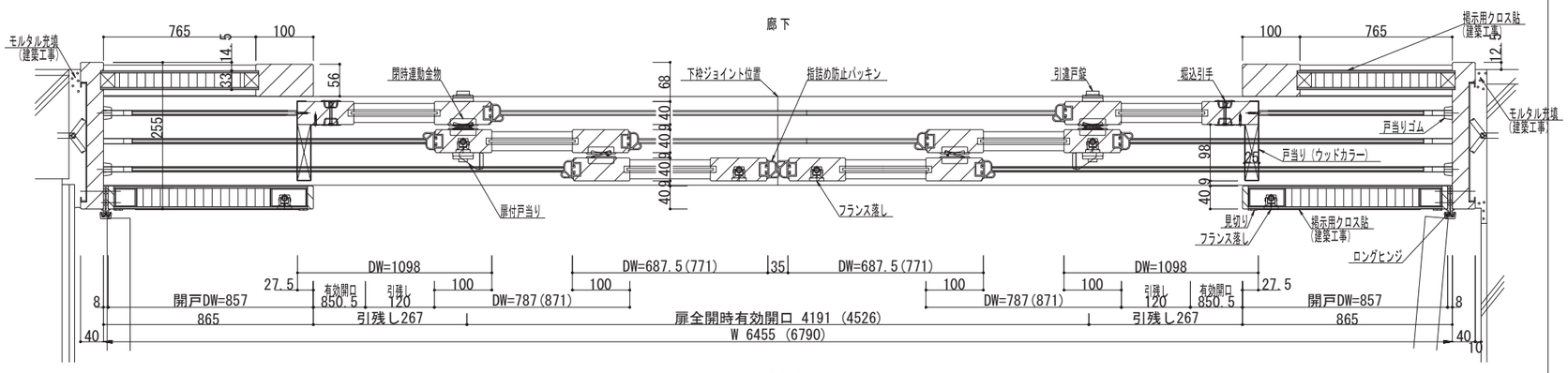
戸袋内点検扉解放時 ※本図はWP－2を示す。



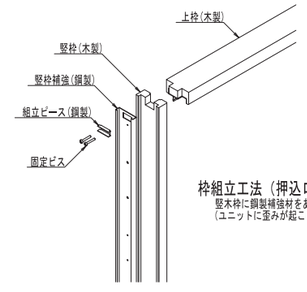
縦断面詳細図 S=1/5



下枠詳細図 S=1/2



竪断面詳細図 S=1/5 ※本図はWP－1を示し、( ) 寸法はWP－2を示す。

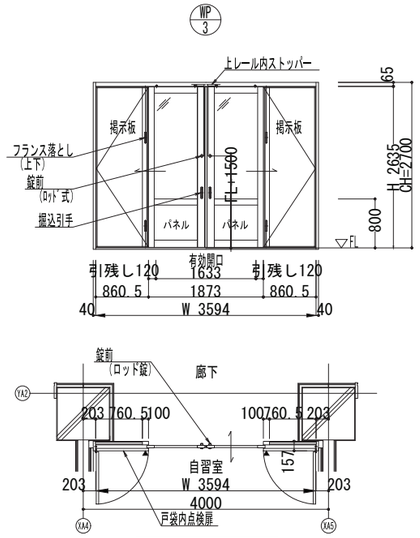


枠組立工法（押込ロパスト工法）
竪本枠に鋼製補強材をあて、専用金具にて竪横の枠を固定
（ユニットに歪みが起こらない無目たわみなし）

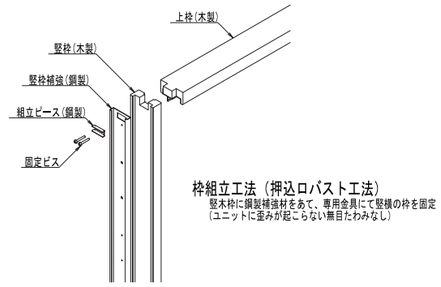
工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	木製学校間仕切り詳細図(1) A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号	
設計年月日	令和7年2月28日	A-135	
設計者			
発注者	矢板市役所		

WP－3：木製学校間仕切り大開口タイプ仕様

区分	部材名	見込(mm)	見付(mm)	材料仕様	備考
枠	竪枠	157	40	集成材(針葉樹) 桧突板貼	押込ロバスト工法
	上枠	154	65		
	上レール	34	33	A-6063S-T5 アルミ	ブロンズ色
	下枠	56	15	タモ集成材	ウレタン塗装全面2回塗り
	下レール	9	9	A-6063S-T5 アルミ	ブロンズ色
	竪枠補強			溶融亜鉛めっき鋼板 1.6mm	
引戸	竪框	40	100	集成材(針葉樹) 桧突板貼	
	上框	33	109		
	中框		100		
	下框		120		
	腰パネル			シナ合板4.0mm	
				ラワン合板2.5mm芯	
	戸先補強材			A-6063S-T5 アルミ	
	樹脂製戸車			POM樹脂	
	手掛け止パッキン			PVC(軟質塩ビ)	ブラウン色
	戸当り(戸尻側)			溶融亜鉛めっき鋼板 1.2mm	単色塗装(ウッドカラー)
戸袋パネル	方立	56	100	集成材(針葉樹) 桧突板貼	
	下枠	53	82		
	表面材	33		シナ合板4.0mm	掲示用クロス貼(廊下側)
	補強材			針葉樹材	
	芯材			ペーパーコア	
開戸	表面材	40		シナ合板4.0mm	掲示用クロス貼(室内側)
	補強材			針葉樹材	
	芯材			ペーパーコア	
	エッヂ材			スプルース	
	ステー・アンカー			溶融亜鉛めっき鋼板 1.6mm	
仕上げ	保護塗料：レゾナカラー(カラシス) 工場一回塗り				
備考	・ユニット枠の取付は溶接取付け工法とする。 ・監督員がサンプルの提出を求めた場合は、その要求に応じること。 ・ガラス、ガラスシール、パッカー材、ガラスの組込みはガラス工事とする ・枠取付用下地及び床ハツリが必要な場所のハツリは建築工事とする ・掲示部の掲示用クロス貼りは建築工事とする ・三和システムウォール(株) SPW(大開口仕様) 同等品以上とする				

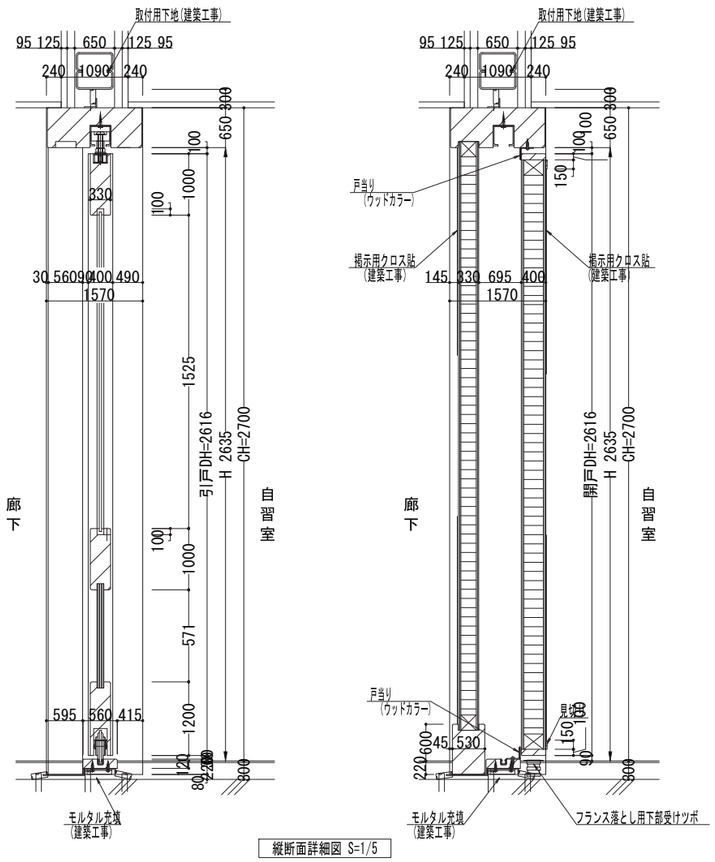


展開図・平面図 S=1/50

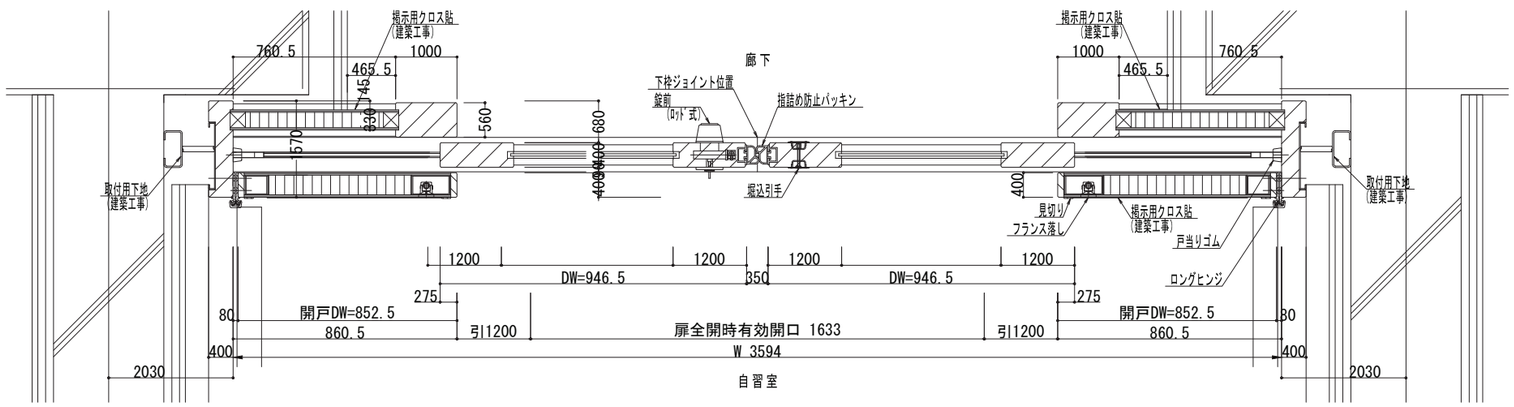


枠組立工法（押込ロバスト工法）

竪木枠に鋼製補強材をあて、専用金具にて竪横の枠を固定
（ユニットに歪みが起こらない無目たわみなし）



縦断面詳細図 S=1/5

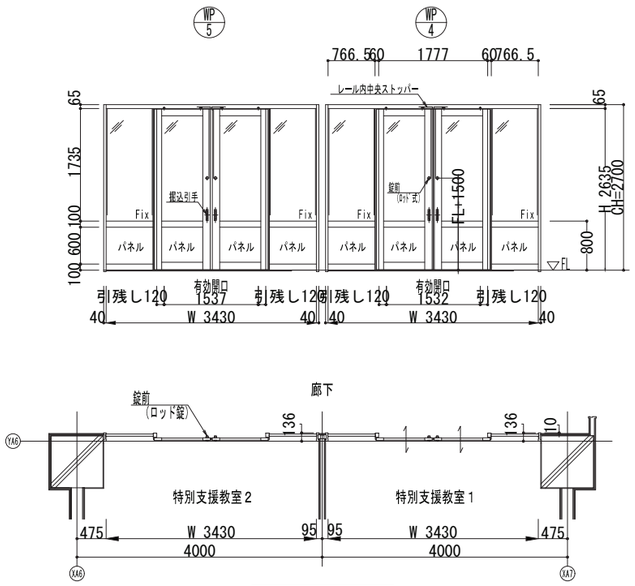


竪断面詳細図 S=1/5　※本図はWP－1を示し、（）寸法はWP－2を示す。

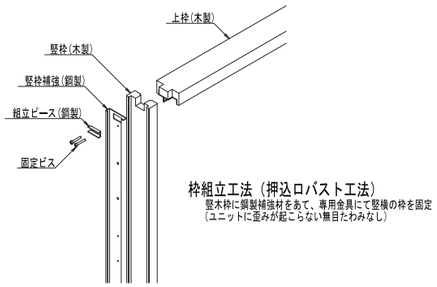
工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	木製学校間仕切り詳細図(2) A1(S=1/50) A3(S=1/100)	図面番号	
設計年月日	令和7年2月28日	A-136	
設計者			
発注者	矢板市役所		

WP－4、5：木製学校間仕切り大開口タイプ仕様

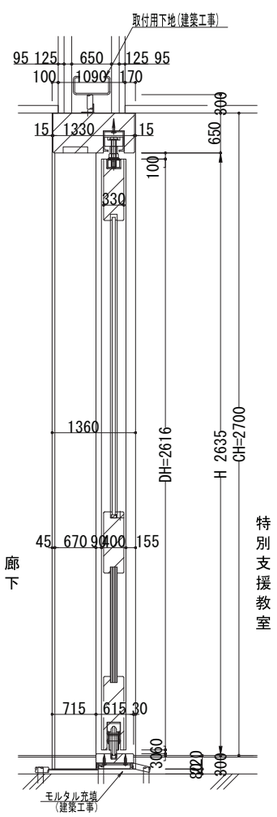
区分	部材名	見込(mm)	見付(mm)	材料仕様	備考
枠	竪枠	136	40	集成材(針葉樹) 桧突板貼	押込ロバスト工法
	上枠	133	65		
	無目(戸袋部)	64	100		
	巾木(戸袋部)	64	122		
	方立	67	60		
	上レール	34	33	A-6063S-T5 アルミ	ブロンズ色
	下枠	61.5	15	タモ集成材	ウレタン塗装全面2回塗り
	下レール	9	9	A-6063S-T5 アルミ	ブロンズ色
	竪枠補強			溶融亜鉛めっき鋼板 1.6mm	
引戸	竪框	40	120	集成材(針葉樹) 桧突板貼	
	上框	33	109		
	中框		100		
	下框		120		
	腰パネル			シナ合板4.0mm	
				ラワン合板2.5mm芯	
	戸先補強材			A-6063S-T5 アルミ	
	樹脂製戸車			POM樹脂	
	召合せ止パッキン			PVC(硬軟質塩ビ)	ブラウン色
パネル	表面材	36		シナ合板4mm	
	補強材			針葉樹材	
	芯材			ペーパーコア	
	ステー・アンカー			溶融亜鉛めっき鋼板 1.6mm	
仕上げ	保護塗料：レゾナカラー(カラレス) 工場一回塗り				
備考	・ユニット枠の取付は溶接取付け工法とする。 ・監督員がサンプルの提出を求めた場合は、その要求に応じること。 ・ガラス、ガラスシール、パッカー材、ガラスの組込みはガラス工事とする ・枠取付用下地及び床ハツリが必要な場所のハツリは建築工事とする ・三和システムウォール(株)ＳＰＷ同等品以上とする				

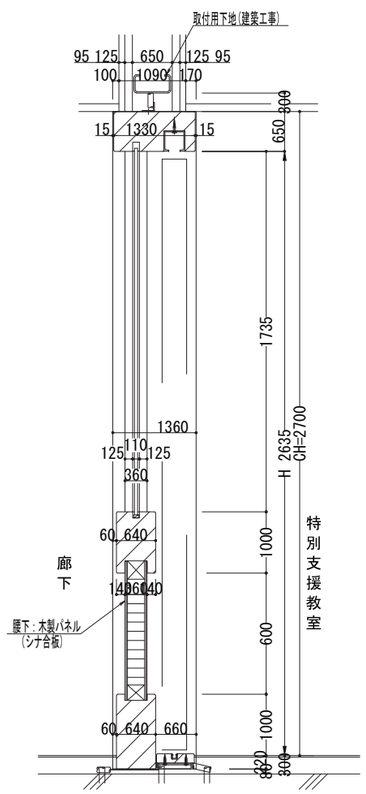


展開図・平面図 S=1/50

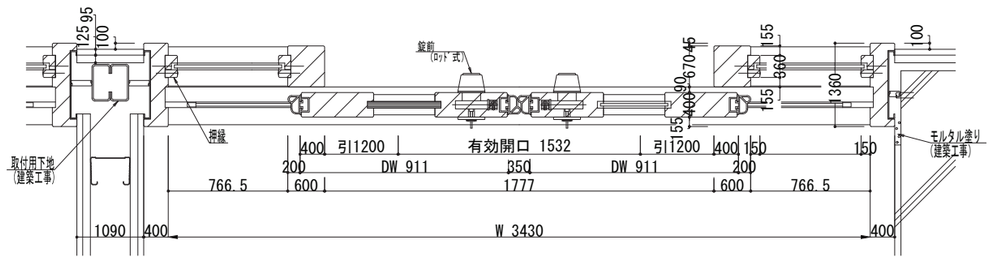


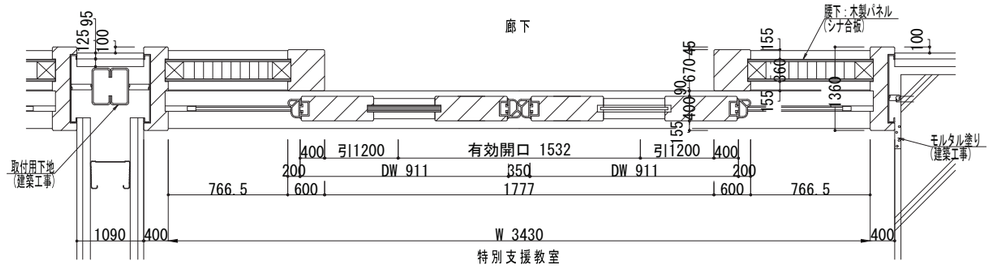
枠組立工法（押込ロバスト工法）
竪木枠に鋼製補強材をあて、専用金具にて竪横の枠を固定
（ユニットに歪みが起こらない無目たわみなし）





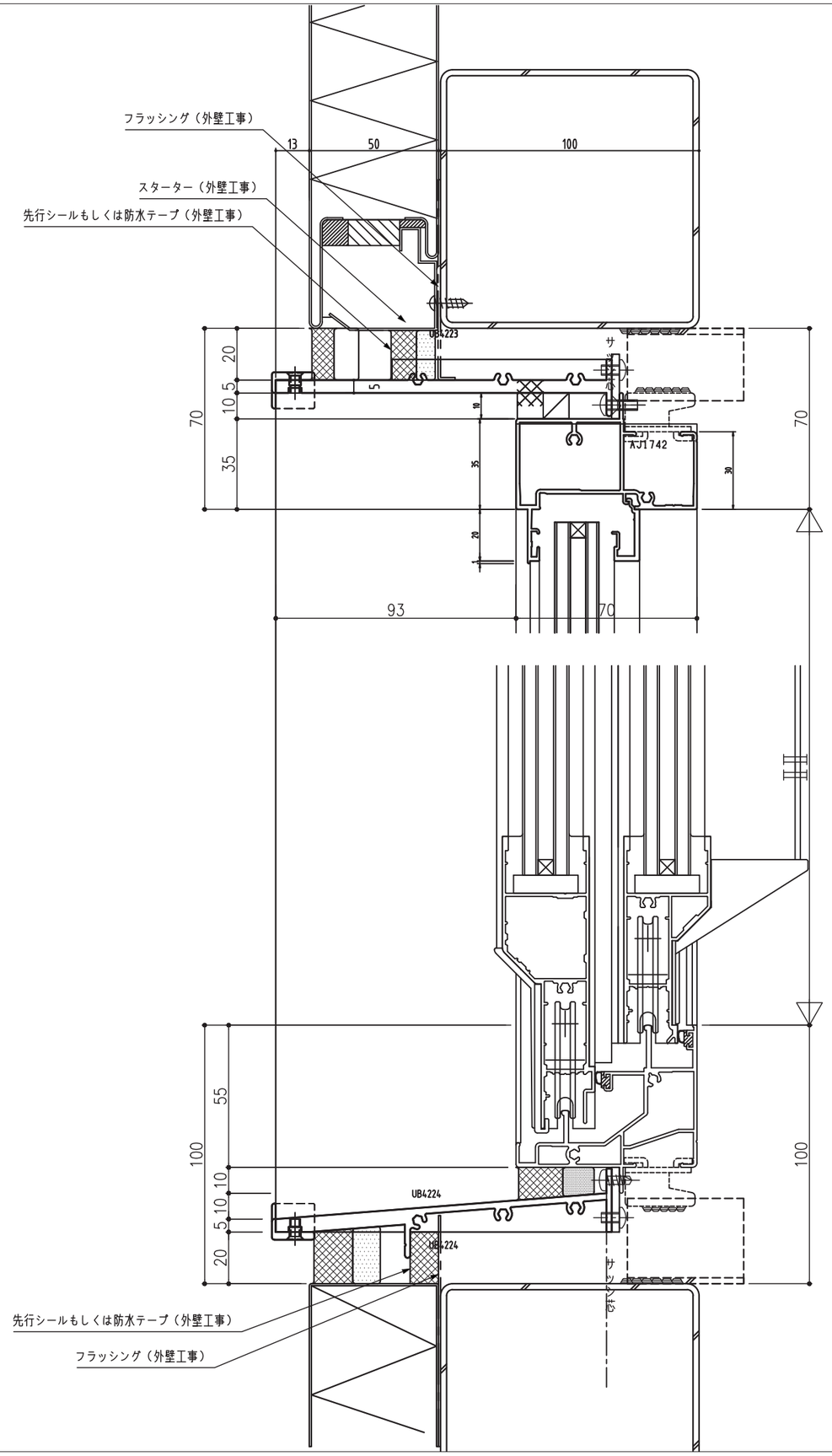
縦断面詳細図 S=1/5

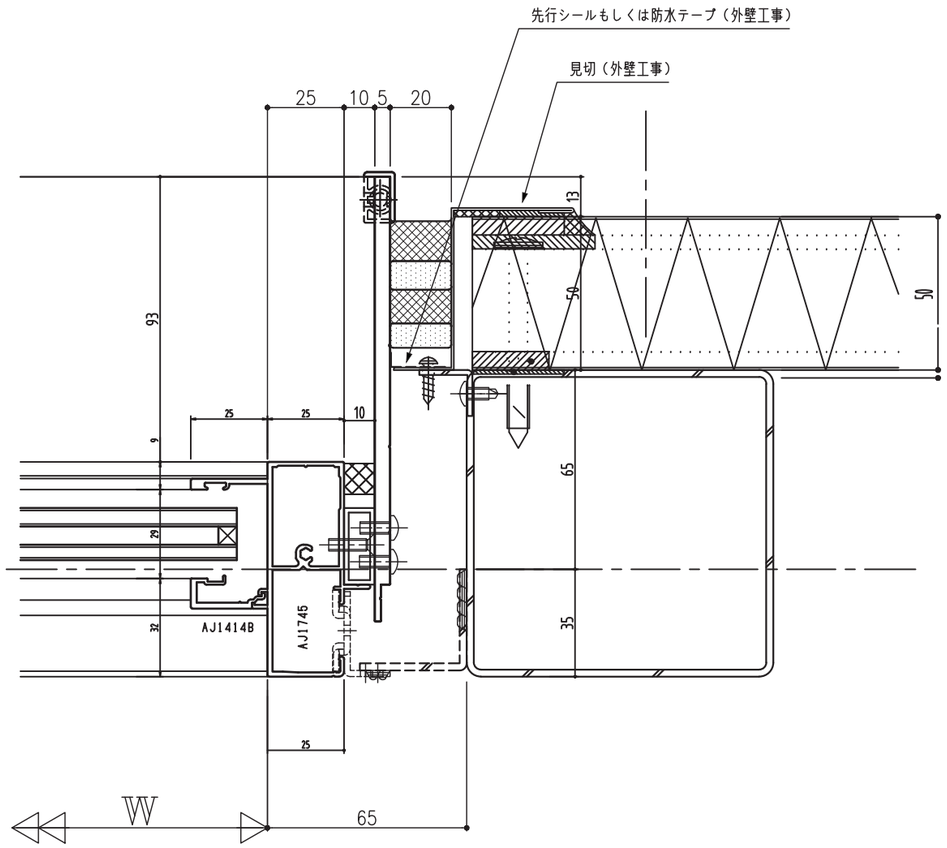




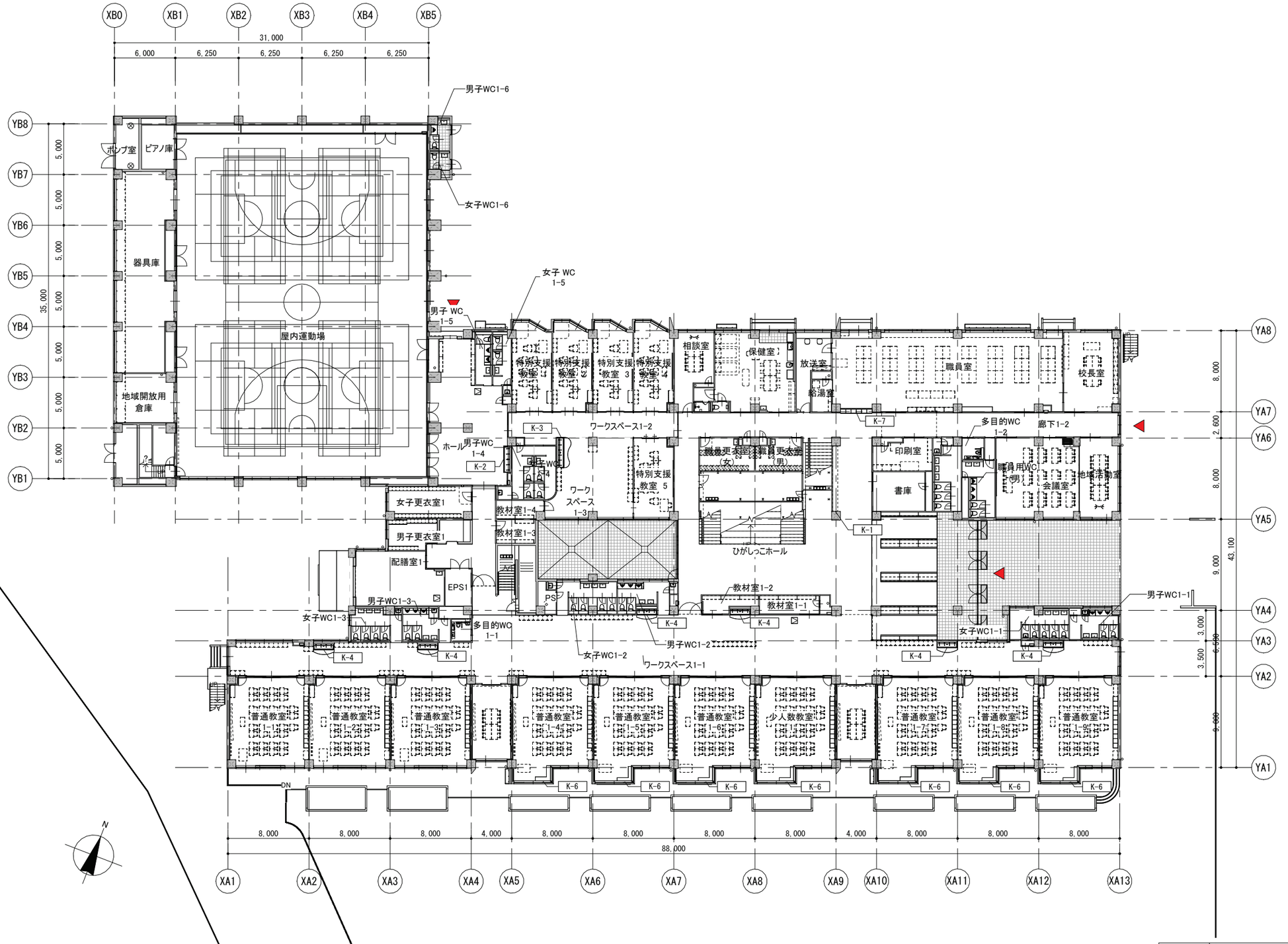
横断面詳細図 S=1/5　※本図は特別支援教室1を示す。

工事名称	矢板市立東小学校改築工事
図面名称／縮尺	木製学校間仕切り詳細図(3) A1(S=1/50) A3(S=1/100)
図面番号	A-137
設計年月日	令和7年2月28日
設計者	
発注者	矢板市役所

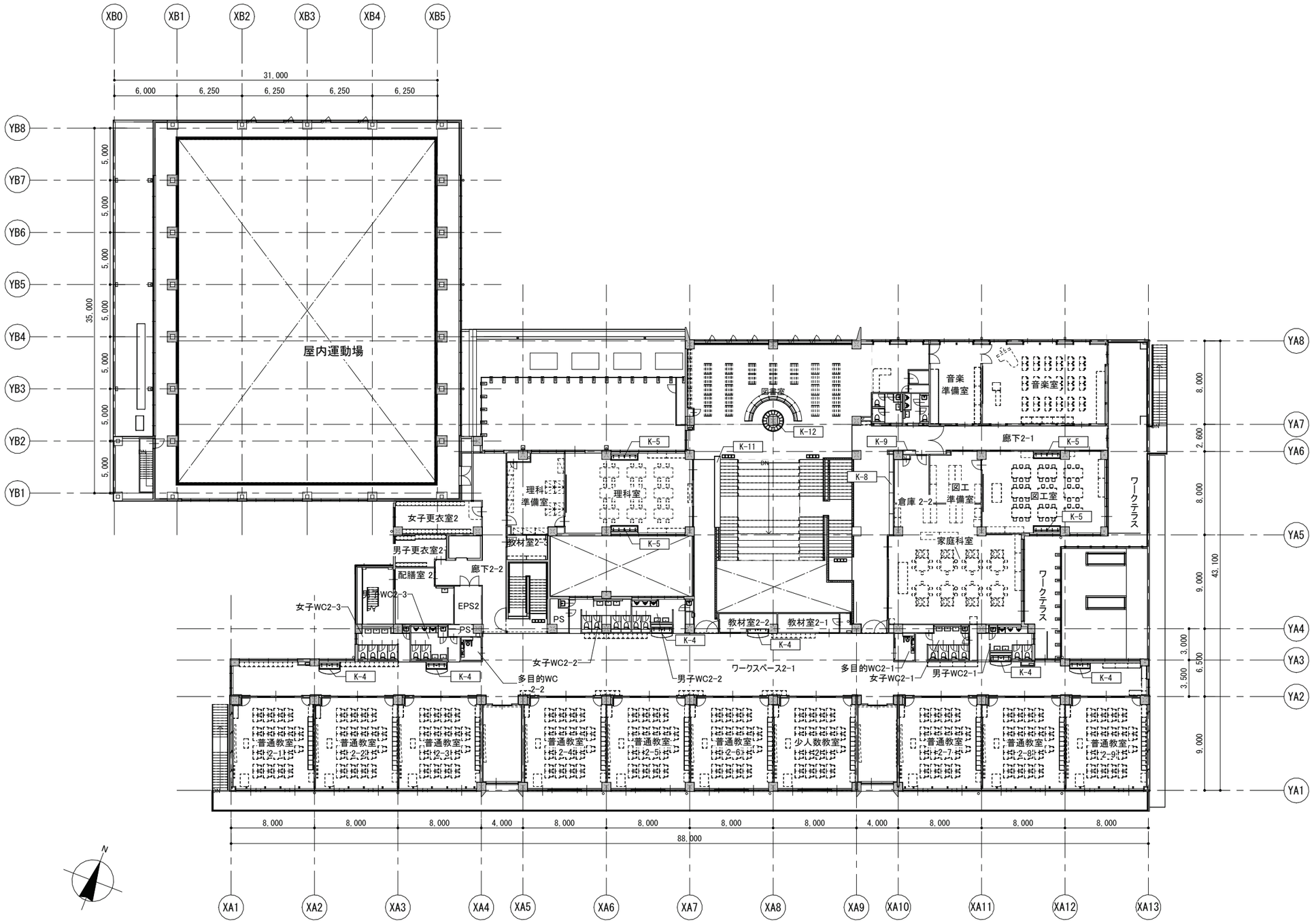




工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	建具詳細図	A1(S=1/1) A3(S=1/2)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-138
設計者			
発注者	矢板市役所		



工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称/縮尺	1階家具キープラン	A1(S=1/200) A3(S=1/400)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-139
設計者			
発注者	矢板市役所		



工事名称	矢板市立東小学校改築工事
図面名称/縮尺	2階家具キープラン　A1(S=1/200) A3(S=1/400)
図面番号	A-140
設計年月日	令和7年2月28日
設計者	
発注者	矢板市役所

木 製 家 具 共 通 仕 様 書

1．枠材、棚板等の材質

部位		本体					
		パネル構造	芯材	表面材（表裏同材）		小口	
				見え掛り面/オーブン棚	見え隠れ面/戸棚内部	①タイプ	②タイプ
天板		練芯合板	積層合板/集成材	メラミン化粧板 t=0.95	—	メラミン化粧板 t=1.2	
甲板/ｶｳﾝﾀｰﾄｯﾌﾟ	□	天然木集成材 t=30 SUC					
	□	練芯合板	積層合板/集成材	メラミン化粧板 t=0.95	—	□天然木練付	□メラミン化粧板 t=0.95
側板・地板		フラッシュパネル	LVL（タテ,ヨコ）@300以内	ポリエステル化粧合板	ポリエステル化粧合板	□天然木練付	□エッジテープ
背板		片面フラッシュ	LVL（タテ,ヨコ）@300以内	ポリエステル化粧合板	—		—
棚板	■	フラッシュパネル	LVL（タテ,ヨコ）@300以内	両面ポリエステル化粧合板		エッジテープ	
下足棚板	■	フラッシュパネル	LVL（タテ,ヨコ）@300以内	両面メラミン化粧板 t=0.95		エッジテープ	
本棚板	□	練芯合板 t=25	積層合板/集成材	両面ポリエステル化粧合板		エッジテープ	
扉		フラッシュパネル	LVL（タテ,ヨコ）@300以内	ポリエステル化粧合板	ポリエステル化粧合板	エッジテープ	
台輪	■	練芯合板	積層合板/集成材	ポリエステル化粧合板		—	
	□			内装巾木同材貼			

2．金物・硝子

・金物

取手 ———— ドーム型ツマミ φ20 WB仕上
引手 ———— ステンレスハンドル L=70 HL仕上
引戸は必要に戸車・袖付レールを使用

・硝子

硝子 ———— トーメイ強化ガラス （7）4.0
押縁 ———— 樹脂成形品

3．塗装凡例（特記なき限り家具工事とする。）

・SOP…合成樹脂調合ペイント３回塗
・UC …２液型ウレタンワニス塗（ポリウレタン）３回塗
・SUC…２液型ウレタンワニス塗着色仕上
（ステイン１回＋２液型ウレタンワニス２回塗）

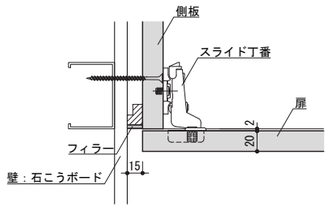
4．VOC対策

・表面材・接着剤等使用材料は、F☆☆☆☆等級を使用すること。
・接着剤は、ホルムアルデヒド・トルエン・キシレン・パラジクロロベンゼン・クロルピリホス等を含まないものを使用すること。
・接着剤は、メーカーからMSDS（材料安全データシート）を入手し、監理者の了承を得ること。
・扉内部は、工事期間中においても開放し、十分換気を行うこと。

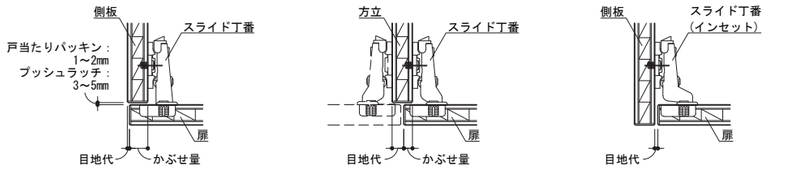
5．その他

・ダボは真鍮製でネジ込み式（雌ネジ付）10φとする。
・ダボが取り付く位置には、芯材をあてがう。（側板、仕切板でフラッシュ板の場合）
・金物は見本を提出し、監理者の承認を得ること。
・ラワン類は、防虫・防腐処理材とする。
・各木材は、充分乾燥したものを使用すること。（気乾材とする）
・蝶番の木ネジは、水平にねじ込むよう特に注意すること。
・集成材は必ず両面塗装のこと。
・棚板下面のダボ受けは彫り込みとする。
・シンク裏面結露防止剤は防露断熱塗料HAコート1007（太洋塗料株式会社）同等品とする。

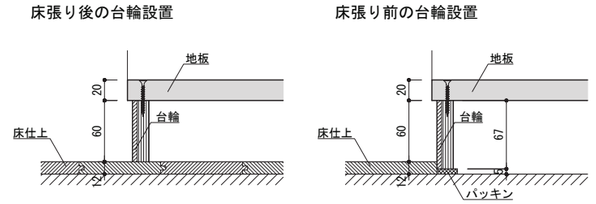
壁との取り合い　1：3



開き戸納まり　1：3

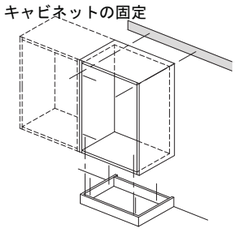


床との取り合い　1：3

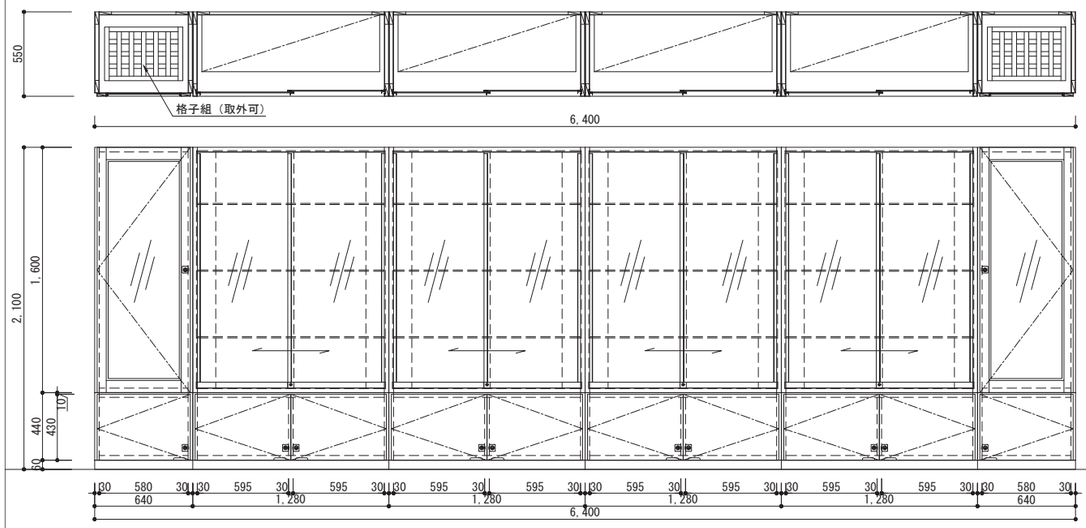


家具の固定

キャビネットの固定



K-1　展示ケース　1F　昇降口前　／　1ヶ所



本体　ポリ合板フラッシュ仕上
小口　厚物樹脂エッジ　（7）2.0

ガラス戸　トーメイ強化ガラス　（7）5.0
ハカマ　アルミハカマ
錠　シリンダープッシュ錠

開き戸　ポリ合板貼仕上　（7）20
窓部　トーメイ強化ガラス　（7）5.0
錠　面付シリンダー錠ツマミ兼用型

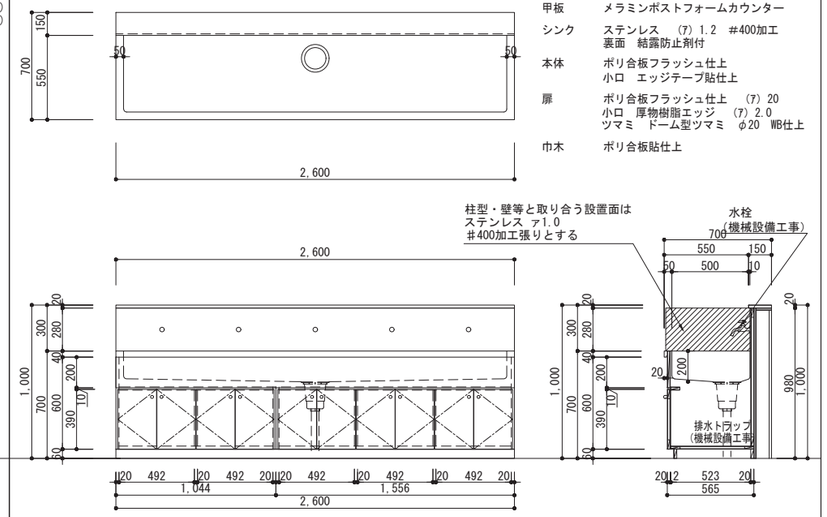
格子　タモ集成材　30×30（取外可）

可動棚　トーメイガラス　（7）5.0
棚受　ロイヤル　R-110G（クローム）
棚柱　ロイヤル　ASF-1（クローム）

下部扉　ポリ合板フラッシュ仕上　（7）20
小口　厚物樹脂エッジ　（7）2.0
引手　下部掘込手掛
錠　面付シリンダー錠ツマミ兼用型

巾木　ポリ合板貼仕上

K-2　ステンレス流し台　1F　ホール　／　1ヶ所



甲板　メラミンポストフォームカウンター

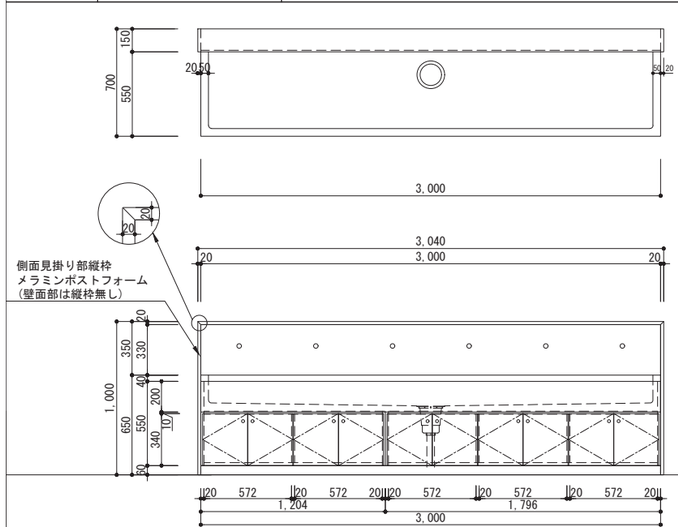
シンク　ステンレス　（7）1.2　＃400加工
裏面　結露防止剤付

本体　ポリ合板フラッシュ仕上
小口　エッジテープ貼仕上

扉　ポリ合板フラッシュ仕上　（7）20
小口　厚物樹脂エッジ　（7）2.0
ツマミ　ドーム型ツマミ　φ20　WB仕上

巾木　ポリ合板貼仕上

K-3　ステンレス流し台　1F　ワークスペース1-3　／　1ヶ所



甲板　メラミンポストフォームカウンター

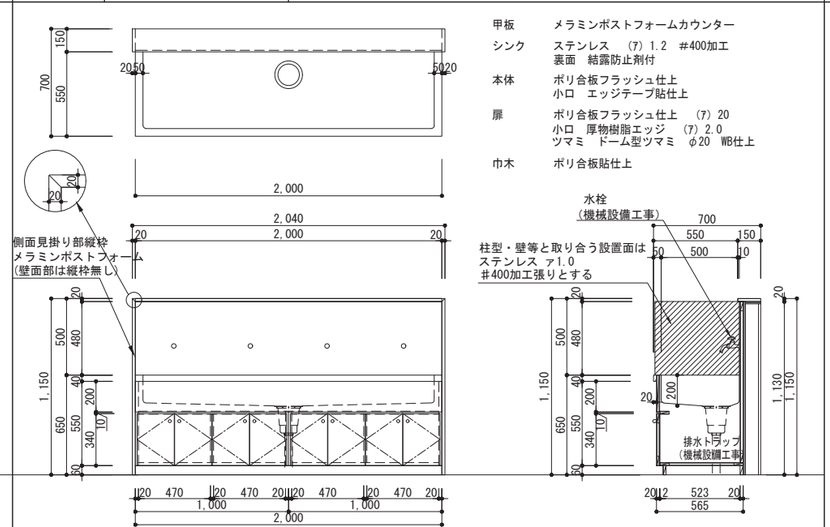
シンク　ステンレス　（7）1.2　＃400加工
裏面　結露防止剤付

本体　ポリ合板フラッシュ仕上
小口　エッジテープ貼仕上

扉　ポリ合板フラッシュ仕上　（7）20
小口　厚物樹脂エッジ　（7）2.0
ツマミ　ドーム型ツマミ　φ20　WB仕上

巾木　ポリ合板貼仕上

K-4　ステンレス流し台　1・2F　ワークスペース　／　12ヶ所



甲板　メラミンポストフォームカウンター

シンク　ステンレス　（7）1.2　＃400加工
裏面　結露防止剤付

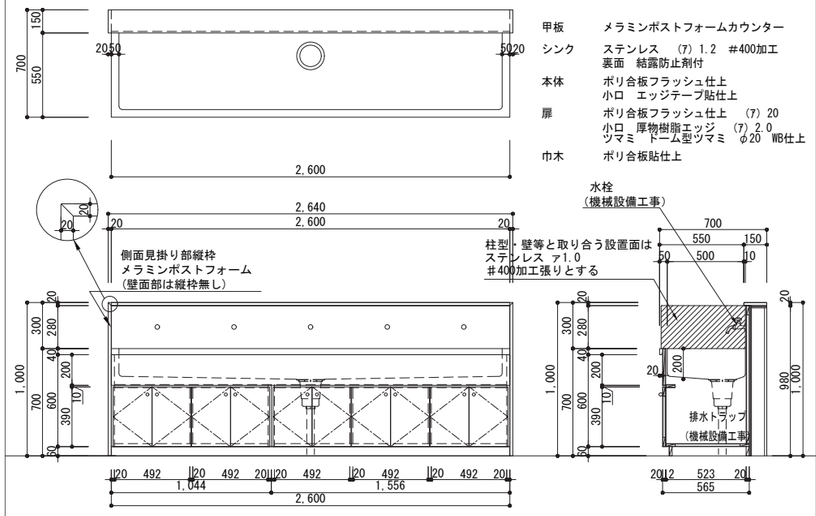
本体　ポリ合板フラッシュ仕上
小口　エッジテープ貼仕上

扉　ポリ合板フラッシュ仕上　（7）20
小口　厚物樹脂エッジ　（7）2.0
ツマミ　ドーム型ツマミ　φ20　WB仕上

巾木　ポリ合板貼仕上

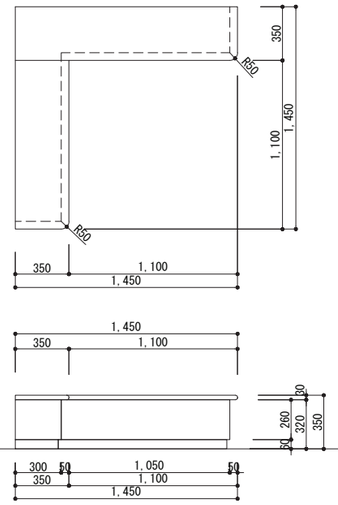
工事名称	矢板市立東小学校改築工事
図面名称／縮尺	家具図（1）　A1(S=1/20) A3(S=1/40)　図面番号
設計年月日	令和7年2月28日　A-141
設計者	
発注者	矢板市役所

K-5　ステンレス流し台　1・2F　理科室・図工室　/　4ヶ所



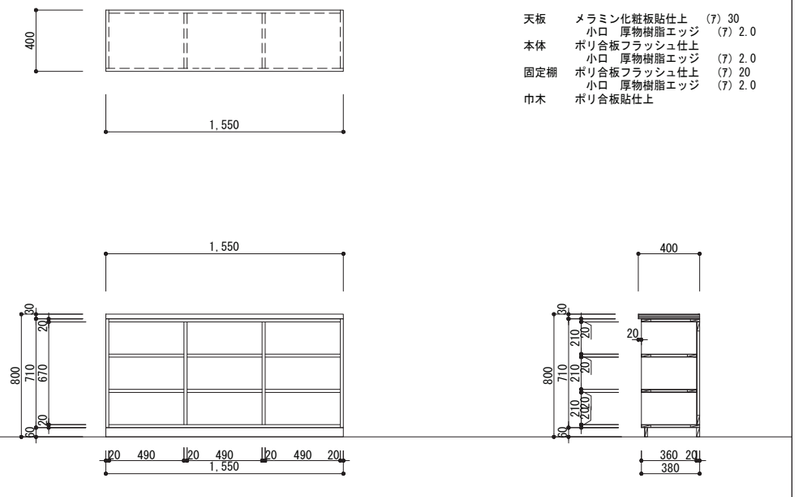
甲板　メラミンポストフォームカウンター
シンク　ステンレス　(ｱ) 1.2　＃400加工
裏面　結露防止剤付
本体　ポリ合板フラッシュ仕上
小口　エッジテープ貼仕上
扉　ポリ合板フラッシュ仕上　(ｱ) 20
小口　厚物樹脂エッジ　(ｱ) 2.0
ツマミ　ドーム型ツマミ　φ20　WB仕上
巾木　ポリ合板貼仕上

K-6　ベンチ　1F　普通教室1-4～9・少人数教室1　/　7ヶ所



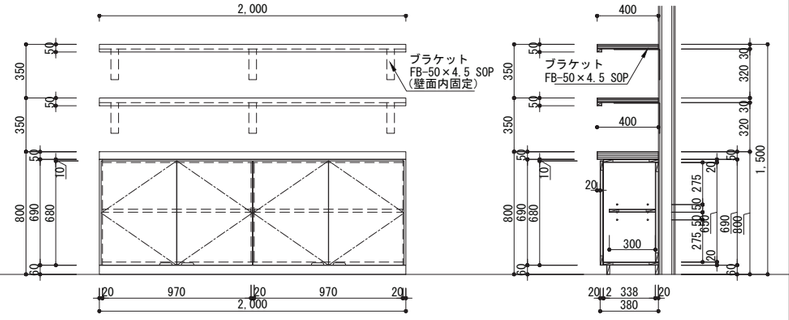
座面　タモ集成材　(ｱ) 30　UC仕上
小口　R15面取り
下台　ポリ合板貼仕上
下地　ラワンランバー組
巾木　ポリ合板貼仕上

K-7　資料配布用棚　1F　廊下1-2　/　2ヶ所



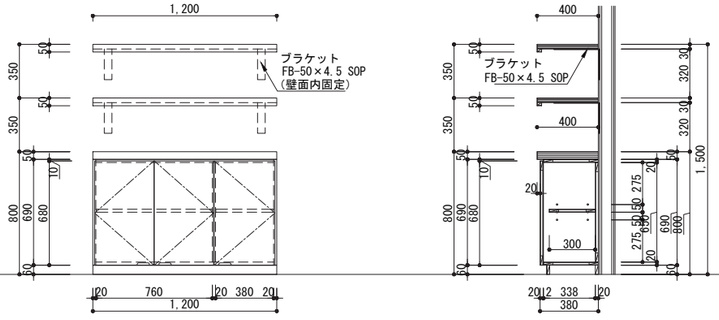
天板　メラミン化粧板貼仕上　(ｱ) 30
小口　厚物樹脂エッジ　(ｱ) 2.0
本体　ポリ合板フラッシュ仕上
小口　厚物樹脂エッジ　(ｱ) 2.0
固定棚　ポリ合板フラッシュ仕上　(ｱ) 20
小口　厚物樹脂エッジ　(ｱ) 2.0
巾木　ポリ合板貼仕上

K-8　展示棚　2F　廊下　/　4ヶ所



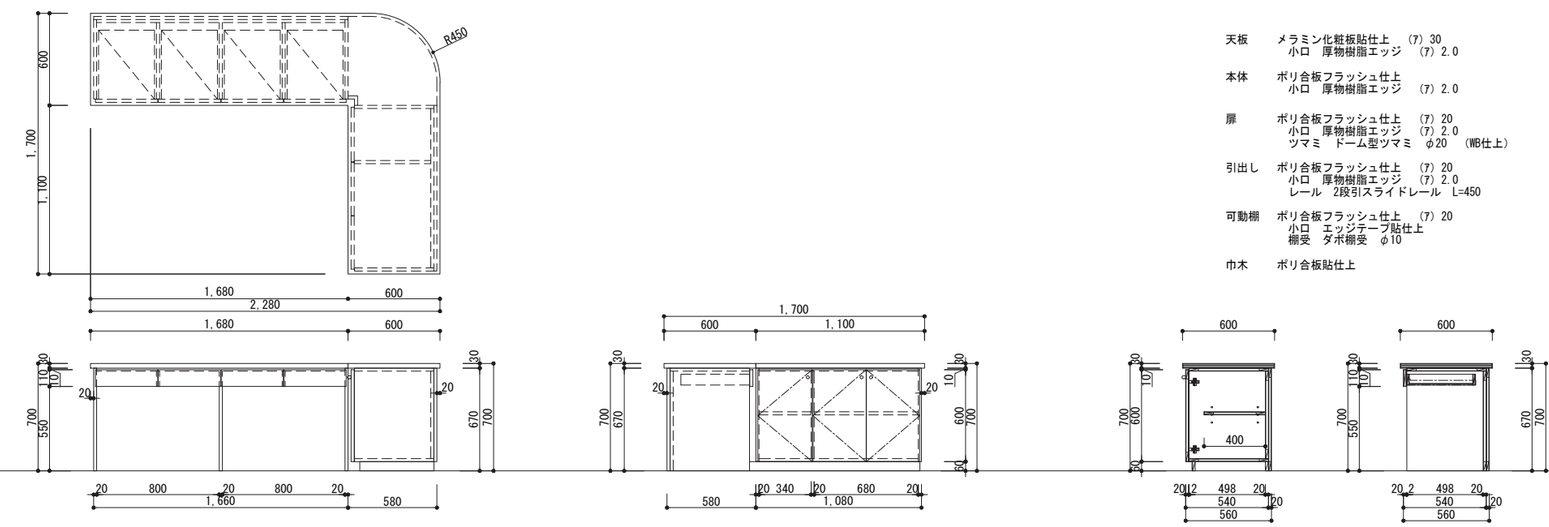
天板・棚板　メラミン化粧板貼仕上　見付50
小口　メラミン化粧板貼仕上
本体　ポリ合板フラッシュ仕上
小口　エッジテープ貼仕上
扉　ポリ合板フラッシュ仕上　(ｱ) 20
小口　厚物樹脂エッジ　(ｱ) 2.0
引手　下部掘込手掛
可動棚　ポリ合板フラッシュ仕上　(ｱ) 20
小口　エッジテープ貼仕上
棚受　ダボ棚受　φ10
巾木　ポリ合板貼仕上

K-9　展示棚　2F　廊下　/　1ヶ所



天板・棚板　メラミン化粧板貼仕上　見付50
小口　メラミン化粧板貼仕上
本体　ポリ合板フラッシュ仕上
小口　エッジテープ貼仕上
扉　ポリ合板フラッシュ仕上　(ｱ) 20
小口　厚物樹脂エッジ　(ｱ) 2.0
引手　下部掘込手掛
可動棚　ポリ合板フラッシュ仕上　(ｱ) 20
小口　エッジテープ貼仕上
棚受　ダボ棚受　φ10
巾木　ポリ合板貼仕上

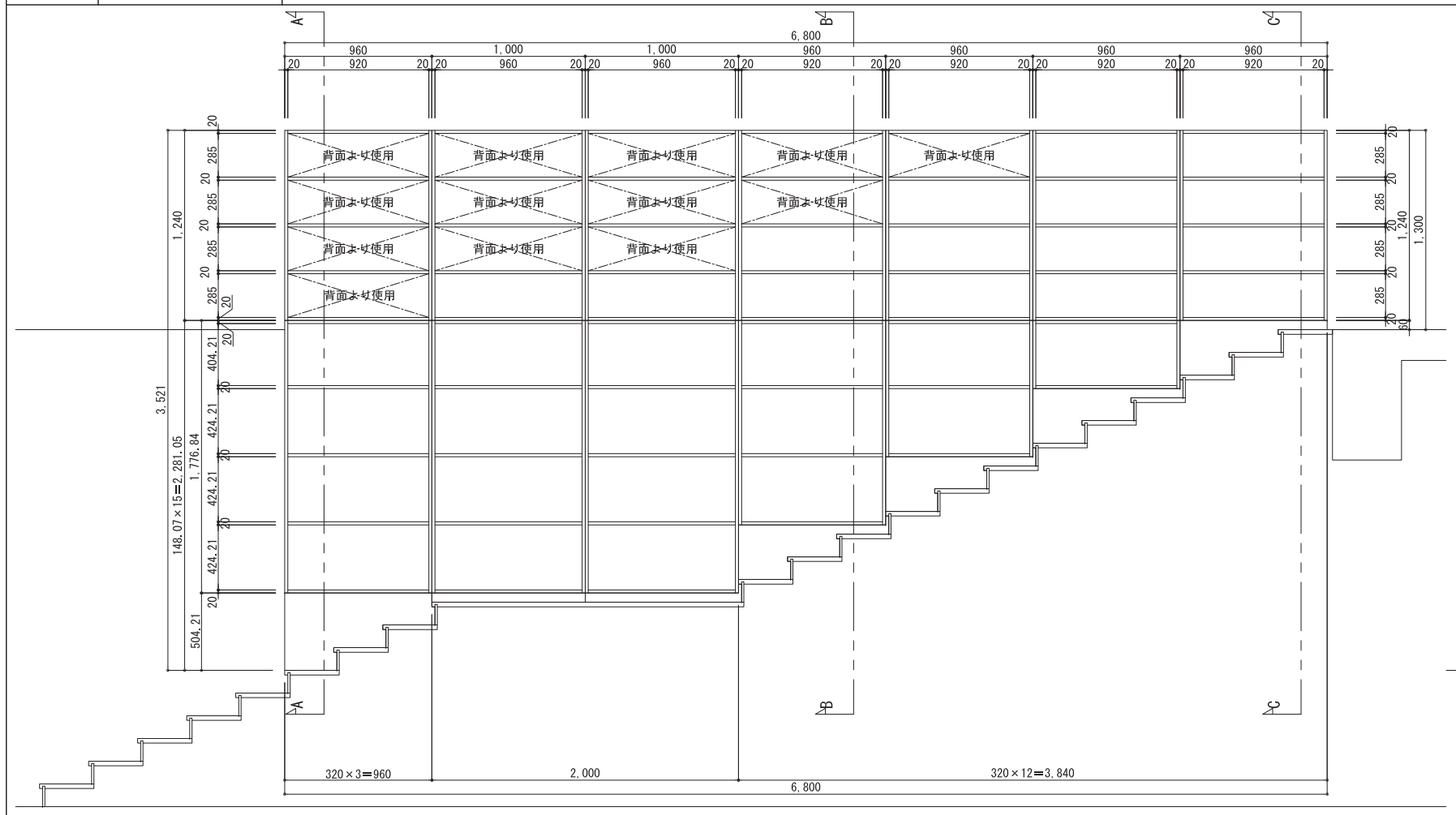
F-10　司書カウンター　2F　図書室司書コーナー　/　1ヶ所

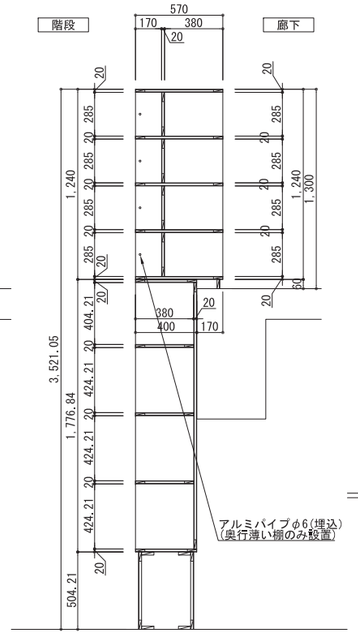


天板　メラミン化粧板貼仕上　(ｱ) 30
小口　厚物樹脂エッジ　(ｱ) 2.0
本体　ポリ合板フラッシュ仕上
小口　厚物樹脂エッジ　(ｱ) 2.0
扉　ポリ合板フラッシュ仕上　(ｱ) 20
小口　厚物樹脂エッジ　(ｱ) 2.0
ツマミ　ドーム型ツマミ　φ20　(WB仕上)
引出し　ポリ合板フラッシュ仕上　(ｱ) 20
小口　厚物樹脂エッジ　(ｱ) 2.0
レール　2段引スライドレール　L=450
可動棚　ポリ合板フラッシュ仕上　(ｱ) 20
小口　エッジテープ貼仕上
棚受　ダボ棚受　φ10
巾木　ポリ合板貼仕上

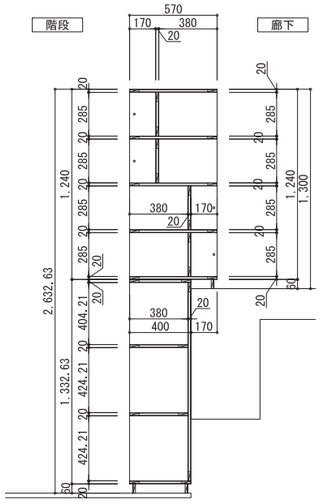
工事名称	矢板市立東小学校改築工事
図面名称／縮尺	家具図(2)　A1(S=1/20) A3(S=1/40)　図面番号
設計年月日	令和7年2月28日　A-142
設計者	
発注者	矢板市役所

K-11　書架　／　2F　大階段　／　1ヶ所

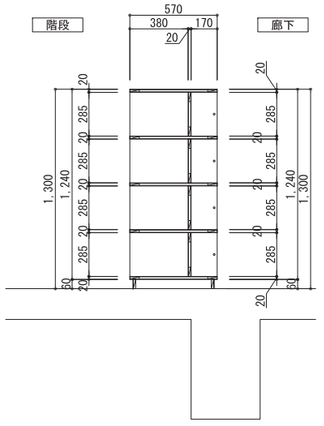




A　断面



B　断面



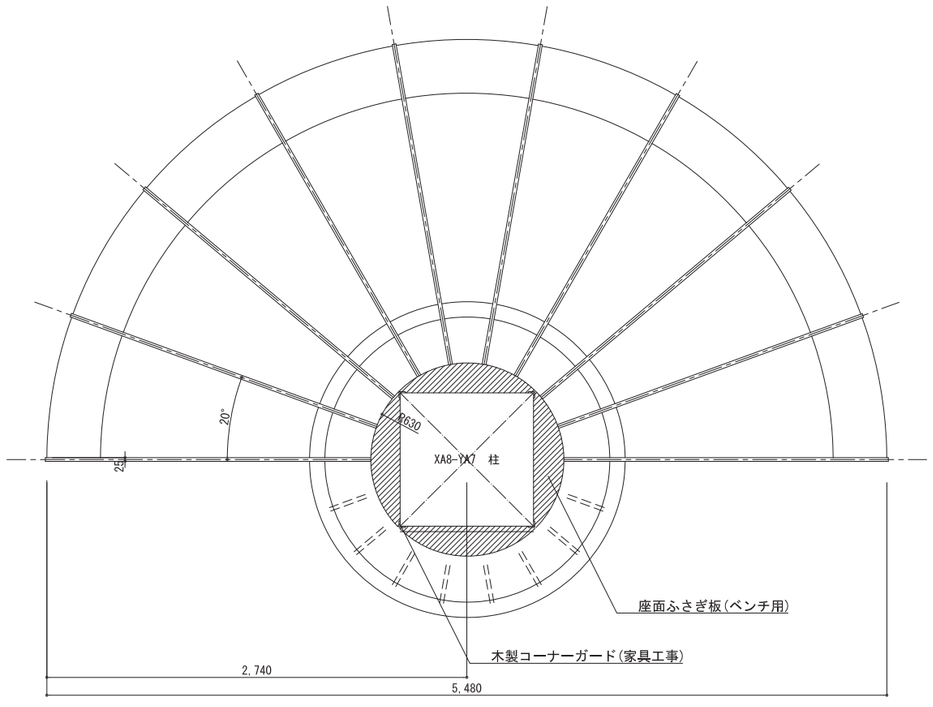
C　断面

本体　　ポリ合板フラッシュ仕上
　　小口　厚物樹脂エッジ　(7) 2.0

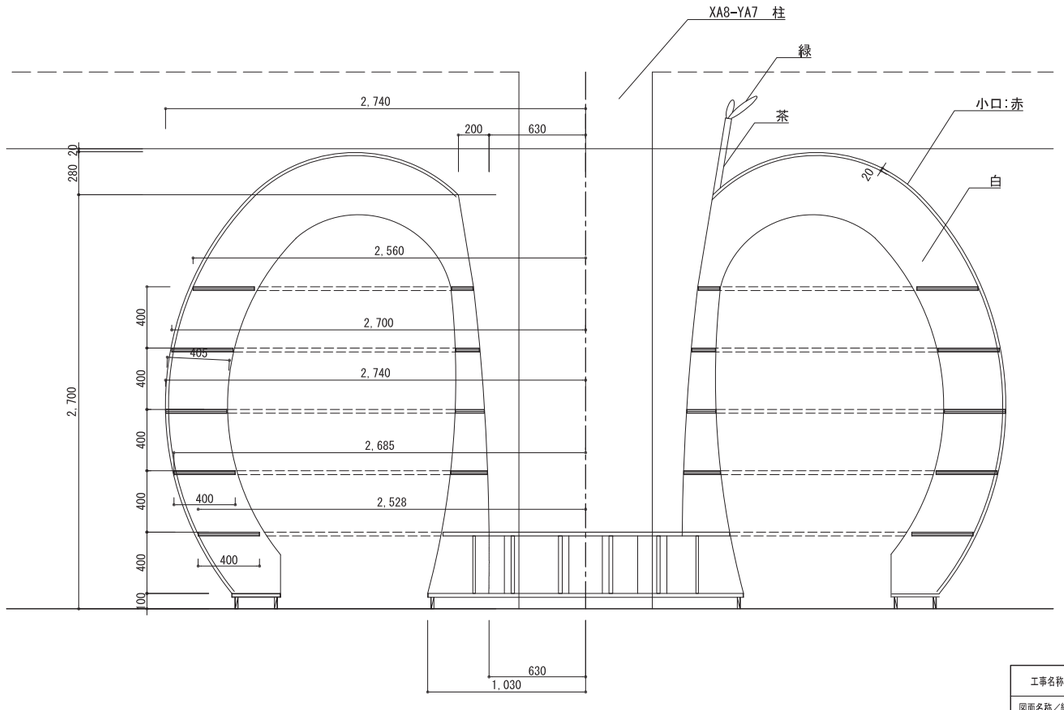
固定棚　ポリ合板フラッシュ仕上　(7) 20
　　小口　厚物樹脂エッジ　(7) 2.0

巾木　　ポリ合板貼仕上

K-12　本棚　2F　図書室　／　1ヶ所



平面図



断面図

座面　　集成材の上
　　化粧面家具同材

縦板　　ポリ合板貼仕上　(7) 25
　　小口　エッジテープ貼仕上

固定棚　ポリ合板貼仕上　(7) 25
　　小口　エッジテープ貼仕上

巾木　　ポリ合板貼仕上

工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	家具図(3)　A1(S=1/20) A3(S=1/40)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-143
監督者		
発注者	矢板市役所	

1F

A	突出サイン	24カ所
B	平付サイン	17カ所
C	突出ピクトサイン	15カ所
D	ドアフィルム貼文字	9カ所
E	壁付案内板	1カ所
a	校名サイン	1カ所
b	SUS平付ピクト	2カ所
c	衝突防止マーク	31カ所

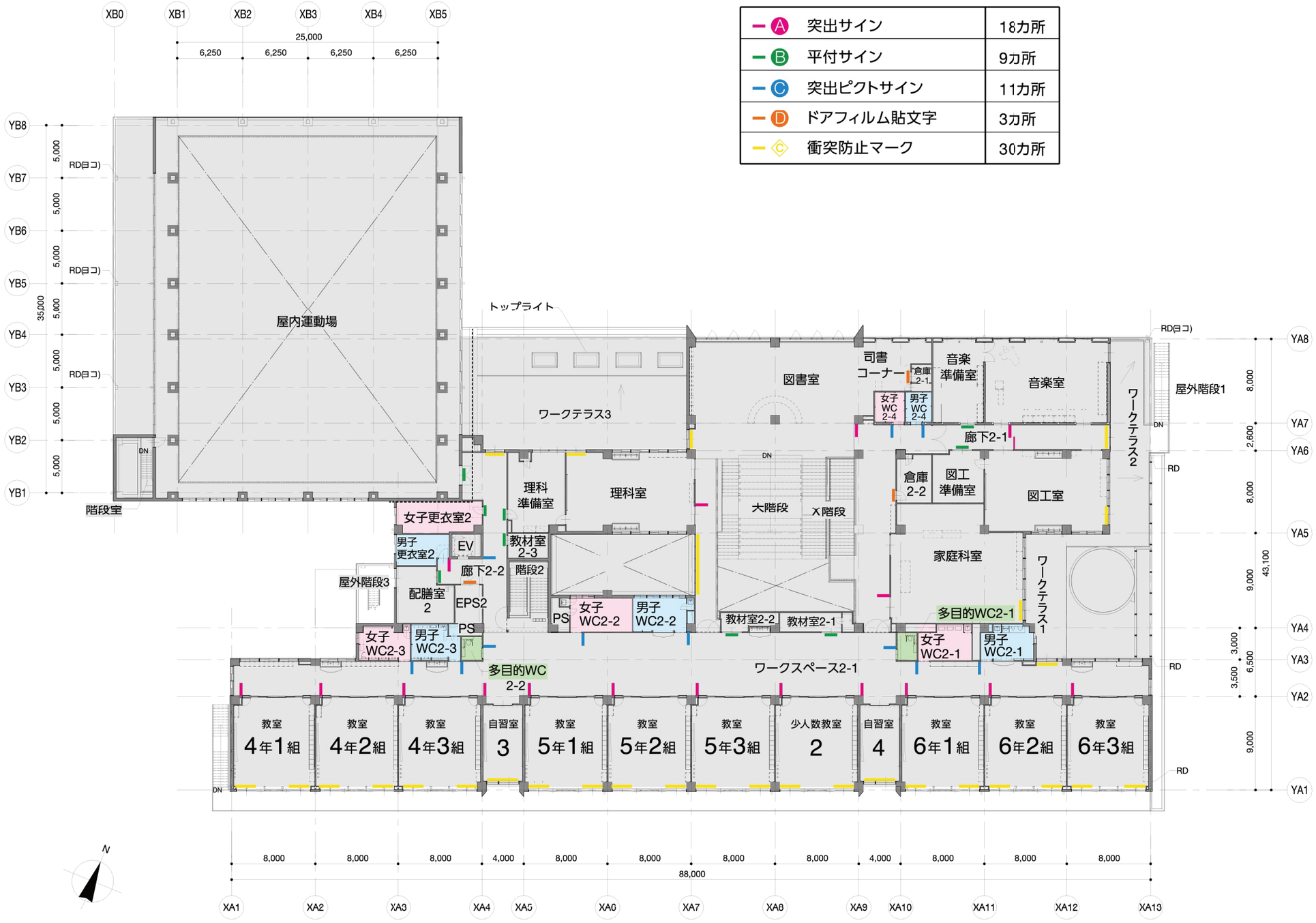
XB0 XB1 XB2 XB3 XB4 XB5
31,000
6,000 6,250 6,250 6,250 6,250
YB8 YB7 YB6 YB5 YB4 YB3 YB2 YB1
35,000
5,000 5,000 5,000 5,000 5,000 5,000 5,000
YA8 YA7 YA6 YA5 YA4 YA3 YA2 YA1
2,600 8,000 8,000 9,000 3,000 6,500 3,500 9,000
43,100
XA1 XA2 XA3 XA4 XA5 XA6 XA7 XA8 XA9 XA10 XA11 XA12 XA13
8,000 8,000 8,000 4,000 8,000 8,000 8,000 8,000 4,000 8,000 8,000 8,000
88,000

男子WC1-6
SUS平付ピクト
女子WC1-6
壁付案内版
校名サイン
砂場
屋内運動場
ポンプ室
ピアノ庫
器具庫1
地域開放用倉庫
ゴミ庫
用具庫
掃除
階段室
プラットフォーム
男子WC1-5
女子WC1-5
ホール
特別支援教室1～4
相談室
保健室
放送室
給湯室
職員室
校長室
ワークスペース1-2
廊下1-2
男子WC1-4
女子WC1-4
ワークスペース1-3
特別支援教室5
職員更衣室(女)
職員更衣室(男)
X階段
印刷室
書庫
職員用WC(女)
職員用WC(男)
多目的WC1-2
会議室
地域活動室
女子更衣室1
男子更衣室1
EV
教材室1-4
教材室1-3
階段2
廊下1-1
ひがしっこホール
UP
配膳室1
EPS1
倉庫1-1
PS
女子WC1-2
男子WC1-2
教材室1-2
教材室1-1
昇降口
女子WC1-3
男子WC1-3
女子WC1-1
男子WC1-1
多目的WC1-1
ワークスペース1-1
教室 1年1組
教室 1年2組
教室 1年3組
自習室 1
教室 2年1組
教室 2年2組
教室 2年3組
少人数教室 1
自習室 2
教室 3年1組
教室 3年2組
教室 3年3組
N

工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	1階サインキープラン A1(S=1/200) A3(S=1/400)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-144
設計者		
発注者	矢板市役所	

2F

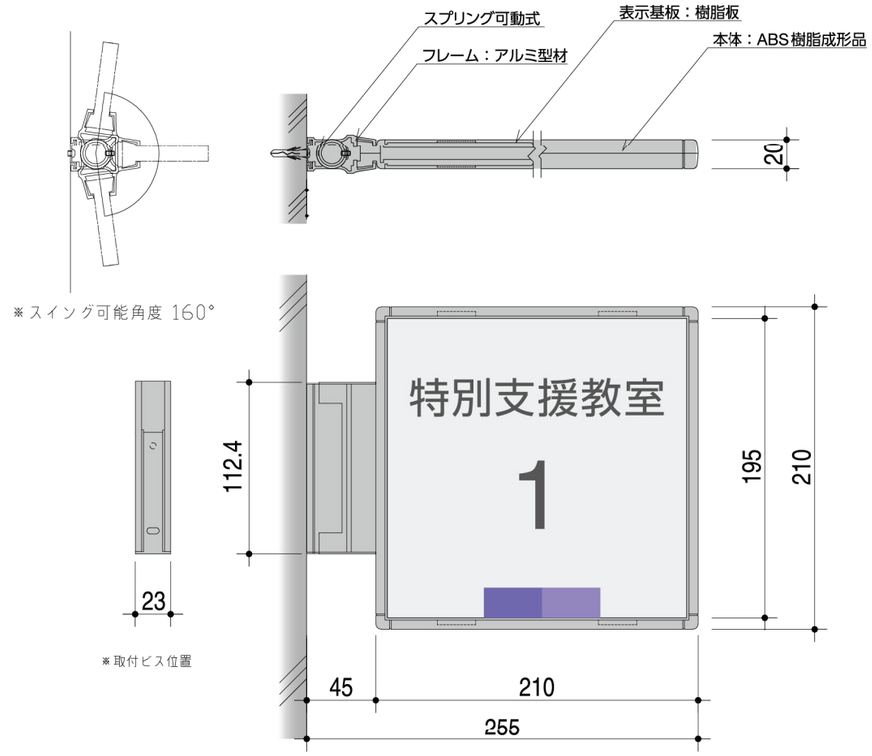
A 突出サイン	18カ所
B 平付サイン	9カ所
C 突出ピクトサイン	11カ所
D ドアフィルム貼文字	3カ所
C 衝突防止マーク	30カ所

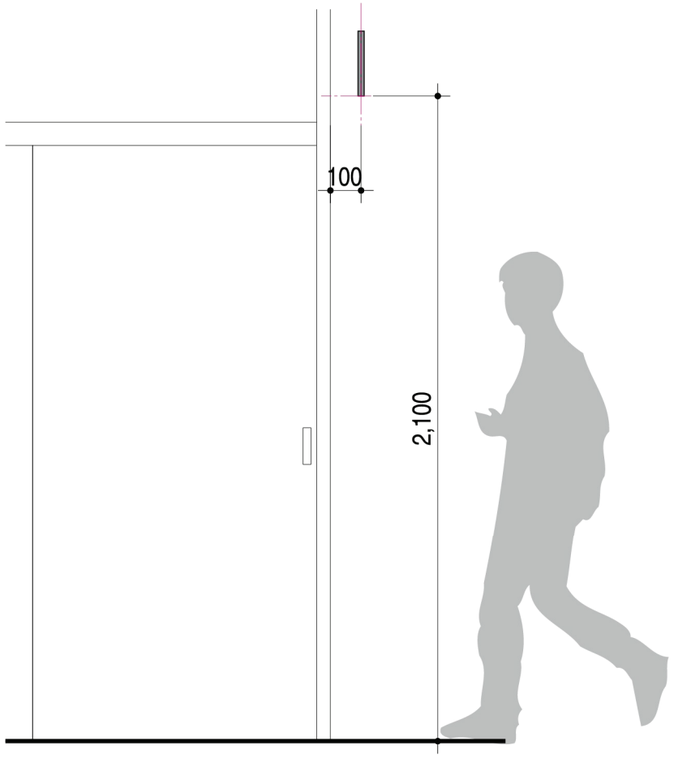


工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	2階サインキープラン A1(S=1/200) A3(S=1/400)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-145
設計者		
発注者	矢板市役所	

ー Ⓐ 突出サイン

42カ所	S=1:4 / S=1:8 S=1:20





特別支援教室 2
特別支援教室 3
特別支援教室 4
特別支援教室 5
保健室
職員室
校長室
×2 カ所

会議室
地域活動室
1年1組
1年2組
1年3組
自習室 1
2年1組

2年2組
2年3組
少人数教室 1
自習室 2
3年1組
3年2組
3年3組

男子更衣室

《1F：24 カ所設置》

理科室
図書室
音楽室
図工室
家庭科室
4年1組
4年2組

4年3組
自習室 3
5年1組
5年2組
5年3組
少人数教室 2
自習室 4

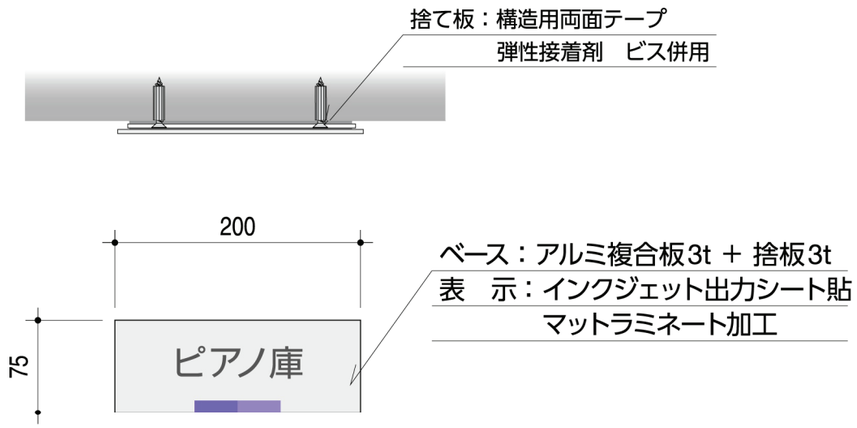
6年1組
6年2組
6年3組
男子更衣室

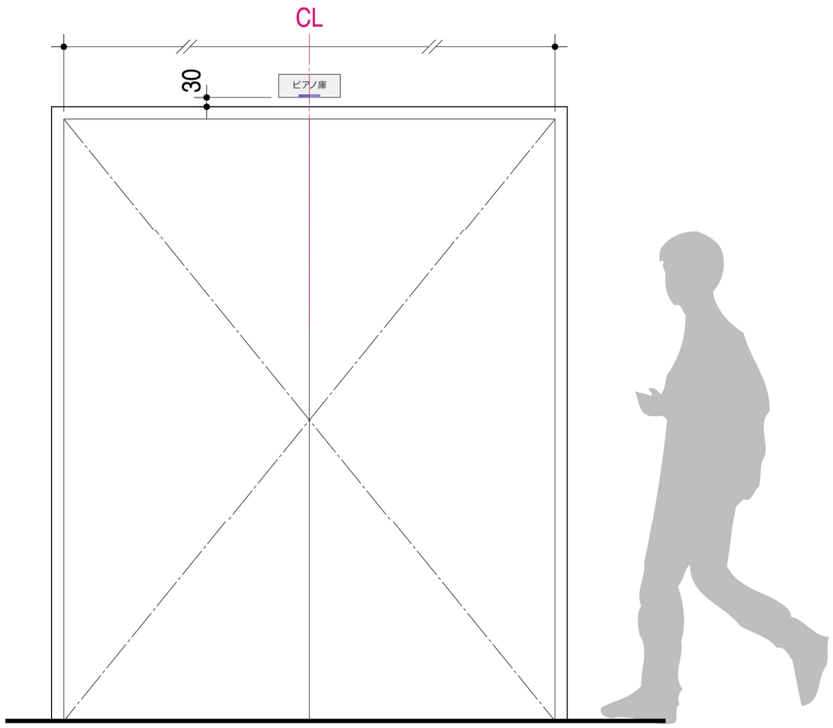
《2F：18 カ所設置》

※デザインは施工段階で確定

工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	サイン図（１） A1(S=1/4, 8, 20) A3(S=1/8, 16, 40)		図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-146
設計者			
発注者	矢板市役所		

ー Ⓑ 平付サイン	26カ所	S=1:5 S=1:20





器具庫1 ×2 カ所
地域開放用倉庫
屋内運動場
女子更衣室
配膳室

教材室1-1
教材室1-2
教材室1-3
教材室1-4
相談室

給湯室
職員女子更衣室
職員男子更衣室
印刷室
書庫

《 1F：17カ所 》

屋内運動場
女子更衣室
配膳室
理科準備室

教材室2-1
教材室2-2
教材室2-3
音楽準備室

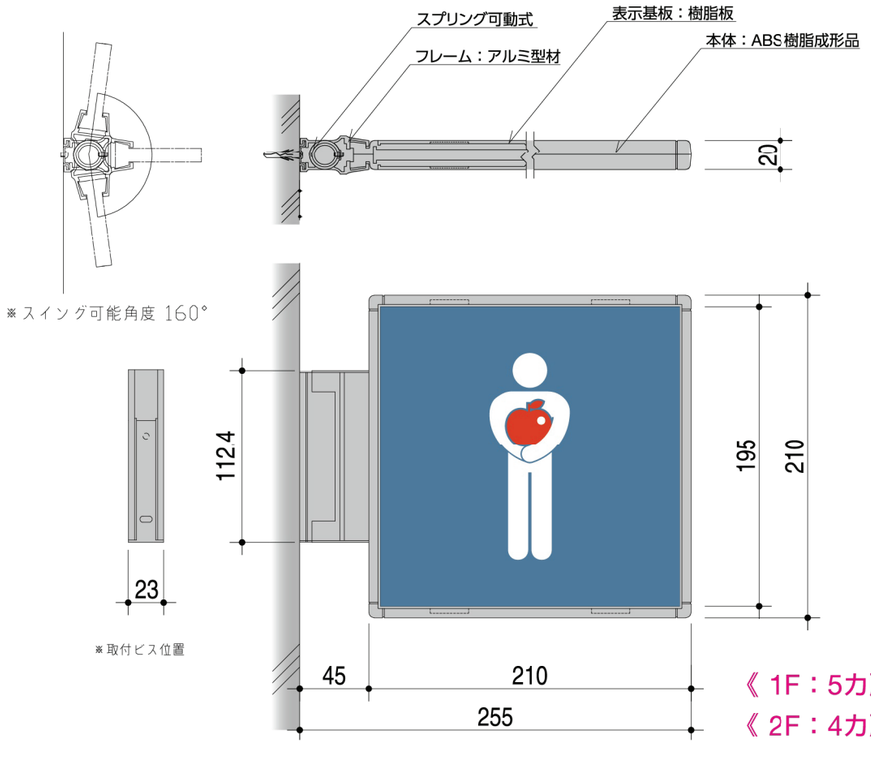
図工準備室

《 2F：9カ所 》

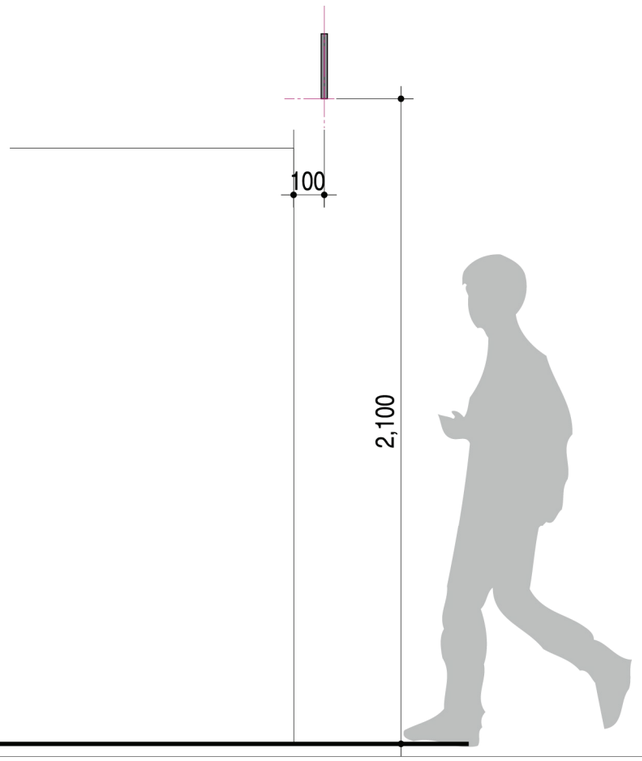
※デザインは施工段階で確定

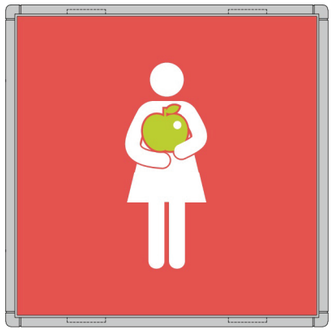
工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	サイン図（２）	A1 (S=1/5, 20) A3 (S=1/10, 40)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-147
設計者			
発注者	矢板市役所		

ー© 突出ピクトサイン	26カ所	S=1:4 S=1:20



《 1F：5カ所 》
《 2F：4カ所 》



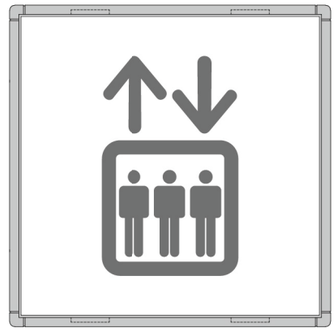


《 1F：5カ所 》
《 2F：4カ所 》

《 1F：1カ所 》

《 1F：1カ所 》

《 1F：2カ所 》
《 2F：2カ所 》



《 1F：1カ所 》
《 2F：1カ所 》

近似色

- ：ハルカラー HKC043 ダークグレー
- ：ハルカラー HKC649 オールドブルー
- ：ハルカラー HKC148 ロブスター
- ：ハルカラー HKC491 アベニューグリーン

工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	サイン図（３）	A1(S=1/4,20) A3(S=1/8,20)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-148
設計者			
発注者	矢板市役所		

ー Ⓓ ドアフィルム貼文字	12カ所	S=1:5 S=1:20

表　示：カッティングシート貼

35

ポンプ室

ゴミ庫

掃除用具庫

EPS

倉庫

100

保健室

トイレ

放送室

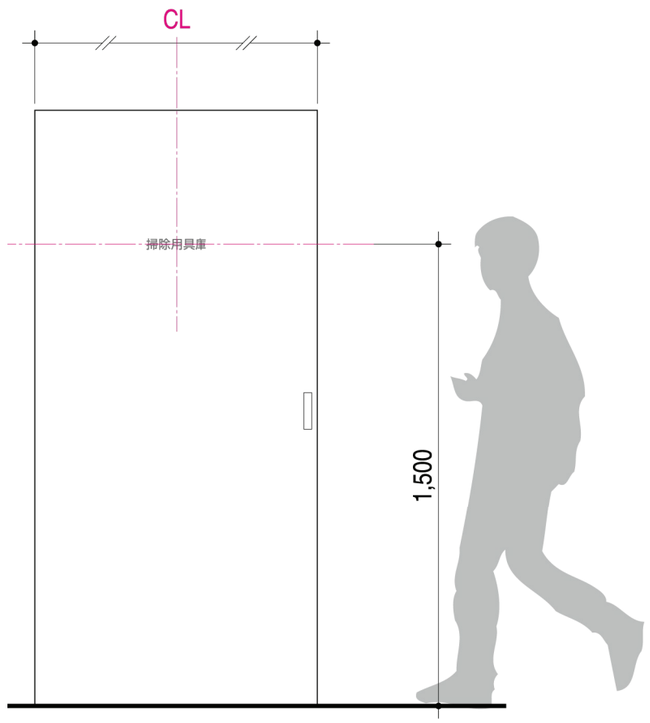
校長室 《 1F：9カ所 》

EPS

倉庫

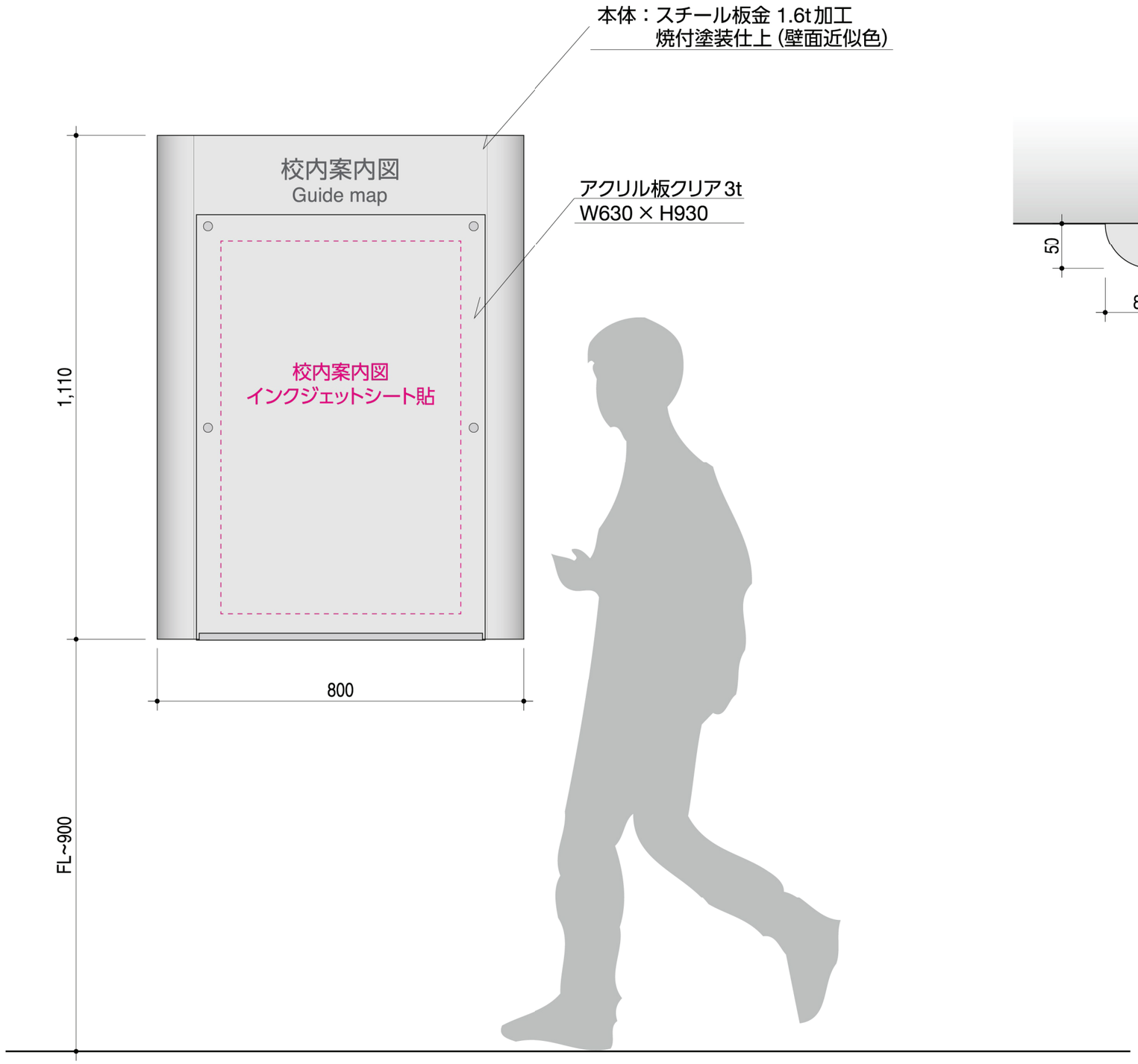
倉庫 《 2F：3カ所 》

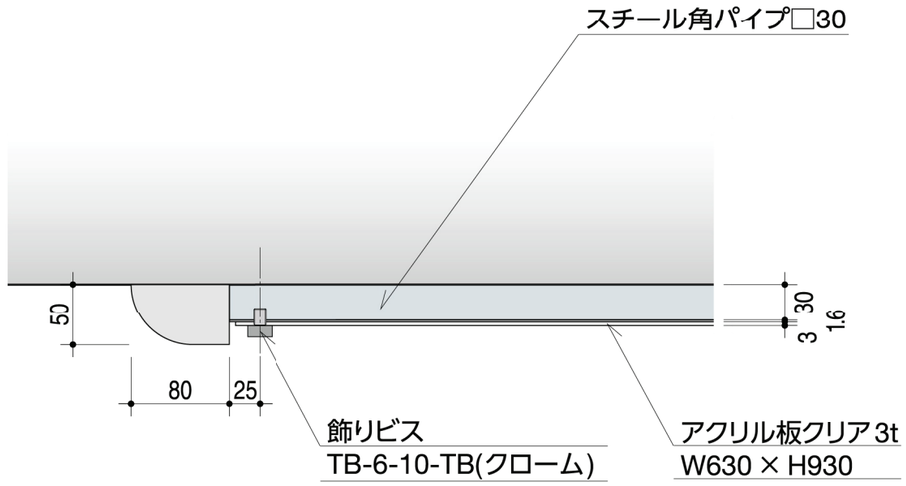
■：ハルカラー HKC043 ダークグレー



工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	サイン図（４）　A1(S=1/5,20) A3(S=1/10,40)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-149
設計者		
発注者	矢板市役所	

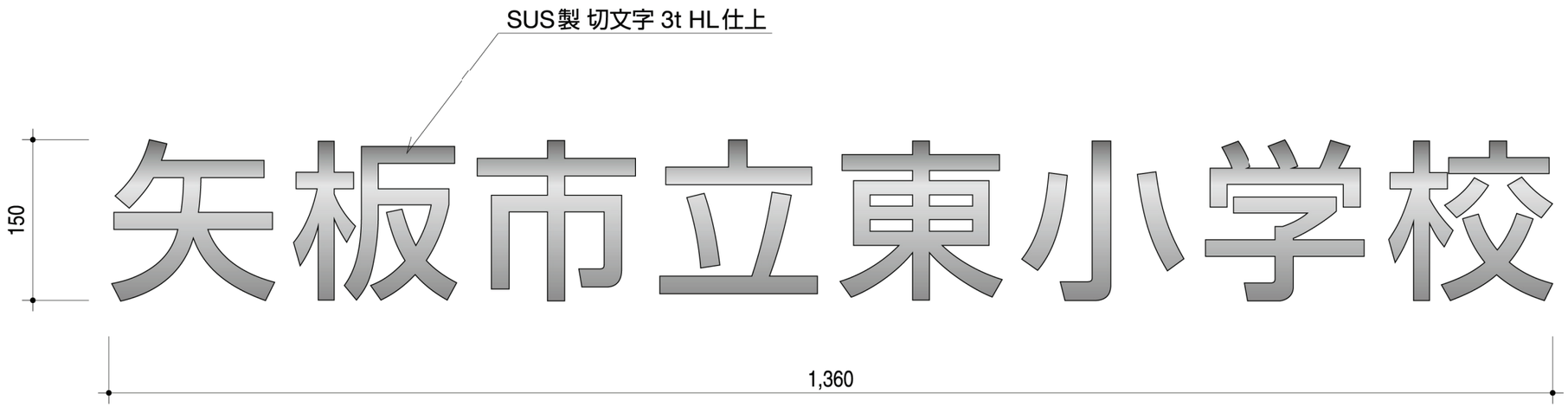
ー E 壁付案内板	1カ所	S=1:5 S=1:20

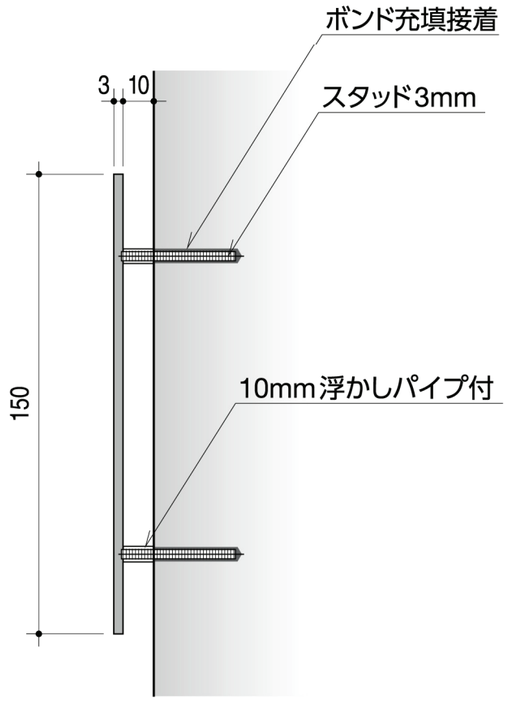




工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	サイン図（５） A1(S=1/5,20) A3(S=1/10,40)		図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-150
設計者			
発注者	矢板市役所		

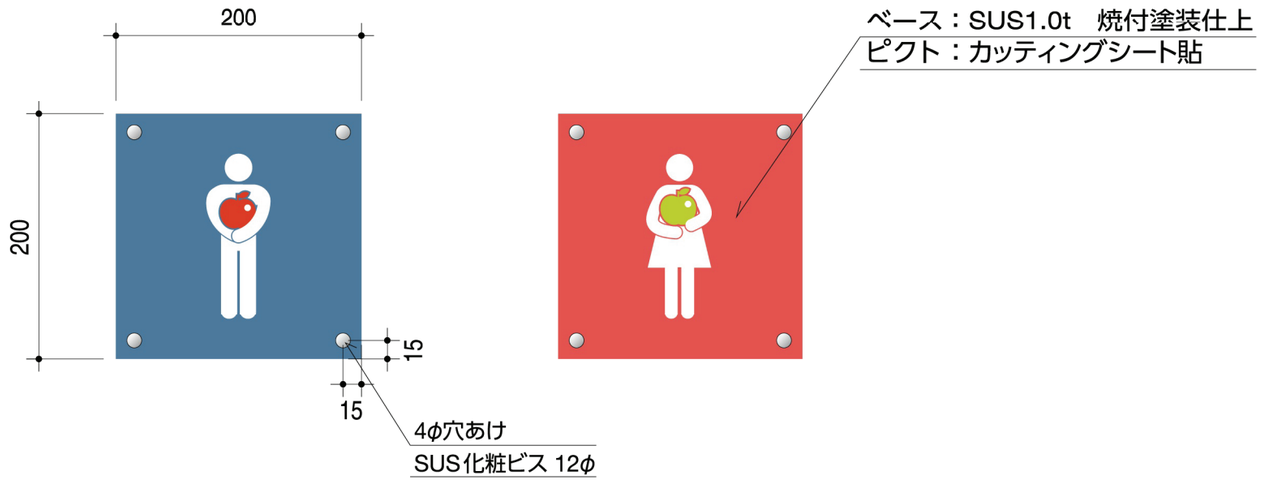
ⓐ 校名サイン	1カ所	S=1:10

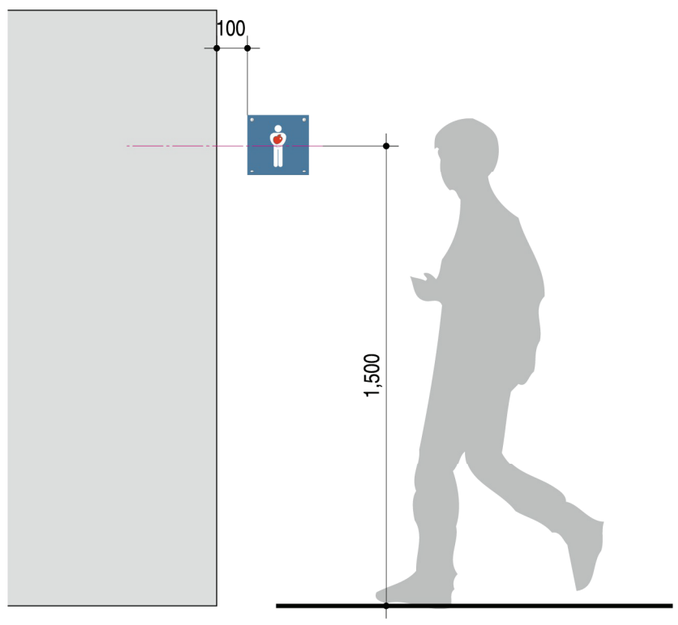




工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	サイン図（６）	A1 (S=1/10) A3 (S=1/20)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-151
設計者			
発注者	矢板市役所		

ー ⓑ SUS平付ピクト	2カ所	S=1:5 S=1:20





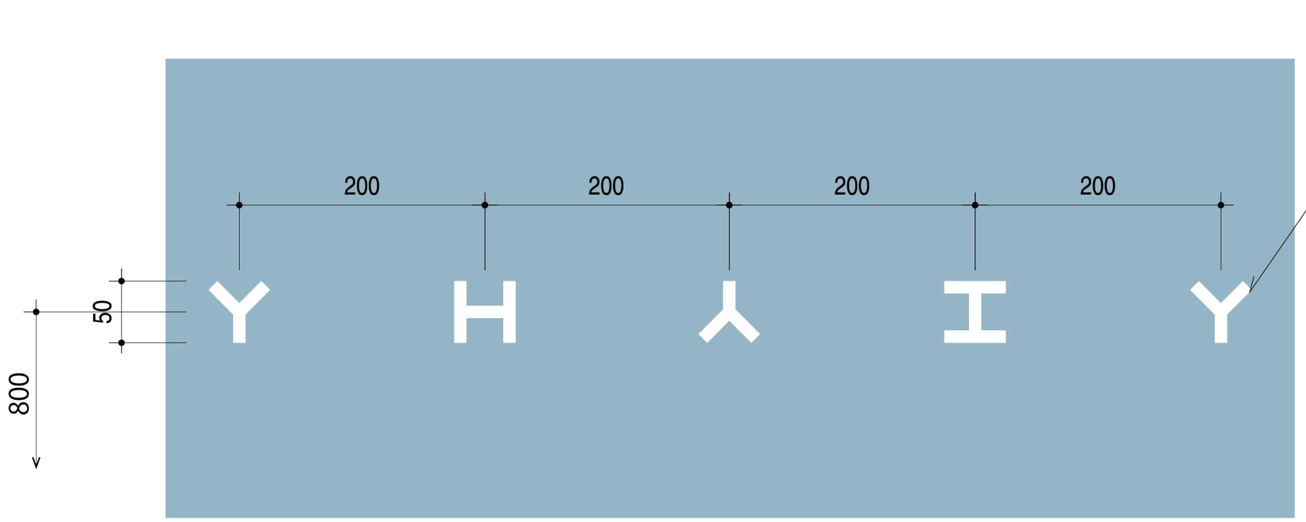
近似色

■：ハルカラー HKC649 オールドブルー

■：ハルカラー HKC148 ロブスター

工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	サイン図（７）	A1 (S=1/10) A3 (S=1/40)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-152
設計者			
発注者	矢板市役所		

C 衝突防止マーク	61カ所	S=1:5



工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	サイン図（８）	A1 (S=1/5) A3 (S=1/10)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-153
設計者			
発注者	矢板市役所		

注 意 事 項

1	躯体と昇降機承諾図に相違がある場合はエレベーター着工までに躯体を是正すること
2	(1)昇降路の壁又は囲いは隙間無きものとすること (2)昇降路の壁又は囲いは難燃材料(不燃材料・準不燃材料含む)とすること (3)昇降路の壁又は囲いは5cm²辺り300Nの外力が作用した時に15mmを超える変形及び塑性変形が生じない構造とすること (4)コンクリート厚さは150mm以上とすること (5)コンクリート基準圧縮強度は21N/mm²以上30N/mm²以下とし、30N/mm²を超える場合は都度対応協議のこと (6)昇降路壁は後施工アンカーが可能な構造とすること
3	昇降路内にはエレベーターに関係のない配管・配線・ダクト・その他の機器を設置しないこと
4	昇降路壁には配管・消火栓等を埋め込まないこと
5	昇降路内には建築金物(ALCクリップ等)が突出しないこと
6	昇降路内に断熱材(ウレタン・スタイロフォーム等)を施工する場合は溶接火花による火災のおそれがあるため難燃材料とすること
7	断熱材はガイドレール支持用ファスナー及び乗場出入口廻りの取付材を避けて施工すること
8	断熱材の施工時期は協議すること
9	昇降路内の温度は5℃以上40℃以下、湿度は月平均90%以下、日平均95%以下とし、氷結・結露しないこと
10	昇降路内及び乗場には風雨・塵埃・塩分・有害ガス等が入らないこと
11	昇降路内に換気設備を設置する場合は外部より点検可能な配置とし、雨水対策を実施すること
12	昇降路内の騒音・振動が居室に伝搬しない配置及び躯体構造(防音・防振工事等)とすること
13	エレベーターホールと風除室が近い場合はドラフトによりエレベーターの戸が開閉できなくなるおそれがあるため建物側で気密性を上げること
14	保守・点検・緊急対応のため、外部より最上階のエレベーターホールへアクセスできる通路を設けること また、個人宅や占有部、鍵が必要な場所を経由する必要がないこと
15	電源電圧の変動は動力用±10%以内、照明用±5%以内とし、動力用の電圧不平衡率を5%以内とすること
16	高調波障害回避のため、以下の対応を推奨します (1)弱電機器の電源線・通信線はエレベーター動力線から1m以上分離すること (2)エレベーター動力用電源トランスは弱電機器のトランスと独立して設けること (3)弱電機器とのアース線共用は避けること (4)エレベーター動力線は弱電機器近くの床下や天井に設置しないこと (5)漏電遮断器・漏電継電器を設置する場合、不要動作防止のためインバータ対応のものを使用すること
17	搬入に支障のない経路を確保すること
18	据付工事用現場詰所及びエレベーター材料・据付工事用機材の保管場所を無償提供願います
19	仮設揚重機・重機(ラフタークレーン、タワークレーン等)搬入運搬用台車を無償貸与願います
20	据付工事用電源及び試運転調整時の動力電源を無償提供願います(容量は別途打ち合わせ)
21	必要に応じてモルタルを無償提供願います
22	エレベーターを工事用として使用する場合はこの使用に伴う検査費用・復旧(オーバーホール・消耗部品の交換等)費用・定期保守費用・コールバック対応費用等が生じます
23	エレベーターを工事用として使用する場合、電力会社から供給される電源を使用願います 工事用発電機による工事用使用は電源電圧が不安定なため、内部基板への悪影響を引き起こす可能性が高いことから使用しないこと
24	かご内へ一度に搬入可能な積載は4輪台車で積込み荷重制限(台車含む)以下とすること

下記の事項については別途見積となります

負荷状況により作業を請負できない可能性がありますので弊社担当へ都度ご相談ください

1	標準施工作業時間以外でご用命の場合(標準:月曜日～金曜日　8:00～17:00)
2	夜間作業発生の場合
3	2階以上の階若しくは地下階への搬入作業の場合
4	荷下ろし場所から設置・仮置き場所までの距離が30mを超える場合
5	横引き通路に段差・階段・障害物がある場合
6	搬入に際し、警備員・誘導員及び道路使用許可を要する場合
7	床・壁に養生を必要とする場合
8	昇降機据付工事以外で立会いが発生する場合
9	据付工事短縮を必要とする場合
10	昇降路を養生する必要がある場合(ガラス壁等)
11	昇降機着工前までに各階出入口開口部養生材設置作業(養生材のみの貸与含む)をご用命の場合
12	昇降機を工事用として使用する場合の社内検査費用・復旧(オーバーホール・消耗部品の交換等)費用・定期保守費用・コールバック対応費用等 ただし、積載量1,000kg以上の場合、別途労働基準監督署の落成検査費用が発生します 落成検査費用につきましてはご利用者様負担となります (検査費用は【労働安全衛生法関係手数料令】別表第一の四をご参照ください)
13	コンクリート基準圧縮強度が30N/mm²を超える場合
14	その他特殊な事情がある場合

工 事 区 分 表

分類	No.	工事項目	昇降路構造 RC	昇降路構造 S	建築 建築	建築 電気	建築 設備	建築 昇降機
昇降路	1	昇降路の築造工事及び躯体・オーバーヘッド・ピット寸法が昇降機承諾図と異なる場合の是正工事 オーバーヘッド:昇降機承諾図寸法に対し20mm以上低い場合(ただし、必要寸法を確保のこと) ピット:昇降機承諾図寸法に対し浅い場合又は30mm以上深い場合(防水面から確保のこと)	○	○	○			
	2	天井フック又はトロリービーム設置工事(荷重に対し安全率5を確保のこと)(オーバーヘッド高さが4000mmを超える場合、トロリービーム設置は必須のこと)	○	○	○			
	3	中間ビーム・セパレタビーム設置・インサート埋め込み工事	○	○	○			
	4	ガイドレール支持用ファスナー及び立柱設置・インサート埋め込み工事	○	○	○			
	5	溶接レスの場合のガイドレール支持用ファスナー及び立柱・三方枠取付用アングルへの穴加工	○	○	○			
	6	フェッシャープレート取付材設置工事(フェッシャープレート本体は昇降機工事)		○	○			
	7	昇降路内鉄骨材の耐火処理工事		○	○			
	8	ピット内防水工事	○	○	○			
	9	ピット下を使用する場合の二重スラブ、釣合おもり側の直下部厚壁等の建築躯体処置工事	○	○	○			
	10	併設されたエレベーターのピットに段差がある場合の間仕切り工事	○	○	○			
	11	急行ゾーンがある場合の昇降路救出口設置工事	○	○	○			
	12	昇降路内建築工事仮設床用(水平養生)の金網、デッキプレート等の撤去工事	○	○	○			
	13	昇降機承諾図に記載のない突出物や不要物の撤去切断等工事	○	○	○			
	14	昇降路内温度が40℃を超える場合の換気設備工事又は空調設備工事	○	○			○	
乗場	1	乗場出入口の敷居取付用欠き込み・敷居受け持ち出し工事及び敷居取付後のモルタル充填工事	○	○	○			
	2	乗場出入口壁穴あけ・乗場出入口用品取付材設置工事及びインサート埋め込み工事(三方枠・バックアングル・ドア・敷居・押しボタン・インジケータ・モニター等)	○	○	○			
	3	乗場出入口用品取付後の壁並びに床・天井等の仕上工事	○	○	○			
	4	三方枠・インジケータ等と壁間のモルタル又はロックウール充填工事	○	○	○			
	5	三方枠・インジケータ等と壁間の塞ぎ板による隙間塞ぎ工事	○	○				○
	6	開放廊下及び屋上等直接外気と接する乗場における雨水対策工事(排水溝・水勾配・庇等)	○	○	○			
電気	1	昇降路頂部の煙感知器設備の設置工事(外部より点検可能な点検口の設置を含む)	○	○		○		
	2	昇降路内配管工事に伴う区画貫通部の耐火処理工事(昇降機工事による押しボタン・警報盤等の配線工事は除く)	○	○		○		
	3	昇降路内受電端子までの動力用電源・照明用電源・接地線の引込・立上工事及び一次側端子への接続工事	○	○		○		
	4	昇降路内受電端子までのインターホン・その他機器の配管配線工事並びに引込・立上工事(放送・遠隔監視・防犯カメラ・故障信号・非常呼信号・火災信号・セキュリティ連動信号・監視盤等)	○	○		○		
	5	遮煙のりばドア適用時の建屋火災信号の供給	○	○		○		
	6	ピット内点検用コンセントの設置工事(単独回路)	○	○		○		
その他	1	エレベーター工事着工前までの各階出入口開口部の養生作業	○	○	○			
	2	エレベーター工事着手後の昇降路内への浸水防止工事、出入口先行着工時の止水工事	○	○	○			
	3	居室側防音及び防振工事	○	○	○			
	4	搬入用仮設開口及び搬入経路の段差解消・搬入後の復旧工事	○	○	○			
	5	エレベーターを工事用として使用する場合の各種養生手配及び設置工事	○	○	○			
	6	その他建築・電気・設備に関する工事	○	○	○	○	○	

(1台1回線)

電源設備 (低圧)

号機名		No. 1		
電源設備容量	動力	200 V　4 kVA		
	照明	100 V　1. 5 kVA		
最大電流		24. 4 A		
動力線サイズ(mm²)		5. 5	8	14
最大引込み距離(m)		67	103	179
建屋側MCCB		40 A		
接地線最小サイズ		3. 5　mm²		
インターホン用配線		φ 0. 9 × 10 本		
電話用配管・配線		φ 19 配管 ・電話線 1 P		
ピットコンセント容量		1 kVA／台		
火災管制用配管・配線		HPφ1. 2x1P		

【エレベーター遠隔監視メンテナンス】
※ このエレベーターは、遠隔監視メンテナンス契約可能対応機種です。
※ 遠隔監視メンテナンスでは、エレベーターの遠隔診断・遠隔監視が可能です。
※ 上記サービスに必要な機器は、保守会社との遠隔監視メンテナンス契約時に貸与されます。

No. 1

遮煙のりばドア(Smokeproof)

適用階	1,2FL	認定番号　CAS－1074(2)

エレベーター仕様

概略仕様	号機名(台数)		No. 1　(1台)
	用途(形式)		乗用　(SP13－CO45) 車いす仕様
	積載量(定員)		900 kg　(13 人)
	速度		45 m／min
	制御方式		交流インバータ制御方式(回生無)
	操作方式		乗合全自動方式
	停止ヶ所・出入口方向		(1,2FL)　2ヶ所　1方向
	かご内法(WxDxH)		1600 mm X1350 mmX 2300 mm
	出入口寸法(WxH)		1000 mm X2100 mm
	ドア方式		2枚戸中央開き(電動式)
	電動機出力		AC－4. 5 kW (ギヤレス)
	電源	動力	三相3線　200 V 50 Hz
		照明	単相　100 V 50 Hz
	管制運転	地震時	有(P波＋S波感知器(3段検知)リスタート機能付)
		火災時	有
		自家発時	無
		浸水時／冠水時	有　全自動形(ピット冠水時(指定階))
	停電時自動着床装置		有
	耐震クラス		A14
	かご内連絡装置		24V同時通話インターホン
	基本仕様及び標準装備仕様		ローラーガイド(かご、おもり) 照明・換気装置自動休止機能 2D多光軸(マルチビーム)ドアセフティ 反転時呼び一括キャンセル機能 戸開放時間自動設定 行先階取消し機能 気配りアナウンス機能(非常時4ヶ国語対応) イオン発生装置 故障時最寄階自動着床運転 しきい間すきまレス 広角ミラー付操作盤
乗場仕様	三方枠		全階　大枠・全傾斜　ステンレス製ヘアライン仕上
	ドア		全階　ステンレス製ヘアライン仕上
		遮煙	全階　有
	敷居		全階　硬質アルミ製
	乗場	ボタン	全階　抗菌凸矢印ボタン(SIAA認証)
	インジケータ	インジケータ	全階　デジタル階床表示式
	ボタン	フェースプレート	全階　板曲げ　ステンレス製ヘアライン仕上　(一部樹脂製)
かご仕様	天井照明		[STD－11]アルミフレーム導光板LED照明
	換気装置		ファン
	リターンパネル		ステンレス製ヘアライン仕上
	出入口柱		ステンレス製ヘアライン仕上
	ドア		化粧鋼板
	幕板		化粧鋼板
	側板		化粧鋼板
	幅木		ステンレス製ヘアライン仕上
	床		ビニタイル　(t2)
	敷居		硬質アルミ製
	操作盤	ボタン	抗菌凸文字ボタン(SIAA認証)
		インジケータ	液晶(カラーユニバーサルデザイン認証)
		フェースプレート	標準(広角ミラー付)　ステンレス製ヘアライン仕上

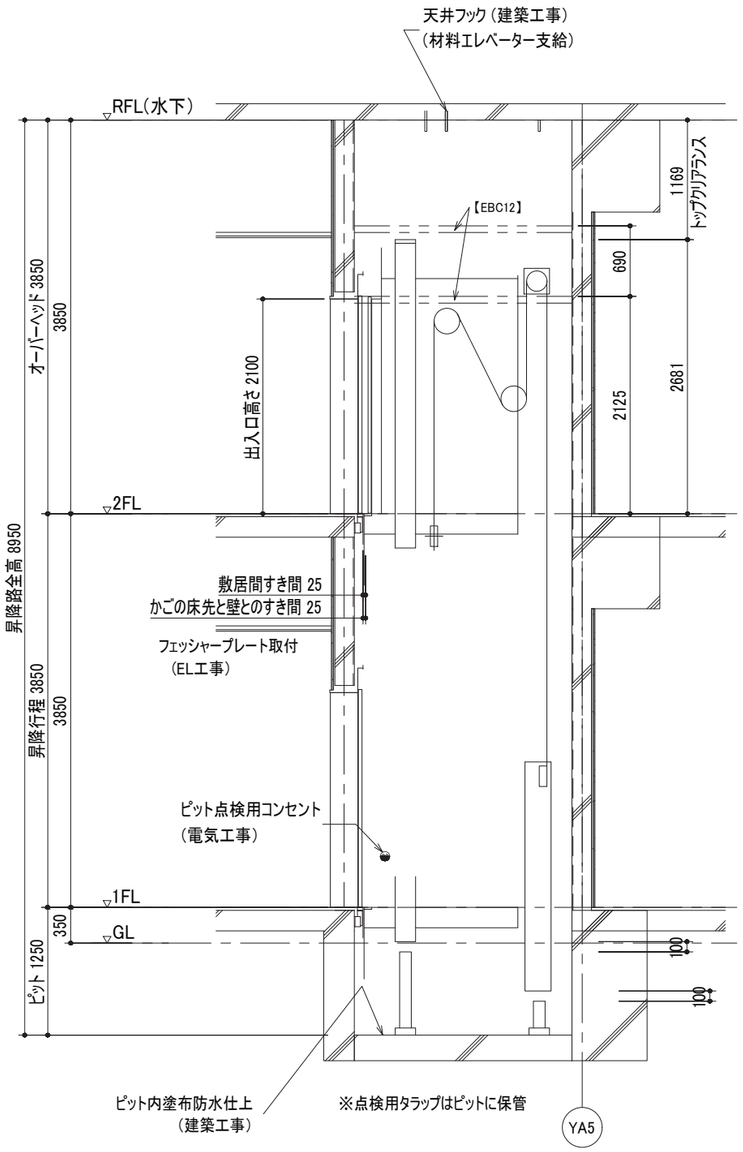
特記事項

戸開延長ボタン(180秒)　非常呼ボタン透明ガード(ポリカーボネート製 ,スイング式)　両側ドアセフティ
防犯カメラ(映像信号渡し)　BGMスピーカー　磁石式保護マット(分割形, 3面, H＝1800)　床マット
車椅子仕様
　専用乗場ボタン, 専用かご操作盤, かご内鏡, かご内手摺, 戸開放時間(10秒)
視覚障害者対策
　音声案内装置(方向、階床、戸閉、管制運転、戸開案内)
　点字銘板(乗場ボタン・かご操作盤に貼付け)
荷摺(ステンレス製・H300)　国土交通省仕様　かご床補強(重荷重対応500kg)
警報盤(壁埋込形、ステンレス製、ブザー・ベル無)
警報回路
故障検出回路(無電圧1a接点支給)　高調波対策　防振対策　トーガード延長

(0200006)　V.22.03 (FC)

積込み荷重制限	荷重条件	500kg (4輪台車を使用するものとし、台車の重量を含む)
	重量物の積込みは、一回当り荷重条件以下で積込み下さい。 ※フォークリフトの使用はできません。	

工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	EV詳細図(1)	N.S N.S	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-154
設計者			
発注者	矢板市役所		

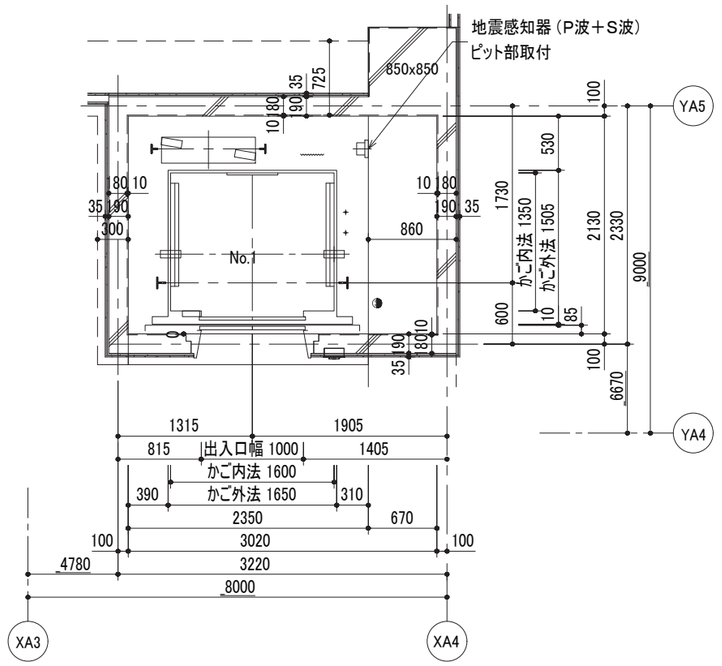


昇降路縦断面図

1：30

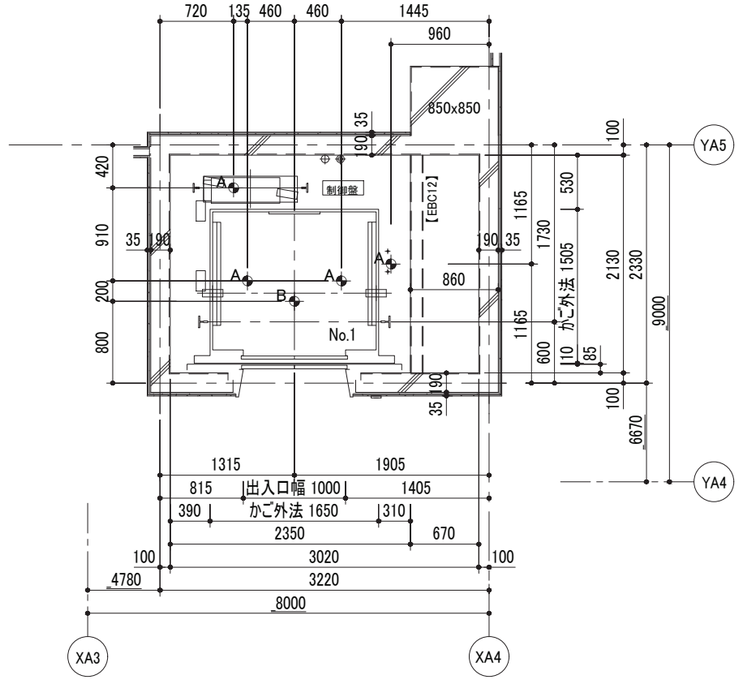
No. 1

ピット反力		82. 30 kN
ピット衝撃荷重	かご側	69. 90 kN
	C／W側	54. 20 kN



昇降路平面図（1F）

1：30



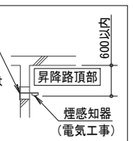
昇降路平面図（2F）

1：30

煙感知器詳細

施錠装置付点検扉
1.5mm以上の鋼板製（電気工事）
リミットスイッチ付（エレベーター工事）

昇降路頂部に煙感知器を設置する場合は外部に引き出した状態で点検可能な構造とする。
屋外の場合は、防水形点検扉とする。



点検ボックスは下記エレベーター昇降路専用品として下さい。

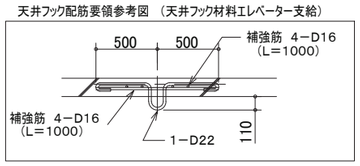
- ホーチキ （KUS-1C（W））
- 能美防災 （FXS J001A-HU）
- ニッタン （NID-T-G）
- パナソニック （BV95351+BV95381H）

製品の型番は、仕様変更などで変更・廃止されている場合があります

●	ピット点検用コンセント	（電気工事）
≀	T. C保護金網	（エレベーター工事）

⊕	天井フック（材料エレベーター支給） ・荷重： （A部） 9. 8 kN （B部） 19. 6 kN	（建築工事）
⊕	電源引込み（受電盤への接続） ・動力・照明、接地線 最上停止階FL− 1350 mm 引出長さ 3 m	（電気工事）
⊕	配線引込み ・インターホン配線、電話線 最上停止階FL− 650 mm 引出長さ 3 m	（電気工事）

天井フック配筋要領参考図 （天井フック材料エレベーター支給）

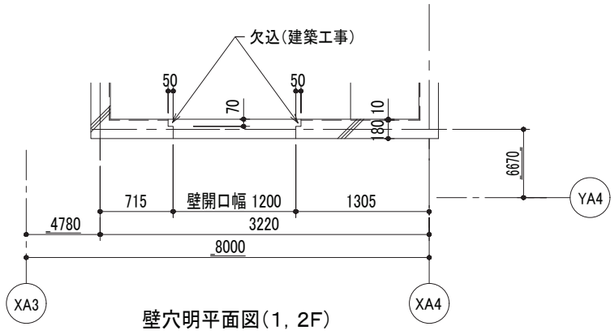


レール反力リスト（地震時作用荷重）			No. 1
	かご側	Px	4. 50 kN
	一般階	Py	2. 30 kN
	かご側	Px	5. 10 kN
	最上階	Py	3. 60 kN
	おもり側	Px	7. 20 kN
	一般階	Py	3. 60 kN
	おもり側	Px	10. 70 kN
	最上階	Py	7. 10 kN

上記 荷重による柱及び梁のたわみは5mm以下となるよう選定下さい。

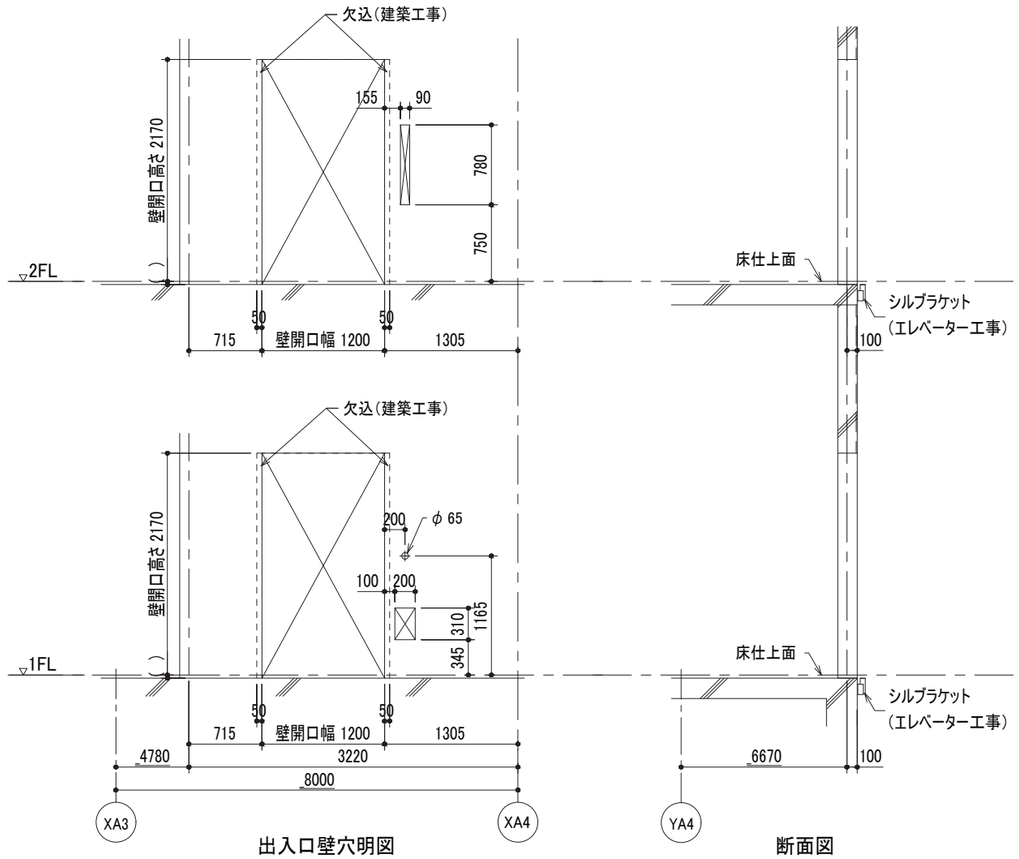
鉄骨部材記号表 （エレベーター工事）		
部材記号	部材用途	部材サイズ
EBC12	中間ビーム	[−125x65x6x8

工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	EV詳細図（2） A1(S=1/30) A3(S=1/60)		図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-155
設計者			
発注者	矢板市役所		



壁穴明平面図(1, 2F)

1 : 30

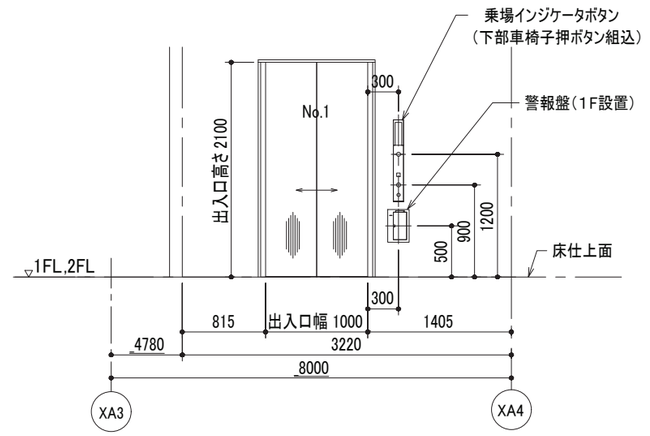


出入口壁穴明図

1 : 30　(建築工事)

断面図

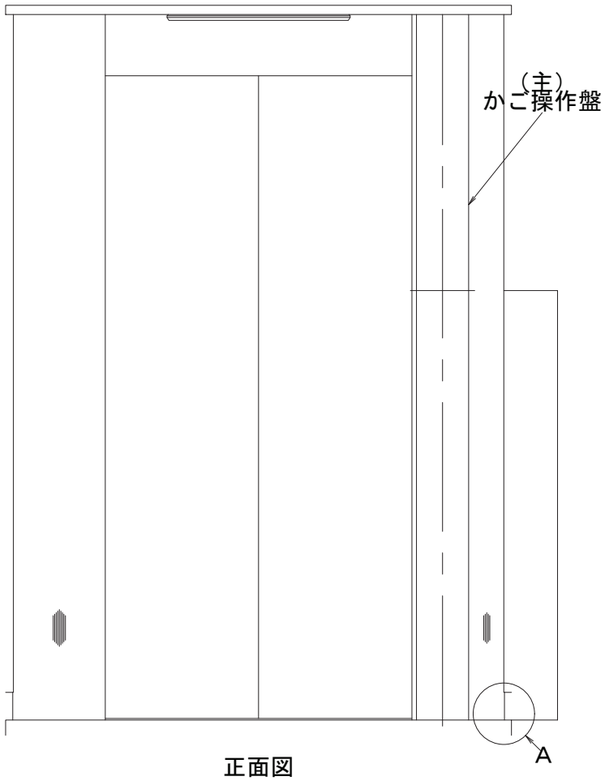
1 : 30



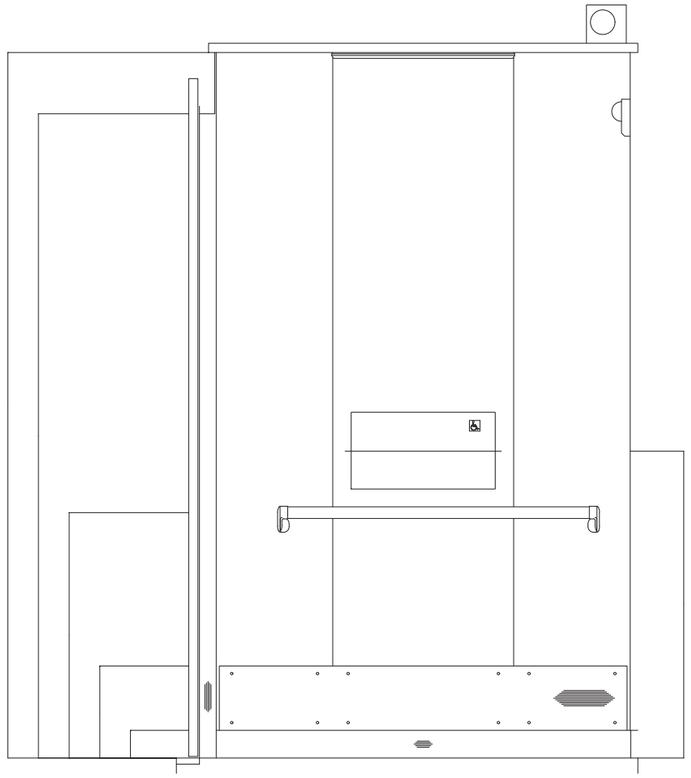
出入口正面図

1 : 30

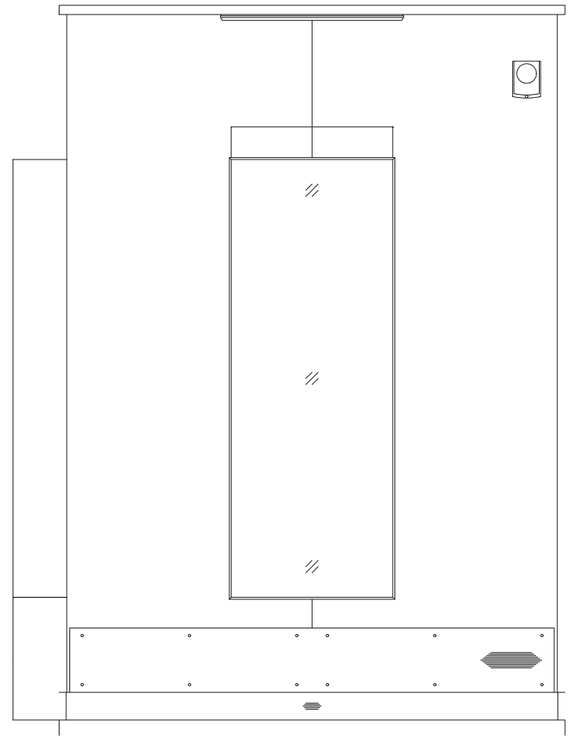
工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	EV詳細図(3)　A1(S=1/30) A3(S=1/60)	図面番号	
設計年月日	令和7年2月28日	A-156	
設計者			
発注者	矢板市役所		



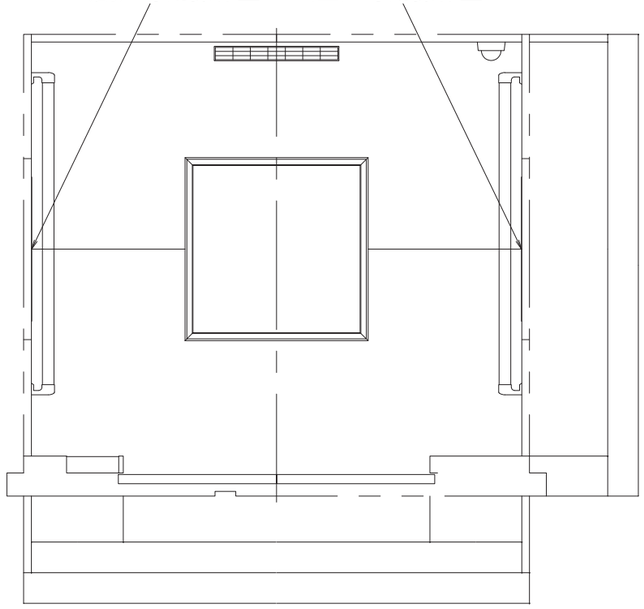
正面図



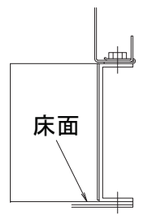
側面図



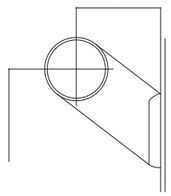
背面図



平面図

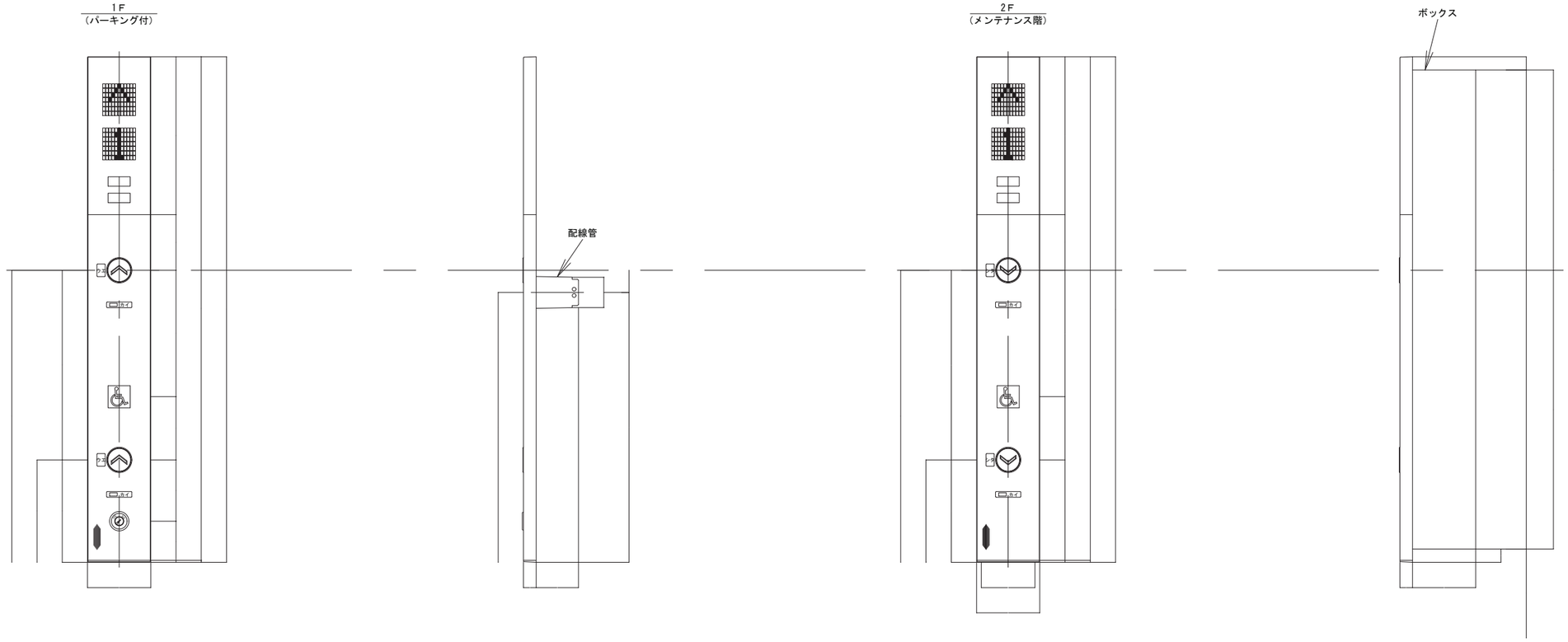


A部詳細



手摺詳細

工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	EV詳細図（4） A1(S=1/10) A3(S=1/20)	図面番号	
設計年月日	令和7年2月28日	A-157	
設計者			
発注者	矢板市役所		



乗場インジケータボタン

階床名	1F
プレート	ステンレス製ヘアライン仕上（長手方向ヘアライン）
下プレート	樹脂製（黒色）
表示部	樹脂製（スモーク）
方向灯	点灯時［アンバー色］，［ＬＥＤ、ドット式］
位置灯	点灯時［アンバー色］，［ＬＥＤデジタル、ドット式］
呼ボタン	抗菌仕様 樹脂製（黒色），矢印（乳白色），枠（白色） 応答時［アンバー色、矢印点灯］，［ＬＥＤ］
シンボルマーク	銘板貼付　地色（青色），絵文字（銀色）
パーキング スイッチ	キースイッチ
点字銘板	ステンレス製

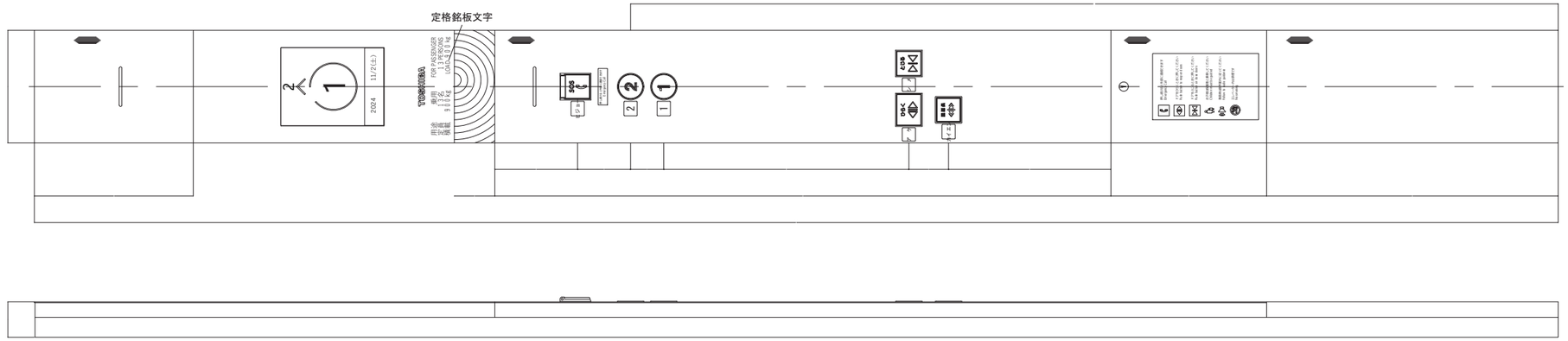
階床名	2F
プレート	ステンレス製ヘアライン仕上（長手方向ヘアライン）
下プレート	樹脂製（黒色）
表示部	樹脂製（スモーク）
方向灯	点灯時［アンバー色］，［ＬＥＤ、ドット式］
位置灯	点灯時［アンバー色］，［ＬＥＤデジタル、ドット式］
呼ボタン	抗菌仕様 樹脂製（黒色），矢印（乳白色），枠（白色） 応答時［アンバー色、矢印点灯］，［ＬＥＤ］
シンボルマーク	銘板貼付　地色（青色），絵文字（銀色）
点字銘板	ステンレス製

工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	EV詳細図（5）　A1(S=1/4) A3(S=1/8)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-158
設計者		
発注者	矢板市役所	

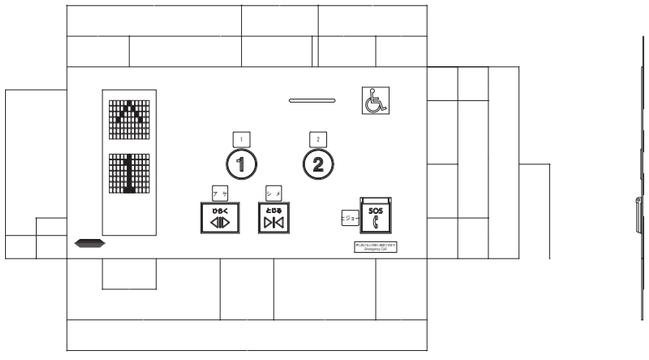
（主）かご操作盤	
表示部	樹脂製（スモーク）、液晶式
定格文字	文字（白色）
連絡装置	インターホン（同時通話式）
非常呼ボタン	抗菌仕様 樹脂製（赤色），絵文字（乳白色），文字（白色），枠（白色）
非常呼ボタンガード	透明樹脂
非常呼ボタン銘板	銘板貼付，地色（銀色）、文字（黒色）
行先階ボタン	抗菌仕様 樹脂製（黒色），文字（乳白色），枠（白色） 応答時［アンバー色、文字点灯］，［ＬＥＤ］
戸開ボタン	抗菌仕様 樹脂製（緑色），絵文字（乳白色），文字（白色），枠（白色） 応答時［アンバー色、絵文字点灯］，［ＬＥＤ］
戸閉ボタン	抗菌仕様 樹脂製（黒色），絵文字（乳白色），文字（白色），枠（白色） 応答時［アンバー色、絵文字点灯］，［ＬＥＤ］
戸開延長ボタン	抗菌仕様 樹脂製（黒色），絵文字（乳白色），文字（白色），枠（白色） 応答時［アンバー色、絵文字点灯］，［ＬＥＤ］
点字銘板	ステンレス製
上部プレート	ステンレス製ヘアライン仕上（長手方向ヘアライン）
ハーフミラープレート	広角ミラー　樹脂鏡面仕上
操作プレート	ステンレス製ヘアライン仕上（長手方向ヘアライン）
スイッチボックスプレート	ステンレス製ヘアライン仕上（長手方向ヘアライン）
説明文	銘板貼付，地色（銀色）、文字（黒色）
下部プレート	ステンレス製ヘアライン仕上（長手方向ヘアライン）
（主・副）専用操作盤	
表示部	樹脂製（スモーク）
方向灯	点灯時（アンバー色），［ＬＥＤ、ドット式］
位置灯	点灯時（アンバー色），［ＬＥＤデジタル、ドット式］
連絡装置	インターホン（同時通話式）
非常呼ボタン	抗菌仕様 樹脂製（赤色），絵文字（乳白色），文字（白色），枠（白色）
非常呼ボタンガード	透明樹脂
非常呼ボタン銘板	銘板貼付，地色（銀色）、文字（黒色）
戸開ボタン	抗菌仕様 樹脂製（緑色），絵文字（乳白色），文字（白色），枠（白色） 応答時［アンバー色、絵文字点灯］，［ＬＥＤ］
戸閉ボタン	抗菌仕様 樹脂製（黒色），絵文字（乳白色），文字（白色），枠（白色） 応答時［アンバー色、絵文字点灯］，［ＬＥＤ］
行先階ボタン	抗菌仕様 樹脂製（黒色），文字（乳白色），枠（白色） 応答時［アンバー色、文字点灯］，［ＬＥＤ］
点字銘板	ステンレス製
シンボルマーク	銘板貼付　地色（青色），絵文字（銀色）
フェースプレート	ステンレス製ヘアライン仕上（長手方向ヘアライン）

1．実際の版下文字とは、図形文字の為若干異なる。
2．文字詳細は、文字書体集での確認による。

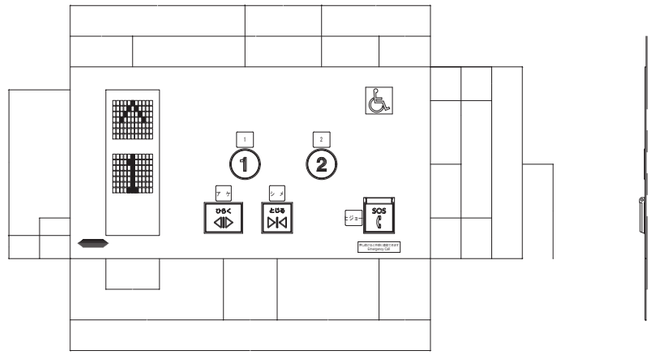
定格銘板文字



（主）かご操作盤



（主）専用操作盤

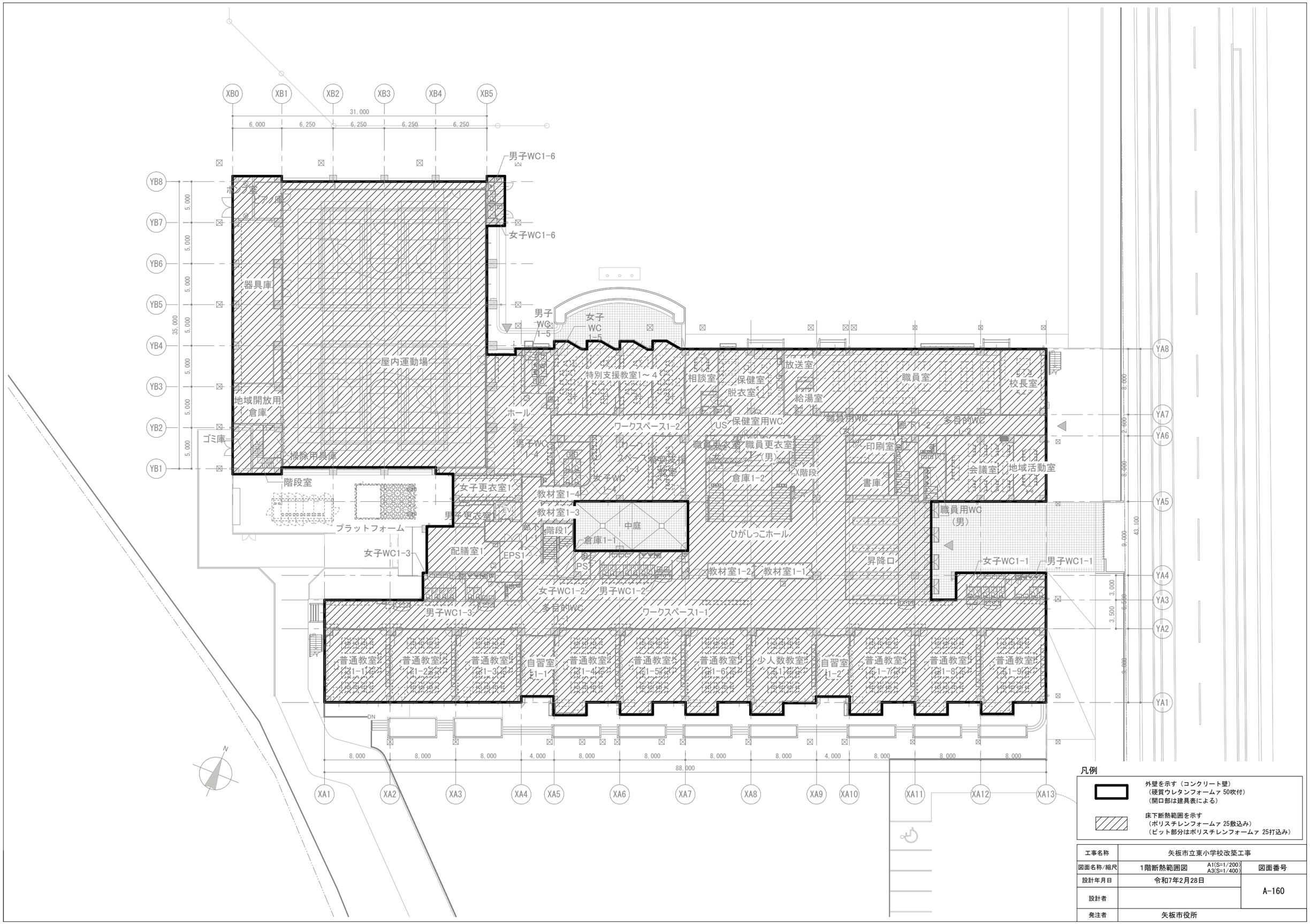


（副）専用操作盤

用途　　乗用　　FOR PASSENGER
定員　　13名　　13 PERSONS
積載　　900kg　　LOAD 900kg

定格銘板文字

工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	EV詳細図（6）　A1(S=1/4) A3(S=1/8)		図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-159
設計者			
発注者	矢板市役所		

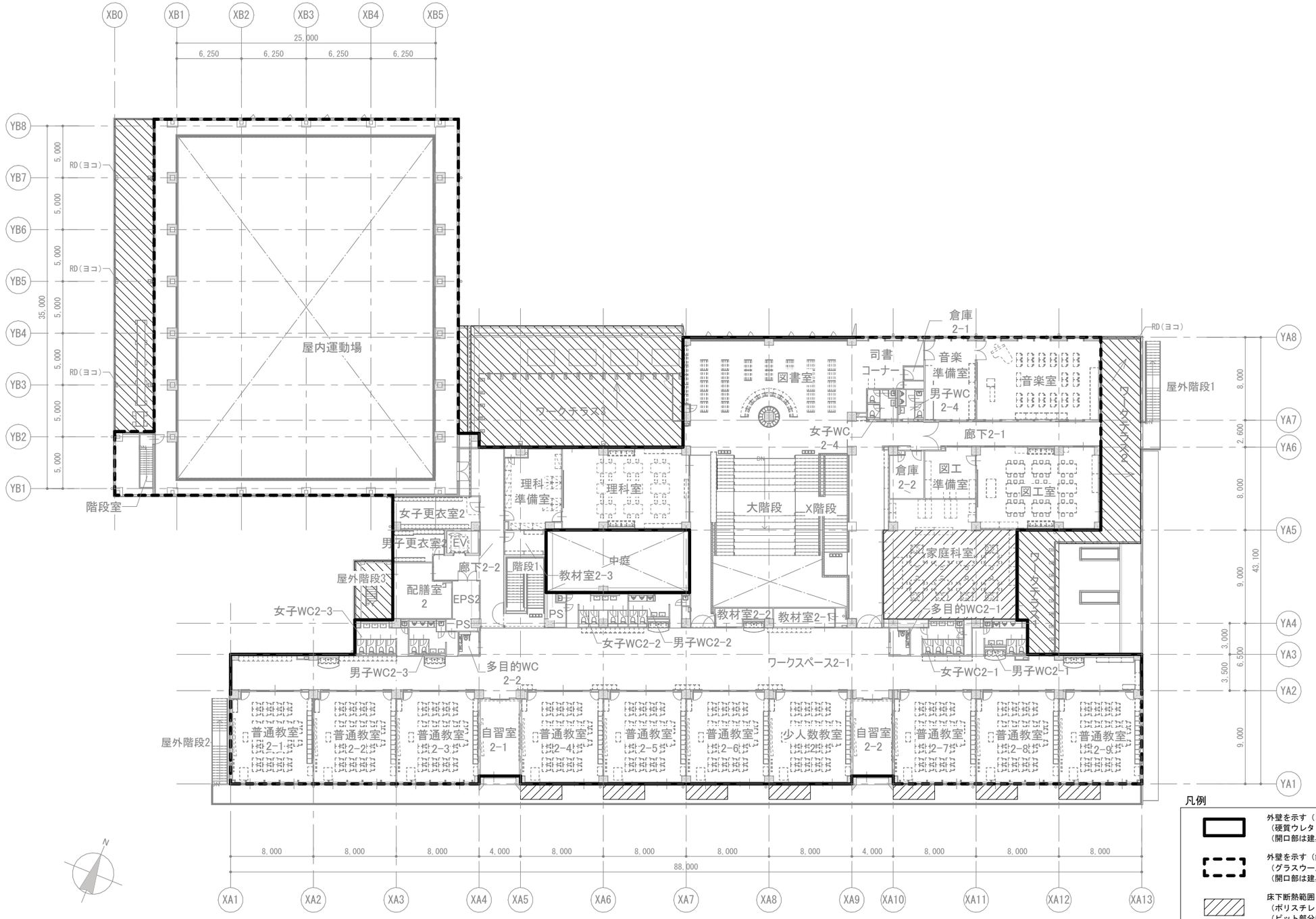


凡例

外壁を示す（コンクリート壁）
（硬質ウレタンフォームァ 50吹付）
（開口部は建具表による）

床下断熱範囲を示す
（ポリスチレンフォームァ 25敷込み）
（ピット部分はポリスチレンフォームァ 25打込み）

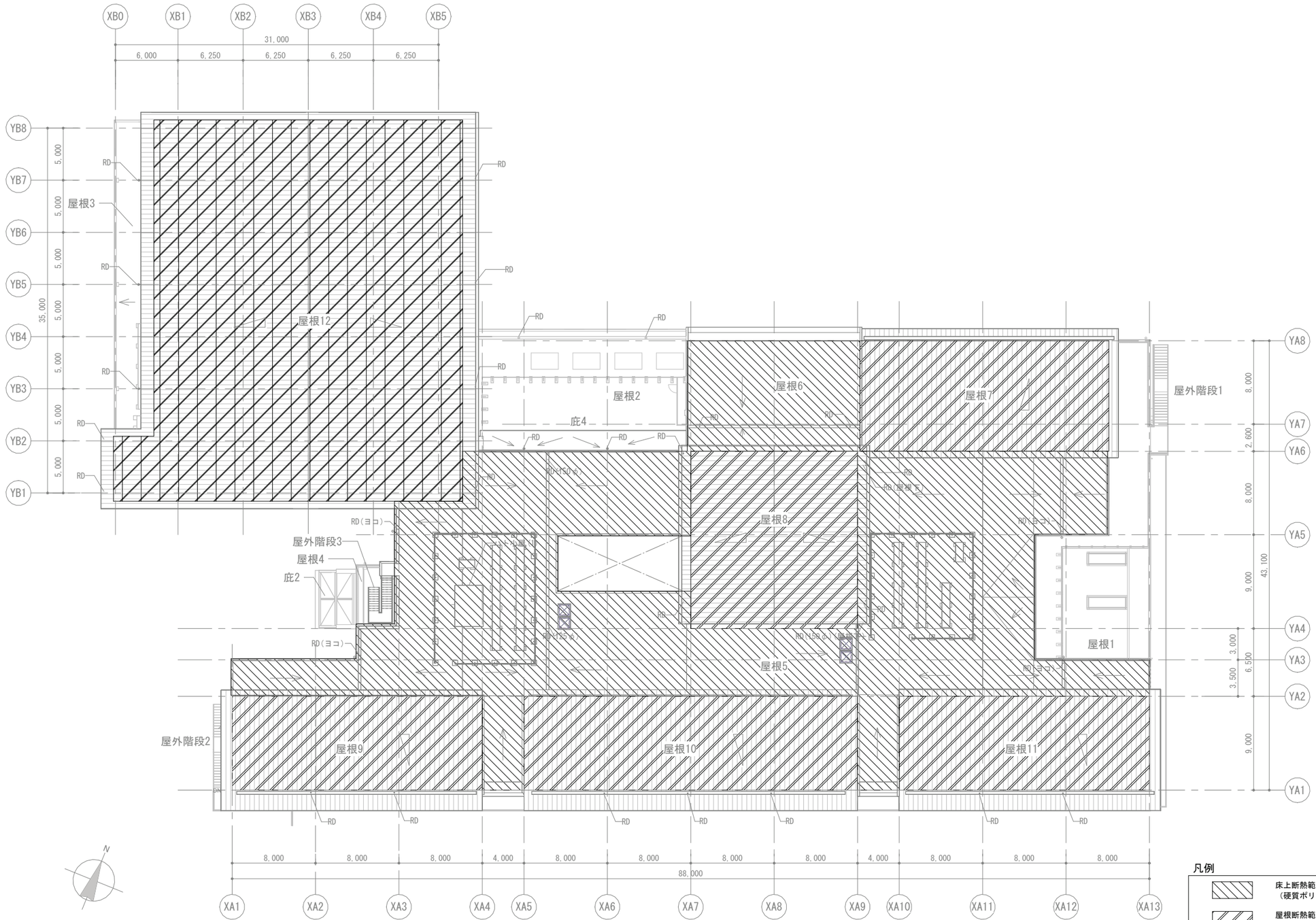
工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称/縮尺	1階断熱範囲図	A1(S=1/200) A3(S=1/400)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-160
設計者			
発注者	矢板市役所		



凡例

- 外壁を示す（コンクリート壁）
  （硬質ウレタンフォーム ア 50吹付）
  （開口部は建具表による）
- 外壁を示す（鉄骨壁）
  （グラスウール ア50（24kg/㎥）敷込み）
  （開口部は建具表による）
- 床下断熱範囲を示す
  （ポリスチレンフォーム ア 25敷込み）
  （ピット部分はポリスチレンフォーム ア 25打込み）
- 床上断熱範囲を示す
  （硬質ポリスチレンフォーム ア 50敷込み）

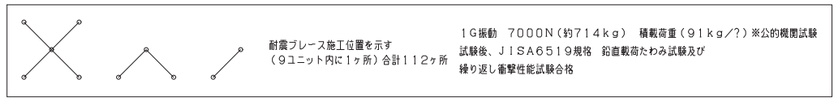
工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称/縮尺	2階断熱範囲図 A1(S=1/200) A3(S=1/400)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-161
設計者		
発注者	矢板市役所	



凡例

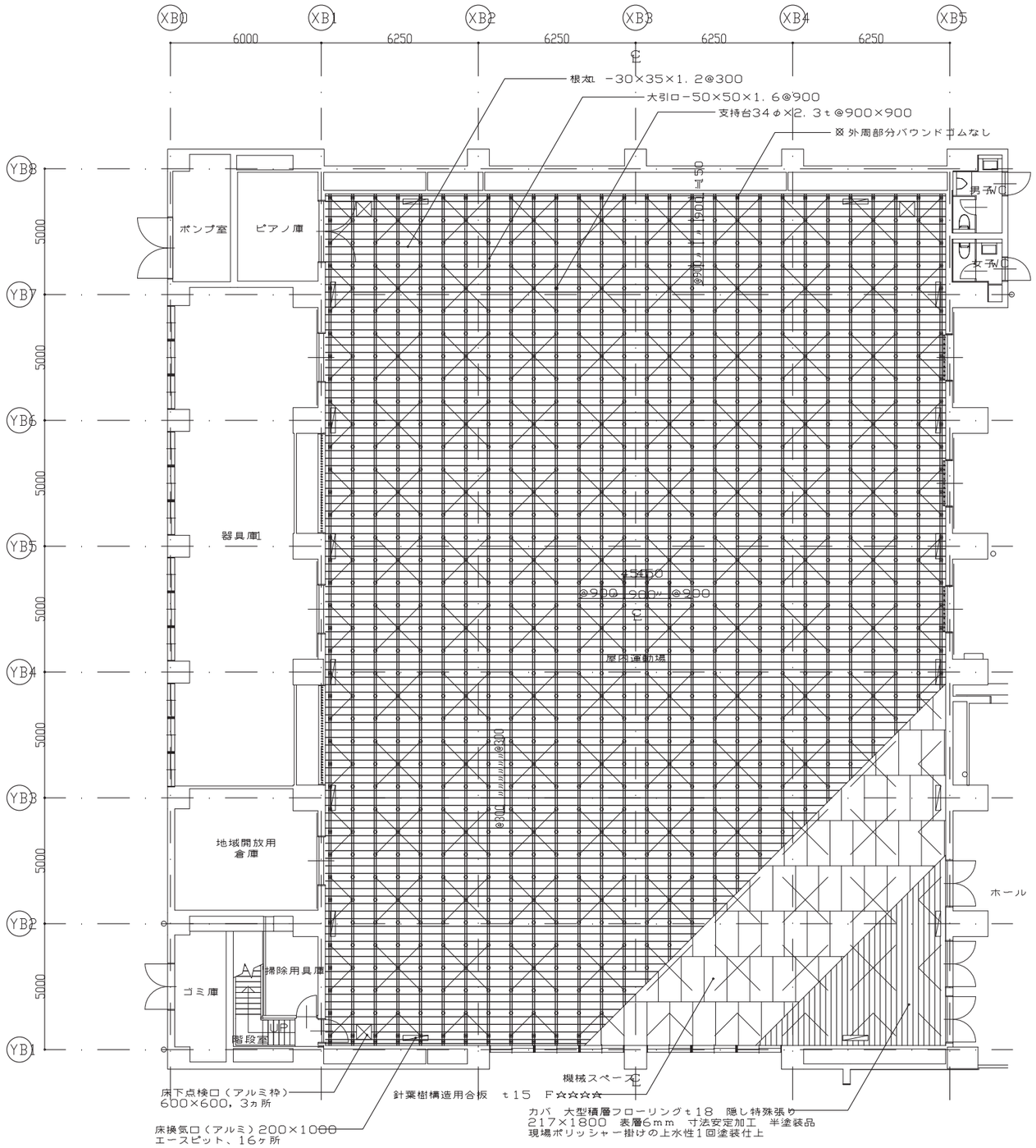
	床上断熱範囲を示す （硬質ポリスチレンフォーム ア 50敷込み）
	屋根断熱範囲を示す （グラスウール ア 100（24kg/㎥）敷込み）
	屋根断熱範囲を示す （フェノール樹脂発泡板 ア 25）敷込み

工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称/縮尺	R階断熱範囲図	A1(S=1/200) A3(S=1/400)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-162
設計者			
発注者	矢板市役所		

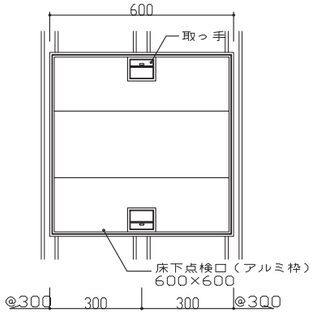


耐震ブレース施工位置を示す
（9ユニット内に1ヶ所）合計112ヶ所

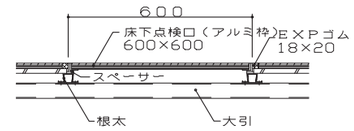
1G振動　7000N（約714kg）　積載荷重（91kg/?）※公的機関試験
試験後、JISA6519規格　鉛直載荷たわみ試験及び
繰り返し衝撃性能試験合格



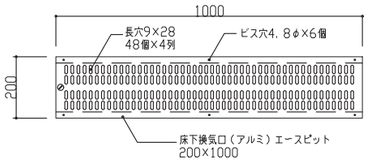
屋内運動場　床伏図　S=1/100



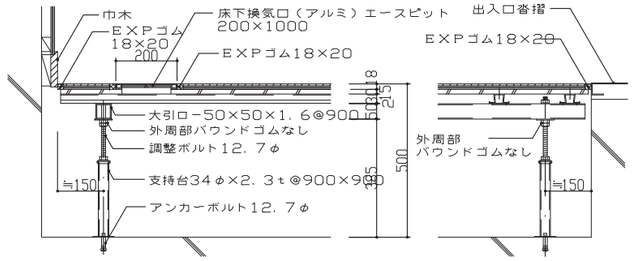
床下点検口　平面詳細図　S=1/10



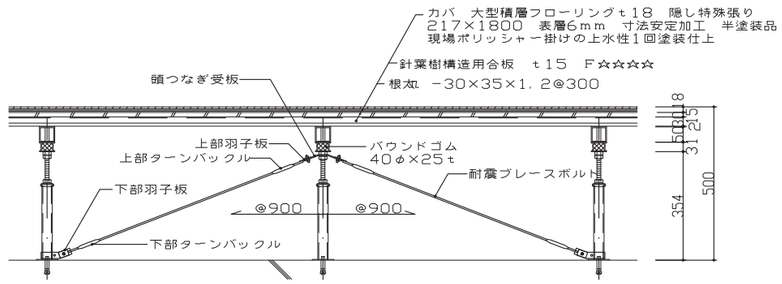
床下点検口　断面詳細図　S=1/10



床下換気口　姿図　S=1/10

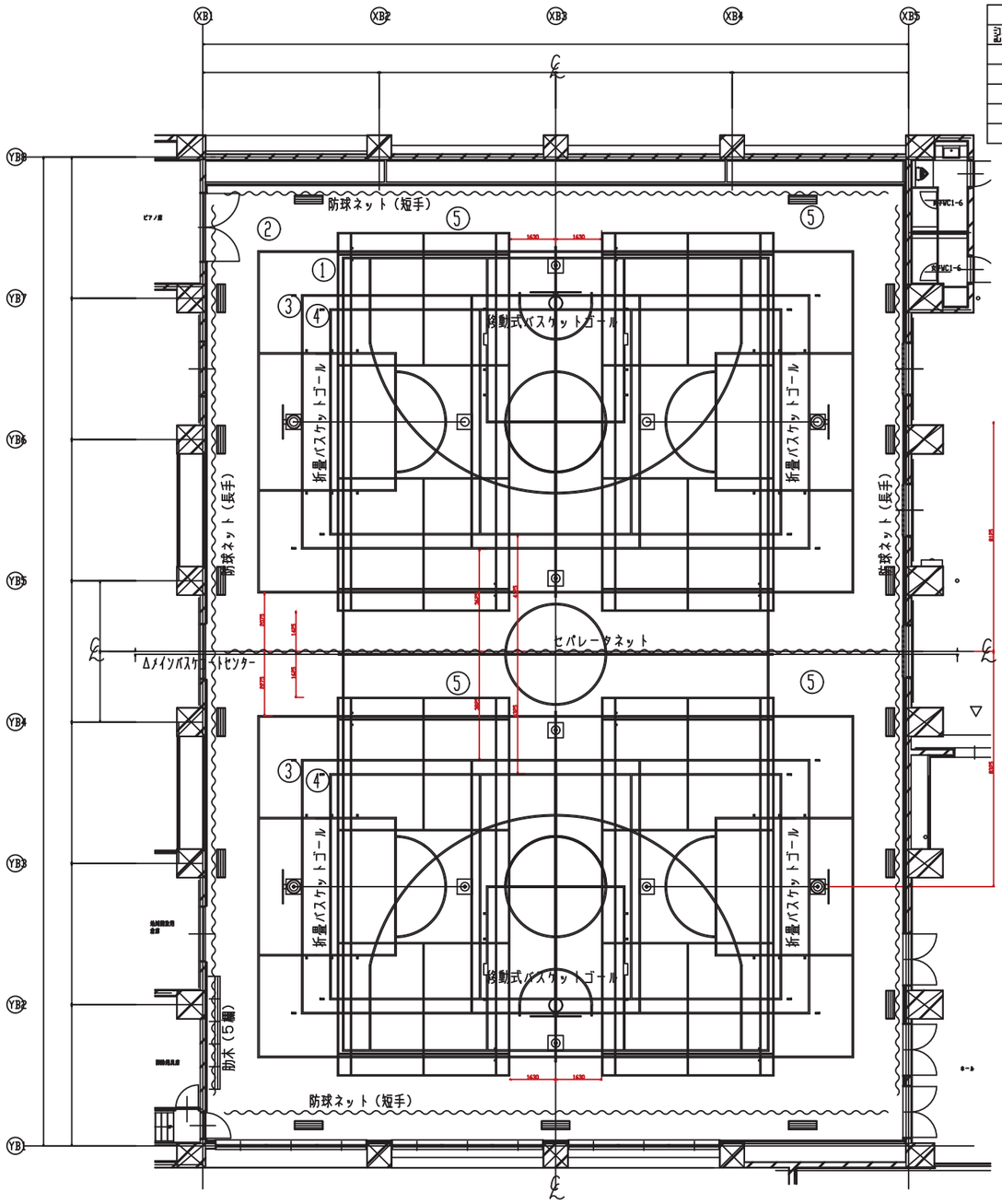


アリーナ　断面詳細図　S=1/10



耐震ブレース　断面詳細図　S=1/10

工事名称	矢板市立東小学校改築工事
図面名称／縮尺	鋼製床詳細図　100，10 200，20
図面番号	A-163
設計年月日	令和7年2月28日
設計者	
発注者	矢板市役所



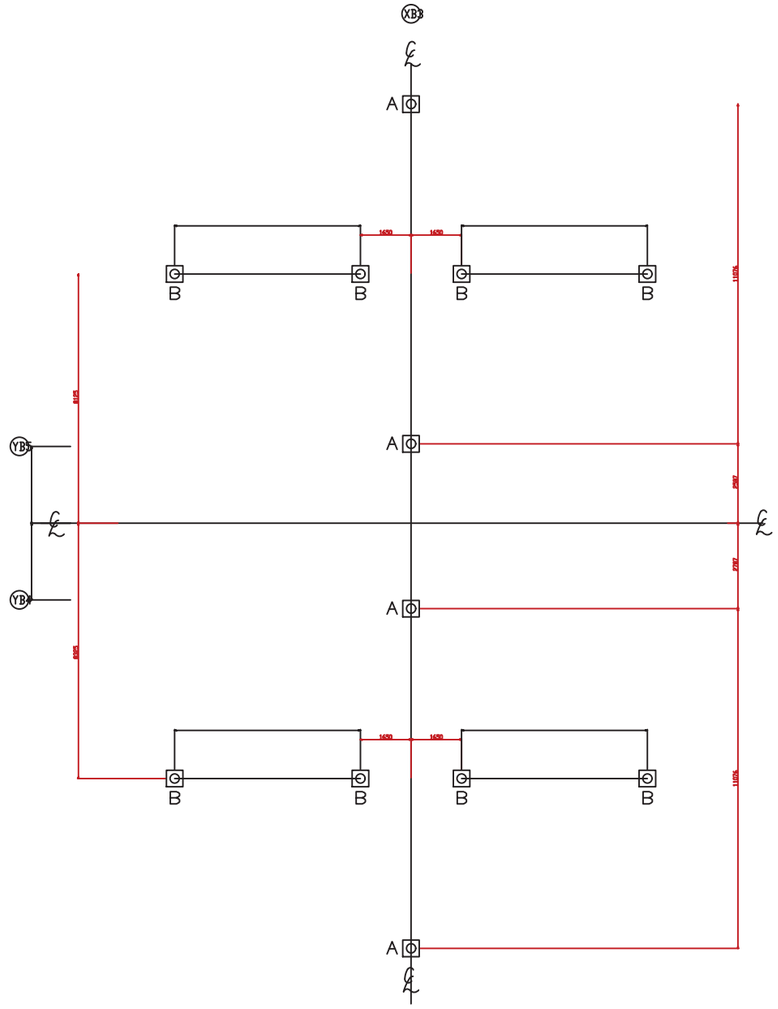
コート配置図 S=1/100

コートライン内訳表

記号	種　別	寸　法	面数	備　考
1	メインバスケットボールコート	28000x15000	1面	実線　ライン幅50mm
2	ミニバスケットボールコート	21000x12000	2面	実線　ライン幅50mm
3	サブバレーボールコート(6人制)	18000x 9000	2面	実線　ライン幅50mm
4	サブバレーボールコート(小学生)	16000x 8000	2面	実線　ライン幅50mm
5	バドミントンコート	13400x 6100	4面	実線　ライン幅40mm

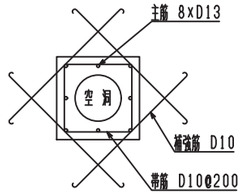
基礎内訳表

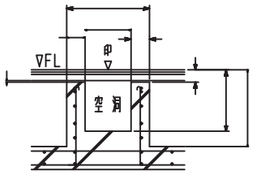
A	バレーボール用基礎	4個
B	バドミントン用基礎	8個
合　計		12個



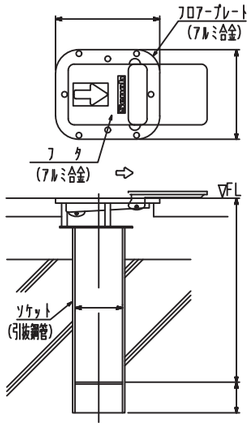
基礎配置図 S=1/100

基礎詳細 S=1/20
体育器具工事外

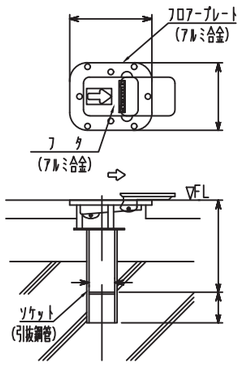




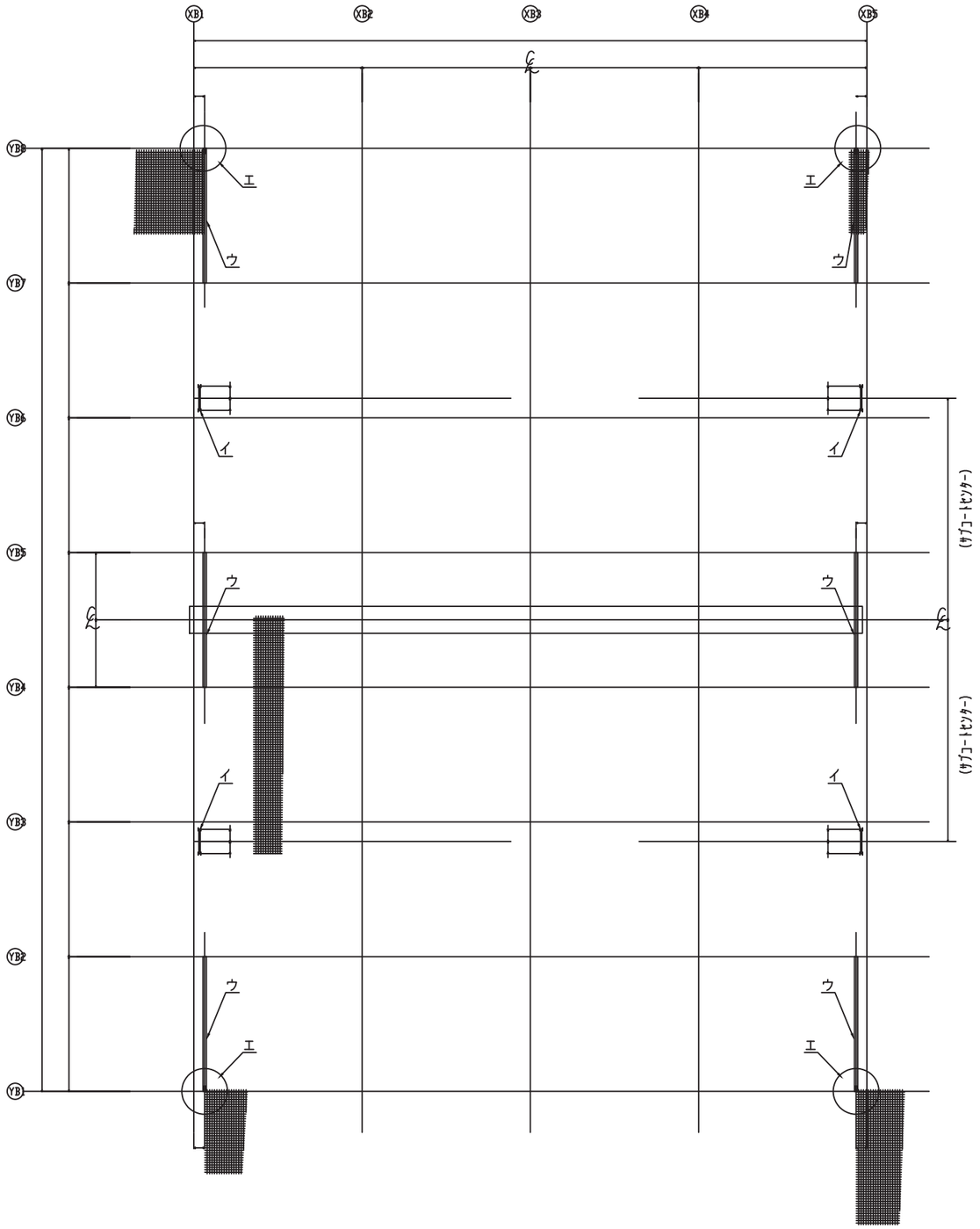
KD014000 床金具AS型φ76用
板張床用 (バレーボール・テニス用) S=1/5



KD054000 床金具AS型φ40用
板張床用 (バドミントン用) S=1/5



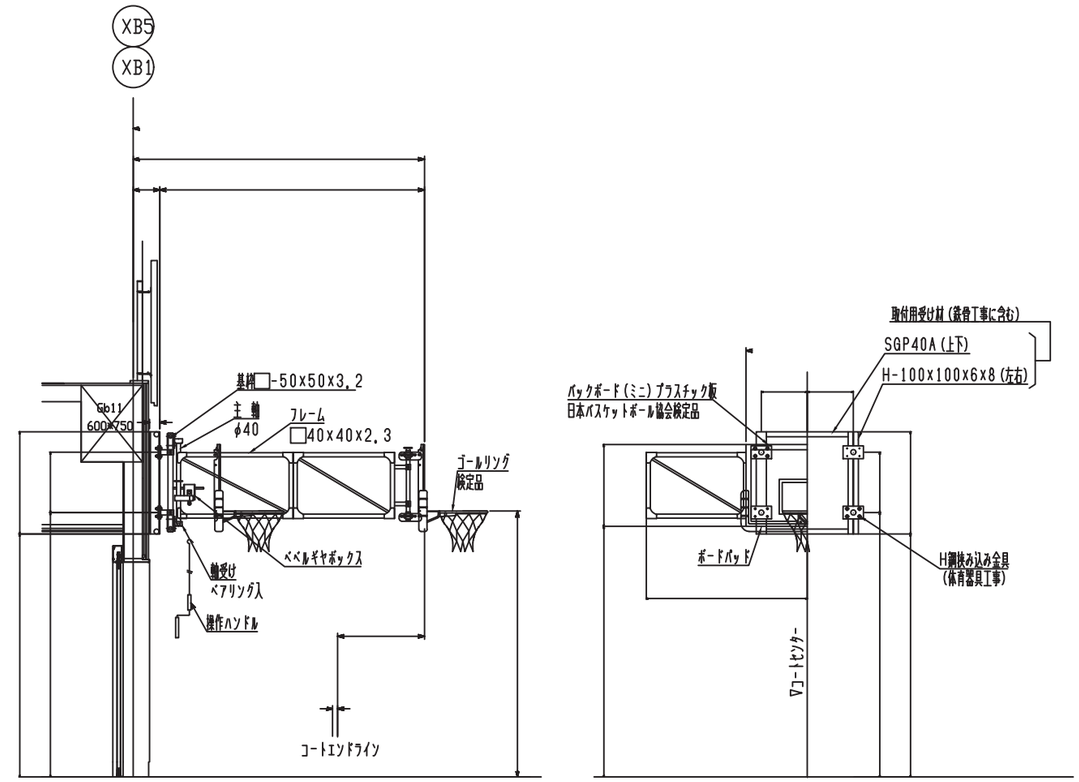
工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	体育器具詳細図(1)　A1(S=1/100) A3(S=1/200)	図面番号	
設計年月日	令和7年2月28日	A-164	
設計者			
発注者	矢板市役所		



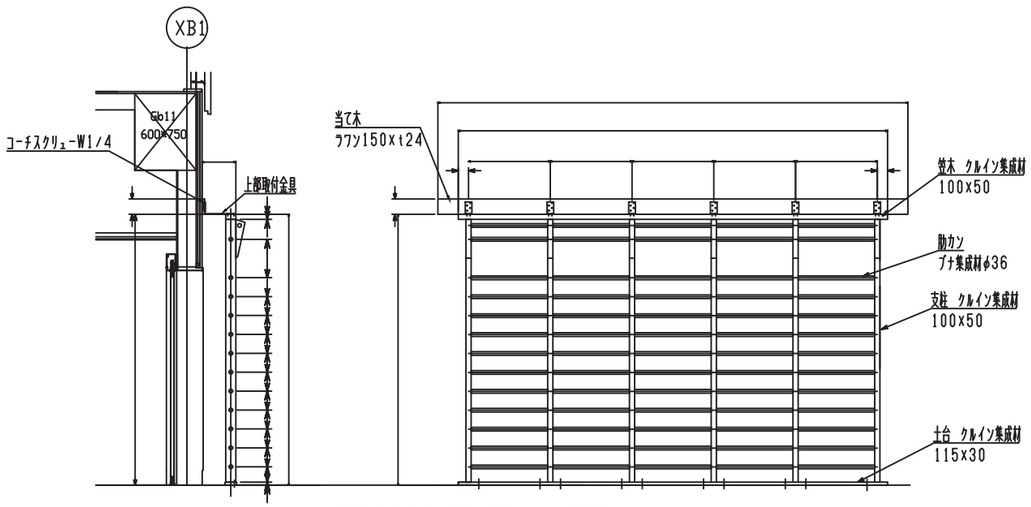
取付用補強材伏図・電気配線図 S=1/100

補強鉄骨の取付位置等詳細は姿図を参照のこと
斜線体育器具取付範囲内は電灯を取付ないこと

イ：折畳バスケット用　H-100x100x6x8（左右）… 4ヶ所
　　SGP40A（上下）
ウ：防球ネット用　H-250x125x6x9 … 6本
エ：防球ネット（長手）用　SGP50A（φ60.5xt3.8） … 4本

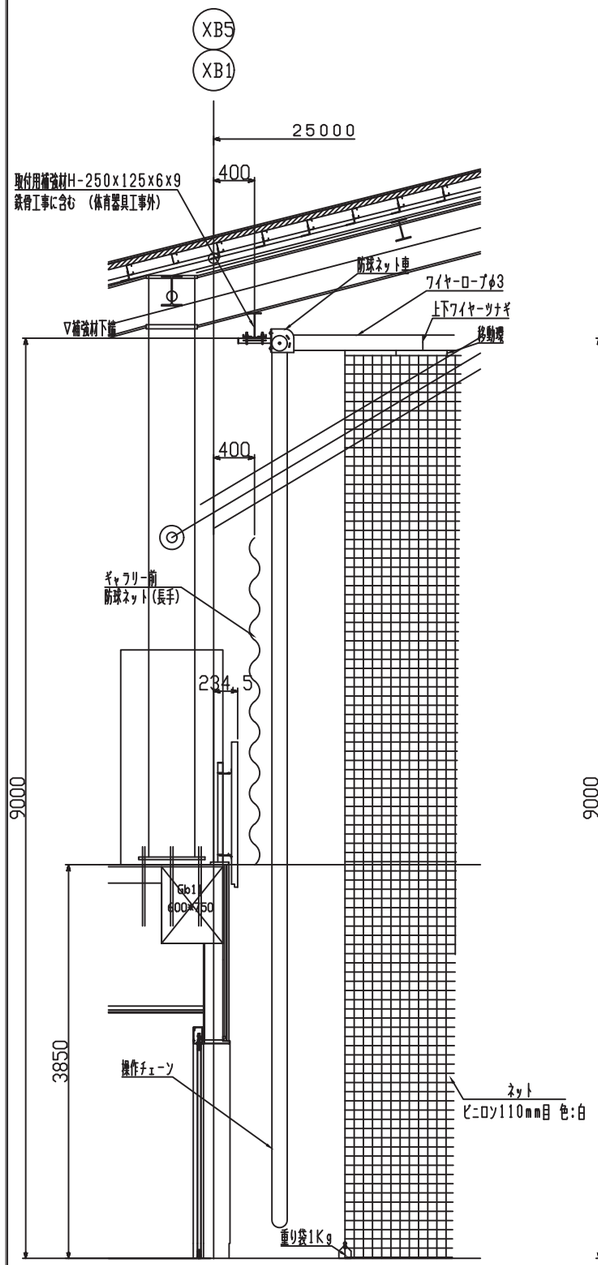


DC112400　折畳バスケットゴール　床ハンドル操作式 S=1/30
（日本バスケットボール協会装置検定品）



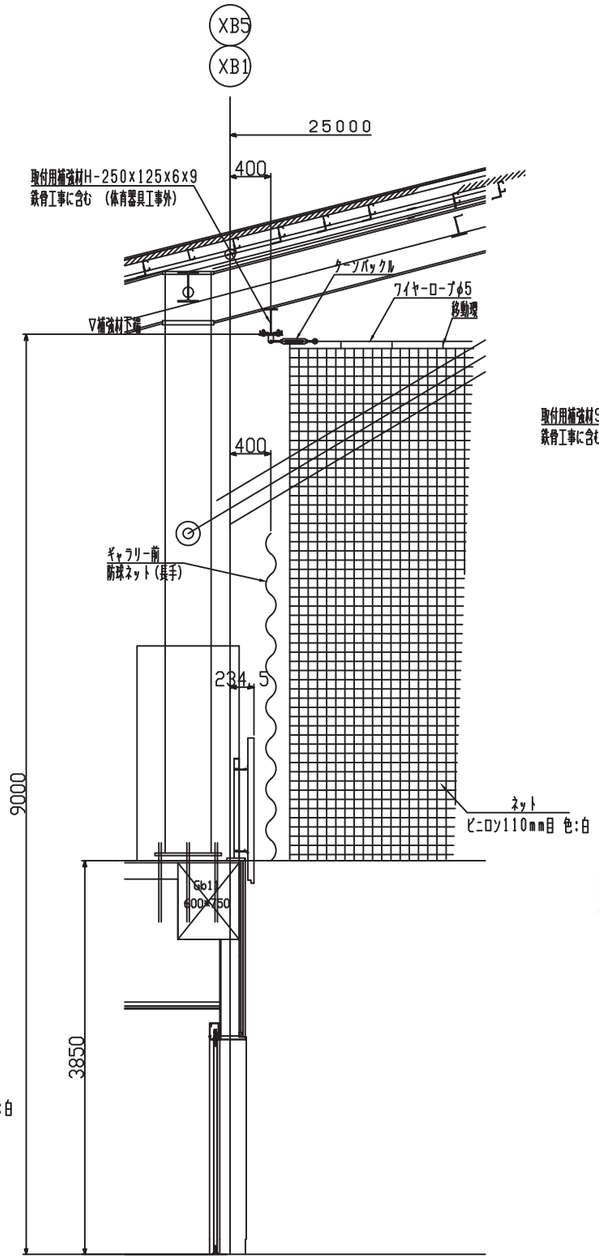
HB011S05　肋木　5欄型 S=1/30

工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	体育器具詳細図(2)　A1(S=1/100) A3(S=1/200)	図面番号	
設計年月日	令和7年2月28日	A-165	
設計者			
発注者	矢板市役所		



HA111000　セパレータネット

片開き チェーン操作式　S=1/30

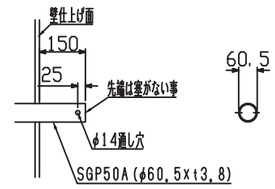


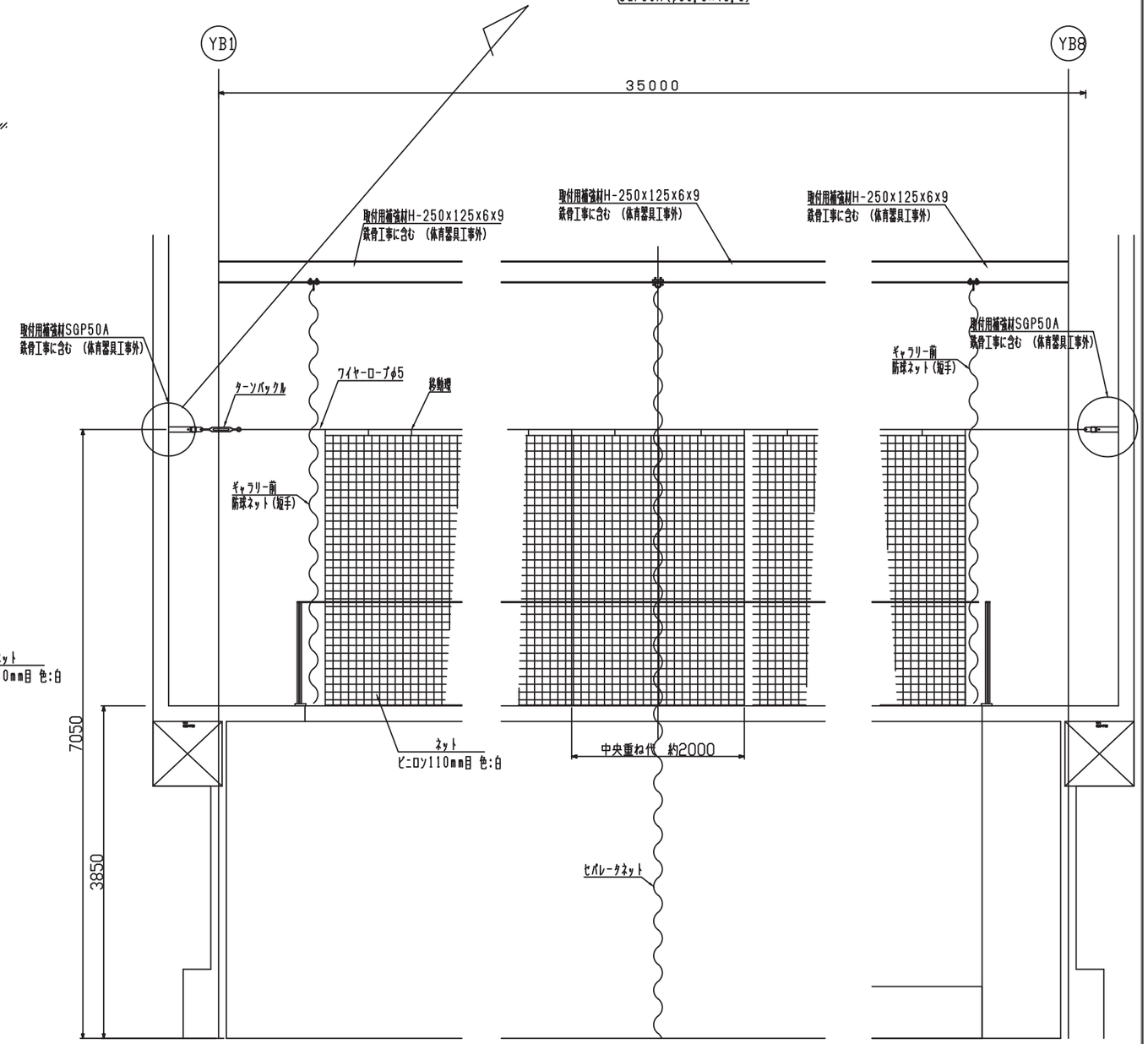
HA311000　ギャラリー前防球ネット（短手）

片開き 手引き式　S=1/30

ギャラリー前防球ネット（長手）用補強材

体育器具工事外　S=1/10

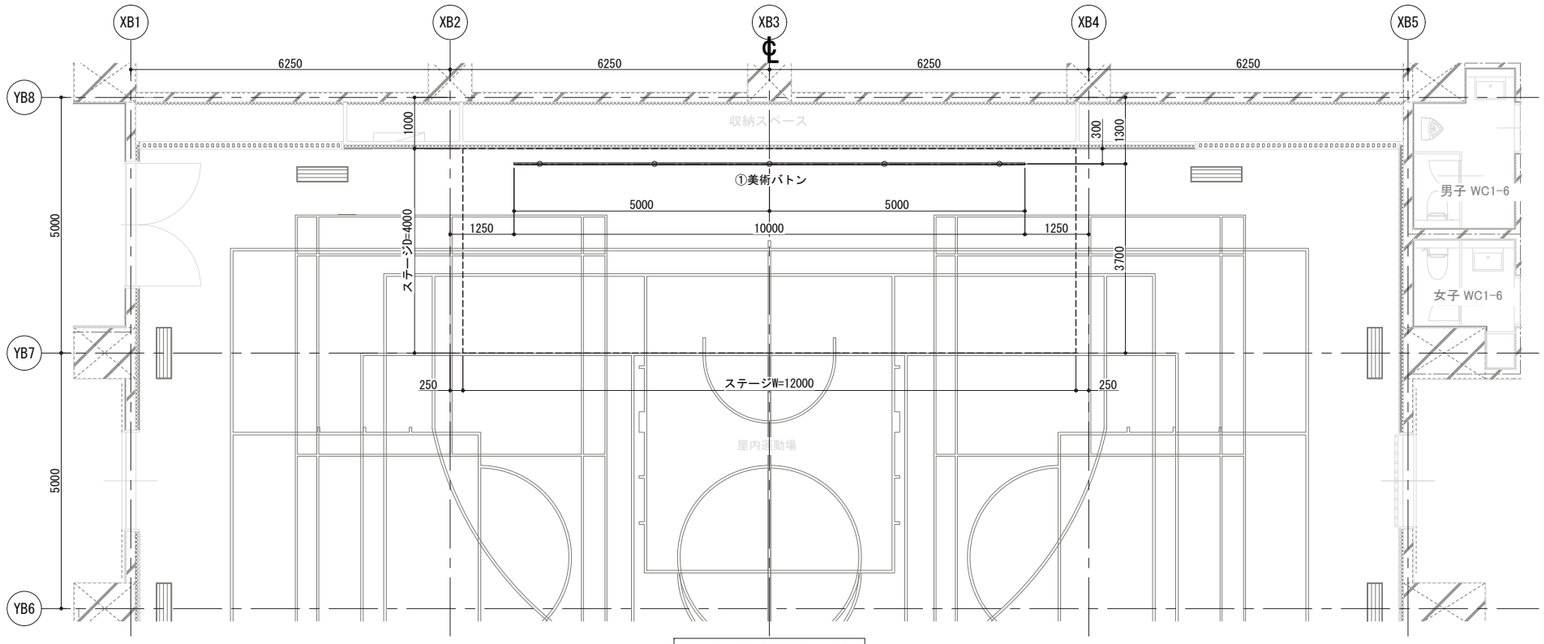




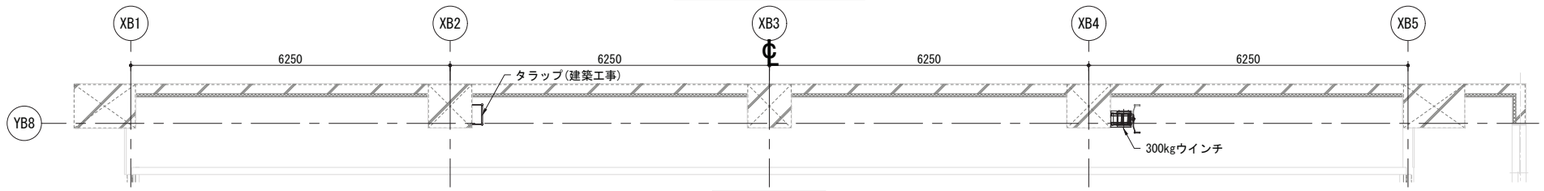
HA331000　ギャラリー前防球ネット（長手）

両開き 手引き式　S=1/30

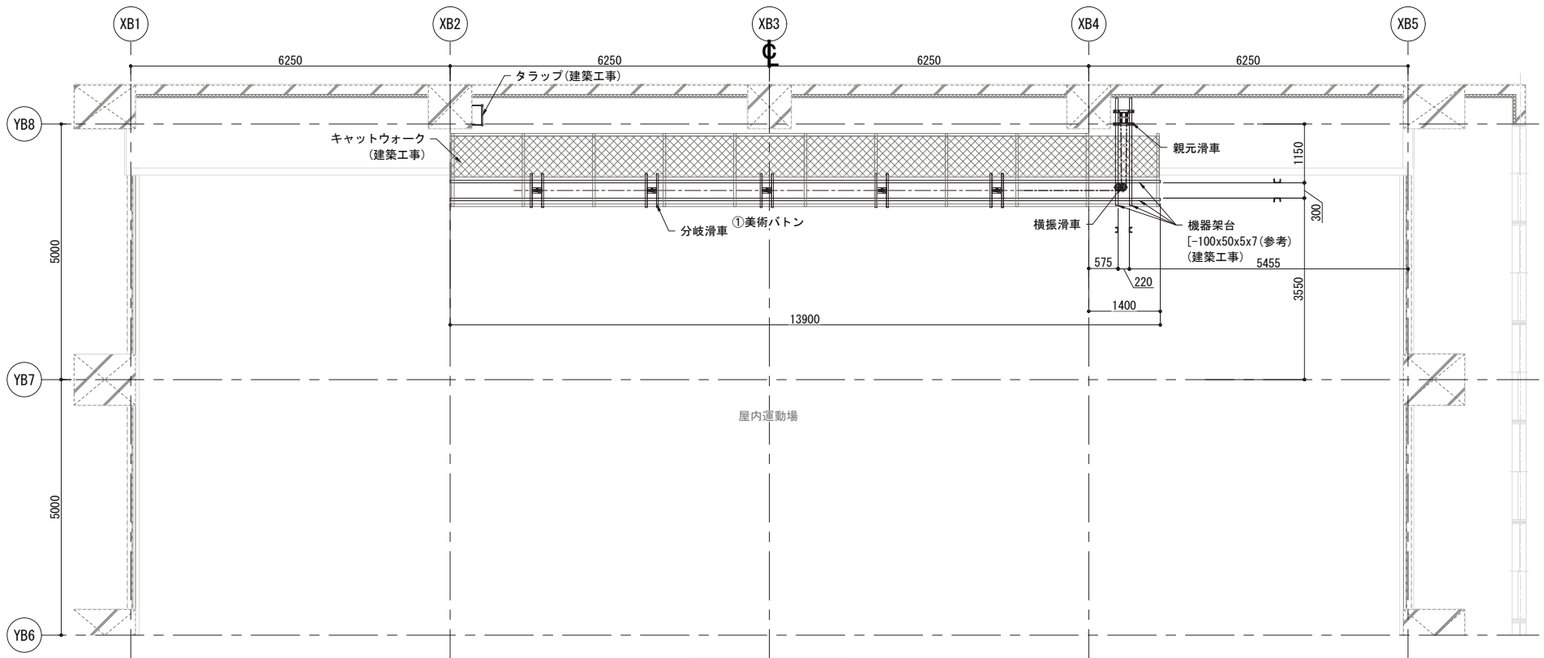
工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	体育器具詳細図(3)	A1(S=1/30) A3(S=1/60)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-166
設計者			
発注者	矢板市役所		



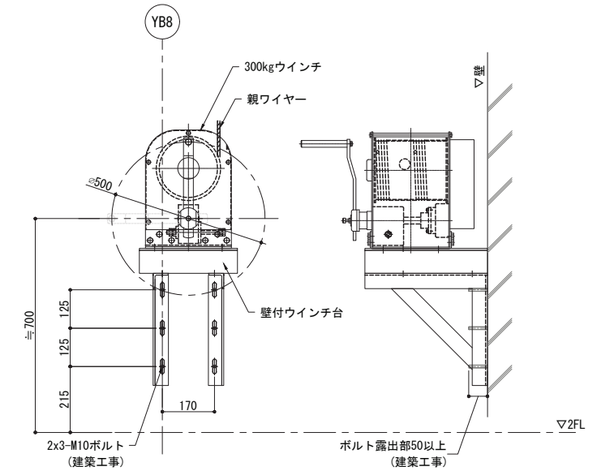
屋内運動場1階平面図 S=1/60



2F平面図 S=1/60



機器配置平面図 S=1/60



ウインチ詳細図　S=1/10

※上下定点停止機能付き
※取付位置は打合せによる
※ウインチ台取付ボルトは建築工事

舞台吊物設備工事特記仕様

1. 工事概要　本設計図書に基づき舞台機構工事及び、これに伴う設備工事を行うものとし、必要な機器･資材及び労務の一切を含むものとする。
2. 施工範囲　前項の装置を入念に据え付けた後、充分な作動試験及び調整を施した上で検収を受け、同時に操作方法並びに安全対策等を詳細に説明の上引渡す。
3. 施工基準　本工事は仕様書並びに設計図に基づき、監督員の指示のもとに施工する。舞台の安全性に留意し法規に準拠するのは勿論のこと、設計図書に明記されていない事項でも安全上必要と思われるものは施工図を作成し、監督員の承諾を受けた後、製作並びに施工する。
4. 保障期間及び保守点検　本設備の保障期間は、引渡し日より1年間とし、保障期間内に生じた製作･施工上の欠陥による故障・破損については速やかに無償修理を行う。
5. 施工･専門工事会社　本工事における舞台機構設備の製作・施工会社は、機械器具設置業について特定建設業許可を受け、本設備と同等程度以上の舞台機構の施工実績を充分に有し、当該業種に係る直近の経営審査事項の総合評定値(P点)が850点以上であるとともにISO9001取得の舞台機構メーカーとする。
6. 本工事に使用する主要資材は、日本工業規格の合格品、又は同等以上のものとする。

特記事項

〔耐震設計･耐震構造〕　地震に対する耐震設計及び耐震構造の考え方は、以下に示す基準を準拠するものとする。
・懸垂物安全指針・同解説(BCJ 2-0055) ・吊物機構安全指針・同解説(JATET M-6030-4)
・劇場等演出空間電気設備指針(JESC E 0002(1999)) ・日本工業規格(JIS)

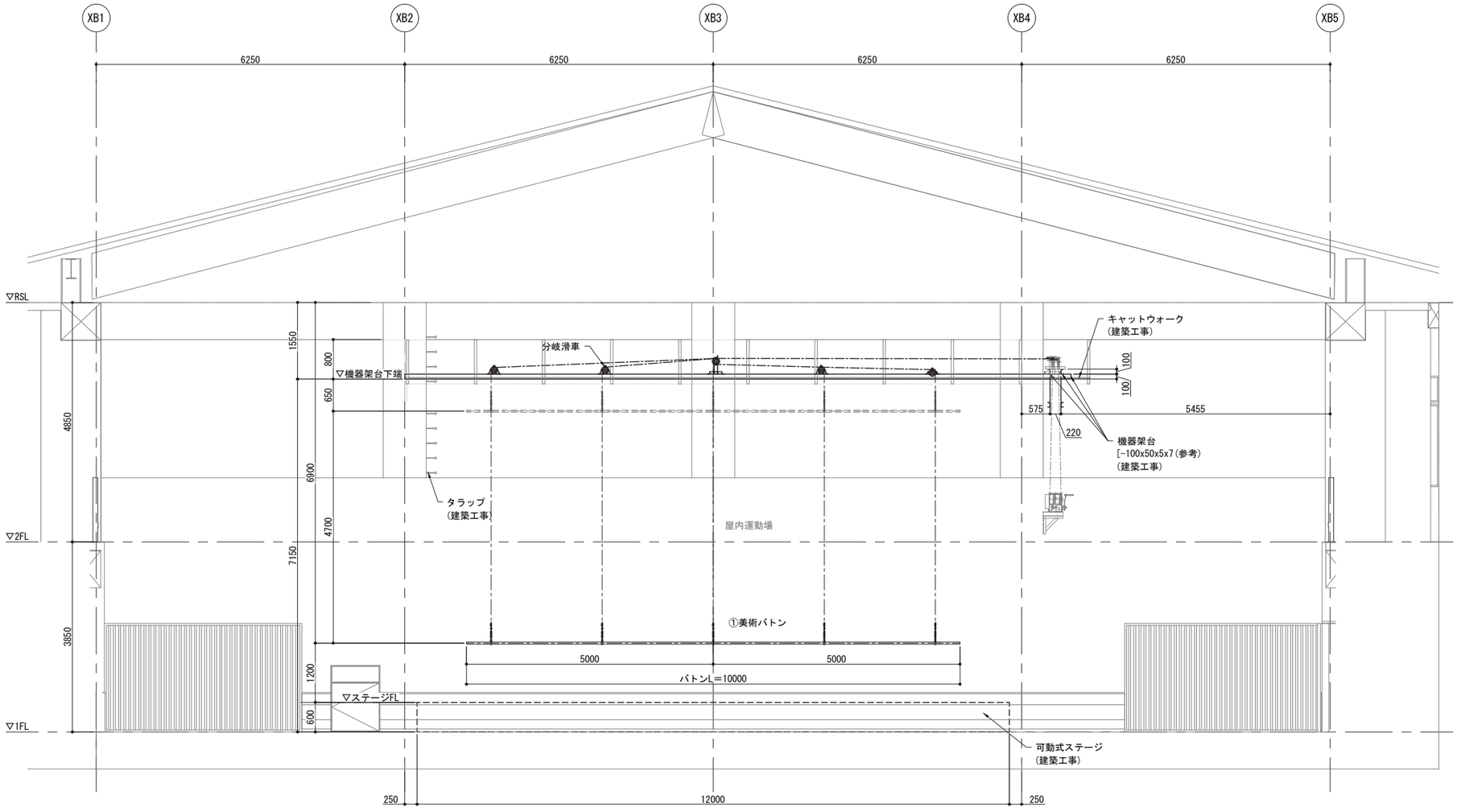
工事内容 ＼ 工事区分	建築主体工事		別途工事
		舞台機構設備工事	
機器架台・キャットウォーク工事	○		
搬入・点検口、タラップ工事	○		
足場及び養生	○		
ウインチ台取付ボルト工事	○		
バトンパイプ・吊金物の製作及び取付工事		○	
ウインチ台及び滑車等製作及び取付工事		○	
※その他記載なき事項は別途工事			○

舞台吊物機構設備仕様

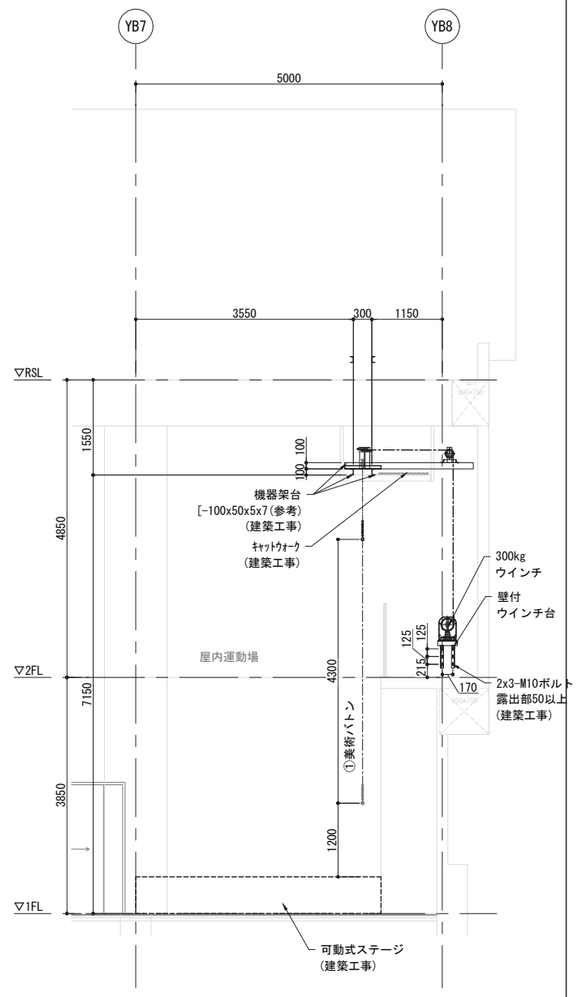
NO	名称	数量	方式	バトン寸法	吊点数	ワイヤ	ウインチ	全重量(kg)			パイプ	備考
								自重	積載量	合計		
1	美術バトン	1式	手動ウインチ昇降式	10000	5	φ4	300kgウインチ	50	100	150	φ42.7	親元2本引き　上下定点停止機能付き

注記)　※自重はバトンパイプ，開閉レール，吊金具，幕等の質量を示す。 ※積載量はバトンパイプ等の全長にわたって吊下げることのできる質量を示す。 ※滑車塗装色はグレー(N-3半艶)とする。　※バトン塗装色は黒(N-1半艶)とする。

工事名称	矢板市立東小学校改築工事
図面名称／縮尺	手動バトン詳細図(1)　ANY ANY
図面番号	A-167
設計年月日	令和7年2月28日
設計者	
発注者	矢板市役所



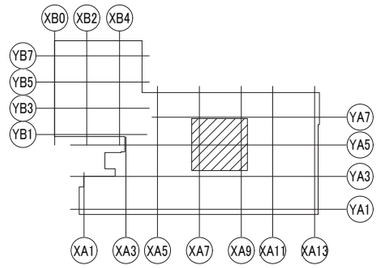
機器配置正面図 S=1/50



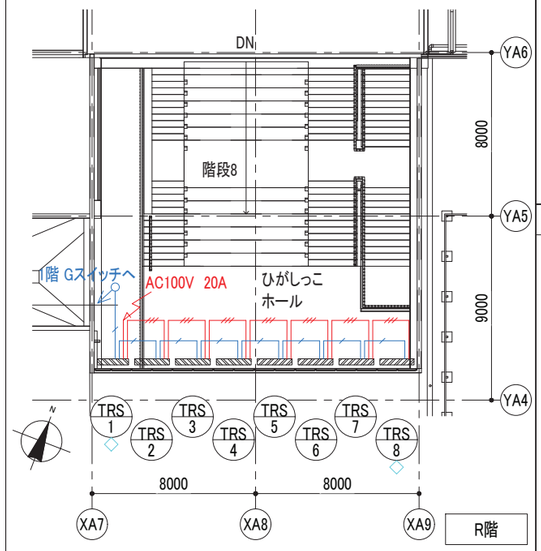
機器配置断面図 S=1/50

工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	手動バトン詳細図(2) 50/100	図面番号	
設計年月日	令和7年2月28日	A-168	
設計者			
発注者	矢板市役所		

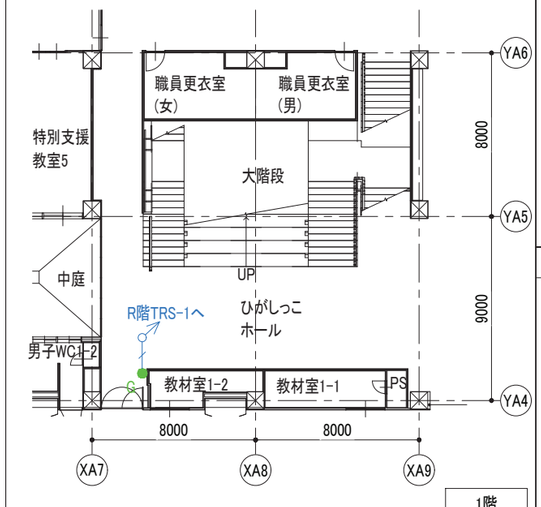
■キープラン



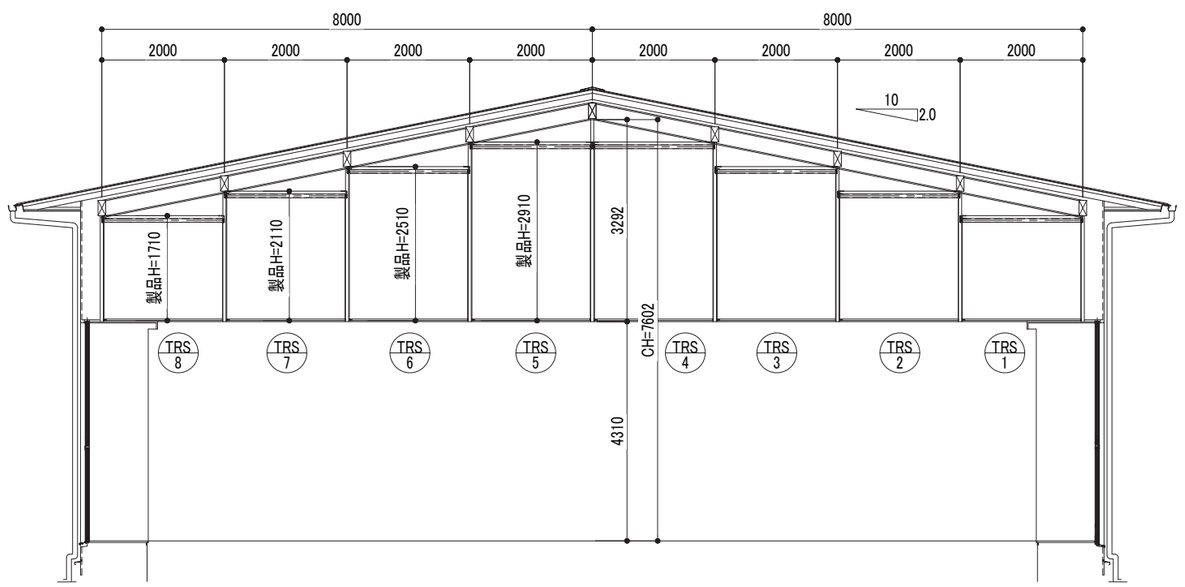
■R階 配置・配線図 S=1/150



■1階 配置・配線図 S=1/150



■内観姿図 S=1/50



■製品仕様表

製品名		ソフィー テクノタイプ
スタイル・仕様等		NICS2仕様 φ60
製品略号		MEMTRS-60
1. 巻取パイプ	パイプ径	60mm
	材質	アルミニウム合金 アルマイトクリアー仕上
2. ウエイトバー	材質	アルミニウム合金 電着塗装もしくは焼付塗装仕上
	色	ホワイト(標準)、アンバー、ブラック、ライトグレイ
3. ブラケット	材質	スチール 焼付塗装仕上
	色	ホワイト(標準)、ブラック
4. コントローラーAC3	材質	プラスチック
	色	ライトグレイ

モーター部仕様	A	コントローラーAC3仕様 ※モーター部電源供給含む	
機種名	5305EN3		
電源電圧	AC100V 50/60Hz	電源電圧	AC100V ±5%
定格電流	1.05 A	電流	約1.4 A/約1.2 A
定格回転数	25/32 rpm	重量	0.4 kg
定格トルク	5 Nm	待機時電力	約 1.0 W(スイッチ含まず)
定格時間	約5分	定格消費電力	約105 W

項目	計算式
製品重量 [kg]	(製品W[m] × 2.0) + 3.5 + (面積[m²] × 生地単重[kg/m²]) + 0.8

※製品間、壁との隙間、下部面台との隙間は現場実寸等により変化します。

■凡例

TRS	電動ロールスクリーン(MEMTRS-60)
	AC100V 1.5A／台
	生地:未定
	電源線:VVF 1.6-3CもしくはVVF 2.0-3C(配線距離に応じる)
	(ジョイントボックス～ジョイントボックス間)
	通信線:UTP-CAT5E
	(ロールスクリーン～ロールスクリーン間)※配線距離:1000m以内
	(ロールスクリーン～スイッチ間) ※配線距離:25m以内
G	スイッチ
	グループコントローラー
	電源
	AC100V 20A(ブラインド専用回路とする)
	終端抵抗

■工事区分表

項 目		建築工事 建築	建築工事 ブラインド	電気工事
1	ブラインドボックスの設置	○		
2	ブラインドボックス配線孔	○		
3	スイッチ壁面開口	○		
4	スイッチ裏アウトレットボックスの設置			○
5	電源(AC100V)の供給			○
6	電源線の配管・配線(区画貫通含む)			○
7	通信線の配管・配線(区画貫通含む)			○
8	ロールスクリーンの設置・結線・調整		○	
9	スイッチの設置・結線・調整		○	
10	ジャンクションボックスの設置		○	

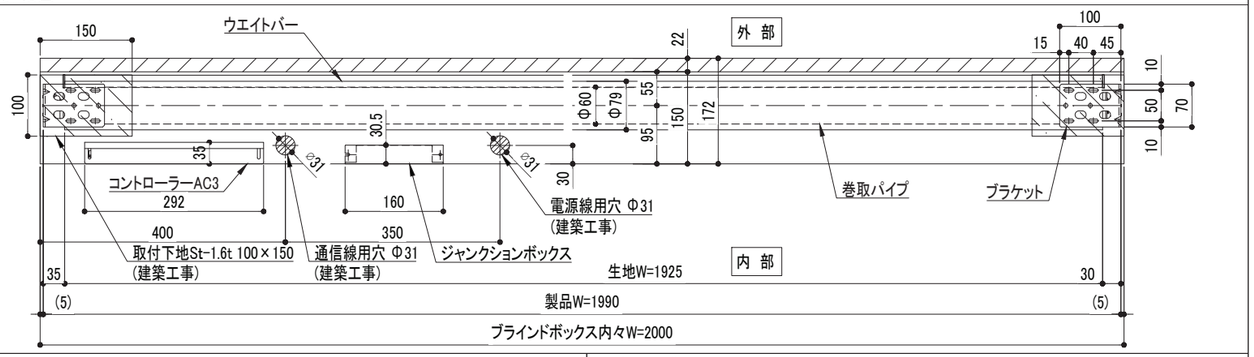
■製品リスト

電動ロールスクリーン

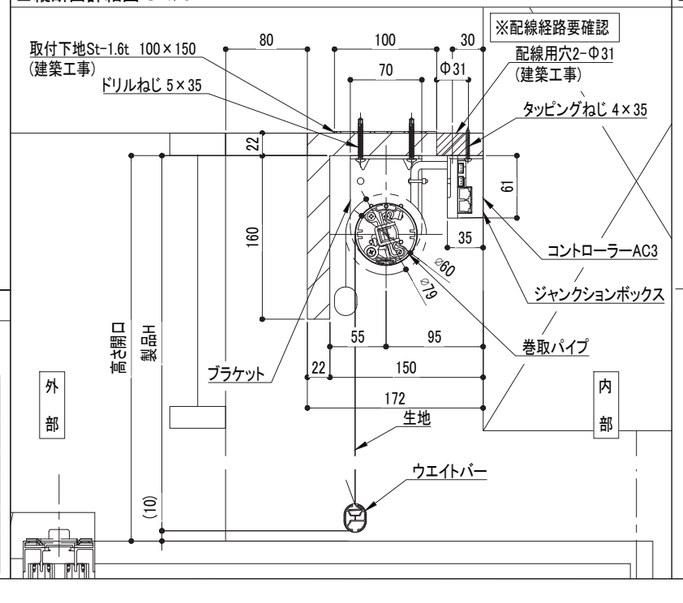
ソフィー テクノタイプ NICS2仕様 (MEMTRS-60) 同等品

階	部屋	製品番号	製品W	製品H	数量
R階	ひがしっこホール	TRS-1, 8	1990	1710	2
		TRS-2, 7	〃	2110	2
		TRS-3, 6	〃	2510	2
		TRS-4, 5	〃	2910	2
				合計	8

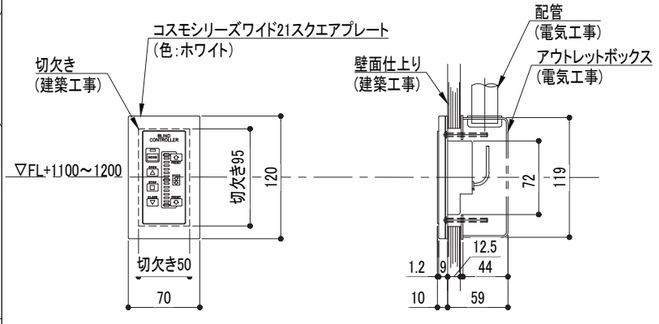
■横断面詳細図 S=1/5



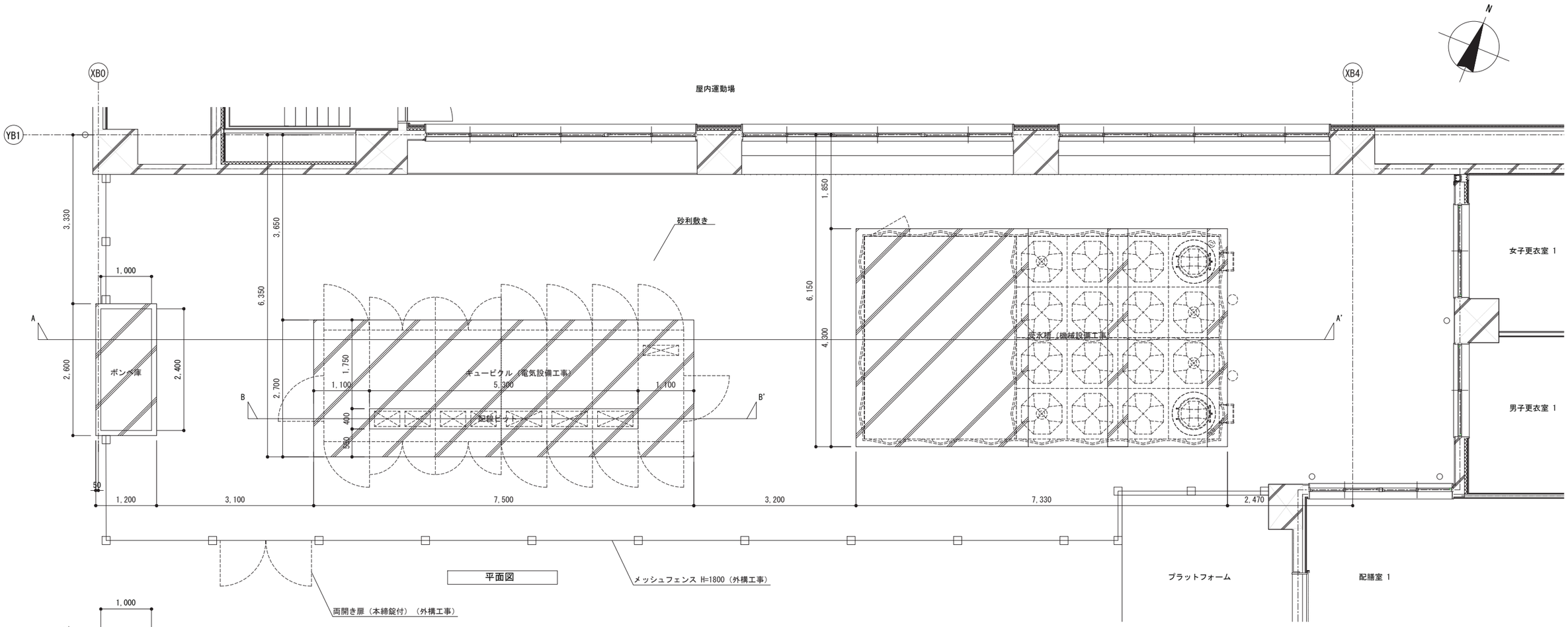
■縦断面詳細図 S=1/3



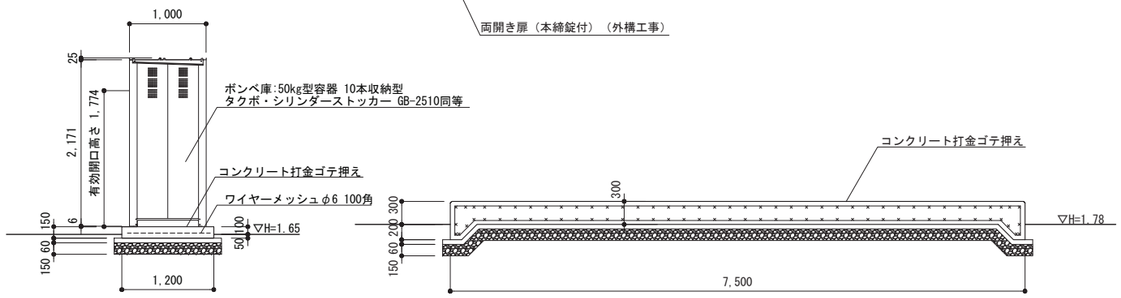
■グループコントローラー外形図 S=1/3



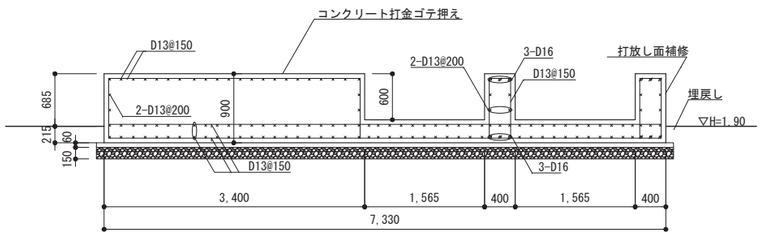
工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	電動ロールスクリーン詳細図 A1(S=1/5) A3(S=1/10)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-169
設計者		
発注者	矢板市役所	

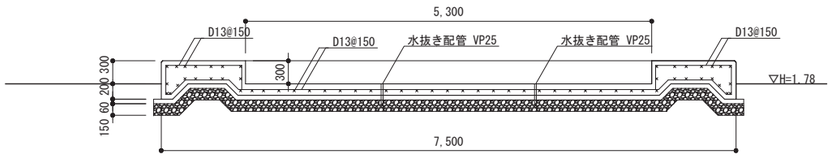


平面図



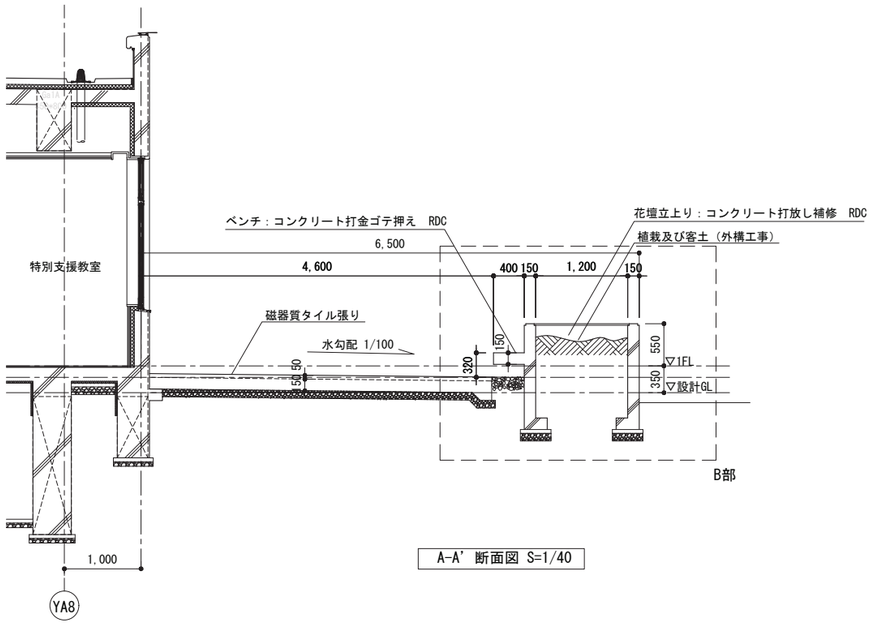
A-A' 断面図



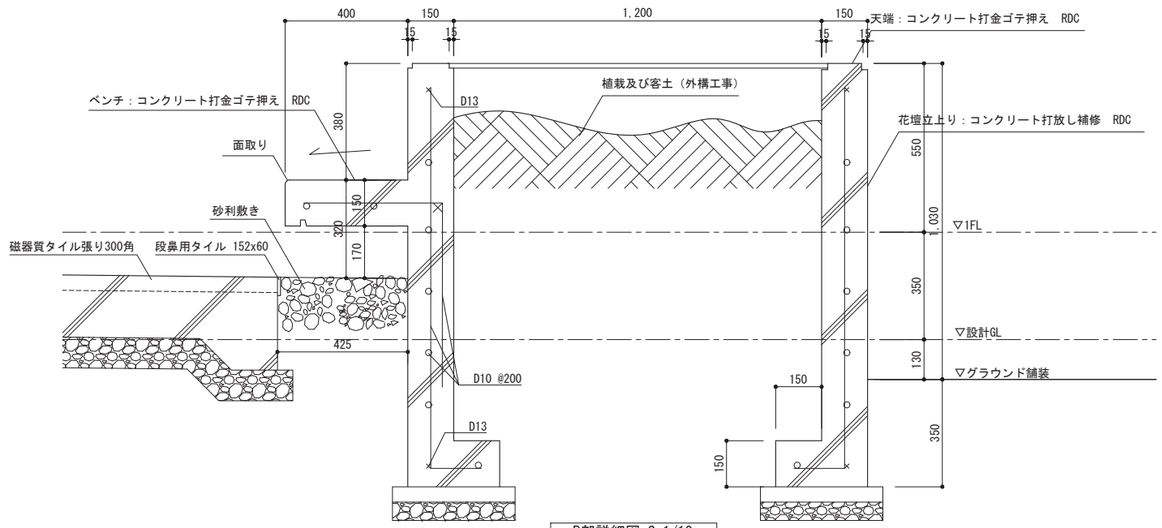


B-B' 断面図

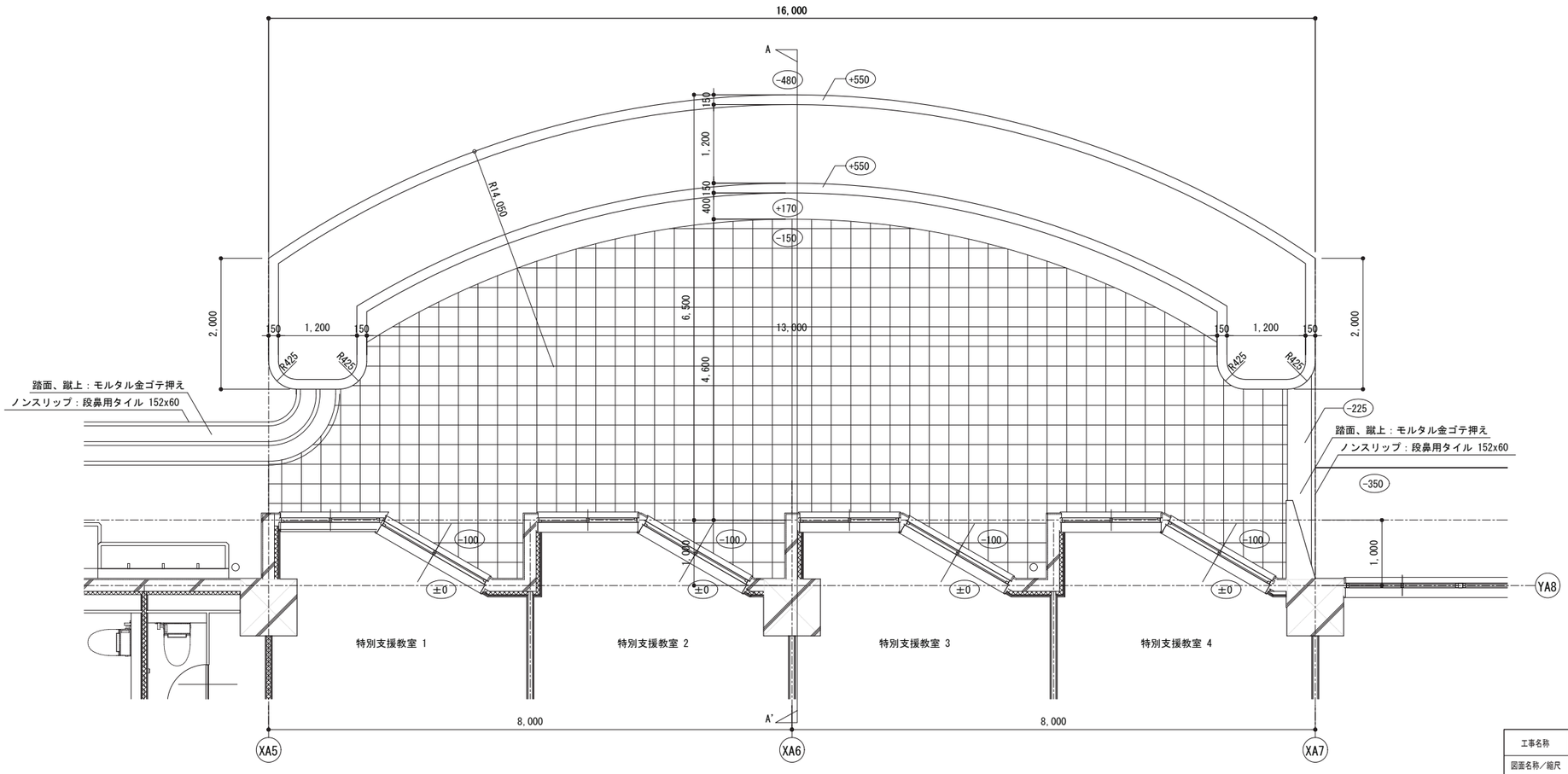
工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	設備基礎詳細図	A1(S=1/40) A3(S=1/80)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-170
設計者			
発注者	矢板市役所		



A-A' 断面図 S=1/40



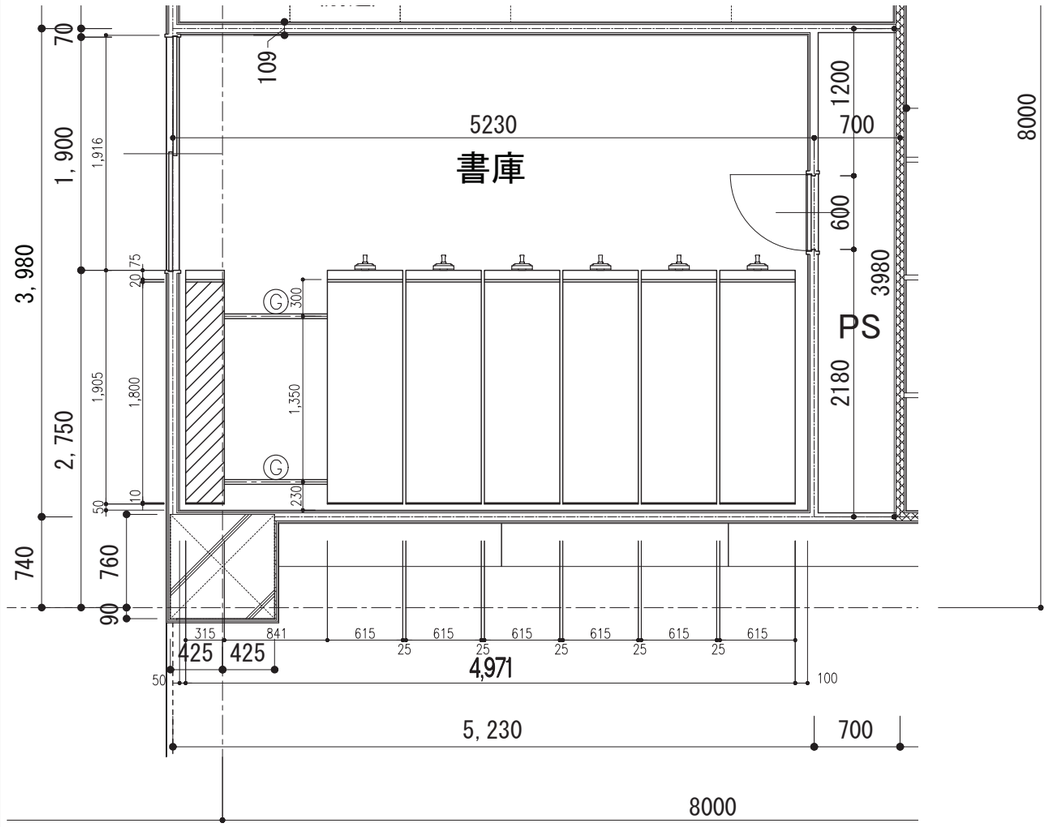
B部詳細図 S=1/10



平面図 S=1/40

（別途外構工事）

工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	北側花壇詳細図　A1(S=1/10・40)　A3(S=1/20・80)	図面番号	
設計年月日	令和7年2月28日	A-171	
設計者			
発注者	矢板市役所		



YA5

XA10

平面図　S=1/50

※通路巾の公差は $^{0}_{-40}$ mm

1階 書庫

数量表 （基本連W1,760）

型　式	台数	延段数 W1,760	ファイルメーター (1.716fm/段)
1連単式　可動棚　5段	6	30	
1連単式　固定棚　5段	1	5	
合　計	7	35	60.06

＜特記事項＞

- 積載物……書籍
- 積載質量……120kg/枚 (D615)
  60 kg/枚 (D315)
- 棚板最大積載質量‥150kg/枚
- レール方式……モルタル埋め込み方式　深さ35mm

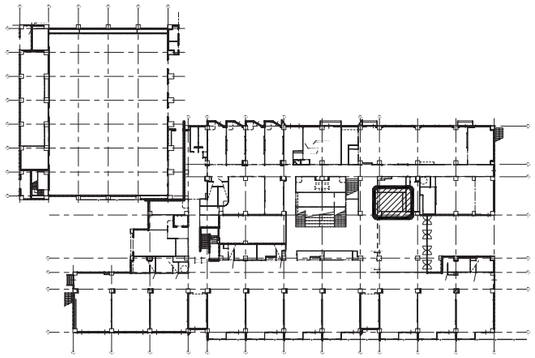
- 走行台車に軽量ラック（M150 W1,760×D595・D295×H2,100）を搭載
- 正面側板上部なし
- 背面側板なし

凡　例

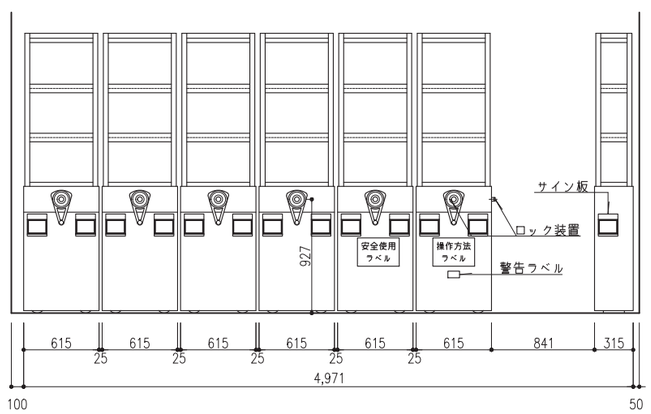
固　定　棚

可　動　棚

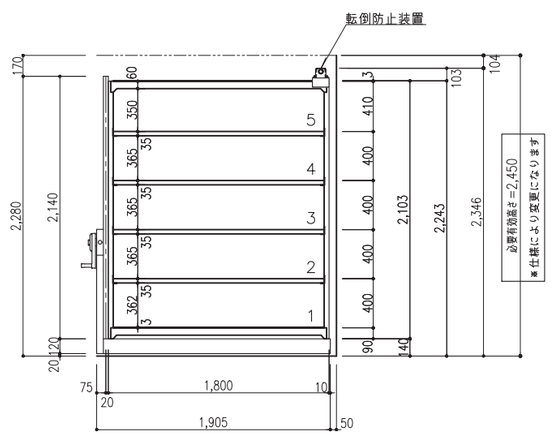
Ⓖ　ガイドレール



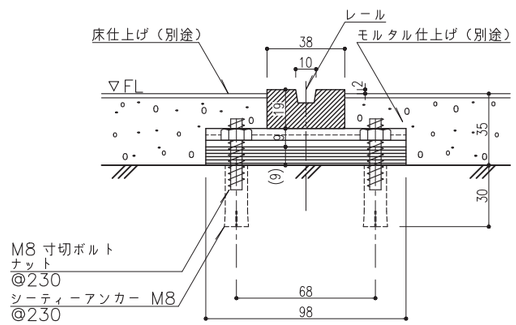
＜キープラン＞



正面図　S=1/50



側面図　S=1/50

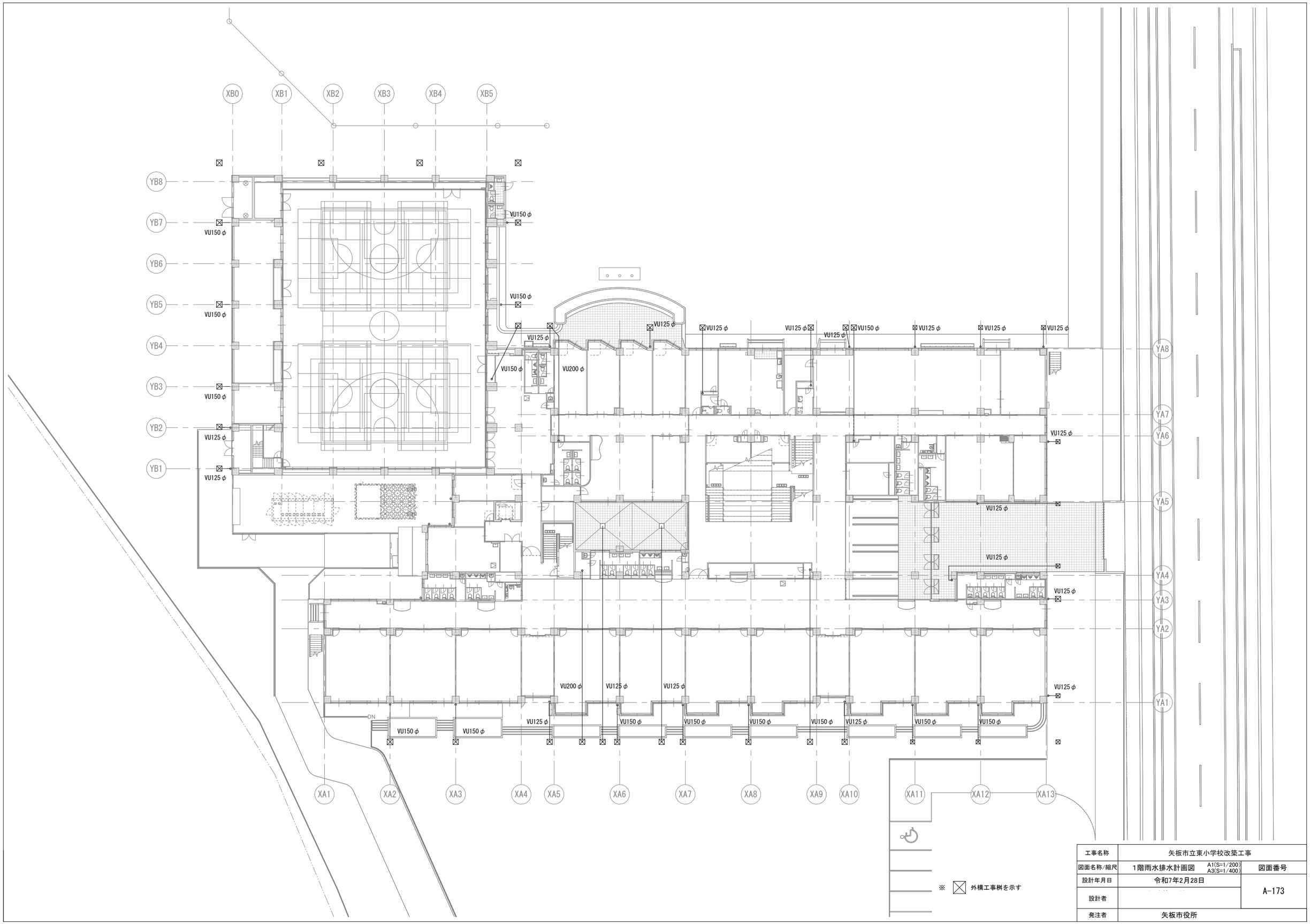


Ⓖガイドレール

レール断面図　S=1/3

※ボルトが変更になる場合があります
レール周床仕上面は 図面寸法より高くならないよう打設願います

工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称/縮尺	移動書架詳細図	A1(S=1/25) A3(S=1/50)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日		A-172
設計者			
発注者	矢板市役所		



工事名称	矢板市立東小学校改築工事
図面名称/縮尺	1階雨水排水計画図 A1(S=1/200) A3(S=1/400)
図面番号	A-173
設計年月日	令和7年2月28日
設計者	
発注者	矢板市役所

市道　東町11号線
法第42条1項1号道路

9.100
4.500
18.100
（道路幅員）

（新設校舎）
設計GL＝1.95
1FL＝2.3

便所

現場事務所スペース

3.400
（道路幅員）

凡例
：仮囲い H=3,000
：パネルガード W=5,400
：鉄板敷 1,500×6,000 ｱ22

工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	仮設計画図（参考図）　A1(S=1/250) A3(S=1/500)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-174
設計者		
発注者	矢板市役所	

市道　東町11号線
法第42条1項1号道路

（道路幅員）9.100 / 4.500 / 18.100

ナイター照明既存のまま

ナイター照明撤去

小屋撤去

ナイター照明撤去

U字溝Bベンチ撤:4m

ナイター照明点灯盤撤去

変電設備+フェンス撤去
H=1.6m：10.8m

プレハブ倉庫+フェンス撤去
H=1.6m：15.4m

バックネット裏小屋撤去

バックネット撤去

樹木撤去
直径：0.15m
樹高：3.0m
枝幅：6.0m

樹木撤去：3本

ナイター照明撤去

小屋撤去

U字溝Ａ撤去：24.8m

看板撤去

ナイター照明撤去

既存フェンス撤去

KBM（0.00）

（新設校舎）
設計GL＝1.95
1FL＝2.3

既存フェンス撤去

U字溝Ａ撤去：24.2m

植栽撤去　低木

植栽撤去　低木

U字溝Ａ撤去：9.2m

U字側溝撤去
W360×H360：14.0m

U字溝Ａ撤去
：22.9m

ナイター照明撤去

U字溝Ａ撤去：24.9m

ナイター照明撤去

ナイター照明撤去

樹木撤去
直径：0.8m
樹高：16.0m
枝幅：8.0m

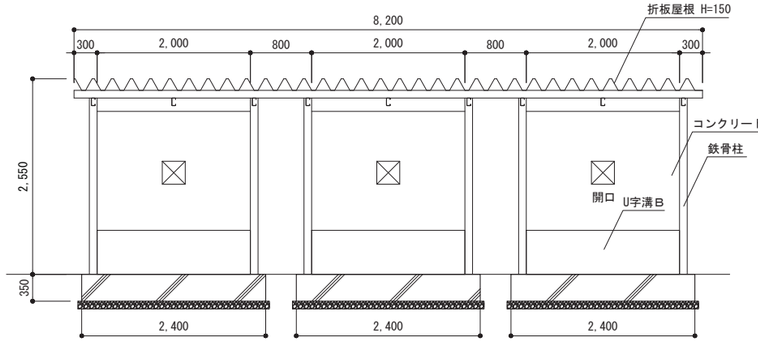
市道　末広町・東町2号線
法第42条2項道路

※基礎等含め全て撤去し、整地を行うこと

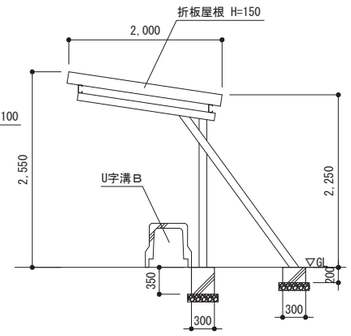
【凡　例】

*.**　：現況レベルを示す
：道路境界線を示す
：撤去を示す
桝　：現況　桝を示す
下　：現況　マンホール（下水）を示す
水　：現況　マンホール（水道）を示す
E　：現況　マンホール（電気）を示す
M　：現況　マンホール（未分類）を示す

工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	撤去図　A1(S=1/250) A3(S=1/500)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-175
設計者		
発注者	矢板市役所	

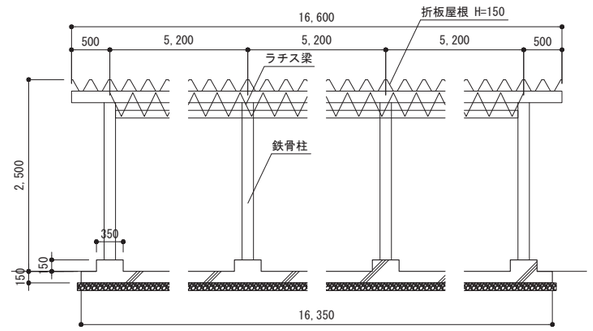


小屋立面図 S=1/40　×2カ所

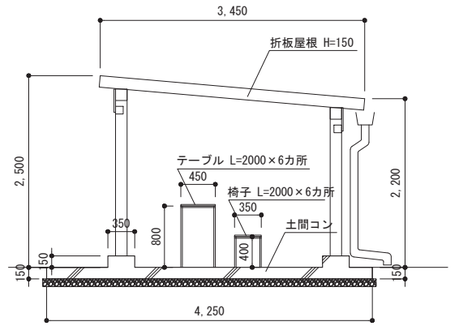


小屋断面図 S=1/40

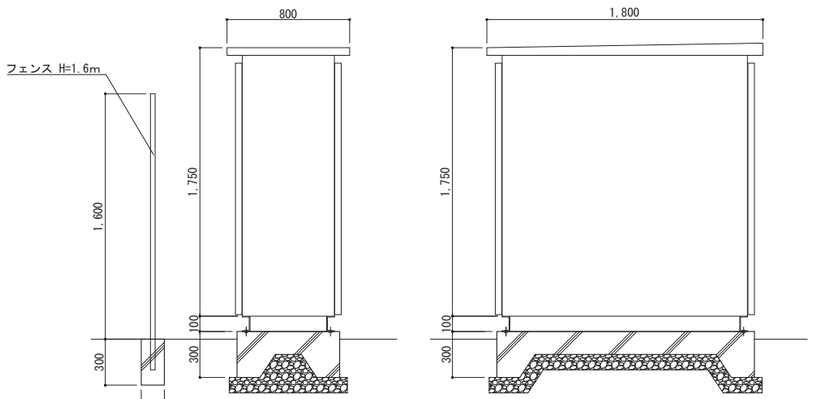
看板 S=1/20



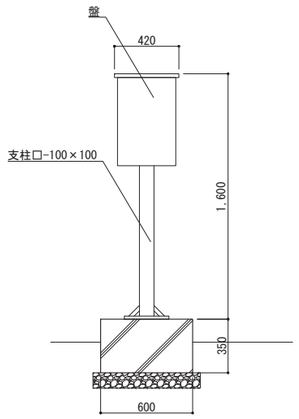
バックネット裏 小屋立面図 S=1/40



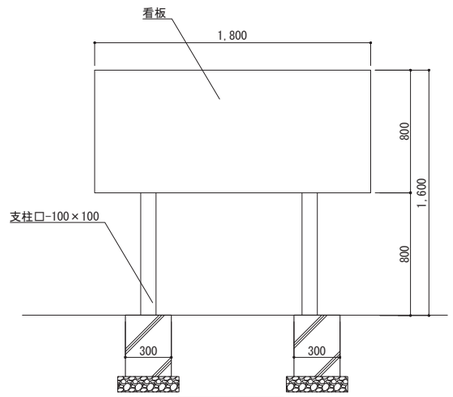
バックネット裏 小屋断面図 S=1/40



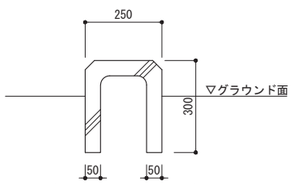
変電設備 S=1/20



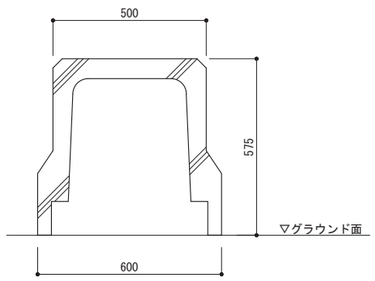
ナイター照明点灯盤 S=1/20



看板 S=1/20



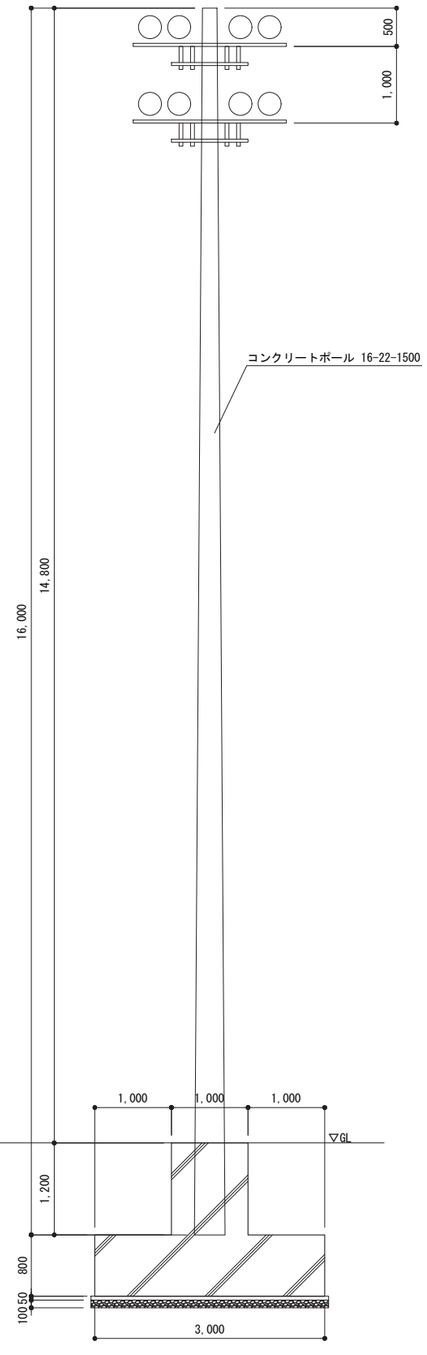
U字溝A S=1/10



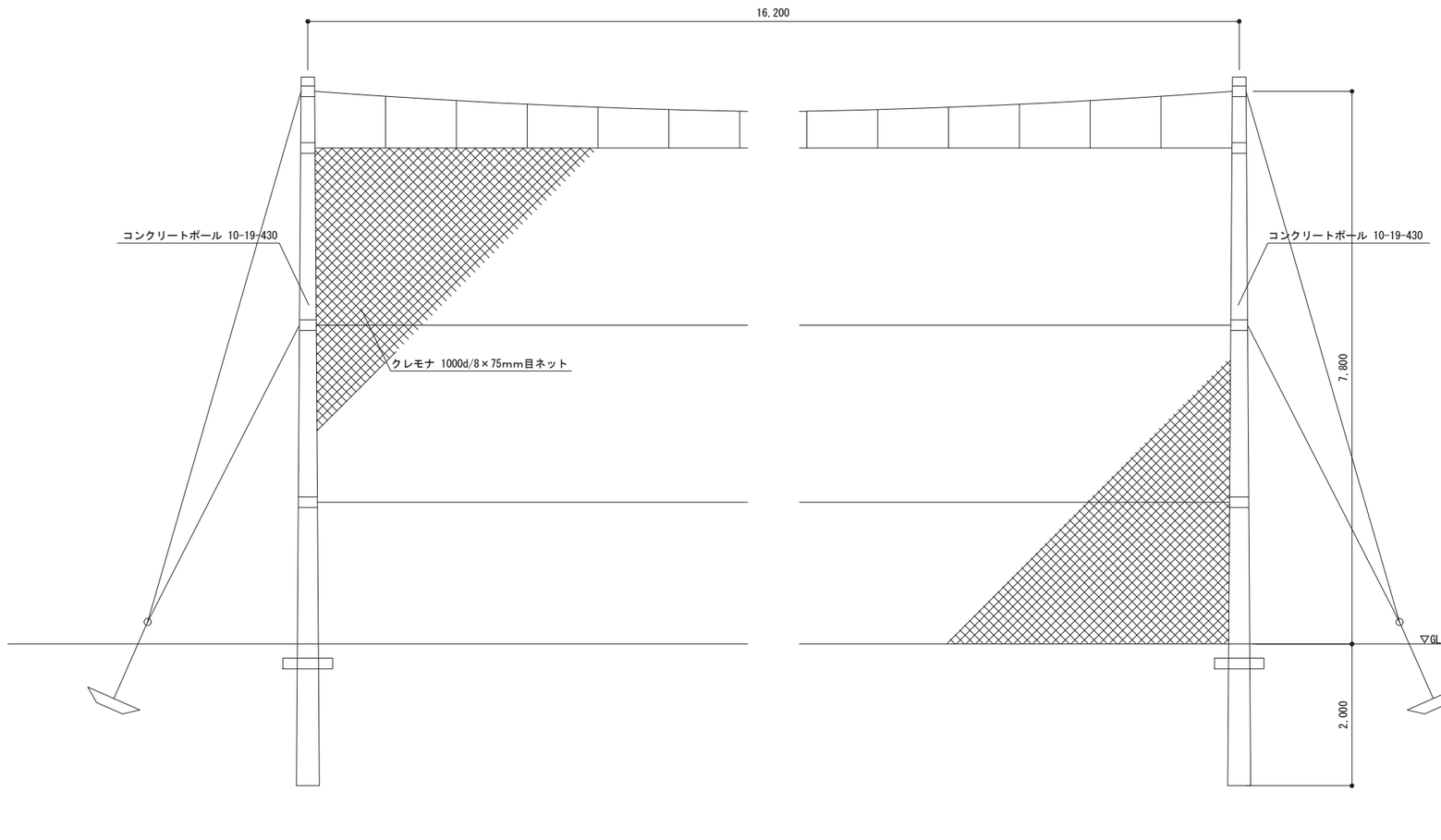
U字溝B S=1/10

※基礎等含め全て撤去し、整地を行うこと

工事名称	矢板市立東小学校改築工事	
図面名称／縮尺	撤去詳細図（1）　A1(ANY) A3(ANY)	図面番号
設計年月日	令和7年2月28日	A-176
設計者		
発注者	矢板市役所	



ナイター照明　×7カ所



バックネット

※基礎等含め全て撤去し、整地を行うこと

工事名称	矢板市立東小学校改築工事		
図面名称／縮尺	撤去詳細図（2）　A1(S=1/40) A3(S=1/80)	図面番号	
設計年月日	令和7年2月28日	A-177	
設計者			
発注者	矢板市役所		